

令和 3 年 度

主要施策実績報告書

兵 庫 県 三 木 市

この報告書は、地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和3年度決算の各部門における主要な施策の成果について議会に報告するものである。

凡 例

- 1 この報告書は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事務事業の実績を示すものである。
- 2 現在期日のないものは、すべて令和4年3月31日現在による。

目 次

市財政の状況

1 決算の概要	1
2 令和3年度一般会計歳入・歳出決算額内訳	7
3 繰越額等の状況	9
4 公営企業（法適）等に対する繰出し等の状況	10
5 公営企業（法非適）等に対する繰出し等の状況	10
6 地方債現在高の状況	11
7 債務負担行為の状況	12
8 財政指標（普通会計）	13
9 健全化判断比率及び資金不足比率	13

部門別事務事業実績

1 総合政策部	
(1) 企画政策課	14
(2) 縁 結 び 課	25
(3) 秘書広報課	34
(4) 危機管理課	38
2 総 務 部	
(1) 総 務 課	43
(2) 市史編さん室	52
(3) 財 政 課	56
(4) 経営管理課	69
(5) 税 務 課	71
(6) 債権管理課	79
3 市民生活部	
(1) 市民協働課	80
(2) 人権推進課	89
(3) 市 民 課	105
(4) 生活環境課	111
(5) 環 境 課	125
4 健康福祉部	
(1) 福 祉 課	133
(2) 高齢者福祉センター	142
(3) 障害福祉課	144
(4) 子育て支援課	157
(5) 健康増進課	170
(6) ワクチン接種対策室	182
(7) 医療保険課	190
(8) 介護保険課	195

5	産業振興部	
(1)	商工振興課	210
(2)	観光振興課	222
(3)	ゴルフのまち推進課	228
(4)	農業振興課	231
6	都市整備部	
(1)	道路河川課	242
(2)	プロジェクト推進課	260
(3)	都市政策課	262
(ア)	三木山総合公園	270
(イ)	吉川総合公園	272
(4)	交通政策課	273
(5)	建築住宅課	279
7	上下水道部下水道課	289
8	会計室	290
9	消防本部	292
10	議会事務局	305
11	選挙管理委員会	315
12	監査委員	320
13	公平委員会	321
14	固定資産評価審査委員会	322
15	農業委員会	323
16	教育委員会 教育総務部	
(1)	教育総務課	325
(2)	教育施設課	330
(3)	生涯学習課	336
(ア)	公民館	341
(イ)	図書館	358
(4)	文化・スポーツ課	381
(ア)	市民体育館等	394
(イ)	堀光美術館	395
(ウ)	みき歴史資料館	398
(エ)	文化会館	401
17	教育委員会 教育振興部	
(1)	学校教育課	403
(ア)	教育センター	409
(イ)	青少年センター	414
(2)	学校再編室	418
(3)	教育・保育課	421
(ア)	就学前施設	433

市 財 政 の 状 況

1 決算の概要

令和3年度三木市一般会計決算規模

歳入総額 375 億 755 万 3 千円（前年度 415 億 5,533 万 4 千円）

歳出総額 365 億 1,427 万 5 千円（前年度 412 億 7,939 万 1 千円）

決算規模は、前年度に比べ、歳入で 40 億 4,778 万 1 千円（△9.7%）、歳出で 47 億 6,511 万 6 千円（△11.5%）それぞれ大きく減額した。これは、令和2年度に国民1人10万円を給付した特別定額給付金交付事業（決算額 77 億 454 万 1 千円）の減が大きな要因となっている。

歳入を主な項目で前年度と比較すると、市税は、法人市民税が 6,855 万 7 千円（+9.4%）、市たばこ税は 3,514 万 4 千円（+7.1%）増加した。一方で、個人市民税がコロナ禍の影響を受け 8,795 万 5 千円（△2.4%）、新型コロナ特例軽減等の影響で固定資産税が 7,520 万 7 千円（△1.4%）それぞれ減少し、市税全体では 5,238 万 8 千円（△0.5%）減少した。

地方消費税交付金は、令和元年10月に税率が10%に引き上げられて以降、コロナ禍においても堅調に交付額は伸びており 1 億 3,730 万 9 千円（+8.5%）増加した。

ゴルフ場利用税交付金は、市内ゴルフ場の利用客の増加により、これまでの減少傾向から 4,087 万 7 千円（+7.7%）の増加に転じた。

地方特例交付金は、令和3年度の新型コロナ特例軽減による固定資産税の減収分を補てんするために交付された、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 3 億 4,676 万 5 千円が皆増となり、地方特例交付金全体では 3 億 3,896 万 2 千円（+391.7%）増加した。

地方交付税は、普通交付税において、当初算定額として示された 47 億 3,943 万 5 千円に、後年度の臨時財政対策債の償還に充てるために前倒しで交付された償還財源分を含む 5 億 4,647 万 8 千円が追加で示されたことから 8 億 5,307 万 9 千円（+19.2%）の増加となり、特別交付税とあわせた交付税全体では 8 億 7,289 万 2 千円（+16.8%）増加した。

分担金及び負担金は、県立総合射撃場（仮称）の周辺整備に係る県負担金 1 億円を受け入れたことなどにより 9,348 万 2 千円（+227.5%）増加した。

国庫支出金は、令和3年度は、子育て世帯への臨時特別給付金事業費補助金（市事業名：未来応援給付金）10 億 3,000 万円や住民税非課税世帯への臨時特別給付金交付補助金 7 億 4,515 万 5 千円などが新たに交付された一方、令和2年度に交付された特別定額給付金交付補助金 77 億 454 万円が減少したことなどから、国庫支出金全体では 55 億 6,222 万 9 千円（△42.1%）減少した。

繰入金は、ふるさと納税寄附金を活用するため、こころのふるさと三木応援基金を繰り入れたほか、令和2年度に積み立てた寄付金を活用して学校施設を整備するため、公共施設整備基金を取り崩した。一方、平成30年度以来、3年ぶりに収支不足を補うための財政基金の取り崩しは行わなかったことから、繰入金全体では 7 億 4,189 万 3 千円（△81.8%）減少した。

市債は、令和2年度に消防指令システムの整備が完了したことから消防債が 2 億 2,830 万

円の減少となったほか、学校施設の整備に係る教育債が 1 億 5,970 万円減少した。さらに、令和 2 年度に新型コロナウイルス感染症の影響による市税等の減収への対応として発行した減収補填債 1 億 3,440 万円及び猶予特例債 1 億 6,000 万円が皆減となった。一方、道路や橋梁の整備等に係る土木債が 2 億 980 万円増加したほか、臨時財政対策債が 5 億 730 万円、過去に長期で借り入れた市債の借換債が 2 億 3,652 万 8 千円増加し、全体で 3 億 1,292 万 8 千円（+9.2%）増加した。

次に、歳出を性質別に増減の大きいもので前年度と比較すると、補助費は、令和 2 年度に実施した特別定額給付金の減などにより 74 億 6,301 万 2 千円（△55.2%）減少した。

扶助費は、子育て世帯に児童 1 人当たり 5 万円を給付した未来応援給付金や非課税世帯に 1 世帯当たり 10 万円を給付した臨時特別給付金の実施などにより 11 億 3,947 万 4 千円（+16.5%）増加した。

公債費は、臨時財政対策債などの償還の増加に加え、令和 2 年度に発行した猶予特例債 1 億 6,000 万円の償還や過去に長期で借り入れた市債の借り換えが前年度より 2 億 3,652 万 8 千円増加したことなどにより、6 億 135 万 2 千円（+15.9%）増加した。

積立金は、ふるさと納税寄附金の増加や普通交付税のうち、後年度の臨時財政対策債の償還財源として前倒しで交付された 4 億 621 万円を積み立てたことなどで 5 億 5,404 万 2 千円（+185.0%）増加した。

物件費は、小・中学校へのタブレット端末の整備が完了したことで 3 億 6,185 万円減少した一方、新型コロナウイルスワクチンの接種に係る費用 5 億 8,759 万円が増加したことなどにより 2 億 1,377 万 4 千円（+4.2%）増加した。

繰出金は、国民健康保険特別会計に対し、同特別会計の令和 3 年度末までの累積赤字を解消するため、累積赤字額の 2 分の 1 に相当する 1 億 8,935 万 2 千円を一般会計負担分として繰り出したことなどにより、1 億 9,193 万 6 千円（+8.8%）増加した。

投資出資及び貸付金は、国民健康保険特別会計の令和 3 年度末までの累積赤字のうち、同特別会計負担分である累積赤字額の 2 分の 1 に相当する 1 億 8,935 万 2 千円を同特別会計に貸し付けたことなどにより、1 億 8,793 万 5 千円（+30.6%）増加した。

また、歳出を目的別に増減の大きいもので前年度と比較すると、総務費は 71 億 2,181 万 4 千円（△62.6%）、教育費は 6 億 1,759 万 1 千円（△16.6%）、商工費は 3 億 2,829 万 2 千円（△19.9%）、消防費は 3 億 1,993 万 7 千円（△24.5%）それぞれ減少した。一方、民生費は 22 億 4,183 万 7 千円（+18.3%）、衛生費は 7 億 3,262 万 4 千円（+34.6%）、公債費は 6 億 135 万 2 千円（+15.9%）、土木費は 2 億 5,806 万 1 千円（+12.5%）増加した。

この結果、一般会計の歳入歳出差引額は 9 億 9,327 万 8 千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源 5,580 万 9 千円を差し引いた実質収支額は 9 億 3,746 万 9 千円の黒字となった。

一般会計に属する基金は、前年度繰越金の一部やふるさと納税寄附金及び後年度の臨時財政対策債の償還に充てるために前倒しで交付された普通交付税など 8 億 5,346 万 4 千円を積み立てる一方、公共施設整備基金及びこころのふるさと三木応援基金を合わせて 1 億 6,427 万 3 千円取り崩したため、出納整理期間終了後の現在高は 60 億 5,118 万 3 千円となった。

一般会計の市債は、29 億 9,670 万円の発行に対し、34 億 3,426 万 4 千円の元金を償還したため、残高は 4 億 3,756 万 4 千円減少し、年度末の現在高は 377 億 694 万 9 千円となった。

令和 3 年度決算が令和 2 年度決算に比べて収支が大きく改善したのは、普通交付税及び臨時財政対策債が、コロナ禍において市税や地方消費税交付金などが大幅に減少することを見込んで算定されたために大幅に増加したことに加え、大幅に減少すると見込んでいた市税は微減に留まり、その他の地方特例交付金なども令和 2 年度より増加したことで一般財源収入が大幅に増加したという、コロナ禍における令和 3 年度の特殊な要因によるものである。

なお、普通交付税及び臨時財政対策債については、令和 3 年度に過大な算定となった額の一部が令和 4 年度以降の 3 年間で精算される仕組みとなっており、令和 4 年度以降の普通交付税及び臨時財政対策債は減少が見込まれる。

特別会計では、全体で歳入総額 183 億 2,750 万 8 千円、歳出総額 182 億 4,773 万 5 千円、歳入歳出差引額は 7,977 万 3 千円となった。

企業会計の収益的収支については、水道事業会計において、収益面では令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症対策として実施した半年間の水道料金の減免により、給水収益が大きく減少したが、令和 3 年度は減免を行わなかったことから、収益全体で 4 億 3,288 万円増加した。また、費用面でも、令和 2 年度は県企業庁による減免により受水費が大きく減少したが、令和 3 年度は減免が無かったことから、費用全体では 1 億 5,495 万 9 千円増加し、当年度純損益は 2 億 32 万 9 千円の黒字を確保した。

また、下水道事業会計においては、収益面では人口減少などにより下水道使用料が減少したことに加え、一般会計からの繰入金も減少したため収益全体で 6,759 万 3 千円減少した。費用面では支払利息が減少したが、資産減耗費などが増加したため費用全体では 1,354 万 2 千円増加し、当年度純損益は 1 億 2,333 万円の黒字となった。

一方、企業会計の資本的収支については、水道事業会計及び下水道事業会計ともに、支出額に対し収入額が不足したため、損益勘定留保資金等で補填した。

なお、地方公共団体の財政の健全化に関する法律による財政健全化指標については、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額が発生していないため非該当であり、また、実質公債費比率は 4.6%（3 か年平均）、将来負担比率は 35.4%といずれも早期健全化基準を下回った。

資金不足比率については、水道事業会計、下水道事業会計のいずれの会計においても資金不足額が発生していないため非該当となった。

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A 歳 入 総 額	32,730,069	41,555,334	37,507,553
B 歳 出 総 額	32,588,514	41,279,391	36,514,275
C 歳 入 歳 出 差 引 額 (A-B)	141,555	275,943	993,278
D 翌年度へ繰り越すべき財源	118,151	185,353	55,809
E 実 質 収 支 (C-D)	23,404	90,590	937,469
F 単 年 度 収 支	△27,570	67,186	846,879
G 積 立 金	29,020	13,753	46,002
H 繰 上 償 還 金	0	0	0
I 積 立 金 取 崩 し 額	100,000	250,000	0
J 実 質 単 年 度 収 支 (F+G+H-I)	△98,550	△169,061	892,881

(2) 国民健康保険特別会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A 歳 入 総 額	9,206,437	8,956,088	9,374,723
B 歳 出 総 額	9,403,844	9,241,734	9,374,723
C 歳 入 歳 出 差 引 額 (A-B)	△197,407	△285,646	0
D 繰越又は支払繰延等	0	0	0
E 実 質 収 支 (C-D)	△197,407	△285,646	0
F 単 年 度 収 支	△178,817	△88,239	285,646
G 積 立 金	0	0	0
H 積 立 金 取 崩 し 額	0	0	0
I 実 質 単 年 度 収 支 (F+G-H)	△178,817	△88,239	285,646
J 財 源 補 填 的 な 歳 入 歳 出 差 引 額	264,310	264,158	453,131
K 再 差 引 (E-J)	△461,717	△549,804	△453,131

(3) 介護保険特別会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A 歳 入 総 額	7,197,303	7,111,635	7,220,582
B 歳 出 総 額	7,031,389	6,989,551	7,171,903
C 歳入歳出差引額 (A-B)	165,914	122,084	48,679
D 繰越又は支払繰延等	0	0	0
E 実 質 収 支 (C-D)	165,914	122,084	48,679
F 単 年 度 収 支	△124,527	△43,830	△73,405
G 積 立 金	293,634	167,200	130,759
H 積立金取崩し額	96,999	0	0
I 実質単年度収支 (F+G-H)	72,108	123,370	57,354
J 財 源 補 填 的 な 歳入歳出差引額	0	0	0
K 再 差 引 (E-J)	165,914	122,084	48,679

(4) 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A 歳 入 総 額	1,355,995	1,419,184	1,454,355
B 歳 出 総 額	1,328,113	1,387,664	1,423,265
C 歳入歳出差引額 (A-B)	27,882	31,520	31,090
D 繰越又は支払繰延額	0	0	0
E 実 質 収 支 (C-D)	27,882	31,520	31,090
F 単 年 度 収 支	△359	3,638	△430
G 実質単年度収支	△359	3,638	△430

(5) 学校給食事業特別会計

(単位：千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
A 歳 入 総 額	254,877	270,525	277,848
B 歳 出 総 額	254,725	268,933	277,844
C 歳 入 歳 出 差 引 額 (A-B)	152	1,592	4
D 翌年度へ繰り越すべき財源	0	0	0
E 実 質 収 支 (C-D)	152	1,592	4
F 単 年 度 収 支	△2,465	1,440	△1,588
G 積 立 金	2,631	165	0
H 積 立 金 取 崩 し 額	0	0	4,380
I 実 質 単 年 度 収 支 (F+G-H)	166	1,605	△5,968

(6) 企業会計

(単位：千円)

区 分		収 入 総 額	支 出 総 額	差 引 収 支 額
水 道 事 業 会 計	収益の収支	1,744,879	1,544,550	200,329
	資本の収支	141,814	816,561	△674,747
下 水 道 事 業 会 計	収益の収支	2,406,552	2,283,222	123,330
	資本の収支	1,666,691	2,505,173	△838,482

2 令和3年度一般会計歳入・歳出決算額内訳

(1) 歳 入

(単位：千円、%)

款	決 算 額	左 の 内 訳		構 成 比	対 前 年 度 増 減 率
		特 定 財 源	一 般 財 源		
1 市 税	11,251,144	0	11,251,144	30.0	△0.5
2 地 方 譲 与 税	265,943	0	265,943	0.7	2.0
3 利 子 割 交 付 金	8,811	0	8,811	0.0	△20.7
4 配 当 割 交 付 金	89,001	0	89,001	0.2	42.9
5 株式等譲渡所得割交付金	104,915	0	104,915	0.3	45.9
6 法 人 事 業 税 交 付 金	131,841	0	131,841	0.4	109.4
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,752,309	0	1,752,309	4.7	8.5
8 ゴルフ場利用税交付金	569,598	0	569,598	1.5	7.7
9 環 境 性 能 割 交 付 金	38,806	0	38,806	0.1	26.6
10 地 方 特 例 交 付 金	425,494	0	425,494	1.1	391.7
11 地 方 交 付 税	6,073,398	0	6,073,398	16.2	16.8
12 交通安全対策特別交付金	14,692	0	14,692	0.0	△3.3
13 分 担 金 及 び 負 担 金	134,569	134,068	501	0.4	227.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	452,815	371,223	81,592	1.2	7.6
15 国 庫 支 出 金	7,658,217	6,977,218	680,999	20.4	△42.1
16 県 支 出 金	2,412,116	2,384,044	28,072	6.4	4.1
17 財 産 収 入	15,612	2,685	12,927	0.1	△19.4
18 寄 附 金	665,742	596,883	68,859	1.8	22.7
19 繰 入 金	164,553	164,273	280	0.4	△81.8
20 繰 越 金	275,944	173,701	102,243	0.7	94.9
21 諸 収 入	1,273,433	1,160,908	112,525	3.4	△0.6
22 市 債	3,728,600	2,246,200	1,482,400	10.0	9.2
歳 入 合 計	37,507,553	14,211,203	23,296,350	100.0	△9.7

(2) 歳 出

ア 性質別内訳

(単位：千円、%)

性 質 別		決 算 額	左 の 内 訳		構 成 比	対 前 年 度 増 減 率
			特 定 財 源	一 般 財 源		
1	人 件 費	6,020,422	491,809	5,528,613	16.5	0.5
2	物 件 費	5,315,393	1,567,296	3,748,097	14.5	4.2
3	扶 助 費	8,763,551	6,704,929	2,058,622	24.0	26.5
4	補 助 費 等	5,318,576	732,264	4,586,312	14.6	△60.7
5	維 持 補 修 費	94,946	34,787	60,159	0.3	△34.1
6	普 通 建 設 事 業 費	2,527,819	2,135,588	392,231	6.9	△4.3
内 訳	(1) 補 助 事 業 費	1,161,855	1,118,374	43,481	3.2	30.8
	(2) 単 独 事 業 費	1,365,964	1,017,214	348,750	3.7	△22.0
7	災 害 復 旧 事 業 費	63,963	57,511	6,452	0.2	△24.5
8	公 債 費	4,384,125	820,375	3,563,750	12.0	15.9
9	積 立 金	853,466	401,921	451,545	2.3	185.0
10	投 資 出 資 及 び 貸 付 金	802,596	611,993	190,603	2.2	30.6
11	繰 出 金	2,369,418	652,730	1,716,688	6.5	8.8
歳 出 合 計		36,514,275	14,211,203	22,303,072	100.0	△11.5

イ 目的別内訳

(単位：千円、%)

款		決 算 額	左 の 内 訳		構 成 比	対 前 年 度 増 減 率
			特 定 財 源	一 般 財 源		
1	議 会 費	206,955	2,100	204,855	0.6	△1.7
2	総 務 費	4,254,082	1,208,876	3,045,206	11.6	△62.6
3	民 生 費	14,465,932	7,896,083	6,569,849	39.6	18.3
4	衛 生 費	2,850,732	1,290,842	1,559,890	7.8	34.6
5	労 働 費	133,022	105,234	27,788	0.4	11.5
6	農 林 業 費	639,854	264,724	375,130	1.7	△16.4
7	商 工 費	1,323,049	664,201	658,848	3.6	△19.9
8	土 木 費	2,323,430	1,233,069	1,090,361	6.4	12.5
9	消 防 費	988,582	122,330	866,252	2.7	△24.5
10	教 育 費	3,102,661	545,858	2,556,803	8.5	△16.6
11	災 害 復 旧 費	59,197	57,511	1,686	0.2	△25.3
12	公 債 費	4,384,125	820,375	3,563,750	12.0	15.9
13	諸 支 出 金	1,782,654	0	1,782,654	4.9	△4.1
歳 出 合 計		36,514,275	14,211,203	22,303,072	100.0	△11.5

3 繰越額等の状況

(単位：千円)

区 分	1 継 続 費 通次繰越額	2 繰越明許費 繰 越 額	3 事故繰越し 繰 越 額	合 計 (1～3) a	未 収 入 特定財源 b	b の 内 訳			翌年度に繰り 越すべき財源 a－b
						国庫支出金	地 方 債	そ の 他	
1 普 通 建 設 事 業 費		961,726		961,726	927,420	292,458	443,100	191,862	34,306
(1) 補 助 事 業 費		690,545		690,545	675,067	292,458	345,300	37,309	15,478
(2) 単 独 事 業 費		271,181		271,181	252,353		97,800	154,553	18,828
2 災 害 復 旧 事 業 費		118,106		118,106	117,600		10,300	107,300	506
(1) 補 助 事 業 費		112,000		112,000	111,500		4,200	107,300	500
(2) 単 独 事 業 費		6,106		6,106	6,100		6,100		6
3 そ の 他		182,813	8,917	191,730	170,733	164,560	900	5,273	20,997
合 計 (1～3) A		1,262,645	8,917	1,271,562	1,215,753	457,018	454,300	304,435	55,809
未収入特定財源 B		1,215,753		1,215,753					
翌年度に繰り越すべき財源 A－B		46,892	8,917	55,809					

4 公営企業（法適）等に対する繰出し等の状況

(単位：千円)

資金別 会計別		繰 出						繰 入						合 計 (1～3)	
		1 負担金	2 補助金	3 出資金	4 貸付金	合 計 (1～4) A	A の 内 訳								
							1 運転資金 繰 出	2 事務 繰 出	3 建 設 繰 出	4 公 債 費 繰 出	5 赤字補填 財源繰出	6 そ の 他 繰 出			
(1) 水 道 事 業	1,066					1,066			1,066						
(2) 下 水 道 事 業	45,382	848,618				894,000		21,118		863,809	9,073				
計	46,448	848,618				895,066		21,118	1,066	863,809	9,073				

※ 農業共済事業特別会計は令和元年度で廃止

5 公営企業（法非適）等に対する繰出し等の状況

(単位：千円)

資金別 会計別	繰 出					繰 入				
	1	2	3	4	5	合計 (1～6)	1 借入金 繰入繰	2 その他 繰入繰	合 計 (1～2)	
	運転 繰入繰	資金事 出繰	費建 出繰	費公財 出繰	赤字補 繰出繰	6 その他 繰出繰	6 その他 繰出繰	6 その他 繰出繰	合 計 (1～2)	
1 国民健康保険会計		101,465			418,219	455,838	975,522			
2 介護保険会計		213,298				900,576	1,113,874			
3 後期高齢者医療事業会計		23,967				246,659	270,626			
4 基金								168,653	168,653	
5 財産区								280	280	
合 計		338,730			418,219	1,603,073	2,360,022	168,933	168,933	

6 地方債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	令和2年度末 現在高 (A)	令和3年度 発行額 (B)	令和3年度元利償還額				(D)の財源内訳		差引現在高 (A + B - C)	(E)の借入先別内訳	
			元金 (C)	利子	計 (D)		特定財源	一般財源等		財政融資資金・ 旧郵政公社資金	その他
1 公 共 事 業 等 債	924,163	166,300	68,005	4,707	72,712			72,712	1,022,458	86,546	935,912
2 防災・減災・国土強靱化 緊急対策事業債	90,100	257,500		296	296			296	347,600	347,600	
3 公営住宅建設事業債	776,195		124,406	7,754	132,160		88,475	43,685	651,789	342,022	309,767
4 災害復旧事業債	300,036	20,400	39,429	75	39,504			39,504	281,007	281,007	
5 全国防災事業債	190,483		23,469	376	23,845			23,845	167,014		167,014
6 教育・福祉施設等整備事業債	3,337,051	265,500	269,506	18,483	287,989			287,989	3,333,045	1,513,375	1,819,670
7 一般単独事業債	16,378,518	640,400	1,430,825	136,385	1,567,210			1,567,210	15,588,093		15,588,093
8 公共用地先行取得等事業債	117,600		16,800	227	17,027			17,027	100,800		100,800
9 財源対策債	588,245	99,000	66,404	3,941	70,345			70,345	620,841	103,006	517,835
10 減収補填債	134,400			67	67			67	134,400	134,400	
11 減税補填債	155,901		47,050	287	47,337			47,337	108,851	108,851	
12 臨時財政対策債	14,114,357	1,482,400	1,149,233	32,925	1,182,158			1,182,158	14,447,524	7,656,028	6,791,496
13 果貸付金	54,100	65,200	7,080	6	7,086			7,086	112,220		112,220
14 猶予特例債	160,000		160,000	4	160,004			160,004			
15 病院事業債（一般会計出資債）	823,364		32,057	12,355	44,412			44,412	791,307		791,307
一 般 会 計 （ 小 計 ） ①	38,144,513	2,996,700	3,434,264	217,888	3,652,152		88,475	3,563,677	37,706,949	10,572,835	27,134,114
下 水 道 事 業 会 計	19,801,701	1,189,700	1,855,333	292,276	2,147,609		633,800	1,513,809	19,136,068	6,575,448	12,560,620
企 業 会 計 （ 小 計 ） ②	19,801,701	1,189,700	1,855,333	292,276	2,147,609		633,800	1,513,809	19,136,068	6,575,448	12,560,620
合 計 (①+②) ③	57,946,214	4,186,400	5,289,597	510,164	5,799,761		722,275	5,077,486	56,843,017	17,148,283	39,694,734
旧病院事業の清算のため一般会計が 水道事業会計から借り入れた額	1,300,000		100,000	13,000	113,000			113,000	1,200,000		1,200,000
実質的な地方債現在高 (③－④)	56,646,214	4,186,400	5,189,597	497,164	5,686,761		722,275	4,964,486	55,643,017	17,148,283	38,494,734

7 債務負担行為の状況

(単位：千円)

区 分	債務負担行為 限度額 (A)	令和4年度 以降の支出 予定額 (B)	左 の 財 源 内 訳				(B)のうち令 和3年度未ま でに相手方の 行為の履行が あったもの等
			国県支出金	地方債	その他	一般財源等	
(1) 物件の購入等に係るもの	264,732	124,107				124,107	46,549
(2) 債務保証又は損失補償に係るもの	2,000,000						
(3) そ の 他	4,228,450	1,577,823	70,000			1,507,823	
合 計	6,493,182	1,701,930	70,000			1,631,930	46,549

区 分	令和3年度 支出額 (C)	左 の 財 源 内 訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源等
(1) 物件の購入等に係るもの	29,284				29,284
(2) 債務保証又は損失補償に係るもの					
(3) そ の 他	821,238				821,238
合 計	850,522				850,522

8 財政指標（普通会計）

（単位：％）

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収支比率	(97.6) 91.2	(98.7) 92.0	(99.8) 94.2	(100.7) 94.7	(94.2) 87.6

注）（ ）は、減収補填債（特例分）、猶予特例債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた場合の経常収支比率

9 健全化判断比率及び資金不足比率

法3条関連

（単位：％）

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実質公債費比率	単年度	3.6	2.4	3.4	4.8	5.8
	3か年平均	3.8	3.3	3.1	3.5	4.6
実質赤字比率	単年度	—	—	—	—	—
連結実質赤字比率	単年度	—	—	—	—	—
将来負担比率	単年度	45.0	41.5	40.0	39.6	35.3

注）「—」は、数値が生じていないことを示す。

法22条関連

（単位：％）

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
資金不足比率	水道事業会計	—	—	—	—	—
	下水道事業会計	—	—	—	—	—
	農業共済事業会計	—	—	—	—	—

注）「—」は、数値が生じていないことを示す。

（参考）健全化判断比率に係る早期健全化基準等（単位：％）

	早期健全化基準	財政再生基準		経営健全化基準
実質公債費比率	25.0	35.0	資金不足比率	20.0
実質赤字比率	12.51	20.00		
連結実質赤字比率	17.51	30.00		
将来負担比率	350.0			

部門別事務事業実績

1 総 合 政 策 部

(1) 企画政策課	14
(2) 縁 結 び 課	25
(3) 秘書広報課	34
(4) 危機管理課	38

企画政策課

1 企画関係

(1) 総合計画の進捗管理

10年間の市政の羅針盤として策定した総合計画（基本構想及び基本計画）を着実に推進するため、進捗管理を行った。

ア 第2期実施計画の策定

基本計画で定めた施策等を効果的に推進するため、今後市として取り組む事業の内容を当初予算ベースで記載した実施計画を5月に策定した。計画期間は令和3～5年度（3年間）とし、毎年度更新を行い事業の進捗状況を把握するとともに、社会情勢、財政状況などを踏まえ計画の内容を見直す。

(2) 総合教育会議

教育に関する予算の編成・執行や条例の提案などの重要な権限を有する市長と、教育行政全般を担う教育委員会とが十分な意思疎通を図り、本市教育の課題やあるべき姿を共有することにより、連携して効果的に教育行政を推進していくことを目的として、「三木市総合教育会議」を設置している。令和3年度は、7月27日に「三木市の教育」を議題として開催した。

(3) 廃校利活用

学校再編により廃校となる学校の利活用に係る全庁的な検討を行うため、廃校利活用検討委員会にて検討を行った。また地域との意見交換会を開催し、廃校施設の利活用に係る意見交換を行った。

ア 廃校利活用検討委員会の開催

廃校となった旧志染中学校、旧中吉川小学校、旧上吉川小学校、旧東吉川小学校、旧星陽中学校の利活用に係る地域との意見交換会開催に向けての庁内調整のため、令和3年度は廃校利活用検討委員会を4回開催した。

イ 廃校予定施設の利活用に係る地域との意見交換会の開催

(ア) 旧志染中学校

地域での利活用の意向があるため、地域との意見交換会を重ねている。令和3年度は意見交換会を3回開催。

(イ) 旧中吉川小学校、旧上吉川小学校、旧東吉川小学校

旧中吉川小学校、旧上吉川小学校については、地域での利活用の意向がなかったため、賃貸借により民間公募することが決定し、公募方針について地域との了承を得た。旧東吉川小学校については、借地の状況など現状を地域に説明した。令和3年度は意見交換会を3回開催。

(ウ) 旧星陽中学校

利活用について、地域での利活用の検討を依頼した。令和3年度は意見交換会を1回開催。

(4) 広域行政

近隣市町等との広域連携に伴う調整等を行った。

ア 播磨広域連携協議会（13市9町）

播磨地域が各市町の個性を生かしつつ連携を図り、防災や観光など広域的課題解決に向けた取組の推進により、播磨の存在感を全国に発信及び播磨地域の総合力を高めることを目的として設置。令和3年5月書面にて総会を開催。

イ 神戸隣接市・町長懇話会（8市1町）

神戸市と隣接する市町が広域的な行政課題や広域行政の在り方などについて協議するとともに、市町相互の交流を通じて地域全体の広域的な発展を図るため設置。令和3年6月書面にて幹事会を開催。

ウ 播磨内陸広域行政協議会（5市1町）

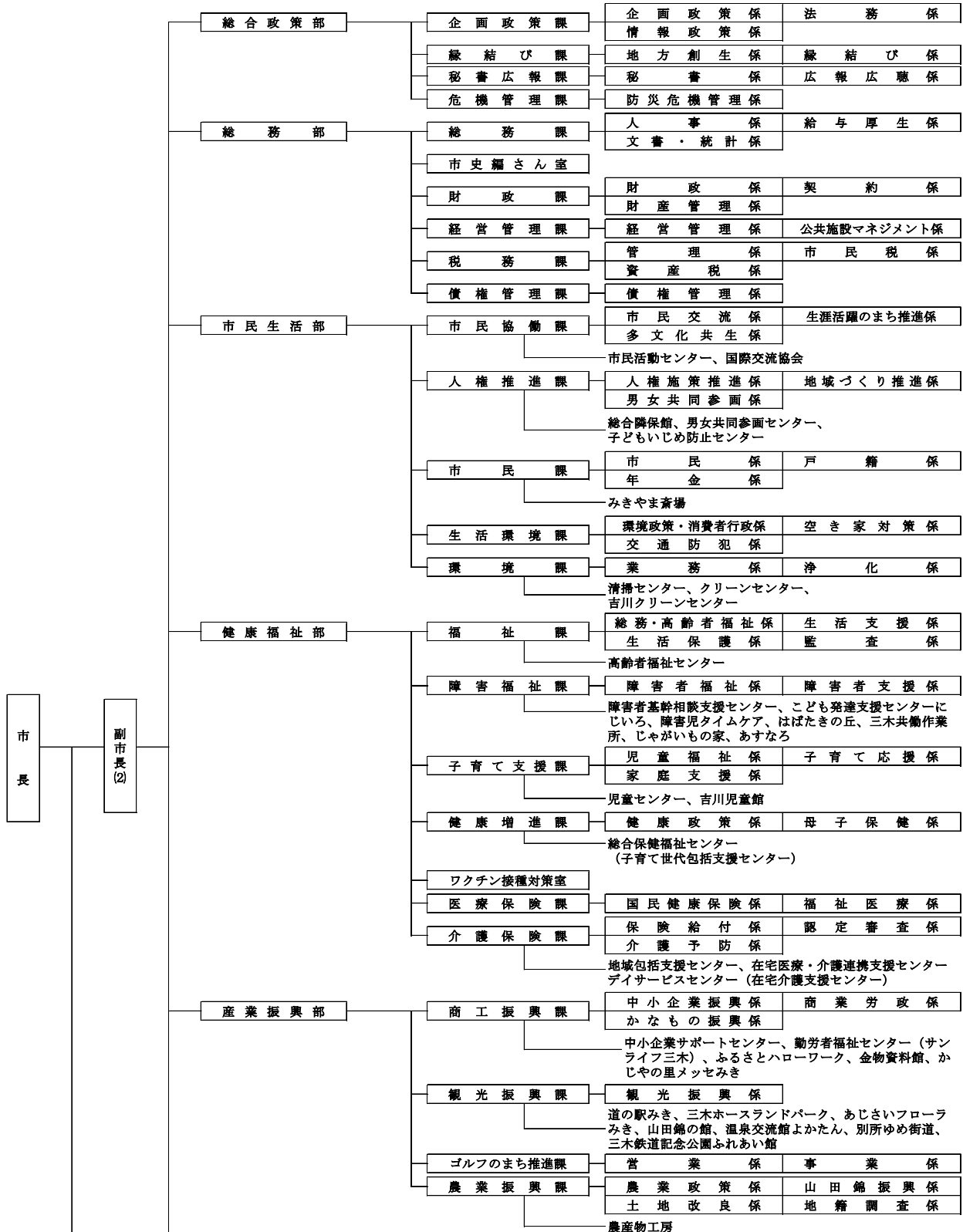
播磨内陸に位置する5市1町に共通する諸問題について広域的な処理方法を協議し、地域の福祉向上を図るため設置。令和3年5月に書面にて協議会を開催。

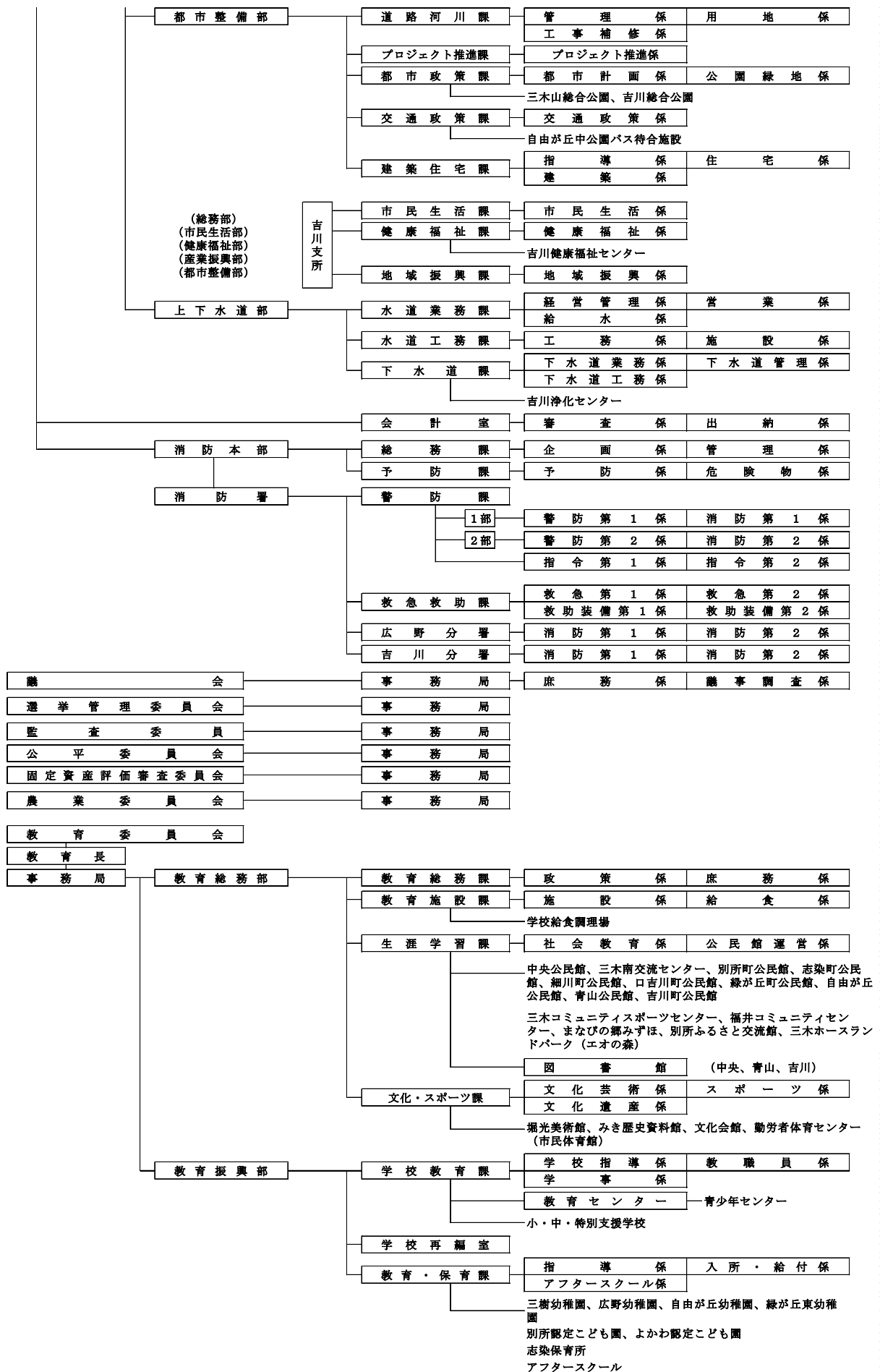
(5) 市の組織及び権限の配分

令和3年度は、財政の健全化を進めるため総務部に経営管理課を新設した。行財政改革、会計制度の活用、事務事業の改善に取り組むため経営管理係を置き、経営管理係と一体的に公共施設の再配置計画を推進するため財政課の公共施設マネジメント係を経営管理課へ移管した。

また、農業振興課に、酒米山田錦の振興と産地のブランド化を行うため山田錦振興係、国土調査法に基づく地籍調査及びほ場整備事業の換地処分等を促進するため地籍調査係を新設した。

＜三木市組織図（令和3年4月1日現在）＞





(6) 企画書及び報告書の運用

各所属から市長協議を要する事項や市長へ報告しておくべき事項として提出のあった企画書及び報告書を取りまとめ市長へ提出した。

提出件数 2,234 件

(7) 職員提案

市民サービスの向上、市の活性化や事務事業の改善等に関する提案を奨励することにより、職員の創造的思考と改善意識の高揚並びに効率的な行政運営を図ることを目的として、職員から提案を募集し、審査・採否の決定を行った。令和3年度は、市の情報発信・事業PR等の提案を募集した。

(ア) 応募件数 10 件（プレゼンテーション審査5件、書面審査5件）

(イ) 審査結果 採用4件

(8) 市民意見公募手続制度の実施

三木市市民意見公募手続条例に基づき、政策形成過程における計画等の素案を公表し、市民から意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行う市民意見公募手続制度（パブリックコメント）の適正な運用に努めた。

令和3年度に実施した意見募集の結果は、次のとおりである。

案 件 名	募集期間	提出された意見
三木市国土強靱化地域計画	令和3年6月1日 ～6月30日	0 件
三木市文化振興計画（案）	令和3年12月24日 ～令和4年1月28日	21 件
三木市スポーツ振興計画（案）	令和3年12月24日 ～令和4年1月28日	5 件
三木市幼保一体化計画の見直し（案）	令和3年12月24日 ～令和4年1月28日	80 件
三木市公共施設等総合管理計画（令和3年度改訂版）（案）	令和4年1月5日 ～2月4日	0 件
三木市食育推進計画（第3次）（案）	令和4年1月5日 ～2月7日	0 件
第4期三木市地域福祉計画（案）	令和4年1月12日 ～2月14日	0 件

2 法制関係

(1) 例規の審査及び公布

条例、規則、訓令等の例規の制定、改廃について、その内容及び形式等に検討を加え、その適法性及び妥当性の確保に努めた。

令和3年度中に公布した条例、規則、訓令は、次のとおりである。

ア 条例 26 件

公布年月日	番 号	条 例 名
R3. 6. 30	19	三木市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
R3. 6. 30	20	三木市個人情報保護条例の一部を改正する条例
R3. 6. 30	21	三木市手数料条例の一部を改正する条例
R3. 9. 1	22	三木市議会委員会条例の一部を改正する条例
R3. 9. 28	23	三木市税条例の一部を改正する条例
R3. 9. 28	24	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例
R3. 12. 23	25	職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例
R3. 12. 23	26	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
R3. 12. 23	27	三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例
R3. 12. 23	28	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
R4. 3. 11	1	三木市部等設置条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	2	三木市個人情報保護条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	3	職員のサービスの宣誓に関する条例及び三木市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	4	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	5	三木市市民活動支援条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	6	三木市住民票の写し等に係る本人通知制度に関する条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	7	三木市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	8	三木市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	9	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	10	三木市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	11	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	12	三木市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
R4. 3. 29	13	一般職の職員の給与に関する条例及び三木市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例
R4. 3. 31	14	三木市税条例の一部を改正する条例
R4. 3. 31	15	三木市都市計画税条例の一部を改正する条例
R4. 3. 31	16	三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

イ 規則 34 件

公布年月日	番号	規 則 名
R3. 4. 1	18	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第 1 号被保険者に対する介護保険料の減免に関する規則の一部を改正する規則
R3. 5. 31	19	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R3. 6. 30	20	三木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する規則の一部を改正する規則
R3. 7. 21	21	子ども・子育て支援法施行規則第 1 条の 5 第 1 号の市町村が定める時間を定める規則の一部を改正する規則
R3. 7. 29	22	三木市介護保険規則の一部を改正する規則

R3. 8. 19	23	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R3. 10. 22	24	三木市下水道排水設備指定工事店規則の一部を改正する規則
R3. 11. 4	25	三木市廃棄物の処理及び清掃に関する規則の一部を改正する規則
R3. 11. 4	26	三木市個人情報保護条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 11. 4	27	三木市情報公開条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 11. 4	28	三木市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 11. 24	29	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R3. 9. 28	30	三木市税条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 9. 15	31	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 12. 28	32	職員の勤務時間等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R3. 12. 28	33	会計年度任用職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則
R4. 2. 1	1	三木市申請書等の押印の取扱いの特例に関する規則
R4. 2. 17	2	三木市国民健康保険傷病手当金支給の適用期日を定める規則の一部を改正する規則
R4. 2. 18	3	三木市長等倫理条例施行規則の一部を改正する規則
R4. 3. 30	4	三木市安全運転管理規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	5	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険税の減免に関する規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	6	三木市非常勤消防団員等に係る損害補償の支給等に関する規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	7	三木市消防団員等公務災害補償条例第9条の2第1項の規則で定める金額を定める規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	8	三木市事務分掌規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	9	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険の第1号被保険者に対する介護保険料の減免に関する規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	10	三木市営住宅の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	11	三木市選奨規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	12	三木市公有財産取扱規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	13	三木市立認定こども園規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	14	三木市都市親善委員会規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	15	三木市公印規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	16	職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	17	会計年度任用職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則
R4. 3. 31	18	三木市介護保険規則の一部を改正する規則

ウ 訓令 4件

公布年月日	番号	訓 令 名
R3. 5. 26	5	職務に専念する義務の免除に関する規程の一部を改正する訓令
R4. 1. 27	1	三木市申請書等の押印の取扱いの特例に関する規程
R4. 3. 29	2	文書の左横書きの実施に関する規程等の一部を改正する訓令
R4. 3. 31	3	三木市消防長等専決規程の一部を改正する訓令

(2) 例規のデータベースの管理

例規データベースについて、年４回の内容更新を行うとともに、年度版による単行本を発行した。

(3) 市議会の招集及び議案の調製等

市議会定例会及び臨時会の招集に関する事務並びに提出議案、説明資料の審査及び調製を行った。

(4) 市議会定例会及び臨時会の答弁調整及び委員会資料の取りまとめ

市議会定例会及び臨時会の答弁調整に関する事務、各常任委員会及び決算特別委員会へ提出する資料の取りまとめに関する事務を行った。

(5) 主要施策実績報告書の編集及び発行

令和２年度の主要施策実績報告書を作成し、市議会議員、各行政委員会委員及び各所属に配布するとともに、市民への周知を促進するため、市ホームページに掲載した。

(6) 行政不服審査会

審理員が行った審理手続の適正性や、法令解釈を含めた審査庁の審査請求についての判断の妥当性を第三者の立場から検討することにより、裁決の客観性・公正性を高めることを目的として、「三木市行政不服審査会」を設置している。

なお、令和３年度は、行政不服審査法に基づく諮問がなかったため、三木市行政不服審査会を開催しなかった。

(7) 法務専門員による事務事業の支援

職員が日々の業務の中で発生した法律問題に対し、適切に対処できる能力を向上させるため、法律実務に精通した弁護士資格を有する職員を法務専門員として任用し、指導、助言及び研修を行った。

ア 任用期間

令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで

イ 実施状況

原則として、週１回、相談日を設定し、１件１時間として５件まで相談対応している。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施日数	4	4	4	5	3	5	4	4	4	4	3	6	50
実施件数	13	13	10	12	6	18	10	12	13	14	9	11	141

※ 相談件数は、職員からの法律問題に対する指導・助言の要請の増加により、前年度と比較して年間 28 件増加している。(令和２年度実績：113 件)

ウ 相談事案（内容による分類）

	項目	件数	割合(%)
1	契約行為に関すること	42	30
2	市の債権・債務に関すること	25	18
3	服務に関すること	20	14
4	個人情報・情報公開に関すること	11	8
5	法令等の解釈に関すること	26	18
6	市民対応に関すること	12	9
7	その他	5	3
計		141	100

エ 法務研修実施状況

No.	実施日	研修目的	参加者数
1	7 月 26 日	1 自治体法務ケーススタディ（窓口でのトラブル対応、民法（相続）、損害賠償） 2 コンシェルジュデスク操作説明	25
2	10 月 29 日	1 自治体法務ケーススタディ（個人情報・情報公開、行政処分） 2 例規の制定・改正等に係る要領の説明	22

3	2月25日	1 講義（契約実務における法律問題） 2 例規の制定・改正等に係る要領の説明	21
計			68

オ その他の業務

行政不服審査法に基づく審理員

区分	審理員になった事件	口頭意見陳述の実施	審理員意見書作成
件数	4	0	4

(8) 顧問弁護士

法律問題及び訴訟に関する事項について、指導、助言を受けるため顧問弁護士を委嘱した。相談は随時申込みを行っており、相談ごとに報酬（10,000円/1時間）を支払った。

ア 委嘱期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

顧問弁護士	事務所・所在地
乗鞍 良彦	乗鞍法律事務所 神戸市中央区中町通 2-1-18 JR 神戸駅 NK ビル 11 階
大塚 明	神戸居留地法律事務所 神戸市中央区海岸通 6 番建隆ビル II 5 階

イ 相談実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施件数	3	3	3	4	1	3	2	1	1	1	0	0	22
実施時間	4	4	3	7	3	3	2	2	1	1	0	0	30

ウ 相談課室による分類

課室名	件数
企画政策課	1
縁結び課	3
生活環境課	1
環境課	2
学校教育課	14
教育・保育課	1
計	22

3 情報政策関係

(1) システム開発及び運用関係

ア 社会保障・税番号制度の情報連携

社会保障・税番号制度について、データ標準レイアウトの改版や制度改正に伴う副本登録などの情報連携に必要な運用管理を行った。

イ 住民情報システムの自治体クラウド運用

令和元年より、神河町、宍粟市、加西市及び佐用町と住民情報システムの共同利用について協定を結び自治体クラウドとしての運用を行っており、令和3年12月27日には伊丹市が加わり、4市2町となった。

ウ 職員端末 80 台の導入

議会が導入するペーパーレス会議システムを利用し、委員会等で説明を行うため、タッチパネル仕様の職員端末 80 台を導入し、課長級の職員に配布した。

エ ネットワーク機器の更新

保守期限切れとなるネットワーク機器の更新を行った。また、ワクチン接種会場や吉川支所の移転に伴うネットワークの構成変更などを行った。

オ グループウェアの導入

事務の効率化を進めるため、令和4年度からの本稼働を目指して、グループウェアの更新を行った。

カ 次世代型スマート窓口システムの実証実験

住民情報システムの業者である（株）日立システムズと市民課窓口での待ち時間の短縮、書類記載の簡素化を図るため、次世代型スマート窓口システムの共同研究を行いシステムの開発と導入に取り組み、令和３年１０月２３日に転入手続について、稼働を開始した。

(2) 業務の実施内容

ア 住民情報システム

(株)日立システムズの ADWORLD の運用を行っている。

(ア) 稼働業務

住民記録、印鑑登録、外国人登録、人口統計、税共通管理、税収納管理、税滞納管理、市県民税、軽自動車税、法人市民税、固定資産・都市計画税、国民健康保険税、国民健康保険給付、国民健康保険資格、介護保険、後期高齢者医療、国民年金、児童手当、町ぐるみ健診、畜犬管理、し尿定期収集、市営住宅、下水道受益者負担金、選挙、学校・社会教育、医療費助成、生活保護、高齢者福祉、障がい者福祉、住宅資金貸付、簡易な給付措置、団体内統合宛名（32 業務）

(イ) 連携業務（他課所管システムとの連携）

住基ネット（CS 連携）、コンビニ交付、戸籍、税務地図情報、家屋評価計算、児童扶養手当、特定健診等管理、保険者レセプト管理、健康家族 21、選挙期日前投票、裁判員、国民投票、農家台帳、図書館、消防地図、子ども・子育て支援、要援護者管理、被災者支援、給食費管理、学童保育、児童家庭相談（21 業務）

イ クライアント／サーバ、ウェブシステム関連の開発・運用・保守・管理

(ア) システムの概要

システム名等	内 容
オフィスシステム	三木市電子メール・電子掲示板システム 「みっきいひろば」 ・電子広聴システム ・掲示板 「各課からのお知らせ」 「各課からの要領・案内・様式」 「互助会・共済からのお知らせ」 「互助会・共済のしくみ」 「名簿・施設等一覧」 「統計」 「パソコン研修資料」 「議会質問速報」 「職員所属管理」 「人材育成基本方針」 「システム統計（メール、掲示板、ホームページ）」 「三木市情報セキュリティポリシー」 「文書事務管理」 「保存文書目録」 「三木市総合計画」 「公金管理」 「サンプル画像と画像ソフトの使い方」 「マイクロバス予約状況」 「マイナンバー情報連携」 「災害情報共有掲示板」 ・電子メール等 ・例規類集システム ・市議会会議録システム ・市政行事予定 ・連帳プリンター予約 ・スケジュール管理

	・会議室予約 ・委員会・審査会開催日調整ツール ・公用車予約システム ・パソコンQ&A、みっきひろば案内 ・貸し出し機器予約
公共施設案内・予約システム	施設の案内・予約 抽選
電子申請共同運営システム	職員ポータル 汎用申請 簡易申請

(イ) 公共施設案内・予約システム関係

平成 20 年 2 月から ASP 型パッケージシステムの運用を行っている。

〈メディア別申請件数及び利用可能登録者数〉

項目 年月	利用申請・抽選申請(件)							利用可能登録者数(人)			
	総件数	管理者端末			利用者端末		利用者 端 末 利用率	個人	グループ		
		スポーツ 施設	公民館	福祉 施設	携帯 電話	インター ネット			スポーツ 施設	公民館	福祉 施設
4月	3,911	610	1,119	161	178	1,843	51.7%	5,326	1,813	2,779	521
5月	2,678	477	122	26	184	1,869	76.7%	5,343	1,821	2,779	522
6月	4,629	761	1,309	195	171	2,193	51.1%	5,361	1,831	2,789	522
7月	4,273	777	1,157	190	158	1,991	50.3%	5,379	1,840	2,798	522
8月	3,662	723	804	130	177	1,828	54.8%	5,400	1,858	2,805	523
9月	3,954	685	1,052	159	151	1,907	52.0%	5,419	1,868	2,813	526
10月	3,870	650	1,236	151	145	1,788	49.9%	5,441	1,885	2,819	527
11月	3,520	587	1,094	156	140	1,543	47.8%	5,452	1,896	2,809	528
12月	3,401	532	1,021	138	141	1,569	50.3%	5,460	1,904	2,817	529
1月	3,899	576	1,194	167	146	1,816	50.3%	5,470	1,920	2,823	529
2月	3,976	621	1,171	166	155	1,863	50.8%	5,488	1,947	2,832	530
3月	4,374	851	1,316	169	167	1,871	46.6%	5,514	1,963	2,853	533
合 計	46,147	7,850	12,595	1,808	1,913	22,081	52.0%	-	-	-	-

(ロ) 電子申請共同運営システム関係

兵庫県と県内市町が共同で運営している「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用し、電子申請・届出サービスを提供している。

- a 証明交付申請関係 0 件
- b 入札参加資格変更申請 16 件
- c 届出サービス 0 件
- d 簡易申請 10,112 件

(エ) マイナポータルぴたりサービス関係

マイナンバー制度における国民のポータルサイト、マイナポータルにて制度説明や電子申請を案内している。

- a 児童手当関係
- b 学校給食費関係
- c 母子保健関係

(3) 電子計算機の管理

ア 住民情報システム関連の主要な機器（クラウド化により、庁内設置の機器のみ）

機器の種類	台数
縮退サーバ	1
ディスク装置	1

イ クライアント／サーバ関連の主要な機器

機器の種類	台数
PC サーバ	12
磁気ディスク装置	3

(4) 端末・パソコンの管理（企画政策課所管分）

設置場所	設置台数	
	住民情報システム	
本庁	810	256
吉川支所	58	24
消防本部・消防署	110	0
上下水道庁舎	37	1
総合保健福祉センター	77	24
教育センター	62	9
公民館	58	0
図書館	7	0
就学前教育・保育施設	9	0
その他出先機関	87	6
テレビ会議端末、タブレット	18	0
合 計	1,333	320

(5) テレビ会議システムの導入

新型コロナウイルス感染症対策として、非接触型のオンラインによる会議や研修等を行うため、専用のネットワークの構築を行い、3種類のテレビ会議ソフトとパソコン4台及びタブレット14台を導入し、令和3年1月より運用を行っている。

テレビ会議の利用件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
40	72	35	82	51	78	78	164	91	107	168	130	1,096

(6) 兵庫県在宅支援システムテレワーク兵庫の導入

新型コロナウイルス対策として、職員のリモートワークを推進するため、兵庫県が提供するテレワーク兵庫の利用環境を整備し、令和3年1月より運用を行っている。

・テレワーク兵庫利用人数 200人 （令和4年3月31日現在）

(7) 情報通信環境の整備促進

市内全域で情報・行政サービスを享受できるようにするため、地上デジタル放送、CATV、ブロードバンド、FM放送及び携帯電話について、必要に応じて関係機関と調整を行っている。

(8) 難視聴地域（テレビ、コミュニティ放送、携帯電話）の解消対策

FMみっきいの難聴対策として、吉川中継局の置局とインターネット放送を行っている。また、難視聴対策にかかる県への要望などを行った。

縁結び課

1 三木創生の推進

人口減少に歯止めをかけ、まちの将来の展望を拓くため、令和3年度は、「第2期三木市創生計画 人口ビジョン・総合戦略」について、第1期に引き続き推進及び検証を行った。

(1) 三木市創生計画策定検証委員会の開催

産・官・学・金・労・言・士（産業団体・官公庁・大学・金融機関・労働団体・マスメディア・士業）の各界と市民が委員として参画する三木市創生計画策定検証委員会を開催し、三木創生で取り組む施策による効果を検証した。委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大に対応すべく、リアルとオンラインによるハイブリッド型で実施した。また、委員会で使用する検証資料について、KPI実績のみでなく、各施策における事業から、その進捗及び今後の方針等を記載した形式に変更した。

ア 第1回三木市創生計画策定検証委員会

- (ア) 開催日 令和3年10月13日
- (イ) 内 容 第2期三木市創生計画の検証等

イ 第2回三木市創生計画策定検証委員会

- (ア) 開催日 令和4年2月24日
- (イ) 内 容 第2期三木市創生計画の検証及び第3版への改定等

(2) 第2期創生計画の改定

国及び県の新たな動きや新型コロナウイルス感染症による社会の変化等を踏まえ、市として創生計画を進めるなかで生じた一部事業の方向性や目標値の変更を行い、「三木市創生計画 人口ビジョン・総合戦略」を改定した。

ア 改 定 日 令和4年3月31日

イ 計画の期間 令和2年度～令和6年度

(3) 連携による事業

地方創生の推進に向け、地域資源を活用した様々な取組を加速するため、官公庁、民間事業者等と連携し、相互のノウハウ、ネットワークなどを活用することで市の活性化に取り組んだ。

ア 大和ハウス工業株式会社

令和2年2月に連携協定を締結し、本市の郊外型戸建住宅団地が抱える高齢化や、空き家などの様々な課題を解決する先行モデルとして、先進技術などを活用し、将来にわたりまちの活力を保ち続ける仕組みを導入した「多世代の住民が快適で持続的に循環しながら住み続けられるまち」づくりをめざす。

(ア) 青山7丁目整備イメージ案の実現に向けた調整

- a 都市計画審議会において、用途地域の変更を行った。
- b 介護保険課において、福祉系事業者を公募し、施設整備及び運営事業者を選定した。

(イ) 造成工事に向けた準備

- a 土地所有者において、管理業務として造成工事前の草刈り等を実施した。
- b 許認可に係る調整作業を開始した。

イ 株式会社官民連携事業研究所

令和元年9月に連携協定を締結し、本市の地方創生に係る公民連携事業を実施した。

(ア) 株式会社トラストバンク

- a 期間 令和3年4月～令和4年3月末
- b 内容 テレワークや働き方改革に対応するため、株式会社トラストバンクが提供する、LGWAN環境で使用できるチャットシステム「LoGo チャット」を無償で試験導入した。

(イ) 大塚食品株式会社

- a 時期 令和3年7月～令和3年10月末
- b 内容 Cool Choice SDGs フードロス削減に向けた事業
清涼飲料水 24,000本の寄附

(ウ) 日本酒オンライン会議の開催

- a 時期 令和3年4月～令和3年10月 計4回
- b 内容 日本酒振興に係るオンラインイベントを関西学院大学日本酒振興プロジェクトゼミ生、有限会社なうなうと協働し実施した。

ウ 株式会社アシックス

令和3年10月に連携協定を締結し、スポーツを軸とした先進のデジタル技術やデータの活用により、市民の健康増進や市民サービスの向上につながる取組を推進した。

(ア) スマートウォーキング事業

- a 期間 令和3年11月～令和4年2月中旬
- b 内容 スポーツや運動習慣を記録・分析するシステムやセンサー内蔵シューズ及びバンドを活用し、住民の歩数や位置情報を可視化することで、高齢者の運動不足解消につなげた。

エ 明治安田生命保険相互会社

令和3年9月に連携協定を締結し、特定健康診査の受診率向上や、市民の健康増進や市民サービスの向上につながる取組を推進した。

(ア) 町ぐるみ検診の啓発

- a 期間 令和3年10月～
- b 内容 三木支店において、町ぐるみ検診の啓発チラシを配布し、啓発活動を行った。

(イ) 「私の地元応援基金」寄附

- a 金額 415千円
- b 内容 連携協定による取組の一環として、明治安田生命保険相互会社が実施する「私の地元応援基金」によって、介護・認知症対策の支援として415千円をご寄附いただいた。

オ サントリーホールディングス株式会社

令和4年3月に派遣協定を締結し、2025大阪・関西万博を見据え、専門的知識や経験を有する民間人材を受け入れることで、外部の視点を取り入れ、地方創生の推進をより一層強化していく。

(ア) 出向社員の受け入れ

- a 期間 令和4年4月～令和6年3月
- b 内容 大阪での「水の都大阪」の魅力を発信するコンソーシアムプロデューサーやインバウンド旅行者をターゲットとした商品造成の経験を有する社員を派遣していただくこととなった。

カ 三木市ゴルフツーリズム連携支援計画の推進

三木市を中心とした産・官・学・金の各界から6つの支援機関が連携し、地域資源であるゴルフを核としたインバウンドゴルフツーリズムを推進するとともに、ゴルフ産業の担い手育成や先端技術を活用して生産性向上に取り組む事業を支援するための計画を策定し、令和2年6月28日に経済産業省から認定を受け、体験コンテンツ造成及び仕組みづくりを進めた。

キ 近畿経済産業局

2025年に開催される大阪・関西万国博覧会を見据え、市における地域特性を生かした持続的な活力あるまちづくりを実現するため、令和4年3月に近畿経済産業局と連携協定を締結した。

また、令和2年10月に近畿経済産業局地域ブランド展開支援室が進める地域ブランドエコシステム構想に係る10のモデル地域（令和3年度12地域に拡大）に選定されたため、前年度に引き続き、専門家によるブランド会議を行い、現状分析、課題抽出に加え、事業化に向けた検討や田植え、稲刈りに係る動画撮影に加え、稲の育成状況を定点撮影した。その他、他地域や民間事業者、金融機関が集い、意見交換を行う地域ブランドネットワークサロン会議に参画し、新たなネットワーク構築に努めた。

(ア) 地域ブランド展開支援室ブランド会議

- a 第1回ブランド会議
 - (a) 開催日 令和3年6月10日
 - (b) 内容 昨年度の振り返り、今年度の事業計画案

- b 第2回ブランド会議
 - (a) 開催日 令和4年1月28日
 - (b) 内 容 今年度事業の確認及び次年度以降の取組
 - (イ) 近畿経済産業局主催地域ブランドネットワークサロン会議
 - a 第1回地域ブランドネットワークサロン会議
 - (a) 開催日 令和3年10月6日
 - (b) 内 容 事業者講演、各市取組事例紹介（三木市の取組内容を説明）
 - b 第2回地域ブランドネットワークサロン会議
 - (a) 開催日 令和3年12月15日
 - (b) 内 容 事業者講演、地域ブランド関係者によるグループトーク
 - c 第3回地域ブランドネットワークサロン会議
 - (a) 開催日 令和4年2月25日
 - (b) 内 容 事業者講演、各市取組事例紹介
 - (ロ) 近畿経済産業局×九州経済産業局広域連携ブランド企画

九州経済産業局から全国の産業局に対し、鹿児島県指宿市水産加工業協同組合から鰹節を削る金物を探しているとの依頼を受け、地域ブランドエコシステム構築に向け連携する近畿経済産業局からの紹介により、三木金物鉋によるコラボ商品開発を行った。
 - (エ) 近畿経済産業局への市職員の派遣
 - a 期間 令和4年4月～令和6年3月
 - b 内容 2025大阪・関西万博を見据え、近畿経済産業局に市職員を派遣することで、国の各種制度やノウハウの吸収や、人的なネットワークを構築することで、今後の持続的な施策推進に向けた環境づくりを行う。
- (4) 三木若者ミーティングの開催
- 市の施策、事業などに若者の意見を取り入れ、三木市をさらに魅力のあるまちとするため、若者の意見を聴取するイベント「三木若者ミーティング」を、全3回にわたって開催した。会議で出た意見を受け、試作品や取組状況等を確認し、参加者や関係者に共有した。
- ア テー マ 三木の事業者と協力した商品開発プロジェクト
- イ 参 加 校 関西国際大学、三木高等学校、三木東高等学校、三木北高等学校、吉川高等学校、神戸星城高等学校
- ウ 開催概要
- (ア) 第1回
 - a 開催日 令和3年7月10日
 - b 内 容 オリエンテーション（リモート形式で開催）
 - c 参加人数 26人
 - (イ) 第2回
 - a 開催日 令和3年10月2日
 - b 内 容 グループワーク（対面形式で開催）
 - c 参加人数 26人
 - (ロ) 第3回
 - a 開催日 令和4年1月8日
 - b 内 容 グループワーク（対面形式で開催）
 - c 参加人数 28人
 - (エ) 第4回 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止

第4回でグループワークにて協議した結果を発表していただく予定であったが、中止となったため、その後については、事業者に対して後追い調査を行い、公開可能な場合に商品開発状況等を市HP等で順次公開予定。
- (5) 企業版ふるさと納税に係る取組
- 令和2年8月21日に認定された地域再生計画「三木市まち・ひと・しごと創生推進事業」に記載されている事業に対する、市外企業からの寄附を募りました。
- ア 寄附件数 1件

イ 寄附額	100 千円
ウ 事業者名	A-LIFE 株式会社
エ 寄附目的	多文化共生社会形成事業

2 インバウンド戦略の推進

訪日外国人の増加に伴い、国では、訪日外国人観光客を令和 2 年時点で 4,000 万人、令和 12 年時点で 6,000 万人を目標とするなど、観光先進国をめざしていた。しかし、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた戦略に方針転換を行った。当市においても、西日本一の数を誇るゴルフ場や金物に代表されるモノづくりの文化をはじめとした、地域資源を体験するコンテンツ造成による受入体制の構築を、公民連携により実施した。

(1) ひょうご観光本部との連携事業

ア 訪日外国人の誘客に向けた取組

コロナ禍でインバウンド需要が無くなる中、アフターコロナを見据え、ひょうご観光本部、兵庫県北播磨県民局と連携し、体験コンテンツ造成事業を実施した。また、2025 大阪・関西万国博覧会や 2026WMG 関西を見据えた、オンラインファミトリップ用の動画をひょうご観光本部と連携し、制作した。

イ ひょうご観光本部観光プロデューサーによる現地調査・視察

- (ア) 開催日 令和 3 年 9 月 3 日、11 月 29 日
(イ) 内 容 庖丁鍛冶製造体験

3 みきで愛（出会い）サポートセンター事業

少子化の主な要因の一つである「晩婚化」への対策として、結婚を希望する男女に出会いの場を提供する事業を「みきで愛（出会い）サポートセンター」に委託して実施した。

当センターの出会いサポート部会では、出会いサポーターが仲人役となり見合いを実施し、成婚へと導いた。

(1) サポートセンター実績

ア 理事会等

日時・場所	内 容 等	出席人数（人）
令和 3 年 6 月 8 日 新型コロナウイルス 感染拡大防止により 書面にて開催	第 1 回 理事会 1 協議事項 (1) 令和 2 年度事業実績報告について (2) 令和 2 年度収支決算報告について (3) 令和 3 年度事業計画（案）について (4) 令和 3 年度収支予算（案）について	理事 8 事務局 4 合計 12

イ サポートセンター登録者数（令和 4 年 3 月 31 日現在）（単位：人）

	20 代	30 代	40 代	50 代	合計
男性	2	49	42	19	112
女性	11	48	34	3	96
合計	13	97	76	22	208

ウ 成婚カップル数 8 組（通算 135 組）

エ メールマガジン登録状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）（単位：人）

出生年代	登録数	男性	女性
1990 年代	55	23	32

1980 年代	328	124	204
1970 年代	194	103	91
1960 年代	49	38	11
1950 年代	6	5	1
合 計	632	293	339

オ 広報啓発

(ア) 事業イベント案内

広報みき、エフエムみっきい、県サポートセンター、神戸新聞等

(イ) センター独自ホームページ、チラシ掲示（公民館等の公共施設等）

(ウ) マスコミ取材対応等

(2) 出会いサポート部会

ア 出会いサポーター登録状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

（男女別）

性別	人数（人）	率（％）
男性	8	33.3
女性	16	66.7
計	24	100.0

（年代別）

年代	人数（人）	率（％）
40 代	1	4.2
50 代	0	0.0
60 代	7	29.2
70 代	13	54.1
80 代	3	12.5
計	24	100.0

イ 出会いサポーターによる出会いの導きで結婚成立 8 組（通算 122 組）

ウ 出会いサポーター活動状況（令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日）

No.	内 容	件数（件）
1	出会いサポートセンター事業の PR を行った件数	1,175
2	現在、相談を受けている件数（R4.3 月末時点）	744
3	相談者の見合う相手を探した件数	770
4	相手を見つけ紹介した件数	535
5	両者を引き合わせた（お見合いを設定した）件数	407

※出会いサポーターからの報告に基づく件数

エ 情報交換会 ※毎月第 4 金曜日開催

日時・場所	主な協議内容	出席人数（人）
令和 3 年 4 月 23 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第 1 回 1 協議事項 (1) 令和 3 年度イベントについて 2 情報交換	サポーター 18 事務局 3 合計 21
令和 3 年 6 月 25 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第 2 回 1 協議事項 (1) コロナ禍での集合イベントについて 2 情報交換	サポーター 20 事務局 2 合計 22
令和 3 年 7 月 30 日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第 3 回 1 協議事項 (1) 赤い糸プロジェクトについて (2) 10 月開催のイベントについて (3) 広報みきの掲載について 2 情報交換	サポーター 18 事務局 2 合計 20

令和3年8月27日 13:30～16:00 市役所中会議室	第4回 1 協議事項 (1) 広報みきの掲載について (2) サポーター同士の電話時間(8-21時)について 2 情報交換	サポーター 18 事務局 2 合計 20
令和3年9月24日 14:00～16:00 市役所大会議室	第5回 1 協議事項 (1) 広報みきの掲載について (2) 縁結びひろば(11/21)について 2 情報交換	サポーター 19 事務局 2 合計 21
令和3年10月22日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第6回 1 協議事項 (1) 赤い糸プロジェクトについて (2) 縁結びひろば(11/21)について 2 情報交換	サポーター 18 事務局 2 合計 20
令和3年11月26日 13:30～16:00 市役所大会議室	第7回 1 協議事項 (1) 縁結びひろば(11/21)について (2) 新年会の開催について 2 情報交換	サポーター 20 事務局 2 合計 22
令和3年12月17日 13:30～16:00 教育センター 大研修室	第8回 1 協議事項 (1) 赤い糸プロジェクトについて (2) 再婚者イベントについて 2 情報交換	サポーター 19 事務局 2 合計 21
令和4年1月28日 13:30～16:00 市役所大会議室	第9回 1 協議事項 (1) 新規相談者の担当者決定について (2) 縁結びひろば(3/6)の延期について 2 情報交換	サポーター 20 事務局 2 合計 22
令和4年3月25日 13:30～16:00 市役所大会議室	第10回 1 協議事項 (1) 新規相談者の担当者決定について (2) 再婚者イベントについて 2 情報交換	サポーター 19 事務局 2 合計 21

オ 相談者(結婚希望者)受付件数

(単位:件)

区分	男性	女性	合計
サポートセンター受付	15	16	31
出会いサポーター受付	9	17	26
合計	24	33	57

カ サポーター企画(登録者を対象としたお見合いイベント)

日時・場所	内 容 等
令和3年11月21日 13:30～16:00 三木南交流センター 体育館	「みき縁結びひろば」 1 内 容 回転お見合いやフリータイムを実施 2 参加予定者 男性33人 女性22人 3 カップル成立 9組

キ 赤い糸プロジェクト

相談者自らが名簿を閲覧し、気になる相手にお見合いを申し込む。

(ア) 開設日時 毎月第2日曜日 13:00～16:00
平日 9:00～16:00

(イ) 開設場所 三木市立市民活動センター2階（毎月第2日曜日）
三木市役所縁結び課内（平日）※要予約

(ウ) 名簿閲覧受付状況 (単位：人)

区分	男性	女性	合計
第2日曜日受付	34	9	43
平日受付	23	17	40
合計	57	26	83

(3) 出会い交流（みきハート）部会 （三木商工会議所青年部等で組織）

ア みきハート会員数 8人

イ みきハートによる出会いの場の創出での結婚成立 0組（通算13組）

ウ 三木ハート部会 1回開催（令和3年12月15日）

エ 三木ハート主催お見合いパーティー等

日時・場所	内 容 等
令和3年12月26日 14:30～16:30 ANAクラウンプラザホテル	ウィンターパーティー 1 参加者 男性13人 女性13人 2 カップル成立 4組

(4) 当センターに登録した、みきで（出会い）愛婚活応援団が主催する婚活イベントをPRする。

ア みきで愛婚活応援団登録数 6団体（令和4年3月31日現在）

イ みきで愛婚活応援団主催お見合いパーティー等

日時・場所	内 容 等
令和3年4月4日 12:30～16:30 三木南交流センター 体育館	おしゃべりカップリングパーティー 1 主催者 Fairy Godmother 2 参加者 男性16人 女性15人 3 カップル成立 5組
令和3年7月4日 13:00～16:30 三木南交流センター 体育館	七夕カップリングパーティー 1 主催者 Fairy Godmother 2 参加者 男性20人 女性20人 3 カップル成立 7組
令和3年12月19日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	恋するクリスマス 婚活&恋活パーティー 1 主催者 D-I planning 2 参加者 男性22人 女性23人 3 カップル成立 12組
令和4年3月27日 13:00～16:00 三木南交流センター 体育館	40代50代限定 恋するおとなの恋活パーティー 1 主催者 D-I planning 2 参加者 男性20人 女性15人 3 カップル成立 10組

4 定住促進事業

新たに市内に住宅を建築(取得)する際に課税される固定資産税と都市計画税の一部（土地は対象外）を助成し、若者世帯の転出を抑制するとともに、市内での定住を促進した。

地区別集計表

地区名	件数（件）	交付決定金額（円）
三木	166	9,078,000
三木南	12	765,000

別所	19	1,248,000
志染	6	352,000
細川	3	174,000
口吉川	2	132,000
緑が丘	76	6,063,000
自由が丘	66	5,095,000
青山	27	2,237,000
吉川	7	379,000
合 計	334	25,523,000

5 結婚新生活支援事業

若者が婚姻に伴い必要となる新生活に要する費用（物件取得費、家賃、引っ越し費用等）の一部を支援することで、市内への定住及び転入を促進した。

- (1) 件数 41 件
- (2) 金額 10,014,000 円

6 移住・定住促進事業

市外からの若年世帯の転入を促進し、市内人口の減少及び、少子高齢化の抑制を図る。市内に転入する若者世帯が、市内に住宅を新築し、又は新築物件若しくは中古物件を購入する場合に、その取得費用の一部を支援し、県主催の移住イベント等に参加することで、U ターン及び I ターン、J ターンの若者世代を支援する。

(1) UIJ ターン住宅取得支援事業

地区別集計表

地区名	件数（件）	交付決定金額（円）
三木	9	2,250,000
三木南	1	250,000
別所	6	1,450,000
志染	0	0
細川	0	0
口吉川	0	0
緑が丘	14	3,450,000
自由が丘	15	3,600,000
青山	7	1,700,000
吉川	1	250,000
合 計	53	12,950,000

(2) 移住イベントへの参加

日時・場所	内 容 等		
令和3年7月10日 10:00～15:00 北播磨おいしんぼ館	1 主 催	兵庫県北播磨県民局	
	2 イベント名	北播磨移住相談会	
	3 来 場 数	15名、うち当市への個別相談1名	
令和3年8月28日 11:00～15:00 オンライン	1 主 催	兵庫県東播磨県民局、兵庫県北播磨県民局、兵庫県中播磨県民センター、西播磨暮らしサポートセンター（兵庫県西播磨県民局）、カムバックひょうごセンター	
	2 イベント名	播磨地域オンライン移住相談会	
	3 来 場 数	6組、うち当市への個別相談2組	
令和3年12月18日 14:00～16:00 オンライン	1 主 催	兵庫県北播磨県民局	
	2 イベント名	オンライン移住フェスタ in 北播磨	
	3 相 談 数	7名	

7 ふるさと納税

ふるさと納税を推進し収入の確保を図るとともに、寄附者へお礼の品として特産品等を贈呈することで、三木の魅力を全国に PR した。

令和3年度は、テレビ局との連携を図り、返礼品および市の魅力を発信するため、テレビ朝日のポータルサイトを導入した。

受領した寄附金は、「こころのふるさと三木応援基金」に積み立てた。

(1) 寄附件数及び金額

ア 件数	17,923 件
イ 金額	614,007,000 円

(2) 返礼品（直営サイト分）

ア 協賛事業者数	144 社
イ 返礼品数	565 品目

秘書広報課

1 秘書関係

(1) 市長会及び副市長会

令和3年度に出席した市長会及び副市長会は、次のとおりであった。

区 分	名 称	出席回数
市長会	兵庫県、東播・北播・淡路市長会、兵庫県市長会理事会等	6
副市長会	兵庫県副市長会	1

(2) 広域行政等に関する会議等

令和3年度に出席した広域行政等に関する主な会議等は、次のとおりであった。

名 称	出席回数
全国治水砂防促進大会、兵庫県市町懇話会、兵庫県高齢者医療広域連合議会、三木市官公庁等連絡協議会等	39

(3) 儀式等

令和3年度に出席した主な儀式等は、次のとおりであった。

名 称	出席回数
戦没者追悼式、夏の義民祭、水難防止祈願祭、冬の義民祭、三木市成人式、別所長治公祥月命日、閉校式、全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会春季大会、三木駅舎供用開始式等	53

(4) 令和4年新春賀会の開催

三木市・三木商工会議所合同により、官民関係者が一堂に会する新春賀会を開催した。

- ア と き 令和4年1月5日（水）
 イ と ころ 三木市文化会館
 ウ 参加人数 264人
 エ 内 容 式典のみ

2 広報関係

(1) 「広報みき」の発行

市政の動きやお知らせを内容とした「広報みき」を発行した。

第69回（令和3年度）兵庫県広報コンクール 広報紙部門（市の部）において、「広報みき 2021年7月号」が佳作に選ばれた。

- ア 体 裁 A4判 4～36ページ
 イ 発行日 毎月1回 1日発行（11月号は10月30日発行、1月号は3日発行）
 広報みき臨時号 5月20日、6月13日、7月16日発行（新型コロナワクチン接種情報）
 ウ 発行部数 29,000部（令和3年4月～12月）、28,000部（令和4年1月～3月）
 エ 印刷経費 9,819,542円（消費税額等を含む）
 オ 配布先 市内全世帯、関係機関等
 カ 配布方法 新聞折り込み（朝日、神戸、産経、日経、毎日、読売の日刊6紙）
 新聞未購読世帯へはシルバー人材センターを通じて宅配

発行日	号数	ページ数	主 な 内 容
R3.4.1	912	32	・特集1 令和3年度三木市施政方針 ・特集2 最新システムで安全を守ります ・みきのええとこ 兵庫県広域防災センター
R3.5.1	913	32	・特集 令和3年度当初予算の概要 ・みきのええとこ 兵庫県立三木山森林公園
R3.5.20	914	4	・新型コロナワクチン接種情報

R3.6.1	915	36	・特集1 新型コロナワクチン接種情報 ・特集2 新たな学校がスタート ・特集3 風水害に備えて ・みきのええとこ 三木防災リーダーの会
R3.6.13	917	4	・新型コロナワクチン接種情報
R3.7.1	918	32	・市政ニュース 仲田市政2期目がスタート ・市政ニュース 東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しよう ・特集 つながる×ひろがる ・みきのええとこ 県内市最安の介護保険料
R3.7.16	920	2	・新型コロナワクチン接種情報
R3.8.1	921	28	・特集 8月は人権尊重まちづくり推進強調月間 ・シリーズ 持続可能な財政基盤の確立に向けて① ・みきのええとこ みきおもちゃ病院
R3.9.1	922	32	・特集1 子どもたちのよりよい成長に向けて ・特集2 令和2年度決算見込の概要 ・みきのええとこ 三木金物ニューハードウェア賞
R3.10.1	923	32	・特集1 吉川支所が移転します ・特集2 小中一貫教育導入に向けて ・シリーズ 持続可能な財政基盤の確立に向けて② ・みきのええとこ 山田錦の郷
R3.10.30	925	36	・特集1 【対談】三木市長×三木市医師会 ・特集2 北播磨総合医療センター ・みきのええとこ みき歴史資料館
R3.12.1	926	36	・特集1 地球温暖化を防止しよう！ ・特集2 ごみの減量と分別の推進 ・特集3 あなたの婚活、応援します！ ・シリーズ 持続可能な財政基盤の確立に向けて③ ・みきのええとこ 古式鍛錬
R4.1.3	927	36	・特集1 新年のごあいさつ・ 三木市ゆかりの皆様が新年への思いを語る ・特集2 令和3年三木市10大ニュース ・みきのええとこ みきの野菜市
R4.2.1	928	32	・特集1 第74回三木市成人式 ・特集2 三木市国民健康保険財政健全化計画を策定 ・特集3 多文化共生の輪 ・みきのええとこ FMみっきい
R4.3.1	929	32	・特集 春高・春中ゴルフ ・シリーズ 持続可能な財政基盤の確立に向けて④ ・みきのええとこ みっきいジュニアゴルフ教室

(2) 記者発表の実施

主に日刊紙（朝日、神戸、産経、毎日、読売）各記者及びエフエムみっきいを対象に市の主な施策や行政情報、各種行事などを発表した。

(3) 市政行事予定（市政週報）の発行

ホームページのイベントカレンダー機能を活用し、各課が入力した市政行事をもとに翌週の行事を日毎に編集。木曜日に「市政行事予定表」として報道機関などに配布した。

(4) エフエムみっきいを活用した広報活動

ア 三木市からのお知らせ、三木市の窓

市政情報を提供し、定時に放送した。

(ア) 三木市からのお知らせ (月～金) 1日2回 (各5分)

(イ) 三木市の窓 (月～金) 1日3回 (各30分)

(ウ) 三木市からのお知らせ (土・日・祝日) 1日1回 (各10分)

イ 仲田一彦の市政一直線

市長が出演し、市政情報などを放送した。

(ア) 放送日時 原則第1金曜日 午前11時25分から(約15分間)

(イ) 放送開始 平成29年10月から

ウ 経費 16,769,500円(消費税額等を含む)

(5) ホームページによる市政情報の周知

ア 概要

適時の情報提供による市民サービスの向上をめざし、ホームページ活用による市政情報や緊急情報などの発信を行った。

イ 経費 1,847,043円(消費税額等を含む)

(6) SNSを活用した情報発信

ア ツイッター・フェイスブック

市政をより身近に感じていただける情報発信をめざし、市の取組やイベント情報などの投稿を行ったほか、市の歴史を振り返る投稿を行った。

イ ユーチューブ

市政をより身近に、より分かりやすく伝えるため、新型コロナウイルス感染症対策やエフエムみっきいのラジオ番組「仲田一彦の市政一直線」の動画などを配信した。

(ア) 投稿数 35本

(イ) 経費 1,320,000円(消費税等を含む)

(7) 複業人材登用による情報発信強化に向けた実証実験

令和3年10月に株式会社 Another works と連携協定を締結し、複業人材登用による情報発信強化に向けた実証実験を実施した。

ア 期間 令和3年10月～令和4年3月

イ 内容 市の情報発信強化に向けた実証実験として、株式会社 Another works が運営する複業マッチングプラットフォーム「複業クラウド」を通じて、3名の民間の複業人材を広報アドバイザー、デザインアドバイザーとして登用し、広報に関する職員の意識改革やメディア掲載数の増加などに向けた助言を受けた。

3 広聴関係

(1) 相談業務の実施

市民ニーズの高い相談窓口を設け、専門家などによる相談業務を実施した。

ア 行政相談

(ア) 行政相談委員 井上達夫 奥野保 森由美子

(イ) 実施日時 ①毎月第3水曜日 午後1時30分～3時30分

②奇数月第2金曜日 午前10時～正午

(ウ) 実施場所 ①市役所2階 入札室

②吉川支所 多目的室ほか

イ 法律・土地境界相談

(ア) 実施主体 司法書士・土地家屋調査士三木地区協議会

(イ) 実施日時 毎月第2水曜日 午後1時30分～3時30分

(ウ) 実施場所 市役所2階 入札・入札控室

ウ 弁護士による法律相談

(ア) 実施主体 兵庫県弁護士会

- (イ) 実施日時 毎月第3木曜日 午後1時30分～4時30分
- (ウ) 実施場所 市役所2階 入札室
- (エ) 経 費 453,120 円（消費税額等を含む）

エ 建築なんでも相談

- (ア) 実施主体 兵庫県建築士事務所協会ほか
- (イ) 実施日時 毎月第2・4金曜日 午後1時～3時
- (ウ) 実施場所 市役所2階 入札室

(2) 「市民の声の箱」の設置

「市民の声の箱」を設置し、市民の意見を広く聴取した。

ア 設置箇所 市役所及び吉川支所、各市立公民館

イ 投書件数 143 件

(3) 電子広聴

市民から寄せられたメールへの回答を行った。

市長メールの件数

(単位：件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9	9	26	13	8	16	10	9	11	14	17	13	155

危機管理課

1 防災対策

(1) パトロール

ア 急傾斜地パトロール

- (ア) 実施日 令和3年9月1日（水）、2日（木）、3日（金）
- (イ) 場 所 市内点検箇所（76箇所）
- (ウ) 参加機関 産業振興部農業振興課、都市整備部道路河川課、プロジェクト推進課、建築住宅課、消防署、吉川支所地域振興課、危機管理課
- (エ) 地元立会 危険箇所の共通認識を図るため、点検箇所の対象自治会長へ周知し、一部地区において地元自治会役員とともにパトロール点検を実施する。

イ 宅地防災パトロール

- (ア) 実施日 令和3年5月10日（月）
- (イ) 場 所 市内点検箇所（3箇所）
- (ウ) 参加機関 兵庫県北播磨県民局加東土木事務所、三木警察署、三木市（都市整備部建築住宅課、吉川支所地域振興課、危機管理課）

(2) 会議及び協議会

ア 三木市防災会議（構成委員28人 うち女性委員9人）

- (ア) 開催日 令和4年2月24日（木）
- (イ) 出席者 防災会議委員 23人
- (ウ) 内 容 災害対策基本法等の改正内容、災害時要援護者の避難支援全体計画の修正および三木市防災計画の改正に関する審議、三木市国土強靱化地域計画の策定の報告

(3) 大雨・台風・地震等に伴う配備等

年 月 日	気象状況、発令等	配備体制等
令和3年7月7日～8日	梅雨前線による大雨 (大雨警報、洪水警報)	災害警戒本部
令和3年8月3日	大雨による被害 (大雨警報)	情報収集体制
令和3年8月9日	台風9号に伴う (暴風警報)	情報収集体制
令和3年8月13日～15日	秋雨前線による大雨 (大雨警報、洪水警報)	情報収集体制
令和3年8月18日	秋雨前線による大雨 (大雨警報)	情報収集体制
令和3年9月9日	前線による大雨 (大雨警報、洪水警報)	情報収集体制

(4) 食料の備蓄

市備蓄計画に基づき、アルファ化米、ミルクビスケット等の備蓄食料を購入した。

- ア アルファ化米 6,750食
- イ ミルクビスケット 768缶
- ウ 粉ミルク 32kg
- エ 災害備蓄保存用PET飲料水（10年保存蒸留水） 3,000本
- オ 液体ミルク 240缶

(5) 情報通信機器の保守管理及び更新

衛星携帯電話について、有事の際に支障がないよう定期点検を実施した。また、移動系防災行政無線を更新した。

- ア 衛星携帯電話 3 台 (外部アンテナ 2 基、付属品含む)
 - イ 移動系防災行政無線 (デジタル) 基地局 2 陸上移動局 26
- (6) 三木安全安心ネット
- 市民への情報伝達の手段の一つとして、災害情報や緊急情報 (行方不明者情報・不審者情報) 等をメール配信する「三木安全安心ネット」の運用と登録加入の啓発を行った。
- ・令和 3 年 3 月末現在 登録者数 8,011 人 (前年比 204 人増)
 - アプリ登録者数 7,704 人 (前年比 2,845 人増)
- (7) 全国瞬時警報システム (J-ALERT)
- 消防庁からの緊急情報を通信衛星を介して受信し、自動起動によるエフエムみつきいへの割込放送、庁内放送、市幹部へのメール配信を行う全国瞬時警報システムの管理運用を行った。
- また、システムが適正に動作していることを確認するため、全国瞬時警報システムを活用した全国一斉情報伝達試験にも参加した。
- ・第 1 回 令和 3 年 5 月 19 日 (水)
 - ・第 2 回 令和 3 年 10 月 6 日 (水)
 - ・第 3 回 令和 4 年 2 月 16 日 (水)
- (8) 新たな災害時応援協定の締結
- ア 三協フロンティア株式会社
 - (ア) 締結日 令和 3 年 6 月 16 日 (水)
 - (イ) 内 容 災害時における物資 (ユニットハウス等) の供給に関する協定書
 - イ 大貫衛生舎・中井清掃有限会社
 - (ア) 締結日 令和 3 年 12 月 15 日 (水)
 - (イ) 内 容 災害時におけるし尿等収集運搬に関する協定書
 - ウ 三菱自動車工業株式会社・兵庫三菱自動車販売株式会社
 - (ア) 締結日 令和 4 年 3 月 25 日 (金)
 - (イ) 内 容 災害時における電動車両等の支援に関する協定
- (9) 防災意識の啓発
- 平時からの防災に関する市民意識の高揚を図るため、防災情報の提供に努めた。
- ア ホームページや、ツイッターを用いて防災に関する情報等を提供
 - イ 広報みき 6 月号において、風水害の特集記事で防災に関する情報等を提供
 - ウ 市民が集う防災研修や訓練において、出前講座により防災に関する情報等を提供
- (10) 国土強靱化計画の策定
- 大規模自然災害のリスク等を踏まえて、強くしなやかなまちづくりに総合的かつ計画的に取り組むため「三木市国土強靱化地域計画」を策定した。
- (11) 三木市における地震被害想定の見直し
- 三木市地域防災計画の地震被害想定について、前回の被害想定を検討から 10 年が経過しており、現在の三木市の社会的条件 (人口・建築物など) に即した被害想定となるよう見直しを行った。

2 防災訓練・研修

- (1) 三木市総合防災訓練【中止】
- 大規模地震発生時の応急対処の場を想定し、住民参加による自主防災活動に主眼を置いた訓練を実施することにより、自主防災組織を中心とする地域防災活動の活性化及び各防災関係機関との連携強化を努める。
- また、子どもから高齢者まで参加・体験できる「防災フェスティバル」を同時開催し、市民の防災意識の高揚を図る。
- なお、令和 3 年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

(2) 感染症に対応した避難所運営訓練

市職員を中心とした感染症に対応した避難所運営訓練を実施し、避難所に多数の人が集まり感染拡大しやすい状況においても感染拡大防止に努め、避難所の開設から運営までの訓練を実施した。

- ア 開催日 令和3年11月28日（日）
- イ 場 所 三木市吉川総合公園 体育館、研修館
- ウ 訓練参加者 約80人

(3) 地域防災訓練

自主防災組織や地区単位で実施する地域防災訓練等に危機管理課も参加し、地震や風水害などに対する意識啓発、注意喚起を呼びかける講話、防災訓練の準備、訓練進行の支援等を行った。

ア 地域や校区単位で行った地域防災訓練等

- (7) 令和3年7月26日（月） 細川町自主防災訓練
- (1) 令和3年11月9日（火） 別所地区地域防災研修
- (7) 令和3年12月12日（日） 口吉川町防災研修
- (5) 令和4年1月16日（日） 自由が丘連合自主防災訓練

イ 各自治会単位の自主防災組織で行った防災訓練

- (7) 実施組織数 130地区／194地区（67.0%）
- (1) 内 容 情報伝達訓練・安否確認訓練・消火訓練・心肺蘇生訓練 他

(4) Lアラート県域全体訓練

自治体等が発する地域の災害情報を集約し、テレビ等で一括配信しているLアラートの情報発信訓練を行い、兵庫県フェニックス防災システムとの連携方法を確認する。

・令和3年6月21日（月）

(5) 移動系防災行政無線通信訓練【中止】

災害時及び緊急時において、情報連絡を迅速かつ的確に行うため、イベント（三木金物まつり）を通じて職員への無線の通信訓練を実施する。

また、危機管理課執務室の無線より、2次避難所となる市立公民館に設置している無線や、危機管理課所管の公用車に搭載している無線において、通信訓練を実施する。

なお、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

(6) 兵庫県情報伝達訓練（災害時情報伝達体制配信テスト）

県機関、市町、市町消防本部及び防災関係機関を衛星通信で結ぶ兵庫衛星通信ネットワーク上の衛星FAXを活用した報道関係機関への情報伝達体制の確認と通信連絡訓練を行った。

- ・令和3年5月6日（木） 第1回訓練
- ・令和3年9月6日（月） 第2回訓練
- ・令和4年1月11日（火） 第3回訓練

(7) 国民保護安否情報システム一斉訓練

消防庁で運用している武力攻撃事態等における安否情報収集・提供システムの操作方法の確認と習熟を目的として、全国一斉の訓練を実施した。

- ・令和3年11月11日（木） 第1回訓練
- ・令和4年2月22日（火） 第2回訓練

(8) 学校防災との連携

避難施設である各小中学校等の防災担当者と緊急時の体制や連絡先などの確認を行い、災害時における連携強化を図った。

ア 小中学校・特別支援学校の防災訓練

火災や地震等を想定した避難訓練など全22校で実施

イ 学校訪問（学校との避難所情報共有）

- (7) 訪問期間 令和3年8月17日（火）、18日（水）、19日（木）、25日（水）、30日（月）
- (1) 確認事項 連絡先、鍵開錠者、開放区域（高齢者、障がい者、乳幼児のスペース）及び備蓄物資等を確認事項シートを活用しながら確認した。また、特設公衆電話設置用の差込口の位置を確認した。新型コロナウイルス感染者用スペース、動線を

確認した。

ウ 第1回学校防災連絡会議【中止】

小中学校及び高校の防災担当者が出席し、学校防災マニュアル、防災訓練、防災教育及び市防災担当部局との避難所連携について協議する。

なお、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

エ 第2回学校防災連絡会議【中止】

小中学校の防災担当者が出席し、各校の防災訓練取組内容について報告する。

なお、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

(9) 職員研修

ア 第1回新任職員研修

(ア) 実施日 令和3年4月5日(月)

(イ) 内容 新任職員研修の一環として、三木市の防災について講話し、市職員としての防災意識の向上とスムーズな防災活動の実践を図った。

(ウ) 参加者 33人

イ 避難所指定要員の防災研修会

(ア) 実施日 令和3年7月28日(水)、29日(木)

(イ) 内容 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアルの研修を実施した。

(ウ) 参加者 111人

ウ 避難所指定要員の現地確認会

(ア) 実施日 令和3年8月2日(月)、3日(火)、4日(水)、5日(木)、6日(金)

(イ) 内容 避難所指定要員が、連絡先、鍵開錠者、開放区域(高齢者、障がい者、乳幼児のスペース)及び備蓄物資等を確認事項シートを活用しながら確認した。また、特設公衆電話設置用の差込口の位置を確認した。新型コロナウイルス感染者用スペース、動線を確認した。

(ウ) 参加者 20人

エ 避難所指定要員のタブレット操作説明会

(ア) 実施日 令和3年8月26日(木)、31日(火)

(イ) 内容 避難所指定要員に防災タブレット端末の操作を説明した。

(ウ) 参加者 36人

3 自主防災組織育成事業

(1) 自主防災組織補助金(防災資機材等購入に対する助成)

自主防災組織の育成強化及び防災活動の円滑な推進を図るため、自主防災組織補助金を交付した。

ア 補助実績 44自治会 3,850千円

イ 補助内容 保管庫、防災用資機材(テント・発電機等)、備蓄食料(飲料水・アルファ化米等)購入助成

(2) 地域防災リーダーの育成・支援

兵庫県が実施するひょうご防災リーダー講座を修了した方や、防災士の資格保有者が会員となり構成されている、三木防災リーダーの会の事務局として、リーダーの育成や各グループの活動支援を行った。

ア 三木防災リーダーの会への活動支援

ひょうご防災リーダー講座受講修了者及び防災士の資格を取得されている方で構成される「三木防災リーダーの会」の活動を事務局として支援した。

(3) 三木市自主防災組織育成研修会【中止】

地域住民による自主的な防災活動が極めて重要であることに着目し、防災に関するより幅広い

知識の習得や自主防災組織の指導者を育成するため、毎年、自主防災組織育成研修会を開催している。

なお、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症感染拡大による、まん延防止のため中止となった。

4 災害時要配慮者の支援

(1) 災害時要援護者支援（避難行動要支援者支援）体制の確立

災害発生時に自力での避難が困難で支援を要する市民のため、市の福祉課及び民生委員児童委員等との連携のもと、地域での支援体制づくりを推進した。

(2) 命のカプセル

災害時要援護者や希望者に対し、救急時及び災害時に本人などが持病や既往症などで必要な説明ができない場合に備えて、救急処置及び医療支援を迅速かつ適切に行い、救命活動に活用するため「命のカプセル」を配付した。また、チラシ配布等により命のカプセル事業の推進活動を行った。

・命のカプセル配付数 3,088人（令和4年3月31日現在）

(3) 外国人に対する防災対策

市内在住の外国人への防災対策・支援として、三木市国際交流協会と連携を図りながら、次のような活動を行った。

ア 外国人のための防災チラシ（5か国語対応）配布

イ ひょうごEネット（外国語版ひょうご防災ネット）への登録促進

ウ コミュニケーション支援ボードの作成と、2次避難所への設置

エ 災害時における、2次避難所の受付簿やトイレ表示の変更

オ やさしい日本語教室への参加

2 総 務 部

(1) 総 務 課	43
(2) 市史編さん室	52
(3) 財 政 課	56
(4) 経営管理課	69
(5) 税 務 課	71
(6) 債権管理課	79

総務課

1 人事関係

(1) 職員配置（令和4年3月末現在）（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）

職 員 配 置		(単位：人)				
所 属 名	区 分	行政職	技 能 労 務 職	教育職	合 計	性 別
						男 女
総合政策部		28			28	21 7
部長		1			1	1
企画政策課		10			10	8 2
縁結び課		6			6	4 2
秘書広報課		7			7	4 3
危機管理課		4			4	4
総務部		67			67	52 15
部長、参事		3			3	3
総務課		21			21	13 8
市史編さん室		3			3	2 1
財政課		10			10	9 1
経営管理課		4			4	4
税務課		18			18	14 4
債権管理課		8			8	7 1
市民生活部		42	26		68	51 17
部長		1			1	1
市民協働課		8			8	4 4
人権推進課		7			7	3 4
市民課		12			12	4 8
生活環境課		10			10	10
環境課		4	26		30	29 1
健康福祉部		82			82	33 49
部長		1			1	1
福祉課		16			16	11 5
障害福祉課		12			12	5 7
子育て支援課		6			6	1 5
健康増進課		15			15	15
ワクチン接種対策室		4			4	4
医療保険課		11			11	6 5
介護保険課		17			17	6 11
産業振興部		30			30	25 5
部長		1			1	1
商工振興課		7			7	5 2
観光振興課		5			5	3 2
ゴルフのまち推進課		3			3	2 1
農業振興課		14			14	14
都市整備部		43	1		44	32 12
部長		1			1	1
道路河川課		15	1		16	12 4
プロジェクト推進課		4			4	4
都市政策課		10			10	6 4
交通政策課		4			4	3 1
建築住宅課		9			9	6 3
上下水道部		25			25	25
部長		1			1	1
水道業務課		7			7	7
水道工務課		9			9	9
下水道課		8			8	8
吉川支所		9			9	7 2
市民生活課		3			3	2 1
健康福祉課		2			2	1 1
地域振興課		4			4	4
会計室		4			4	2 2
消防本部・消防署		96			96	93 3
議会事務局		5			5	3 2
選挙管理委員会事務局		2			2	2
監査委員事務局		2			2	1 1
公平委員会事務局		(2)			(2)	(1) (1)
固定資産評価審査委員会事務局		(2)			(2)	(1) (1)
農業委員会事務局		3			3	3
教育委員会事務局		68	9	32	109	56 53
合 計		506	36	32	574	406 168

(注) () は兼務

(2) 特別職・行政委員会委員の選任発令

区 分	氏 名	発令年月日
監 査 委 員	藤 本 幸 作	令和 3 年 5 月 14 日
教 育 長	大 北 由 美	令和 3 年 5 月 15 日
教 育 委 員 会 委 員	梶 正 義	令和 3 年 5 月 15 日
副 市 長	大 西 浩 志	令和 3 年 8 月 4 日
副 市 長	合 田 仁	令和 3 年 8 月 4 日
固定資産評価審査委員会委員	西 本 公 彦	令和 3 年 10 月 1 日

(3) 職員採用状況（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）（単位：人）

区 分 採用年月日	行政職	技 能 労務職	教育職	消防職	合 計	性 別	
						男	女
令和 3 年 4 月 1 日	32	4	6	6	48	31	17
令和 3 年 8 月 1 日	1	0	0	0	1	0	1
合 計	33	4	6	6	49	31	18

(4) 職員退職等状況（再任用職員を含む。ただし、短時間勤務職員は除く。）（単位：人）

区 分 退職等年月日	行政職	技 能 労務職	教育職	消防職	合 計	性 別	
						男	女
令和 4 年 3 月 31 日	24	4	0	5	33	30	3
合 計	24	4	0	5	33	30	3

（退職等事由別内訳：定年 14 人、再任用終了 9 人、勸奨 5 人、自己都合 1 人、その他 4 人）

(5) 給与・勤務時間制度

人事院勧告に伴う制度改正

ア 出生サポート休暇の新設

(6) 服務規律の確保

綱紀肅正及び服務規律の確保のため、職員に次の通知をした。

- ・三木市長選挙及び兵庫県知事選挙における職員の服務規律の確保について（令和 3 年 5 月 20 日付）
- ・職員の綱紀の肅正及び服務規律の確保等について（令和 3 年 6 月 18 日付）
- ・衆議院議員総選挙における職員の服務規律の確保について（令和 3 年 10 月 15 日付）
- ・職員の綱紀の肅正及び服務規律の確保等について（令和 3 年 12 月 20 日付）

(7) 職員研修

ア 基本研修

（単位：人）

研修名	対 象	参加 人員	内 容	実施時期
新任職員研修 （前期）	令和3年4月1日付採用職員（対象：行政職・消防職・教育職・技能労務職） ※消防職員は消防学校入校の為、4/5、6不参加	32	オリエンテーション、市の組織と仕事、人事評価について、人権研修、令和3年度主要施策について、三木市の歴史と文化、公務員倫理、情報セキュリティ、選挙事務、接遇研修、防災について、給与のしくみ、福利厚生制度のしくみ	R3. 4. 1 R3. 4. 2 R3. 4. 5 R3. 4. 6
新任職員研修 （8月採用）	令和3年8月1日付採用職員（対象：行政職）	1	市の組織と仕事、人事評価について、公務員倫理、情報セキュリティ、防災について	R3. 9. 27

新任職員研修 (後期)	令和3年4月1日及び 8月1日付採用職員 (対象:行政職・消 防職・教育職・技能 労務職)	33	三木市の財政状況、労働安全衛生、 人権研修、文書実務、公務員倫理	R3. 10. 22
採用予定者 通信研修	令和4年4月1日付採 用予定者	17	行政の概要や地方公務員としての心 構え等に関する資料を月1回送付	R3. 2 R3. 3
人権研修	新任職員(前期)	32	自分をたいせつに ひとをたいせつ に	R3. 4. 2
	新任職員(後期)	33	三木市の人権教育・啓発と同和問題	R3. 10. 22
	人権研修推進員	57	「ともに学ぶ」を活用して 一傷ついている人はいませんかー	R3. 5. 25
	全職員	684	障がい者とスポーツから考える人権	R4. 1. 12 R4. 1. 13 R4. 1. 21~2. 4 (動画を掲示)
	職場内人権研修	延べ 856	各所属で職場研修を実施	R2. 4 ~R3. 3

イ 派遣研修(総務課予算のみ計上)

- (ア) 全国市町村国際文化研修所(5コース 計5人)
- (イ) 兵庫県自治研修所(12コース 計74人)
- (ウ) 播磨内陸広域行政協議会(8コース 計74人)
- (エ) 兵庫県消防学校(10コース 計20人)
- (オ) 日本経営協会(16コース 計16人)
- (カ) 兵庫県市町村振興協会(5コース 計20人)
- (キ) その他研修(11コース 計11人)

(8) 職員表彰

三木市職員表彰規則(昭和30年三木市規則第2号)に基づき、次のとおり職員表彰を実施した。

永年勤続表彰

- ・日時 令和3年11月22日
- ・会場 市役所5階 大会議室
- ・表彰者

40年勤続表彰者	6人
30年勤続表彰者	19人
20年勤続表彰者	3人
合計	28人

(9) 職員健康管理

区 分	実 施 日 及 び 委 託 先	検診項目別受診者数						
		検尿	胃部	心電 図	血液	眼底	胸部	大腸 がん
定期健康診断	R3. 6. 28、29 兵庫県厚生農業協同組 合連合会	75	0	75	75	0	0	0
	R3. 10. 26~28、11. 8 兵庫県厚生農業協同組 合連合会	816	194	863	866	866	851	715

区 分	実施日	委託先	受診者数
VDT 健康診断	R4. 1. 20～26	兵庫県厚生農業協同組合連合会	84
ストレスチェック	R3. 10. 26～11. 8	兵庫県厚生農業協同組合連合会	887
こころの健康相談	R3. 4～R4. 3	(有)大阪彩都心理センター	96

(10) 職員福利厚生（共済組合関係） (単位：件)

区 分	内 容	件数
資格関係	資格取得届	45
	資格喪失届	20
	変更届（氏名・住所・口座・公的負担）	40
	再交付申請	5
	被扶養者異動届（認定・取消等）	89
短期給付事業	出産費・家族出産費	8
	療養費・家族療養費	15
	傷病手当金	4
	限度額適用認定	34
	産前産後休業掛金免除	8
	育児休業手当金	14
	育児休業等掛金免除	14
福祉事業	貸付事業 特別貸付	2
	子宮頸がん検診申込	46
	人間ドック等申込	248
	特定保健指導申込	7
合 計		597

(11) 公務災害等発生状況

公務災害 3 件
通勤災害 0 件

(12) 主な職員採用試験実施状況

実施日	募 集 職 種
R3. 4. 3	正規職員 ・大卒（技術職（土木）） ・短大卒等（技術職（土木）） ・高卒（技術職（土木）） ・社会人経験者（技術職（土木））
R3. 7. 11	正規職員 ・大卒（事務職、技術職（土木）） ・短大卒等（事務職、技術職（土木）） ・社会人経験者（技術職（土木））
R3. 9. 19	正規職員 ・高卒（事務職、技術職（土木）） ・社会人経験者（事務職、技術職（土木）） ・保健師 ・社会福祉士 ・障がい者（事務職）
R4. 2. 13	正規職員 ・大卒（技術職（土木）） ・短大卒等（技術職（土木）） ・高卒（技術職（土木）） ・社会人経験者（技術職（土木））

R4. 2. 9	会計年度任用職員（事務補助員）
R4. 3. 7	会計年度任用職員（技術専門員）

(13) 委員会・審議会等開催状況

ア 賞罰審査委員会	5 回
イ 職員任用試験委員会	7 回
ウ 安全衛生委員会	2 回

(14) 一般職給与費決算額の状況（水道・下水道・農業共済の各事業を除く。）（単位：円）

会計区分	一 般 職			職員手当の内訳	
	給料	職員手当	計		
一般会計 526人	1,938,911,840	1,317,696,336	3,256,608,176	地域手当	63,326,566
				扶養手当	65,903,041
				管理職手当	72,980,000
				時間外勤務手当	275,586,068
				特殊勤務手当	11,928,450
				住居手当	21,815,737
				通勤手当	44,192,160
				期末勤勉手当	761,964,314
国民健康 保険特別 会計 9人	25,658,700	20,016,094	45,674,794	地域手当	782,901
				扶養手当	438,000
				時間外勤務手当	7,955,390
				住居手当	1,144,000
				通勤手当	888,880
				期末勤勉手当	8,806,923
後期高齢 者医療特 別会計 2人	5,689,800	3,024,942	8,714,742	地域手当	170,694
				時間外勤務手当	421,272
				通勤手当	277,360
				期末勤勉手当	2,155,616
介護保険 特別会計 17人	65,202,720	39,447,307	104,650,027	地域手当	2,068,081
				扶養手当	1,636,000
				管理職手当	2,100,000
				時間外勤務手当	5,498,106
				住居手当	648,000
				通勤手当	1,486,110
				期末勤勉手当	26,011,010
合計 554人	2,035,463,060	1,380,184,679	3,415,647,739	地域手当	66,348,242
				扶養手当	67,977,041
				管理職手当	75,080,000
				時間外勤務手当	289,460,836
				特殊勤務手当	11,928,450
				住居手当	23,607,737
				通勤手当	46,844,510
				期末勤勉手当	798,937,863

（職員数は、令和4年3月31日現在）

2 文書・統計関係

(1) 公印の管守

公印の制定、改廃の手続を行うとともに、その適正な使用及び管理に努めた。

(2) 告示・公告の管理

法令の規定等により、一般に広く知らせるため、告示（告示又は公告）すべき事項について審査の上、庁内ネットワークの公示令達番号簿により、その管理に努めた。

令和3年度中の公示件数は、告示98件、公告40件である。

(3) 情報公開制度及び個人情報保護制度の適正運用

市が管理する情報の公開を求める市民の意思を尊重することにより、市民の市政参加を促進するとともに、市政のより公正かつ効率的な運営を図り、市民の理解と信頼を深めるため、三木市情報公開条例の適正な運用に努めた。

また、市が管理する個人情報の適正な取扱いの確保と自己の個人情報の開示及び訂正を求める個人の意思を尊重することにより、市民の基本的人権の擁護を図り、市政の公正かつ適正な運営のため、三木市個人情報保護条例の適正な運用に努めた。

各制度の運用状況は、次のとおりである。

ア 情報公開制度

(単位:件)

請求件数	請求公文書	公開	部分公開	非公開	応答拒否	不存在	審査請求
25	32	10	9	6	0	7	1

イ 個人情報保護制度

(単位:件)

請求件数	請求公文書	開示	部分開示	非開示	応答拒否	不存在	審査請求
38	38	6	32	0	0	0	0

(4) 審議会等の委員名簿の管理

各所属で所管する審議会等の委員について、各所属から名簿の提出を求め、総務課において名簿の一括管理を行った。

(5) 文書の審査及び管理等

文書の收受、配付、起案、施行及び発送など、文書の取扱いについては、三木市文書取扱規程に基づき、丁寧かつ迅速な処理に努めるとともに、文書の作成に当たっては、用字用語、形式、内容、手続等についての審査を行い、その適法性及び妥当性の確保に努めた。

文書の管理については、保存文書のすべてに保存年限を設定して保存箱に収納し、庁内ネットワークにより保存文書目録を作成の上、集中書庫においてその保存箱の収納書架番号を指定し、管理している。また、保存年限を過ぎた廃棄文書については、資源の再利用を進めるため、再資源処理業者へ処分を委託した。

文書の收受、発送件数等は、次のとおりである。

ア 所属別文書の收受発送件数（市長部局のみ）

(単位:件)

課(室)名	件数	課(室)名	件数	課(室)名	件数
企画政策課	249	生活環境課	609	道路河川課	1,462
縁結び課	253	環境課	422	プロジェクト推進課	35
秘書広報課	174	福祉課	695	都市政策課	241
危機管理課	179	障害福祉課	1,573	交通政策課	104
総務課	204	子育て支援課	517	建築住宅課	402
財政課	478	健康増進課	228	水道業務課 水道工務課	508
経営管理課	17	医療保険課	956	下水道課	197
税務課	262	介護保険課	690	吉川支所市民生活課	23
債権管理課	19	商工振興課	315	吉川支所健康福祉課	48
市民協働課	229	観光振興課	55	吉川支所地域振興課	42

人権推進課	229	ゴルフのまち推進課	28	会計室	37
市民課	402	農業振興課	642	合計	12,524

イ 郵便発送件数及び料金

(単位：件、円)

月別	三 木 局		三 木 吉 川 局		渡 瀬 局		合 計	
	発送 件数	郵便 料金	発送 件数	郵便 料金	発送 件数	郵便 料金	発送 件数	郵便 料金
4	106,582	8,353,178	1,238	100,360	2,104	132,552	109,924	8,586,090
5	130,231	10,592,540	1,113	84,336	1,915	109,155	133,259	10,786,031
6	147,057	10,376,860	521	43,930	982	78,560	148,560	10,499,350
7	163,249	11,781,829	4,926	326,697	0	0	168,175	12,108,526
8	37,017	3,394,172	78	9,586	0	0	37,095	3,403,758
9	64,213	5,016,676	16	1,982	0	0	64,229	5,018,658
10	73,193	5,372,844	45	5,408	0	0	73,238	5,378,252
11	59,397	4,486,856	1,096	93,168	0	0	60,493	4,580,024
12	42,435	3,548,277	58	6,320	0	0	42,493	3,554,597
1	102,897	7,148,049	107	9,650	0	0	103,004	7,157,699
2	53,090	4,009,104	1,076	65,204	0	0	54,166	4,074,308
3	103,813	7,686,133	2,235	165,418	0	0	106,048	7,851,551
合計	1,083,174	81,766,518	12,509	912,059	5,001	320,267	1,100,684	82,998,844

※稲田局は令和3年6月から三木吉川局へ名称変更となり、郵便物の集配サービスを集約することになった。

(6) 事務機器の管理等

印刷機（2台）及び複写機（27台）については、賃貸借契約を締結し、その適正使用並びに経費節減に努めた。

使用状況等は、次のとおりである。

ア 印刷機使用状況（本庁舎分）

月別	製版枚数	印刷枚数	インク・ マスター代 金（円）	リース料金 （2台） （円）	合計料金（円）
4	363	157,476	0	25,272	25,272
5	372	183,392	30,250	25,272	55,522
6	481	173,922	89,100	25,272	114,372
7	335	44,044	0	25,272	25,272
8	268	82,223	0	25,272	25,272
9	341	130,502	0	25,272	25,272
10	492	176,139	0	25,272	25,272
11	324	100,172	0	25,272	25,272
12	229	85,012	121,550	25,272	146,822
1	254	100,930	0	25,272	25,272
2	323	164,560	29,700	25,272	54,972
3	273	100,578	59,400	25,272	84,672
合計	4,055	1,498,950	330,000	303,264	633,264

イ 複写機使用状況

月別	本庁舎分 (モノクロ11台、カラー14台)				吉川支所分 (カラー2台)	
	枚数 (モノクロ)	料金 (円)	枚数 (カラー)	料金 (円)	枚数	料金 (円)
4	394,123	277,329	58,140	344,852	16,512	42,928

5	381,698	275,643	69,199	410,298	12,972	32,604
6	446,102	319,125	61,515	364,756	14,348	36,531
7	310,863	226,877	45,695	270,991	10,803	26,336
8	306,715	222,363	62,357	369,787	10,073	22,588
9	381,480	273,938	56,321	334,031	9,541	22,868
10	364,804	263,581	83,547	495,402	11,695	28,325
11	341,810	229,859	67,179	377,436	10,765	27,923
12	253,390	168,007	55,540	307,762	10,256	27,231
1	326,336	218,019	56,908	318,013	6,479	16,472
2	369,513	245,980	71,758	398,808	11,442	24,289
3	322,943	206,094	56,846	319,024	12,280	26,174
合計	4,199,777	2,926,815	745,005	4,311,160	137,166	334,269

(7) 三木市有宝蔵文書の販売

市宝蔵に保管している市有古文書の翻刻・出版事務は、平成13年度までに完結し、出版した全8巻を販売している。

巻別販売状況は、次のとおりである。

(単位：部)

巻 名	第1巻	第2巻	第3巻	第4巻	第5巻	第6巻	第7巻	別 巻
販売部数	0	0	0	0	1	0	0	0

(8) 兵庫県統計協会関係

統計思想の普及を図り、統計事務の改善に寄与することを目的に、次のとおり調査研究を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響によって会議は非開催となり、書面及びメールにて表決や協議を行った。

年 月 日	事 項	会 場
-	兵庫県統計協会理事会	(非開催、書面表決)
-	第1回市部統計協議会	(非開催、メール協議)
-	第2回市部統計協議会	(非開催、メール協議)

(9) 近畿都市統計協議会関係

近畿都市統計関係職員相互の連絡調整及び都市統計活動の充実を図るため、次のとおり協議を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、総会及び要望は書面で行い、統計講習会は中止となった。

年 月 日	事 項	会 場
令和3年 5月19日	第70回総会	(書面開催)
令和3年 7月 2日	中央要望会	(書面にて要望) 総務省統計局 経済産業省 農林水産省
-	統計講習会	(中止)

(10) 統計調査員等の表彰

総務大臣表彰 3人、経済産業大臣表彰 2人

(11) 令和3年版三木市統計書の発行

平成28年から令和2年までの三木市の人口、経済、産業、文化等各分野の基本的な資料を収録した統計書を発行し関係機関等に配布した。

仕様及び発行部数 『三木市統計書』 製本A4版 100部

(12) 人口統計

住民基本台帳に基づく地区別の人口及び世帯数を各月末日現在で集計した。また、地区別、年齢別人口を各月末日現在で集計した。

(13) 三木市ホームページへの統計関係掲載

毎月集計している人口、世帯数、年齢・地区別人口及び三木市統計書をホームページに掲載した。

(14) 労働力調査等の調査員の推薦

延べ 15 人の調査員を兵庫県に推薦した。

(15) 経済センサスー活動調査

ア	調査対象	市内すべての事業所及び企業
イ	調査員数	38 人
ウ	指導員数	3 人
エ	調査期日	令和 3 年 6 月 1 日

市史編さん室

1 協定書の締結

業務名	内 容	委託料	期間	実施場所
市史編さん	市史編さん事業 連携先：国立大学法人神戸大学	8,700,000 円	4 月 1 日 ～3 月 31 日	市内外

2 編さん委員会関係

事業名	内 容	実施日	実施場所
市史編さん委員会	第 10 回 ・史料調査の進捗状況について ・「古代・中世資料編」の装丁について ・通史編の執筆要領について	7月16日	みき歴史資料館
	第 11 回 ・史料調査の進捗状況について ・次年度の各部会の予算について ・「古代・中世資料編」の編さん内容について ・地域編「緑が丘の歴史」「吉川の歴史」の内容について	3月5日	みき歴史資料館
通史編専門委員会	第 10 回 ・史料調査の進捗について ・各部会の活動状況について ・令和 3 年度の活動計画について ・装丁及び執筆要領について	7月7日	みき歴史資料館他 (オンライン会議システムによる)
	第 11 回 ・史料調査の進捗について ・令和 4 年度各部会予算について ・令和 3 年度の活動実績及び令和 4 年度の活動計画について ・「古代・中世資料編」について	3月24日	みき歴史資料館他 (オンライン会議システムによる)
通史編専門委員会 各部会	古代、中世、近世、近代、現代、自然 環境、考古、文化遺産の 8 部会	4月～3月	みき歴史資料館他 (オンライン会議システムによる)
地域編専門委員会	第 6 回 ・古文書の調査・整理状況について ・各地域部会の活動状況について ・緑が丘編・吉川編の編集内容について	2月26日	みき歴史資料館
緑が丘部会	・編集内容について ・現地調査 ・印刷製本に向けた校正作業	4月～3月	緑が丘町公民館他
吉川部会	・編集内容について ・現地調査 ・印刷製本に向けた校正作業	4月～3月	吉川支所
三木部会	・編集内容について ・現地調査	4月～3月	市史編さん室他
青山部会	・編集内容について ・現地調査	4月～3月	青山公民館他
細川部会	・編さんスケジュールについて ・編集内容について ・現地調査	8月～3月	細川町公民館他

別所部会	・編さんスケジュールについて ・編集内容について ・現地調査	1月～3月	別所町公民館他

3 史料等調査（これまでの累積数）

進捗別整理状況（令和3年度）（ ）は整理完了した史料点数。※は現在整理中につき今後増加予定。

(1) 整理が完了したもの

吉川南水上・衣笠氏所蔵文書(1376)、口吉川大島・稲見氏所蔵文書(9)、吉川前田・石田氏所蔵文書(853)、口吉川殿畑・区有文書(896)、口吉川槇・区有文書(80)、口吉川南畑・岩見氏所蔵文書(87)、志染細目・金井氏所蔵文書(7954)、口吉川蓮花寺・区有文書(567)、口吉川善祥寺・善祥寺文書(1872)、志染細目・金井氏所蔵文書(1406)、志染御坂・黒井氏所蔵文書資料(52)、三木市立中央図書館『染物型紙』(1)、志染吉田・橘田氏所蔵文書資料(3)、志染井上・千体地藏扁額(1)、吉川東田・区有文書(1)、吉川長谷・区有文書(1)、高砂市・内田氏所蔵文書資料(8)、三木本町・旧玉置家住宅（型紙）(73)、三木・六ヶ井堰水利組合文書(2)、吉川古川・香下氏所蔵文書(13)、口吉川吉祥寺・吉祥寺文書(1417)、口吉川東中・長谷川氏所蔵文書(1339)、吉川豊岡・富依氏所蔵文書(702)、口吉川西中・区有文書(2438)、三木末広・三樹小学校文書(64)、志染高男寺・金井氏所蔵文書資料(858)、細川桃津・桃柄氏所蔵文書(55)

(2) 一部整理完了したもの

三木久留美・岩崎氏所蔵文書(114)、志染井上・林鐘寺文書(115)、三木本町・大宮八幡宮所蔵文書(1,068)、細川上南・常深氏所蔵文書(436)、三木本町・旧小河邸ふすま(123)、志染御坂・区有文書(454)、志染御坂・吉田氏所蔵文書(※2378)、三木本町・渡邊氏所蔵文書(73)、志染戸田・区有文書(809)、口吉川里脇・区有文書(620)、口吉川裾原・藤井氏所蔵文書(8)、志染細目・区有文書(2875)、口吉川久次・区有文書(2119)、吉川稲田・区有文書(142)、口吉川笹原・区有文書(395)、三木本町・月輪寺文書(246)、志染高男寺・区有文書(2005)、三木久留美・慈眼寺文書(岩崎氏所蔵文書)(136)、三木滑原・大林氏所蔵文書(1)、吉川大畑・区有文書(528)、細川上南・安福氏所蔵文書、三木本町・黒田清右衛門家所蔵文書(※22745)、口吉川蓮花寺・蓮花寺文書(寺院)(23)、三木本町・横山氏所蔵文書(※36)、細川西・区有文書(※40)、三木大塚・筒井氏所蔵文書(※316)、口吉川裾原・土居氏所蔵文書(※1906)、別所石野・田中氏所蔵文書(※15)、三木本町・進藤氏所蔵文書、志染井上・区有文書(※2)

(3) 整理途中のもの

吉川上松・区有文書(※527)、吉川毘沙門・岩崎氏所蔵文書(※423)、吉川福吉・東光寺文書(※1)、志染御坂・御坂神社文書(※1120)、三木宿原・宿原村文書(※93)、志染志染中・区有文書(※1019)、三木福井・神澤氏所蔵文書(※1929)、志染井上・区有文書(2)、吉川渡瀬・石田氏所蔵文書(※365)、志染大谷・伽耶院文書(97)、口吉川東中・区有文書(89)、志染志染中・井上氏所蔵文書(395)、三木大村・区有文書(※158)、吉川東田・福井氏所蔵文書(1487)、吉川福吉・上脇氏所蔵文書(234)、緑が丘・嶋田氏所蔵文書資料(※4)、緑が丘・松田氏所蔵文書資料(※4)、緑が丘・自治会館資料、緑が丘・岸田氏所蔵文書資料、志染戸田・上井堰文書、三木本町・小山氏所蔵文書（下張り）、口吉川久次・松本氏所蔵文書（下張り）、志染三津田・区有文書、三木福井・吉永氏所蔵文書、緑が丘・阪口氏所蔵文書、緑が丘・前川氏所蔵文書、口吉川公民館所蔵資料、志染中・薬師寺文書、三木府内・澤井氏所蔵文書、志染宿屋・告野氏所蔵文書資料、志染安福田・区有文書、志染戸田・伊勢講文書、志染戸田・吉田氏所蔵文書、志染東吉田・区有文書、吉川楠原・区有文書、志染大谷・区有文書、吉川湯谷・区有文書、吉川上荒川・松本氏所蔵文書、別所花尻・区有文書、吉川畑枝・区有文書、旧別所小林・西村氏所蔵文書(※712)、旧吉川上松・藤田氏所蔵文書(※250)、旧三木本町・久斗氏所蔵文書(※1)、旧三木宿原・筒井氏所蔵資料(※1)、旧自由が丘・服部氏所蔵文書(※1)、三木府内・宮崎氏所蔵文書(155)、吉川大畑・中吉川小学校文

書(21)、三木本町・玉岡氏所蔵文書史料(4)、旧志染東吉田・田中家所蔵史料(1)、三木中町・田中氏所蔵文書、別所高木・神澤氏所蔵文書、三木本町・武田氏所蔵文書、細川荻谷・常深氏所蔵文書、三木大村・池内氏所蔵文書、三木福井・仲嶋氏所蔵文書、細川中里・西岡氏所蔵文書、三木大塚・北村氏所蔵文書、三木上の丸・旧三木図書館史料群、緑が丘・公民館文化祭展示資料等、三木本町・木梨氏所蔵文書、三木福井・岡野氏所蔵文書

(4) 史料の所在確認のみ実施

吉川福吉・区有文書、吉川田谷・区有文書、吉川米田・区有文書、三木宿原・中嶋氏所蔵文書、吉川富岡・区有文書、吉川吉安下・区有文書、吉川貸潮・区有文書、吉川福井・区有文書、吉川上荒川・区有文書、吉川古市・区有文書、三木芝町・福田氏所蔵文書、吉川富岡・蓮光寺文書、吉川水上・高郷氏所蔵絵画資料、神戸市北区淡河町・竹林寺所蔵絵画資料、神戸市北区・玉置家関連森本氏所蔵文書、細川豊地・大柿区有文書

4 現地調査

調査区分		調査内容	調査区域
文化遺産現地調査	市内石造物確認調査	写真撮影、刻銘の翻刻	口吉川、志染、三木、別所、細川
	寺社建築分布調査	写真撮影、実測	口吉川、志染、三木
	寺社以外の建築物分布調査	写真撮影、実測	三木、吉川
	彫刻調査	写真撮影、実測	別所、吉川、志染、口吉川
	美術関係調査	絵画・書などの現地調査	吉川、三木、志染、口吉川
	民俗調査	祭礼等の視察、生活に関する聞き取り	市内
	記念物現地調査	城跡、古墳等の実地踏査、天然記念物等の分布	市内

5 市史編さん事業啓発

事業の名称	内 容	実施日	実施場所	人数
高齢者大学	三木合戦と付城跡群について	7月20日	まなびの郷みずほ	30人
うれしの学園生涯大学4年生大学講座	口吉川の歴史	8月10日	嬉野台生涯教育センター	50人
いきいき教室	新三木市史地域編 志染の歴史について	8月19日	志染町公民館	33人
志染町民文化祭	市史編さん事業について (パネル展示)	3月6日	志染町公民館	306人
らくがく倶楽部主催講座	三木合戦について	3月26日	加古川市人権文化センター	50人

6 印刷製本

印刷物の名称	発行部数	発行月日
市史編さんだより（第 11 号）	5,000 部	10 月 15 日
市史研究みき（第 6 号）	600 部	9 月 30 日
新三木市史 地域編 7 緑が丘の歴史	700 部	繰越
新三木市史 地域編 10 吉川の歴史	700 部	繰越

7 委託契約の状況

業務名	内 容	委託料	期間	実施場所
石田家庭園調査業務委託	庭園の測量 委託先：(有)長石造園	275,000 円	2 月 22 日 ～3 月 22 日	吉川町内
三木市内出土小銅鐸調査業務委託	撮影、図化、トレース作業 委託先：(株)文化財サービス	174,900 円	3 月 3 日 ～3 月 29 日	市史編さん室

財政課

1 予算関係

令和3年度の一般会計及び特別会計に係る予算額は、次のとおりである。

(1) 当初予算 (単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計	33,430,000	33,430,000
特別会計	18,175,000	18,175,000
国民健康保険	9,345,000	9,345,000
介護保険	7,046,000	7,046,000
後期高齢者医療事業	1,504,000	1,504,000
学校給食事業	280,000	280,000
合 計	51,605,000	51,605,000

(2) 補正予算

ア 4月（専決） (単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第1号）	92,970	92,970
合 計	92,970	92,970

イ 5月（臨時） (単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第2号）	43,650	43,650
特別会計	300,000	300,000
国民健康保険（第1号）	300,000	300,000
合 計	343,650	343,650

ウ 6月 (単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第3号）	292,485	292,485
特別会計	3,274	3,274
国民健康保険（第2号）	3,274	3,274
合 計	295,759	295,759

エ 6月（追加） (単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第4号）	90,980	90,980
合 計	90,980	90,980

オ 9月 (単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第5号）	271,501	271,501
合 計	271,501	271,501

カ 10月（臨時） (単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第6号）	237,200	237,200
合 計	237,200	237,200

キ 12 月（当初）（単位：千円）

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第 7 号）	697, 130	697, 130
合 計	697, 130	697, 130

ク 12 月（通常）（単位：千円）

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第 8 号）	286, 266	286, 266
特別会計	140, 297	140, 297
国民健康保険（第 3 号）	4, 300	4, 300
介護保険（第 1 号）	135, 997	135, 997
合 計	426, 563	426, 563

ケ 12 月（追加）（単位：千円）

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第 9 号）	1, 459, 450	1, 459, 450
合 計	1, 459, 450	1, 459, 450

コ 3 月（単位：千円）

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第 10 号）	591, 659	591, 659
特別会計	174, 836	174, 836
国民健康保険（第 4 号）	27, 089	27, 089
介護保険（第 2 号）	114, 771	114, 771
後期高齢者医療事業（第 1 号）	31, 886	31, 886
学校給食事業（第 1 号）	1, 090	1, 090
合 計	766, 495	766, 495

サ 3 月（追加）（単位：千円）

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計（第 11 号）	（繰越明許）	（繰越明許）
合 計	（繰越明許）	（繰越明許）

(3) 繰越明許費（単位：千円）

会 計 名	歳 入	歳 出
一般会計	1, 918, 083	1, 918, 083
合 計	1, 918, 083	1, 918, 083

2 契約関係

地方自治法第 234 条の規定に基づき、契約事務を進めた。

今年度末の指名競争入札参加資格業者の登録数は、建設工事・コンサルタント関係が 1, 417 業者、物品製造販売・役務提供関係が 1, 165 業者であった。

一般競争入札参加者の資格及び契約予定金額 300 万円以上の契約については、入札参加者審査会に諮り決定した。また、物品の購入契約のうち重要物品の購入に当たっては、物品特別調達委員会の審査を経て決定した。

今年度の契約状況は、次のとおりである。

(1) 工事請負・測量設計業務委託

ア 入札参加者審査会

番号	開催年月日	審 査 事 項	件数
1	R3. 4. 13	浸出処理施設データロガー更新業務委託 他	11
2	R3. 4. 20	市立三木特別支援学校空調設備更新工事 他	8
3	R3. 5. 11	令和 3 年度 都市計画道路広野自由が丘線 道路概略設計業務委託 他	13
4	R3. 5. 25	配水管布設替工事（馬場・東工区） 他	9
5	R3. 6. 8	浸出処理施設水質計器更新業務委託 他	15
6	R3. 6. 22	三木市公共下水道舗装復旧工事 第 1 工区 他	9
7	R3. 7. 6	令和 3 年度 三木市特定保健指導業務委託 他	6
8	R3. 7. 20	黒滝橋迂回道路整備工事 他	15
9	R3. 8. 3	三木市立別所学校給食調理場調理業務委託 他	9
10	R3. 8. 24	三木市吉川支所及び吉川健康福祉センター改修工事 他	13
11	R3. 9. 7	三木市立みきやま斎場 火葬炉内台車ベット部取替業務 他	9
12	R3. 9. 28	三木山総合公園屋内プールトップライトガラス取替工事 他	9
13	R3. 10. 12	河川環境整備業務委託（三木地区） 他	7
14	R3. 10. 26	三木山総合公園屋内プールトップライトガラス取替工事 他	6
15	R3. 11. 9	三木市新型コロナウイルスワクチン接種事務等業務委託（債務負担：令和 4 年度） 他	11
16	R3. 11. 22	三木山総合公園屋内プールトップライトガラス取替工事 他	14
17	R3. 11. 29	三木市新型コロナウイルスワクチン接種事務及び集団接種運営等業務委託 他	2
18	R3. 12. 7	三木市立みきやま斎場 火葬炉バーナー部品取替業務 他	10
19	R3. 12. 21	三木市立吉川小学校スクールバス運行業務委託（債務負担：令和 4 年度～令和 5 年度） 他	7
20	R4. 1. 11	普通河川中石野川上河川改良詳細設計業務委託 他	5
21	R4. 1. 25	三木市特定環境保全公共下水道管路埋設解析等業務委託	1
22	R4. 2. 8	グループウェア導入業務委託 他	5
23	R4. 2. 15	令和 4 年度 三木市立図書館システム保守業務委託 他	9
24	R4. 2. 22	令和 4 年度 三木市 24 時間市民健康医療相談業務 他	23
25	R4. 3. 8	令和 4 年度 消防救急無線システム保守委託、非常用発動発電機年次点検 他	39
26	R4. 3. 9	市道加佐草加野線（北工区）道路詳細設計業務委託	1
27	R4. 3. 15	行政事務労働者派遣（農業生産者経営継続支援金交付事業） 他	2
28	R4. 3. 22	令和 4 年度 し尿収集運搬委託（大塚地区他） 他	10
合 計		（注）緊急の持ち回り審議を含む	278

イ 契約状況表

(7) 競争入札による契約

（単位：円）

区 分	課 名	工 事 担 当 課	件数	契約金額
単価契約	道 路 河 川 課	道路河川課 1	1	-
	水 道 工 務 課	水道工務課 1	1	-
	小 計		2	-
100万円未満 の契約	財 政 課	財政課 2	2	814,000
	環 境 課	建築住宅課 1	1	935,000
	農 業 振 興 課	地域振興課 5 農業振興課 2	7	5,047,900
	道 路 河 川 課	地域振興課 1 道路河川課 3	4	3,124,000
	交 通 政 策 課	交通政策課 1	1	858,000
	生 涯 学 習 課	生涯学習課 2	2	1,023,000
	小 計		17	11,801,900

100万円以上 1,000万円未満 の契約	財 政 課	建築住宅課 2 道路河川課 1	3	9,570,000
	生 活 環 境 課	建築住宅課 1 生活環境課 1	2	6,039,000
	環 境 課	道路河川課 1	1	3,685,000
	介 護 保 険 課	建築住宅課 6	6	23,754,390
	商 工 振 興 課	建築住宅課 2	2	3,696,000
	観 光 振 興 課	建築住宅課 1 道路河川課 1 農業 振興課 1	3	10,230,000
	農 業 振 興 課	地域振興課 14 農業振興課 9	23	53,839,500
	道 路 河 川 課	地域振興課 9 道路河川課 40	49	196,099,200
	プロジェクト推進課	プロジェクト推進課 2	2	10,065,000
	プロジェクト推進 課・生活環境課	プロジェクト推進課・生活環境課 1	1	9,823,000
	都 市 政 策 課	都市政策課 8	8	38,980,700
	建 築 住 宅 課	建築住宅課 3	3	7,205,000
	水 道 工 務 課	水道工務課 10	10	58,976,500
	下 水 道 課	下水道課 11	11	52,529,400
	市 民 生 活 課	建築住宅課 1 地域振興課 1	2	3,751,000
	消 防 本 部	建築住宅課 1	1	2,387,000
	教 育 施 設 課	建築住宅課 12 道路河川課 3	15	51,922,200
	生 涯 学 習 課	建築住宅課 4 農業振興課 1	5	20,042,000
	文化・スポーツ課	建築住宅課 1 都市政策課 1	2	4,235,000
	小 計		149	566,829,890
1,000万円以上 の契約	人 権 推 進 課	建築住宅課 1	1	13,948,000
	商 工 振 興 課	建築住宅課 1	1	11,220,000
	農 業 振 興 課	農業振興課 1	1	12,650,000
	道 路 河 川 課	地域振興課 2 道路河川課 12	14	454,995,200
	プロジェクト推進課	プロジェクト推進課 1	1	43,450,000
	プロジェクト推進 課・生活環境課	プロジェクト推進課・生活環境課 1	1	42,900,000
	都 市 政 策 課	都市政策課 4	4	77,489,500
	交 通 政 策 課	プロジェクト推進課 1	1	85,151,000
	建 築 住 宅 課	建築住宅課 1	1	46,723,600
	水 道 工 務 課	水道工務課 22	22	458,964,000
	下 水 道 課	下水道課 15	15	341,594,000
	市 民 生 活 課	建築住宅課 1	1	10,527,000
	教 育 施 設 課	建築住宅課 4	4	237,545,000
	小 計		67	1,837,157,300
合 計			235	2,415,789,090

(4) 随意財政契約

(単位：円)

区 分	課 名	工 事 担 当 課	件数	契約金額
単価契約	生 活 環 境 課	道路河川課 2	2	-
	道 路 河 川 課	道路河川課 4	4	-
	小 計		6	-
100万円未満 の契約	-	-	-	-
	小 計	-	-	-
100万円以上 の契約	建 築 住 宅 課	建築住宅課 1	1	2,310,000
	財 政 課	建築住宅課 1	1	26,950,000
	水 道 工 務 課	水道工務課 3	3	4,840,000
	下 水 道 課	下水道課 1	1	3,630,000
	小 計		6	37,730,000
合 計			12	37,730,000

(ウ) 随意専決契約

工 種	契約件数	摘 要
土 木	38	下水道課 10 教育施設課 1 水道工務課 1 道路河川課 26
建 築	7	環境課 2 教育施設課 2 交通政策課 1 水道工務課 1 都市政策課 1
とび・土工	3	観光振興課 2 道路河川課 1
電 気	6	ワクチン接種対策室 2 教育施設課 2 財政課 1 生涯学習課 1
管	5	観光振興課 1 市民生活課 1 水道工務課 1 都市政策課 2
舗 装	9	教育施設課 1 道路河川課 8
機 械 器 具 置 設	3	下水道課 1 水道工務課 2
造 園	6	都市政策課 5 道路河川課 1
測 量	13	下水道課 1 環境課 1 交通政策課 1 生活環境課 1 都市政策課 2 道路河川課 4 農業振興課 3
設 計	5	プロジェクト推進課 1 都市政策課 1 下水道課 1 道路河川課 2
調 査 等	12	観光振興課 2 道路河川課 3 下水道課 2 建築住宅課 1 生涯学習課 1 都市政策課 3
合 計	107	

(2) 物品購入、役務提供に係る契約

ア 物品特別調達委員会

番号	開催年月日	審 査 事 項	件数
1	R3.4.13	じん芥収集車(2t)購入	1
2	R3.5.11	ネットワーク機器の更新 他	4
3	R3.5.25	三木市立小・中学校 電化製品 購入 他	4
4	R3.6.8	三木市公用車売却 他	2
5	R3.6.22	三木市議会委員会室カメラ制御システム等購入 他	2
6	R3.8.3	『新三木市史地域編(第10巻)吉川の歴史』印刷製本	1
7	R3.9.7	令和3年度 地域包括支援センターシステム(Smile Compass)機器更新【価格決定のみ】 他	4
8	R3.9.28	電気自動車 購入 他	2
9	R3.10.12	水道事業業務用無線機器更新 他	3
10	R3.11.9	防災備蓄用簡易ベッド・間仕切り 購入 他	2
11	R3.11.22	水道事業業務用無線機器更新	1
12	R3.12.7	現吉川支所学習スペース等備品購入 他	2
13	R3.12.21	三木市立小・特別支援学校 児童用机椅子購入	1
14	R4.2.15	水道メーター(バータ)(単価契約) 他	2
15	R4.3.8	令和4年度 図書館図書購入	1
16	R4.3.15	令和4年度 鉄、アルミ及び金属くず等の売却(単価契約) 他	2
合 計		(注) 緊急の持ち回り審議を含む	34

イ 契約状況

(単位：円)

種 別	件 数	金 額	摘 要
1 備品	一般	67〔うち単価契約13〕	83,854,031
	車両	3	13,347,860
			市立小・中・特別支援学校電子黒板購入 8,536,000 はばたきの丘 特殊浴槽購入 7,134,050 猪鹿用獣害防止柵資材購入 10,615,000 現吉川支所 学習スペース等備品購入 6,284,850 その他 51,284,131
			じん芥収集車(2t) 6,713,150 吉川分署資材搬送車購入 2,575,650 電気自動車購入 4,059,060
2 印刷		14〔うち単価契約8〕	11,572,385
			「広報みき」印刷製本等 単価契約 「みき市議会だより」印刷製本等 単価契約 『新三木市史地域編(第10巻)吉川の歴史』印刷製本 5,005,000 ごみカレンダー印刷等 1,661,000 その他 4,906,385
3 リース		2	10,670,000
			新型コロナウイルスワクチン接種会場冷暖房器具賃貸借 8,305,000 新型コロナウイルスワクチン接種会場設備賃貸借 2,365,000
4 業務委託		237〔うち単価契約38〕	330,637,654
			古紙収集及び運搬業務委託(長期) 46,200,000 一般廃棄物収集及び運搬業務委託(長期) 単価契約 三木市立三木中学校スクールバス運行業務委託 36,234,000 三木市立吉川小学校スクールバス運行業務委託 16,423,000 市役所・支所等電話交換機更新業務委託 47,850,000 令和6基準年度土地評価替え業務委託 42,350,000 特定検診・がん検診等業務委託(集団検診) 単価契約 19,965,000 学校給食配送(配膳)業務委託 単価契約 市長選挙・知事選挙ポスター掲示場設置 単価契約 コロナウイルスワクチン接種事務及び集団接種運営等業務委託 47,736,816 消防設備保守点検業務 5,559,100 浄化槽点検業務 713,680 受水槽点検業務 2,126,553 空調設備保守業務 6,758,180 床・窓ガラス清掃業務 3,008,200 その他 55,713,125
5 その他		23〔うち単価契約16〕	19,155,406
			「花いっぱい運動」花苗等購入 1,434,406 ネットワーク機器の更新 14,300,000 行政事務労働者派遣契約 単価契約 鉄、アルミ及び金属くず等不用品の売却 単価契約 その他 3,421,000
6 単価契約		7	単価契約
			し尿処理用薬品等購入 職員用作業服他購入 消防吏員用被服等購入 トナーカートリッジ及びドラムユニット購入 学校児童・生徒用机椅子購入他
合 計		353	469,237,336

(注1) 契約金額は、財政契約によった当初の金額であり、単価契約による契約額は含まない。

(注2) 「長期」とは、長期継続契約であることを表している。金額は、契約総額を記載している。

3 財産管理関係

(1) 庁舎管理

本庁舎と吉川支所の維持管理業務の大部分は外部委託し、その主なものは設備運転管理業務、警備業務及び清掃管理業務である。当年度の庁舎管理の委託業務は、本庁舎電話交換機更新業務等の実施により昨年度に比べ 47,420,195 円（43.2%）の増額となった。

ア 本庁舎管理上の委託業務等

（単位：円）

番号	委 託 契 約 の 名 称	契約の相手方	契 約 期 間	契約金額
1	警備業務（本庁舎及び市民ホール機械警備）	セコム(株)	R3. 4. 1～R4. 3. 31	571,560
2	本庁舎等単独空調保守点検業務	不二熱学サービス(株)神戸支店	R3. 4. 1～R4. 3. 31	356,400
3	本庁舎等冷温水機設備保守点検業務	川重冷熱工業(株)西日本支社	R3. 4. 1～R4. 3. 31	1,870,000
4	本庁舎等空調設備保守点検業務	(株)三機サービス兵庫センター	R3. 4. 1～R4. 3. 31	1,452,396
5	市役所庁舎昇降機（エレベータ）保守点検業務	日本オーチス・エレベータ(株)神戸支店	R3. 4. 1～R4. 3. 31	3,960,000
6	本庁舎電話設備保守点検業務	(株)ニチワ	R3. 4. 1～R4. 3. 31	1,108,800
7	市庁舎・市民ホール清掃管理業務	(株)清光社	R3. 4. 1～R4. 3. 31	12,513,600
8	市庁舎・市民ホール警備業務	(株)清光社	R3. 4. 1～R4. 3. 31	12,045,000
9	市庁舎・市民ホール設備運転管理業務	(株)日経サービス	R3. 4. 1～R4. 3. 31	26,136,000
10	本庁舎空調用自動制御機器及び中央監視装置保守点検業務	パナソニック LS エンジニアリング(株)	R3. 4. 1～R4. 3. 31	2,640,000
11	庁舎内電話交換業務	(株)清光社	R3. 4. 1～R4. 3. 31	6,573,600
12	本庁舎等非常用発電機設備保守点検業務	ヤンマーエネルギーシステム(株)大阪支社	R3. 4. 1～R4. 3. 31	715,000
13	市庁舎案内業務	マンパワーグループ(株)姫路支店	R3. 4. 1～R4. 3. 31	3,735,620
14	本庁舎無停電電源装置・直流電源装置保守点検業務	司電機産業(株)	R3. 11. 25～R4. 3. 31	495,000
15	三木市庁舎建築設備及び防火設備定期点検の実施及び定期報告書作成業務	(株)ケイ設計	R4. 2. 11～R4. 3. 31	2,068,000
16	廃蛍光灯リサイクル収集・運搬業務	興隆産業(株)	R3. 4. 21～R3. 9. 30	42,350
17	廃蛍光灯リサイクル処理業務	野村興産(株)関西営業所	R3. 4. 21～R3. 9. 30	247,940
18	三木市役所・吉川支所等電話交換機更新業務	(株)ニチワ	R3. 8. 5～R4. 3. 31	41,349,000
19	三木市庁舎非常用発電機蓄電池更新業務	千代田興産(株)大阪支店	R4. 2. 3～R4. 3. 31	1,430,000
20	市役所 3 階障害福祉課防犯カメラ設置業務	パナソニック防災システムズ(株)大阪支社	R4. 2. 28～R4. 3. 31	396,000
21	高濃度 PCB 廃棄物（安定器等）処理業務	中間貯蔵・環境安全事業(株)	R3. 5. 24～R4. 3. 31	29,046,864

22	高濃度 PCB 廃棄物（安定器等）収集運搬業務	日本通運㈱神戸支店	R3. 5. 27～R4. 1. 31	385,000
23	低濃度 PCB 廃棄物収集運搬及び処分業務委託	群桐エコロ㈱	R3. 7. 1～R4. 3. 31	699,583
24	草刈作業	(社)三木市シルバー人材センター	R3. 11. 24～R3. 11. 30	58,650
	合計			149,896,363

イ ハートフルプラザみき管理上の委託業務

(単位：円)

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	ハートフルプラザみき運営管理業務	㈱清光社	R3. 4. 1～R4. 3. 31	5,055,600
2	ハートフルプラザみきエレベーター保守点検業務	㈱日立ビルシステム	R3. 4. 1～R4. 3. 31	782,760
3	ハートフルプラザみき電気設備保守点検業務	竹中電気設備管理事務所	R3. 4. 1～R4. 3. 31	242,880
4	ハートフルプラザみき消防設備保守点検業務	㈱吉防	R3. 4. 1～R4. 3. 31	121,000
5	ハートフルプラザみき高架水槽・受水槽清掃業務	㈱ニシヤマ	R3. 4. 1～R4. 3. 31	24,200
6	ハートフルプラザみき機械警備業務	セコム㈱	R3. 4. 1～R4. 3. 31	303,600
	合計			6,530,040

ウ 吉川支所管理上の委託業務

(単位：円)

番号	委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
1	機械警備業務	セコム㈱	R3. 4. 1～R4. 3. 31	67,584
2	電気設備保安管理業務	(一財)関西電気保安協会	R3. 4. 1～R4. 3. 31	66,104
3	消防設備保守点検業務	㈱防災センター	R3. 4. 1～R4. 3. 31	12,672
4	電話設備保守点検業務	㈱ニチワ	R3. 4. 1～R3. 12. 31	297,000
5	床・窓ガラス等清掃業務	㈱ウエルフェアー	R3. 4. 1～R4. 3. 31	44,800
6	吉川支所清掃作業	(社)三木市シルバー人材センター	R3. 4. 1～R3. 12. 31	74,250
7	低濃度 PCB 廃棄物収集運搬及び処分業務	群桐エコロ㈱	R3. 7. 1～R4. 3. 31	110,726
8	草刈作業	(社)三木市シルバー人材センター	R3. 10. 27～R3. 11. 1	96,225
9	仮置き石移設業務	㈱フジ建設	R4. 2. 2～R4. 3. 31	95,700
	合計			865,061

エ 本庁舎の光熱水費等

用途	決算額(円)	増減率(%)
電気	18,902,118	3.1
ガス	7,463,815	12.2

上下水道	4,293,635	1.5
電 話	7,759,115	△1.1
合 計	38,418,683	3.7

オ ハートフルプラザみきの光熱水費等

用 途	決 算 額 (円)	増 減 率 (%)
電 気	2,744,097	10.2
ガ ス	13,566	10.8
上下水道	299,802	△11.1
電 話	31,719	0.0
合 計	3,089,184	7.6

カ 吉川支所の光熱水費等

用 途	決 算 額 (円)	増 減 率 (%)
電 気	1,016,094	7.9
上下水道	29,362	△4.9
電 話	533,485	△10.4
合 計	1,578,941	0.7

(2) 普通財産管理上の委託業務等

(単位：円)

番号	委 託 契 約 の 名 称	契約の相手方	契 約 期 間	契約金額
1	旧よかわ幼稚園消防設備保守点検業務	(株)防災センター	R3.4.1～R4.3.31	20,000
2	旧勤労青少年ホーム消防設備保守点検業務	(株)防災センター	R3.4.1～R4.3.31	28,000
3	旧吉川保育所用地測量業務	(株)ケイ設計	R3.8.20～R3.10.31	1,663,200
4	植木剪定作業	(社)三木市シルバー人材センター	R3.9.26～R3.9.26	10,167
5	草刈作業	(社)三木市シルバー人材センター	R3.5.17～R3.10.21	753,039
	合 計			2,474,406

(3) 公有財産の取得及び処分状況

ア 行政財産

(単位：㎡)

区 分		土 地		建 物	
		取得面積	処分面積	取得面積	処分面積
庁	舎	0	0	0	0
消	防 施 設	0	0	0	0
公 共 用 財 産	小 学 校	439.00	0	0	0
	中 学 校	0	0	0	0
	公 営 住 宅	0	0	0	0
	公 園	0	0	0	0
	そ の 他 の 施 設	0	0	0	625.49
そ の 他		8,532.25	1,446.00	0	0
合 計		8,971.25	1,446.00	0	625.49

イ 普通財産（所管替含む）

（単位：㎡）

区 分	土 地		建 物	
	取得面積	処分面積	取得面積	処分面積
宅 地	80.41	0	0	0
山 林	0	401.88	0	0
そ の 他	2,866.93	2,018.10	0	0
合 計	2,947.34	2,419.98	0	0

(4) 登記関係（市全体）

不 動 産 表 示 の 登 記		不 動 産 権 利 の 登 記	
目 的	筆 数	目 的	筆 数
分筆登記	35	所有権移転登記	103
合筆登記	11	所有権保存登記	2
地目変更登記	5	相続登記	59
地積更正登記	0	所有権抹消登記	1
土地建物表示登記	0	抵当権抹消登記	0
その他	0	名義人表示変更更正登記	14
合 計	51	合 計	179

(5) 普通財産処分状況（売買のみ計上）

所 在 地	地目等	地積(㎡)	価格(円)	備考
口吉川町吉祥寺字谷 336 番 他 4 筆	用悪水路 公衆用道路	1,033.06	1,766,532	
吉川町湯谷字大洞 549 番 754	雑種地	66.73	118,779	
福井 3 丁目 1918 番 6	山林	69.77	1,346,561	
別所町高木字中島 95 番 5	田	26.41	550,000	
合 計		1,195.97	3,781,872	

(6) 財産区財産処分状況

財産区名	財産の所在	地番	地目	地積(㎡)	価格(円)	目的
桃坂村・西中村	桃坂字山ノ谷	493	溜池	5,451	389,916	賃貸
楮原村・殿畑村	楮原字位屋ノ谷	456	溜池	6,476	392,580	賃貸
久留美村	久留美字毛谷	1848-255 外	溜池	12,852	816,480	賃貸
鳥町村	別所町近藤字中川 原	184-2	雑種地	293	20,000	賃貸
西中村	口吉川町西中字中 曾根	667	雑種地	332	140,000	賃貸
与呂木村	与呂木	681-9 一部	原野	1,416	250,000	賃貸
三津田村	志染町三津田	2389 番の内	雑種地	168	462,000	賃貸
平井村	平井字中作	97 番	田	571	75,012	賃貸
加佐村	加佐字湯谷	1074 番 3	公衆用 道路	162.12	—	譲与
加佐村	加佐字湯谷	1067 番 11 他 3 筆	公衆用 道路	591.02	—	交換
合 計				28,312.14	2,545,988	

(7) 公用車及び安全運転管理

公用車両の管理及び運行は、車両が所属する課の車両管理者（各所属長）が行い、安全運転管理者（財政課長）が全体の総括を行った。

また、車両の任意保険は、公益社団法人全国市有物件災害共済会の車両共済保険に加入し、その加入事務及び保険金請求事務を行った。

ア 車両保有状況

(単位：台)

管理	車種	乗 用 車		貨 物 車					特 殊 車 両				バス	二輪車	計
		普通 小型	軽自 動車	小型 ライトバン	トラッ ク	ダン プ	軽自 動車	1 BOX	塵芥車	消防車	救急車	その他			
市		13	10	8	6	6	21	1	11	92	6	21	4	0	199
企業 会計	水道 事業	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3
	下水道 事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		13	10	8	6	7	22	1	11	92	6	22	4	0	202

(注) リースにより使用している車両を除く。

イ 任意保険加入状況 (3月末現在使用車両)

車両共済 責任額		10万円未満	10万円以上 20万円未満	20万円以上 50万円未満	50万円以上 100万円未満	100万円以上 200万円未満	200万円以上
損害 賠償	対物共済 責任額	無 制 限					
	対人共済 責任額	無 制 限					
該当公用車 台数		0 台	71 台	98 台	57 台	13 台	31 台

(注) リースにより使用している車両を含む。

ウ 車両事故件数及び自動車損害共済請求状況

- (ア) 車両事故件数 24 件
- (イ) 自動車損害共済請求件数 17 件
 - a 車両共済 15 件
 - b 損害賠償共済(対人対物) 2 件

(8) 市有物件建物共済

市有財産は、公益社団法人全国市有物件災害共済会の建物総合損害共済保険に加入し、その加入事務及び保険金請求事務を行った。

建物総合損害共済加入状況 (公益社団法人全国市有物件災害共済会)

施 設 名	件数	共済責任額 (万円)	共済基金 分 担 金 (円)
市役所	1	791,180	221,524
吉川支所・吉川図書館、吉川支所(別館)、旧吉川保健センター	3	56,645	52,239
加佐倉庫、旧豊地浄化研究所、旧吉川給食共同調理所、旧よかわ幼稚園、旧勤労青少年ホーム、エフエムみっきい吉川中継局	6	36,307	18,244
ハートフルプラザみき	1	114,016	31,924
末広水防倉庫、備蓄倉庫	2	1,274	857
保育所(上の丸、志染、旧吉川)	3	41,329	37,723
本要寺内宝蔵	1	61	168
総合隣保館	1	19,723	5,521
公民館(中央、三木南、別所、志染、細川、口吉川、緑が丘、自由が丘、青山、吉川)、吉川体育館、貸潮分館、三木コミュニティスポーツセンター、福井コミュニティセンター	14	599,116	306,830
市民活動センター	1	67,572	18,920

別所ふるさと交流館、まなびの郷みずほ	2	60,493	24,594
みきやま斎場	1	56,986	71,232
総合保健福祉センター、吉川健康福祉センター	2	300,161	84,042
三木共同作業所①②、星陽やすらぎセンター、口吉川共同作業所、やすらぎ工房	5	12,389	19,789
障害者総合支援センターはばたきの丘	1	49,439	61,798
高齢者福祉センター、シルバーワークプラザ	2	33,969	9,510
デイサービス（口吉川、ひまわり、三木南、三木東、三木北、自由が丘、志染）	7	190,935	108,426
清掃センター、埋立処分場浸出液処理施設、第2埋立処分場、三木市クリーンセンター、小林中央公園	5	1,045,168	323,459
吉川クリーンセンター、吉川クリーンセンター最終処分場、吉川し尿処理場	3	242,029	199,574
トイレ（三木鉄道記念公園、緑が丘駅前、えびす駅、上の丸駅前、本町、三木駅、市野瀬、永代池、志染駅）	9	23,190	24,688
共同作業所（細川中、鳥町、西這田、下石野、吉田、広野、笹原、戸田、加佐西）、三木市立農作物工房	10	15,958	19,943
旧玉置家住宅、旧小河家別邸、みのがわ会館	3	27,123	36,358
なめら工房、MIKI夢ステーション	2	3,181	5,436
ふれあいの館（ホースランドパーク内）	1	26,403	73,136
道の駅みき、かじやの里メッセみき	2	89,428	111,783
エオの森研修センター	1	127,337	350,698
吉川町温泉交流館、山田錦の館	2	169,595	51,417
金物資料館、サンライフ三木	2	55,143	24,660
市営住宅（加佐、朝日ヶ丘⑧、新田山、大塚⑤、えびす③、跡部③）	21	680,972	641,096
三木山総合公園（陸上競技場、屋内プール、野球場、テニスコート、総合体育館）	5	335,974	379,623
吉川総合公園、公園トイレ、テニスコート	3	164,565	64,146
三木北部土地区画整理事務所	1	198	247
屋内ゲートボール場	1	24,445	6,844
公園管理棟（高木公園テニスコートクラブハウス、緑が丘スポーツ公園）	2	4,316	11,954
公園トイレ（緑が丘南、自由が丘中央、朝日ヶ丘中央、三木山総合公園、三木山総合公園辻サイン広場、美囊川リバーサイド、自由が丘中、三木山多目的、自由が丘北）	9	31,512	14,281
弓道場	1	741	926
三木鉄道ふれあい館	1	3,955	10,955
自由が丘中公園バス待合	1	5,057	6,321
文化会館、堀光美術館、みき歴史資料館	3	461,704	138,572
中央図書館	1	83,389	104,236
上の丸庁舎、釜城館	2	2,892	7,844
市民体育館、勤労者体育センター	2	36,695	46,358
小学校（三樹、平田、三木、別所、志染、豊地、口吉川、緑が丘、自由が丘、緑が丘東、広野、自由が丘東、吉川、東吉川、旧中吉川、旧上吉川）、吉川学校給食共同調理場	17	1,579,784	695,177
中学校（三木、別所、旧志染、星陽、緑が丘、自由が丘、三木東、吉川）	8	775,088	365,601
幼稚園（三樹、旧三木、旧志染、自由が丘、緑が丘東、広野、旧東吉川）、こども園（別所、清心緑が丘、よかわ）	10	159,763	98,878
アフタースクール（平田、口吉川、自由が丘東、旧よかわ、豊地、緑が丘東、緑が丘）	7	41,812	50,747
三木特別支援学校	1	55,743	28,999

教育センター・児童センター	1	91,435	25,601
消防本部、広野分署、吉川分署、消防救急デジタル無線吉川中継局	5	183,296	72,836
消防器具庫（笹原、細川中、志染機動隊、三木第6、三木第8、口吉川機動隊、三木第2、細川機動隊）	8	6,630	5,725
消防センター（本町、別所）	2	3,673	4,591
選挙管理委員会プレハブ倉庫	1	708	885
公民館（加佐西、吉田、広野、西這田、笹原、細川中、鳥町、下石野）、戸田教育集会所	9	61,297	18,808
上下水道庁舎、浄水場事務所、朝日が丘倉庫、三木山倉庫	4	55,865	22,880
処理施設（細川、興治、口吉川）、吉川浄化センター、農業集落排水処理施設（毘沙門、前田富岡④）	9	280,899	89,927
レストラン（別所地内）、休憩所（旧別所駅、旧石野駅）	3	14,777	40,931
子午線塔時計台	1	5,100	14,127
合 計	232	9,408,435	5,263,609

(9) マイクロバス運行管理

市の主催する行事又は公共団体が主催する事業に参加の必要がある事業の送迎等を行うために、市の所有するマイクロバスの運行管理を行った。

月別の運行日数は、次のとおりである。

ア 本庁バス運行日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
運行日数	4	0	4	13	10	4	12	23	10	2	2	5	89

イ 吉川支所バス運行日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
運行日数	2	0	6	13	5	2	12	18	10	5	3	3	79

4 訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

新規 1件

【終結】令和3年（ネ）第761号 損害賠償請求控訴事件

控訴日：令和3年3月15日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
旧三木市民病院において、平成21年4月16日に被告が原告に施術した心臓冠動脈ステント留置術において、業務執行につき不法行為を行ったとして、原告が被った損害の賠償を求める訴訟（令和2年（ワ）第1146号損害賠償請求事件に係る控訴審）	【控訴人】 損害の賠償を求める元患者1人 【被告】 三木市ほか元三木市民病院医師1人	【口頭弁論】 令和3年7月20日 【判決】 令和3年9月30日 大阪高等裁判所判決言渡し（令和3年10月19日確定） 【主な判決内容】 ・原告の控訴を棄却する。 ・訴訟費用は控訴人の負担とする。 【訴訟費用】 裁判委託料はすべて旧三木市民病院で加入していた医師賠償責任保険で対応したため、予算執行はなし。

経営管理課

1 財政健全化関係

本市においては、平成 17 年度の旧三木市及び旧吉川町の合併直後からの財政運営の結果が、ここ数年で、収支の赤字補填のための財政基金の取崩しが必要という形で表面化してきており、このままでは数年のうちに同基金が枯渇してしまうおそれがあるなど、財政健全化が必要な状況となっている。

本市が将来にわたりまちの活力を保ち続け、今後においても着実にまちづくりを進めるためには、何よりも持続可能な財政運営が不可欠であることに鑑み、本市が財政的にまだ体力のある今のうちから、財政健全化に向けた取組に着手することとした。

令和 3 年度においては、次に掲げる取組を行った。

(1) 市財政の現状の市民への周知

市財政の健全化に向けた市民の理解・機運を醸成するため、広報みきで市の財政状況の特集記事（全 4 回）を掲載した（令和 3 年 8 月号、10 月号、12 月号及び令和 4 年 3 月号）。

(2) 財政健全化に向けた取組

将来にわたる持続可能な財政基盤の確立に向け、事業の総点検を実施しながら、「三木市財政健全化方針」及び「三木市財政健全化計画」（案）を策定した。

時 期	内 容	備 考
令和 3 年 4 月～6 月	令和元年度及び令和 2 年度決算において収支の赤字補填のための基金の取崩しが必要となった市の財政構造などについて、過去からの決算状況の分析を行った。	
令和 3 年 5 月 24 日 31 日	財政健全化の取組に向けた職員説明会を開催（6 回）	
令和 3 年 7 月～ 令和 4 年 2 月	見直しが必要と考えられる事業の洗い出しを全庁で行い、事業ごとのワーキンググループ形式での事業所管課と経営管理課による事業の点検・議論を行い、見直し案について庁内で調整した。	
令和 3 年 9 月末	「三木市財政健全化方針」（案）を策定	「収入の確保」「支出の見直し」及び「将来を見据えた計画的な備え」の財政健全化の 3 つの基本方針を示した。
令和 3 年 10 月 26 日 28 日	「三木市財政健全化方針」（案）の職員説明会を開催（4 回）	
令和 3 年 11 月 27 日 28 日	「三木市財政健全化方針」（案）の住民説明会を開催（2 回）	27 日：市民活動センター 28 日：山田錦の館
令和 3 年 11 月末	「三木市財政健全化方針」を策定	住民説明会の開催などの手続を経て、最終的な方針を策定
令和 4 年 3 月末	「三木市財政健全化計画」（案）を策定	個別事業の見直しの実行計画となる「三木市財政健全化実施プログラム」を取りまとめた。

2 事務改善関係

10 年、20 年、30 年先の行政運営を見据え、業務の効率化に向けた全庁的な事務改善のマネジメントに着手した。

時 期	内 容	備 考
令和 3 年 10 月 25 日	コニカミノルタ株式会社と「行政事務の効率化及び生産性向上に関する連携協定」を締結	協定期間は令和 4 年 9 月 30 日まで
令和 3 年 11 月 26 日	業務改善の研修（機運醸成）を兼ねた業務量調査の職員説明会を開催（2 回）	
令和 3 年 12 月～ 令和 4 年 2 月	全庁の業務量調査を実施	

3 公共施設マネジメント関係

人口減少や少子・高齢化が進み、厳しい財政状況が見込まれる中、老朽化が進む公共施設が今後一斉に更新時期を迎え、維持・更新等にかかる財政負担の増大が懸念される。

こうした状況を踏まえ、限られた財源の中で将来にわたり質の高い市民サービスを提供するため、平成 28 年度に公共施設等（公共建築物及びインフラ施設）の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方や取組の方向性を示した「三木市公共施設等総合管理計画」を策定した。

また、令和 2 年度には個別施設の再配置に係る今後の方向性及び対策の実施方針を示した「三木市公共施設再配置方針」及び同方針に基づく個別施設ごとの長寿命化や複合化などの再配置対策、実施時期及び想定事業費を示した実行計画となる「三木市公共施設再配置計画」を策定し、人口規模や市民ニーズに適合した公共施設等の適正規模・適正配置を推進している。

令和 3 年度においては、次に掲げる「三木市公共施設白書」及び「三木市公共施設等総合管理計画（令和 3 年度改訂版）」を策定した。

(1) 三木市公共施設白書

ア 目 的 公共施設の現状を「量（ストック）」「管理運営経費（コスト）」及び「利用状況（サービス）」の 3 つの視点から捉え、公共施設の情報を「見える化」した。

イ 対象施設 210 施設

(2) 三木市公共施設等総合管理計画（令和 3 年度改訂版）

ア 改訂経緯 平成 28 年度に「三木市公共施設等総合管理計画」を策定したが、国から同計画の不断の見直し・充実等及び令和 3 年度中に見直しが求められたことに併せ、「三木市公共施設再配置方針」及び「三木市公共施設再配置計画」のほか、施設所管課が策定又は改訂した個別施設計画等の内容を反映させた。

イ 計画期間 平成 29 年度から令和 41 年度までの 43 年間

ウ 対 象 物 公共建築物及びインフラ施設

税務課

1 税制改正

地方税法の一部改正等により、税条例に係る次の事項を施行した。

(1) 個人住民税関係

ア 住宅借入金等特別税額控除の特例の延長等

令和 4 年末までに入居された方のうち、一定の要件を満たしている方については、控除期間が 13 年間に延長された。

イ 国や地方公共団体の実施する子育てに係る助成等の非課税措置

子育て支援の観点から、国や地方公共団体が実施する子育てに係る施設・サービスの利用料に対する助成等が非課税となった。

ウ セルフメディケーション税制の見直し

適用期限が現行の令和 3 年 12 月 31 日から 5 年間延長され、令和 8 年 12 月 31 日までになった。

(2) 固定資産税関係

ア 新型コロナウイルス感染症により社会経済活動や国民生活全般を取り巻く環境が大きく変化したことを踏まえ、納税者の負担感に配慮する観点から、令和 3 年度に限り、負担調整措置等により税額が増加する土地について、前年度の税額に据え置く措置を講じた。

イ 中小事業者等が所有し、かつ、その事業の用に供する償却資産及び事業用家屋に対して課する令和 3 年度分の固定資産税の課税標準について、事業収入等の減少の程度に応じて 2 分の 1 又は全額を軽減した。

(3) 軽自動車税関係

ア 環境性能割について、軽減対象者の割合を現行と同水準としつつ、新たな 2030 年度燃費基準の下で税率区分を見直した。また、クリーンディーゼル車については、構造要件による非課税の対象から除外した上で、2 年間の激変緩和措置を講じた。

イ 軽自動車税環境性能割の税率を 1% 分軽減する特別措置の適用期間を 9 ヶ月延長し、令和 3 年 12 月 31 日までに取得したものを対象とした。

ウ グリーン化特例（軽課）は、環境性能割を補完する制度であることを踏まえ、クリーンディーゼル車を構造要件による区分から削除した。

(4) たばこ税関係

軽量な葉巻たばこ（1 本あたりの重量が 1g 未満）1 本を紙巻たばこ 1 本に換算する方法とした。

2 課税状況

(1) 個人市民税

ア 市民税納税義務者等状況（「市町村課税状況等の調」による。令和 3 年 7 月 1 日現在）

所得者区分	均等割を納める者		所得割を納める者		納税義務者数 (人)
	納税義務者数 (人)	均等割額 (千円)	納税義務者数 (人)	所得割額 (千円)	
給与所得者	28,626	100,191	26,532	2,810,906	28,626
営業等所得者	1,681	5,884	1,390	167,913	1,681
農業所得者	98	343	79	7,742	98
その他の所得者	8,290	29,015	6,436	393,185	8,290
家屋敷等のみ	43	151			43
合 計	38,738	135,584	34,437	3,379,746	38,738

イ 市民税課税標準段階別所得割額等状況

(「市町村課税状況等の調」による。令和3年7月1日現在)

課税標準額の段階	納税義務者数 (人)	構成割合 (%)	所得割額 (千円)	構成割合 (%)
10万円 以下の金額	1,681	4.9	14,322	0.4
10万円 を超え 100万円 以下	12,689	36.8	373,350	11.0
100万円 を超え 200万円 以下	10,338	30.0	851,889	25.2
200万円 " 300万円 "	4,937	14.3	672,167	19.9
300万円 " 400万円 "	2,324	6.8	463,217	13.7
400万円 " 550万円 "	1,402	4.1	369,655	11.0
550万円 " 700万円 "	408	1.2	146,115	4.3
700万円 " 1,000万円 "	318	0.9	147,654	4.4
1,000万円 を超える金額	340	1.0	341,377	10.1
合 計	34,437	100.0	3,379,746	100.0

(2) 法人市民税

ア 課税対象法人数

(「市町村課税状況等の調」による。令和3年7月1日現在)

資本金等による区分	従業者数	納税義務者数 (団体)	構成割合 (%)
50億円を超えるもの	50人超	12	0.6
10億円を超え50億円以下のもの	50人超	6	0.3
10億円を超えるもの	50人以下	100	5.0
1億円を超え10億円以下のもの	50人超	15	0.7
	50人以下	65	3.3
1千万円を超え1億円以下のもの	50人超	47	2.4
	50人以下	367	18.5
1千万円以下のもの	50人超	8	0.4
	50人以下	1,367	68.8
法人でない社団等		0	0.0
合 計		1,987	100.0

イ 調定額 (現年課税分)

(令和4年5月末日現在)

均等割額 (円)	法人税割額 (円)	計 (円)
220,068,600	577,710,700	797,779,300

(3) 固定資産税

ア 土地 (法定免税点以上のもの)

(「土地に関する概要調書」による。令和3年1月1日現在)

区 分	納税義務者 (人)	地積 (㎡)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
田		29,798,722	7,863,393	6,089,653
畑		2,652,137	490,812	289,831
宅 地		14,332,682	245,155,648	92,657,707
鉱泉地		4	7	7
山 林		30,154,993	398,623	398,623
牧 場		15,622	897	897
原 野		3,634,281	38,846	38,808

雑種地		24,987,932	36,323,648	24,893,102
計	28,239	105,576,373	290,271,874	124,368,628

イ 家屋（法定免税点以上のもの）

（「家屋に関する概要調書」による。令和3年1月1日現在）

区 分	納税義務者数 (人)	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)
木 造		36,863	3,202,255	59,694,365
非木造		17,092	3,204,701	101,746,876
計	27,632	53,955	6,406,956	161,441,241

うち新增築分

（「家屋に関する概要調書」による。令和3年1月1日現在）

区 分	納税義務者数 (人)	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	決定価格 (千円)
木 造		209	23,790	1,912,476
非木造		78	37,577	3,131,700

ウ 償却資産（法定免税点以上のもの）

（「償却資産に関する概要調書」による。令和3年1月1日現在）

区 分	納税義務者数 (人)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
市長が価格等の決定を行うもの	1,126	66,983,900	61,765,629
法第389条関係	7	20,449,328	19,726,621
計	1,133	87,433,228	81,492,250

エ 国有資産等所在市町村交付金

（「国有資産等所在市町村交付金に関する概要調書」による。令和3年1月1日現在）

区 分	交付者数	台帳価格 (円)	算定標準額 (円)	交付金額 (円)
土 地		1,752,517,979	1,247,527,000	17,465,200
家 屋		1,772,172,554	902,473,000	12,634,600
償却資産		11,508,719,509	11,503,777,000	161,052,800
計	5 団体	15,033,410,042	13,653,777,000	191,152,600

(4) 軽自動車税

（「市町村課税状況等の調」による。令和3年4月1日現在）

区 分				台数 (台)	税率 (円)	調定額 (千円)
原 自 動 転 機 車 付	50cc以下			3,821	2,000	7,642
	51cc～90cc			265	2,000	530
	91cc～125cc			1,070	2,400	2,568
	ミニカー			51	3,700	189
	小 計			5,207		10,929
軽 自 動 車	二輪車(含側車)			1,122	3,600	4,039
	三輪車			0	3,100	0
	四輪車	旧税率	乗用 (営業用)	2	5,500	11
			乗用 (自家用)	8,055	7,200	57,996
			貨物用 (営業用)	88	3,000	264
			貨物用 (自家用)	2,061	4,000	8,244
		新税率	乗用 (営業用)	0	6,900	0
			乗用 (自家用)	6,868	10,800	74,174
			貨物用 (営業用)	59	3,800	224
			貨物用 (自家用)	1,900	5,000	9,500

		重 課	乗用（営業用）	0	8,200	0
			乗用（自家用）	4,212	12,900	54,335
			貨物用（営業用）	40	4,500	180
			貨物用（自家用）	2,603	6,000	15,618
		75% 軽 課	乗用（営業用）	0	1,800	0
			乗用（自家用）	0	2,700	0
			貨物用（営業用）	0	1,000	0
			貨物用（自家用）	0	1,300	0
		50% 軽 課	乗用（営業用）	0	3,500	0
			乗用（自家用）	75	5,400	405
			貨物用（営業用）	0	1,900	0
			貨物用（自家用）	0	2,500	0
		25% 軽 課	乗用（営業用）	0	5,200	0
			乗用（自家用）	696	8,100	5,638
			貨物用（営業用）	0	2,900	0
			貨物用（自家用）	48	3,800	182
小　　計			27,829		230,810	
小特 型殊	農耕作業用		2,220	2,400	5,328	
	その他作業用		158	5,900	932	
	小　　計		2,378		6,260	
二輪の小型自動車			1,122	6,000	6,732	
合　　　計			36,536		254,731	

(5) 市たばこ税（令和3年4月～令和4年3月調定）

期 間	税 率	売渡し本数（本）	税 額（円）
～令和3年9月	6,122円／1,000本	52,739,785	322,872,962
令和3年10月～	6,552円／1,000本	31,014,683	203,208,510
計		83,754,468	526,081,472
手持品課税	税 率	手持本数（本）	税 額（円）
令和3年10月1日時点	430円／1,000本	5,216,863	2,243,233
市たばこ税 合計			528,324,705

(6) 都市計画税（法定免税点以上のもの）

（「都市計画税に関する調」による。令和3年1月1日現在）

区 分	納税義務者数（人）	課税標準額（千円）
土 地	19,104	92,191,958
家 屋	19,022	103,546,839
計	（実数） 22,435	195,738,797

(7) 入湯税（令和3年4月～令和4年3月調定）

ア 入湯者数

入湯者数 合計（人）	課 税 人 数（人）			課 税 免 除 人 数（人）		
	計	宿 泊	日帰り	計	小学生以下	学校行事等
408,693	361,118	59,471	301,647	47,575	45,017	2,558

イ 入湯税額

	税率（円）	税額（円）
宿 泊	150	8,920,650
日帰り	50	15,082,350
計		24,003,000

3 収入の状況

(単位：円，％)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額	収入未済額	徴収率 B/A
1 市民税	4,528,013,020	4,387,351,095	16,773,371	123,888,554	96.9
個人 現年課税分	3,581,748,507	3,549,300,916	979,319	31,468,272	99.1
〃 滞納繰越分	133,492,441	38,163,979	15,503,737	79,824,725	28.6
法人 現年課税分	797,779,300	795,803,000	0	1,976,300	99.8
〃 滞納繰越分	14,992,772	4,083,200	290,315	10,619,257	27.2
2 固定資産税	5,643,270,610	5,461,544,088	16,156,670	165,569,852	96.8
純固定資産税	5,452,118,010	5,270,391,488	16,156,670	165,569,852	96.7
現年課税分	5,153,228,700	5,099,684,131	1,185,841	52,358,728	99.0
滞納繰越分	298,889,310	170,707,357	14,970,829	113,211,124	57.1
国有資産等所在市町村交付金	191,152,600	191,152,600	0	0	100.0
3 軽自動車税	278,182,461	262,289,301	2,424,954	13,468,206	94.3
種別割	268,553,761	252,660,601	2,424,954	13,468,206	94.1
現年課税分	253,645,200	249,186,066	240,100	4,219,034	98.2
滞納繰越分	14,908,561	3,474,535	2,184,854	9,249,172	23.3
環境性能割	9,628,700	9,628,700	0	0	100.0
4 市たばこ税	528,324,705	528,324,705	0	0	100.0
5 都市計画税	615,656,369	587,632,054	2,888,767	25,135,548	95.4
現年課税分	584,294,700	578,239,770	134,459	5,920,471	99.0
滞納繰越分	31,361,669	9,392,284	2,754,308	19,215,077	29.9
6 入湯税	24,003,000	24,003,000	0	0	100.0
一般会計 市税 計	11,617,450,165	11,251,144,243	38,243,762	328,062,160	96.8
現年課税分	11,123,805,412	11,025,322,888	2,539,719	95,942,805	99.1
滞納繰越分	493,644,753	225,821,355	35,704,043	232,119,355	45.7
7 利子割交付金	8,811,000	8,811,000			100.0
8 配当割交付金	89,001,000	89,001,000			100.0
9 株式等譲渡割交付金	104,915,000	104,915,000			100.0
10 地方消費税交付金	1,752,309,000	1,752,309,000			100.0
11 ゴルフ場利用税交付金	569,598,457	569,598,457			100.0
12 環境性能割交付金	38,805,541	38,805,541			100.0
交付金 計	2,563,439,998	2,563,439,998			100.0

(令和4年5月31日現在)

4 窓口事務

(1) 諸証明発行、閲覧内訳

(単位：件)

区 分	納税証明		所得 証明	評価 証明	公課 証明	資産 証明	住宅用家屋証明	
	軽自	一般					72条の2	73・74条
上半期	1,747	876	6,296	1,790	381	0	62	60
下半期	2,036	1,016	2,876	1,410	308	0	69	74
年間計	3,783	1,892	9,172	3,200	689	0	131	134

区 分	軽自動車減免 受けない証明	国保 税額	営業 証明	その他 証 明	課税台帳 閲 覧	合 計
上半期	102	30	4	26	409	11,783
下半期	12	161	3	9	468	8,442
年間計	114	191	7	35	877	20,225

(2) 原動機付自転車登録等状況

(単位：件)

区 分	登 録	廃 車	その他	合 計
上半期	524	390	80	994
下半期	464	505	62	1,031
年間計	988	895	142	2,025

5 手数料等

月 別	諸 証 明 等		督 促	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
4	1,913	404,300	316	25,280
5	1,498	323,700	203	16,240
6	2,827	707,000	1,651	132,060
7	2,344	622,950	1,360	108,814
8	1,594	392,450	897	71,740
9	1,607	382,200	1,535	122,800
10	1,471	331,300	1,439	115,120
11	1,444	344,850	703	56,240
12	1,269	317,650	956	76,480
1	1,392	289,500	502	40,160
2	1,294	287,100	1,472	117,760
3	1,572	333,650	3,309	264,720
計	20,225	4,736,650	14,343	1,147,414

6 県民税の賦課徴収事務

(1) 県民税の課税及び徴収の状況

(単位：円，%)

区 分	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額	未収入額	徴収率 B/A
計	2,474,557,704	2,389,451,722	10,978,631	74,127,351	96.6
現年課税分	2,385,644,293	2,364,032,386	652,281	20,959,626	99.1
滞納繰越分	88,913,411	25,419,336	10,326,350	53,167,725	28.6

(2) 県民税徴収事務取扱及び委託金

区 分	算 定 基 礎	乗 数	委託金の額 (円)
納 税 義 務 者 数	39,018 人	3,000 円	117,054,000
過 誤 納 還 付 金	8,614,800 円		3,444,147
還 付 加 算 金	13,100 円		5,236
配 割 株 割 還 付 分	1,946,035 円		1,946,035
納 税 通 知 書 等 の 数 (平成 18 年度以前分)	0 枚	60 円	0
払 込 税 額 (平成 18 年度以前分)	469,520 円	0.07	32,866
計			122,482,284

7 還付金事務

一般市税及び国民健康保険税の更正決定等に基づく還付

区 分	歳 出 還 付		歳 入 戻 出	
	件数 (件)	還付金・加算金 (円)	件数 (件)	還付金 (円)
一般市税等 計	1,120	36,160,782	3,233	38,838,010
個人市・県民税	968	13,305,066	2,850	19,565,490
法人市民税	99	13,035,000	136	11,410,040
固定資産・都市計画税	49	9,805,516	207	7,583,040
軽自動車税	4	15,200	40	279,440
国民健康保険税	505	8,823,513	2,509	27,224,124

8 その他の事務

(1) 納付方法の拡充

クレジットカード、インターネットバンキング、スマートフォンアプリによる市税のオンライン決済を令和3年4月から導入した。

(2) 広報活動

納税等に関する意識の高揚を図るため、次の活動を実施した。

ア 申告に関する指導とPR活動

イ 「広報みき」によるPR活動

ウ 税理士による税務相談の実施（原則、偶数月の第2水曜日）

(3) 土曜開庁

毎月第2土曜日に開庁し、所得証明等の発行や収納事務を行った。

(4) 新型コロナウイルス感染症に係る減免措置

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡若しくは重篤な傷病を負った場合又は事業収入等が減少した場合に、国民健康保険税の減免を行った。

9 訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

前年度からの継続 1件

【継続】令和2年（行ウ）第40号 固定資産税等賦課決定処分取消等請求事件

提訴日：令和2年7月23日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
土地の課税に対し、住宅の住戸数の認定に起因した住宅用地の課税標準の特例適用に誤りがあるとし、固定資産税及び都市計画税（平成13年度～平成29年度）の賦課決定を取消し、過大賦課分の還付及び遅延損害金の支払いを求める訴訟	【原告】 固定資産税等賦課決定処分の取消等を求める市民1人 【被告】 三木市	（提訴以降、過年度において口頭弁論1回、弁論準備2回） 令和3年4月22日 弁論準備（web） 令和3年7月8日 弁論準備（web） 令和3年9月16日 弁論準備（web） 令和3年11月11日 弁論準備（web） 令和3年12月2日 口頭弁論 【判決】 令和4年3月24日 神戸地方裁判所判決言渡し

		【判決内容】 ・三木市長が平成 29 年 4 月 4 日付けで原告に対してした平成 29 年度分の固定資産税の賦課決定のうち、土地の固定資産税相当額が 3 万 1879 円を超える部分を取り消す。 ・三木市長が平成 29 年 4 月 4 日付けで原告に対してした平成 29 年度分の都市計画税の賦課決定のうち、土地の都市計画税相当額が 1 万 3662 円を超える部分を取り消す。 ・原告のその余の請求を棄却する。 ・訴訟費用はこれを 25 分し、その 1 を被告、その余を原告の負担とする。 【訴訟費用等（令和 3 年度）】 0 円

債権管理課

1 市税徴収事務

- (1) 市税徴収率の状況 (単位：%)

区 分		令和 3 年度	令和 2 年度	対前年度差
一 般 市 税	現年課税分	99.1	97.9	+1.2 ポイント
	滞納繰越分	45.7	27.9	+17.8 ポイント
	合 計	96.8	95.6	+1.2 ポイント
国民健康保険税	現年課税分	95.1	94.3	+0.8 ポイント
	滞納繰越分	19.9	20.8	-0.9 ポイント
	合 計	79.9	78.4	+1.5 ポイント

- (2) 一般市税及び国民健康保険税の滞納処分を次のとおり実施した。

区 分		件数 (件)	原因額等 (千円)	説 明
ア	差押をしたもの	1,011	205,788	差押財産 預貯金 850 件 不動産 28 件 給与／賞与 39 件 保険 90 件 その他 4 件
イ	公売をしたもの	1	1,904	不動産 1 件
ウ	交付要求をしたもの	18	17,098	競売事件 8 件 破産事件 10 件
エ	執行停止をしたもの	641 ※実件数	106,785	財産なし 664 件 生活保護等 89 件 居所不明 117 件
オ	不納欠損をしたもの	660 ※実件数	107,314	時効 358 件 執行停止 3 年継続 66 件 即時欠損 241 件

※原因額等は県民税を含む。

※「エ 執行停止をしたもの」及び「オ 不納欠損をしたもの」の説明欄件数は、一般市税及び国民健康保険税の対象者をそれぞれ計上しているため、実件数と一致はしない。

2 税外債権回収事務

- (1) 各種債権の徴収及び放棄等について相談、指導を行った。
不納欠損 470 件
- (2) 所管課から移管を受けた債権に対して、差押処分をした。

債権の種類		受入件数(件)	滞納額(千円)	差押件数(件)	説 明
ア	介護保険料	24	1,830	10	預貯金 8 件 給与 1 件 保険 1 件
イ	後期高齢者医療保険料	11	1,649	8	預貯金 7 件 不動産 1 件
合 計		35	3,479	18	

3 市民生活部

(1) 市民協働課	80
(2) 人権推進課	89
(3) 市 民 課	105
(4) 生活環境課	111
(5) 環 境 課	125

市民協働課

1 市民活動の推進

(1) みきボランティアフェスタ 2021 の開催

多種多様なボランティア・市民活動団体が日頃の活動を広く市民に周知し、活動者同士が連携し協働によるまちづくりに取り組んでいくための機会づくりとして、三木市社会福祉協議会（ボランティア活動プラザみき）と共催実施した。リモート参加や動画配信を取り入れるほか、2 日間に分散して開催するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を実施した上で行った。

開催日 令和 3 年 11 月 20 日（土）～21 日（日）

開催場所 市民活動センター

内 容 ボランティア団体紹介展示、情報ひろば、体験ひろば他

(2) まちづくりの集いの開催

少子高齢化や核家族化を背景にした自治会活動の直面する課題と今後の魅力ある自治会活動の促進を目的に、「みきボランティアフェスタ 2021」の一環として次のとおり開催した。新型コロナウイルス感染防止対策として、動画による生配信も行った。

開催日 令和 3 年 11 月 20 日（土）

開催場所 市民活動センター 大会議室

テーマ 「魅力ある住民主体の自治会・市民協議会をめざして」～多様な参加によってつくるまちづくり～

内 容 講演

講師 一般財団法人 明石コミュニティ創造協会 木上 裕貴氏

2 市民活動支援事業の推進

協働と参画のまちづくりの推進を図り、地域力を高めるとともに市民の福祉の増進に資することを目的に、公益的な活動を行う市民活動団体の募集を行い、その活動を支援する補助金交付を行った。

(1) 申請件数 2 件（立上げ支援 2 件）

(2) 採択件数 2 件（立上げ支援 2 件）

(3) 交付件数 2 件（立上げ支援 2 件）

(4) 交付金額 110,453 円

3 花火大会開催事業

人々が集いふれあう機会を提供し、また、元気で活力あるまち三木市を市内外にアピールすることを目的として開催される「みっきい夏まつり 2021」を主催する「みっきい夏まつり実行委員会」を支援した。

なお、令和 3 年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となった。

4 市民活動センター

よりよい地域づくりのための市民の自主的・自立的な公益活動を支援するとともに、市民との協働のまちづくり及び市民相互の交流を促進するため、市民活動に関する相談や情報の提供など市民活動センターの効果的な運営に努めた。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4 月 25 日から 6 月 20 日、8 月 20 日から 9 月 12 日まで休館した。

(1) 利用状況（市民活動センター本館）

利用数 部屋	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	8	2,690		0	7	381	13	566	6	226	2	50	12	457
中会議室	12	207		0	9	127	22	461	14	287	10	158	34	484
研修室 1	20	139		0	8	91	27	197	16	75	10	49	25	154
研修室 2	9	71		0	5	26	12	82	5	35	8	24	13	95
視聴覚室	13	107		0	7	57	25	200	11	79	15	130	33	261
2F 会議室	11	95		0	7	90	32	304	15	163	10	109	31	285
市民交流室	-	471		0	-	382	-	731	-	353	-	0	-	700
2F 和室	6	14		0	2	4	7	21	3	5	6	14	12	41
託児室	1	17		0	0	0	1	6	0	0	0	0	2	16
多目的室	14	144		0	8	58	23	212	8	51	16	117	29	262
研修室 3	3	14		0	0	0	7	34	7	27	9	30	13	55
囲碁将棋	29	558		0	10	171	30	650	18	391		0	30	673
事務所来場者	-	470		0	-	382	-	732	-	352	-	549	-	700
計	126	4,997		0	63	1,769	199	4,196	103	2,044	86	1,230	234	4,183

利用数 部屋	11 月		12 月		1 月		2 月		3 月		年 計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大会議室	24	1,010	20	1,441	11	402	11	669	12	372	126	8,264
中会議室	29	647	27	620	13	197	21	255	26	456	217	3,899
研修室 1	27	180	28	212	22	149	29	202	34	233	246	1,681
研修室 2	21	147	14	101	11	65	13	89	15	78	126	813
視聴覚室	29	245	25	197	23	113	18	111	20	151	219	1,651
2F 会議室	31	301	27	218	25	212	22	124	18	184	229	2,085
市民交流室	-	610	-	597	-	421	-	428	-	639	-	5,332
2F 和室	18	89	10	35	8	29	11	37	8	14	91	303
託児室	7	50	3	0	2	6	5	3	3	2	24	100
多目的室	27	254	32	302	31	245	19	160	33	294	240	2,099
研修室 3	13	107	9	38	6	43	8	86	10	38	85	472
囲碁将棋	27	587	26	537	26	497	27	481	30	593	253	5,138
事務所来場者	-	610	-	598	-	421	-	428	-	640	-	5,882
計	253	4,837	221	4,896	178	2,800	184	3,073	209	3,694	1,856	37,719

(2) 利用状況（市民活動センター分館）

旧市民病院管理棟 3 階を改修し、平成 27 年 10 月から市民活動センター分館として活用を始めた。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4 月 25 日から 6 月 20 日、8 月 20 日から 9 月 12 日まで休館した。

利用数 部屋	4 月		5 月		6 月		7 月		8 月		9 月		10 月	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	15	331		0	4	110	16	421	7	153	9	143	17	451
中講座室	11	108		0	2	22	11	181	9	107	4	62	10	128
特別会議室	12	98		0	2	17	7	41	5	52	1	0	10	88

ミーティング ルーム①	1	2		0	0	0	1	2	2	4	1	2	0	0
ミーティング ルーム②	1	3		0	0	0	0	0	2	10	0	0	0	0
ミーティング ルーム⑤	3	9		0	1	2	5	46	3	10	1	2	4	11
クッキングルーム	2	14		0	2	11	4	21	3	19	1	7	2	14
交流プラザ	29	488		0	8	117	29	624	18	361	17	154	32	571
計	74	1,053		0	19	279	73	1,336	49	716	34	370	75	1,263

利用数 部屋	11月		12月		1月		2月		3月		年計	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
大講座室	15	380	15	419	14	318	14	297	16	299	142	3,322
中講座室	10	96	14	210	8	90	9	148	6	84	94	1,236
特別会議室	11	126	7	162	8	106	9	64	9	88	81	842
ミーティング ルーム①	2	5	0	0	0	0	2	6	1	11	10	32
ミーティング ルーム②	1	2	0	0	1	5	2	7	4	37	11	64
ミーティング ルーム⑤	6	26	2	4	3	12	3	16	5	20	36	158
クッキングルーム	7	40	7	56	3	24	2	14	5	37	38	257
交流プラザ	30	419	31	541	24	383	26	372	31	513	275	4,543
計	82	1,094	76	1,392	61	938	67	924	77	1,089	687	10,454

※ミーティングルーム③④は資料室として使用。貸室としていない。

5 国際交流・多文化共生

- (1) 市民の国際交流についての理解と関心を高め、外国人との相互理解と国際協力を促進することにより、世界にひらかれた心豊かな地域社会の育成を図る三木市国際交流協会を支援した。

補助金額 7,000,000 円

国際交流協会において実施した主な事業

- ・ことばの教室（外国語 10 クラス、日本語 1 クラス）
- ・国際理解講座（2 回）
- ・COOL MIKI～日本語 de 発表～
- ・子ども英語暗唱大会
- ・ぐるっとワールド in Miki
- ・インターナショナルチャリティーバザー
- ・通訳、翻訳協力（7 回）
- ・25 周年事業 記念文集「共に生きる」発行、特別番組「今、耳を傾ける」動画作成

- (2) 市委託事業

ア 多文化共生社会のための基盤づくり事業

- ・外国人のための日本語教室の開催 3 会場（教育センター、自由が丘公民館、国際交流プラザ）
- ・日本語ボランティアの育成 養成講座（2 回）
- ・外国人のための生活情報誌「三木市生活ガイドブック（ベトナム語版）」の翻訳

イ 姉妹都市交流事業

豪州ニューサウスウェールズ州フェデレーション市との姉妹都市交流の訪問団派遣は、国の新型コロナウイルス感染症に関する渡航自粛要請を受け、新型コロナウイルス感染症が収

束するまで延期した。そのため、令和３年度は委託契約を行わなかった。

フェデレーション市とは長期にわたる姉妹都市交流を振り返り更に発展させるため、プレゼントの交換や同市が作成するドキュメンタリー映画の協力、オンライン交流の提案など人と人との繋がりや両国の関係を深める取組みを進めた。

(3) 多文化共生事業

外国人住民の増加に伴い、お互いの言語や習慣の違いから地域住民との摩擦や様々な生活上の問題が生じている。すべての住民が多文化共生社会の理念を十分に理解し、それぞれが地域の一員として共に認め合い、お互いに力を合わせながら暮らせるまちづくりを推進した。

ア 多文化共生に向けた意識啓発

外国人住民とのコミュニケーションツールとなる「やさしい日本語」の習得など、行政サービスを向上するため職員研修を実施した。

- ・やさしい日本語研修（２回）
- ・多文化共生理解講座（１回）

イ 多文化共生社会のための基盤づくり事業

多言語による情報提供など、行政サービスが受けやすい環境整備を推進した。

- ・外国人国籍別人数調査（１２回）
- ・外国人在留資格別人数調査（２回）
- ・各種行政情報の翻訳業務
- ・地域調整会議の開催（日本語教育体制づくり事業）
- ・外国人雇用に係るアンケート調査（企業対象）

ウ 外国人住民のための相談窓口

外国人住民の相談ニーズに応えるため、国際交流プラザに一元的相談窓口を開設し、各種行政手続や日常生活、在留資格等に関する相談に対応した。

- ・相談件数 ５４１件
- ・多文化共生サロンの開催（１回）

6 集会所等整備補助事業

地域住民のコミュニティ活動の拠点や１次避難所等の防災拠点として集会所等を整備した自治会に対して、三木市集会所等整備補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数 ９件

補助金額 ６,８７０,０００円

区 分	地 区	自 治 会 名	補助金額（円）
耐震診断	三 木	大 手	３３０,０００
改 築	三 木	新 宿	５４６,０００
改 築	三 木	東紫美ヶ丘	７０６,０００
改 築	細 川	桃 津	２２５,０００
改 築	自由が丘	白 菊	５９０,０００
改 築	自由が丘	あさひが丘	５３３,０００
改 築	吉 川	大 沢	１,２５０,０００
改 築	吉 川	鍛冶屋	１９０,０００
改 築	吉 川	富 岡	２,５００,０００

7 掲示板設置費補助事業

市及び住民相互の広報活動のために、掲示板を設置及び改修した自治会に対して、三木市掲示板設置費補助金交付要綱に基づき補助金を交付した。

補助件数 4 件

補助金額 145,000 円

区 分	地 区	自 治 会 名	補助金額（円）
改 修	三 木	下 町	14,000
改 修	三 木	丸 一	50,000
改 修	緑が丘	緑が丘町西 2 丁目	31,000
建 替	自由が丘	東自由が丘 1 丁目	50,000

8 市政懇談会

市民の意見や提言を市政に反映させ、市民の市政への参加を促すとともに、行政と市民が方向性を共有してまちづくりを進めるための意見交換の場として市政懇談会を実施した。

日 程	時 間	地区	場 所
9 月 15 日(水)※	午後 7 時 30 分～	口吉川地区	口吉川町公民館
9 月 22 日(水)※	午後 7 時 30 分～	三木南地区	三木南交流センター
10 月 17 日(日)	午後 4 時～	青山地区	青山公民館
10 月 24 日(日)	午後 6 時～	別所地区	別所町公民館
10 月 29 日(金)	午後 7 時～	三木地区	中央公民館
10 月 30 日(土)	午後 7 時～	吉川地区	山田錦の館
11 月 19 日(金)	午後 7 時～	志染地区	志染町公民館
11 月 23 日(火)	午後 3 時～	緑が丘地区	緑が丘町公民館
11 月 26 日(金)	午後 7 時～	細川地区	細川町公民館
11 月 28 日(日)	午後 7 時～	自由が丘地区	自由が丘公民館

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催となった。

9 区長協議会

(1) 三木市区長協議会連合会

各地区区長協議会相互の連絡調整を保持し、各関係機関との連携を図り、連合会の円滑な運営と豊かな地域づくりに資するため、区長協議会連合会活動の支援を行った。

(2) 各地区区長協議会

各单位自治会相互の連絡協調と親睦を図り、地域社会の繁栄と地域住民の福祉増進に資するため、必要に応じて各地区区長協議会活動の支援を行った。

10 顕彰事業

市の礎を築いた偉業をたたえ、広く市民に周知するため、偉人の遺徳を顕彰するイベントを開催する団体を支援した。

(1) 別所公奉賛会の取組

ア 別所公春まつり

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、全事業中止

イ 祥月命日法要

開 催 日 令和 4 年 1 月 17 日（月）

開催場所 雲龍寺
内 容 法要のみ開催

(2) 三木義民顕彰会の取組

ア 義民顕彰会常任委員会

内 容 事業報告、決算、事業計画、予算
※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、書面開催

イ 夏の義民祭

開 催 日 令和3年7月18日（日）
開催場所 本要寺
内 容 法要、虫干しのみ開催
※虫干しは、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、別日実施

ウ 冬の義民祭

開 催 日 令和3年12月8日（水）
開催場所 本長寺
内 容 法要のみ開催

11 地縁による団体の認可

地縁による団体が地域的な共同活動を円滑に行うために法人格を得る認可について、地方自治法に基づき事務処理を行った。

(1) 認可地縁団体数 33 団体（令和4年3月31日現在）

(2) 認可申請等の事務処理件数

種 類	件 数
認可申請	0
規約変更認可申請	4
告示事項変更届出	17
印鑑登録申請	2
印鑑登録証明書交付申請	1
地縁団体の証明書交付請求	2

12 市民協議会・地域まちづくり交付金

地域のさまざまな課題の解決や住み良いまちづくりに向けて、地域のことは地域で考え、住民自ら行動していく組織づくりに向けて市民協議会の設立を支援し、平成23年度末には市内10地区すべてにおいて市民協議会が設立されている。

活き活きとした地域づくりを実践している市民協議会に対して地域まちづくり交付金を交付した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各地区の活動については延期や規模縮小、中止を余儀なくされた。

市民協議会設立状況及び地域まちづくり交付金交付状況

地区名	名 称	設立日	交付金額（円）
三 木	三木地区ふれあい交流事業推進委員会	平成23年3月16日	606,220
三 木 南	三木南ふれあいプロジェクト	平成22年10月1日	288,117
別 所	別所まちづくり協議会	平成21年4月1日	398,776
志 染	志染ふれあい委員会	平成21年3月26日	603,000

細 川	細川町豊かな町づくり推進協議会	平成 21 年 2 月 19 日	209,114
口 吉 川	口吉川ふれあいまちづくり協議会	平成 21 年 11 月 2 日	357,418
緑 が 丘	三木市緑が丘町まちづくり協議会	平成 21 年 4 月 18 日	718,000
自由が丘	自由が丘市民協議会	平成 23 年 4 月 1 日	357,490
青 山	青山まちづくり協議会	平成 24 年 3 月 31 日	700,000
吉 川	吉川町まちづくり協議会	平成 22 年 3 月 25 日	800,872
計	10 団体		5,039,007

13 まちづくりに関するその他助成

(1) 三木城下町まちづくり協議会

三木市街づくり助成要綱に基づき、住民による「まちづくり活動」を支援した。

ア 団 体 名 三木城下町まちづくり協議会

イ 支援内容 活動助成金額 589,000 円

ウ 活動内容 ・まちづくり協議会ニュースの発行

・自然・都市環境部会

養蜂事業 まちかど緑化事業

(2) 三木さんさんまつり

緑が丘町及びこれに隣接する地域の住民が主体となり、地域の活性化とまちづくりへの参画意識の向上を図るとともに、市内外の人々のふれあいと交流の拡大を目的として「三木さんさんまつり」を実施する「三木さんさんまつり実行委員会」に対し、補助金を交付している。

なお、令和 3 年度については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となった。

14 さんさんギャラリー オアシス

緑が丘地域のまちづくり支援と併せて、市民活動やまちづくりの拠点としての機能を拡充する観点から、緑が丘サンロード商店街に所在する市民ギャラリーである「さんさんギャラリー オアシス」の運営を支援した。

なお、緊急事態宣言の発令に伴い、4 月 25 日から 6 月 20 日、8 月 20 日から 9 月 12 日まで休館した。

(1) 来館者数

(単位：人)

月	令和 3 年度	令和 2 年度	前年比	月	令和 3 年度	令和 2 年度	前年比
4 月	569	207	362	10 月	611	696	△85
5 月	0	0	0	11 月	495	573	△78
6 月	241	333	△92	12 月	261	316	△55
7 月	564	486	78	1 月	279	355	△76
8 月	201	539	△338	2 月	602	578	24
9 月	457	377	80	3 月	632	723	△91
				計	4,912	5,183	△271

(2) 地区別使用状況

(単位：人 (団体))

地区名	令和 3 年度	令和 2 年度	前年比	地区名	令和 3 年度	令和 2 年度	前年比
三 木	1	0	1	緑が丘	7	14	△7
三木南	0	0	0	自由が丘	4	3	1
別 所	0	0	0	青 山	2	2	0
志 染	0	0	0	吉 川	0	0	0

細 川	0	0	0	その他	5	1	4
口吉川	0	0	0	市 外	3	3	0
				計	22	23	△1

(注) 「その他」欄には、市、公民館、学校等による使用分を計上

15 生涯活躍のまち構想の推進

- (1) 多世代交流による生涯活躍のまちづくりを推進するため、事業の推進主体である一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の運営を支援した。5 年間の地域再生計画で行ってきた緑が丘地区での実証事業が令和 2 年度をもって終了した。これまでの取組やノウハウを全市的に事業展開することに伴い、令和 3 年 7 月に三木市生涯活躍のまち推進機構の事務所を市役所内に移転した。行政だけ、地域だけではない民間事業者も連携した体制づくりや取組を市が引き継ぎ、各課において地域課題の解決や地域コミュニティづくりなど事業を推進した。

補助金交付額 2,460,000 円

- (2) 一般社団法人三木市生涯活躍のまち推進機構の取組

ア 実証事業の実施

民間事業者や地域住民との連携により次のとおり実証事業を実施した。民間事業者が住民の生活を豊かにするサービスやモノを提案し、地域住民のニーズやアイデアを聴きながら、事業化に向けた研究を行った。

- (7) クラウドワーキングの推進

子育て中の方や高齢者、障害のある方など、それぞれのライフスタイルに応じた働き方ができる環境を整備することで、多様な方が社会とつながり、いきいきと暮らせるまちをめざし、クラウドワーキングを推進してきた。クラウドソーシング事業を継承する組織として令和 4 年 1 月 11 日に「一般社団法人三木クラウドチーム STACK」が設立され、新法人のスタートアップ支援を行った。

ワーカー数 16 人

- (4) 域学連携（新しいライフスタイルの創出）

三木市郊外型住宅団地ライフスタイル研究会の参加企業等とリビングラボを行い「共創のまちづくり」に取り組んだ。

- ・三木市緑が丘町プレミアムお買い物券発行事業
- ・明盛・ナメラとご近所店舗のプレミアムお買物券発行事業
- ・アシックス㈱とデジタルウォーキング事業 など

イ 健康管理事業

血圧や体組成、運動機能などの測定及びデータの蓄積により健康状態が見える化し、利用者の健康意識のさらなる向上をめざしてきた健康ステーション及び健康クラブは、令和 3 年 3 月末をもって終了した。令和 3 年 4 月に健康クラブ会員に対してお別れ健康測定会を実施し、筋質評価によるサルコペニアを防止するフレイル予防を啓発した。

16 小規模集落元気度調査

県内一斉の住民アンケート等の調査（県補助率 100%）。今後の高齢化の進行により、将来の集落機能（コミュニティや農業等）の低下が懸念されていることから、集落の現状を把握した上で、集落の取組意向等を調査・分析し、市から県に対して新たな対策を提案することを目的としている。県からの依頼により調査を実施後、意見交換を行い、報告書を作成し県へ提出した。

- (1) 小規模集落元気度調査

小規模集落（※）に該当する市内 29 集落のうち 15 集落（約 50%）を選定し調査した。選定方法については、区長協議会に対して調査集落の選定を依頼し決定した。

※小規模集落とは、兵庫県が定めた基準により「多自然地域（市街地等を除く）の 50 戸以下、高齢化率 40%以上の集落」とする。

ア 選定地区（15 集落）

地 区	自 治 会 名
別 所	正法寺
志 染	四合谷
細 川	大二谷、入野、佐野、桃津
口吉川	笹原、東、蓮華寺、桃坂
吉 川	南豊岡、南水上、吉安下、福井、古市

イ 実施スケジュール

- (ア) 住民アンケート配布：令和 3 年 10 月上旬
- (イ) 住民アンケート回答期限：令和 3 年 11 月 5 日（金）
- (ウ) 区長ヒアリング：令和 3 年 10 月～11 月上旬

(2) 意見交換会の実施概要

元気度調査による住民アンケート及び区長ヒアリングの結果をもとに小規模集落対策方針の展望を描き出すための意見交換会を開催した。

開催概要

- ア 開催日時：令和 4 年 1 月 28 日（金）19 時から 20 時 30 分
- イ 開催場所：細川町公民館
- ウ 出席者：元気度調査の調査員（10 名）、
三木市各地域まちづくり担当職員（5 名）、
専門家（地域再生アドバイザー）

人権推進課

人権推進課の取組は、平成 13 年 1 月に施行した「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき行っている。具体的には、あらゆる人権課題への取組を推進し、人権が尊重される明るく住みよい社会の実現を図ることを目的として平成 15 年度から策定している「三木市人権尊重のまちづくり基本計画」（以下「基本計画」という。）を実行に移すため、全ての行政分野における人権行政の確立に向けた全庁的な取組として「三木市人権尊重のまちづくり実施計画」（以下「実施計画」という。）を平成 16 年度から毎年策定し、関係各課が計画した事業の推進に取り組んでいる。

また、平成 23 年度には、人権尊重のまちづくり推進の地域拠点として公民館を活用することや、「三木市人権・同和教育協議会」（以下「三同教」という。）の活動の活性化などに重点を置いて、「基本計画」の見直しを図り、それに基づく「実施計画」により新たな人権施策による効果的な人権教育・啓発を推進している。

平成 28 年度に実施した「人権に関する市民意識調査」「同和問題解決に向けた実態調査」「外国人市民実態調査」及び「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果から、これまでの施策の成果として人権意識が日常生活に根付いてきていることがうかがえた。一方で、若い世代を中心に無関心層が増加していることや、社会全体に依然として差別意識が残っていることも明らかになった。

平成 29 年度には、これらの調査結果に基づいて平成 30 年度から 7 年間の「三木市人権尊重のまちづくり基本計画（第 3 次）」及び「三木市男女共同参画プラン（第 3 次）」を作成し、それに基づき平成 30 年度以降毎年実施計画を策定し、人権施策の推進を図っている。

1 人権尊重のまちづくり推進事業

(1) 人権尊重のまちづくり実施計画の推進

「実施計画」に関して、令和 3 年度の各課題に対する取組・推進状況を上期（令和 3 年 4 月～令和 3 年 9 月）と全期（令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月）に分けて各部に提出を求め、三木市人権尊重のまちづくり推進審議会に報告の上、意見等を聴取した。

また、審議会での意見、各施策の取組状況を次の場所において公表した。

・公表場所 市ホームページ、市役所情報公開コーナー、総合隣保館

(2) 三木市人権尊重のまちづくり推進審議会の開催

「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、平成 13 年 6 月に三木市人権尊重のまちづくり推進審議会を設置した。

審議会の構成メンバーは、広く市民の意見を反映させるため、各種関係団体代表者と一般公募者、学識経験者の計 20 人で構成している。

・委員任期 令和 3 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月 31 日

・開催日 令和 3 年 11 月 5 日、令和 4 年 3 月 23 日（書面開催）

・議題 「令和 3 年度三木市人権尊重のまちづくり実施計画」取組状況（上半期）について

「令和 3 年度三木市人権尊重のまちづくり実施計画」取組状況（年間）について

2 同和生業資金償還事業

昭和 50 年度から 56 年度まで実施した同和生業資金の貸付にかかる償還について、残る滞納者は 4 人、滞納額は、2,998,995 円（令和 4 年 3 月末）となっている。

滞納者に対しては、電話や文書、訪問などの方法を通じて個々の事案を十分に調査、把握し、それぞれの状況に応じた適切な償還方法で滞納解消に努めている。

3 男女共同参画事業

平成 11 年 6 月に施行された「男女共同参画社会基本法」及び平成 13 年 1 月に施行された「三木市人権尊重のまちづくり条例」に基づき、「三木市男女共同参画プラン（第 3 次）」及び「三木市男女共同参画プラン実施計画」を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた施策を推進している。

男女共同参画センターでは、「男は仕事、女は家庭」などの固定的な性別役割分担意識や、社会の制度や慣行の中にある偏った意識を変えていくため、講座の実施、女性のための相談事業、活動や交流の支援、情報誌の発行、情報の収集と提供を行っている。

また、女性たちがネットワークを広げることや女性の人材育成などの支援を行っている。

(1) 三木市男女共同参画セミナー

ア 弁護士による法律セミナー

開催日	場所・講師	内 容	参加人数
11 月 24 日	教育センター 吉倉美加子 (弁護士)	知っていますか？セクハラ・パワハラ だけじゃない SOGI ハラ～従業員から 相談を受ける前に～	会場：19 オンライン：3

イ 男女共同参画セミナー

開催日	場所・講師	内 容	参加人数
3 月 5 日	教育センター 荻野真友子 (株式会社三省堂出 版局・辞書出版部)	辞書を編む～ジェンダーの視点か ら国語辞典を見直して～	会場：16 オンライン：8

ウ ネットショップ開設講座（2 回連続講座）

回	開催日	場所・講師	内 容	参加人数
1	10 月 9 日	市民活動センター 石上貴哉 (サイト制作・運営サポート)	インターネットで始める「あ なたの得意をお仕事にする ネットショップ講座」	7
2	10 月 23 日			5

エ 女性のためのスキルアップ講座（3 回連続講座）

回	開催日	場所・講師	内 容	参加人数
1	10 月 2 日	教育センター 横山由紀子 (兵庫県立大学国際商経学部 教授)	プレゼンテーションのコツ	12
2	10 月 9 日			11
3	10 月 23 日			9

オ 子育てセミナー（子育て支援課と共催）

開催日	場所・講師	内 容	参加人数
3 月 19 日	教育センター 辻由起子 (大阪府子ども家庭 サポーター)	子どもの能力を伸ばすほめ方、し かり方のコツ～子育てのモヤモ ヤをスカッと！～	会場：19 オンライン：21

(2) 市職員対象の男女共同参画研修

回	開催日	時 間	場所・講師	内 容	参加人数
1	10 月 8 日	10:00 ～ 11:30	教育センター 中村和子 (オフィス EEE 男女共 同参画アドバイザー)	基本から、施策へ ～男女共同参画あなたに できること～	32
2		13:30 ～ 15:00			29

(3) 人権・同和教育研究大会 分科会

開催日	場所・講師	内 容	参加人数
11月20日	教育センター 井上鈴佳 (元養護教諭)	レズビアン保健室の先生が性の多様性についてお話しします	30

(4) 市民企画講座

男女共同参画社会を実現するために、男女共同参画センターが実施する事業の他に、地域で活動している市民や団体と協働して取り組む事業として、市民や団体が企画する男女共同参画に関する講座を公募し、講座を実施するための支援を行った。

ア 募集期間 6月1日～7月30日

イ 募集件数 1件

ウ 実施団体 クマノミ

開催日	場所・講師	内 容	参加人数
11月13日	教育センター 瀬川映太 (伝動詩人・社会活動家)	「どうやって生まれてきたの？」どう伝える？命を受け継ぐプログラム	29

(5) 啓発

ア 男女共同参画週間啓発展示

6月23日から29日の「男女共同参画週間」中、市役所に啓発用のぼり旗を設置するとともに、市役所プロムナードでパネル展を実施した。

イ 11月12日から25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、市役所入口の風除室でパネル展を実施した。また、11月19日にイオン三木青山店前において、三木警察署と共催で啓発カードやティッシュを配布した。

ウ その他の啓発

	実施日	場 所	行事名	内 容
1	4月16日～5月10日	自由が丘公民館	文化祭等	パネル展示により性的マイノリティに関する理解を深めるための啓発を行った。
2	10月12日～10月29日	緑が丘町公民館		
3	10月19日～10月27日	総合隣保館		
4	11月1日～11月10日	志染町公民館		
5	11月1日～11月12日	細川町公民館		
6	11月12日～11月15日	青山公民館		
7	11月16日～11月29日	自由が丘公民館		
8	11月20日	教育センター		
9	11月22日～11月29日	中央公民館		
10	12月2日～12月5日	総合隣保館		
11	12月5日	市民活動センター		
12	12月17日～12月27日	さんさんギャラリーオアシス		
13	1月14日～1月31日	三木南交流センター		
14	1月28日～2月4日	吉川町公民館		
15	2月4日～2月28日	別所町公民館		
16	2月7日～2月18日	口吉川町公民館		

17	3月1日～3月31日	中央図書館		
18	4月13日～常設	マックスバリュ恵比須店		
19	4月13日～常設	マックスバリュ三木北店		
20	4月13日～常設	マックスバリュ別所店		

(6) 情報誌の発行

情報誌編集グループの協力を得て企画、編集を行い、A4判 4Pの情報誌「こらぼーよ」を発行した。

ア 発行回数：4回

イ 発行部数：約 5,000 部／回

ウ 配布方法

(ア) 市内公共施設全般、大型店舗、公共交通機関の駅、近隣市町などへの配付

(イ) 各自治会での回覧

(ウ) 男女共同参画センター主催事業の参加者への配布

エ 発刊号名称、掲載内容等

発刊号名称	主な掲載情報
56号 2021・春	・同性パートナーシップ制度って、ご存じですか？ ・望まない妊娠、出産が無くなる社会へ ・シリーズ「結婚ってお嫁入りなの??」第5回目
57号 2021・夏	・性的マイノリティに関するアンケート結果 ・LGBT法案の見送りについて思うこと ・草むらばあちゃんのひとりごと ・女性は「〇〇長」に向いてないの?!
58号 2021・秋	・昭和、平成、令和へと ・「自立」について思うこと～自分らしく生きるために～ ・「どう伝える?命を受け継ぐプログラム」
59号 2022・冬	・70代夫婦のボチボチ二人旅 ・三同教研究大会報告 ・いまどきの性教育 ・子育て世代のワークライフバランス

(7) 三木市男女共同参画センター運営委員会

任期：2年（令和3年5月1日～令和5年4月30日）

委員数：14人（女性11人、男性3人）

活動内容：男女共同参画センターの運営、事業及び取組に協力するとともに協議を行う。

開催回数：5回（内2回は書面開催）

(8) 女性のための相談室

女性問題相談員（2人、1日1人対応）が、男女共同参画センターで電話相談及び面談に応じている。

ア 相談日時

(ア) 電話相談：毎週火曜日 午前10時～正午、毎週木曜日 午後1時～4時

(イ) 面談：毎週火曜日 午後1時～4時、毎週木曜日 午前10時～正午（要予約）

イ 相談件数

171人（電話140人、面談31人）から相談があった。内容別相談件数は450件（電話363件、面談87件）となっており、主な相談内容は次のとおりである。

順位	相談内容	件数	割合 (%)
1	家族関係	158	35.1
2	夫婦関係	69	15.3
3	こころ	51	11.3

(9) 女性のための弁護士相談

配偶者や交際相手とのトラブル（DV、ストーカー被害、借金）、離婚（親権、養育費、財産分与）などの女性の悩みに理解のある女性弁護士が行う面接相談（無料）を実施した。

ア 相談弁護士：兵庫県弁護士会から選任された弁護士

イ 相談日時：毎月第4水曜日

午後1時50分～午後4時30分（1人40分）

ウ 相談人数：36人

(10) 婦人相談

婦人相談員が、配偶者や交際相手とのトラブルについて電話及び面談で相談に応じている。

ア 相談日時：毎週月曜日～金曜日 午前9時から午後5時まで

イ 相談件数：471件（電話327件、面談144件）

ウ 相談者実人数：117人

エ 関係機関への連絡：19件

オ 証明書発行：25件

(11) 女性のためのチャレンジ相談（三木市・兵庫県共催）

再就職、起業、資格取得などをめざす女性のためのチャレンジ相談を実施した。

ア 相談日時：11月15日 午前9時～正午（1人50分）

イ 相談員：飯鉢仁弥（キャリアコンサルタント、産業カウンセラー）

ウ 相談人数：3人

(12) 男女共同参画センター登録グループの活動

女性の地位向上、男女共同参画社会の実現をめざした学習活動を行うグループや、女性の社会参加を促進し実践するグループに対し、活動支援を行った。

	グループ名	会員数	活動内容
1	ほっと	3	自主学習、学び合い
2	情報誌編集グループ	6	男女共同参画センター情報誌の企画・編集、市民への情報の周知など

(13) DV被害者の新たな生活応援事業「こらぼーよステーション」

お金や身の回りの物を持ち出せずシェルターなどに緊急避難したDV被害者が、シェルター退所後に自宅以外で新たな生活を始められるように、自宅で不要になった生活物資の寄贈を市民に呼びかけ、寄贈を受けた物資をDV被害者に提供することにより、新たな生活を始める手助けを行った。

ア 寄贈者：8人

イ 寄贈物品数：108点（台所用品：55点、日用雑貨：40点、文具類：6点、その他：7点）

(14) 図書・情報の提供

ア 男女共同参画センターの一面を男女共同参画社会の実現を目的とした個人やグループでの活動に自由に利用できる場所として提供している。また、女性・男性問題や男女共同参画に関する図書を整備し、貸出も行っている。（貸出は1人5冊、2週間）

図書蔵書数2,536冊、ビデオ・DVD46種類

利用者4人、貸出冊数14冊

イ 各地の男女共同参画センターが発行している情報誌や講座案内のチラシなどを配架し、自由に閲覧・配布できるようにしている。

4 人権相談事業

人権擁護委員（11人）による相談事業を実施した。

(1) 定例相談

日時・会場 毎月第1金曜日 午後1時～4時 緑が丘町公民館
 毎月第3木曜日 午後1時～4時 市役所2階入札控室
 5、8、10、3月の
 第2木曜日 午後1時～4時 吉川支所多目的室

(2) 特設相談

人権擁護委員の日 6月4日 午後1時～4時 緑が丘町公民館（中止）
 人権週間 12月3日 午後1時～4時 緑が丘町公民館
 12月9日 午後1時～4時 吉川支所多目的室

5 人権教育事業

(1) 人権教育指導員研修会

社会教育における人権教育・啓発の推進リーダーとしての資質の向上を図るため実施した。

回	開催日・会場	研修内容	参加人数
1	4月22日 総合隣保館	令和3年度の活動及び研修計画等の資料配布 前年度の成果と課題について	15
2	5月15日	三同教総会 紙面開催 各専門部会	資料配布のみ
3	5月27日	人権啓発 DVD「カンパニユラの夢」視聴と学習展開について	資料配布のみ
4	6月10日 総合隣保館	人権作文・標語の審査会	15
5	7月15日 総合隣保館	住民学習に向けて「ふるさとに生きる」の活用についての講話	16
6	7月24日 小野市	東人教研究大会	中止
7	8月22日 文化会館	市民じんけんの集い	中止
8	9月9日 堺市	館外研修 舩松人権歴史館	中止
9	9月26日 柏原市	兵人教中央大会	中止
10	10月19日 総合隣保館 ・22日 吉川町公民館 ・26日 総合隣保館	人権フォーラム	10
11	10月28日 総合隣保館	講話「思い込みや迷信」～なぜこだわるの？～	14
12	11月13日～14日 新潟県	全人教研究大会	中止
13	11月20日 教育センター等	三同教研究大会	8
14	12月5日 市民活動センター	隣保館文化祭 展示1日～5日	8

		講演「差別しない社会に向けて」	
15	1月27日 京都府	館外研修 京都ライトハウス ツラッティ千本	中止
16	2月24日 総合隣保館	人権啓発ビデオの視聴	中止
17	3月24日 総合隣保館	今年度の反省とまとめ	中止
18	3月26日 奈良県	館外研修 水平社博物館	22
合 計			108

(2) 人権教育に関する表彰式

市民の人権意識の高揚を図るため開催した。

回	開催日時等	研 修 内 容	参加人数
1	12月4日 三木市立教育センター	「差別をなくする輪をひろげよう」 市民運動作品表彰式 ・人権作文・標語・ポスター優秀作品 の表彰 ・人権作文朗読	45

(3) 社会教育指導者養成

住民学習の学習内容・実施方法等を学ぶため、住民学習の指導者に対し実施した。

事業名	内 容	実施日	実施場所
住民学習指導者研修 住民学習リーダー研修	実施回数 12回 参加者人数 513人 行政職員、教職員、人権教育指導 員他 各地区地推協等で実施	年 間	各公民館 市役所

(4) 住民学習

人権尊重のまちづくりを進めるため各自治会・各地区人権・同和教育推進協議会で実施した。

事業名	内 容	実施日	実施場所
住民学習会	三木地区 27回 734人	7月～3月	各地区
	三木南地区 24回 232人		
	別所地区 12回 355人		
	志染地区 13回 177人		
	細川地区 全地区回覧 505人		
	口吉川地区 8回 322人		
	緑が丘地区 5回 103人		
	自由が丘地区 14回 264人		
	青山地区 6回 90人		
	吉川地区 41回 635人		
	合 計 430回 3,417人		

地区別人権・ 同和教育研究 大会	三木地区 参加者 200 人 内容 <人権ミニフェスティバル> 人権パネル展示・人権クイズ 展示・啓発 DVD 上映会	11 月 24 日 ～ 28 日	中央公民館
	三木南地区 参加者 26 人 内容 「困った子どもは困っている子 ～発達の違いや認知特性から子ども の理解をすすめてみましょう！～」 講師 関西国際大学 教育学部教授 百瀬 和夫 先生	1 月 22 日	三木南交流セ ンター
	別所地区 内容 「唄と三線に思いをのせて」 講師 淡路ぬにせたー 戎 剛さん 葉満 啓裕さん	2 月 6 日	※中止
	志染地区 参加者 62 人 内容 「ジェンダー・セクシュアリ ティを巡る人権課題」 講師 うるわ総合法律事務所 代表 仲岡 しゅんさん	11 月 7 日	志染町 公民館
	細川地区 参加者 52 人 内容 「大河ドラマから男女共同参画を 読み解く」 ～渋沢栄一を支えた女たち～ 講師 森田 充代さん (古典文学研究家)	11 月 28 日	細川町 公民館
	口吉川地区 参加者 57 人 内容 「ちがいを認め合うために」 講師 伊丹市人権教育指導員 金 慶子さん	12 月 4 日	口吉川町公 民館
	緑が丘地区 内容 「地域で学ぼう認知症」 ～「あれ？」と思った時に 正しい知識があれば～ 講師 みどりほっとクラブの皆さん	2 月 13 日	※紙上発表 等に変更
	自由が丘地区 内容 「いのち うた ころも」 「人権文化の花咲くまちづくり」 講師 加西市人権教育啓発推進委員 岩田 勝さん	2 月 20 日	※中止
	青山地区 内容 「ひと・まち・であいセミナー」 講師 みえ人権教育・啓発研究会 松村 智広さん	2 月 20 日	※中止
	吉川地区 内容 「コロナと人権」 講師 春川 政信さん		

(5) 団体別学習

婦人会、PTA、老人クラブ等の団体別学習を実施した。

事業名	内 容	実施日	実施場所
団体別研修会	婦人会・老人クラブ・登録団体 23回 565人	年 間	各地区
保・認・幼・小・中・ 特別支援学校 PTA 人権・同和研修会	保・認・幼稚園(所) 8園 参加者 290人 小・特学校 8校 参加者 1,607人 中学校 3校 参加者 722人	年 間	各学校

(6) 人権教育総合推進事業

ア 教育事業

人権尊重の仲間づくりや地域づくりをするために実施した。

事業名	回数	参加人数	場 所
A 地区教育事業	成 人	0	各地区公民館・集会所等
	青少年	16	
B 地区教育事業	成 人	1	〃
	青少年	0	
C 地区教育事業	成 人	0	〃
	青少年	28	
D 地区教育事業	成 人	0	〃
	青少年	0	
E 地区教育事業	成 人	4	〃
	青少年	21	
F 地区教育事業	成 人	0	〃
	青少年	0	
G 地区教育事業	成 人	2	〃
	青少年	26	
H 地区教育事業	成 人	0	〃
	青少年	0	
I 地区教育事業	成 人	0	〃
	青少年	0	
J 地区教育事業	成 人	0	〃
	青少年	0	
教育事業 学習交流会	11月13日 参加人数 65人		三木山総合公園 総合体育館

イ 人権リーダー育成講座

人権学習会等で、リーダーとして活躍できる人材の育成をめざして実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

ウ 人権教育団体活動助成事業

市民団体等の人権に関わる教育活動を支援した。

登録団体名	活 動 内 容
テアトロ三木	人権問題について演劇を通じて広く啓発
鳥町推進協議会	学習会やイベントを通じた人権意識高揚を図る

いのちを考える みき市民の会	いのちの尊厳を学ぶ人権学習会等の開催
人権書道きらきら	「書」を通じて自由に交流を楽しむ
まなびや・いちご塾	子どもの人権等、さまざまな人権学習の開催
NPO 法人自立生活支援センター歩	さまざまな人権問題に関する講演会等の開催

6 人権啓発に関すること

(1) 啓発資料の作成

以下の資料を作成・編集し、配布した。

- ア 人権問題啓発資料「ふるさとに生きる Vol.31」・・・【市内全戸配布】
- イ 人権作文集第51集・・・【学校園他配布】
- ウ 第37回三木市人権・同和教育研究大会研究集録・・・【三同教関係団体配布】
- エ 人権・同和教育実践記録集第47集・・・【三同教関係団体配布】
- オ 視聴覚資料一覧・・・【学校、企業、各団体配布】

(2) 人権尊重のまちづくり推進強調月間

人権尊重のまちづくりの機運を醸成するため、以下の取組を実施した。

ア ポスター・標語・作文の募集

作品区分	ポスター（点）	標語（点）	作文（点）
小学校	3,275	3,294	2,316
中学校・特別支援学校	1,785	1,772	1,691
PTA・一般	募集せず	53	33
合 計	5,060	5,119	4,040

イ 広報活動

- (ア) スローガン入りウェットティッシュの配布
- (イ) 公用車の啓発マグネットシートの貼付
- (ウ) 啓発ポスター・標語ポスターの作成配布
- (エ) 「広報みき(8月号)」等による啓発
- (オ) 人権尊重のまちづくり推進強調月間街頭啓発（啓発カー市内巡回）
- (カ) みっきい広場において啓発ポスター等の展示
- ウ 「差別をなくする輪をひろげよう」市民運動作品表彰式
 - (ア) 人権作文・標語・ポスター優秀作品の表彰
 - (イ) 人権作文朗読

7 三木市人権・同和教育協議会

三同教と連携することにより、部落差別をはじめ、あらゆる差別を解消するための人権・同和教育の推進を図った。

(1) 総会、研究大会、専門部会研修会

人権・同和教育や啓発を進め、人権尊重のまちづくりを進める研修会や実践交流等を行った。

(2) じんけんサポート事業（31件）

PTAや老人クラブなどの団体や企業が人権研修会や視察・交流研修などを行う際の費用の一部を補助した。

(3) じんけんスタディ事業（中学校 2 件、高等学校 3 件）

若者層への人権意識の高揚、啓発のため中・高・大学生を対象として、デートDV・情報モラル・LGBT など、幅広い内容の人権研修を実施する中学校、高等学校及び大学に対し経費の一部を助成した。

(4) じんけん・こころの小窓事業（毎週 2 回）

人権についての身近な話題をラジオ番組で提供した。

(5) じんけんフィールドワーク事業（1 回）

人権にかかわりのある地域や史跡などを訪れ、差別の歴史や人々の思いなどを学ぶことにより、差別や偏見を解消していく機運を高めるための研修を開催する事業である。10 月 30 日、岡山県（長島愛生園、渋染一揆資料館）にてフィールドワークを行った。

(6) じんけんカレンダー作成事業（1,000 部）

「じんけんフォト&メッセージコンテスト」の募集を行い、その入賞作品（特選・優秀賞・入選の 12 作品）を掲載したカレンダーを作成した。市民への人権啓発を進めるため学校や公民館等の場で一年間見てもらえるようカレンダーに掲載・作成し、配布した。

(7) 学習活動支援事業

東人教研究大会資料の配布や書籍購入等、人権教育・啓発活動の活性化を図った。

(8) 人権ふれあい交流事業

コロナ禍により開催ができなかったが、今後も多くの市民の参加意欲を高め、人権啓発の機会を創出していく。

(9) 青少年教育補助事業（4 件）

子どもたちのたくましい心を育てていくため、地域に根差す人権団体に対し、教育事業に係る経費を助成した。

(10) スリーサポーターズ登録制度（66 人）

三同教の活動に興味を有する地域住民の方をスリーサポーターズとして登録し、活動に参画していただくことで、三同教の活動の活性化を図った。

(11) インターネット差別書き込みモニタリング事業

市からの受託事業。インターネットのモニタリングにより差別的な書き込みを早期発見し、サイト管理者等に削除依頼し拡散防止並びに抑制を図った。また、このような現状を周知し、市民からの情報を受け付け、差別解消に向けた取組の必要性を啓発した。

ア 監視回数：74 回

イ 発見件数：11 件

ウ 削除依頼件数：9 件

エ 削除済件数：2 件

8 総合隣保館事業に関すること

(1) 隣保館運営委員会

隣保館の運営方針及び主要な事業の企画等、館の適正かつ円滑な運営を図るため開催した。

回	開催日	審 議 内 容	参加人数
1	4 月 13 日	(1) 令和 2 年度総合隣保館事業実施状況について (2) 令和 2 年度総合隣保館利用状況について (3) 令和 2 年度総合隣保館事業における成果と課題 (4) 令和 3 年度総合隣保館運営方針（案）について (5) 令和 3 年度総合隣保館事業計画（案）について (6) その他	9
2	6 月 25 日	(1) 令和 3 年度同和教育セミナーについて (2) 令和 3 年度人権フォーラムの開催について (3) 第 38 回総合隣保館文化祭について (4) その他	12

(2) 相談事業

地域住民の健康の増進と生活上の相談に応じるとともに、適切な指導・助言を行うことにより生活の社会的、経済的向上を図ることを目的として実施した。

相談事業の開催状況

区 分	内 容				相談件数
相談事業	・経営相談	65 件	・人権相談	20 件	計 148 件
	・税務相談	61 件	・福祉相談	0 件	
	・金融相談	1 件	・教育相談	0 件	
	・労働相談	1 件	・職業相談	0 件	
	・生活相談	0 件	・生活相談	0 件	
	・その他	0 件	・その他	0 件	

(3) 地域福祉事業

あらゆる人権問題の速やかな解決を図るため、各地区（集会所）等において福祉の増進、生活の向上をめざした事業を実施し住民の自立を支援した。

事 業 名	事 業 内 容	実施回数	参加人数
革細工教室	革かばんづくり	1	10

(4) 啓発広報活動事業

あらゆる人権問題に対する理解と認識を深め、その解決に資するため、自主的に研修する市民の集いとして、人権フォーラム等各種講演会を開催するとともに、啓発広報活動として広報誌を発行した。

ア 啓発活動事業

(7) 同和教育セミナー

市民が同和問題を正しく理解し、解決するために必要な知識を得るための研修の場として実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

(4) 人権フォーラム

あらゆる人権問題について、市民の方が経験や思いを発表することにより、お互いにふれあいを図るとともに、認識を深めることで、市民の人権意識が高揚することを目的として実施した。

開催日	内 容	参加人数
10月19日	作文朗読「なくそうよ、チクチク言葉」 口吉川小学校4年 藤枝旺汰 作文朗読「幸せ」の基準 三木特別支援学校 PTA 藤岡貴志 「想いをつなぐ」 三木市手をつなぐ育成会理事長 長田幸恵 「ご縁に感謝して」 星陽中学校 PTA 萩原美香	121
10月22日	作文朗読「迷惑」 吉川中学校3年 中西ほのか 「着物と私と人権と…」 人権擁護委員 藤田加代子 「豊かな学びをめざして」 星陽中学校 教育事業担当 時本寛史 「ふるさとを愛し夢を育む学校づくり」 吉川小学校長 長谷川珠里	105
10月26日	作文朗読「きつ音について」 口吉川小学校6年 稲見悠 「子どもたちの姿をとおして」 あけぼの認定こども園長 藤原和則 「100歳の父と暮らして」 更生保護女性会細川支部長 北田和代 「このごろ思うこと」 森田栄一	118
合 計		344

(ウ) 総合隣保館文化祭記念講演会

12月の人権週間に実施する意義と人権について学ぶことの大切さを伝える場として、また、あらゆる人権問題について感性に訴え、人権意識の普及、高揚を図ることを目的として実施している。本年度は新型コロナウイルス感染症対策を講じ、例年より規模を縮小した形で、総合隣保館及び市民活動センターで開催した。

開催日	内 容	参加人数
12月5日	テーマ「差別しない社会にむけて～水平社100年を展望して～」 (講師) 関西大学研究員 宮前 千雅子	208

(エ) 総合隣保館視察研修会（フィールドワーク）

同和問題をはじめとする人権問題について、知識と見識を深め人権感覚を磨く場として実施している。新型コロナウイルス感染対策のため、やむを得ず視察研修会（10月）は中止した。

開催日	内 容	参加人数
10月2日	たつの市立総合隣保館 講話 テーマ「部落差別解消推進条例制定後のたつの市について」 フィールドワーク 革細工体験	中止
3月26日	奈良フィールドワーク （水平社博物館 館内見学及び水平社博物館周辺） ～水平社創立100年に思いを馳せ、部落解放運動に立ち上がった青年の思いに学ぶ～	22

(オ) 図書の充実と利用

- ・貸出冊数 56 冊
- ・貸出人数 18 人
- ・購入冊数 18 冊

イ 広報活動事業

(ア) 隣保館だよりの発行

- ・発行部数 毎月発行 4,600 部
- ・配布先 市内全自治会（回覧または配布）、公共施設等

(イ) 啓発冊子「しあわせに生きる」の発行

- ・発行部数 1,000 部（年 1 回）
- ・配布先 各種団体代表、教育機関、公共施設等

(ウ) FM みっかい「じんけん・こころの小窓」での広報活動

(エ) 部落差別解消推進パネルの啓発展示（兵庫県隣保館連絡協議会作成）

- ・展示期間 令和 4 年 3 月 1 日～3 月 31 日
- ・展示場所 三木市立中央図書館

(5) 教養文化及びその他に関する事業

地区住民の教養文化の向上と生活改善を図るとともに、周辺地域住民の参加により交流を促進することによって、人権・同和問題の解決を図った。

ア 教養文化講座

NO	教室名	実施回数	延べ参加人数	指導者	備考
1	手芸教室	12	58	嶋田 千津子	月 2 回
2	茶道教室	23	69	杉本 さわゑ	月 3 回
3	書を楽しむきらきら書道教室	8	100	藤原 常貴	月 1 回
合 計		43	227		

イ 生活講座及び教養文化講座関連事業

事業名	実施日	内 容	参加人数
フラワーアレンジメント教室	12 月 28 日	テーマ「新春を生ける」 講師 田中 真紀	20
	2 月 25 日	テーマ「おひなさま」 講師 田中 真紀	中止
合 計			20

ウ 子ども教室

幼稚園児、小学校低学年を対象にさまざまな体験をとおして、明るく、たくましく、やさしい心を育むことを目的に実施した。

(ア) 夏休み子ども教室

8 月 2 日～6 日（5 日間）実施した。8 月 23 日～27 日は、緊急事態宣言により中止。

(イ) 子ども教室

物づくりに興味をもたせるとともに、体力づくり、知的好奇心の高揚、交流による仲間づくりをとおして人権感覚を養うために実施した。

教室名	実施回数	延べ参加人数	指導者	備考
土曜子ども教室	10	102	館職員	
交流ハイキング	1	14	館職員	
計	5	116		

(ウ) 総合隣保館文化祭

豊かな人間関係と人権を大切に作る共生の社会を築き、共に人権文化を創造していくことを目的とし、多くの市民が人権と差別について学び、交流する文化の祭典として、本年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、例年より規模を縮小した形で、総合隣保館及び市民活動センターで開催した。

開催日	審議内容	出席人数
12月5日(日) 13:00～15:30 市民活動センター	開会行事 オープニング RASH(ダンス)発表 テアトロ三木(人権朗読劇)発表 記念講演 「差別しない社会にむけて～水平社100年を展望して～」 関西大学研究員 宮前 千雅子	208人
12月1日(水)～ 5日(日) 9:00～21:00 (5日9:00～16:00) 総合隣保館	・隣保館関係団体による作品展示 ・人権クイズラリー	244人

(6) 社会調査研究について

地域の実情を的確に把握し、福祉の向上につなげるため、高齢者世帯への訪問調査を例年は実施しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、電話等で対応した。

9 子どもいじめ防止センターに関すること

(1) いじめ相談等の受付及び対応状況

ア 相談日及び時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始除く) 午前9時～午後5時

イ 相談受付の件数内訳(月別)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
方法	面接相談			1	1									2
	メール相談					1			1		1			3
	電話相談		1	7	2		2		2	1	1		2	18
内容	いじめ		1	8	3	1	1		3	1	2		2	22
	その他(※)						1							1
相談者	本人			1		1	1				1		1	5
	家族		1	7	1		1		2					12
	友人・知人										1			1
	地域・関係機関				2				1	1			1	5

※ その他・・・児童虐待、対人関係の悩み、要望など

ウ 対応状況

相談者に寄り添い、傾聴するとともに、相談者と共に解決方法を考える姿勢で相談を受けた。相談者の了解を得た上で学校等への情報提供を行った事案については、情報提供後も学校に様子を聞くなど、教育委員会や学校と連携し解決に努めた。

なお、子どもいじめ防止センターへの相談のうち、子どもの生命、心身又は財産に関わる重大ないじめ事案はなかった。

(2) 広報・啓発活動

ア 啓発カードの配布

学校や公共施設等に設置した。

イ 啓発クリアフォルダーの配布

7,000 枚を作成し、全小中学生に配布した。

ウ 啓発ポスターの掲示

ポスターカレンダー700 枚を作成し、学校、自治会、公共施設、病院、大型店舗などに掲示した。

エ 子どもいじめ防止センターだよりの発行

親子でいじめについて話し合うきっかけづくりとして、A4 判 4P のセンターだより「ハートフル」を各学期に 1 回発行し、全小中学生の家庭に配付するとともに、市内各自治会へ回覧した。

号	発行月	内容	発行部数
24 号	令和 3 年 7 月	「多様性と調和」の未来に向けて	各 10,000 部
25 号	令和 3 年 12 月	子どもたちのサインに気づいて	
26 号	令和 4 年 3 月	「大人にできること」って何だろう…	

オ 「いじめから子どもを守ろう出前 mini 講座」の実施

教職員や保護者、地域住民に子どものいじめについて考える機会をつくるため、市内事業所や自治会等呼び掛け、子どもいじめ防止センター職員による講座を実施した。

テーマ	保護者、地域住民対象：家庭の力でいじめを防ぐ	
実績	実施回数 1 回	参加人数 27

カ 弁護士によるいじめ防止出前授業の実施

弁護士が、人権の視点からいじめについての出前授業を行うことにより、いじめを防止する意識を育成するため、兵庫県弁護士会の協力を得て、中学校 4 校 14 クラスで実施した。

(3) 教育委員会及び学校との連携

教育委員会といじめ防止対策推進法に関する市の対応やいじめ防止に関する取組に関して情報交換などを行った。

また、市内小中特別支援学校全 22 校を訪問し（1 学期：22 校・2 学期：8 校）、学校いじめ防止基本方針の策定状況や学校の状況を聞くとともに、対応や連携について話し合った。

市民課

市民に接する機会が最も多い市行政の窓口であるという認識のもとに、市民の目線に立ち、質の高いサービスを効率的・効果的に提供している。

主な業務としては、住民の基本となる情報の登録・保管・管理を行う住民基本台帳事務、住民の身分関係を登録し、公証する戸籍事務を行い、付帯事務では印鑑登録証明事務、埋火葬許可事務、民事、刑事関係事務を行った。

マイナンバーカードの普及促進については、増加する申請者に対応するため、市役所3階にマイナンバーカード臨時窓口を設置し、スムーズな交付手続きに努めた。併せてマイナンバーカードを利用したコンビニ交付の利用促進を図った。

本人通知制度については、事前登録者増を目指すとともに、本人への通知や開示請求に対応し、住民票の写し等の不正取得防止に努めた。

毎月第2土曜日の午前中は、各種証明書の交付とマイナンバー関係の手続き等の市民課の一部業務を行い、市民サービスの向上に努めた。

国民年金事務については、国の法定受託事務として、被保険者の裁定請求受付や資格取得、喪失及び免除手続き、また年金に関する相談業務を行った。

みきやま斎場においては、指定管理者による火葬業務、施設の維持管理業務などを円滑に実施した。

1 戸籍事務

(1) 本籍数及び本籍人口 (令和4年3月31日現在)

本 籍 数	本籍人口
31,278	76,968

(2) 戸籍事件の届出 (単位: 件)

事 件 の 種 類			本籍人届出数			非本籍人 届出数 (D)	計 (E) (C+D)
			受理 (A)	送付 (B)	計 (C) (A+B)		
1	出生		240	243	483	174	657
2	国籍留保		0	6	6	0	6
3	認知		4	9	13	0	13
4	養子縁組		22	11	33	2	35
5	養子離縁		16	3	19	4	23
6	戸籍法73条の2・69条の2		1	1	2	0	2
7	婚姻		160	475	635	56	691
8	離婚		86	87	173	12	185
9	戸籍法77条の2・75条の2		28	28	56	5	61
10	親権・ 未成年後見・ 後見監督	届 出	3	0	3	0	3
		嘱 託	0		0		0
		甲類審判 保全処分	0		0		0
		計	3	0	3	0	3
11	死亡		629	240	869	309	1,178
12	失踪		0	0	0	0	0
13	復氏		1	0	1	0	1
14	姻族関係終了		0	0	0	1	1
15	相続人廃除		0	0	0	0	0
16	入籍		75	45	120	5	125
17	分籍		5	4	9	0	9
18	国籍取得		0	0	0	0	0

事 件 の 種 類			本籍人届出数			非本籍人 届出数 (D)	計 (E) (C+D)
			受理 (A)	送付 (B)	計 (C) (A+B)		
19	帰化		2	0	2	1	3
20	国籍喪失		0	2	2	0	2
21	国籍選択		0	0	0	0	0
22	外国国籍喪失		0	0	0	0	0
23	氏 の 変 更	① 戸籍法 107 条 1 項	8	1	9	1	10
		② 戸籍法 107 条 2 項	1	0	1	0	1
		③ 戸籍法 107 条 3 項	0	0	0	0	0
		④ 戸籍法 107 条 4 項	0	0	0	0	0
	計		9	1	10	1	11
24	名の変更		6	0	6	1	7
25	転籍		205	109	314	1	315
26	就籍		0	0	0	0	0
27	訂 正 ・ 更 正	① 市町村長職権	33	2	35	0	35
		② 戸籍法 24 条 2 項	0	0	0	0	0
		③ 戸籍法 113 条・114 条	0	0	0	0	0
		④ 戸籍法 116 条	0	0	0	0	0
		⑤ 続柄の記載更正(嘱託)	2		2		2
		⑥ 続柄の記載更正(申出)	1	4	5	0	5
	計		36	6	42	0	42
28	追完		1	0	1	2	3
29	その他		0	2	2	0	2
30	不受理申出		9	7	16	5	21
合 計			1,538	1,279	2,817	579	3,396

(3) 戸籍の編製及び削除

種 別	件 数	種 別	件 数
新 戸 籍 編 製	431	戸籍の再製・補完	0
戸籍全部削除	507	そ の 他	27
違 反 通 知	3	計	968

(4) 戸籍謄・抄本等の交付

種 類		有料 (件)	無料 (件)	手数料 (円)
全部事項証明	戸 籍	7,790	2,508	3,372,600
	除 籍	985	599	738,750
個人事項証明	戸 籍	1,919	161	797,100
	除 籍	25	15	18,750
謄 本	戸 籍	0	2	0
	除 籍	5,551	4,017	4,163,250
抄 本	戸 籍	2	0	900
	除 籍	34	37	25,500
そ の 他 証 明	戸籍・届書	81	0	28,350
	受 理 他	169	0	59,150
	法務省令で定める様式受理	1	0	1,400
閲 覧		0	0	0
計		16,557	7,339	9,205,750

(5) 戸籍届書に関する人口動態調査票の作成

種 別	件 数	種 別	件 数
出 生	420	離 婚	98
死 亡	938	死 産	5
婚 姻	216	計	1,677

(6) 相続税法第 58 条による報告

報 告 件 数	938

2 住民基本台帳事務

(1) 人口及び世帯（外国人を含む）

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

住 民 基 本 台 帳 人 口			世 帯 数
男	女	計	
36,402	38,831	75,233	34,250

(2) 外国人住民（内訳）

(令和 4 年 3 月 31 日現在)

国 籍 別 人 口										世帯数
	ベトナム	韓国 朝鮮	中国	ブラジル	フィリピン	ミャンマー	シリア	その他	計	
男	380	132	88	87	53	8	55	240	1,043	1,533
女	288	118	129	76	59	75	21	151	917	
計	668	250	217	163	112	83	76	391	1,960	

(3) 人口移動

区分 月	自然増減			社会増減			増減
	出 生	死 亡	差 引	転入等	転出等	差 引	
4 月	25	74	△49	221	263	△42	△91
5 月	42	65	△23	194	166	28	5
6 月	32	63	△31	140	201	△61	△92
7 月	35	92	△57	167	170	△3	△60
8 月	43	79	△36	157	187	△30	△66
9 月	29	65	△36	186	184	2	△34
10 月	38	75	△37	160	219	△59	△96
11 月	34	65	△31	159	195	△36	△67
12 月	34	81	△47	153	155	△2	△49
1 月	43	74	△31	160	181	△21	△52
2 月	20	83	△63	185	191	△6	△69
3 月	34	94	△60	359	516	△157	△217
計	409	910	△501	2,241	2,628	△387	△888

(4) 戸籍附票の処理

種 別	件 数
記 載 ・ 消 除	10,574

(5) 住民票及び附票処理件数（通知分）

発 送 分	送 付 分	計
38,514	2,328	40,842

(6) 窓口取扱い及び住民基本台帳の処理

種 別	件 数	種 別	件 数
転 入 届	1,787	職 権 消 除	13
転 出 届	2,189	職 権 修 正	1,908
転 居 届	818	違 反 通 知	0
世帯変更届	342		
住 所 設 定	1	計	7,058

(7) 住民票の写し等の交付及び閲覧

種 類	有 料 (件)	無 料 (件)	手数料 (円)
写 し	住民票	28,977	3,475
	戸籍の附票	1,739	3,538
閲	住民票	219	1,747
			7,592,100
			506,400
			65,700

覧	戸籍の附票	0	0	0
	計	30,935	8,760	8,164,200

(8) マイナンバーカードの交付

区 分	件 数
交 付	9,003

(9) 行政証明の交付

種 類	有 料 (件)	無 料 (件)	手数料 (円)
諸 証 明	243	312	72,900
身 分 証 明	650	0	195,000
計	893	312	267,900

(10) 証明書のコンビニ交付

種 類	交付件数
住民票の写し	7,340
印鑑登録証明書	6,521
戸籍謄抄本等	1,329
戸籍の附票	102
計	15,292

(11) 本人通知制度運用状況

事前登録者数 (※)	登録率 (総人口に対する)	通知件数	開示請求件数
406 人	10.1%	466	85

※事前登録者数の累計は、7,628 人

3 印鑑証明事務

登 録 (件)	証 明			廃 止 (件)
	有料 (件)	無料 (件)	手数料 (円)	
2,215	20,992	114	5,319,450	858

4 埋火葬許可事務

区 分	埋 葬 (件)	火 葬 (件)	計 (件)
死 体	0	936	936
死 胎	0	5	5
計	0	941	941

5 改葬許可事務

許 可 件 数	89

6 自動車臨時運行許可事務

許 可 件 数	956

7 自衛官募集事務

入 隊 者	5

8 民事刑事処分にに関する事務

照会及び回答件数	1,252

9 住居表示事務

付 番 件 数	22

10 中長期在留者住居地届出等事務

(令和3年1月～令和3年12月)

区分	種 別	件 数	区分	種 別	件 数
住居地の届出等	中長期在留者	新規上陸	証の交付等 特別永住者	特別永住許可	0
		資格変更		記載事項の変更	0
		転入		有効期間の更新	53
		転居		再交付	1
	特別永住者	転入		返納	58
		転居		合 計	750

11 土曜開庁受付状況 (毎月第2土曜日)

業 務 名	件 数
住民票の写しの交付	115
戸籍謄本・抄本等の交付	78
印鑑登録証明書の交付	86
印鑑登録・廃止	47
マイナンバー関係	908
その他の申請	21
問い合わせ等	92
合 計	1,347

12 国民年金事業

(1) 加入状況

(令和4年3月31日現在)

種 別	第1号(A)	第3号	任意加入	計	付加年金
被保険者数(人)	7,966	4,157	145	12,268	534

(2) 保険料の免除等適用状況

(単位:人)

免除の区分					納付猶予	学 生 納付特例	計 (B)	免除率 (B/A)
法定	全額	3/4	半額	1/4				
703	1,357	137	81	52	439	1,107	3,876	48.7%

(3) 受給状況

(令和3年3月31日現在)

種 別	老齢基礎年金		老齢年金		障害基礎年金	障害年金	遺族基礎年金
人 数	24,728		381		1,291	20	78
種 別	母子年金	遺児年金	寡婦年金	計		死亡一時金	特別一時金
人 数	0	0	6	26,504		10	0

(4) 特別障害給付金受給状況 (令和4年3月31日現在)

受給者数(人)	9

(5) 事務費交付金等

(単位:円)

事務費交付金	特別障害給付金	協力・連携経費	計
18,347,802	23,994	5,975,952	24,347,748

13 無年金外国籍等高齢者・障害者特別給付金事業

(1) 無年金外国籍等高齢者特別給付金事業

ア 給付要件 (所得制限有)

国民年金制度上国籍要件があったため、老齢を事由として給付される老齢基礎年金等を受けることのできない高齢者 (大正15年4月1日以前に生まれた外国人等)

イ 受給状況

(単位：人、円)

給付月額	受給者数	支給金額	県補助金（※）
33,340	1	400,080	200,040

(※) 市支給金額の 1/2 に相当する金額を県が市に補助するもの

(2) 無年金外国籍等障害者特別給付金事業

ア 給付要件（所得制限有）

国民年金制度上国籍要件があったため、障害を事由として給付される障害基礎年金等を受けることのできない中重度障害者（昭和 57 年 1 月 1 日前に 20 歳に達していた外国人等）

イ 受給状況

(単位：人、円)

給付月額	受給者数	支給金額	県補助金（※）
81,342	1	881,745	403,090

(※) 交付要綱の基準額により算出された金額を県が市に補助するもの

1 4 葬祭事業

(1) 管理運営事業

みきやま斎場において、指定管理者による管理運営により、故人及び遺族にとって厳粛な火葬の業務を滞りなく行うとともに、施設の機能を維持するための保守管理業務等を実施した。

ア 指定管理者 イー・グー・グループ有限責任事業組合

イ 指 定期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日（5 年間）

ウ 指定管理料 令和 3 年度 26,813,000 円

(2) 火葬業務状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人	大 人	67	59	71	88	76	60	77	60	80	76	87	89	890
	小 人	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	乳 児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	死 胎	0	0	1	0	0	0	2	0	1	1	0	0	5
	計	67	59	72	88	77	60	79	60	81	77	87	89	896
その他	胞衣産褥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療汚物	0	0	0	0	1	2	0	1	1	2	0	1	8
	計	0	0	0	0	1	2	0	1	1	2	0	1	8
動物	犬	41	33	41	33	38	35	33	35	56	45	38	27	455
	猫その他	283	332	343	348	342	268	319	328	225	189	186	269	3,432
	計	324	365	384	381	380	303	352	363	281	234	224	296	3,887
合 計		391	424	456	469	458	365	431	424	363	313	311	386	4,791

(3) 設備維持管理状況

ア 自動扉開閉装置一式取替

契約額：2,640,000 円 契約先：ナブコドア株式会社神戸支店

イ 人体炉炉内耐火物補修

契約額：18,150,000 円 契約先：富士建設工業株式会社

ウ 火葬炉炉内台車ベッド部取替

契約額：5,280,000 円 契約先：富士建設工業株式会社

エ 火葬炉バーナー部品等取替

契約額：4,235,000 円 契約先：富士建設工業株式会社

生活環境課

1 廃棄物指導

(1) 一般廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の許可について

一般廃棄物を適正に処理するため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項及び第6項並びに浄化槽法第35条第1項の規定に基づき、許可をした業者は次のとおりである。

ア ごみ（収集運搬業）

番号	事業者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	木村工業（株）	木村 鐘 一	明石市大久保町ゆりのき通1丁目5-17 〒674-0068 TEL 078-936-3425
2	長田環境開発（有）	長 田 良 彦	三木市志染町広野2丁目20-22 〒673-0541 TEL 0794-85-0555
3	（株）巴山環境	朝 本 秀 生	小野市日吉町570-65 〒675-1315 TEL 0794-63-2910
4	三木美化センター（株）	村 岡 裕 子	三木市別所町高木622-1 〒673-0435 TEL 0794-83-2611
5	ミズホ商会	藤 川 英 之	三木市細川町中里282 〒673-0702 TEL 0794-88-2158
6	（株）カンキョウ	柳 真 成 美	加西市北条町黒駒6-3 〒675-2313 TEL 0790-42-4131
7	（株）かんぜおん	土 本 直 未	西脇市鹿野町1050-2 〒677-0033 TEL 0795-23-3599

イ 浄化槽汚泥（収集運搬業）及び浄化槽清掃業

番号	事業者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	（株）あさひ企画	中 元 忍	小野市三和町879-2 〒675-1357 TEL 0794-66-2202
2	大貫衛生舎	大 貫 薫	三木市緑が丘町東2丁目12-1 〒673-0533 TEL 0794-85-3110
3	菊水工業（株）	福 井 雅 也	神戸市中央区中山手通7丁目3-4 〒650-0004 TEL 078-341-1788
4	中井清掃（有）	中 井 慶 一	三木市志染町青山6丁目16-10 〒673-0521 TEL 0794-84-1902
5	西播環境整備（株）	藤 井 美 佳	姫路市広畑区蒲田1丁目1516-7 〒671-1102 TEL 079-237-0331
6	（株）大洋	尾 崎 誠 治	姫路市山吹2丁目11-12 〒670-0085 TEL 0792-97-5411
7	（株）アクア・トゥエンティワン	中 末 敏 和	姫路市刀出809 〒671-2241 TEL 079-267-5521
8	（株）阪神水道衛生社	森 嶋 一 夫	神戸市中央区大日通4丁目2-6 〒651-0064 TEL 078-221-0265
9	兵神浄化（有）	森 本 武 司	神戸市中央区脇浜町2丁目10-14 〒651-0072 TEL 078-242-5345
10	（株）ホカリ	渡 部 一 二	西宮市室川町8-27 〒622-0863 TEL 0798-71-5011
11	横山興業（株）	山 口 進	三木市細川町瑞穂字オノ前1652 〒673-0701 TEL 0794-88-2061

12	(有) 播磨清掃	押 部 徹	高砂市荒井町小松原 3 丁目 1-33 〒676-0011 TEL 079-443-3141

ウ 食品循環資源の堆肥化(処分業)

番号	事業者	代表者名	主たる事務所等の所在地
1	大栄環境(株)	金子文雄	大阪府和泉市テクノステージ 2 丁目 3-28 〒594-1144 TEL 0725-54-3061

(2) ごみの減量化・資源化の取組について

ア ごみ資源化奨励事業

ごみの資源化を促進するため「資源ごみ集団回収運動奨励金交付要綱」に基づき、紙類・布類は 1 kg 当たり 4 円、缶類・空きびんは 1 kg 当たり 5 円の奨励金を交付した。

また、集団回収システムの安定化を図るため「資源ごみリサイクル活動奨励金交付要綱」に基づき、集団回収運動奨励金交付団体に対して、年間の回収運動の回数と回収量に応じて奨励金を交付した。

(ア) 資源ごみ集団回収運動奨励金交付状況

種 類 (交付単価)	資源化量 (kg)	交 付 額 (円)
紙 類 (4 円)	795,528	3,182,112
布 類 (4 円)	35,191	140,764
空 き 缶 (5 円)	30,183	150,914
合 計	860,902	3,473,790

※申請毎に端数処理した関係で、交付額の合計が合わないことがある。

(イ) 資源ごみリサイクル活動奨励金交付状況

奨励金交付件数	93 件
奨励金交付金額	4,545,000 円

(ウ) 空きびん回収

地 区 名	回 収 量 (kg)	交 付 額 (円)
三 木	49,060	245,301
三 木 南	17,337	86,685
別 所	20,303	101,515
志 染	10,339	51,695
細 川	8,640	43,200
口 吉 川	6,900	34,500
緑 が 丘	27,328	136,640
自 由 が 丘	40,340	201,700
青 山	17,190	85,950
吉 川	27,850	139,250
そ の 他	1,133	0
合 計	226,420	1,126,436

※「その他」は自治会未加入地区分につき、交付なし。

イ 古紙自主回収活動奨励制度

資源ごみの集団回収をさらに促進するとともに、資源ごみのリサイクル意識の向上を図るため、「古紙自主回収活動奨励補助金交付要綱」に基づき、古紙の回収を自主的に継続して実施する自治会に対し、補助金を交付した。

奨励補助金交付自治会	80 自治会
奨励補助金交付金額	4,445,000 円

ウ レジ袋削減の取組

小売業に属する事業を行う者の容器包装の使用の合理化による容器包装廃棄物の排出の抑制の促進に関する判断の基準となるべき事項を定める省令の改正により、令和2年7月にレジ袋が有料化された。市は、改正前からレジ袋削減運動を実施し、市内店舗でのマイバッグ持参率は90パーセントを超えており、環境意識は着実な広がりを見せている。

また、一部の店舗から、レジ袋を販売することで得られた収益金の一部である129,560円の寄附を受け、環境保全基金に積み立てた。

なお、平成25年度からは環境保全基金を活用してマイバッグを作成し、市内に転入される世帯を対象に、ごみの分別方法を説明する際に配布している。

(3) 三木市クリーン・ボランティアの活動支援について

市内の道路や公園など公共ゾーンの清掃・美化活動を進めているグループや団体（事前に登録が必要）に対し、その活動を支援するため清掃に必要なごみ袋などの消耗品を支給している。令和3年度末現在では42団体が登録を受け、美化活動に取り組んでいる。

(4) 市民トイレの管理について

市民の利便施設として、神戸電鉄三木駅前、三木上の丸駅前、恵比須駅前、志染駅前、緑が丘駅前、三木鉄道記念公園前、三木本町バス停留所前及び市野瀬バス停留所付近の8か所に市民トイレを設置している。清掃等の維持管理については、シルバー人材センター及び民間事業者に委託している。

また、過去に悪質ないたずらが度々発生した、三木本町バス停留所前と三木鉄道記念公園前の市民トイレにおいては防犯カメラを設置している。

(5) 不法投棄・野焼きの指導について

不法投棄に対しては、不法投棄禁止看板の設置や定期パトロール等の実施により未然防止に努めているが、不法投棄や野焼き行為が確認された場合は、行為者を特定し指導するとともに、悪質な事案については、県北播磨県民局環境課、警察等の関係機関と連携しながら行政指導を行っている。

また、不法投棄対策事業として、委託事業者による、不法投棄防止パトロール及び不法投棄物の撤去及び処分を実施している。

ア 令和3年度 指導件数

区 分		発生(指導)件数
不法投棄	一般廃棄物	8
	産業廃棄物	2
野 焼 き		6
合 計		16

イ 令和3年度 不法投棄対策事業不法投棄物撤去件数

区 分		件 数
不法投棄	一般廃棄物	15
	産業廃棄物	2
合 計		17

(6) 保健衛生推進協議会について

保健衛生推進協議会は、地域の保健衛生事業を推進することにより、住民の健康づくり及び地域の環境保全に寄与することを目的として設立されている。

令和3年度は保健衛生事業を推進するために、次の委託金を交付した。

・保健衛生業務委託料 2,500,000円

2 環境保全

よりよい環境づくりを目標に、生活環境を阻害する恐れのある事業に対しては環境保全条例に定める事前協議により指導を行い、環境基本法に定める公害については、事業所の調査、各種環境調査を実施し、公害の未然防止に努めた。

(1) 環境審議会の開催

環境の保全及び創造に関する基本的事項その他の重要事項について調査、審議するために環境審議会を設置している。

- ・審議会構成 20人以内（各種団体の推薦する者、関係行政機関の職員、学識経験者、市長が適当と認める者、公募による委員）
- ・4月16日開催 第3次三木市環境総合計画（案）について

(2) 予防対策

ア 三木市環境保全条例等に基づく事前協議（生活環境課所管分）

事前協議の対象	申請件数
駐 車 場 の 設 置	8
土砂等の継続大量運搬	69
土 砂 の 埋 立	0
土 砂 の 採 取	0
ヤ ー ド	0
廃 棄 物 処 理 業	0
遊 技 場（パチンコ店）	0
合 計	77

イ 環境保全思想の普及啓発及び公害防止対策

(ア) 環境月間の設定

令和3年度の環境月間は、6月5日を環境の日として、「広報みき」への啓発記事の掲載並びに特定事業所（工場）への調査・指導を実施した。

(イ) 公害防止協定による指導

法律及び条例に基づく規制を補完し、地域の実態に即した公害防止対策を進めるため、三木工場公園入居企業（36事業所）と公害防止協定を締結している。例年、この協定に基づき事業所の立ち入り調査及び遵守指導を実施しているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、立ち入り調査は中止になった。ただし、公害対策や防止体制等の現状を把握するため、すべての入居企業に自主点検を実施していただいた。

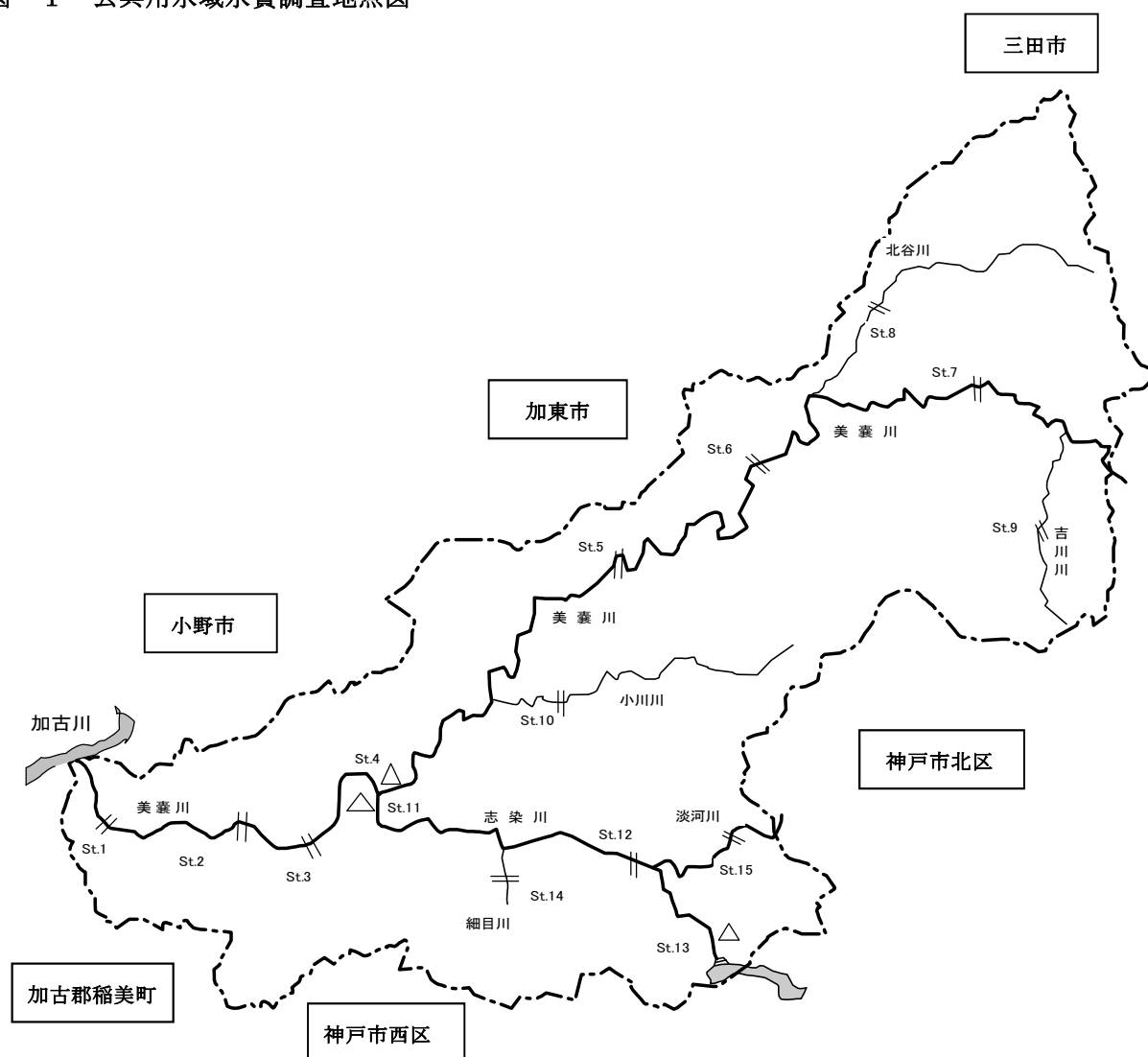
ウ 環境調査の実施状況

(ア) 公共用水域水質調査

- ・調査目的 三木市内河川の水質汚濁状況の把握
- ・調査場所 美嚢川ほか7河川15地点（図-1のとおり）
- ・調査期間 令和3年度4月から令和4年3月まで（3か月に1回）
- ・調査結果 測定結果は、表-1のとおりである。

なお、美嚢川には生活環境の保全に関する環境基準の水域類型が指定されていないため、参考としてB類型の基準（表-2）を適用し、生活環境項目の測定地点ごとの達成状況を表-3に示している。環境基準項目のうち、有機汚濁の代表的指標である生物化学的酸素要求量（BOD）については、概ね良好な結果となっている。

図 - 1 公共用水域水質調査地点図



測定点	測定地点名	測定点	測定地点名
St. 1	別所橋	St. 9	昭和橋
St. 2	末広橋	St. 10	小川橋
St. 3	上津橋	St. 11	岩 宮
St. 4	久留美	St. 12	御 坂
St. 5	東栄橋	St. 13	吞吐ダム下流
St. 6	里脇橋	St. 14	細目橋
St. 7	八幡橋	St. 15	丹生橋
St. 8	小中橋		

表 - 1

令和 3 年度公共用水域水質調査結果

(単位：mg/ℓ、大腸菌群数は MPN/100mℓ、流量は m³/S、汚濁負荷量は kg/日)

河川名		美 川					志 染 川			小川川	細目川	淡河川				
項目	測定地点	別所橋	末広橋	上津橋	久留美	東栄橋	里脇橋	八幡橋	小中橋	昭和橋	小川橋	御坂	秘社ダム 下流	細目橋	丹生橋	
一般項目	P H	7.2	7.3	7.6	7.6	7.4	7.8	7.7	8.1	7.9	7.9	7.6	7.7	8.0	8.0	
	BOD	2.1	2.9	2.0	2.7	2.2	2.8	3.2	2.6	2.0	1.8	2.0	1.6	1.5	1.7	
	COD	5.4	6.8	4.9	7.7	5.6	5.6	7.5	6.9	7.8	5.4	4.6	3.6	3.6	4.2	
	D O	9.8	9.2	9.4	9.3	9.1	9.2	9.3	9.7	9.5	8.7	9.5	9.6	9.8	9.0	
	S S	16.5	17.0	14.3	24.5	21.5	22.5	28.5	21.5	38.0	25.5	14.8	10.8	4.5	13.3	
特殊	大腸菌群数	3.2×10 ⁴	2.5×10 ⁴	2.1×10 ⁴	3.3×10 ⁴	2.3×10 ⁴	2.9×10 ⁴	2.2×10 ⁴	1.8×10 ⁴	2.0×10 ⁴	2.0×10 ⁴	1.6×10 ⁴	2.0×10 ⁴	2.5×10 ⁴	1.9×10 ⁴	
	油分	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	
健康項目	カドミウム	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
	シアン	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	
	鉛	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	六価クロム	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	
	ヒ素	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	
	総水銀	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
	トリクロロエチレン	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	
	テトラクロロエチレン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
	1-1-1トリクロロエタン	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	
	塩素イオン	34	38	36	34	36	21	25	31	28	38	20	20	13	19	25
その他の項目	アンモニア性窒素	0.22	0.18	0.32	0.48	0.39	0.36	0.32	0.38	0.26	0.38	0.32	0.30	0.34	0.36	0.28
	亜硝酸性窒素	1.6	1.5	1.4	1.8	2.1	1.1	0.7	0.7	0.8	1.1	1.0	0.8	0.7	0.7	0.6
	硝酸性窒素	1.0	0.9	1.1	1.3	1.4	1.5	1.4	1.3	0.7	0.8	1.1	0.9	1.0	0.9	0.8
	全窒素	1.42	1.46	1.38	1.68	1.65	1.48	1.36	1.36	1.06	1.32	1.26	1.11	1.10	1.28	1.10
	リン酸性リン	0.04	0.03	0.04	0.05	0.07	0.08	0.10	0.06	0.07	0.05	0.04	0.03	0.05	0.06	0.05
	全リン	0.076	0.075	0.068	0.094	0.103	0.305	0.310	0.103	0.083	0.083	0.059	0.155	0.085	0.087	0.073
	MBAS	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
流量		1.86	1.62	1.78	3.63	0.81	0.99	0.85	0.38	0.13	0.33	1.17	2.53	0.08	1.46	
BOD汚濁負荷量		433.56	677.46	399.02	1095.12	196.50	289.83	275.25	105.04	27.90	52.79	250.08	509.11	115.84	10.80	296.70

※ 1 <は、定量下限値未満を示す。

2 表中の数値は次のとおり。一般項目・特殊は平均値を示す。健康項目は最大値を示す。その他項目については全窒素、全リン、流量は平均値、前記以外は最大値を示す。

表 - 2

☆ 生活環境の保全に関する環境基準（河川）

類型	利用目的の適用性	P H	BOD	D O	S S	大腸菌群数
B	水道 3 級	6.5 以上	3mg/ℓ	5 mg/ℓ	25mg/ℓ	5,000 MPN/100ml
	水産 2 級	8.5 以下	以下	以上	以下	以下

※ 公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定（昭和 45 年 9 月 1 日閣議決定）

◎水域 加古川下流（篠山川合流点より下流山陽線鉄橋まで）B 類型

※ 公共用水域が該当する水域類型の指定（昭和 60 年 3 月 22 日兵庫県告示第 451 号）

◎水域 志染川（吞吐ダム上流端より上流）B 類型

☆ 人の健康に関する環境基準（測定分）

項目	かゞみん	シアン	鉛	六価クロム	ヒ素	総水銀
基準値	0.03 mg/ℓ 以下	検出されな いこと	0.01 mg/ℓ 以下	0.05 mg/ℓ 以下	0.01 mg/ℓ 以下	0.0005 mg/ℓ 以下
項目	トリクロエチレン	テトラクロエチレン	1-1-1 トリクロエタン			
基準値	0.01 mg/ℓ 以下	0.01 mg/ℓ 以下	1 mg/ℓ 以下			

※ 基準値は最高値とする。

表 - 3 令和 3 年度生活環境項目の各測定地点の達成状況（％）

河川名 項目	美 囊 川							北谷川	吉川川	小川川
	別所橋	末広橋	上津橋	久留美	東栄橋	里脇橋	八幡橋	小中橋	昭和橋	小川橋
P H	100	100	100	100	100	100	100	75	100	100
BOD	100	33	100	66	66	66	66	66	100	100
D O	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
S S	75	75	75	75	75	75	75	50	75	50
大腸菌群数	0	25	75	25	25	25	75	50	50	75

河川名 項目	志 染 川			細目川	淡河川
	岩宮	御坂	吞吐下流	細目橋	丹生橋
P H	100	100	100	75	100
BOD	100	100	100	100	100
D O	100	100	100	100	100
S S	75	75	100	100	75
大腸菌群数	75	100	50	25	75

※ 各項目における達成率は、各測定地点における項目ごとの総検体数の内の環境基準を満足している検体数の割合を示している。

(イ) 水質汚濁防止法等に係る特定事業場等の水質測定

- ・調査目的 工場排水を公共用水域に排出している事業所や、三木工場公園事業所からの工場排水を監視し、公共用水域の水質保全を図ること
- ・調査場所 3事業場他1か所
- ・調査期間 令和3年6月と12月の年2回
- ・調査結果 下記のとおり

<排水量の多い事業場>

特に排水量の多い事業場1社について、水質検査を実施した。測定結果を表-4に示している。

令和3年度の測定結果では、排水基準以下であり良好であった。

<メッキ事業場>

有害物質を使用する事業場2社について、水質検査を実施した。測定結果を表-5に示している。

令和3年度の測定結果は、排水基準以下であり良好であった。

表-4 排水量の多い事業場水質調査結果

項目 \ 事業場名		A	
		測定月	
		6月	12月
P H		7.4	7.5
BOD		<0.5	<0.5
COD		4.0	3.3
S S		10	5.0
T-N		0.15	0.64
T-P		0.03	0.01
排水基準	P H	5.8~8.6	
	BOD	160(120)	
	COD	130(100)	
	S S	200(150)	

※ () は、日平均値を示す。

表 - 5 メッキ事業場水質調査結果

事業場名 項目		B-1		B-2	
		測 定 月		測 定 月	
		6 月	12 月	6 月	12 月
	P H	7.2	7.0	6.9	6.8
	COD	1.9	2.1	14.0	7.2
	S S	5.0	12.0	4.0	<1.0
	P b	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
	T-CN	<0.05	<0.01	<0.05	<0.01
	Cr6 ⁺	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	T-Cr	<0.02	0.06	<0.02	<0.02
排水基準	P H	5.8～8.6		5.8～8.6	
	P b	0.7		0.7	
	T-CN	0.7		0.7	
	Cr6 ⁺	0.35		0.35	
	T-Cr	2.0		2.0	

エ 法令等に基づく特定建設作業の届出状況

公 害 関 係 法 令 等		令和3年度届出数
特定建設作業	騒 音 規 制 法	249
	振 動 規 制 法	66
	兵庫県環境の保全と創造に関する条例	124
	三木市環境保全条例	9

オ 法令等に基づく特定施設の設置状況

公 害 関 係 法 令 等		令和3年度届出数	累 計
法 律	大 気 汚 染 防 止 法	15(5)	216
	水 質 汚 濁 防 止 法	7(3)	557
	騒 音 規 制 法	13(0)	1,856
	振 動 規 制 法	6(0)	1,583
	ダイオキシン対策特別措置法	0(0)	35
兵庫県環境の保全と創造に関する条例	騒 音	8(0)	1,701
	大 気 関 係	ば い 煙	58
		粉 じ ん	126
		有 害 物 質	213
	汚 水	0(0)	60
	悪 臭	0(0)	15

※ () は、廃止数を示す。

(3) ヤード対策

「三木市におけるヤード内保管等の適正化に関する条例」(平成28年7月1日施行)に基づき立入検査を行った。

令和3年度指導状況

立入検査件数	8件	指導件数	4件

(4) 公害防止対策

公害発生源の現地調査を次のとおり実施し、公害の未然防止及び拡大防止に努めた。

調査の目的	件数	備考
特定工場等の点検	36	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、立入検査は中止し、書面にて実施した。
苦情発生に伴う調査	24	随時

(5) 公害苦情の処理

市民の快適な生活環境を守るという見地から、騒音、振動、悪臭などの公害苦情に対し、関係機関と連携し、指導及び処理に当たった。

ア 令和3年度公害苦情発生状況

苦情の内容	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	悪臭	その他	合計
件数	1	8	0	7	0	7	1	24
比率(%)	4.2	33.4	0	29.1	0	29.1	4.2	100.0

イ 令和3年度公害苦情処理状況

処理状況	件数	比率(%)
処理済	26	96.3
翌年度へ繰越	1	3.7
合計	27	100.0

ウ 令和3年度生活苦情発生状況

苦情の内容	スズメバチ	ヘビ等生き物
件数	94	0
比率(%)	100.0	0

(6) 規制対象施設建築等審査会の運営

市内における遊技場等及びラブホテルの建築等に対して、必要な規制を行い、市民の快適で良好な生活環境及び教育環境の実現と沿道修景の保全を図るため、三木市規制対象施設建築等審査会(以下「審査会」という。)を設置し、「三木市遊技場等及びラブホテルの建築等の規制に関する条例」で定める重要事項について審査する。令和3年度は、審査会を開催していない。

審査会構成 11人以内(各種団体の推薦する者、学識経験者、市長が適当と認める者、公募による委員)

(7) 環境保全啓発事業

ア 第5期地球温暖化対策実行計画の策定

平成11年4月8日に施行された「地球温暖化対策の推進に関する法律」第8条に基づき、市の事務及び事業に関し、温室効果ガス排出量の削減等の措置により、地球温暖化対策の推進を図ることを目的とした第5期地球温暖化対策実行計画を策定した。

(ア) 計画対象 庁舎及び各施設における電気・ガス・ガソリン・軽油燃料等の使用量

(イ) 計画期間 令和3年度から令和7年度までの5年間

(ウ) 削減目標 令和元年度を基準に令和3年度から令和7年度までに温室効果ガスの総排出量を8%削減することを目標とする。

イ クールチョイスの推進

令和 3 年 4 月 28 日に三木市クールチョイス宣言を行い、職員や市民に周知徹底するために研修や市役所来庁者に向けた啓発を行った。また、三木市独自テキストを作成し、セミナーや出前講座を開催した。さらに、取組促進として、環境にやさしい料理レシピコンテスト等を行った。

令和 3 年度クールチョイス賛同者数 498 名(令和 4 年 3 月 31 日現在)

(8) 自然共生型地域づくり事業

ア 増田ふるさと公園の運営管理

人と自然とのふれあいと交流の場として細川町増田地内の溜池周辺に残されている多様な生物種の育成地を保全し、ビオトープ公園として管理している。公園の管理については、増田地区及び NPO 法人三木自然愛好研究会へ毎年清掃管理を委託している。

(7) 位 置 三木市細川町増田 819 番地他

(4) 面 積 7,003 m²

イ 自然環境保全活動事業

自然環境保全や地球温暖化防止のために自主的な事業を行う団体に助成しました。

令和 3 年度 2 団体

(9) 狂犬病予防対策等

狂犬病予防法に基づき、畜犬の登録及び狂犬病予防注射を行うとともに、犬の正しい飼い方については、兵庫県動物愛護センター三木支所と連携を図り、広報等を通じて啓発に努めている。

なお、吉川支所で取り扱ってきた市によるねこの引き取りについては、兵庫県動物愛護センターからの要請で平成 27 年 3 月末に終了している。市民が直接、兵庫県動物愛護センターに持込み、兵庫県動物愛護センターが引き取った数は下欄のとおりである。

令和 3 年度狂犬病予防注射実施状況

(単位：匹)

畜犬登録数	狂犬病予防注射数	集合注射数	個別注射数
5,328	4,093	567	3,526
ねこ引き取り数		71	

3 空地・空家等の適正管理

空地は「三木市環境保全条例」(昭和 51 年 4 月 1 日施行)、空家等は「三木市空家等の適正管理に関する条例」(平成 24 年 7 月 1 日施行)及び「空家等対策の推進に関する特別措置法」(平成 27 年 2 月 26 日施行)に基づき、管理不全な状態となった空地・空家等の現地調査を行うとともに、その所有者等に適正管理するよう指導等を行うことにより、生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりに努めた。

(1) 令和 3 年度 条例に基づく空家等の指導状況

調査件数	指導件数	
相談	草木	建築物
82	53	17

(2) 令和 3 年度 法に基づく特定空家等の認定及び措置状況

(単位：件)

認定	指導・助言	勧告	命令	代執行
5	4	0	0	0
112	90	7	0	0

※上段：当該年度 下段：累計

(3) 令和3年度 空き家相談窓口の対応状況

相談件数			
管理・権利関係	解体・改修	補助対象調査	売買・利活用
22	6	6	2

(4) 令和3年度 空地の指導状況

相談件数	計画調査件数	指導件数
54	-	31

※指導件数は相談及び計画調査により指導に至った件数

4 消費生活

(1) 消費生活苦情相談の実施

消費者被害の発生に伴う苦情の受付と処理について、相談員を置き、消費者からの相談業務を行っている。

令和3年度の相談件数は357件で、前年度より56件減少している。

相談を内容別（重複含む）にみると、契約（解約）に関するものが301件と最も多く、販売方法に関するものが144件、価格・料金に関するものが128件、品質・機能が28件と続いている。

処 理 状 況 別	件 数	比率(%)
他 機 関 紹 介	0	0.0
助 言（自 主 交 渉）	297	83.2
そ の 他 情 報 提 供	44	12.3
幹 旋 解 決	15	4.2
幹 旋 不 調	0	0.0
処 理 不 能	1	0.3
処 理 不 要	0	0.0
継 続 処 理 中	0	0.0
計	357	100.0

内 容 分 類 別	延件数
安 全 ・ 衛 生	3
品 質 ・ 機 能	28
法 規 ・ 基 準	6
価 格 ・ 料 金	128
計 量 ・ 量 目	0
表 示 ・ 広 告	7
販 売 方 法	144
契 約 ・ 解 約	301
接 客 対 応	27
包 装 ・ 容 器	0
施 設 ・ 設 備	1
買 物 相 談	0
生 活 知 識	0
そ の 他	3

(2) 消費者への啓発

消費者問題に係る相談事例情報を「広報みき」に毎月掲載し、被害にあわないよう広く市民に啓発している。

また、市内各関係機関に対してセミナーの実施及び啓発物品を配布した。

5 交通安全対策

(1) 交通安全意識の普及啓発

ア 交通安全教室の開催

家庭、学校、地域、職場等における交通安全教育の推進を図り、交通安全意識と交通マナーの向上に資するため、警察等の協力のもとに「交通安全教室」を行っている。

令和3年度の実施状況は次のとおりである。

〈交通安全教室開催実績〉

区 分	回 数	参加人数
保育所・認定こども園	12	922
幼稚園	4	95

小学校等	15	1,143
中学校	6	592
高等学校	0	0
高齢者	0	0
その他	2	30
計	39	2,782

イ 交通立番の実施

幼児、児童生徒の登校（園）時の安全確保を図るため、学校周辺の交差点等においてシルバー人材センター委託交通指導員 11 人が交通立番活動を行い、交通マナーの向上と事故防止に努めている。

ウ 交通安全市民運動の展開

「交通ルール わたしを守る 三木のまち」のスローガンのもと、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけるための交通安全市民運動として、市、警察署、交通安全協会等の関係機関・団体が協力し、全国交通安全運動及び交通事故防止運動を中心に市民運動を展開している。また、市民の交通安全に対する関心と意識を高めるため、「広報みき」など広報媒体を活用した啓発活動を行っている。

期間を定めて実施する市民運動

運 動 名	期 間	実施要領
春の全国交通安全運動	4 月 6 日～4 月 15 日	それぞれの運動ごとに要領を定めて実施した。
夏の交通事故防止運動	7 月 15 日～7 月 24 日	
秋の全国交通安全運動	9 月 21 日～9 月 30 日	
年末の交通事故防止運動	12 月 1 日～12 月 10 日	

交通安全市民運動の主な実施事業の概要

事 業 名	実施日	場 所	備 考
三木市交通対策委員会	3 月 1 日		書面決議
三木の安全なくらしを守る市民大会	10 月 28 日	三木山森林公園	
街頭監視大作戦	4 月 15 日 9 月 29 日	信号機設置交差点	
交通安全祈願折鶴配布活動	4 月 15 日 12 月 2 日	豊地交差点	星陽中学校

エ 「三木の安全なくらしを守る市民大会」の開催

三木市において犯罪や交通事故のない明るく住みよいまちづくりを進めるため、第 32 回「三木の安全なくらしを守る市民大会」を開催した。

開 催 日 令和 3 年 10 月 28 日（木）

開催場所 三木山森林公園 音楽ホール

実施機関 三木市・三木防犯協会・三木交通安全協会・三木自家用自動車協会・
三木警察署激励の会

参 加 者 三木市民 106 人

オ 「みなぎ賞」（三木の安全なくらしを守る市民大会で表彰）

川崎 亮 兵庫県巡査長（三木警察署勤務）

(2) 交通事故発生状況

令和 2 年及び令和 3 年中における三木市内での交通事故発生状況は、次のとおりである。

年	人身事故 (件)	物損事故 (件)	合 計 (件)	死者 (人)	傷者 (人)
令和 2 年	316	2,117	2,433	2	372
令和 3 年	281	2,146	2,427	0	337
増 減	△35	29	△6	△2	△35

※令和 3 年は令和 3 年 1 月 1 日から令和 3 年 12 月 31 日までの期間を示す。

(3) ロードミラーの設置

交通安全上必要と認められる箇所にロードミラーを設置し、交通事故の防止に努めている。
令和3年度中に新設及び補修した数は、次のとおりである。

	新設基数	補修基数
ロードミラー	21 基	31 基

6 生活安全対策

(1) 生活安全講習会

市民一人ひとりの生活安全意識の高揚を図るため、老人クラブなどを対象に生活安全講習会を実施している。

令和3年度の開催回数及び参加人数については30回、延べ679人である。

(2) 地域防犯グループ

市民の防犯意識の高揚と生活安全活動を推進するため、市内で活動する地域防犯グループをメンバーとする「三木市地域防犯グループ連絡協議会」を組織し、相互の情報交換や警察など関係機関との連絡調整を行うとともに、研修会等を実施している。現在25の防犯グループが活動している。

(3) 防犯意識の普及

犯罪の発生状況や手口、対策などを警察と連携しながら、「広報みき」等を活用して市民に情報提供している。

(4) 青色回転灯装備車によるパトロール

警察、陸運局の認可を受け、平成17年9月から青色回転灯を交通パトロール車に装備し、市内パトロールを実施している。令和3年度は、延べ69回、207時間のパトロールを行った。

(5) 防犯灯の設置

夜間の防犯対策として、各自治会からの要望をもとに地域の実情に即して防犯灯を設置している。平成23年度からはLED防犯灯を設置している。

なお、令和3年度の防犯灯設置数及び電気料金は、次のとおりである。

防犯灯設置数及び電気料金

(単位: 灯、円)

	設置数(新設数)	年度末現在設置数	うちLED灯数	電気料金
令和3年度	68	10,020	8,614	20,655,164

(6) 防犯カメラの設置補助

防犯カメラの設置補助 (単位: 件、円)

	補助件数	補助金額
防犯カメラ	10	800,000

(7) 犯罪被害者支援

市民のだれもが安心して暮らせるまちづくりの実現を図るため、本市における犯罪被害者等の支援に関し、「三木市犯罪被害者等の支援に関する条例」(平成25年4月1日施行)を制定している。支援を円滑に実施できるよう、「広報みき」等において「ひょうご被害者支援センター」等の相談窓口等の紹介をするとともに、三木被害者支援連絡協議会等において関係機関との情報共有に努めている。

7 ごみ循環型社会構築

(1) 次期ごみ処理施設整備基本計画の策定(令和4年3月)

次期ごみ処理施設の施設規模や処理方式及び建設場所等を取りまとめた「次期ごみ処理施設整備基本計画」を策定した。

(2) 各種調査等の実施

次期ごみ処理施設整備において必要となる用地測量及び地質調査を実施した。また、循環型社会形成推進交付金を活用するために、PFI導入可能性調査を実施した。

環境課

1 一般廃棄物の処理計画

三木市内で排出される一般廃棄物を適正に処理し、良好な生活環境を保つため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項及び三木市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第3条の規定に基づき、令和3年度の一般廃棄物処理実施計画を策定した。

2 ごみ搬入量及び処理、処分の状況

(1) 搬入量の状況

(単位：kg)

区分 月別	可燃ごみ				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (A)
4月	398,610	646,620	639,770	125,750	1,810,750
5月	437,580	705,520	607,450	121,700	1,872,250
6月	381,090	614,680	602,820	121,430	1,720,020
7月	395,130	664,610	636,960	112,790	1,809,490
8月	415,140	693,730	639,480	133,750	1,882,100
9月	375,870	628,740	598,610	141,640	1,744,860
10月	361,870	594,640	592,890	120,920	1,670,320
11月	383,630	643,460	604,910	105,990	1,737,990
12月	366,090	625,890	652,760	145,190	1,789,930
1月	344,710	600,210	548,580	87,450	1,580,950
2月	283,800	497,610	494,540	81,670	1,357,620
3月	352,460	610,460	607,440	127,860	1,698,220
合計	4,495,980	7,526,170	7,226,210	1,426,140	20,674,500

(単位：kg)

区分 月別	あらごみ				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (B)
4月	600	32,400	2,980	191,510	227,490
5月	750	40,700	950	210,940	253,340
6月	820	33,410	1,070	253,250	288,550
7月	740	26,630	10,240	343,070	380,680
8月	880	29,740	1,360	312,090	344,070
9月	1,060	35,870	1,320	313,190	351,440
10月	1,430	35,510	1,530	290,600	329,070
11月	1,230	32,180	7,570	261,390	302,370
12月	1,260	37,920	5,020	251,820	296,020
1月	1,330	25,490	3,080	197,230	227,130
2月	600	25,570	3,830	201,890	231,890
3月	1,440	27,190	3,600	215,660	247,890
合計	12,140	382,610	42,550	3,042,640	3,479,940

(単位 : kg)

区分 月別	埋 立 ご み				
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (C)
4 月	17,070	30,250	940	71,150	119,410
5 月	20,940	37,920	1,290	120,610	180,760
6 月	20,480	32,520	1,560	65,810	120,370
7 月	14,000	25,400	1,830	192,970	234,200
8 月	19,490	30,360	1,170	60,440	111,460
9 月	17,050	29,510	570	56,710	103,840
10 月	18,830	33,250	2,570	50,340	104,990
11 月	20,290	34,340	700	65,070	120,400
12 月	19,240	32,120	2,050	85,620	139,030
1 月	16,690	27,410	1,230	52,180	97,510
2 月	11,440	23,520	1,180	64,410	100,550
3 月	12,360	25,710	1,840	102,040	141,950
合計	207,880	362,310	16,930	987,350	1,574,470

(単位 : kg)

区分 月別	資源ごみ (ペットボトル・紙パック)			古 紙		
	委託業者	直接搬入	計 (D)	委託業者	直接搬入	計 (E)
4 月	5,990	0	5,990	13,490	0	13,490
5 月	6,600	0	6,600	12,710	0	12,710
6 月	6,930	20	6,950	10,810	0	10,810
7 月	7,660	50	7,710	9,870	0	9,870
8 月	9,300	30	9,330	10,900	0	10,900
9 月	8,380	60	8,440	11,520	0	11,520
10 月	7,780	10	7,790	10,820	0	10,820
11 月	5,640	20	5,660	10,660	0	10,660
12 月	5,720	10	5,730	12,250	0	12,250
1 月	5,550	50	5,600	11,230	0	11,230
2 月	4,910	10	4,920	10,410	0	10,410
3 月	5,290	90	5,380	11,450	0	11,450
合計	79,750	350	80,100	136,120	0	136,120

(単位 : kg)

区分 月別	資源ごみ (廃プラスチック)					排出量合計 (A+B+C+D+E+F)
	市直営	委託業者	許可業者	直接搬入	計 (F)	
4 月	20,110	57,270	0	8,400	85,780	2,262,910
5 月	21,980	62,760	0	13,790	98,530	2,424,190
6 月	22,460	69,400	0	6,990	98,850	2,245,550
7 月	18,350	55,180	0	6,150	79,680	2,521,630
8 月	17,540	60,520	0	8,130	86,190	2,444,050
9 月	23,050	66,790	0	8,290	98,130	2,318,230
10 月	16,770	54,600	0	7,390	78,760	2,201,750
11 月	17,170	57,090	0	10,250	84,510	2,261,590
12 月	22,730	66,870	0	13,990	103,590	2,346,550
1 月	16,490	53,890	0	12,060	82,440	2,004,860
2 月	15,860	49,690	0	10,690	76,240	1,781,630
3 月	20,980	68,210	0	14,860	104,050	2,208,940
合計	233,490	722,270	0	120,990	1,076,750	27,021,880

(2) 処理、処分の状況

可燃ごみは、焼却処理し、その焼却灰は大栄環境㈱及び大阪湾広域臨海環境整備センターへ搬出した。

あらごみは、粗大ごみ処理施設で切断又は破碎し、可燃物と不燃物に選別処理した。

埋立ごみは、埋立処分場へ搬入し、重機で転圧処理した。

資源ごみ及び粗大ごみ処理施設で処理した金属類は、資源化を図った。

(単位 : kg)

区分 月別	焼 却 処 理			
	可燃ごみ	粗大ごみ 処理施設	吉川より 搬入	計 (A)
4 月	1,810,750	171,500	5,800	1,988,050
5 月	1,872,250	201,410	4,970	2,078,630
6 月	1,720,020	243,660	4,080	1,967,760
7 月	1,809,490	338,910	4,380	2,152,780
8 月	1,882,100	295,660	3,950	2,181,710
9 月	1,744,860	300,820	2,580	2,048,260
10 月	1,670,320	282,890	1,930	1,955,140
11 月	1,737,990	247,170	4,050	1,989,210
12 月	1,789,930	240,250	3,180	2,033,360
1 月	1,580,950	180,240	8,840	1,770,030
2 月	1,357,620	191,730	4,290	1,553,640
3 月	1,698,220	188,130	4,320	1,890,670
合計	20,674,500	2,882,370	52,370	23,609,240

(単位 : kg)

区分 月別	埋 立 処 理					焼却灰 搬出
	粗大ごみ 処理施設	埋立ごみ	吉川より 搬入	吉川埋立	計 (B)	計 (C)
4 月	3,010	89,250	5,560	0	97,820	230,830
5 月	2,530	161,090	3,390	0	167,010	196,340
6 月	2,070	93,250	3,580	4,910	103,810	199,980
7 月	2,160	126,740	2,640	2,210	133,750	192,960
8 月	1,680	82,620	3,730	12,080	100,110	218,530
9 月	2,230	82,310	3,420	9,140	97,100	182,370
10 月	2,610	70,200	3,120	0	75,930	211,200
11 月	2,040	97,540	3,200	0	102,780	220,960
12 月	2,580	111,910	3,870	7,880	126,240	203,390
1 月	1,760	65,850	5,250	610	73,470	157,940
2 月	1,810	66,330	3,490	7,380	79,010	166,320
3 月	2,020	113,800	4,680	19,020	139,520	203,860
合計	26,500	1,160,890	45,930	63,230	1,296,550	2,384,680

(単位 : kg)

区分 月別	資 源 化						
	鉄	金属くず	アルミ	埋立ごみ 不適金属	焼却残さ 鉄 類	資源プラ スチック	ペット ボトル
4 月	7,400	28,510	2,540	1,850	5,700	95,750	5,160
5 月	7,980	26,280	2,120	2,410	3,980	97,230	5,250
6 月	8,630	18,590	2,130	2,050	3,840	100,100	5,290
7 月	6,340	22,090	2,470	1,050	4,350	85,710	5,360
8 月	7,540	19,470	2,750	2,230	3,700	87,920	10,270
9 月	9,930	21,180	2,860	1,400	4,460	97,920	4,940
10 月	8,830	27,190	1,840	2,130	4,280	92,400	9,840
11 月	7,770	27,610	2,310	2,620	4,910	81,050	9,770
12 月	9,130	28,990	1,920	2,310	4,890	101,830	0
1 月	6,010	19,090	2,050	1,360	4,020	90,570	9,610
2 月	7,570	19,870	2,290	2,330	4,030	77,640	4,820
3 月	7,040	26,860	2,060	1,940	4,580	97,020	4,790
合計	94,170	285,730	27,340	23,680	52,740	1,105,140	75,100

(単位：kg)

区分 月別	資 源 化								合 計 (A+B+C+D)
	古紙	飲 料 用 紙パック	ガラス び ん	小型家電 特定家電	タイヤ	剪定枝	電 池 蛍光灯	計 (D)	
4 月	22,980	0	3,930	12,730	0	0	0	186,550	2,503,250
5 月	17,450	950	3,920	13,850	0	0	0	181,420	2,623,400
6 月	17,830	0	2,330	10,130	0	0	4,200	175,120	2,446,670
7 月	14,740	0	3,560	10,700	0	83,080	0	239,450	2,718,940
8 月	18,760	1,080	3,250	8,960	0	0	0	165,930	2,666,280
9 月	20,060	0	3,990	10,510	0	0	80	177,330	2,505,060
10 月	16,560	1,150	2,710	10,680	0	0	4,320	181,930	2,424,200
11 月	18,360	0	3,110	12,110	0	0	0	169,620	2,482,570
12 月	18,900	760	6,210	14,820	0	0	0	189,760	2,552,750
1 月	19,100	0	2,660	10,910	0	0	0	165,380	2,166,820
2 月	15,290	550	2,840	11,490	0	0	4,290	153,010	1,951,980
3 月	23,180	320	3,580	10,990	970	0	0	183,330	2,417,380
合計	223,210	4,810	42,090	137,880	970	83,080	12,890	2,168,830	29,459,300

3 委託業務

委 託 業 務 名	契約金額 (円)	委 託 業 者 名
廃棄物収集及び運搬業務	21,758,880 88,710,600 19,924,300 13,750,000 13,750,000	長田環境開発(有) 三木美化センター(株) ミズホ商会 中井清掃(有) 大貫衛生舎
古紙収集及び運搬業務	15,400,000	三木美化センター(株)
廃プラスチック類処理	29,478,663	大栄環境(株)
焼却灰運搬業務	4,596,900	三木美化センター(株) 大栄環境(株)
廃棄物埋立処分	27,013,997	大阪湾広域臨海環境整備センター 大栄環境(株)
ごみ処理施設運転保守管理	406,000,000	(株)三木環境サービス
じん芥処理施設改修	220,000,000	(株)神鋼環境ソリューション
埋立処分場浸出水処理施設改修	25,091,000	日立造船(株)
浸出水処理施設運転保守管理 (吉川)	2,970,000	(株)ファノバ 神戸営業所
し尿収集運搬	45,461,104	中井清掃(有) 大貫衛生舎
し尿処理施設運転保守管理	27,060,000	クボタ環境サービス(株)大阪支社
し尿処理施設整備業務	4,873,000	クボタ環境サービス(株)大阪支社
クリーンセンター施設整備基本 計画策定業務	10,890,000	(株)日産技術コンサルタント 神戸事務所

4 手数料、施設使用料及び資源化売却

区 分	搬入及び搬出量 (kg)	収入金額 (円)
一般廃棄物処理手数料	8,868,860	114,982,870
産業廃棄物処理施設使用料	467,660	6,079,580
資源化ごみ売却収入	786,840	6,798,039
合 計	10,123,360	127,860,489

5 環境美化運動の取組について

環境美化意識の高揚を図るため、市内の各種団体からなる「クリーン三木促進会議」を組織し、市内一斉清掃やクリーンキャンペーンなどを市民とともにを行うなど啓発活動等を実施することで、良好な生活環境の保全に取り組んでいる。

事 業 名	実 施 日	内 容
市内一斉清掃	7月11日(日)	溝掃除や草刈り等地域で清掃を実施 ・参加自治会数 84 自治会 ・搬入車両数 延べ 261 台
市内一斉クリーンアップ 作戦	10月24日(日) (基準日に実施できない自治会は別の日に実施)	市内全域で、市民参加によるコミュニティゾーンのポイ捨てごみの清掃活動を実施 ・参加自治会数 111 自治会 10月24日に実施：48 自治会 基準日以外に実施：63 自治会 ・クリーンボランティア 10 団体 10月24日に実施：5 団体 基準日以外に実施：5 団体

6 環境学習及び啓発

(1) ごみ出しマナー等の啓発

ごみの分別やごみ出しマナーを徹底するため「ごみカレンダー」を毎年配布するとともに、平成 24 年度から「徹底しようごみの分別」をスローガンに掲げ、CO₂削減の啓発に取り組んだ。

(2) ごみ分別アプリ

スマートフォンの普及に合わせごみの出し方等の検索に関する利便性を高め、ごみと資源物の分別促進によるごみ出しマナーの向上を図るため、「ごみ分別アプリ」を無償で市民に提供している。

(令和 4 年 3 月末現在ダウンロード数 10,527 件)

7 市民サービス

(1) ふれあい収集

ごみステーションまでごみを持って行けない高齢者世帯等を対象とし、戸別収集を行っている。また、希望者には、声掛けも行っている。

(年間延べ収集回数 6,011 件、利用者 109 人)

(2) 粗大ごみ かけつけ隊

粗大ごみを処分することが困難な高齢者や障がいのある方の家庭を訪問し、粗大ごみの運搬及び処分を行っている。

(年間延べ収集回数 141 件、利用者 135 人)

(3) 祝日及び日曜日のごみの受入れ

平日にごみ排出ができない市民も多いことから、毎月(12月を除く)第3日曜日(8:30~11:30)と元旦を除く月曜日~金曜日の祝日、さらに年末特別受入れで12月の第2、第3、第4日曜日(8:30~11:30と13:00~15:30)にも家庭ごみや自治会等の清掃活動によるごみの受入れを実施している。

(毎月第3日曜日、祝日及び12月第2・第4日曜日の年間延べ件数 8,448 件、合計日数 28 日間の平均 301 件)

(4) 犬猫など小動物の死体処理

市民からの通報により、公園や道路などの公共用地で死んでいる犬猫などの処理をミズホ商会に業務委託し、処理している。

(年間処理件数 217 件、月平均 18 件)

8 環境測定調査

下記の項目について調査し、ホームページで公表している。

(1) ダイオキシン類測定等調査

焼却施設における排ガス及びばいじん処理物並びに三木市埋立処分場、吉川最終処分場における放流水及び地下水について、年1回の測定を実施している。

(2) ばい煙測定調査

焼却施設における排ガス中のばいじん濃度、硫黄酸化物、塩化水素及び窒素酸化物等について、年2回の測定を実施している。

(3) 水質検査

三木市埋立処分場、吉川最終処分場における放流水、周縁地下水及び周縁水域等の水質検査を実施している。

9 三木市クリーンセンター管理事業

昭和61年11月に供用開始し、平成18年2月より処理方式を前処理脱水希釈放流方式に変更し、処理水を公共下水道に放流している。また、平成22年3月の吉川し尿処理施設の休止に伴い、市内全域のし尿及び浄化槽汚泥を処理しており、施設の運転管理は、安全で効率的な運転を実施するため、クボタ環境サービス(株)に委託している。

(1) し尿処理状況

項目 月別	搬入量(t)			処理量 (m³)	脱水汚泥 排出量(t)	分離液量 (m³)	放流水量 (m³)
	し尿	浄化槽汚	計				
4月	258.86	591.07	849.93	988.1	28.03	1,273.8	3,324.7

5月	240.72	556.97	797.69	988.3	30.29	1,242.7	3,199.3
6月	294.23	650.31	944.54	1,111.3	39.20	1,450.9	3,910.9
7月	237.31	537.86	775.17	878.9	30.89	1,093.2	2,795.5
8月	274.38	606.02	880.40	1,038.9	25.81	1,271.4	3,169.2
9月	255.27	608.02	863.29	1,030.7	30.16	1,291.1	3,253.8
10月	276.85	546.18	823.03	1000.3	30.42	1,203.2	2,868.5
11月	268.91	515.47	784.38	903.7	24.12	1,086.6	2,627.2
12月	305.58	588.35	893.93	1028.0	34.10	1,259.9	3,164.2
1月	213.11	540.60	753.71	899.7	27.55	1,056.3	2,697.6
2月	224.08	575.32	799.40	917.9	27.71	1,141.4	2,893.9
3月	266.79	654.08	920.87	1,072.8	45.32	1,343.8	3,460.9
合計	3,116.14	6,970.25	10,086.34	11,858.6	373.60	14,714.3	37,365.7
月平均	259.67	580.85	840.53	988.22	31.13	1,226.19	3,113.81
日平均	12.77	28.56	41.33	50.03	1.57	62.08	153.13

(注) 日平均値は、搬入量・放流量／244日(稼働日数)、処理量～分離液量／237日(脱水機運転日数)

(2) 水質検査結果

(単位：mg/ℓ)

項目 月別	pH	BOD	SS	T-N	T-P	n-ヘキサン 動植物油	ヨウ素 消費量	温度 (℃)
4月	7.36	241.90	77.7	152.2	17.47	16.3	73.1	16.8
5月	7.61	205.04	31.4	137.0	15.32	18.2	40.9	19.3
6月	7.70	240.67	24.6	144.5	15.93	17.6	41.0	21.3
7月	7.60	165.25	48.2	116.7	16.86	20.1	52.5	22.9
8月	7.80	193.82	24.9	125.7	15.47	18.4	41.0	23.4
9月	7.57	96.66	22.9	90.6	12.71	21.0	32.8	22.6
10月	7.73	156.98	10.7	126.1	15.10	16.8	52.5	20.8
11月	7.85	113.57	9.5	162.3	10.37	15.8	34.2	17.6
12月	7.78	101.24	16.1	147.2	12.60	18.4	64.3	15.8
1月	7.71	217.81	24.1	137.2	14.02	20.2	47.5	13.2
2月	7.85	116.82	8.8	131.9	11.27	18.6	36.7	13.3
3月	7.72	124.99	20.3	149.7	12.93	16.7	25.8	15.2
平均	7.69	164.56	26.60	135.09	14.17	18.18	45.87	18.5
下水道排水基準値	5を超え 9未満	600 未満	600 未満	240 未満	32 未満	30 以下	220 未満	45 未満

(3) 浄化槽清掃汚泥処理手数料

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	差引未納額	汚泥搬入
現年度分	6,979,890	6,979,890	0	6,970.25 t
滞納繰越分	0	0	0	
計	6,979,890	6,979,890	0	

(4) し尿処理手数料

(単位：円)

区分	調定額	収入済額	内還付未済額	収入未済額
現年度分	24,177,300	24,019,460	10,080	167,920
滞納繰越分	0	0	0	0
計	24,177,300	24,019,460	10,080	167,920

4 健康福祉部

(1) 福祉課	133
(2) 高齢者福祉センター	142
(3) 障害福祉課	144
(4) 子育て支援課	157
(5) 健康増進課	170
(6) ワクチン接種対策室	182
(7) 医療保険課	190
(8) 介護保険課	195

福祉課

1 福祉のまちづくり

(1) 福祉のまちづくり条例

障がい者や高齢者等にやさしいまちづくりを進めるため、多くの人々が日常的に利用する購買施設、共同住宅、事務所、工場等の施設建設において事業者から「福祉のまちづくり条例（平成4年兵庫県条例第37号）」に基づいて届出や通知があった場合、適切な指導・助言を行った。

年 度	届出の件数	通知の件数	計
令和元年度	2	0	2
令和2年度	1	0	1
令和3年度	3	0	3

(2) 第4期地域福祉計画の策定

社会情勢の変化による新たな課題の対応や地域福祉の一層の推進を図るため、令和4年度から令和8年度までを対象とした第4期三木市地域福祉計画を策定した。

2 民生委員・児童委員に関する事務

(1) 民生委員・児童委員活動

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神をもって保護指導に当たるとともに、社会福祉行政の協力者として日常活動を通じて地域社会の福祉増進に努めている。また、三木市連合民生委員児童委員協議会を組織し、9地区に分かれて毎月定例会を開き、研究討議を重ねる等広範囲にわたって活動している。

令和3年度の全民生委員・児童委員の活動状況は、次のとおりである。

ア 内容別相談・支援件数

区 分	件 数
在宅福祉	92
介護保険	110
健康・保健医療	332
子育て・母子保健	31
子どもの地域生活	331
子どもの教育・学校生活	288
生活費	63
年金・保険	15
仕事	0
家族関係	75
住居	51
生活環境	151
日常的な支援	692
その他	1,550
計	3,781

イ その他の活動件数

区 分	件数等
調査・実態把握	1,160
行事・事業・会議への参加・協力	1,970
地域福祉活動・自主活動	4,906
民児協運営・研修	1,578
証明事務	145
要保護児童の発見の通告・仲介	85
活動日数	16,386日
訪問回数	8,906回

(2) 民生委員・児童委員数 (単位：人)

地 区	委員数	内 訳	
		男	女
三 木	45	26	19
三 木 南	10	1	9
別 所	15	10	5
志 染	10	9	1
細 川	9	7	2
口 吉 川	9	7	2
緑が丘・青山	20	8	12
自 由 が 丘	23	7	16
吉 川	21	16	5
主任児童委員	11	1	10
計	173	92	81

3 遺徳顕彰会関係

市内の戦没者の御霊及び消防その他、あらゆる分野で地域社会に貢献のあった人々の御霊に対して追悼の誠を捧げ、永遠の平和と郷土の繁栄を祈念して、その実現に寄与すべく追悼式等を開催した。

(1) 追悼式等の開催状況

開催年月日	区 分	会 場	柱数(柱)	参加者数(人)
令和3年4月24日	別所地区戦没者追悼式	別所町公民館	192	中止
令和3年4月26日	吉川地区戦没者追悼式	吉川総合公園	358	中止
令和3年4月29日	細川地区戦没者追悼式	豊地忠魂碑前	155	中止
令和3年8月1日	水難防止祈願祭	中央公民館 西側駐車場	—	15
令和3年8月15日	三木市合同戦没者追悼式	上の丸忠魂碑前	1,688	2
令和3年9月20日	志染地区戦没者追悼式	志染町公民館	217	中止
令和3年9月25日	三木地区戦没者追悼式	コミュニティス ポーツセンター	481	中止
令和3年11月4日	緑が丘・青山地区・自由 が丘地区戦没者追悼式	緑が丘鎮魂碑前	111	中止
令和4年3月10日	口吉川地区戦没者追悼式	口吉川町公民館	174	中止

(2) 終戦記念日に関する行事

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け「三木市合同戦没者追悼式」は中止としたが、三木市遺徳顕彰会会長、三木市福祉事務所長による「代表献花」により、三木市出身戦没者を追悼し、恒久平和を祈念した。

4 三木市ふれあいサロン活動促進事業

地域で自主的に運営し、ふれあいを通じた仲間づくりや見守りを目的としてサロン活動を行っている団体に対し、運営に要する費用の一部の補助を行い、活動の促進を図った。

年 度	申請件数	交付確定件数	取り下げ件数	金額(円)
令和元年度	22	21	1	963,000
令和2年度	27	19	8	713,500
令和3年度	34	30	4	1,058,600

5 福祉コンシェルジュ

市民サービスの向上を図るため、市役所内総合案内横に福祉制度に関する案内及び相談の窓口として福祉コンシェルジュを配置し、高齢者や障がい者、生活に不安のある方などの困りごとを伺い、福祉制度の説明や関係窓口の案内などを行った。

(1) 対応件数 (単位：件)

相 談	窓口案内等	初期記載案内等	その他	合 計
334	6,879	520	479	8,212

(2) 相談の内訳 (単位：件)

福祉関係	障害福祉関係	医療保険関係	介護保険関係	子育て支援関係	その他
99	31	6	41	5	152

6 災害見舞金等の支給状況

火災による見舞金支給 全焼 3件 (1世帯につき 50,000円)

火災による弔慰金支給 死亡 3件 (1件につき 30,000円)

7 赤十字に関する事務

(1) 活動資金募集状況

日本赤十字社兵庫県支部三木市地区（地区長：三木市長）の奉仕団・自治会を通じて活動資金募集を行った。

実績額 3,088,826円

(2) 「赤十字の講習」の開催

万一の災害や事故、病気などに備え、救急法等の知識や技術を習得し、健康で安全な生活を送れるよう、日本赤十字社兵庫県支部より指導員の派遣を受け、「赤十字の短期講習（開催時間は各1～2時間）」を開催した。

【講習開催状況】

開催年月日	講 習 内 容	会 場	参加人数
令和3年7月10日	幼児安全法	市民活動センター	10
令和3年11月27日	幼児安全法	市民活動センター	4
令和3年12月16日	健康生活支援講習	緑が丘町ふれあいセンター	17
令和4年1月13日	健康生活支援講習	市民活動センター	19
令和4年2月24日	幼児安全法	市民活動センター	3

8 高齢者福祉

高齢者が健康で、できる限り自立し、生きがいを持って暮らせるよう各種福祉事業を実施した。

(1) 生きがい対策

ア 老人クラブに対する助成

老人クラブは、高齢者の生活を健全で豊かなものにするため、地域の高齢者が自主的に集まり組織された団体である。その活動は、会員が自主的に決定し、その実践を通して自らの生きがいを高め、健康の保持、増進を図り、新しい時代感覚を身につけ、新しい人間関係、交流を開拓した。長年培ってきた知識と経験を生かして地域社会のために貢献することとしている。そこで社会奉仕活動、生きがいを高めるための各種教養活動、健康づくりに係る各種活動を年間通じて恒常的、計画的に行う老人クラブに助成金（1クラブ当たり206,000円）を交付し、活動強化を促進した。

【地区別老人クラブ数及び会員数】

地 区	クラブ数	会員数(人)
三 木 地 区	21	1,124
三 木 南 地 区	2	141
別 所 地 区	10	829
志 染 地 区	10	606
細 川 地 区	6	304
口 吉 川 地 区	7	320
緑 が 丘 地 区	4	192
自由が丘地区	9	445
青 山 地 区	3	160
吉 川 地 区	16	693
計	88	4,814

イ 敬老祝金支給事業

高齢者の長寿を祝し、敬老の意を表すとともにその福祉の増進に資することを目的に敬老祝金を支給した。

【対象者数及び支給額】

対象者	対象者数(人)	支給単価(円)	支給金額(円)
77歳	1,029	7,000	7,203,000
88歳	435	10,000	4,350,000
99歳	44	20,000	880,000
100歳以上	84	50,000	4,200,000
計	1,592		16,633,000

ウ 敬老会の開催

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者を敬愛し、長寿を祝福し、末永い健康の保持と生きる意欲の助長を図るとともに、市民の老後への関心を深めるため敬老会の開催その他高齢者の長寿を祝うための事業を実施した自治会等へ補助金を交付した。

【敬老会対象者数(75歳以上)及び補助金額】

地 区	対象者数(人)	補助件数(件)	補助金額(円)
三 木 地 区	3,464	43	5,196,000
三 木 南 地 区	838	7	1,257,000
別 所 地 区	1,251	15	1,876,500
志 染 地 区	530	1	795,000
細 川 地 区	439	22	658,500
口 吉 川 地 区	358	1	537,000
緑 が 丘 地 区	2,381	12	3,571,500
自由が丘地区	2,922	1	4,383,000
青 山 地 区	606	1	909,000
吉 川 地 区	1,294	45	1,941,000
その他(施設等)	316	12	474,000
計	14,399	160	21,598,500

エ 高齢者福祉活動推進事業

高齢者の社会参加を促進するための事業や市老人クラブ連合会及び老人クラブの指導育成を行うとともに、高齢者の生きがいあるこころ豊かな福祉コミュニティの実現に努めた。

(ア) 花いっぱい運動 春(令和3年7月14日)、秋(令和3年11月11日)

(イ) シヤッフルボード講習会の開催(各地区公民館等)

オ 金婚夫婦祝賀事業

結婚50周年を迎えた夫婦の長寿と豊かな人生を祝福し、さらに末永い健康保持を励まして記念写真、祝状の贈呈を行った。(85組)

カ ゲートボール場整備助成事業

地域の老人クラブ活動での仲間づくりと健康増進を促し、豊かな老後の生活に資するためにゲートボール場の整備助成を行った。（整備補助 7か所）

キ バス等の運賃助成事業

高齢者の社会参加と交流を通じて、生きがいと自立を高めるためにバス等の運賃の一部を助成した。

(ア) 対象者 70歳以上の者

(イ) 助成の種類 神姫バス（2,200円分の乗車券）、神姫バスニコパカード引換券（2,000円分のICカード作成券）、神姫バスニコパカードチャージ券（2,000円分のニコパカードチャージ券）、神姫ゾーンバス（2,240円分の乗車券）、神戸電鉄（2,160円分の乗車券）及びタクシー（500円の利用助成券4枚）の6種類とし、それぞれを1枚（冊）単位として交付した。

(ウ) 助成内容 《住民税課税者》 500円の自己負担で1枚（冊）交付
《住民税非課税者》 自己負担なしで1枚（冊）交付

(エ) 交付者数 13,697人

ク 運転免許証自主返納者（高齢者）に対する移動を支援し、社会参加の促進を図った。

(ア) 対象者 65歳以上の者

(イ) 助成の種類 神姫バス（2,200円分の乗車券）、神姫バスニコパカード引換券（2,000円分のICカード作成券）、神姫バスニコパカードチャージ券（2,000円分のニコパカードチャージ券）、神姫ゾーンバス（2,240円分の乗車券）、神戸電鉄（2,160円分の乗車券）及びタクシー（500円の利用助成券4枚）の6種類とし、それぞれを1枚（冊）単位として交付した。

(ウ) 助成内容 1年度に1回、(イ)のうちから5枚（冊）を対象者に交付する。

(エ) 交付者数 1,923人

ケ シルバー人材センター運営助成事業

高齢者の経験と能力を生かせる仕事を会員に提供して、高齢者の就業機会の増大と高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センター事業の充実・強化を支援した。

コ 高齢者グラウンドゴルフ場利用助成事業

高齢者の交流の促進及び健康の増進を図るため、利用料金の一部を助成した。

(ア) 対象者 60歳以上の者

(イ) 助成内容 個人及び団体に対して利用料金の一部を助成する。

(ウ) 利用者数 延べ5,216人

サ 地域文化伝承事業

高齢者の生きがい対策として、高齢者の経験や知恵を活用し、市内の認定こども園、小・中学校等の園児・児童・生徒を対象に地域文化の伝承を行い、併せて世代間交流が活発になるように支援をした。

市内の認定こども園、小・中学校等で延べ2回実施 講師数 延べ5人

シ 高齢者温泉施設等利用助成事業

高齢者の外出及び交流を促進するとともに、健康増進を図るため利用料金の一部を助成した。

(ア) 対象者 70歳以上の者

(イ) 助成内容 対象施設で利用できる助成券を1冊（入浴1回につき300円×10枚）交付した。

【対象施設及び利用者数】

対象施設	利用者数（人）
吉川温泉よかたん	4,500
天然温泉湯庵	11,960
竹乃湯温泉	9,094
ネスタリゾート神戸延羽の湯	3,548
計	29,102

(2) 施設福祉対策

ア 養護老人ホーム

65歳以上の者であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を入所させ、健全な日常生活の確保を図った。

入所状況（令和4年3月31日現在） 49人

イ 入所判定委員会の開催

老人ホームへの入所措置及び継続の要否を判定するために委員会を開催した。

(ア) 開催回数 2回

(イ) 判定件数 3件

9 生活困窮者自立支援

(1) 自立相談支援事業

生活保護に至る前の早い時期から支援を始め、本人の状況や意思を確認し、包括的な相談支援を行った。

区 分	件 数
新規相談受付	269
自立のためのプラン作成	12
自立相談支援事業による就労支援	4
就労支援	1

(2) 住居確保給付金

主たる生計維持者が離職・廃業後2年以内である場合、もしくは個人の責任・都合によらず給与等を得る機会が、離職・廃業と同程度まで減少している場合において、一定の要件を満たした場合、賃貸住宅の家賃相当額を支給することにより、これらの者の住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。

年 度	実人数（人）	金 額（円）
令和元年度	5	520,800
令和2年度	31	5,638,900
令和3年度	19	2,849,300

※住居確保給付金の支給期間は原則3か月。一定の要件の下、最大9か月受給可能（令和2年度中新規申請者は最大12か月受給可能）。

※令和2年度から新型コロナウイルス感染症の影響等により対象が拡大され、休業等により収入が減少した者で、要件を満たす者も対象となった。

(3) 一時生活支援事業

住居のない生活困窮者に対して一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行った。

利用者数	6人

10 ひきこもり相談支援事業

ひきこもりの状態にある本人の自立を促進するため、電話又は来所等による相談に応じ、適切な助言を行うとともに、必要に応じて家庭訪問を中心とする訪問型の支援を行うことにより、本人及び家族等の福祉の増進を図った。

【窓口別ひきこもり相談件数】

（単位：件）

区分	障害福祉	子育て支援	あんしん相談	青少年悩み相談	健康相談	生活支援	計
令和元年度	28	1	0	2	0	10	41
令和2年度	14	0	0	0	2	8	24
令和3年度	16	0	0	0	1	9	26

※「生活支援」分は、相談だけでなく、家庭訪問等の訪問型の支援を行った件数

1 1 三木市福祉資金

生活困窮者が福祉六法に基づく諸施策の適用のない事象に係る費用の支出を困難とする場合において、当該生活困窮者に対し、その自立助長を図るため、福祉資金を支給又は貸与した。

区 分	件 数	金 額（円）
緊急援助費	8	89,000
行路人等旅費援助費	1	1,000
要保護者生活援助費	51	984,040
計	60	1,074,040

1 2 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、社協の特例貸付を既に借り終わった世帯のうち、世帯収入と資産が基準額以下であるなど、一定の要件を満たす世帯に、月最大10万円を3か月支給した。（引き続き要件を満たせば更に3か月の再支給可）

【申請状況（新規）】

（単位：世帯数）

貸付終了世帯数					
	申請済	申請予定	検討中	要件非該当	問合せ無
167	38	15	6	87	21

【支給状況】

区 分	新規件数	金 額（円）	再支給件数	金 額（円）
単身世帯	11	1,920,000	3	540,000
2人世帯	5	1,040,000	2	400,000
3人以上世帯	12	3,500,000	6	1,600,000
計	28	6,460,000	11	2,540,000

1 3 子育て世帯等臨時特別支援事業（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付）

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々の生活・暮らしを速やかに支援するため、住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり10万円の現金を「プッシュ型」で給付した。（家計急変世帯については、申請型）

区 分	件 数	金 額（円）
住民税非課税世帯分	7,357	735,700,000
家計急変世帯分	21	2,100,000
計	7,378	737,800,000

1 4 生活保護

生活保護法は、生活に困窮する人々に対し必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立助長を図ることを目的としている。

(1) 年度別保護費支給状況

(単位：円)

年 度	生活扶助費	住宅扶助費	教育扶助費	介護扶助費	医療扶助費
令和元年度	209,914,970	86,446,891	1,414,491	13,463,810	554,478,265
令和2年度	215,125,604	84,536,302	1,997,897	13,931,288	566,969,840
令和3年度	222,333,623	87,240,925	1,486,589	17,806,101	605,948,609
年 度	出産扶助費	生業扶助費	葬祭扶助費	施設事務費	就労自立給付金
令和元年度	465,460	1,325,398	1,857,416	23,835,197	205,763
令和2年度	397,005	1,214,180	1,751,179	25,862,558	141,223
令和3年度	0	1,098,214	2,650,115	28,220,927	356,153
年 度	進学準備給付金	計			
令和元年度	100,000	893,507,661			
令和2年度	0	911,927,076			
令和3年度	0	967,141,256			

(2) 年度別保護者数

年 度	世帯数（世帯）	人員（人）
令和元年度3月末	386	466
令和2年度3月末	407	496
令和3年度3月末	412	495

1 5 指導監査

社会福祉法人、障害福祉サービス及び介護保険サービス事業所等に対して、適正な法人運営管理やサービスの提供体制が確保できるように指導監査を実施したが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、実地指導監査については一部翌年度に延期した。

(1) 社会福祉法人の指導監査

社会福祉法人本部に対し、関連法令やガイドライン等に従って適正に法人運営及び会計処理がされているかどうかを確認するため書面監査及び実地指導監査を実施した。

指導監査種別	実施法人数
書面監査（現況報告書及びチェックリスト）	16
実地指導監査（特別養護老人ホーム等を運営する法人）	7
実地指導監査（認定こども園を運営する法人）	2

※コロナ禍における県の対処方針に基づき、3法人の実地指導監査を翌年度に延期した。

(2) 障害福祉サービス及び介護保険サービス事業所等の指導監査

障害福祉サービス事業所等に対して、事業所等が運営する事業所・施設の運営が、関連法令等に従い適正に運営されているかどうかを確認するため実地指導監査を実施した。

指導監査種別	サービス種別	実施主体	実施数
実地指導監査 （障害福祉サービス事業所等）	就労支援継続（B型）	県・市	2
	重度訪問介護		1
	共同生活援助		3
	児童発達支援・放課後等デイサービス		1
	保育所等訪問支援		1
	居宅介護		1
	短期入所		1
実地指導監査 （介護保険サービス事業所等）	訪問介護	県・市	1
	訪問看護		1

事業所等)	介護老人福祉施設	市	2
	居宅介護支援		6
	認知症対応型共同生活介護		1
	小規模多機能型居宅介護		1
	地域密着型通所介護		1

※コロナ禍における県の対処方針に基づき、一部の実地指導監査を翌年度に延期した。

(3) 社会福祉法人及び介護保険事業所等の集団指導監査

社会福祉法人や事業所等に対して、実地指導監査の結果を踏まえた留意事項等の説明や税理士及び社労士等の専門家を活用した研修を実施した。

ア 社会福祉法人等集団監査

(ア) 実施日時 令和3年10月8日

(イ) 実施方法 対面

(ウ) 参加法人数 15法人

イ 介護保険事業所集団指導

(ア) 配信期間 令和4年3月14日～3月28日

(イ) 実施方法 YouTubeによる配信

(ウ) 対象者数 居宅介護支援事業所等 47事業所

高齢者福祉センター

1 センター利用状況

高齢者福祉センターは、老人福祉法の規定に基づき、高齢者の教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与し、もって長寿社会における生きがいの創造に資することを目的としている。

年 度	件 数 (件)	利用人数 (人)
令和元年度	998	9,807
令和2年度	913	7,370
令和3年度	856	6,579

2 教養と趣味の学習講座状況

(1) 講座種目とその内容

講座名	講座生数(人)	講座回数(回)	延受講者数(人)	講師氏名
いけ花	15	32	223	井上みゆき 甫
書道 (かな)	20	32	283	森 田 啓 子
書道 (漢字)	29	48	463	塩 山 重 夫
木彫	9	32	161	太 田 清 美
水墨画	41	48	608	宮 田 芳 数
茶道	18	64	291	砂 川 宗 柚
合 計	132	256	2,029	

(2) 高齢者生きがいセミナーの実施回数及び参加人数

年度	回 数 (回)	参加人数 (人)
令和元年度	31	1,569
令和2年度	28	428
令和3年度	3	55

【企画及び実施内容】

実施月	企画回数	実施回数	延べ参加人数	セミナー内容
4	3	2	42	買う前のスマホ体験・スマホ決済体験・スマホアプリ体験
5	3			買う前のスマホ体験・スマホ決済体験・スマホアプリ体験 (新型コロナウイルス感染による緊急事態措置のため中止)
6	-			(緊急事態措置中のため企画取り止め)
7	1			山野草の寄せ植え (講師都合により中止)
8~11	-			(まん延防止等重点措置のため企画取り止め)
12	1	1	13	山野草の寄せ植え
1	2			チョット知っていたら役立つ講座① 劇場型アクアリウムへ行こう (まん延防止等重点措置のため中止)
2	2			チョット知っていたら役立つ講座② 淡路島の観光地を訪ねて (まん延防止等重点措置のため中止)
3	-			(まん延防止等重点措置のため企画取り止め)
合 計	12	3	55	

(3) 同好会活動の種目とその内容

同好会名	会員数(人)	年間実施回数(回)	延 人 員(人)
川 柳	19	8	102
舞 踊	16	61	331
体 操	73	169	1,554
水 墨 画	21	5	88
コ ー ラ ス	25	17	291

気	功	32	40	459
絵	手	8	7	28
手	品	10	6	51
カ	ラ	20	16	225
ピ	ア	30	48	330
そ	の		215	978
合	計	254	592	4,437

(4) 事業用活動車両（中型バス）の運行

中型バスは、市老連並びに単位老人クラブの事業活動、市内の施設見学、県内研修及び学習活動に使用している。

【年度別利用状況】

年 度	回 数(回)	利用人数(人)
令和元年度	160	4,076
令和2年度	58	960
令和3年度	75	1,250

【月別利用状況】

月 項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数(回)	7	0	4	6	1	5	11	17	8	3	5	8	75
人数(人)	93	0	54	133	0	48	213	337	125	41	57	149	1,250

(5) 各種教室の開催（令和3年度より定例開催）

高齢者福祉センターでは、60歳以上の方を対象に楽しく学べる各種教室を開催しています。

60歳からのヨガ教室	毎月2回
60歳からの楽しい英会話	毎月3回

【月別利用状況】

月 項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数(回)	4	－	－	5	4	－	5	5	5	5	4	4	41
人数(人)	39	－	－	42	29	－	44	45	39	36	23	32	329

※5月・6月・9月は、緊急事態宣言で閉館のため休講。

障害福祉課

1 障害者手帳所持者数

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の取得に関する相談や申請受付、手帳交付に係る事務を行った。

(1) 身体障害者手帳所持者数

(単位:人)

区 分	前年度末現在	新規交付	転 入	転出・死亡 返還	年度末現在
視覚障害	192	3	1	△16	180
聴覚障害	204	20	2	△18	208
音声・言語障害	34	3	0	△2	35
肢体不自由	1,706	53	14	△121	1,652
内部障害	1,020	117	7	△103	1,041
計	3,156	196	24	△260	3,116

(2) 療育手帳所持者数

(単位:人)

区 分		前年度末 現在	新規交付	転入	転出・死亡 返還	変 更		年度末現在
						18歳に達 した場合	障害程度	
A 重 度	18歳未満	52	2	1	△1	△5	3	52
	18歳以上	267	1	0	△9	5	0	264
B 中軽度	18歳未満	127	19	0	△3	△11	△3	129
	18歳以上	279	3	3	△1	11	0	295
計		725	25	4	△14			740

(3) 精神障害者保健福祉手帳所持者数

(単位:人)

区 分	前年度末 現在	新規及び 再交付	転入	転出	返還	喪失	障害程度 変更	年度末 現在
1 級	69	2	1	0	△2	△4	1	67
2 級	317	27	12	△7	△3	△18	△4	324
3 級	174	28	5	△8	1	△9	3	194
計	560	57	18	△15	△4	△31	0	585

2 障がい者に対する助成

(1) 障がい者バス等運賃助成事業

重度障がい者(70歳未満で1種身体、療育A判定、精神1級)の社会参加を促進するため、神姫バス、神姫ゾーンバス、神戸電鉄、タクシー(11社)の運賃を助成した。(1人1冊のみ交付可)

交付人数:214人

交付数:神姫バス回数券	28冊
神姫ゾーンバス回数券	6冊
神戸電鉄回数券	13組
神姫バスニコパカード引換券	12枚
神姫バスニコパチャージ券	96枚
タクシー利用助成券	59冊

(2) 福祉タクシー等初乗り運賃助成事業

重度障がい者(身体1級2級、療育A判定、精神1級)の社会参加を促進するため、タクシーの初乗り料金を助成した。

普通タクシー 交付人数:542人

リフト付タクシー 交付人数:117人

(3) はり、きゅう、マッサージ等施術費助成事業

身体障がい者の健康維持増進のため、はり、きゅう、マッサージ等の施術費を助成した。

交付人数:154人 助成額:231,000円

(4) 住宅改造助成事業

障がい者(児)が住み慣れた住宅で生活が送れるよう、居住している住宅改造費用を助成する事業を周知した。

申請件数:1件 助成件数:0件

(5) 重度障がい者温泉交流館利用助成

市民の健康の維持向上と福祉の増進のために、「吉川温泉よかたん」の家族風呂を利用する重度障がい者(児)に対して、利用料金を助成した。

対象者:8人 助成額:16,000円

(6) 在宅重症心身障害児(者)訪問看護助成事業

在宅の身体障害者手帳1級と療育手帳A判定の両方をお持ちの方で、訪問看護を必要とする方の訪問看護利用負担分3割のうち2割を助成した。

対象者:4人 助成額:204,130円

(7) NHK放送受信料免除申請件数

全額免除:60件

対象者:身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方のいる世帯全員が市民税非課税である場合

半額免除:44件

対象者:契約者が世帯主で次の(ア)～(エ)のいずれかに該当する場合

- (ア) 視覚又は聴覚障害の身体障害者手帳をお持ちの方
- (イ) 身体障害者手帳をお持ちで、重度(1・2級)の方
- (ウ) 療育手帳をお持ちで、重度(A判定)の方
- (エ) 精神障害者保健福祉手帳をお持ちで、重度(1級)の方

(8) 兵庫県心身障害者扶養共済制度加入者数 58人

障がい者等を扶養しており、要件に該当する保護者が、毎月一定の掛金を納めることにより、保護者に万一(死亡、重度障害)のことがあったとき、残された障がい者(児)に終身一定額の年金を支給する制度の受付や現況調査などを行った。

(9) 障害者有料道路通行料金割引登録処理件数 601件

身体障害者手帳(1級～6級)又は療育手帳(A判定)をお持ちの方で条件に該当する場合は、事前に登録をすると、対象となる有料道路の通行料金が最大で半額になる制度の登録受付をした。

3 障がい者に対する手当

(1) 特別障害者手当支給事業

重複する重度の障害を有し、日常生活において常時介護を必要とする在宅障がい者等に手当を支給した。

対 象 者	91 人(延べ 993 人)
支給月額	27,350 円
支給総額	27,377,350 円
支 給 月	年 4 回(5 月、8 月、11 月、2 月)

(2) 障害児福祉手当支給事業

重度の障害を有し、日常生活において常時介護を必要とする障がい児(20 歳未満)等に手当を支給した。

対 象 者	34 人(延べ 354 人)
支給月額	14,880 円
支給総額	5,267,520 円
支 給 月	年 4 回(5 月、8 月、11 月、2 月)

(3) 重度心身障害者(児)介護手当支給事業

居宅で 6 か月以上常時臥床の状態であり、日常生活において常時介護を必要とする方又はこれと同様の状態にあると認められる方で、身体障害者手帳 1～2 級をお持ちの方及び療育手帳 A 判定をお持ちで一定の介護が必要な方の介護者に手当を支給することで、介護者の負担の軽減を図るための事業であるが、申請者がなかった。

対 象 者	0 人
支 給 額	年額 100,000 円
支給総額	0 円
支 給 月	-

(4) 市民福祉年金支給事業

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方で、下表等級に該当し、市内に引き続き 1 年以上住まれている方に支給した。

年金種別	等 級	月額(円)	支給人数(人)	支給金額(円)
身体障害者年金	1 級	2,500	1,006	38,787,500
	2 級	2,000	413	
知的障害者年金	A、B1 判定	2,500	538	15,780,000
精神障害者年金	1 級	2,500	67	1,877,500
計			2,024	56,445,000

4 障がい者支援事業

(1) 障害者グループホーム等新規開設運営補助金

障害者総合支援法に基づくグループホーム等新規に運営する事業者に対し、初期運営の安定化を図るため、運営経費の一部を補助した。

事業所数:3 事業所 補助金額:1,130,000 円

(2) 障害者グループホーム新規開設サポート事業

障害者総合支援法に基づくグループホーム等の新規開設を促進し、障がい者の地域移行の推進を図るため、開設時に必要な備品購入及び住居の借り上げ等に要する初期経費の一部を補助する事業であるが、対象事業所はなかった。

(3) 地域活動支援センター基礎的事業及び機能強化事業

障害者総合支援法の規定に基づき三木市の障がい者等に創作的活動又は生産活動の機会を提供し、社会との交流の促進等の便宜を供与する地域活動支援センター基礎的事業及び援護対策をより強化する機能強化事業を実施する事業者に対し、その費用の一部を補助した。

障がい種別	所在地	年度末 通所者(人)	補助金額(円)	
身体障害	神戸市	1	基礎的事業	1,273,000
知的障害	加古川市	1	基礎的事業	539,000
			機能強化事業	250,000
精神障害	神戸市	2	基礎的事業	1,650,000
			機能強化事業	250,000
	神戸市	1	基礎的事業	855,000
			機能強化事業	216,000
	三木市	21	基礎的事業	6,001,000
			機能強化事業	1,256,000
計		26	基礎的事業	10,318,000
			機能強化事業	1,972,000
			計	12,290,000

(4) 難病患者等日常生活用具費給付事業

身体障害者福祉法などの対象とならない小児慢性特定疾患児童の日常生活を支援するため、日常生活用具を給付した。

件数：2件(対象者1名) 給付金額：203,940円

(5) 三木市障害者差別解消支援地域協議会

障がい者団体、学識経験者、商工会議所、社会福祉協議会、公募委員等により、地域における障がい者差別に関する事案・情報の共有、解決に向けた後押し、障がい者差別を解消するための組・周知・啓発を効果的かつ円滑に行うネットワークとして協議会を設置し開催した。

定例会議：年2回(10月・2月) ※2月は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催

(6) 障がい福祉セミナー

「障がいのある方の消費者トラブル」をテーマに、市内障害福祉サービス事業所、医療機関、教育関係、関係行政等を対象にネット聴講(Zoom)で「消費者トラブル」について現状と課題を考えることを目的として開催した。

開催日時：令和4年2月25日(金)13:30～15:00

会場：オンライン(Zoom)

参加者数：48人

(7) 障害者差別解消普及啓発事業

障害者差別解消法の施行により、全ての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現につなげるよう、普及啓発セミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

(8) 障害者相談支援事業

三木市が障がい者や家族などからの困りごとや福祉サービスについての相談支援を行った。

実施場所：三木市役所3階 三木市障害者基幹相談支援センター

実施日時：毎週月～金曜日8:30～17:00

巡回相談：吉川健康福祉センター 毎月第1水曜日、第3金曜日14:00～16:00

相談件数：4,940件

(9) 三木市地域自立支援協議会

市内の障がい者を支援する事業所や関係機関との連携、地域全体で支える仕組みの構築、地域課題に対して新たな取組の検討等を行った。

定例会：2回 部会：8回 分科会：6回

全体会：1回

(10) 身体障がい者相談

更生援護や補装具に関する相談、助言を行った。 相談件数：8件

相談員:8名 実施場所:市民活動センター 実施日時:毎月第1土曜日

5 障害者総合支援法に基づく給付

(1) 障害支援区分認定審査会

合議体	委員数(人)	審査回数(回)	審査件数(件)
身体障害者部会	5	11	57
知的・精神障害者部会	5	11	145

(2) 障害福祉サービス支給決定者数

サービス名		年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
介護給付	居宅介護	139	88,376,615
	重度訪問介護	2	2,830,222
	行動援護	1	0
	同行援護	18	3,936,265
	施設入所支援	93	147,905,799
	療養介護	20	62,461,160
	生活介護	204	508,093,095
	短期入所	193	52,932,066
訓練等給付	共同生活援助	79	161,671,301
	宿泊型自立訓練	0	0
	自立訓練(機能訓練)	5	4,013,128
	自立訓練(生活訓練)	5	6,729,861
	就労移行支援	11	18,759,490
	就労移行支援(養成施設)	1	551,446
	就労継続支援A型	66	107,233,613
	就労継続支援B型	232	307,837,922
	就労定着支援	10	2,626,843
	自立生活援助	0	0
計画相談支援給付費		629	26,820,781
地域相談支援給付費(地域移行支援)		0	0
高額障害福祉サービス等給付費		17	44,258
計		1,725	1,502,823,865

(3) 療養介護医療費給付状況

サービス名	年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
療養介護医療	18	17,431,854

(4) 肢体不自由児通所医療費給付状況

サービス名	年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
肢体不自由児通所医療	0	0

(5) 障害児通所給付費給付決定者数

サービス名	年度末 支給決定者(人)	給付額(円)
障害児相談支援	288	10,173,189
児童発達支援	94	57,972,450
医療型児童発達支援	0	0
放課後等デイサービス	187	166,062,039

保育所等訪問支援	76	4,315,834
高額障害児通所給付費	16	342,266
計	661	238,865,778

(6) 補装具費支給(購入・修理)状況(身体障がい児)

種 目	購 入				修 理			
	申請 件数	決定 件数	支給額(円)		申請 件数	決定 件数	支給額(円)	
			公費負担額	自己負担額			公費負担額	自己負担額
装 具	15	15	1,836,309	93,102	2	2	21,037	2,336
座位保持装置	5	5	1,931,503	47,914	1	1	393,154	0
補聴器	2	2	298,362	33,150	1	1	17,172	1,908
車椅子	5	5	1,778,765	87,898	4	4	168,344	17,879
電動車椅子	0	0	0	0	0	0	0	0
座位保持椅子	2	2	299,812	22,268	0	0	0	0
歩行器	3	3	786,336	37,200	0	0	0	0
補聴器(特例)	1	1	562,800	37,200	0	0	0	0
計	33	33	7,493,887	358,732	8	8	599,707	22,123

(7) 補装具費支給(購入・修理)状況(身体障がい者)

種 目		購 入				修 理			
		申請 件数	決定 件数	支給額(円)		申請 件数	決定 件数	支給額(円)	
				公費負担額	自己負担額			公費負担額	自己負担額
義肢	義手	2	2	349,690	38,853	3	3	389,316	9,275
	義足	5	5	3,304,737	94,312	2	2	159,424	0
装具		9	9	929,714	29,819	8	8	103,264	5,299
座位保持装置		2	2	861,122	0	5	5	431,514	0
盲人安全杖		5	5	26,216	1,946	0	0	0	0
眼鏡		2	2	41,580	5,680	0	0	0	0
補聴器		24	24	1,626,000	99,152	14	14	222,175	24,355
車椅子		13	13	2,845,026	53,736	23	23	998,542	22,278
電動車椅子		2	2	1,982,581	0	10	10	403,456	0
座位保持椅子		0	0	0	0	0	0	0	0
歩行器		2	2	49,691	3,979	0	0	0	0
人工内耳		0	0	0	0	1	1	26,730	2,970
計		66	66	12,016,357	327,477	66	66	2,734,421	64,177

(8) 障害者自立支援医療(育成医療)給付状況

区 分		給 付		給付額(円)			実人員 (人)
		申請 件数	決定 件数	公費負担額	国保・社保 負担額	自己負担額	
入	視覚障害	1	1	50,093	140,217	10,000	1
	聴覚・平衡機能障害	0	0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害	1	1	41,792	120,848	10,000	1
	肢体不自由	0	0	0	0	0	0
院	内臓障害	心臓	0	0	0	0	0
		腎臓	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0

		肝臓	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
	免疫機能障害		0	0	0	0	0	0
	計		2	2	91, 885	261, 065	20, 000	2
入院外	視覚障害		1	1	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		2	2	29, 128	98, 364	13, 028	2
	肢体不自由		0	0	0	0	0	0
	内臓障害	心臓	0	0	0	0	0	0
		腎臓	0	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0	0
		肝臓	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
	免疫機能障害		0	0	0	0	0	0
	計		3	3	29, 128	98, 364	13, 028	2
計		5	5	121, 013	359, 429	33, 028	4	

(9) 障害者自立支援医療(更生医療)給付状況

区 分		給 付		給付額(円)			実人員 (人)
		申請 件数	決定 件数	公費負担額	国保・社保・ 後期負担額	自己負担額	
入 院	聴覚機能障害	1	1	52,600	3,403,280	5,000	1
	肢体不自由	13	13	652,385	12,245,247	241,018	9
	心臓機能障害	2	2	1,510,192	0	0	1
	腎臓機能障害	56	56	12,296,394	40,222,541	290,644	35
	肝臓機能障害	1	1	374,126	7,372,244	13,190	1
	免疫機能障害	1	1	0	0	0	0
	計	74	74	14,885,697	63,243,312	549,852	47
入 院 外	聴覚機能障害	1	1	0	0	0	0
	肢体不自由	13	13	69,557	221,756	35,747	14
	心臓機能障害	2	2	0	0	0	0
	腎臓機能障害	119	119	57,892,561	151,805,246	2,666,303	74
	肝臓機能障害	1	1	181,786	486,724	26,810	1
	免疫機能障害	7	7	4,464,122	10,445,233	179,745	5
	計	143	143	62,608,026	162,958,959	2,908,605	94
訪問看護(老人を含む。)		0	0	0	0	0	0
計		217	217	77,493,723	226,202,271	3,458,457	141

(10) 障害者自立支援医療(精神通院)

受給者数:1,215 人

6 地域生活支援事業

(1) 日常生活用具給付状況(身体障がい者等)

重度の障がい者等の方に、日常生活の便宜を図るための日常生活用具を給付した。障害の内容に応じて給付できる品目が決められている。

	種 目	申請 件数 (件)	決定 件数 (件)	公費負担額 (円)	自己負担額 (円)
介護・訓練 支援用具	特殊マット	1	1	17,640	1,960
	入浴担架	1	1	37,800	0
自立生活 支援用具	入浴補助用具	1	1	90,000	0
	頭部保護帽	1	1	13,680	1,520
	聴覚障害者用屋内信号装置	1	1	25,600	0
在宅療養等 支援用具	透析加温器	1	1	46,350	5,150
	ネブライザー(吸入器)	5	5	121,950	14,150
	電気式たん吸引器	7	7	354,870	43,430
	人工呼吸器・ネブライザー(吸入器)・ 電気式たん吸引器などの専用バッテ リー(蓄電池)等	1	1	41,800	0
	クールベスト	1	1	7,150	0
	紫外線カットクリーム	36	36	118,320	4,080
	視覚障害者用体温計(音声式)	2	2	18,000	0
	視覚障害者用血圧計	1	1	10,260	0
情報・意思 疎通支援用具	視覚障害者用活字読上げ装置	1	1	59,800	0
	視覚障害者用拡大読書器	2	2	376,200	19,800
	聴覚障害者用通信装置(ファックス)	1	1	38,400	0
	人工喉頭(電動式)	4	4	259,370	21,030
	人工喉頭(埋込型人工鼻)	2	2	59,400	0
排泄管理 支援用具	ストーマ用装具	1,786	1,786	16,487,963	794,479
	紙おむつ等	477	477	5,406,282	207,234
合 計		2,272	2,272	23,590,835	1,112,833

(2) 移動支援事業

障がい者等が円滑に外出できるよう、屋外での移動が困難な障がい者等について、移動のための支援を行った。

実利用者数(人)	延利用時間(時間)	支給金額(円)
61	3,953	13,728,054

(3) 日中一時支援事業

介護者の疾病や一時的な休息のため、施設において障がい者等の一時預かりサービスを利用する者に対し、助成を行った。

実利用者数(人)	総利用回数(回)	支給金額(円)
60	3,238	18,698,236

(4) 訪問入浴サービス

ホームヘルプサービス等他の施策を利用しての入浴が困難な在宅の重度身体障がい者(児)に対し、浴槽車両(浴槽を運搬し又は入浴設備を備えたもの)によりサービスを提供した。

利用実人員:3人 利用回数:224回

(5) 手話通訳者設置及び派遣事業

手話通訳者の設置及び派遣を行い、聴覚障がい者等の福祉の向上を図った。

手話通訳者設置:2人 手話通訳者派遣:391回

(単位:回)

病 院	就労先	講演会場	会 議	官公庁	学校等	社会福祉サービス施設等	合 計
184	21	7	4	4	3	168	391

(6) 手話啓発事業

市民が聴覚障害や手話についての理解を深めるための啓発講座を開催した。

開催回数:13回(小学校 6回、中学校 3回、一般 3回、事業所 1回)

参加人数:629人 派遣講師:73人

(7) 要約筆記者設置及び派遣事業

要約筆記者の設置及び派遣を行い、聴覚障がい者等の福祉の向上を図った。

要約筆記者設置:1人 要約筆記者派遣:56回

(単位:回)

病 院	就労先	講演会場	会 議	官公庁	学校等	社会福祉サービス施設等	合 計
2	7	10	17	1	0	19	56

(8) 中途失聴難聴者コミュニケーション訓練事業

中途失聴者・難聴者のコミュニケーション手段となる手話・読話・指文字の技術を習得するため実施する訓練事業に要する費用の一部を助成し、難聴者等の自立と社会参加支援を行った。

事業主体:三木市身体障害者福祉協会

対 象 者:中途失聴者・難聴者又はその家族

回 数:6回 参加人数:40人

(9) 福祉車両購入・改造費助成事業

身体障がい者が就労等に伴い、自動車を取得する場合、その自動車の改造に要する経費又は乗降装置等を設けられた自動車の購入費の一部を助成することにより、身体障がい者の社会参加の促進を図った。

対 象 者:6人 助 成 額:600,000円

(10) 自動車運転免許取得助成事業

身体障がい者が自動車運転免許を取得するのに要する費用の一部を助成することにより、身体障がい者の就労と行動範囲の拡大を図ったが、申請者がいなかった。

(11) 三木市障がい者ふれあいスポーツ大会

障がい者がスポーツを通じて、体力の維持と機能の回復の向上を図り、家族や市民ボランティアと積極的に交流することにより、互いに理解を深めることを目的としているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止した。

(12) 障害者週間における作品展示会の開催

障がい者の自立と、社会参加への意欲及び障がい者問題に対する理解と認識をより一層高めるために作品展示会を開催した。また、手話・要約筆記の体験ブースを併設した。

開催日時:令和3年12月3日～9日

「作品展示会」

会 場:三木市役所 みつきいホール・プロムナード

参加団体:2団体、17事業所、1サークル、一般参加(4人)

来 場 者:550人

内 容:障がい者作品展示、授産製品の展示、施設の紹介等

「手話・要約筆記体験会」

会 場:三木市役所 みつきいホール

参加団体:2サークル

体 験 者:79人

(13) 自発的活動支援事業

障がい者及び障がい児が自立した日常生活を営むことができるよう、障がい者等及びその家

族への支援を自発的な活動として行う団体に対して補助金を交付した。

事業所数:2 事業所 補助金額:100,000 円

7 障がい者就労支援事業

(1) 作業所における職場実習

市内作業所「ワークルーム虹」

委託先:NPO 法人そよかぜねっと、 NPO 法人 TODAY

従事者:障害者 4 人、支援員 2 人 (一日につき)

日 時:週 3 日 (月曜日・火曜日・水曜日) 10:00~15:00

内 容:印刷・製本、封入、資料の編集作業等

(2) インターンシップ事業

対象:のじく特別支援学校高等部 1 年生の生徒 8 人

時期:令和 3 年 10 月実施 12 日間(1 組 4 日、3 週間)

内容:事務作業(封入作業、「宛名シール」等の貼付、課名印の押印作業、封筒等仕分け作業、図書館業務、児童館手伝い、シュレッダー作業等)

(3) 障害者雇用促進助成金

市内の障がい者を雇用している事業所に対して、障がい者 1 人につき 10 万円(一事業所あたり上限 50 万円)の助成金を交付した。ただし、社員数 43.5 人以上の事業所は、法定雇用率(2.3%)を超えて市内の障がい者を雇用している場合に、助成金を交付した。

交付企業:9 社 交付額:1,550,000 円

対象者数:16.5 人 ※重度換算(2 倍)、短時間労働換算(1/2)適用

(4) 障害者職場実習事業

就労を希望する障がい者を対象に、短期間の職場体験を実施することにより、就労に必要な技術及び能力の向上を図ることを目的に希望者を募ったが、応募者がなかった。

(5) 障害者就労支援員設置事業

障がい者の就労を支援するために、障害者就労支援員が電話相談や面接相談等を行った。就労相談や就職活動支援、職場開拓支援、職場実習支援、職場定着支援等を行った。

支援延件数:344 件

(6) 障がい者就労施設等からの物品等優先調達方針の公表

障害者優先調達推進法に基づき、市内の障がい者就労施設等から、市の業務に関わる物品購入や役務の発注を優先して行うために、目標数値を定め市ホームページに公表した。

目標数値:2,210,000 円 実績:1,469,911 円

8 三木市立障害者総合支援センターはばたきの丘

身体・知的・精神障がい者の就労支援の場、訓練の場、生きがいの場、また居場所として、自立した日常生活や社会生活への支援を指定管理により実施した。

【施設の概要】

住 所:三木市志染町青山 1 丁目 2

指定管理者:社会福祉法人三木市社会福祉協議会

事業内容:障害者総合支援法に規定する障害福祉サービス事業等

事業実施状況

(単位:人)

事業内容		令和 3 年度実績		令和 2 年度実績		令和元年度実績	
		1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数
事業名	定員						
生活介護	20	16.7	4,032	15.4	3,741	18.4	4,486

機能訓練	6	0.7	168	1.8	448	0.6	149
生活訓練	8	0.1	23	0.2	46	2.8	691
就労継続支援B型	26	22.7	5,494	24.6	5,980	23.8	5,818
小 計	60	40.2	9,717	42.0	10,215	45.6	11,144
日中一時支援事業			268		197		276
入浴サービス事業			219		173		218
地域交流室			171		211		1,577
笑室(喫茶室・一般)			7		73		87
合 計			10,382		10,869		13,302

※ 1日平均利用者数は年度末3月期の平均

※ 契約者数 令和4年3月現在 身体38人・知的49人・精神5人 計92人

9 自殺防止対策事業

(1) こころの相談窓口

実施日時:毎週月～金曜日 9:00～17:00

相談者実人数:82人 男21人・女61人

相談件数:611件

相談者内訳

(単位:人)

	当事者	遺族	家族	友人・知人	職場関係者	他機関・支援者	その他	計
実人数	51	0	15	0	13	3	0	82
件 数	555	0	31	0	19	5	1	611

相談内容

(単位:人)

	健康	経済生活	家庭	勤務	男女	学校	その他	計
実人数	24	2	31	9	3	3	10	82
件 数	300	4	86	29	8	1	183	611

(2) 啓発活動

自殺予防と『こころの相談窓口』の周知啓発として、9月の自殺予防週間、3月の自殺対策強化月間に合わせて市内公共施設13か所、庁内窓口22か所に啓発用のポケットティッシュ・携帯絆創膏・パンフレットを設置した。また、市内高校4校にポケットティッシュを配布した。

- ・ポケットティッシュ 計5,000個
- ・携帯絆創膏 計3,000個
- ・パンフレット 計800部

(3) 講演会・研修会等の開催

ア ゲートキーパー養成のための研修会を開催した。(中級程度)

日 時:令和3年11月9日(火) (1部)10:30～12:00 (2部)13:30～15:00

場 所:三木市立教育センター 4階 大研修室

対 象:民生委員児童委員

内 容:講話 ～あなたは地域のこころの門番～「つらい気持ちに寄り添うために」

講 師:NPO法人ゲートキーパー支援センター 理事長 竹内 志津香 氏

参加者:83人

イ 公民館でセミナーを開催した。

日 時:令和3年7月13日(火) 13:30～15:00

場 所:三木市立青山公民館 2階 中会議室

対 象:自治会長、社会教育推進員、人権教育指導員、教職員、地域住民
 内 容:講話 「つらい気持ちに寄り添うために」
 講 師:NPO 法人ゲートキーパー支援センター 理事長 竹内 志津香 氏
 参加者:44 人

10 こども発達支援センターにじいろ

発達に支援が必要な児童や障がい児に対して、専門的な療育や指導等必要な支援をハートフルプラザみきを使用し、平成 30 年度から市直営で事業を実施した。

【施設の概要】

住 所:三木市加佐 62 番地の 1 ハートフルプラザみき 1 階
 業務内容:児童福祉法に規定する児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援

事業実施状況

事業内容		令和 3 年度実績		令和 2 年度実績	
		1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数
事業名	定員(人)				
児童発達支援	12	4.8 人	1,112 人	6.8 人	1,378 人
放課後等デイサービス	18	9.1 人	2,102 人	11.9 人	2,423 人
保育所等訪問支援			58 人		165 人
計	30	13.9 人	3,272 人	18.7 人	3,966 人

11 障害児タイムケア

保護者が就労等で昼間家庭にいない障がい児を、学校の授業終了後及び休業日において活動の場を確保するため、ハートフルプラザみきを使用し、平成 30 年度から市直営で事業を実施した。

【施設の概要】

住 所:三木市加佐 62 番地の 1 ハートフルプラザみき 1 階
 業務内容:障がい児の監護及び活動の場を提供し、生活支援及び訓練を行う
 対 象 児:三木市在住で、小・中学校に在籍する重症心身障がい児、又は特別支援学校に在籍する障がい児

事業実施状況

事業内容		令和 3 年度実績		令和 2 年度実績	
		1 日平均	延べ利用者数	1 日平均	延べ利用者数
事業名	定員(人)				
障害児タイムケア	10	3.1 人	896 人	3.8 人	1,087 人

12 親子発達支援事業

発達支援が必要な就学前児童とその保護者に対し、家庭療育への支援の充実を図るため、家庭療育への意識づけや通所による療育の必要性等を評価した。

委託業者:特定非営利活動法人こども発達サポートセンター

(1) 親子発達支援教室業務	回数:45 実人数:29 延人数:187
(2) 療育相談業務(個別面接相談)	回数:61 実人数:43 延人数:62
(3) 利用児童検討会議	回数:11
(4) 市内の療育関係機関へ向けた講演会の実施	回数:2
(5) 訪問発達相談業務	回数:40 実人数:32 延人数:57

13 障害福祉サービス等受入体制強化事業(新型コロナウイルス感染症対策事業)

障がい者の生活に必要な障害福祉サービス等を運営する市内の事業所に対して、受入体制の強化を図り、継続的な事業運営を支援するために、感染防止対策として購入した費用を一事業所あたり 5 万円を上限に補助金を交付した。

交付事業所:117 事業所 交付額:5,797,000 円

子育て支援課

1 手当等給付事業

(1) 児童手当

ア 給付要件（所得制限あり）

中学校修了前の児童を養育している者

イ 給付状況

給付額（月額・円）	受給者数（人）	支給金額（円）
3歳未満：一律15,000	4,510	1,010,945,000
3歳以上小学校修了前：10,000 （第3子以降：15,000）		
中学生：一律10,000		
所得制限額以上：一律5,000		

(2) 児童扶養手当

ア 給付要件（所得制限あり）

(ア) 父又は母と生計を同じくしていない児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日まで
の間にある児童又は20歳未満で中度以上の障がいがある児童）を養育している者

(イ) 両親のどちらかが極めて重度の障がいがある場合

イ 給付状況

給付額（月額・円）	受給権者数（人）	支給金額（円）
月額 43,160 ～ 10,180	483	210,837,630
加算 2人目 10,190 ～ 5,100		
3人目 6,110 ～ 3,060		

(3) 特別児童扶養手当

ア 給付要件（所得制限あり）

20歳未満で身体又は精神に障がいのある児童を養育する者

給付額（月額・円）		受給権者数（人）
中度 34,970	重度 52,500	150

イ 事務委託金

特別児童扶養手当事務委託金（国庫） 273,491円

(4) 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯）（国）

ア 支給対象者

令和3年4月分の児童扶養手当受給世帯等

イ 支給状況

給付額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき 50,000	451	34,950,000

(5) 子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯）（国）

ア 支給対象者

令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当受給世帯等

イ 支給状況

給付額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき 50,000	334	29,600,000

(6) 子育て世帯への臨時特別給付金（国）

ア 支給対象者

令和3年9月分（令和3年9月に出生した児童については、令和3年10月分）の児童手当受給世帯等

イ 支給状況

給付額（円）	受給者数（人）	支給金額（円）
児童1人につき 100,000	5,680	1,002,800,000

2 ファミリーサポートセンター事業

子育て中の家庭を地域で支援するため、子育ての援助を行う者（協力会員）と、援助を受ける者（依頼会員）を会員とする三木市育児ファミリーサポートセンターを主体として、子どもを預けたり預かったりといった相互援助活動を実施し、安心して子育てができる環境の整備を図った。（三木市社会福祉協議会へ委託）

- (1) 設立年月日 平成17年4月1日
- (2) 会員数 532人（うち協力会員157人、依頼会員317人、両方会員58人）
- (3) 活動件数 1,015件

3 病児・病後児保育事業

就労等により児童の保育看護が難しい保護者を支援するため、「病氣中」又は「病気の回復期」の児童を預かって保育する「病児・病後児保育」を実施し、就労と育児を両立しやすい環境づくりを進めた。（小児科神沢クリニック 神澤光江医師へ委託）

- (1) 開設年月日 平成19年12月1日
- (2) 病児・病後児保育開始日 平成20年5月1日
- (3) 年間登録者数（令和4年3月31日現在） 104人
- (4) 延べ利用者数（令和3年度） 232人

4 赤ちゃんの駅事業

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取組の一環として、授乳やおむつ交換等ができる施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、その所在について周知を図るとともに設置を促すことにより、安心して外出できる環境づくりを進めた。

登録数 民間商業施設 45か所
公共施設 31か所

5 一時預かり保育事業

育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として、一時預かりを実施し、安心して子育てができる環境を整備した。

- (1) 実施要件
 - ア 実施日 毎週 火曜日13:00～、木曜日9:00～、金曜日9:00～ 3時間
 - イ 実施場所 児童センター プレイルーム
 - ウ 対象 市内在住の生後6ヶ月から就学前の子ども
 - エ 料金 子ども一人あたり1,000円/回
- (2) 実施状況
 - ア 実施日数 145日
 - イ 利用延児童数 774人

6 子育て支援団体活動促進事業補助金

子育て支援の活動を行う団体に対して、経費の一部を助成し、地域における多様な子育て支援活動の推進及び子育て支援団体を育成した。

補助金支給団体数 10団体 支給合計額 735,000円

7 児童福祉

(1) 養護児童就学奨励金

特別支援学校に在学する児童、生徒に対し、就学奨励金を支給することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、就学の普及向上を図った。

区 分	対象児童数 (人)	支給額 (円)	学校数 (校)
上半期	65	938,000	11
下半期	65	1,196,000	12
計 (実数)	65	2,134,000	12

(2) 児童福祉施設（保育所、母子生活支援施設、助産施設を除く）

ア 入所状況

施設種別	入所施設（箇所）	入所児童数（人）
乳児院	1	1
児童養護施設	16	10
児童心理治療施設	0	0
医療型障がい児入所施設	0	0
福祉型障がい児入所施設	4	3
合 計	21	14

イ 施設入所児負担金助成金の支給

施設入所児の福祉の向上を図るため、保護者の自己負担金の3分の1を助成することにより、その経済的負担を軽減した。

支給人員	3人
年間支給額	105,659円

8 家庭児童相談事業

家庭児童相談は、18歳未満の児童の心身発達や家庭養育に関する問題等を対象とし、特に生活習慣、人格の基礎が形成される乳児期の養育や、児童にとって身近な問題を中心に専門的な見地から、相談指導や措置を行うことにより家庭児童福祉の向上に努めた。

(1) 経路別相談受理件数

都道府県			市町村			児童福祉施設等			認定こども園	警察等	保健所	医療機関	学校等			里親	児童委員	家族・親戚	近隣・知人	児童本人	その他	合計
児童相談所	福祉事務所	その他	福祉事務所	保健センター	その他	保育所	児童福祉施設	指定医療機関					幼稚園	学校	教育委員会等							
8	0	4	2	34	29	0	0	0	7	10	0	2	11	21	6	0	0	198	8	3	22	365

(2) 相談種別受理件数

養護相談		保 健 相 談	障がい相談						非行相談		育成相談				その他の相談	合 計
児童虐待相談	その他の相談		肢体不自由相談	視聴覚障がい相談	言語発達障がい等相談	重症心身障がい相談	知的障がい相談	発達障害相談	ぐ犯行為等相談	触法行為等相談	性格行動相談	不登校相談	適性相談	育児・しつけ相談		
36	115	0	0						0		214				0	365

(3) 処理件数

面接指導			児童相談所送致	福祉主事指導	福祉司・社会的障がい者	その他	合 計
助言指導	継続指導	他機関あつせん					
208	148	8	0	0	1		365

9 要保護児童の現状

(1) 児童虐待相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実件数	0	4	2	6	0	6	3	5	3	4	1	2	36
延件数	335	291	365	256	214	274	282	275	319	505	365	335	3,816

(2) 虐待ケースの経路別受付

経 路	身体的	心理的	ネグレクト	性的	計
加東こども家庭センター	2	2	0	0	4
他市福祉事務所・保健センター他	0	0	0	0	0
福祉事務所	0	0	0	0	0
総合保健福祉センター	0	2	0	0	2
市関係機関	1	3	0	0	4
児童福祉施設	0	0	0	0	0
警察	2	4	0	0	6
健康福祉事務所（保健所）	0	0	0	0	0
医療機関	0	0	0	0	0
学校、教育・保育施設	7	5	0	0	12
その他 （児童委員、家族、本人、近隣など）	0	8	0	0	8
計	12	24	0	0	36

(3) 虐待者

虐待の相手方	件数
両親	0
実父	19
養父	0
実母	17
養母	0
その他（父の交際相手、母の交際相手、祖父母、おじ・おば、兄弟）	0
計	36

(4) 送致人数（児童相談所の権限による一時保護などの緊急対応又はより専門的な判定が必要であった人数）

令和3年度 0人

10 三木市要保護児童対策地域協議会（みきっ子未来応援協議会 要保護児童部会）

児童虐待防止ネットワーク会議を発展させ、三木市要保護児童対策地域協議会（みきっ子未来応援協議会「要保護児童部会」）を設立した（平成19年3月設立）。

関係機関の連携を強化することにより、要保護児童対策のために必要な支援を行った。

会議名称	回数	内 容	参加人数
代表者会議	1	・令和2年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童部会取り組み状況について ・情報交換会 『関係機関との連絡調整について』	20
実務者会議	6	・要保護児童のケース進行管理について	105
個別ケース検討会議	18	・個別事例の指導方針及び役割分担について	164

11 子ども家庭総合支援拠点

子ども及び妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整その他必要な支援を行う三木市子ども家庭総合支援拠点を設置し、継続的なソーシャルワーク業務の機能充実を図った（令和元年7月設置）。

(1) 子ども家庭支援全般に係る業務

実情の把握、情報提供、相談等の対応及び支援内容の調整

相談件数 365件（再掲：8家庭児童相談事業）

(2) 要支援児童及び要保護児童等並びに特定妊婦等への支援業務

相談・通告の受付、調査、アセスメント、支援計画の作成と指導

相談件数 365件（再掲：8家庭児童相談事業）

(3) 関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会等の関係機関との連絡調整

要保護児童対策地域協議会 25回（再掲：10三木市要保護児童対策地域協議会）

1 2 母子・父子福祉

母子・父子家庭に対し、その生活の安定と福祉の向上のため必要に応じ相談・指導に当たるとともに、自ら進んで自立を望む者に対し、高等職業訓練促進給付金を支給することにより、保護者の職業能力開発を支援した。

(1) 母子・父子家庭相談受付件数

月 項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相 談 件 数	10	11	17	17	23	21	19	10	20	24	22	28	222

(2) 自立支援教育訓練給付金

人数・金額		内 訳
支給人員 (人)	1人	介護職員初任者研修
支給額 (円)	47,124円	

(3) 高等職業訓練促進給付金等事業

人数・金額		内 訳
支給人員 (人)	5人	看護師3人 精神保健福祉士1人 言語聴覚士1人
支給額 (円)	6,530,000円	

1 3 養育支援訪問事業

核家族化などにより、子育てに孤立感や負担感を感じながら子育てをしている家庭が増えている。このため、子育ての支援が必要な状況にある家庭に、訪問支援員（保健師・保育士・ホームヘルパー等）を派遣し、育児、家事等の援助や育児相談などを行い、家庭での安定した子どもの養育等を支援した。

月 項目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用 者	新規利用 件 数	9	2	2	4	1	2	0	0	2	0	1	0	23
	利用延べ 件 数	9	9	9	12	11	12	12	6	7	4	4	3	98
派 遣 回 数	保 健 師	13	5	2	13	8	9	5	1	7	1	2	4	70
	ホ ー ム ヘルパー	9	4	21	29	35	42	28	7	9	4	3	2	193
	保 育 士	19	17	22	10	6	9	4	6	7	7	8	8	123
	臨 床 心 理 士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子ども家庭支援員 (保健師以外)	0	4	1	2	1	1	1	1	0	1	0	1	13
	助 産 師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	41	30	46	54	50	61	38	15	23	13	13	15	399

14 子育て家庭ショートステイ事業

保護者が疾病等により、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、児童福祉施設等において一定期間養育を行った。

区 分	実人員	延べ日数
2歳未満児	0	0
2歳以上児	0	0
合 計	0	0

15 地域子育て支援拠点事業

地域で安心して子育てができる環境をつくるため、保育士、保健師、栄養士等の専門職とボランティアからなるスタッフ4～6人を「子育てキャラバン」として地域の公民館などに派遣し、親子で体操やふれあい遊びなどを行いながら、子育て親子の交流を深め、子育てに関する情報を提供するとともに、子育てに悩む保護者からの相談を受け、子育ての不安や孤立感の解消を図った。

子育てキャラバンの実施状況

開催場所	回数 (回)	参 加 者 (人)									
		0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	他	計	保護者	合計
児童センター	37	246	77	86	25	7	5	3	449	417	866
別所町公民館	8	6	28	36	2	2	2	0	76	71	147
志染町公民館	7	4	21	15	0	5	0	2	47	40	87
細川町公民館	7	3	5	19	19	15	2	6	69	52	121
自由が丘公民館	17	25	77	69	55	2	0	0	228	198	426
緑が丘町公民館	9	7	57	51	4	2	0	0	121	117	238
青山公民館	6	16	52	45	4	4	0	0	121	112	233
吉川児童館	45	69	120	178	69	8	2	14	460	425	885
総合隣保館	7	1	21	14	1	4	0	0	41	37	78
合 計	143	377	458	513	179	49	11	25	1,612	1,469	3,081

子育て相談の実施状況

開催場所	回数 (回)	相談者 (人)
児童センター	5	23
吉川児童館	2	6
合 計	7	29

16 親育ちサポート事業

子育てに関する学習会や講演会を実施することにより子育て家庭を支援するとともに、自主的に活動する子育てサークルへの支援を行った。

(1) 子育てセミナー

託児付きの子育てに関する講演会を開催することにより、親学習の機会を提供し、子育て家庭を支援した。8月26日開催予定であった「認定こども園ってこんなところ」は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言発令のため中止した。

実施日	内 容	参加者（人）
3月7日	子育てセミナー 「心と身体を育む簡単おうちあそび（実践編）」 講師 作業療法士 山本 美穂子	14
3月19日	子育てセミナー 「子どもの能力を伸ばすほめ方・しかり方のコツ～子育てのモヤモヤをスカッと！」 講師 大阪府子ども家庭サポーター 辻 由起子	40
合 計		54

(2) 子育てサークルの支援事業

サークル交流会の実施やサークル活動の紹介を行いサークル活動が活発になるよう支援を行った。

ア 子育てサークル一覧表

番号	サ ー ク ル 名	活 動 場 所
1	えんげKIDS	児童センター
2	絵本サークル ぶくちゃんクラブ	三木コミュニティスポーツセンター 三木南交流センター
3	にこにこリトミック	青山公民館
4	みきっず	公民館等
5	きしゃぼっぽ	緑が丘東幼稚園等
6	みきファミリーサポーター ぶらんこ	別所町公民館
7	パンダ	口吉川町公民館等
8	さくらサークル	吉川児童館
9	おさるサークル	吉川児童館
10	女子十七楽坊	吉川健康福祉センター 口吉川町公民館

イ サークル支援

実施日	内 容	参加者（人）
11月5日	子育て自主サークルリーダー連絡会	3
3月19日	サークルリーダー研修会	3
合 計		6

(3) 出前講座

市内の公民館での乳幼児教育学級に出向いて、親子遊びの指導を行った。

実施回数（回）	2
参加人数（人）	26

(4) 親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”

0歳児を初めて育てている母親のための仲間づくり、親子の絆づくり、少し先を見通した育児の知識の学習を目的にしたプログラムで、生後2～5か月の乳児（第1子に限る）とその母親を対象に、週1回を基本に連続4回講座を開催するとともに、母親同士の交流を図った。

実施回数（回）	3
参加人数（人）	20

17 利用者支援事業

子育て支援コーディネータが、利用者の個別ニーズを把握し、相談等を行い、保育所、幼稚園、認定こども園及び子育て支援事業を円滑に利用できるよう支援した。

(単位：人)

月 項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規	9	3	13	4	9	5	12	8	10	5	3	2	83
継続	2	7	16	17	18	20	12	13	19	13	17	28	182

18 児童センター事業

児童に健全な遊びの場を与え、その健康を増進し情操を豊かにするとともに、児童の健全育成に関する総合的な取組を実施した。また、遊び（運動）を通して体力増進を図ることを目的とした事業を行った。

(1) 事業の内容

ア 小学生対象事業

三木市内の小学生を対象として、クラフト製作や施設見学、運動などを通し、市内の各地域の児童との交流とふれあいを図った。

実施日	内 容	参加者（人）
7月30日	「ナイトウォーク」夜の虫を観察しよう	12
8月2日	パステルアート	16
8月9日	スプリングドラムを作ろう（暴風警報発令のため中止）	-
8月27日	エコ工作（緊急事態宣言発令のため中止）	-
10月23日	英語でハロウィンパーティー	11
1月22日	バレンタイングッズ作り	6
2月26日	簡単！おしゃれなオリジナルバッグをつくろう	5
3月25日	木の中の虫を見つけよう	13
合 計		63

イ 母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴うストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内 容	参加者（人）
5月21日	美・ダンス（緊急事態宣言発令のため中止）	-
6月25日	蜜蝋ラップをつくろう	4
7月3日	美・ダンス	11
9月30日	ピラティス（緊急事態宣言発令のため中止）	-
10月29日	手作りおもちゃ	9
11月15日	リラックスヨガ	15
12月2日	クリスマスグッズをつくろう	10
1月27日	アロマセラピー	10
2月21日	背筋メイク	15
3月24日	ママ向けの簡単ダンス	8
合 計		82

ウ ファミリーDay事業

休日等に親子ふれあい事業を実施し、子育て中の親子や地域との交流を深めるとともに、父親の育児参加を促した。

実施日	内 容	参加者（人）
5月2日	こいのぼり作り（緊急事態宣言発令のため中止）	-
6月19日	バッタのあかちゃんをみつけよう！	39
8月21日	夏まつり（緊急事態宣言発令のため中止）	-
9月12日	ファミリー音楽会（緊急事態宣言発令のため中止）	-
10月31日	ハロウィンパーティー	79
11月21日	人と自然の博物館がやってくる	70
12月19日	クリスマス会	87
3月13日	英語であそぼう	41
合 計		316

(2) 施設の利用状況（市内各公民館での子育てキャラバン実施分含む）（単位：人）

月	開館 日数	一般利用			行事等利用				サークル利用		合計
		大人	小学生	乳幼児	大人	小中学生	乳幼児	その他	大人	乳幼児	
4	29	360	29	409	95	0	107	7	0	0	1,007
5	30	307	14	345	0	0	0	0	0	0	666
6	29	460	19	563	66	5	72	10	3	0	1,198
7	30	570	69	686	114	9	126	19	0	0	1,593
8	30	505	52	611	41	17	46	6	16	9	1,303
9	29	311	14	375	12	0	13	1	0	0	726
10	30	467	33	549	181	16	195	23	6	0	1,470
11	29	439	36	539	187	5	192	24	5	0	1,427
12	26	450	27	580	179	6	196	12	0	0	1,450
1	26	368	15	469	134	6	143	17	3	0	1,155
2	27	394	11	523	110	5	108	9	0	0	1,160
3	30	483	33	648	230	7	206	4	0	0	1,611
合計	345	5,114	352	6,297	1,349	76	1,404	132	33	9	14,766

19 吉川児童館

児童に健全な遊びを与え、健康の増進や情操を豊かにする活動を実施した。また、地域の協力も得て乳幼児親子が安心して集える居場所を提供するほか、子育てサークルを育成することにより、保護者の孤立感の解消を図るとともに、子育て親子の交流を促進した。

(1) 事業の内容

ア 小学生事業「あつまれKids」

小学生を対象に工作教室・季節行事・ゲーム等を通して異年齢や校区間の交流を図るとともに、地域の協力を得ながら子どもの居場所づくりを行った。

実施日	事業内 容	参加者（人）
6月26日	リズムボクシング～リズムにのってボクシングを楽しもう～	13
7月27日	夏のストリングアートを作ろう！	9
8月3日	楽しい科学～身近な酸とアルカリの実験～（大雨洪水警報発令のため中止）	-
10月30日	手作りおもちゃ教室	5

11月20日	クリスマスクラフト	7
12月18日	クリスマスを楽しもう	11
3月12日	いろいろなゲームで遊ぼう！（中止）	-
合 計		45

イ 母親リフレッシュ教室事業

クラフト作りや運動を行うことで母親が心身ともにリフレッシュし、育児に伴うストレスを軽減することを目的とした託児付きの教室を開催した。

実施日	内 容	参加者（人）
6月30日	フラダンス～フラダンスを楽しみましょう～	4
7月28日	アロマを楽しもう～コロナ禍でのアロマのある生活～（中止）	-
10月8日	ハロウィングッズを作ろう	4
12月24日	お正月のフラワーアレンジメント	5
3月3日	子どものフォトスクラップ作り	4
合 計		17

(2) 施設の利用状況

（単位：人）

月	開館 日数	一般利用			行事等利用				サークル利用			合計
		大人	小学生	乳幼児	大人	小学生	乳幼児	その他	大人	小中学生	乳幼児	
4	21	78	7	95	33	0	37	7	15	1	13	286
5	19	50	1	60	0	0	0	0	9	0	6	126
6	22	39	4	48	46	13	49	4	15	0	14	232
7	21	65	18	69	31	9	35	9	11	0	10	257
8	21	69	10	82	21	1	23	2	10	1	9	228
9	21	28	0	30	6	0	5	3	15	0	12	99
10	22	42	11	41	60	4	65	12	10	0	7	252
11	19	51	1	50	48	7	52	10	16	0	10	245
12	20	52	6	64	73	11	73	9	46	0	28	362
1	20	49	3	55	33	0	35	5	5	0	4	189
2	18	27	12	27	49	0	51	13	20	0	18	217
3	23	37	2	47	52	0	55	13	37	1	38	282
合計	247	587	75	668	452	45	480	87	209	3	169	2,775

20 みきっ子未来応援協議会の開催

(1) みきっ子未来応援協議会の開催

市をあげて子育て支援を推進し、次の時代を担う子どもたちを健やかに育むまちづくりを進めるため、市内の関係団体の代表や市民などで構成する「みきっ子未来応援協議会（委員 16 人）」を開催し、子育て支援に関することについて協議した。

協 議 会	開 催 日	協 議 事 項 等
第 1 回協議会	書面開催	・ 第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の実績報告について ・ 幼保一体化計画の見直しについて
第 2 回協議会	令和 3 年 12 月 14 日	・ 幼保一体化計画の見直しについて
第 3 回協議会	令和 4 年 2 月 9 日	・ 第二期三木市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について ・ 幼保一体化計画の見直しについて

(2) 部会の開催

協議会の所掌事項について、より専門的な議論を行うため、下記のとおり部会を開催した。

部 会	開 催 日	協 議 事 項 等
就学前教育・保育部会	令和 3 年 7 月 15 日 令和 3 年 11 月 30 日	・ 幼保一体化計画の見直しについて ・ 育児休業に係る保育認定について ・ よかわ認定こども園民間運営の進捗状況について
子育て環境部会	令和 3 年 11 月 12 日	・ 子ども食堂について
家庭・地域・学校教育部会	令和 4 年 1 月 18 日	・ 家庭、地域、学校が一体となった人づくりに関することについて
要保護児童部会	令和 3 年 11 月 1 日	・ 令和 2 年度三木市の要保護児童の現状及び要保護児童部会取組状況について

2 1 訟務関係

訴訟経過及び市の対応等

前年度からの継続 1 件

【終結】令和 2 年（行ウ）第 44 号 行政処分取消等請求事件（※）

提訴日：令和 2 年 6 月 9 日

内 容	当 事 者	訴 訟 経 過 ・ 市 の 対 応 等
原告による平成 31 年 2 月 25 日付け公文書公開請求に対して、市が行った同年 3 月 11 日付け行政処分（公文書部分公開決定）の取消等を求める訴訟	【原告】 公文書の公開を求める市民 1 人 【被告】 三木市	（提訴以降、過年度において口頭弁論 4 回） 【判決】 令和 3 年 4 月 15 日 神戸地方裁判所判決言渡し 【主な判決内容】 ・ 本件訴えのうち、文書の公開の義務付けを求める部分を却下する。 ・ 原告のその余の請求を棄却する。 ・ 訴訟費用は原告の負担とする。

※提訴時の事件名は、令和 2 年（行ウ）第 29 号裁決取消請求事件であったが、原告による請求趣旨の追加及び取下げにより、令和 2 年 9 月 3 日に行われた口頭弁論から令和 2 年（行ウ）第 44 号行政処分取消等請求事件に変更された。

新規 1 件

【終結】令和 3 年（行コ）第 65 号 行政処分取消等請求控訴事件

提訴日：令和 3 年 5 月 10 日

内 容	当 事 者	訴 訟 経 過 ・ 市 の 対 応 等
原告による平成 31 年 2 月 25 日付け公文書公開請求に対して、市が行った同年 3 月 11 日付け行政処分（公文書部分公開決定）の取消等を求める訴訟（令和 2 年（行	【原告】 公文書の公開を求める市民 1 人 【被告】 三木市	令和 3 年 8 月 27 日 口頭弁論 【判決】 令和 3 年 10 月 22 日 大阪高等裁判所判決言渡し（令和 3 年 11 月 16 日確定）

ウ) 第 44 号行政処分取消等請求 事件に係る控訴審)		【主な判決内容】 ・ 本件控訴を棄却する。 ・ 控訴費用は、控訴人の負担とする。 【訴訟費用等 (R3 年度) 】 裁判委託料 880,000 円

健康増進課

1 三木市総合保健福祉センターの概要

三木市総合保健福祉センターでは、これからの本格的な高齢社会を展望し、健康と生活の質の向上をめざして、健康的な生活習慣の確立による健康づくりのための機会を提供するとともに、健康管理・増進に寄与するための総合拠点施設として、また、誰もが安心して暮らすことができるよう、保健・医療・福祉サービス及び感染症対策の情報発信拠点施設として、乳幼児から高齢者まで一人ひとりが健康で生きがいのある生活を送ることができるよう取り組んでいる。

(1) 施設の概要

所在地	三木市大塚1丁目6番40号
敷地面積	13,454.90 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階
延床面積	2,918.58 m ²
1階	休日歯科診療所、会議室、保健指導室、集団健診室、健康増進課事務室、機能回復訓練室、健康教育室、談話室
2階	体力測定室、栄養指導室、会議室、研修室、社会福祉協議会事務室、訪問看護・ヘルパーステーション、視聴覚室、医師会事務室、歯科医師会事務室

(2) 事業の概要

区分	事業名等
妊産婦・乳幼児・小中学生	- 母子健康手帳の交付 - 妊婦健康診査費の助成、多胎妊婦への健康診査費追加助成、妊婦歯科健診費の助成 - 一般不妊治療費（ペア検査費含む）・特定不妊治療費の助成、不育症治療費の助成 - 新生児聴覚検査費の助成、産婦健康診査費の助成 - 産後ケア費の助成 - 乳房管理指導等における費用の助成 - 未熟児養育医療費の給付 - 産前・産後サポート事業 - 乳幼児健康診査（4か月児、1歳6か月児、3歳児、聴覚健診）、5歳児発達健診 - 健康教室、乳幼児発達専門相談 - 訪問指導（妊産婦・新生児・乳幼児訪問） - 予防接種（ロタウイルス、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、日本脳炎、二種混合、不活化ポリオ、子宮頸がん予防）
成人・高齢者	- 町ぐるみ健診：基本健診、肝炎ウイルス検診、胃がん検診、ABC検診、肺がん検診（アスベスト関連疾患検診を含む。）、大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、口腔がん検診 - 訪問健康診査 - 特定保健指導 - 糖尿病性腎症重症化予防事業 - 健康相談（成人保健相談、歯と口の健康相談等） - 健康教室（ヘルシーウォーク講師派遣、地区健康教室等） - 在宅歯科訪問指導 - 訪問指導（健診早期受診勧奨者等、肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業） - 定期予防接種（高齢者インフルエンザ、肺炎球菌、風しん第5期） - 若年者在宅ターミナルケア支援事業 - 体力測定室（トレーニングルーム）運営（※令和3年度は休止）
その他	- 新型コロナウイルス感染症に対する自宅療養者支援事業 ・その他感染症予防対策 - 令和3年度歯と口の健康展（オンライン開催） - 救急対策（在宅当番医制、小児救急、休日歯科診療） ・24時間健康医療相談ダイヤル - 任意予防接種費助成（おたふくかぜ・肺炎球菌・風しん） - 特別な理由による任意予防接種の助成 - 地区組織（食生活改善推進員）育成

(3) 令和3年度三木市総合保健福祉センター使用状況

	4月		5月		6月		7月		8月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	4	217	20	2,664	18	2,780	5	877	2	126
集団健診室 1	4	217	20	2,664	18	2,780	11	938	6	176
集団健診室 2	4	217	20	2,664	18	2,780	11	938	6	176
機能回復訓練室	0	0	17	2,398	15	2,542	2	675	0	0
健康教育室	7	32	0	0	0	0	1	37	1	20
休日歯科診療	5	25	8	70	4	25	8	182	11	479
会議室 1	1	44	1	70	1	60	1	64	0	0
談話室	1	6	0	0	0	0	1	37	1	20
体力測定室 (ファースト講習会等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
体力測定室 (日々利用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栄養指導室	0	0	0	0	0	0	1	13	0	0
会議室 2	0	0	0	0	10	20	10	20	11	22
研修室	1	11	26	333	30	503	22	192	15	30
視聴覚室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	27	769	112	10,863	114	11,490	73	3,973	53	1,049

	9月		10月		11月		12月		1月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保健指導室	6	290	6	267	7	243	5	268	6	203
集団健診室 1	6	318	15	399	19	423	10	414	11	284
集団健診室 2	6	318	15	399	19	423	10	414	11	284
機能回復訓練室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康教育室	3	10	5	21	6	36	4	42	6	57
休日歯科診療	7	128	7	178	10	176	10	383	8	67
会議室 1	1	102	1	98	1	70	1	82	1	54
談話室	1	6	1	11	1	22	1	26	1	39
体力測定室 (ファースト講習会等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
体力測定室 (日々利用)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栄養指導室	0	0	1	13	2	5	1	13	2	24
会議室 2	15	30	10	22	10	22	10	22	9	18
研修室	16	32	15	30	16	32	0	0	18	278
視聴覚室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	61	1,234	76	1,438	91	1,452	52	1,664	73	1,308

	2 月		3 月		計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数
保 健 指 導 室	6	203	7	227	92	8,365
集団健診室 1	7	275	10	297	137	9,185
集団健診室 2	7	275	10	290	137	9,178
機能回復訓練室	0	0	1	10	35	5,625
健 康 教 育 室	8	60	8	85	49	400
休日歯科診療	6	30	5	32	89	1,775
会 議 室 1	1	72	1	70	11	786
談 話 室	1	26	1	29	10	222
体力測定室 (ファースト講習会等)	0	0	0	0	0	0
体力測定室 (日々利用)	0	0	0	0	0	0
栄 養 指 導 室	1	13	2	2	10	83
会 議 室 2	9	18	11	22	105	216
研 修 室	18	273	22	345	199	2,059
視 聴 覚 室	0	0	11	55	11	55
合 計	64	1,245	89	1,464	885	37,949

2 吉川健康福祉センターの概要

吉川健康福祉センターでは、健康と福祉、介護予防等に関する関係機関と連携しながら、乳幼児から高齢者まで、多世代の健康福祉の向上と地域福祉活動の促進を図るとともに、健康プールやトレーニングルームの利用促進など、健康づくりの推進に取り組んでいる。

(1) 施設の概要

所在地	三木市吉川町大沢 412 番地
敷地面積	3,892.09 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造 地下 1 階・地上 3 階
延床面積	3,742.79 m ²
地下 1 階	健康プール
1 階	吉川支所市民生活課、健康福祉課、地域振興課、中央地域包括支援センター 吉川サブセンター、トレーニングルーム、社会福祉協議会、シルバー人材センター、ボランティアプラザ、あい愛プラザ、あすなろ作業所、情報ステーション、相談室
2 階	健康医療相談所、検診室、コミュニティホール、ミーティングルーム、セミナールーム、調理実習室、プレイルーム
3 階	児童館

(2) 令和 3 年度吉川健康福祉センター使用状況

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	小計
児童館	件数							
	人数	103	15	126	105	67	41	457
会議室 (コミュニティホール)	件数	6	8	8	8	10	5	45
	人数	104	1,350	1,328	818	892	572	5,064
会議室 (ミーティングルーム)	件数	3	1	2	3	3	5	17
	人数	20	8	13	20	17	23	101

和室 (セミナールーム)	件数	8	0	1	0	3	0	12
	人数	37	0	7	0	14	0	58
調理実習室 (栄養指導室)	件数	1	0	1	1	1	1	5
	人数	10	0	11	11	10	11	53
健康医療相談所	件数	0	0	0	0	1	0	1
	人数	0	0	0	0	3	0	3
検診室	件数	1	4	4	3	3	2	17
	人数	10	675	664	383	373	281	2,386
プレイルーム	件数	0	0	0	0	0	0	0
	人数	0	0	0	0	0	0	0
ボランティアプラザ	件数	6	0	4	10	5	6	31
	人数	27	0	20	45	22	31	145
あい愛プラザ	件数	1	0	2	2	2	1	8
	人数	1	0	7	5	7	5	25
相談室	件数	2	3	7	9	3	5	29
	人数	2	9	16	18	5	10	60
あすなろ作業所	件数	21	18	22	20	21	20	122
	人数	63	54	66	60	63	60	366
トレーニングルーム	件数							
	人数	254	—	67	299	164	77	861
健康プール	件数							
	人数	333	—	86	391	292	62	1,164
合 計	件数	49	34	51	56	52	45	287
	人数	964	2,111	2,411	2,155	1,929	1,173	10,743

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
児童館	件数							
	人数	130	135	241	83	152	196	1,394
会議室 (コミュニティホール)	件数	4	16	20	6	8	16	115
	人数	66	216	382	96	684	558	7,066
会議室 (ミーティングルーム)	件数	7	4	4	9	11	7	59
	人数	36	29	24	54	86	49	379
和室 (セミナールーム)	件数	5	3	4	3	3	6	36
	人数	38	10	22	27	12	72	239
調理実習室 (栄養指導室)	件数	2	2	1	2	1	1	14
	人数	13	13	11	20	11	11	132
健康医療相談所	件数	0	1	0	0	0	0	2
	人数	0	6	0	0	0	0	9
検診室	件数	1	2	1	1	3	4	29
	人数	6	14	4	5	328	201	2,944
プレイルーム	件数	0	1	0	0	1	0	2
	人数	0	6	0	0	3	0	9
ボランティアプラザ	件数	8	6	8	7	14	15	89
	人数	37	34	38	32	621	529	1,436
あい愛プラザ	件数	4	1	4	4	14	11	46
	人数	11	1	15	11	31	25	119
相談室	件数	6	6	3	8	10	4	66
	人数	13	17	4	24	23	3	144

あすなろ作業所	件数	21	20	20	19	18	22	242
	人数	63	149	147	142	86	158	1,111
トレーニングルーム	件数							
	人数	355	368	355	354	333	388	3,014
健康プール	件数							
	人数	345	343	311	349	371	367	3,250
合 計	件数	58	62	65	59	83	86	700
	人数	1,113	1,341	1,554	1,197	2,741	2,557	21,246

3 保健衛生関係

(1) 基本健診及び各種がん検診等の実施状況

高齢者の医療の確保に関する法律及び健康増進法に基づき、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した基本健診（特定健診を含む。）を実施することにより、生活習慣病の有病者・予備群の早期発見、早期治療を促進するとともに、がん対策基本法に基づき各種がん検診を実施した。

また、令和3年度よりがん検診の無料対象年齢を40歳、50歳、60歳に加えて、45歳、55歳に拡充し、受診しやすい環境を整備した。

（単位：人）

区分 健診・検診科目		実施時期	受診者数	対 象 者	備 考
基本健診	特定健診	R3.7月～R4.2月	3,646	40～74歳の三木市国民健康保険加入者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
	一般健診	R3.7月～R4.2月	2,051	16～39歳・75歳以上の者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
	特定健診	R3.7月～R4.2月	849	40～74歳の社会保険被扶養者・自費受診者等	集団健診（30会場）
胃がん検診		R3.7月～R4.2月	1,648	35歳以上の者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
A B C 検診		R3.7月～R4.1月	350	16歳以上の者	集団健診（30会場）
肺がん検診		R3.7月～R4.1月	4,370	16歳以上の者 （結核検診を兼ねる）	集団健診（30会場）
大腸がん検診		R3.7月～R4.1月	4,302	40歳以上の者	集団健診（30会場）
子宮頸がん検診		R3.7月～R4.2月	3,054	20歳以上の女性	集団健診（8会場） 個別健診（医療機関）
H P V 検 査		R3.8月～R4.2月	1,488	20～65歳の女性	個別健診（医療機関）
乳がん検診 （マンモグラフィ検査）		R3.7月～R4.2月	1,416	40歳以上の女性で 偶数年齢の者	集団健診（13会場） 個別健診（医療機関）
乳がん検診 （エコー検査）		R3.8月～R4.2月	402	20歳以上の女性	個別健診（医療機関）
骨粗しょう症検診		R3.7月～R4.1月	599	30・35・40・45・50・ 55・60・65・70歳の者	集団健診（30会場）
			904	上記以外の希望受診者	
歯周病検診		R3.7月～R3.12月	586	16歳以上の者	集団健診（19会場）
口腔がん検診		R3.8月～R3.12月	592	40歳以上の者	集団健診（6会場）
前立腺がん検診		R3.7月～R4.1月	1,487	50歳以上の男性	集団健診（30会場）
肝炎ウイルス検診		R3.7月～R4.2月	515	40歳以上の未受診者	集団健診（30会場） 個別健診（医療機関）
アスベスト関連疾患検診		R3.7月～R4.1月	271	16歳以上の者	集団健診（30会場）

(2) 風しん抗体検査実施状況

予防接種法第5条第1項の規定に基づく風しん第5期の定期接種の対象者であるかを特定するため、十分な量の風しんの抗体があるかを検査した。

(単位：人)

対 象 者	抗体検査数
昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性	283

(3) 乳児結核予防実施状況

(単位：人、%)

対象者	対象者数	BCG接種数	接種率
生後1歳未満	419	392	93.6

(4) 予防接種

ア 定期予防接種（A類疾病）の実施状況

種 別	実 施 時 期	接種延人員	対 象 者
ロタウイルス	R3.4月～R4.3月	900	生後6週以上32週未満
B型肝炎	R3.4月～R4.3月	1,186	生後1歳未満
ヒブ	R3.4月～R4.3月	1,593	生後2か月以上60か月未満
小児用肺炎球菌	R3.4月～R4.3月	1,588	生後2か月以上60か月未満
四種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	R3.4月～R4.3月	1,648	生後3か月以上90か月未満
麻しん風しん混合	第1期	366	生後12か月以上24か月未満
	第2期	512	小学校入学前の1年間
水痘	R3.4月～R4.3月	787	生後12か月以上36か月未満
日本脳炎	第1期	982	6か月以上90か月未満 (特例接種含む)
	第2期	250	小学4年生 (特例接種含む)
二種混合(破傷風・ジフテリア)	R3.4月～R4.3月	456	小学6年生
子宮頸がん予防	R3.4月～R4.3月	267	小学6年生～高校1年生相当の女子
風しん第5期	R3.4月～R4.3月	66	昭和37.4.2～昭和54年4月1日生まれの男性で十分な抗体がない者

イ 定期予防接種（B類疾病）の実施状況

種 別	実 施 時 期	接種延人員	対 象 者
季節性インフルエンザ	R3.10月～R4.1月	17,272	65歳以上他
成人用肺炎球菌ワクチン	R3.4月～R4.3月	256	65・70・75・80・85・90・95・100歳

ウ 任意予防接種の助成実施状況

種 別	実 施 時 期	接種延人員	対 象 者 等
おたふくかぜワクチン予防接種費助成	R3.4月～R4.3月	198	生後12か月以上24か月未満
季節性インフルエンザ予防接種費助成	R3.10月～R4.1月	28	心臓・腎臓・呼吸器障害 身体障害者手帳2級以上 65歳未満
肺炎球菌ワクチン予防接種費助成	R3.4月～R4.3月	1	腎機能障害他 (定期接種は除く)
		105	65歳以上 (定期接種は除く)
風疹ワクチン予防接種費助成	R3.4月～R4.3月	12	平成2年4月1日以前生まれ、接種時50歳未満(風しん第5期対象者は除く)

エ 特別な理由による任意予防接種費の助成

令和元年度から小児がん等の治療として、骨髄移植手術その他特別な理由により定期予防接種で受けたワクチンの予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で予防接種を再接種する方に対して、経済的な負担の軽減及び感染症予防を目的として、再接種の費用の助成を実施した。

種 別	実 施 時 期	助成人数
特別な理由による任意予防接種費助成	R3.4月～R4.3月	1

オ 予防接種健康被害調査委員会の開催

予防接種の副反応による健康被害は、極めてまれではあるが不可避免的に生ずるものであることを踏まえると、接種に係る過失の有無にかかわらず、迅速に救済する必要があることから、予防接種法においても予防接種健康被害救済制度が設けられている。

健康被害の申請を受けた場合は、専門医師等で構成する予防接種健康被害調査委員会において調査や必要な情報を収集し、調査結果を国へ進達する。

予防接種種別	開催回数	審査件数
新型コロナウイルスワクチン	1	1

(5) 休日歯科診療所（午前9時～正午）の受診状況 (単位：人)

時 間 帯				年 齢 別				
9 時台	10 時台	11 時台	時間外	0～9 歳	10～19 歳	20～39 歳	40～59 歳	60 歳～
156	76	41	3	31	22	59	98	66

救急車		二次 転送	地 区 別										受診者 総 数
搬入	搬出		三木	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	市外	
0	0	0	76	27	34	4	1	27	30	6	2	69	276

(6) 在宅当番医制救急診療の受診状況

区 分		受 診 者 数 (人)
受 診 者		総 数
時 間 帯	午 前	835
	午 後	417
	時間外(不明含む)	22
年 齢 別	0 歳 ～ 9 歳	386
	10 歳 ～ 19 歳	131
	20 歳 ～ 39 歳	167
	40 歳 ～ 59 歳	229
	60 歳 以 上	354
	不 明	6
科 目 別 (延べ人員)	内 科	475
	小 児 科	354
	外 科	113
	脳 外 科	0
	整 形 外 科	166
	皮 膚 科	36
	耳 鼻 科	29
	婦 人 科	0
	泌 尿 器 科	7
	精 神 科	3
	神 経 科	0
	眼 科	80

	歯 科	0
	不 明	13
救 急 車	搬 入	6
	搬 出	3
二 次 転 送		2
地 区 別	三 木	353
	別 所	114
	志 染	147
	細 川	21
	口 吉 川	21
	緑 が 丘	153
	自 由 が 丘	122
	青 山	54
	吉 川	34
	市 外	132
	不 明	123

(7) 小児救急実施状況

診療日数 (日)	患者数(全体) (人)
99	350

(8) 24 時間健康医療相談ダイヤル

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談件数	267	458	328	602	727	578	399	382	288	395	390	380	5,194

(9) 歯と口の健康展オンライン

テ ー マ 「お元気ですか？あなたの歯！」

と き 令和3年11月14日(日) 9:00~13:00

主 催 三木市歯科医師会

共 催 三木市

内 容 オンラインセミナー「老いて何？もっと知ってほしい高齢者の心 フレイルを通して考える社会」：講師 ときわ病院 内橋 康行
口腔がん検診のすすめ、オンライン歯科指導、現代の歯科治療法、個別歯科相談、町ぐるみ健診のご案内

参加人数 102人

(10) 自宅療養者支援事業 (R3.10.1 から開始)

新型コロナウイルス陽性者及び同居家族等が、安心して自宅での療養生活が送れるよう、専用の相談窓口を開設した。

必要に応じて生活支援物資の配布やパルスオキシメーターの貸し出しを実施した。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談対応件数	1	0	1	67	115	113	297
市支援物資配布数	0	0	0	35	53	30	118
パルスオキシメーター貸出件数	1	0	0	41	57	53	152
県支援物資配布数	0	0	2	8	6	6	22

4 保健指導関係

(1) 家庭訪問

訪問により相談・指導を実施し、健康に対する不安の解消を図る。

対 象		延件数	内 容
母子	乳幼児	454	こんにちは赤ちゃん訪問や乳幼児健診後のフォローとして育児の相談や助言
	妊産婦	440	健康な子どもを産み育てるための指導及び家族計画
	その他	2	
成人・高齢者	生活習慣・健診の要指導者等	18	健康管理に関すること
	寝たきり者・認知症高齢者	0	
	在宅歯科訪問指導	6	40 歳以上の在宅者でかつ自力で通院困難な者への歯科訪問
	その他	43	その他の疾患についての指導
精神保健福祉		0	地域での生活支援等
難病・心身障がい者		0	地域での生活支援等
合 計		963	

(2) 健康相談

種 別	来所者数	回数	対 象	実 施 場 所
一般保健相談 (※1)	51	14	成人・高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター
歯と口の健康相談	8	2	全市民	三木市総合保健福祉センター
健診結果相談会 (※一般保健相談に含む)	0	0	全市民	三木市総合保健福祉センター
健康アドバイス	68	24	成人・高齢者等	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター 公民館等
ふれあいいきいきサロン	10	2	成人・高齢者等	各地区集会所等
乳幼児発達専門 相談	142	42	経過観察児	三木市総合保健福祉センター
電話・面接・文書指導	782	-	全市民	三木市総合保健福祉センター 吉川健康福祉センター
合 計	1,061	84		

(3) 母子健康手帳の交付

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	42	36	39	27	36	31	37	25	33	32	38	36	412

(4) 母子関連の助成

種 別	助成人数等	対 象 者
妊婦健康診査費の助成 (再掲：多胎妊婦への追加助成)	657 (再掲：1)	市内に住所を有する妊婦
妊婦歯科健診費の助成	132	市内に住所を有する妊婦
新生児聴覚検査費の助成	350	市内に住所を有する新生児
乳房管理指導等における費用の助成	64	出産の日から起算して12か月以内の母親
特定不妊治療費の助成	31 組	市内に住所を有する夫婦 兵庫県の規定による助成の決定を受けていること（令和3年度から初回申請に限る）

不育症治療費の助成	5 組	市内に住所を有し、専門医による治療を受けていること
一般不妊治療費の助成 (再掲：ペア検査の助成)	27 組(延べ回数) (再掲：0)	市内に住所を有する夫婦 一般不妊治療を受けていること
未熟児養育医療費の助成	7	出生体重 2,000 g 以下または医師が入院を必要と認めたもの

(5) 健康診査(母子)

健診内容：問診、身体測定、診察、栄養保健指導、相談、歯科健診(1歳6か月児・3歳児)心理相談(1歳6か月児・3歳児)、検尿(3歳児)、眼の検査(3歳児)等

種 別	受診者数	回 数	対 象
乳児健診	392	11	生後 3～5 か月児
1 歳 6 か月児健診	446	12	満 1 歳 6 か月児～満 2 歳に達しない幼児
3 歳児健診	450	12	3 歳児
3 歳児聴覚健診	17	4	3 歳児で耳鼻の健診が必要な幼児
合 計	1,306	39	

警報発令により令和 3 年 8 月の乳児健診は中止した。

平成 24 年度から 5 歳児発達健診として保護者に子育て相談票を配布するとともに、必要に応じて相談を勧奨し、就学に向けた支援を行っている。

種 別	相談票の配布数	相談者数	対 象
5 歳児発達健診	537	85	当該年度内に満 5 歳になる幼児

(6) 健康教育

区分	項 目		回 数	人 数
母 子	離乳食クッキング		3	17
	思春期保健福祉体験学習（乳幼児とのふれあい体験）		3	72
	食育の教室		0	0
	その他健康教室（育児支援関係）		1	38
	小 計		7	127
成 人・ 高 齢 者	健康づくり	ヘルシーウォーク（※集団での開催見直し）	0	0
		ヘルシーウォーク講師派遣事業	2	59
		その他健康教室（巡回・サロン・老人会等）	4	68
		体力増進教室（体力測定、運動指導等）	8	106
	介護予防	認知症予防教室 OB 会	12	156
		お口の筋力アップ教室	2	12
	健診結果相談会（※開催中止）		0	0
	特定保健指導		32	339
	小 計		60	740
歯と口の健康展（オンライン）		1	102	
地区組織活動の育成（いずみ会等）		8	79	
合 計		76	1,048	

(7) 子育て世代包括支援センター

妊娠期から子育て期にわたるまで総合的に相談支援ができる拠点として、平成 27 年 7 月から子育て世代包括支援センターを設置し、妊娠中から切れ目ない支援を実施している。希望者には子育て応援プランを作成し、個々に応じた子育てをサポートしている。

平成 30 年 7 月からは産後ケア費、令和元年 7 月からは産婦健康診査費の助成を行い、産婦への支援を充実させている。

また、令和 2 年 4 月からは産前・産後サポート事業として、みっきいたまびよサロンを開催している。妊産婦同士の交流や保健師や助産師による相談支援を行い、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図り、更なる子育て支援の充実をはかる。

種 別	人 数
子育て世代包括支援センターにおける相談	1,171
子育て応援プランの作成	134
産後ケア費の助成	126 (延べ人数)
産婦健康診査費の助成	684 (延べ人数)
産前・産後サポート事業 みつきいたまびよサロン	産前サポート 5回 65 (延べ人数) 産後サポート 10回 222 (延べ人数)

(8) 地区組織育成事業

いずみ会活動（食生活改善推進員）

食生活改善推進員として、よりよい食生活の推進を図り、生活習慣の改善に結びつけることを目的とする。

活動項目	内 容	回数	対象人数
親子の料理教室等	親子の食育教室等	2	23
福祉活動	※新型コロナウイルス感染拡大により中止	-	-
食生活改善普及啓発活動	母子や高齢者の健康づくり、生活習慣病予防の食生活改善普及啓発	106	539

(9) 健康増進事業

ア ファースト講習会（三木市総合保健福祉センター）

※令和3年度は、新型コロナワクチン接種体制整備に伴う事業継続のため休止。

イ 体力測定室における個別運動指導の実施（三木市総合保健福祉センター）

※令和3年度は、新型コロナワクチン接種体制整備に伴う事業継続のため休止。

ウ 運動指導（レッスン）の利用状況（吉川健康福祉センター）

健康プール及びトレーニングルームにおいて、トレーナーによる運動指導を実施した。運動を継続することで、体力の保持・増進や介護予防に努めた。

	月	4	5	6	7	8	9
健康プール	実施回数	33	—	13	38	26	14
	受講者数	191	—	57	176	123	45
トレーニングルーム	実施回数	8	—	2	8	5	2
	受講者数	53	—	13	37	21	11

	月	10	11	12	1	2	3	合 計
健康プール	実施回数	38	37	37	37	37	36	346
	受講者数	198	213	214	216	201	216	1,850
トレーニングルーム	実施回数	8	8	8	8	8	10	75
	受講者数	52	59	64	59	73	85	527

エ 体力測定室（トレーニング機器）の利用（三木市総合保健福祉センター）

※令和3年度は、新型コロナワクチン接種体制整備に伴う事業継続のため休止。

オ トレーニングルーム（運動機器等）の利用状況（吉川健康福祉センター）

運動機器等を活用し、自主的に運動を継続して体力の保持・増進に努めた。

月	4	5	6	7	8	9
稼働日数	29	—	10	29	22	29
利用者数	83	—	16	57	45	20

月	10	11	12	1	2	3	合計
稼働日数	30	28	28	27	26	30	288
利用者数	90	105	111	115	123	137	902

(10) 成人・高齢者の助成

種 別	助成人数	対 象 者
若年者在宅ターミナルケア支援事業費の助成	1	市内に住所を有する 20 歳以上 40 歳未満の方で、医師から末期がんと診断され、在宅生活への支援が必要な方

5 三木市健康づくり推進協議会の開催

三木市健康づくり推進協議会条例に基づき、市民が積極的に健康の維持増進を図り、さらに健康づくりを推進するための方策等について審議した。

(1) 三木市健康づくり推進協議会

開 催 日	内 容	出席委員
R3. 11. 25	三木市食育推進計画（第 3 次）案について ・ 計画内容の確認と審議 ・ 評価指標の確認と審議	12 人
R4. 3. 9	三木市食育推進計画（第 3 次）の策定について（書面開催） ・ 計画の最終審議	19 人

(2) 三木市食育推進計画策定に係る担当者会議

開催回数	内 容	参集部署
4 回	三木市食育推進計画（第 3 次）の策定について ・ 食育に関する取り組み内容の確認 ・ 計画内容の確認 ・ 評価指標の検討等	・ 教育施設課 ・ 教育保育課 ・ 学校教育課 ・ 生活環境課 ・ 農業振興課 ・ 子育て支援課 ・ 介護保険課 ・ 健康増進課

ワクチン接種対策室

1 業務内容

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

接種体制を構築するため、接種券・予診票等の印刷および発送、接種の管理・予約・受付システムの導入、接種を早期に促進するために6月末から旧志染中学校を大規模接種会場として整備を行った。1・2回目の接種（以下「初回接種」）時のワクチン確保において、ファイザー社製ワクチンに加え、7月末から先駆けてモデルナ社製ワクチンを確保し、ワクチン不足の解消に努めた。

(2) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

ワクチン接種に関して、市民に対する説明や相談の体制を整備するためにコールセンターを設置した。また、医師会や薬剤師会等との調整や集団接種のシミュレーション訓練を行い、安全で円滑に接種を行うことができた。

2 接種体制

(1) 集団接種

初回接種において、当初は総合保健福祉センターと吉川健康福祉センターを中心に、市立7公民館で行う予定であったが、7月末までに高齢者の接種を完了するように国の方針が示されたため、廃校となった旧志染中学校を1日当たり最大1,320人が接種可能な大規模接種会場として整備し、接種の中心拠点を総合保健福祉センターから旧志染中学校に移転した。

また、安全で円滑に集団接種を行えるようにシミュレーション訓練を行った。

ア 接種シミュレーション訓練の実施

日 程	参加者	実施場所
令和3年4月15日（木）	老人クラブ会員、市職員	総合保健福祉センター
4月22日（木）	市職員	吉川健康福祉センター

イ 接種会場

接種区分	接 種 会 場
初回接種	・総合保健福祉センター ・吉川健康福祉センター ・市立6公民館（別所・細川・口吉川・緑が丘・自由が丘・青山） ・旧志染中学校
3回目接種	・旧志染中学校 ・吉川健康福祉センター

ウ シャトルバスの運行

初回接種において、主たる接種会場を6月以降、総合保健福祉センターから旧志染中学校へ変更したことによりシャトルバスを運行した。

3回目接種においては、旧志染中学校への交通手段を確保するため、各地区の市立公民館や神戸電鉄の主要な駅などを経由するシャトルバスを運行した。

接種区分	運行ルート
初回接種	・総合保健福祉センター～神戸電鉄恵比須駅～旧志染中学校
3回目接種	・神戸電鉄緑が丘駅～緑が丘町公民館～青山公民館～旧志染中学校 ・別所町公民館～中央公民館～神戸電鉄恵比須駅～旧志染中学校 ・三木南交流センター～神戸電鉄志染駅～自由が丘中公園～旧志染中学校 ・吉川健康福祉センター～口吉川町公民館～細川町公民館～旧志染中学校

(2) 個別接種

接種を希望される方が、身近な病院やかかりつけ医で接種を行えるよう、三木市医師会の協力のもと、市内36医療機関で接種を行った。個別接種を可能とするために、毎週火曜日に医療機関

へワクチンの配送を行った。（医療機関へのワクチン配送回数 49 回）

3 接種券の発送

初回接種においては、国からのワクチン供給が限定的で、接種の混乱を回避するため、高齢者から順に年齢別で接種券を発送した。

3 回目接種においては、2 回目接種完了から 6 か月経過後に接種券を発送した。

ア 初回接種

発送の対象者	発送時期
85 歳以上	令和 3 年 4 月 21 日（水）
80～84 歳	5 月 17 日（月）
75～79 歳	5 月 24 日（月）
70～74 歳	5 月 31 日（月）
65～69 歳	6 月 7 日（月）
60～64 歳	6 月 17 日（木）
基礎疾患・高齢者施設	6 月 25 日（金）
12～59 歳	6 月 28 日（月）
5～11 歳	令和 4 年 3 月 7 日（月）

イ 3 回目接種

2 回目接種完了月	発送時期
令和 3 年 2～3 月	令和 3 年 11 月 26 日（金）
5 月	12 月 24 日（金）
6 月	令和 4 年 1 月 13 日（木）
7 月	1 月 31 日（月）
8 月 1～15 日	2 月 15 日（火）
8 月 16～31 日	2 月 28 日（月）
9 月 1～15 日	3 月 15 日（火）
9 月 16～30 日	3 月 31 日（木）

4 ワクチンの確保と管理等

(1) 使用ワクチンの種類

	ファイザー	モデルナ	小児ファイザー
初回接種			
対象年齢	12 歳以上	12 歳以上	5 歳～11 歳
接種期間(1 回目と 2 回目)	21 日	28 日	21 日
3 回目接種			
対象年齢	12 歳以上	18 歳以上	—
接種期間(2 回目と 3 回目)	6 か月	6 か月	—

(2) ワクチンの確保

国から納入されたワクチンの種類は、ファイザー、モデルナ、小児用ファイザーがあり、集団接種ではファイザーとモデルナを使用し、個別接種では全種類のワクチンを使用した。

ワクチン種類	納入開始時期	4～11 月	12～3 月	合 計
ファイザー	令和 3 年 4 月～	86 箱	23 箱	109 箱
モデルナ	令和 3 年 7 月～	299 箱	97 箱	396 箱
小児用ファイザー	令和 4 年 3 月～	—	16 箱	16 箱

※ファイザー：1 箱 195 パイアル（1 パイアル 5～6 回分）、モデルナ：1 箱 10 パイアル（1 パイアル 10～20 回分）、小児用ファイザー（初回接種用）：1 箱 10 パイアル（1 パイアル 10 回分）

(3) ワクチンの保管

国から納入されたワクチンは、超低温冷凍庫で適切な温度、安全な方法で保管・管理し、接種に使用した。

ワクチンの種類	保管温度	冷凍庫の数	冷凍庫の設置場所
ファイザー 小児用ファイザー	-60℃～-90℃	3 台	・ 消防本部 ・ 総合保健福祉センター
モデルナ	-15℃～-25℃	3 台	・ 旧志染中学校 ・ 総合保健福祉センター

5 ワクチン接種実績（国ワクチン接種記録システム（VRS）より 令和4年3月31日時点）

(1) 年齢別の接種人数

ア 1回目接種

接種対象	5-9 歳	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60-64 歳	65 歳以上	合計
接種人数	46	3,579	5,551	5,676	8,183	8,731	4,179	25,994	61,939

イ 2回目接種

接種対象	5-9 歳	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60-64 歳	65 歳以上	合計
接種人数	0	3,460	5,483	5,634	8,137	8,699	4,170	25,882	61,465

ウ 3回目接種

接種対象	5-9 歳	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60-64 歳	65 歳以上	合計
接種人数	-	167	1,763	1,852	2,988	4,294	3,156	23,371	37,591

(2) ワクチン種類別の接種人数

ワクチン種類	1 回目	2 回目	3 回目	合 計
ファイザー	47,095	46,894	21,139	115,128
小児ファイザー	95	0	-	95
モデルナ	14,747	14,568	16,452	45,767
アストラゼネカ	2	3	0	5
合計	61,939	61,465	37,591	160,995

(3) 会場別の接種人数

会 場	1 回目	2 回目	3 回目	合 計
旧志染中学校	15,910	15,816	8,541	40,267
総合保健福祉センター	2,403	2,362	-	4,765
吉川健康福祉センター	960	941	413	2,314
別所町公民館	305	294	-	599
自由が丘公民館	571	563	-	1,134
緑が丘町公民館	490	495	-	985
青山公民館	572	568	-	1,140
細川町公民館	306	310	-	616
口吉川町公民館	432	429	-	861
市内医療機関	30,577	30,495	24,396	85,468
市外	9,413	9,192	4,241	22,846
合計	61,939	61,465	37,591	160,995

6 接種勧奨の取り組み

希望される方が接種できるように多様な接種機会の提供や啓発を行った。

(1) 接種勧奨の通知等

日 程	内 容	対 象 者
9月3日（金）	市内中学校への接種啓発チラシ配布	生徒、保護者向け
9月3日（金）	ケアマネージャーが接種啓発チラシ配布	高齢者世帯や独り暮らし世帯等
9月9日（木）	未接種者への接種勧奨通知	未接種者 19,804 人（8/31 時点）
9月10日（金）	接種啓発ポスター掲示	市内高等学校

(2) 多様な接種機会の提供

ア 初回接種（令和3年5～11月）

内 容	日 程	
医療従事者の集団接種	1回目 5月3日（月）	2回目 5月24日（月）
	1回目 5月4日（火）	2回目 5月25日（火）
	1回目 5月15日（土）	2回目 6月5日（土）
障がい者および施設職員の接種	1回目 8月29日（日）	2回目 9月26日（日）
	1回目 9月4日（土）	2回目 10月2日（土）
	1回目 9月15日（水）	2回目 10月13日（水）
教職員、保育園等職員への接種	1回目 8月29日（日）	2回目 9月26日（日）
	1回目 9月4日（土）	2回目 10月2日（土）
夜間時間帯の接種	1回目 9月16日（木）	2回目 10月14日（木）
	1回目 9月30日（木）	2回目 10月28日（木）
予約不要の接種	1回目 9月25日（土）	2回目 10月23日（土）

イ 3回目接種（令和4年1～3月）

内 容	日 程
医療従事者の集団接種	・1月29日（土） ・2月5日（土）
予約不要の接種	・2月20日（日） ・2月27日（日）

ウ 余りワクチンの活用

初回接種では、市内の高齢者等施設の従事者や市役所の職員から未接種者で接種希望者を台帳にまとめ、接種当日に体調不良等を理由にキャンセルが生じた場合、希望者に接種し、ワクチンを無駄にしない取り組みを行った。

(3) 広報等啓発

ワクチン接種の最新情報や度重なる制度の変更を市民に周知するため、ホームページおよび市広報誌、記者発表、SNSで随時発信し、最新情報等の提供、周知を促進した。

ア 広報みき掲載

発行月	主な掲載内容
令和3年4月	接種券発送時期変更、接種の流れ
5月	接種券発送日程、集団接種日程、接種の流れ
追加号5月	予約コールセンター、インターネット予約
臨時号5月	集団接種日程・会場変更、バス運行、接種日程、予約方法追加、個別接種
6月	接種券発送日程、集団接種日程、個別接種
臨時号6月	高齢者施設従事者、基礎疾患の接種券発行、接種券発送日程
7月	旧志染中学校での集団接種、副反応
臨時号7月	モデルナ使用、集団接種日程

8 月	モデルナ使用、警報時等の集団接種、接種証明書、集団接種日程
9 月	集団接種終了、集団接種日程
10 月	接種実績、個別接種
12 月	3 回目接種
令和 4 年 1 月	3 回目接種券発送、集団接種、個別接種
2 月	接種券発送日程、集団接種日程、小児ワクチン接種、個別接種
3 月	接種券発送日程、小児ワクチン接種、接種証明書、集団接種で初回接種

イ その他情報発信

記者発表 39 回、Twitter 126 回

7 シャトルバス運行実績

移動手段が限られる方に対して、集団接種会場（旧志染中学校）への交通手段として送迎シャトルバスを運行した。

(1) 初回接種

ルート 総合保健福祉センター ⇒ 神戸電鉄恵比須駅 ⇒ 旧志染中学校

運行月	運行日数(日)	乗車人数		
		往路	復路	合計
6 月	3	95	107	202
7 月	12	369	394	763
8 月	9	170	179	349
9 月	9	112	136	248
10 月	3	28	32	60
合計	36	774	848	1,622

(2) 3 回目接種

ア ルート① 神戸電鉄緑が丘駅 ⇒ 緑が丘町公民館 ⇒ 青山公民館 ⇒ 旧志染中学校

運行月	運行日数(日)	乗車人数		
		往路	復路	合計
2 月	5	64	62	126
3 月	4	42	39	81
合計	9	106	101	207

イ ルート② 別所町公民館 ⇒ 中央公民館 ⇒ 神戸電鉄恵比須駅 ⇒ 旧志染中学校

	運行日数(日)	乗車人数		
		往路	復路	合計
2 月	4	53	52	105
3 月	3	26	33	59
合計	7	79	85	164

ウ ルート③ 三木南交流センター ⇒ 神戸電鉄志染駅 ⇒ 自由が丘中公園 ⇒ 旧志染中学校

	運行日数(日)	乗車人数		
		往路	復路	合計
2 月	3	35	33	68
3 月	4	6	7	13
合計	7	41	40	81

エ ルート④ 吉川健康福祉センター ⇒ 口吉川町公民館 ⇒ 細川町公民館 ⇒ 旧志染中学校

	運行日数(日)	乗車人数 (人)		
		往路	復路	合計
2 月	2	1	1	2
3 月	3	4	4	8
合計	5	5	5	10

8 接種の予約

ワクチン接種の予約方法は、予約コールセンター、インターネット予約、公民館予約代行で行い、また聴覚障がい者の方のためにファックスによる予約も受け付けている。

(1) 予約コールセンター

初回接種では、予約コールセンター（大阪）を令和3年3月29日に5回線で開設し、5月以降、総合保健福祉センター内にオペレーターの増員、電話回線の増設を行い、最大23回線で予約等の受付を行った。集団接種の予約受付を中心に、ワクチン接種に関する相談などの受付を行った。

3回目接種において、予約コールセンターは令和4年1月5日に15回線で開設し、集団接種に加え、医療機関の接種予約の受付も行えるようになり、4医療機関の個別接種の予約が可能となった。

ア 初回接種

	回線数			応答件数		
	大阪センター	三木センター	合計	大阪センター	三木センター	合計
令和3年4月	5	0	5	1,174	0	1,174
5月1日～5日	5	0	5	3,136	2,263	5,399
5月6日～16日	5	8	13			
5月17日～31日	7	16	23			
6月	7	16	23	4,159	2,292	6,451
7月	7	8	15	2,588	676	3,264
8月	5	1	6	2,437	122	2,559
9月1日～25日	5	1	6	931	7	938
9月26日～30日	2	1	3			
10月	1	1	2	121	5	126
合計	-	-	-	14,546	5,365	19,911

イ 3回目接種

	回線数	応答件数
令和4年1月5日～31日	15	2,570
2月	15	1,661
3月	15	1,447
合計	-	5,678

(2) ファックス

ア 初回接種 受信件数

令和3年4月	484
5月	65
6月	5
7月	0
8月	0
9月	1
10月	0

イ 3回目接種 受信件数

令和4年1月	2
2月	1
3月	1

(3) 公民館予約代行

ワクチン接種の予約でインターネットを使用できない方などを支援するために、令和3年5月から市内10公民館にタブレットを配置し、公民館職員が接種を希望する方の予約代行を行った。

公民館別のワクチン接種予約のために来館した人数

	中央	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	合計
令和3年5月	98	89	117	47	35	28	155	225	111	35	940

6 月	135	80	97	35	51	46	158	178	132	15	927
7 月	34	8	7	6	5	10	36	26	21	7	160
8 月	31	11	6	3	3	2	19	21	16	5	117
9 月	2	3	0	1	1	2	3	7	1	0	20
令和 4 年 1 月	85	82	50	28	25	13	131	101	80	15	610
2 月	18	21	21	11	16	10	94	33	28	5	257
3 月	9	6	4	2	5	3	14	15	9	1	68
合計	412	300	302	133	141	114	610	606	398	83	3,099

9 ワクチン接種に係る委託業務

(1) 集団接種にかかるもの

委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
接種会場電気設備保守	伊藤電気設備管理事務所	R3. 6. 9～R4. 3. 31	108,900 円
接種会場消防設備保守	(株)防災センター	R3. 6. 22～R4. 3. 31	80,000 円
高架水槽・受水槽清掃	(株)ニシヤマ	R3. 8. 2～R4. 3. 31	60,280 円
接種会場清掃	(公)三木市シルバー人材センター	R3. 6. 22～R4. 3. 31	900,000 円
接種システム導入	(有)ドメイン	R3. 4. 28～4. 30 R3. 5. 11～5. 17 R3. 5. 20～6. 14 R3. 10. 15～10. 31	3,958,020 円
接種システム導入	(株)OZAWA	R3. 5. 11～5. 17	357,720 円
接種システム改修	アトラス情報サービス(株)	R3. 10. 20～R4. 3. 31	1,804,000 円
接種システム設定	(有)ドメイン	R3. 5. 17～6. 30	726,000 円
接種会場設営	(株)高階	R3. 5. 21～R4. 3. 31	42,680,000 円
接種会場設営	(公)三木市シルバー人材センター	R3. 6. 8～6. 21	82,232 円
接種会場設営	ジャパンレントオール(株)	R3. 6. 8～6. 17 R3. 7. 20～7. 21	407,000 円
接種会場設営	久野水道(株)	R3. 6. 29～7. 9	246,400 円
接種会場送迎	神姫観光(株)小野支店	R3. 6. 10～8. 31	5,258,000 円
接種会場送迎	(株)近畿中央交通	R3. 9. 1～R4. 2. 28 R4. 1. 14～3. 31	3,264,800 円
ワクチン配送	(株)博運社	R3. 4. 24～R4. 3. 31	2,431,000 円
接種会場警備	(株)章陽セキュリティ	R3. 4. 21～7. 17 R3. 6. 22～R4. 3. 31	6,947,470 円
産業廃棄物等処分	大栄環境(株)	R3. 4. 1～R4. 3. 31	196,900 円
コールセンター業務	(株)JTB 姫路支店	R3. 4. 1～11. 30	42,025,373 円
コールセンター業務	(株)JTB 姫路支店	R3. 12. 9～R4. 3. 31	13,002,566 円
点訳・音訳	(福)三木市社会福祉協議会	R3. 4. 1～R4. 3. 31	199,925 円
行政事務(コールセンター)	(株)ウィルエージェンシー	R3. 5. 6～7. 31	10,969,591 円
行政事務 (コールセンター・事務)	マンパワーグループ(株)	R3. 4. 21～R4. 3. 31	19,101,334 円
行政事務(コールセンター)	ポートスタッフ(株)	R3. 5. 6～6. 30	3,000,800 円
予防接種支援	三木市薬剤師会	R3. 4. 1～R4. 3. 31	1,484,010 円
接種会場運営	(株)JTB 姫路支店	R3. 12. 9～R4. 3. 31	8,049,146 円
接種券等発送	東洋印刷(株)神戸営業所	R3. 1. 29～10. 31	7,574,270 円
接種券等発送	東洋印刷(株)神戸営業所	R3. 12. 14～R4. 3. 31	5,527,236 円

(2) 個別接種にかかるもの

委託契約の名称	契約の相手方	契約期間	契約金額
予防接種	三木市医師会	R3. 4. 1～R4. 3. 31	315, 747, 497 円
予防接種	兵庫県国民健康保険団体連合会	R3. 4. 1～R4. 3. 31	44, 543, 554 円

医療保険課

1 国民健康保険事業

平成 30 年 4 月から兵庫県と各市町が共同保険者となり、財政運営が県主体となった。

退職被保険者制度が平成 26 年度で廃止され、その時点で退職被保険者だった方は 65 歳になるまで資格が継続する経過措置があったが、令和元年度末時点で対象者は消滅した。

(1) 国民健康保険被保険者

ア 加入の状況

(令和 4 年 3 月末現在)

市世帯数・市人口		国保加入数		国保加入率 (%)	
世帯	人口(人)	世帯	被保険者(人)	世帯	被保険者
34,250	75,233	10,606	16,484	30.97	21.91

イ 資格の異動

取得		喪失	
区分	被保険者(人)	区分	被保険者(人)
出生	41	死亡	126
転入	411	転出	440
他保離脱	1,953	他保加入	1,625
生活保護廃止	39	生活保護開始	58
後期離脱	0	後期加入	979
その他	244	その他	252
合計	2,688	合計	3,480

(2) 国民健康保険税

ア 税率及び賦課割合

税率・金額				賦課割合 (%)			
区分	所得割 (%)	均等割 (円)	平等割 (円)	所得割	均等割	平等割	合計
医療分	6.5	25,000	20,000	50.6	33.0	16.4	100
後期分	2.3	9,000	7,000				
介護分	2.0	8,000	6,000				

イ 国民健康保険税調定額及び収入額

区分	調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	不納欠損額 (円)	徴収率 (%)
国民健康保険税 合計	1,865,131,813	1,490,817,086	316,222,788	58,091,939	79.9
現年課税分	計	1,487,851,200	1,415,665,813	71,855,987	95.1
	一般 医療分	1,021,621,871	972,553,622	48,842,099	95.2
	一般 介護分	106,564,884	100,702,417	5,838,836	94.5
	一般 後期分	359,664,445	342,409,774	17,175,052	95.2
滞納繰越分	計	377,280,613	75,151,273	244,366,801	19.9
	一般 医療分	260,888,882	51,967,858	168,977,650	19.9
	一般 介護分	26,052,755	5,189,195	16,875,057	19.9
	一般 後期分	79,690,466	15,873,452	51,616,411	19.9
	退職 医療分	6,448,489	1,284,335	4,176,992	19.9
	退職 介護分	1,925,946	383,271	1,248,086	19.9
	退職 後期分	2,274,075	453,162	1,472,605	19.9

(3) 保険給付

ア 療養の給付

件数	日数	費用額 (円)	保険者負担金 (円)	一部負担金 (円)	他法負担金(円)
300,692	384,333	7,434,775,941	5,499,231,115	1,703,606,676	231,938,150

※保険者負担金は、決算額から第三者納付金及び返納金等を控除している。

イ その他の給付

(ア) 療養費

件数	費用額 (円)	保険者負担金 (円)	一部負担金 (円)	他法負担金 (円)
7,490	59,323,499	43,994,812	14,699,937	628,750

※保険者負担金は、決算額から第三者納付金及び返納金等を控除している。

(イ) 出産育児一時金・葬祭費

区分	件数	一件当たり助成額 (円)	支給額 (円)
出産育児一時金	31	420,000	13,020,000
葬祭費	121	50,000	6,050,000
合計	152		19,070,000

(ウ) 高額療養費

件数	支給額 (円)
16,533	808,819,310

※支給額は、決算額から第三者納付金等を控除している。

(エ) 高額介護合算療養費

件数	支給額 (円)
3	10,739

(オ) 傷病手当金

被保険者が新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる場合において、その療養のため労務に服することができなかった期間、傷病手当金を支給した。

件数	支給額 (円)
2	289,700

(4) 三木市国民健康保険財政健全化計画の策定

令和2年度末時点における国民健康保険特別会計の累積赤字額が約2.9億円に達し、財政的に極めて厳しい状況である。現在の危機的な状況を脱するため、国民健康保険事業の将来にわたる安定的な運営が可能となるよう、令和4年度から令和6年度を計画期間として、国民健康保険財政の健全化を図るため計画を策定した。策定にあたっては、三木市国民健康保険運営協議会に諮問し、答申を得た。

(5) 保健事業

疾病の早期発見と早期治療を目的とした特定健康診査及び特定保健指導を実施するために町ぐるみ健診の受診を勧奨した。特定健康診査受診対象者に対して受診券と健診の重要性をPRするチラシを送付した。

特定健診未受診者に対しては、勧奨ハガキの送付や架電により受診勧奨を行った。

ア 特定健康診査

対象者(人)	受診者(人)					受診率 (%)
	町ぐるみ健診	人間ドック	みなし健診	事業所健診	計	
14,423	3,646	212	341	100	4,299	29.8

※年度内の国保資格異動者を含むため、法定報告の受診率とは異なる。

イ 人間ドック・脳ドック利用助成(国保)

施設名	コース	助成金(円)	件数	支給額(円)
北播磨総合医療センター	日帰り	24,000	115	2,760,000
	1泊2日	40,000	41	1,640,000
	脳ドック	12,000	12	144,000

北播磨総合医療センター 以外の医療機関	日帰り	費用の 1/2 以内 限度額 12,000	65	777,900
	1泊2日	費用の 1/2 以内 限度額 20,000	4	80,000
	脳ドック	12,000	3	36,000
合計			240	5,437,900

ウ 健康ポイント事業

18歳以上の国民健康保険加入者を対象に日々の健康づくりの活動（ウォーキング、健康に関するイベント・健康教室などに参加）の取組をポイント制にし、集めたポイントの合計点数で地元産品などと交換できる健康ポイント事業を実施した。健康ポイントカードを広く配布するため、窓口配布に加えて、特定健康診査受診券送付時に同封し、事業の周知を図った。

エ 三木市町ぐるみ健診推進パートナーシップ協定

低迷する町ぐるみ健診の受診率の向上を目的として、民間企業等の協力を得るために「三木市町ぐるみ健診推進パートナーシップ協定」を7社（団体）と締結し、受診啓発や情報連携に取り組んだ。

(6) 収納率向上対策

国民健康保険税の収納率向上を目指してペイジー口座振替やコンビニ収納に加え、スマホ決済を導入し、納税しやすい環境の推進を図った。また「エフエムみっきい」でスポットCM放送を行い、納税勧奨を行った。

(7) 三木市国民健康保険運営協議会（令和4年3月31日現在）

役職	氏名	所属区分	委嘱年月日
委員長	松本 さとみ	被保険者代表	平成 25 年 7 月 1 日
〃	稲岡 裕子		平成 30 年 6 月 13 日
〃	中本 綾美		平成 29 年 7 月 1 日
〃	石田 みゆき		令和 3 年 7 月 1 日
〃	岸本 景子		令和 元年 7 月 1 日
〃	堀井 弘幸	保険医及び薬剤師代表	平成 22 年 4 月 1 日
〃	中村 正樹		平成 30 年 4 月 1 日
〃	島谷 肇		令和 元年 7 月 1 日
〃	藤岡 学		令和 元年 7 月 1 日
〃	高馬 将一		令和 3 年 1 月 22 日
会長	鷲尾 孝司	公益代表	令和 3 年 4 月 1 日
委員	鳥羽 聡		令和 元年 7 月 1 日
〃	田中 清子		令和 2 年 1 月 21 日
〃	植田 吉則		令和 3 年 7 月 1 日
〃	石原 秀子		令和 3 年 7 月 1 日
〃	三村 和彦	被用者保険等保険者代表	平成 25 年 7 月 1 日
〃	田中 謙和		令和 3 年 7 月 1 日

2 後期高齢者医療及び福祉医療事業

(1) 後期高齢者医療

老人保健制度に代わり、平成 20 年 4 月から開始された制度で、兵庫県後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」という。）と市が分担して事業を実施している。

広域連合は、被保険者の認定や保険料の決定、医療の給付などを行い、市は、被保険者への保険証の引き渡し、被保険者からの各種届出や申請などの受付、保険料の徴収などを行った。

また、被保険者の疾病の早期発見、健康保持の増進を図るため、人間ドック等の利用者に費用の一部を助成した。

ア 被保険者の資格

対象者は 75 歳以上の人又は広域連合から認定を受けた 65 歳以上 75 歳未満で一定の障がい

がある人。

被保険者数は 13,885 人。内、障害認定による被保険者は 162 人。(令和 4 年 3 月末現在)

(7) 資格の異動

取得		喪失	
区分	被保険者 (人)	区分	被保険者 (人)
年齢到達	1,103	死亡	668
転入(県外)	13	転出(県外)	24
転入(県内)	43	転出(県内)	56
生活保護廃止	6	生活保護開始	7
障害認定	14	障害認定の撤回	0
合計	1,179	合計	755

(4) 申請の受付

区分	件数
再交付申請	441
基準収入額適用申請	62
限度額適用標準負担額減額認定申請	450
限度額適用認定申請	73
特定疾病申請	22
送付先変更登録	97
資格変更(氏名変更・転居)	66
葬祭費申請	698
高額療養費支給申請	804
高額療養費(外来年間合算)支給申請	4
高額介護合算療養費支給申請	892
療養費支給申請	1,530
保険料減免申請書(通常分)	1
保険料減免申請書(新型コロナウイルス感染症分)	2
新型コロナウイルス感染症に係る傷病手当金	1
合計	5,143

イ 後期高齢者医療保険料

(7) 保険料の算出

年額保険料(上限 64 万円) = 均等割額(被保険者一人あたり 51,371 円)

+ 所得割額(総所得金額等 - 基礎控除額 43 万円) × 所得割率 10.49%

(4) 後期高齢者医療保険料調定額及び収入額

区分		調定額 (円)	収入済額 (円)	収入未済額 (円)	不納欠損額 (円)	徴収率 (%)
特別 徴収	現年分	747,758,227	747,758,227	0	0	100.0
	滞納繰越分	9,885,360	2,554,906	7,330,454	1,107,602	25.8
合計		1,159,741,749	1,150,154,160	9,587,589	1,107,602	99.2

(ウ) 人間ドック・脳ドック利用助成（後期高齢）

施設名	コース	助成金（円）	件数	支給額（円）
北播磨総合医療センター	日帰り	24,000	54	1,296,000
	1泊2日	40,000	25	1,000,000
北播磨総合医療センター 以外の医療機関	日帰り	費用の1/2以内 限度額 12,000	9	108,000
	1泊2日	費用の1/2以内 限度額 20,000	1	20,000
	脳ドック	12,000	7	84,000
合計			96	2,508,000

(2) 福祉医療

高齢期移行者、重度障害者、乳幼児等、母子家庭等にかかる医療費について、一定の要件のもとに医療費の一部又は全部（乳幼児等医療費）を助成した。

ア 福祉医療費助成対象者

制度の種類	対象者	所得制限
高齢期移行	65歳から69歳	① 住民税非課税世帯で世帯全員に所得のない方 ② 住民税非課税世帯で年金収入と他の所得の合計額が80万円以下。ただし誕生日が昭和27年7月1日以降の方は、要介護2以上であること。
重度障害者	身体障害者手帳1級・2級、療育手帳A判定、精神保健福祉手帳1級の所持者	本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得割税額の合計が23万5千円未満
乳幼児等	0歳児から中学3年生	なし
母子家庭等	母子家庭・父子家庭の母父、その児童並びに遺児（18歳に達した年度末まで。高等学校など在校中の場合は、20歳到達月まで）	児童扶養手当法に基づく所得制限あり
高齢重度障害者	後期高齢者医療制度に加入し、重度障害者医療と同要件の方	本人、配偶者、扶養義務者の市民税所得割税額の合計が23万5千円未満

イ 福祉医療費助成内訳

区分	対象者数（人）	医療費支給額（円）
高齢期移行者医療	155	8,359,571
心身障害者医療	767	120,621,929
精神障害者医療	38	1,767,935
乳幼児等医療	8,606	296,084,556
母子家庭等医療	303	11,112,771
高齢重度障害者医療	730	71,023,291
合計	10,599	508,970,053

介護保険課

1 保険給付事業

(1) 被保険者の資格管理

被保険者台帳は、介護保険システムで管理しており、65歳に到達した「第1号被保険者」、40歳以上65歳未満のうち要介護（支援）認定者である「第2号被保険者」、障害者支援施設入所者等の「適用除外者」及び他市町村所在施設に入所（入居）する「住所地特例者」を登録した。

また、日次処理として、死亡・転入・転出等による資格の取得・喪失や異動を行い、月次処理として65歳到達者の第1号資格取得事務を行い、被保険者証を交付した。

ア 第1号被保険者数

（単位：人）

年齢区分	前年度末現在	本年度中増	本年度中減	本年度末現在
65歳以上75歳未満	12,713			12,383
75歳以上85歳未満	9,313			9,523
85歳以上	4,203			4,370
（再掲）外国人被保険者	164			159
（再掲）住所地特例被保険者	107			97
計	26,229	1,066	1,019	26,276

イ 要介護（要支援）認定者数【令和4年3月末現在】

（単位：人）

区 分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	540	873	679	817	624	608	393	4,534
65歳以上75歳未満	74	116	42	85	64	57	47	485
75歳以上	466	757	637	732	560	551	346	4,049
第2号被保険者	4	14	4	11	9	7	6	55
総 数	544	887	683	828	633	615	399	4,589

(2) 介護保険料の賦課徴収

第1号被保険者の介護保険料を賦課決定し、年次分は7月に通知書を送付した。以後の新規資格取得者や、資格喪失、所得更正等により保険料が変更となった者に対しては、原則として8月以降の月初めに賦課決定し、通知書を送付した。

特別徴収対象者は、偶数月に支給される公的年金からの天引きにより保険料を徴収した。

普通徴収対象者は、7月（普徴1期）から翌年2月（普徴8期）までに分けて保険料を徴収し、必要により随期を設定した。

なお、納期限までに納付がなかったものに対しては、督促状や催告書を送付するとともに、必要に応じて財産の差押えを行い、収納率の向上に努めた。

また、第8期介護保険事業計画に基づき、令和3年度から5年度までの介護保険料額の基準月額を5,000円と定めた改正介護保険条例を令和3年4月1日に施行した。

ア 令和3年度介護保険料

所得段階	対 象 者	基準額に 対する 割合	介護保険料		年度末現在 被保険者数
			年 額	月額換算	
第1段階	生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、世帯全員が住民税非課税で年金収入等が80万円以下	基準額 ×0.3	18,000円	1,500円	3,633人
第2段階	世帯全員が住民税非課税で年金収入等が80万円超120万円以下	基準額 ×0.5	30,000円	2,500円	2,072人
第3段階	世帯全員が住民税非課税で年金収入等が120万円超	基準額 ×0.7	42,000円	3,500円	1,767人

第4段階	市民税課税世帯であるが本人が住民税非課税で、年金収入等が80万円以下	基準額 ×0.9	54,000円	4,500円	3,363人
第5段階	市民税課税世帯であるが本人が住民税非課税で、年金収入等が80万円超	基準額	60,000円	5,000円	3,883人
第6段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が120万円未満	基準額 ×1.2	72,000円	6,000円	4,339人
第7段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満	基準額 ×1.3	78,000円	6,500円	4,164人
第8段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満	基準額 ×1.5	90,000円	7,500円	1,719人
第9段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が320万円以上400万円未満	基準額 ×1.7	102,000円	8,500円	490人
第10段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が400万円以上600万円未満	基準額 ×1.75	105,000円	8,750円	450人
第11段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が600万円以上	基準額 ×2.0	120,000円	10,000円	396人

※「年金収入等」は、本人の合計所得金額と課税年金収入額の合計をいう。

※合計所得金額については、税と異なる数値を使用して計算している場合がある。

イ 介護保険料の収納状況

(単位：円)

区 分	調定額	収入済額	うち 還付未済額	収入率	不納欠損額	未収額
特別徴収	現年	1,435,811,100	1,435,811,100	100.0%	0	0
普通徴収	現年	108,479,970	100,557,169	92.7%	0	7,922,801
	滞納	24,697,253	5,178,168	21.0%	3,872,465	15,646,620
合 計		1,568,988,323	1,541,546,437	98.3%	3,872,465	23,569,421

(3) 公費による低所得者に対する介護保険料の軽減

消費税増税に伴う保険料の負担を軽減するため、所得段階の第1段階から第3段階の者を対象として、基準額に対する割合を減じて保険料を減額した。

保険料の減収分は、一般会計から介護保険特別会計への低所得者保険料軽減事業繰入金により補填した。

所得段階	軽減前	軽減後	公費による軽減額
第1段階	30,000円(基準額×0.5)	18,000円(基準額×0.3)	12,000円
第2段階	42,000円(基準額×0.7)	30,000円(基準額×0.5)	12,000円
第3段階	45,000円(基準額×0.75)	42,000円(基準額×0.7)	3,000円

(4) 介護保険料の減免

ア 通常分

介護保険条例に基づき、申請のあった者に対して保険料の減免を行った。

区 分	決定者数
(ア) 第1号被保険者又はその属する世帯の生計を主として維持する者が、震災、風水害、火災その他これらに類する災害により、住宅、家財又はその他の財産について著しい損害を受けたこと。	1人
(イ) 第1号被保険者の属する世帯の生計を主として維持する者が死亡したこと、又はその者が心身に重大な障害を受け、若しくは長期間入院したことにより、その者の収入が著しく減少したこと。	0人
(ウ) 主たる生計維持者の収入が、事業又は業務の休廃止、事業における著しい損失、失業等により著しく減少したこと。	0人
(エ) 主たる生計維持者の収入が、干ばつ、冷害、凍霜害等による農作物の不作、不漁その他これに類する理由による著しく減少したこと。	0人

(カ) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要とあると認めるとき。	0 人

イ 新型コロナウイルス感染症分

新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った者や、事業収入等が減少した者に対して、前年度に引き続き保険料の減免を行った。

区 分	決定者数	減免額
(ア) 新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負った者	1 人	15,000 円
(イ) 新型コロナウイルス感染症の影響により、世帯の生計維持者の事業収入等が前年よりも3割以上減少した者	13 人	560,530 円
計	14 人	575,530 円

(5) 保険給付の制限

要介護（支援）認定を受けた第1号被保険者が保険料を1年以上滞納した場合に、介護サービスに係る保険給付の制限措置を行った。

保険料滞納期間	給 付 制 限 内 容	対象者数			
		前年度末 現在	本年度中		本年度末 現在
			開始	終了	
1 年以上	保険給付の支払方法変更	0 人	0 人	0 人	0 人
1 年 6 か月以上	保険給付の支払一時差止	0 人	0 人	0 人	0 人
2 年以上 (納付相談等のある場合を除く。)	保険給付の減額	8 人	6 人	11 人	3 人

(6) 介護保険サービス受給者数（令和4年3月）

ア 居宅介護（介護予防）サービス

（単位：人）

	予防給付			介護給付						合計
	要支援 1	要支援 2	計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	
第1号被保険者	243	509	752	496	626	382	218	106	1,828	2,580
第2号被保険者	2	13	15	5	6	6	4	2	23	38
総 数	245	522	767	501	632	388	222	108	1,851	2,618

イ 地域密着型（介護予防）サービス

（単位：人）

	予防給付			介護給付						合計
	要支援 1	要支援 2	計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	
第1号被保険者	0	1	1	74	101	83	28	35	321	322
第2号被保険者	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
総 数	0	1	1	74	102	83	28	35	322	323

ウ 施設介護サービス

（単位：人）

	予防給付			介護給付						合計
	要支援 1	要支援 2	計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	
介護老人福祉施設	0	0	0	0	2	98	220	168	488	488
介護老人保健施設	0	0	0	20	59	67	75	43	264	264
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	2	1	3	3
介護医療院	0	0	0	0	0	0	6	5	11	11
総 数	0	0	0	20	61	165	303	217	766	766

(7) 「介護保険負担限度額認定証」の交付

介護保険施設に入所（院）又は短期入所する場合の食費・居住費等について、住民税非課税世帯のうち預貯金等が一定以下の者に対して、利用者負担限度額を決定して認定証を交付するとともに、特定入所者介護（予防）サービス費を支給した。

1日当たりの負担限度額

利用者負担段階区分		食費	居住費等		年度末現在認定者数	
					旧措置分	一般分
第 1 段階	・生活保護受給者 ・本人、世帯全員が住 民税非課税で老齢福 祉年金の受給者	300 円	ユニット型個室	820 円	0 人	23 人
			ユニット型個室的多 床室及び従来型個室	490 円 (320 円)		
			多床室	0 円		
第 2 段階	本人、世帯全員が住民 税非課税で、前年の合 計所得金額＋年金収 入額が 80 万円以下	390 円 [短期入所は 600 円]	ユニット型個室	820 円	1 人	216 人
			ユニット型個室的多 床室及び従来型個室	490 円 (420 円)		
			多床室	370 円		
第 3 段階 ①	本人、世帯全員が住民 税非課税で、前年の合 計所得金額＋年金収 入額が 80～120 万円	650 円 [短期入所は 1,000 円]	ユニット型個室	1,310 円	0 人	146 人
			ユニット型個室的多 床室及び従来型個室	1,310 円 (820 円)		
			多床室	370 円		
第 3 段階 ②	本人、世帯全員が住民 税非課税で、前年の合 計所得金額＋年金収 入額が 120 万円超	1,360 円 [短期入所は 1,300 円]	第 3 段階①と同じ		0 人	307 人
合計					1 人	692 人

() 内は、介護老人福祉施設と短期入所生活介護を利用した場合

(8) 高額介護（予防）サービス費の支給

同じ月に利用した介護保険サービスの利用者負担を合算（同一世帯内に複数の利用者がある場合は世帯合算）して上限額を超えた時に、申請により超えた額を支給した。

利用者負担段階区分	上限月額
生活保護の受給者	世帯・個人 15,000円
住民税世帯非課税等	世帯 24,600円
合計所得金額及び課税年金収入額の合計が80万円以下の者	個人 15,000円
一般（住民税課税世帯）	世帯 44,400円
課税所得 145万円以上 380万円未満	世帯 44,400円
課税所得 380万円以上 690万円未満	世帯 93,000円
課税所得 690万円以上	世帯 140,100円

(9) 高額医療合算介護（予防）サービス費の支給

介護保険と医療保険の両方の負担額が高額になった場合、介護保険と医療保険のそれぞれの限度額を適用後、年間（8月から翌年7月まで）の自己負担額を合算して限度額を超えた時に、申請により超えた額を支給した。

(10) 利用者負担額の減免

ア 「訪問介護利用者負担額減額認定証」の交付

障害者総合支援法によるホームヘルプサービスの利用において、減額の条件に該当する者に対して認定証を交付した（令和3年度交付者：5人）。

イ 「社会福祉法人等利用者負担軽減確認証」の交付

生計困難者が、社会福祉法人等が提供する減免対象となる介護保険サービスを利用する場合において、その介護サービス利用に伴う利用者負担の一部を法人の負担で減免する制度を利用する者に対して、確認証を交付した（令和3年度交付者：7人）。

(11) 介護給付費適正化事業

適切なサービス提供と費用の効率化を図るため、介護給付の適正化に向けた取組みを行った。

ア 要介護認定の適正化

認定調査の内容について、認定事務員による点検及び確認を行った（2,518件）。

イ ケアプラン点検

介護支援専門員が作成したケアプランの記載内容を点検した（53件）。

ウ 住宅改修等の点検

住宅改修は、書面点検を行うとともに、必要に応じて工事内容や施工状況について現地点検を行った。また、福祉用具貸与は、用具の必要性や利用状況等を点検した（住宅改修の現地点検21件）。

エ 医療情報との突合・縦覧点検（兵庫県国民健康保険団体連合会への委託により実施）

医療保険の入院情報と介護保険の給付情報を突合し、医療と介護の重複請求を点検した。また、利用者ごとに複数月にまたがる介護報酬の支払状況を確認した。

オ 介護給付費の通知

介護保険サービスの利用者に対して、事業所からの介護報酬の請求及び費用の給付状況等を年2回送付することで、自ら受けているサービスを改めて確認し、適正な請求に向けた抑制効果を図った。

(12) 介護保険運営協議会

介護保険に関する施策の企画立案及びその実施が、介護保険法の目的に基づき円滑かつ適切に行われることに資することを目的に、市長の附属機関として三木市介護保険運営協議会を設置した。

ア 委員の委嘱

委員数 16人

委嘱期間 令和3年6月1日から令和5年5月31日まで

イ 会議の開催

新型コロナウイルス感染症の影響により未開催

2 認定審査事業

(1) 要介護認定事業

要介護認定申請により、訪問調査や主治医意見書を基に介護認定審査会を開催し、審査判定を行った。

ア 介護認定審査会

委員数 24人

合議体数 4合議体

開催回数 98回（毎週火曜日、木曜日）

審査件数 1回当たり30～45件

委員構成 医療関係12人、保健関係6人、福祉関係6人

イ 要介護認定判定状況

（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	110	122	143	100	112	139	140	137	112	117	137	125	1,494
更新	199	231	258	194	210	275	193	222	227	241	303	242	2,795
特例延長	42	92	94	64	90	116	70	66	101	85	123	96	1,039
変更	19	17	32	22	22	27	30	20	24	19	24	34	290
計	328	370	433	316	344	441	363	379	363	377	464	401	4,579

※ 特例延長とは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、申し出により、認定調査等を実施せず、従来の認定期間を12カ月延長し、更新とみなしたものの。

ウ 介護認定調査件数

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
市調査員	145	145	175	122	155	164	147	137	150	157	131	160	1,788
委託調査員	140	139	129	122	149	150	147	144	175	171	137	105	1,708
計	285	284	304	244	304	314	294	281	325	328	268	265	3,496

エ 主治医意見書作成件数

(単位：件)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
新 規	124	139	144	110	163	148	146	153	138	155	120	158	1,698
継 続	149	173	135	146	168	138	159	149	192	165	151	118	1,843
計	273	312	279	256	331	286	305	302	330	320	271	276	3,541

(2) 居宅介護（介護予防）住宅改修費給付状況

区分	工 事 内 訳					合 計			保険給付額 (円)
	手摺 取付	段差 解消	床材 変更	扉 取替	便器 取替	件数 (件)	工 事 費 用 (円)	左のうち対象額 (円)	
4 月	34	12	4	4	1	38	4,018,618	3,577,760	3,202,263
5 月	24	6	3	3	0	27	5,128,613	3,216,858	2,852,116
6 月	26	5	1	1	1	26	3,192,293	2,954,541	2,568,230
7 月	29	10	1	4	0	33	4,303,952	3,581,875	3,130,225
8 月	25	6	2	2	2	27	3,979,667	3,419,664	2,844,086
9 月	25	7	1	6	1	27	4,644,501	3,625,539	3,152,901
10 月	27	6	1	3	0	27	3,710,949	2,818,039	2,518,824
11 月	34	9	1	5	1	38	4,439,878	3,895,192	3,394,037
12 月	35	5	1	1	0	36	3,264,844	3,110,919	2,652,582
1 月	33	14	1	2	0	38	4,096,225	4,002,631	3,399,205
2 月	28	8	2	2	0	29	2,923,590	2,768,898	2,321,011
3 月	36	10	4	5	1	37	5,417,805	4,169,262	3,707,344
計	356	98	22	38	7	383	49,120,935	41,141,178	35,742,824

(3) 居宅介護（介護予防）福祉用具購入費給付状況

区分	福祉用具内訳					合 計			保険給付額 (円)
	腰掛 便座	自動排泄 処理装置 の交換可 能部品	入浴 補助 用具	簡易 浴槽	移動用 リフト つり具	件数 (件)	購 入 費 用 (円)	左のうち 対象額 (円)	
4 月	12	0	17	0	0	29	824,425	824,425	737,494
5 月	9	0	14	0	0	23	694,863	694,863	615,502
6 月	8	0	15	0	0	23	574,160	574,160	510,899
7 月	5	0	21	0	0	26	619,450	619,450	553,043
8 月	4	0	12	0	1	16	641,808	618,313	549,617
9 月	9	0	17	0	0	25	722,469	714,680	638,750
10 月	8	0	20	0	0	27	875,505	875,505	787,954
11 月	8	0	16	0	0	23	737,015	698,635	628,771
12 月	11	0	29	0	0	38	997,455	988,935	869,773
1 月	7	0	18	0	0	24	729,230	729,230	644,910
2 月	11	0	18	0	0	27	699,925	699,925	625,560
3 月	5	0	12	0	0	15	475,697	475,697	378,659
計	97	0	209	0	1	296	8,592,002	8,513,818	7,540,932

(4) 住宅改造助成事業

高齢者が住み慣れた家で自立した生活を送れるよう、手すりの取り付けや屋内の段差解消などの改造を行った場合に、工事費用の一部を助成した。

一般型 39 件 助成額 4,955,000 円

特別型 7 件 助成額 687,000 円

ア 一般型支給状況

区分	工事箇所内訳						合 計			支給額 (円)
	浴室・洗面所	便所	玄関	廊下・階段	居室	台所	件数 (件)	工事費用 (円)	左のうち 対象額 (円)	
4 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 月	1	0	1	1	0	0	1	230,670	191,580	75,000
6 月	3	2	1	1	0	0	3	2,649,323	1,063,543	375,000
7 月	2	0	0	0	0	0	2	2,235,200	711,929	300,000
8 月	1	0	0	0	0	0	1	994,000	400,000	150,000
9 月	5	5	3	2	0	0	5	4,951,439	1,486,350	600,000
10 月	4	3	4	1	0	0	4	5,913,873	1,535,931	490,000
11 月	2	1	1	1	0	0	3	5,343,825	1,050,910	375,000
12 月	3	3	1	1	0	0	5	6,077,500	1,682,518	640,000
1 月	5	3	1	1	0	1	5	6,821,000	1,789,045	675,000
2 月	6	6	5	2	0	0	7	8,047,815	2,620,640	900,000
3 月	2	0	1	0	0	0	3	4,286,538	967,420	375,000
計	34	23	18	10	0	1	39	47,551,183	13,499,866	4,955,000

イ 特別型支給状況

区分	工事箇所内訳						合 計			支給額 (円)
	浴室・洗面所	便所	玄関	廊下・階段	居室	台所	件数 (件)	工事費用 (円)	左のうち 対象額 (円)	
4 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 月	0	1	1	1	0	0	1	1,250,000	286,031	143,000
10 月	1	1	2	0	0	0	2	1,600,280	463,713	154,000
11 月	0	1	0	0	0	0	1	3,688,401	100,000	33,000
12 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 月	1	2	3	2	0	0	3	2,352,523	815,122	357,000
計	2	5	6	3	0	0	7	8,891,204	1,664,866	687,000

(5) 介護福祉士資格取得支援事業

介護職員の資質向上及び人材育成を図るため、介護福祉士資格の取得に要する費用の一部を助成した。

助成対象者：7 人 助成額：396,000 円

(6) 介護保険事業所の指定業務

ア 新規指定

介護保険法に基づき、介護保険事業所の新規指定を行った。

サービス種別	事業所名	指定年月日	有効期限
認知症対応型通所介護	早川デイサービスげんき倶楽部	R3. 10. 1	R9. 9. 30

イ 指定更新

介護保険法に基づき、介護保険事業所の指定更新を行った。

サービス種別	事業所名	指定年月日	有効期限
地域密着型通所介護	デイサービスセンター音結奏	R3. 5. 1	R9. 4. 30
地域密着型通所介護	デイサービスまごころ	R3. 9. 1	R9. 8. 31
居宅介護支援	風蘭居宅介護支援センター	R3. 11. 1	R9. 10. 30
居宅介護支援	りんどうの里居宅介護支援事業所	R4. 2. 1	R10. 1. 31
認知症対応型通所介護	グループホームゆうわの家	R4. 3. 1	R10. 2. 29

(7) 介護保険事業所の指導監査業務

介護給付費等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図ることを目的として、介護保険法の規定に基づき、指定地域密着型サービス事業所に対して実地指導を行った。

なお、新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間中については、感染防止の観点から延期等の対応をとったため、例年よりも実施件数は減少した。

ア 地域密着型サービス事業所

番号	実施日	サービス種別	事業所名	指摘事項等
1	R3. 6. 30	小規模多機能型居宅介護	小規模多機能ホーム「いぶき」	運営に関する事項
2	R3. 11. 15	地域密着型通所介護	デイサービスセンター音結奏	運営及び人員に関する事項
3	R4. 1. 14	認知症対応型共同生活介護	グループホームゆうわの家	運営に関する事項

(8) 介護保険事業者集団指導事業

適正な介護保険事業運営の確保を目的として、令和4年度介護報酬改定及び介護保険事業者における法令遵守、主な届出、実地指導での留意事項についての集団指導(説明会)を実施した。

実施日時：令和4年3月14日～3月28日

実施方法：動画配信形式(YouTube 限定公開)

対象者：三木市指定地域密着型サービス事業者及び居宅介護支援事業者(45事業者)

(9) 高齢者福祉施設整備事業

「多世代の住民が快適で、いつまでも住み続けられるまち」をコンセプトにした「青山7丁目団地再耕プロジェクト」区域内に、高齢者福祉施設を整備運営する民間事業者を公募した。

公募期間：令和3年8月30日～令和3年9月30日

決定事業者：社会福祉法人 すみれ福祉会

3 介護予防事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目的に、地域の実情に応じ、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進した。

ア 介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定を受けた者、基本チェックリスト該当者（事業対象者）を対象に、自立支援を目指したサービスを提供した。

(ア) 訪問型サービス（従前相当・緩和）

要支援者等に対し、掃除等の家事を中心に生活支援を行った。

「みっきい☆家事ヘルパー（兵庫県介護予防・生活支援員）養成研修」を開催した。

実施回数 1回

参加人数 17人

訪問型サービス利用件数

（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
251	235	241	244	250	251	253	253	253	254	250	247	2,982

(イ) 通所型サービス（従前相当）

要支援者等に対し、交流・運動・入浴等を主な目的とした支援を行った。

通所型サービス利用件数

（単位：件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
224	237	222	225	233	232	233	237	233	239	236	237	2,788

(ウ) その他生活支援サービス

栄養改善や見守りを目的とした配食サービスを行った。

利用登録者数 106人

利用実人員 91人

年間延べ利用数 14,324食

(エ) 介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センターが介護予防・生活支援サービスのみを利用する利用者に対し、ケアプランを作成した。

実施件数 2,481件

イ 一般介護予防事業

年齢や心身の状況等によって分け隔てすることのない、住民が運営する通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者や通いの場を継続的に拡大していくような地域づくりを推進し、介護予防の機能強化を図った。

(ア) 介護予防普及啓発事業

介護予防活動の普及・啓発を行った。

事業名	回数（回）	参加延人数（人）
高齢者健康教育	56	416
高齢者健康相談	33	73
転倒骨折予防教室	12	163
地域介護予防教室	10	149
介護予防講座	12	220
健康プール運動指導	271	871
トレーニングルーム運動指導	75	138
高齢者屋内プール利用助成		7,857

※介護予防講演会兼サポーター研修会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(イ) 地域介護予防活動支援事業

地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を行った。

事業名	回数（回）	参加延人数（人）
みっきい☆いきいき体操自主教室育成事業	39	433
みっきい☆いきいき体操自主教室支援事業	366	3,735
自主教室における運動機能測定	56	504
頭すっきり教室（にほ）	12	156
高齢者ボランティアポイント事業	287	287

(ウ) 介護予防把握事業

閉じこもり等の何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動につなげるため基本チェックリストを実施した。

(単位：人)

年 齢	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80-84 歳	85-89 歳	90 歳以上	計
実施数	77	235	313	242	103	19	989

ウ 生活支援体制整備事業

誰もが安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めるため、日常生活圏域ごとに生活支援コーディネーターを配置し、情報共有や連帯強化の場として「暮らし・生活部会（第 2 層協議体）」の設置を推進した。また、市全域を対象として、広域的な取組を行う「三木市生活支援体制整備推進協議会（第 1 層協議体）」を開催し、地域の支え合い体制づくりを推進した。

(2) 任意事業

ア 家族介護教室

高齢者を介護している者に対し、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識、技術習得のための教室を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ 住宅改修理由書作成等助成事業

介護保険法等に基づき、住宅改修費の支給申請に係る理由書を作成した介護支援専門員等に対し、作成手数料を交付した。

理由書作成件数 59 件

ウ 配食サービス

調理が困難なひとり暮らしの高齢者又は高齢者のみの世帯に、定期的な配食サービスを行い、併せて安否確認を行った。

利用登録者数 220 人

利用実人員 156 人

年間延べ利用数 14,502 食

エ 介護用品支給事業

介護者又は在宅高齢者の精神的、経済的負担の軽減を図るために、紙おむつや尿とりパッドの介護用品を支給した。

利用実人員 (支給) 13 人 (購入支援) 2 人

オ 家族介護者交流事業

高齢者を介護している家族に対して、介護から一時的に解放するため、介護者相互の交流の機会を提供し、心身の元気回復を図った。

実施回数 9 回

参加延べ人数 52 人

カ 認知症高齢者等の見守り・SOS ネットワーク事業

認知症高齢者等の見守りと行方不明時の早期発見を目的に、協力機関を募り、事前登録による一人ひとりの見守り体制の構築、認知症高齢者等の家族への支援の充実を図った。

登録者数 36 人

協力機関数 114 事業所

新規登録者数 16 人

キ 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者となる認知症サポーターを養成するための講座を開催した。

実施回数 5 回

参加人数 189 人

(3) 在宅福祉サービス

ア 軽度生活支援事業

家の周りの手入れなどのサービスを行い、ひとり暮らしや高齢者世帯の生活を支援した。

利用登録者数 202 人
利用実人員 170 人
委託先 三木市シルバー人材センター

イ 訪問理容サービス

寝たきりや車椅子等利用者で、外出が困難な高齢者に対して、居宅で理容サービスを受けるための理容師の訪問に補助を行った。

利用回数限度 年間 4 回まで
利用登録者数 84 人
利用実人数 65 人
年間利用回数 153 回

ウ 外出支援サービス

寝たきりや車椅子等の利用者に対し、医療機関や必要施設等に外出しやすいように、リフト付タクシーの利用サービスの補助を行った。

利用登録者数 79 人
利用実人員 48 人
年間利用回数 359 回

エ 緊急通報サービス等

ひとり暮らしの高齢者等の安全確保のため、緊急通報システム又は福祉電話の整備を行った。

(単位：件)

貸 与	本年度設置件数	本年度撤去件数	年度末設置件数
緊急通報システム	21	21	137
福祉電話	0	3	8

(4) 成年後見支援センター

成年後見支援センターにおいて、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって判断能力が不十分になり、自分自身では契約や財産管理が難しい人が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、成年後見制度に関する相談を受け付けた。

委託先：三木市社会福祉協議会

ア 相談件数

(単位：件)

三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	市外	その他	合計
28	1	6	4	0	0	17	10	7	4	15	14	106

イ 相談内容（複数回答含む）

(単位：件)

権利侵害	金銭管理等	財産管理	申立て手続き	医療事項	後見人候補者	今後の生活設計	事業について	制度について	その他	合計
0	1	26	46	5	20	25	1	88	11	223

ウ 普及啓発

映像で学ぶはじめての成年後見制度 10 回
成年後見制度を知る市民講座 3 回
出前説明会 1 回
センター概要説明 2 回
成年後見人情報交換会 1 回
成年後見・権利擁護セミナー 1 回
広報誌、ホームページ掲載 随時

(5) 高齢者ファミリーサポートセンター

高齢者が、住み慣れた地域で安全安心な生活を送れるように、生活の援助を必要とする高齢者と、できる範囲で手助けしたい方がお互いに会員登録し、地域で支え合う社会を目指し、高齢者の自立生活を支援した。

委託先：三木市社会福祉協議会

ア 会員登録者数

協力会員登録者数 54 人

依頼会員登録者数 243 人

両方会員登録者数 8 人

イ 活動実績

活動回数 1,058 回

活動時間 1,467.50 時間

地区別活動回数 (単位：回)

三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	合計
285	134	7	26	3	0	192	339	61	11	1,058

(6) 認知症早期受診促進事業

認知症の疑いのある方の早期受診につなげることを目的に、65 歳以上の町ぐるみ健診申込者を対象に認知症予防健診受診票を送付した。また、健診受診者で認知症の疑いのある方には医療機関への受診勧奨を行った。

(単位：人)

実施人数	健診結果			
	異常なし	経過観察	判定不能	疑いあり (受診勧奨)
2,674	2,525	23	37	89

4 地域包括支援センター

(1) 予防給付に関するマネジメント業務と介護予防ケアマネジメント業務

指定介護予防支援事業者として、要支援者(要支援 1・要支援 2 に認定された方)の介護予防ケアプランと、介護予防・日常生活支援総合事業における要支援者及び事業対象者の介護予防ケアマネジメント(第 1 号介護予防支援事業)の介護予防ケアプランを作成した。

令和 3 年度 介護予防支援計画作成件数

(単位：件)

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
地域包括 支援センター	195	192	201	204	202	198	206	201	206	207	206	205
新規	(2)	(2)	(7)	(8)	(3)	(3)	(9)	(7)	(8)	(5)	(8)	(6)
事業者 委託件数	505	500	516	516	509	510	524	535	526	528	522	519
新規	(10)	(12)	(26)	(17)	(13)	(19)	(16)	(24)	(19)	(19)	(16)	(12)
連携	(12)	(12)	(22)	(17)	(12)	(17)	(14)	(24)	(15)	(21)	(16)	(12)
合計	700	692	717	720	711	708	730	736	732	735	728	724
新規	(12)	(14)	(33)	(25)	(16)	(22)	(25)	(31)	(27)	(24)	(24)	(18)
連携	(12)	(12)	(22)	(17)	(12)	(17)	(14)	(24)	(15)	(21)	(16)	(12)

令和 3 年度 介護予防ケアマネジメント計画作成件数

(単位：件)

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
地域包括 支援センター	75	77	77	82	75	83	76	74	73	68	68	63
新規	(6)	(2)	(4)	(5)	(2)	(1)	(3)	(6)	(3)	(1)	(1)	(0)
事業者 委託件数	150	149	146	144	153	161	156	149	155	149	154	158
新規	(4)	(5)	(5)	(5)	(12)	(13)	(10)	(5)	(6)	(9)	(11)	(4)
連携	(5)	(5)	(5)	(6)	(9)	(13)	(9)	(5)	(7)	(10)	(10)	(4)
合計	225	226	223	226	228	244	232	223	228	217	222	221
新規	(10)	(7)	(9)	(10)	(14)	(14)	(13)	(11)	(9)	(10)	(12)	(4)
連携	(5)	(5)	(5)	(6)	(9)	(13)	(9)	(5)	(7)	(10)	(10)	(4)

(2) 総合相談・支援業務

高齢者の相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス等の関係機関、又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

内 容	人 数
総合相談	延べ 4,985 人

(3) 権利擁護業務

専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のために成年後見制度の利用等の支援を行った。

内 容	人 数
権利擁護相談 成年後見相談	延べ 101 人
虐待相談	延べ 199 人

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域における連携・協働の体制作りや個々の介護支援専門員に対する支援を行った。

ア 地域ケア会議

地域の多様な関係者と協働し、介護支援専門員のケアマネジメントを通じて、高齢者の生活を地域全体で支援することを目的とした個別ケースの会議である。令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染拡大状況から各種団体と協議して開催を中止し、地域で行う「ご近所会議」のみ開催した。また、事務局で次年度に向けて会議の内容や地域課題の抽出方法などを検討した。

開催内容	ご近所会議 6 件

イ 三木市支援ケアマネ連絡会（ケアマネジャーへの情報提供など）

開 催 日	内 容	人数
R3. 6. 11	コロナウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言をうけ開催中止 介護保険課の体制、連絡事項等は各事業所に文書配布にて対応	-
R3. 10. 27	介護保険課及び医療・介護連携支援センターからの連絡事項、地域ケア会議・主任 CM 連絡会、認知症施策、介護支援専門員の異動について	48 人
R4. 3	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 連絡事項等は各事業所に文書配布にて対応	-

ウ 各地区支援ケアマネ連絡会(研修会、情報交換会など)

【南部地区】(志染、青山、緑が丘、自由が丘)

開 催 日	内 容	人数
R3. 12. 9	ケアマネのストレス解消について、事例検討	19 人

【西部地区】（三木、三木南、別所）

開催日	内 容	人数
R3. 6. 1	介護保険制度改正について（オンライン会議）	23 人

【東部地区】（吉川、口吉川、細川）

開催日	内 容	人数
R4. 2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため未開催	-

エ 三木市主任介護支援専門員連絡会

介護支援専門員同士の連携、個々の介護支援専門員に対する支援、主任介護支援専門員の専門性の向上を図るため連絡会を行った。

開催日	内 容	人数
R3. 5. 21	・主任介護支援専門員実践活動報告会 伝達講習 ・中長期の主任介護支援専門員連絡会の活動目標（オンライン）	21 人
R3. 8. 20	新型コロナ感染ウイルス感染拡大防止の緊急事態宣言を受け開催中止	-
R3. 11. 19	三木市主任介護支援専門員連絡会の振り返り、今後の活動	12 人
R4. 2. 18	地域ケア会議、R4 年度の活動内容（オンライン）	17 人

(5) 認知症施策の推進

ア 認知症初期集中支援チーム

認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、認知症の人や家族に早期に関わり、早期受診・早期対応に向けた支援を行った。

チ ャ ム 構 成	市の社会福祉士、保健師等の職員と大村病院の認知症の専門医及び精神保健福祉士、作業療法士等の専門職、認知症サポート医
検 討 委 員 会	1 回（文書配布）
チ ャ ム 員 会 議	10 回
新 規 対 応 数	20 人

イ 頭の健康チェック

(7) タッチパネルを利用した頭の健康チェック

タッチパネルパソコンとの対話形式による簡易もの忘れテスト(物忘れ相談プログラム)を活用し、認知症の早期発見、相談を行った。

相談形式	場所・時間	内容	相談者数
個別相談	市役所本庁 予約制（第3木曜日、随時対応）	20 分程度の記憶力チェック 結果説明、健康相談	62 人
	西部サブセンター 予約制（第3水曜日、随時対応）		47 人
	吉川サブセンター 予約制（木曜日、随時対応）		15 人
出前相談	地域のサロン 個別訪問	個別対応 5 分程度の記憶力チェック 結果説明等	14 人

(i) 頭すっきり教室

認知症予防健診の結果、軽度認知障害（MCI）の疑いのある方等を対象に、頭の体操や脳トレを行う教室を開催予定だったが、令和3年度は新型コロナウイルス拡大防止のため、集団教室の開催は中止した。対象者へは個別対応でタッチパネルを活用した頭の健康チェックを勧奨するとともに、随時相談を行った。

(ウ) みっきい☆頭すっきりクラブの活動

会名(発足時期)	参加実人数	活動場所	活動日
わかば会 (H29.11)	18 人	ハートフルプラザみき	毎月 3 回(水曜)
すみれ会 (H30.4)	9 人	ハートフルプラザみき	毎月 3 回(木曜)
ほほえみ会 (H30.4)	9 人	吉川健康福祉センター	毎月 2 回(金曜)
すいよう会 (H31.4)	8 人	ハートフルプラザみき	毎月 2 回(水曜)
れいわ会 (R1.12)	10 人	ハートフルプラザみき	毎月 2 回(水曜)
弥生会 (R3.3)	7 人	ハートフルプラザみき	毎月 3 回(火曜)

(6) 在宅医療・介護連携推進

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、医療機関と介護事業所の関係者の連携を推進した。

ア 三木市在宅医療・介護連携推進会議

開催日	会 議	内 容
R3.8.4	第1回 三木市在宅医療・介護連携推進会議および幹事会	令和2年度報告及び令和3年度計画
R4.3.15	第2回 三木市在宅医療・介護連携推進会議および幹事会	令和3年度報告及び令和4年度計画

(参加者) 三木市医師会、三木市歯科医師会、三木市薬剤師会、兵庫県歯科衛生士会北播磨支部三木地区、兵庫県理学療法士協会北播磨・丹波ブロック、高齢者ケア研、三木市在宅ケアチーム、病院地域医療連携室、三木市社会福祉協議会、在宅介護支援センター、加東健康福祉事務所

イ 医療・介護連携のための連絡会

開催日	内 容	人数
R3.11.24	ケアマネと地域連携室オンライン連絡会 「コロナ禍での連携 ケアマネと地域連携室で話し合おう！」	17 人

(参加者) 居宅介護支援事業所、病院地域連携室

ウ 多職種連携研修会

開催日	内 容	人数
R3.6.22	多職種により情報交換会 (ZOOM によるオンライン) 「新型コロナウイルス 今後の在宅支援について話し合おう！」	24 人

(参加者) 介護保険事業所

5 産 業 振 興 部

(1) 商工振興課	210
(2) 観光振興課	222
(3) ゴルフのまち推進課	228
(4) 農業振興課	231

商工振興課

1 見本市・展示会等の開催と参加助成

三木金物製品を広く国内外に紹介し、販路の拡張を図るため、下記の見本市への参加助成を行った。

一方、それ以外の見本市・展示会で、例年開催又は開催支援をしていたものについては、新型コロナウイルス感染症の影響により開催が見送られた。

(1) 見本市・展示会等

名 称	三木金物まつり 2021	三木金物フェア
主 催	三木金物まつり実行委員会	金物フェア委員会
会 場	三木山総合公園等	金物まつり会場 (三木山総合公園総合体育館)
会 期	令和3年11月6日・7日 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止。小・中学生絵画展のみ実施)	令和3年11月6日・7日 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)
事 業 費	950,862 円 (施設予約キャンセル料、小・中学生絵画展の景品等)	14,913 円 (金物フェア委員会開催費用等)
市 補 助 金	950,862 円	0 円

(2) 見本市への参加補助

名 称	会 場	会 期	参加事業所	補 助 金 額
第 11 回 ツールジャパン	千葉 幕張メッセ	令和3年10月13日 ～15日	4	1,480,000 円
JAPAN DIY HOMECENTER SHOW2021	千葉 幕張メッセ	令和3年10月7日 ～9日	6	1,660,000 円
第 93 回東京 インターナショナルギフト ショー	東京 ビッグサイト	令和4年2月8日 ～10日	11	1,360,000 円

(3) 三木金物展示会への開催支援

名 称	会 場	会 期	参加事業所	補 助 金 額
三木金物博覧会 「鍛冶でっせ！」	かじやの里 メッセみき	令和3年6月初旬 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	0	0 円

2 金物大学の開設

全国の金物小売店から参加者を募り、三木金物製品について講義や工場見学を行い、三木金物のPRと販売力の向上を図ることが目的であるが、新型コロナウイルス感染症の感染防止を考慮し開設を中止とした。

- (1) 開設期間 令和3年11月4日～11月6日
(新型コロナウイルス感染症の影響により中止)

3 三木金物ニューハードウェア賞の認定

三木金物新製品の研究意識を高揚し、三木金物産業の振興を図るため、三木金物ニューハードウェア賞を認定した。認定製品には助成金を交付するとともに、全国の三木金物取扱店にパンフレットを送付し、製品のPRを行うことにより三木金物の信頼向上に努めた。

(1) 令和3年度三木金物ニューハードウェア賞認定製品 8点

区 分	製 品 名・用 途	事 業 所 名
金賞	お掃除スクレーパー シロッコファン用/レンジフード溝用 (台所の換気扇の掃除道具)	井本刃物(株) 三木市別所町巴 38 番地
デザイン 特別賞	パイプ柄バチヅル (掘削作業に特化した商品)	井本刃物(株) 三木市別所町巴 38 番地
	レザーソーRESCUE (災害時の倒壊家屋における人命救助を目的に、 木材床面開口作業に使用する商品)	玉島産業(株) 三木市大村 58-14
	ボスハンナイフ (右利きの人も左利きの人も使える革裁ち包丁)	道刃物工業(株) 三木市別所町石野 945-32
三木金物 ニューハ ードウェア賞	曲面仕上鋸 (大R用、小R用) (鋸自体を曲げることで、様々な曲面に施工できる商品)	(株)五百蔵製作所 三木市別所町小林 638 番地の 4
	ビッグパワー鋸 (シリーズ) (二段背金にしたことで安定した品質を図った商品)	(株)五百蔵製作所 三木市別所町小林 638 番地の 4
	家具塗りマイスター (上も下も角を少し取ることで作業性の良さと鋸痕が残らない形状を両立した商品)	(株)五百蔵製作所 三木市別所町小林 638 番地の 4
	アクアリサイクル (壁面穿孔作業のための水循環システム)	(株)ミヤナガ 三木市福井 2393

(2) 応募総数 7 社 12 点

(3) 助成金交付額 790,000 円

(4) パンフレット送付数 2,681 事業所

4 起業家支援事業

新しい産業を育成し、市内の産業振興を図るため、新規性、独創性のあるビジネスプランを有する企業や人材を発掘するとともに、市内で創業し、又は新たな事業を展開しようとする者を支援した。

(1) 起業家支援事業補助金

市内で起業又は第二創業をめざす起業家に対し、補助金を交付した。

ア 件数 4 件

イ 補助金額 1,459,946 円

(2) 起業家支援利息補給制度

日本政策金融公庫より起業に関する融資を受けた方に対し、支払った利息の一部を補給した。

ア 利息補給の支払対象期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

イ 令和3年度の申込件数 2 件

ウ 全体の補給対象者 19 件

エ 補給金額 401,137 円

5 中小企業人材育成事業補助

市内の中小企業者が実施する人材育成事業に対し補助金を交付し、企業の育成と発展を図った。

ア 補助対象 中小企業大学校関西校及び職業能力開発促進センター(ポリテクセンター)における研修、関西国際大学における中小企業関連講座

イ 補助件数 3 件 (1 社)

ウ 補助金額 35,000 円

6 中小企業特許権等取得助成

市内の中小企業者の特許権、実用新案権、意匠権出願に対し助成金を交付し、企業の新製品や新技術の開発の促進を図るとともに、知的財産権の保護を図った。

ア 助成件数 9 件 (9 社)

イ 助成金額 1,181,105 円

権利区分	件 数	企業数	助成金額
特許権	6	6	829,600 円
実用新案権	2	2	289,605 円
意匠権	1	1	61,900 円

7 金物振興審議会の開催

第1回 令和3年8月4日 三木金物ニューハードウェア賞の審査
(新型コロナウイルス感染症の影響により第2回の審議会は開催中止)

8 三木金物ふれあい体験事業の開催

市内の小学校において、三木金物を使用する工作教室を開催した。

(新型コロナウイルス感染症の影響で14校中3校の実施)

実施日	学校名	学 年	児童数	保護者等	実施内容
令和3年7月16日	別所小学校	6年生	47	0	竹とんぼ
7月19日	東吉川小学校	4・5年生	14	0	竹とんぼ
7月20日	豊地小学校	4年生	11	0	竹とんぼ
合 計	3 回		72 人	0 人	

9 技能者表彰

(1) 兵庫県技能顕功賞表彰

ア 表 彰 式 令和3年11月24日

イ 表彰会場 兵庫県公館

ウ 被表彰者 3 人

職 種	氏 名
刃物製造工	高 芝 通 博
刃物製造工	藤 原 保 彦
刃物製造工	藤 田 隆 英

(2) 三木市技能顕功賞表彰

ア 表 彰 式 令和3年12月8日

イ 表彰会場 教育センター

ウ 被表彰者 12 人

職 種	氏 名	職 種	氏 名
鑿 製 造 職	大 内 俊 明	鋳 製 造 職	梶 原 直 樹
美 容 師	岸 本 博 子	植 木 造 園 職	坂 本 宏 幸
重機オペレーター	高 橋 政 雄	洋菓子製造職	直 江 大 介
左 官	西 畑 勇	サ ッ シ 工	日 覺 賞 三
理 容 師	藤 枝 洋	大 工	藤 原 敏 隆
石 工	森 本 茂 喜	配 管 工	湯 口 秀 之

10 中小企業融資対策事業

(1) 三木市中小企業振興資金融資斡旋

ア	目	的	市内中小企業者に対し、事業に必要な運転及び設備資金の融資斡旋を行い企業の振興を図る。	
イ	融資件数・額	10 件	94,200,000 円	
ウ	資金預託額		520,000,000 円	
エ	預託先及び融資機関	尼崎信用金庫	三木支店	
		但馬銀行	三木支店・緑が丘支店	
		日新信用金庫	三木支店・緑が丘支店	
		播州信用金庫	三木支店	
		姫路信用金庫	三木支店	
		兵庫県信用組合	三木支店	
		三井住友銀行	明石法人営業部	
		みなと銀行	三木支店・志染支店	
		中兵庫信用金庫	三木支店・吉川支店	
		山陰合同銀行	北播磨支店	
		JA 兵庫みらい	三木市久留美支店・志染支店・広野支店・豊地支店・緑が丘支店	
		JA みのり	三木支店・別所支店・吉川支店	

(2) 融資斡旋制度に基づく信用保証料の補給

ア 件 数	8 件
イ 補給金額	934,099 円

(3) 融資斡旋制度に基づく利息の補給（小規模事業者無担保無保証人資金分）

ア 件 数	317 件（上期 168 件 下期 149 件）
イ 補給金額	4,348,981 円（上期 2,462,657 円 下期 1,886,324 円）

(4) 中小企業信用保険法の規定等に基づく各種認定業務

ア セーフティネット4号（新型コロナウイルス感染症）	
認定件数	59 件
相談件数	59 件
イ セーフティネット5号（新型コロナウイルス感染症）	
認定件数	15 件
相談件数	15 件
ウ 危機関連保証（新型コロナウイルス感染症）	
認定件数	53 件
相談件数	53 件

11 商工業団体活動の促進

(1) 経営指導団体への運営補助

ア 三木商工会議所事業運営補助金	10,800,000 円
イ 吉川町商工会事業運営補助金	9,800,000 円

- (2) 業種組合の育成及び事業運営補助
三木金物商工協同組合連合会事業運営補助金 4,130,000 円
- (3) 地場産業振興に係る助成
- ア 伝統的工芸品産業振興事業補助金 900,000 円
伝統的工芸品産業振興計画に則り、伝統的工芸品「播州三木打刃物」の技術伝承、需要開拓等、三木工業協同組合が行う振興事業を支援
- イ 三木金物古式鍛錬技術保存会事業補助金 900,000 円
三木金物古式鍛錬保存会が実施する古式鍛錬技術保存活動を支援
- ウ 金物驚活用事業補助金 0 円
(新型コロナウイルス感染症の影響により金物まつりが中止の為、当事業も中止)
- エ 三木金物技術継承事業補助金 864,000 円
三木金物の伝統的技術の継承を図るため、三木金物商工協同組合連合会が実施する技能継承セミナーや後継者を育成する伝統工芸士等及び研修従事者を支援
- オ 三木金物ブランド戦略事業補助金 2,400,000 円
アフターコロナの商談へと繋がるよう、三木金物商工協同組合連合会が実施するオンラインによる情報発信力の強化を図る取組を支援
- カ 吉川地域産業活性化事業補助金 1,238,818 円
吉川地域の食をメインとした地域活性化を支援
- キ 中小企業支援連携強化事業補助金 2,176,052 円
市内中小企業に対する支援機関の連携機能を強化する取組を支援
- ク 異業種交流・連携促進事業補助金 1,000,000 円
市内の中小企業・小規模事業者等がアイデアを持ち寄り、異業種間で交流・連携する機会を提供し、グループによる新商品開発および販路開拓・拡大を支援

1 2 商業振興

- (1) 繁盛店見学会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
- (2) 先進地商店街等視察研修会（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
- (3) 団体等への補助金

補 助 事 業 名	内 訳	補 助 金 額
商店街販売促進補助金	歳末感謝セール事業補助金	450,000 円
商業振興補助金	商店街街路灯維持管理補助金	164,744 円
	明盛商店街共同施設整備事業補助金	67,466 円
	三木市商店街連合会運営事業補助金	500,000 円
	吉川町商工会プレミアム付き商品券発行事業補助金	2,194,000 円
商店街空き店舗対策・創業者支援事業補助金	商店街パワーアップ事業補助金	800,000 円
イベント開催補助金 (新型コロナウイルス感染症の影響により中止)	レトロジ開催補助金	0 円
	三木ナメラン開催補助金	0 円
	緑が丘ハロウィンストリート開催補助金	0 円

1 3 道の駅出店事業所支援事業

- 道の駅出店事業所支援事業補助
全三木金物卸商協同組合（金物展示館） 2,500,000 円

1.4 勤労者対策

(1) 令和3年度三木市勤労者住宅資金融資あっせん制度

- ア 目的 勤労者福祉の充実、生活の安定を図る。
- イ 資金預託額 90,000,000 円
- ウ 預託倍率 固定：2.2 倍
変動：2.2 倍
- エ 預託先及び融資機関 近畿労働金庫 北播支店
- オ 融資対象者 市内に1年以上居住している勤労者で同一事業所に1年以上勤務している者、又は同一事業所に3年以上引き続き勤務している者

カ 融資内容

	融資限度額	返済期間	利 率	
新築・購入 増 改 築	20,000 千円	35 年以内	固定	1.87%

キ 貸付状況（令和4年3月31日現在の貸付残高）

11 件 89,649,966 円

(2) 三木市立勤労者福祉センター（サンライフ三木）管理運営事業

ア 運営委員会の開催

- (ア) 開催日 令和3年7月13日
- (イ) 内 容 令和2年度利用状況及び事業実績について
令和3年度予算及び事業計画について

イ 利用者団体連絡会議（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

ウ 主催事業

開 催 日	内 容	参 加 人 数
（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）	サンライフ三木フェスティバル	-

エ 利用者数 13,615 人

オ 施設改修

本館の空調を、電気式、個別管理の機器に更新した。

(ア) サンライフ三木空調設備工事実施設計・監理業務委託

- a 契約の相手方 ㈱ケイ設計
- b 契 約 金 額 2,849,000 円
- c 履 行 期 間 令和3年5月21日～令和3年12月28日

(イ) サンライフ三木空調設備工事

- a 契約の相手方 ㈱アイ企画
- b 契 約 金 額 11,220,000 円
- c 履 行 期 間 令和3年10月1日～令和3年12月28日

(3) ワーク・ライフ・バランス推進事業

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するため、ひょうご仕事と生活センターの情報誌を市内事業所に配布し、普及啓発を図った。

- ア 配布事業所数 244 社
- イ 回 数 年 4 回

(4) 三木市ふるさとハローワーク（三木市・西神公共職業安定所）

インターネットによる各種情報、求人自己検索装置を活用した求人情報の提供、求人の受理及び職業紹介を行った。

新規求職	職業相談	一般相談	紹介	採用	自己検索利用者	来所者数
846 人	6,441 件	2,592 件	1,768 件	430 人	4,617 人	7,870 人

(5) バーチャル合同就職説明会

- ア 開催日 令和3年5月27日
- イ 事業所数 15 社

- ウ 参加人数 115 人
 エ 主 催 三木商工会議所、三木地域雇用開発協会
 オ 共 催 三木市、吉川町商工会
- (6) 合同就職面接会
 ア 開 催 日 令和 4 年 2 月 24 日
 イ 事業所数 28 社
 ウ 参加人数 37 人
 エ 主 催 三木商工会議所、ハローワーク西神、三木市、吉川町商工会、
 三木地域雇用開発協会
 オ 共 催 北播磨県民局
- (7) 若年者雇用促進助成金
 若年者の正規雇用に積極的に取り組む市内事業所を支援するとともに、若年者の雇用の促進及び生活の安定を図り、市内における定住と産業の振興を促すために助成金を支給した。
 ア 件 数 9 事業所 (14 人)
 イ 助成金額 1,400,000 円
- (8) さんだ若者サポートステーション出張窓口
 さんだ若者サポートステーションと連携し、働くことに悩む若者とその保護者を対象に出張キャリア相談を実施し、就職に向けた継続的支援を行った。
 ア 対 象 15 歳～49 歳までの方
 イ 相 談 日 毎月第 3 火曜日 (13 時～16 時)
 ウ 相談実績 6 件

1 5 金物資料館の運営

- (1) 令和 3 年度入館者数 1,983 人 (うち市外 1,468 人)
 開館 (昭和 51 年) からの累計 258,627 人
- (2) 特別企画展の開催
 (新型コロナウイルス感染症の影響により金物まつりが中止の為、開催を延期)
 ア 名 称 大工道具の歴史 第 5 章 ～鋸～
 イ 会 期 令和 3 年 10 月 26 日～12 月 5 日

1 6 計量事務

商品量目立入検査の実施

実施日	実検査 戸数	実不適正 戸数	検査 個数	過量 件数	不足 件数	文書指 導件数
令和 3 年 7 月 9 日	3	0	150	0	0	0
令和 3 年 11 月 26 日	3	0	150	0	0	0

1 7 人権対策事業

企業の社会的責任を認識し、同和問題、女性、障がい者、外国人その他全ての人権に関する問題を解消することを目的とし、企業人権研修を実施した。

- (1) 企業人権研修担当者研修会・企業人権研修会

開催日	学習テーマ	講 師	参加 人数
令和 3 年 7 月 28 日	人権尊重のために 企業が果たす役割	三木市人権・同和教育協議会 人権教育・啓発専門員 東田寿啓 氏	11 人

令和4年3月22日	公正採用選考と働き方改革について	ア 西神公共職業安定所 専門援助・求人部門 統括職業指導官 陸井徹 氏 イ 兵庫働き方改革推進支援センター 融資コンサル社労士 福本岳志オフィス 福本岳志 氏	10人

(2) 三木市人権・同和教育研究大会

- ア 開催日 令和3年11月20日
 イ テーマ 「D&Iの取組について」
 ～個性を生かし、事業を成長させ、社会に貢献するため～
 ウ 発表者 グリコマニュファクチャリングジャパン株式会社
 兵庫工場 人事総務課長 竹谷 廣之 氏
 エ 参加人数 22人

18 企業誘致促進事業

地域産業の活性化、若者世代の定住促進、雇用の拡大を目的に、ひょうご情報公園都市を中心に優遇制度を活用して企業立地の促進を図った。

(1) 助成金の支給

- ア 工場等新設助成金 1件
 イ 雇用助成金 1件
 ウ 水道料金助成金 1件
 エ 電気料金助成金 1件
 オ 助成金総額 3社 48,561,800円

19 かじやの里メッセみき管理事業

三木市立かじやの里メッセみきは、指定管理者である「みきやま株式会社」が管理運営を行っている。利用実績は以下のとおり。

利用区分	利用日数	イベント数
民間利用	64	35
市内	20	9
市外	44	26
市関係利用	15	2
計	79	37

20 中小企業振興事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業サポートセンターの運営、中小企業設備投資支援などの施策を展開し、中小企業の振興を図った。

(1) 中小企業サポートセンター事業

中小企業振興条例に基づき、中小企業を総合的に支援する「中小企業サポートセンター」を設置し、中小企業の創業、経営革新、経営基盤の強化などのため、身近な経営相談窓口の開設、企業訪問、セミナー・交流会の開催、専門機関へのコーディネート、情報発信等の支援を行った。

ア 相談実績

- (ア) 相談日数 247日（令和3年4月1日～令和4年3月31日）
 (イ) 相談件数 1,724件（男：1,244件 女：480件）
 (ロ) 業種別相談件数

農業	建設業	製造業	卸売業	小売業	飲食業	サービス業	運輸業	情報通信業	不動産業
69	103	520	67	179	303	316	10	1	1

その他
155

(エ) 相談形態別相談件数

窓口	電話	メール	訪問	相談会
446	476	302	479	21

内容別相談件数（複数相談）

	経営全般	事業計画	経営革新	事業承継	IT	企業法務
経営	572	345	18	49	3	12
	農業	許認可届出	店舗施設	企業診断		
	66	3	43	37		
ものづくり	生産現場改善	生産設備	新製品開発	知的財産		
	1	7	25	4		
販路開拓	市場商圏調査	販売促進PR	販路取引	ビジネスマッチング		
	11	35	44	13		
資金	公的融資	補助金	税務	資金計画	経営改善計画	
	62	745	10	42	9	
労務	労務管理	人材育成	人事組織	雇用助成金		
	4	1	1	1		
起業・創業	創業	第二創業	ビジネスプラン	会社設立	創業手続	
	422	45	11	2	4	
中小企業施策活用	経営革新計画	6次産業化	商店街活性化	国県市施策		
	20	57	2	330		
その他	その他					
	95					

(カ) 主な支援実績件数

補助金

名 称	件数
ものづくり補助金(国)	4
事業再構築補助金(国)	9
小規模事業者持続化補助金(国)	6
IT導入補助金(国)	1
女性起業家支援事業補助金(県)	1
ミドル起業家支援事業補助金(県)	1
がんばるお店・お宿応援事業補助金(県)	1
中小企業新事業展開応援事業費補助金(県)	4
合 計	27

融資

名 称	件数
創業融資(日本政策金融公庫)	3
合 計	3

創業実現者 10人（男3人 女7人）
 経営力向上計画(国)の認定 2件

先端設備等導入計画(市)の認定 33 件
事業承継計画 1 件
ビジネスマッチング 3 件
社内研修 6 回 (1 社)

イ 三木市創業支援等事業計画に基づく特定創業支援等事業

「産業競争力強化法」に基づき、地域の創業を促進するため、三木市が創業支援等事業者（地域経済団体、地域金融機関）と連携して実施する「三木市創業支援等事業計画」が、令和元年 6 月 12 日に国の改正第 3 回認定を受け、特定創業支援等事業として、市と創業支援等事業者が連携して創業者に対して経営、財務、人材育成、販路開拓の 4 つの知識が身につくセミナー及び継続的な個別相談を実施した。

(7) セミナー

名称	主催機関	開催日	参加者数 (延べ人数)
起業ビジネスプラン塾 (オンラインセミナー)	三木市中小企業 サポートセンター	令和 4 年 1 月 15 日・22 日・ 1 月 29 日、2 月 5 日・26 日	16 人(54 人)

セミナー受講者の創業実現者数 3 人

(i) 創業相談

相談件数 422 件
創業相談者の創業実現者数 10 人
相談窓口 三木市中小企業サポートセンター

(ii) 特定創業支援等事業の証明書

発行数 5 枚 (5 人)

(2) 中小企業経営革新設備投資促進事業

市内で事業を営む中小企業者が、経営の革新を目的とした設備等を整備する場合に資金の一部を支援した。

ア 補助対象件数 13 件
イ 補助金交付額 25,037,000 円

2 1 生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画の認定

市内に先端設備等を導入する中小企業者が、計画期間内に労働生産性を一定程度向上させるため、「先端設備等導入計画」を策定し、申請したものを、市が認定した。認定を受けた中小企業者が償却資産に係る固定資産税の課税標準を 3 年間ゼロとする特例等を活用することができるように支援した。

(1) 認定件数 33 件 (新規 11 件 変更 22 件)
(2) 導入計画総額 773,560 千円

2 2 新型コロナウイルス感染症関連中小企業対策

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、又は受ける恐れがある市内の中小企業・小規模事業者対象の相談窓口を設置するとともに、国・県・市の支援策について、市のホームページ等で情報提供を行ったほか、各種支援策を実施することで事業の継続支援と消費の活性化を図った。

(1) 金融・経営相談窓口

市と商工会議所・商工会との連携を強化し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、又は受ける恐れがある市内の中小企業・小規模事業者対象の相談窓口を三木市、三木市中小企業サポートセンター、三木商工会議所、吉川町商工会に設置した。

相談件数

三木市	三木市中小企業サ ポートセンター	三木商工会議所	吉川町商工会	計
263	212	914	312	1,701

(2) 時短営業飲食店取引先支援給付金

令和3年1月に発令された新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言に伴い、営業時間短縮となった飲食店と直接の取引があることにより、大きな影響を受け、売上が大きく減少している市内の卸売業者等に対し、給付金を支給した。

ア 第1期

- (ア) 対象月 令和3年1月～3月
- (イ) 受付期間 令和3年5月20日(木)～令和3年10月29日(金)
- (ウ) 支給件数 11件
- (エ) 支給額 2,700,000円
- (オ) 事務局 三木商工会議所

イ 第2期

- (ア) 対象月 令和3年4月～8月
- (イ) 受付期間 令和3年9月1日(水)～令和3年10月29日(金)
- (ウ) 支給件数 10件
- (エ) 支給額 1,500,000円
- (オ) 事務局 三木商工会議所

(3) 三木市中小企業等条件変更信用保証料補給金

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、コロナ対策融資の条件変更を行った市内の中小企業者・小規模企業者に対して、条件変更に必要な信用保証料相当額を補給した。

- ア 受付期間 令和3年11月10日(水)～令和4年2月28日(月)
- イ 支給件数 4件
- ウ 支給額 194,517円

(4) 兵庫県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(県・市協調事業)

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、兵庫県が行った営業時間短縮の要請に応じた飲食店を運営する事業者に対し、事業の継続を支援するために県・市が協調して協力金を支給した。

ア 第1期

- (ア) 受付期間 令和3年2月8日(月)～令和3年8月31日(火)
- (イ) 要請期間 令和3年1月14日(木)～令和3年2月7日(日)
- (ウ) 支給件数 303件(県内全件のうち市内事業者への支給件数)
- (エ) 支給額 404,160,000円(県内全支給額のうち市内事業者への支給額)
- (オ) 市負担額 26,944,000円(エ)のうち1/15を市が負担)

イ 第2期

- (ア) 受付期間 令和3年4月1日(木)～令和3年8月31日(火)
- (イ) 要請期間 令和3年2月8日(月)～令和3年3月7日(日)
- (ウ) 支給件数 301件(県内全件のうち市内事業者への支給件数)
- (エ) 支給額 400,920,000円(県内全支給額のうち市内事業者への支給額)
- (オ) 市負担額 26,728,000円(エ)のうち1/15を市が負担)

(5) 商店街お買い物券事業

新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みを回復するため、兵庫県商店街お買い物券・ポイントシール事業(県補助率2/3、市補助率1/3)として、商店街が発行するプレミアム付き商品券の発行を支援し、消費喚起と地域商業の活性化を図った。また、市単独で10%のプレミアムを上乗せ補助することにより、プレミアム率は30%とした。

実施主体	サンロード商店街振興組合	明盛商店会・ナメラ商店会
商品券の名称	三木市緑が丘町プレミアムお買い物券	明盛・ナメラとご近所店舗のプレミアムお買い物券
発行総額	26,000,000円 (内プレミアム分は6,000,000円)	16,900,000円 (内プレミアム分は3,900,000円)
販売価格	1セット10,000円(500円券×26枚)	1セット10,000円(1,000円券×13枚)
プレミアム率	30%	30%

発行内容	1 セット(26 枚綴り)のうち、14 枚(共通券)はすべての取扱店で使用可、12 枚(専用券)は大型店を除く取扱店で使用可	専用券、共通券の区分なし
利用期間	令和 3 年 8 月 29 日～ 令和 3 年 10 月 28 日	令和 3 年 8 月 21 日～ 令和 3 年 10 月 20 日
参加店数	56 店舗 (うち、大型店舗 3 店舗)	53 店舗
換金率	99.93%	99.71%
市補助金	10,846,000 円	6,675,000 円

観光振興課

1 観光振興事業

観光交流拠点である旧玉置家住宅及び旧小河家別邸を中心に、三木市の持つ歴史文化遺産を活用した事業を行うとともに、三木市の観光情報を効果的に発信し、観光客を誘致するため、「三木版るるぶ（令和元年9月発行）」の改訂版を発行及び「みきマルまるマップ」を更新し、観光の振興を図った。

(1) 観光パンフレット等の作成

ア 改訂版「三木版るるぶ」発行（30,000部）

（ア） 契約の相手方 （株）JTB パブリッシング

（イ） 契約金額 4,528,700円

（ウ） 履行期間 令和3年6月21日～令和4年1月31日

イ みきマルまるマップデザイン修正

（ア） 契約の相手方 菊澤デザイン事務所

（イ） 契約金額 99,000円

（ウ） 履行期間 令和4年2月16日～令和4年3月31日

(2) 古民家利活用推進事業業務委託

旧玉置家住宅及び旧小河家別邸の管理業務並びに市民ボランティア等の支援を行うとともに、旧玉置家住宅に眠る襖の下張り文書の剥離等の作業を支援し、古民家の利活用による地域の活性化を図った。

ア 契約の相手方 （一社）三木市観光協会

イ 契約金額 2,300,000円

ウ 履行期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(3) 古民家ウエディング事業業務委託

旧玉置家住宅などを利用し、外国人を対象とした「古民家ウエディング」を流通科学大学と連携して実施することで、国内にいる外国人夫婦に、三木の伝統的な文化財を国内外に発信していただくとともに、三木市の交流人口の増加を図った。

ア 契約の相手方 （一社）三木市観光協会

イ 契約金額 429,460円

ウ 履行期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(4) 三木市観光PR事業業務委託

市街地周辺を街歩きする観光客等を中心に、市の観光情報の発信及びPRを行った。また、新たな取り組みとして、モニターバスツアーを3回実施した。

ア 契約の相手方 （一社）三木市観光協会

イ 契約金額 300,000円

ウ 履行期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(5) 観光活動事業補助金

地域資源を生かし、観光振興事業に取り組む者に対し経費の一部を補助することにより、観光の振興及び地域の活性化を図った。

ア 補助件数 1件

イ 補助対象者 ギャラリー湯の山みち

ウ 補助金額 50,000円

(6) 神戸電鉄主要駅広告掲出業務

神戸電鉄主要駅に観光パンフレットを設置し、多様な三木の魅力や観光情報・イベント等の情報を広域に発信した。

ア 契約の相手方 神鉄観光(株)

イ 契約金額 171,600円

ウ 履行期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(7) みっきいハイキング事業

神鉄観光(株)と連携した市内観光資源を巡るハイキングを実施し、神戸電鉄粟生線の乗車を促し

つつ、三木の自然、歴史、文化などの魅力を発信した。

	実施日	コース名	参加人数
第1回	4月22日	春を感じる三木山森林公園コース	154人
第2回	6月27日	あじさいフローラみき散策コース	102人
第3回	10月30日	玉丘古墳とギネス地球儀散策コース	177人
第4回	11月28日	志染の石室と防災公園散策コース	148人
第5回	1月27日	三木湯の山街道探訪コース	116人
計			697人

2 観光施設管理事業

- (1) 国登録有形文化財の旧玉置家住宅及び旧小河家別邸の管理を行った。
- (2) 歴史の森公園、千体地蔵、藤原惺窩生誕地、湯の山街道駐車場及びなめら工房の管理を行った。
- (3) 観光客用トイレ（12箇所）、志染の石室、近畿自然歩道、駐車場などの清掃を実施した。
- (4) 三木SA（上り線）サイン看板が老朽化していたため、デザインを刷新しリニューアルした。
 - ア 契約の相手方 (株)三和ライン
 - イ 契約金額 902,000 円
 - ウ 履行期間 令和3年12月17日～令和4年2月28日
- (5) 旧小河家別邸庭園の外壁修繕を実施した。
 - ア 契約の相手方 (有)光栄建築
 - イ 契約金額 1,797,400 円
 - ウ 履行期間 令和3年10月29日～令和4年1月31日

3 三木ホースランドパーク活用事業

緑豊かな国有林を利用して、林野庁の森林空間総合利用整備事業により整備した三木ホースランドパークの利用促進を図るため、次の事業を実施した。

- (1) (公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会運営費負担

三木山国有林の緑豊かな自然の中に、人と馬と森とがふれあえる場を提供し、野外体験活動等の実施・指導及び支援などの各種交流事業を主体に推進していく当該団体に対して、JRA との協定に基づき、運営経費の一部を負担した。

 - ア 法人の名称 (公財)三木山人と馬とのふれあいの森協会
 - イ 法人の住所 三木市別所町高木 三木ホースランドパーク
 - ウ 負担金額 58,868,000 円

4 あじさいフローラみき活用事業

開園2年目を迎えた「あじさいフローラみき」は、15,000株のアジサイが一面に広がり、三木市の新たな観光地として存在を確立しつつある。また、開花時期の「あじさい祭り」では誘客を図るとともに、西脇市の都麻乃郷あじさい園との交流事業を行うなど、市民や他市との交流の輪を広げている。今年度は、園内の安全管理を目的とした、猪柵の設置や園路整備、危険木伐採にも取り組んだ。

- (1) 国有林野の借上面積及び借上料（令和3年4月1日～令和4年3月31日）
 - ア 西エリア 204,784 m²
 - イ 西エリア（ふれあいの館） 7,151 m²

合計 12,383,600 円
- (2) あじさいフローラみき指定管理

指定管理制度を活用し、あじさいフローラみきの維持管理を委託した。

 - ア 指定管理者 グリーンシステム(株)

- イ 指 定 管 理 料 12,400,000 円
- ウ 指 定 期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
- (3) あじさい園開園セレモニー等業務委託
 - ア 契約の相手方 三木紫陽花祭り実行委員会
 - イ 契 約 金 額 571,406 円
 - ウ 履 行 期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
- (4) あじさいフローラみき猪柵設置工事（令和 2 年度からの繰越事業）
 - ア 契約の相手方 (株)和田商店
 - イ 契 約 金 額 440,000 円
 - ウ 履 行 期 間 令和 3 年 4 月 30 日～令和 3 年 5 月 31 日
- (5) あじさいフローラみき園路整備工事（令和 2 年度からの繰越事業）
 - ア 契約の相手方 (株)松下舗道
 - イ 契 約 金 額 998,800 円
 - ウ 履 行 期 間 令和 3 年 3 月 26 日～令和 3 年 4 月 30 日
- (6) あじさいフローラみき危険木伐採業務委託
 - ア 契約の相手方 村上園芸
 - イ 契 約 金 額 4,213,000 円
 - ウ 履 行 期 間 令和 4 年 2 月 28 日～令和 4 年 3 月 25 日

5 道の駅みき活用事業

三木市の観光情報の発信と地場産業の振興を図るとともに、ドライバーのオアシスとしての役割を担う道の駅みきの管理及び維持管理を指定管理者制度により行った。

今年度は、感染拡大防止策を日々徹底しつつも、大型催事は中止とし、一方で混雑を避ける販促企画等を行うことで、集客効果など一定の成果をあげることができた。県外からの観光客や団体バスは大幅に減少したが、近隣地域を含む県内からの一般客やファミリードライブ客の増加などの客層変化があった。

6 山田錦の館・温泉交流館活用事業

三木は酒造好適米「山田錦」の産地で、その生産量・品質ともに日本一を誇っている。農業の振興と農畜産物等を通じて地域の活性化を推進する山田錦の館と温泉交流館吉川温泉よかたんが一体となった山田錦の郷において、観光振興並びに交流によるまちづくりの推進を図った。

また、吉川町のまちづくりにおける山田錦の郷の役割や地域住民の期待を受け、地域の方々と吉川町の活性化を目指した「山田錦の郷活性化構想」に基づき「山田錦の郷活性整備概略設計」を実施した。

また、吉川温泉よかたんでは、設備老朽化に伴う排水設備濾過機関連修繕工事を行った。

さらに、温泉水の排水時に使用する希釈水の確保を目指し、水井戸のボーリング調査を行った。

- (1) 山田錦の館指定管理
 - ア 指 定 管 理 者 (株)吉川まちづくり公社
 - イ 指 定 管 理 料 19,400,000 円
 - ウ 指 定 期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日
- (2) 山田錦の郷活性整備概略設計
 - ア 契約の相手方 (株)ウエスコ
 - イ 契 約 金 額 6,939,900 円
 - ウ 履 行 期 間 令和 3 年 8 月 6 日～令和 4 年 3 月 31 日
- (3) 吉川温泉よかたん温泉排水処理設備濾過機関連修繕工事
 - ア 契約の相手方 (株)ゼオ
 - イ 契 約 金 額 16,093,000 円

ウ 履 行 期 間 令和 3 年 8 月 13 日～令和 4 年 3 月 31 日

(4) 山田錦の郷地下水源開発計画に基づく調査

ア 契約の相手方 大阪水源開発(株)

イ 契 約 金 額 495,000 円

ウ 履 行 期 間 令和 3 年 7 月 15 日～令和 3 年 8 月 31 日

(5) 山田錦の郷地下水調査業務委託(テストボーリング)

ア 契約の相手方 大阪水源開発(株)

イ 契 約 金 額 494,890 円

ウ 履 行 期 間 令和 3 年 8 月 18 日～令和 3 年 10 月 31 日

(6) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた管理運営支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、県の対処方針に基づき市が決定した施設の利用制限の実施等により、施設利用者が減少するなど、収支が悪化したため、指定管理者へ支援金を支給した。

ア 指定管理者 (株)吉川まちづくり公社

イ 支 援 金 額 31,100,000 円

7 観光協会事業

観光事業を展開する(一社)三木市観光協会に対して運営経費の一部を助成し、観光振興を通じて市の活性化を図った。

ア 対 象 団 体 (一社)三木市観光協会

イ 助 成 金 額 14,700,000 円

8 別所ゆめ街道活用事業

旧三木鉄道跡地を活用し地域活性化に寄与するため、別所ゆめ街道の整備を進めてきた。

令和 3 年度は、別所ゆめ街道謎解きイベントの開催による情報発信を図り、別所ゆめ街道関係施設の運営団体、地元とともに一体的な活用を推進した。

(1) 別所ゆめ街道の管理運営

㈱みきヴェルデに委託し、遊歩道の除草作業、花壇管理や、石野・別所休憩所の維持管理を行った。加えて、いなみ(街)により、飲食物産館の運営・維持管理を行った。

ア 別所ゆめ街道休憩所指定管理

(ア) 指 定 管 理 者 (株)みきヴェルデ

(イ) 指 定 管 理 料 5,500,000 円

(ウ) 指 定期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

イ 別所ゆめ街道遊歩道等維持管理業務委託

(ア) 契約の相手方 (株)みきヴェルデ

(イ) 契 約 金 額 6,820,000 円

(ウ) 履 行 期 間 令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日

9 サイクルツーリズム推進事業

「三木市自転車活用推進計画」に基づき、今年度は、PR 用のロゴマーク及びのぼりを作成するとともに、山田錦の郷及び道の駅みきのサイクルステーション化に向けてサイクルラックの設置及び工具を配置した。

また、広域でのサイクルツーリズムに向け、神戸市北区との連携事業を協議、検討した。

10 三木鉄道記念公園活用事業

三木鉄道ふれあい館等の管理運営業務を行った。また、サイクリングロードの完成に向けたイベ

ントの企画を行った。

(1) 三木鉄道記念公園の管理業務に関する委託

ア 三木鉄道ふれあい館等管理・運営業務（火・水・日）

- （ア） 契約の相手方 三木鉄道三木駅周辺を元気にする会
- （イ） 契 約 金 額 889,040 円
- （ウ） 履 行 期 間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

イ 三木鉄道ふれあい館等管理・運営業務（金・土・日）

- （ア） 契約の相手方 （公社）三木市シルバー人材センター
- （イ） 契 約 金 額 869,250 円
- （ウ） 履 行 期 間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(2) 三木鉄道記念公園活用事業補助金

ア 三木鉄道記念公園活用事業（別所ゆめ街道サイクリングロード開通に係る PR）

- （ア） 契約の相手方 別所ゆめ街道をつなぐ会
- （イ） 契 約 金 額 300,000 円
- （ウ） 履 行 期 間 令和4年2月1日～令和4年3月31日

1 1 三木市テイクアウト支援事業

新型コロナウイルス感染症感染に伴う外出自粛等の影響を受けた市内飲食店の事業継続を支援するため、すべての市民に市内飲食店においてテイクアウト商品の購入に使用できる「三木市テイクアウト応援チケット」を配布することで、店舗を PR するとともに、市内飲食店の魅力の再認識を促し、頑張る飲食店を応援した。

(1) 三木市テイクアウト応援チケット

- ア 配 布 枚 数 306,240 枚（1 人あたり 500 円券×4 枚）
- イ 利 用 期 間 チケット到着後～令和3年5月31日
- ウ 換 金 状 況 138,087,000 円
- エ 換 金 率 90.18%

1 2 主な施設における利用者数等

(単位：人)

	三木ホース ランドパーク	あじさい フローラみき	道の駅 みき	山田錦の 郷	別所ゆめ 街道	旧玉置家 住宅	旧小河家 別邸
4 月	4,431	2,598	25,657	42,905	6,071	771	295
5 月	0	2,503	25,258	30,565	5,777	0	0
6 月	862	8,872	22,793	30,332	5,160	86	59
7 月	2,926	4,446	23,875	46,183	5,851	188	260
8 月	2,931	2,402	25,800	48,635	5,361	88	110
9 月	79	2,842	27,509	50,117	5,175	0	0
10 月	4,250	3,234	28,024	55,592	6,669	542	466
11 月	4,209	3,003	27,167	43,884	6,116	359	433
12 月	4,376	2,711	26,213	51,637	6,100	326	326
1 月	3,574	2,239	24,370	43,614	5,285	217	348
2 月	1,620	2,647	22,589	37,799	5,192	272	363
3 月	2,281	4,720	26,248	44,382	6,052	399	419
計	31,539	42,217	305,503	525,645	68,809	3,248	3,079

※山田錦の郷＝山田錦の館と吉川温泉よかたん利用者数の計

別所ゆめ街道＝三木鉄道記念公園ふれあい館と MIKI ステーション、飲食物産館の利用者数の計

ゴルフのまち推進課

1 ゴルフ振興事業

西日本一ゴルフ場が多い本市の特徴を活かした事業を展開し、「ゴルフのまち三木」を広く PR するとともに、産業の活性化につなげるため、ゴルフの振興を図った。

また、ジュニア育成事業として、ゴルフに親しみを持ち、ゴルフが身近に感じられる環境づくりを進めた。

(1) 三木市 PR 事業

ア 三木市レディースゴルフトーナメント(新型コロナウイルス感染症拡大に伴い延期)

イ 全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会

(ア) 主催

一般社団法人 日本高等学校・中学校ゴルフ連盟 共催：三木市

(イ) 参加者数(会場別)

高校男子 141 名

高校女子 141 名

中学男・女子 男子 70 名、女子 71 名

(ウ) 日程・会場

a 開会式

(a) 日時 令和 4 年 3 月 21 日(月)

(b) 場所 三木市文化会館

b 予選・本選

(a) 日時 令和 4 年 3 月 23 日(水)～25 日(金)

(b) 場所 高校男子 オリムピックゴルフ倶楽部
高校女子 チェリーヒルズゴルフクラブ
中学男・女子 三木ゴルフ倶楽部

c 閉会・表彰式

(a) 日時 令和 4 年 3 月 25 日(金)

(b) 場所 高校男・女子 チェリーヒルズゴルフクラブ
中学男・女子 三木ゴルフ倶楽部

ウ その他 PR 事業

(ア) 富士フィルム・スタジオアリス女子オープン

a 開催日 令和 3 年 4 月 9 日(金)～11 日(日)

b 会場 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース

(イ) NOBUTA GROUP マスターズ GC レディース

a 開催日 令和 3 年 10 月 21 日(木)～24 日(日)

b 会場 マスターズゴルフ倶楽部

(ウ) のじぎくオープン協賛

a 開催日 令和 3 年 12 月 1 日(水)～2 日(木)

b 会場 有馬ロイヤルゴルフクラブ

(エ) BUZZGOLF 三木市特集

a 発行日 令和 3 年 7 月 10 日(土)

b 内容 市内ゴルフ場 PR 掲載

c 発行部数 22 万部

(オ) ゴルフのまち PR ポスター募集

a 期間 令和 3 年 8 月 2 日(月)～9 月 10 日(金)

b 内容 小・中学生を対象に募集 最優秀賞を PR に活用

(カ) 日本プロゴルフ協会等との連携協定

a 期日 令和 3 年 9 月 22 日(水)

b 内容 ゴルフを核としたまちの活性化を進めるため

- (キ) 地域情報誌まるはり PR
 - a 発行日 令和 3 年 10 月 25 日 (月)
 - b 備考 12 月号
- (ク) スナッグゴルフ対抗戦 JGT0 カップ全国大会
 - a 主催 一般社団法人日本ゴルフツアー機構日本スナッグゴルフ協会
後援：三木市、三木市教育委員会
 - b 参加者数 21 校 105 名
 - c 日程・会場
 - (a) 日時 令和 3 年 11 月 20 日 (土)
 - (b) 場所 三木ゴルフ倶楽部
- (ケ) 成人式プレゼンテーション
 - a 期日 令和 4 年 1 月 9 日 (土)
 - b 内容 新成人を対象にしたゴルフの魅力発信
- (コ) 関西国際大学との連携事業
 - a 期日 令和 4 年 2 月 7 日 (月) ～9 日 (水)
 - b 内容 ゴルフ講義
 - c 期日 令和 4 年 2 月 14 日 (月) ～22 日 (火)
 - d 内容 インターンシップ
- (ク) ジャパンゴルフフェア出展
 - a 期日 令和 4 年 3 月 11 日 (金) ～13 日 (日)
 - b 備考 神戸観光局との合同出展
- (2) ゴルフ場利用による地域活性化事業
 - ア 市ゴルフ大会
 - (ア) 大会数 年間 5 大会 (内、2 大会新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止)
 - (イ) 参加者数 369 人
 - イ 市ゴルフチャンピオン大会
 - (ア) 開催日 令和 3 年 12 月 20 日 (月)
 - (イ) 会 場 チェリーヒルズゴルフクラブ
 - (ウ) 参加者数 40 人 (プロ 10 人、アマ 30 人)
 - ウ 地区対抗ゴルフ大会
 - (ア) 開催日 令和 3 年 4 月 27 日 (火)
 - (イ) 会 場 美奈木ゴルフ倶楽部
 - (ウ) 参加者数 5 地区 64 人
 - エ 企業対抗ゴルフ大会
 - (ア) 開催日 令和 3 年 12 月 26 日 (日)
 - (イ) 会 場 三木ゴルフ倶楽部
 - (ウ) 参加者数 17 事業所 80 人
 - オ スタンプラリー
 - (ア) 開催期間 令和 3 年 4 月 1 日 (木) ～9 月 30 日 (木)
 - (イ) 達成者数 2,861 人
 - (ウ) 延べ来場者数 24,739 人
 - カ みっきいドリームチャレンジ
 - (ア) 開催期間 令和 3 年 4 月 1 日 (木) ～9 月 30 日 (木)
 - (イ) 参加者数 3,930 人
 - (ウ) 決勝大会
 - a 開催日 令和 3 年 12 月 26 日 (日)
 - b 会 場 廣野ゴルフ倶楽部
 - c 参加者数 30 人
 - キ ルーキーゴルファー支援プロジェクト
 - (ア) イベント数 年間 4 回

- (イ) 会 場 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース/ゴルフアカデミー中島
 (ウ) 参加者数 約 38 人

(3) ジュニア育成事業

ア ゴルフ場体験事業

期 日	参加校	会 場	参加者数
10 月 5 日 (火)	口吉川小	美奈木ゴルフ倶楽部	14 人
10 月 19 日 (火)	三木小	オリムピックゴルフ倶楽部	44 人
10 月 28 日 (木)	吉川小	関西クラシックゴルフ倶楽部	35 人
12 月 6 日 (月)	自由が丘小	オリムピックゴルフ倶楽部	65 人
12 月 10 日 (金)	星陽中	三木ゴルフ倶楽部	52 人

イ ゴルフ教室

指導者	期 間	会 場	参加者数
橋田 光弘プロ	4 月～令和 4 年 3 月	チェリーヒルズゴルフクラブ	9 人
山崎 義己プロ	4 月～令和 4 年 3 月	ガーネットゴルフクラブ	10 人
山崎 義己プロ	4 月～令和 4 年 3 月	ガーネットゴルフクラブ	10 人
堤 隆志プロ	4 月～令和 4 年 3 月	センチュリー吉川ゴルフ倶楽部	10 人
鶴田 良二プロ	4 月～令和 4 年 3 月	センチュリー吉川ゴルフ倶楽部	10 人
服部 猛プロ	4 月～令和 4 年 3 月	オリムピックゴルフ倶楽部	8 人

ウ ゴルフ塾

- (ア) 開催日 令和 3 年 8 月 23 日 (月)
 (イ) 会 場 廣野ゴルフ倶楽部
 (ウ) 参加者 中止 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため)

エ ジュニアゴルフ大会

- (ア) 開催日 令和 3 年 7 月 27 日 (火)
 (イ) 会 場 美奈木ゴルフ倶楽部
 (ウ) 参加者 13 人

オ スナッグゴルフ体験事業

期 日	参加校	会 場	参加者数
10 月 7 日 (木)	志染小	ホースランドパーク/自然学校	44 人
10 月 11 日 (月)	広野小	ホースランドパーク/自然学校	60 人
11 月 9 日 (火)	川西小	ホースランドパーク/自然学校	54 人
11 月 12 日 (金)	三木小	ホースランドパーク/自然学校	70 人
12 月 21 日 (火) ～23 日 (木)	吉川小	吉川小	139 人
2 月 28 日 (月)	吉川小	吉川小	中止

カ スナッグゴルフ

事業名	期 日	会 場	参加者数
ペア大会	12 月 5 日 (日)	ホースランドパーク緑の広場	72 人

キ JLPGA キッズゴルフデー in 三木

期 日	会 場	参加者数
令和 3 年 12 月 18 日 (土)	三木ゴルフ倶楽部	28 人

(4) その他事業

事業名	販売数	利用期間
プレミアム付きゴルフ場利用券	1,961 セット	12 月 1 日～令和 4 年 2 月 28 日

農業振興課

1 農政関係

本市農業は、都市化の影響を受けて通勤兼業地帯となっている。また、そのほとんどが水稻単作地域で米、特に酒造好適米「山田錦」が基幹作物となり、一部農家において野菜・花き・果樹・酪農との複合経営が行われている。このような状況の下で、効率的かつ安定的な経営体の育成や、兼業農家主体の集落営農による低コスト農業の支援に取り組んでいる。

令和3年度における各種事業実施状況は、次のとおりである。

(1) 地域農政の推進

各集落の農会長に対し農業経営の改善、営農計画等について協力を得るために、農政活動事業を委託した。

委託料：2,700,000円

地 区	集落数（地区）	農会長数（人）
三 木	5	5
久留美	11	11
別 所	13	13
志 染	14	14
口吉川	15	15
細 川	22	22
吉 川	38	38
計	118	118

(2) 水田農業対策

ア 水田活用推進補助事業の実施

水田を活用し重点振興作物や黒大豆等を生産したのに対し水田活用推進補助金14,190,000円を交付し水田のフル活用の促進を図った。

イ 経営所得安定対策

地域協議会推進活動経費として、4,067,177円を交付した。

ウ 水田農業推進事業

水田農業を円滑に推進するため、三木市農業活性化協議会が実施する事業に対し助成を行った。

事業主体：三木市農業活性化協議会

事業費：550,000円

事業内容：ジャンボタニシ発生対策事業、大豆栽培技術確立立証事業 他

(3) 農産物の消費拡大

ア 農業祭

本市における各種農産物の展示と販売、各種イベント等を通じて三木市農業のPRと地元農産物の消費拡大を図り、地域農業の実態を広く市民に理解してもらうとともに農家と消費者との交流を進めることを目的に農業祭を計画した。

開催日：令和3年11月6・7日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

会場：三木山総合公園

行事内容：野菜市、日本酒販売、農産物市場

事業費：0円

イ 山田錦まつり

酒造好適米「山田錦」の声価をよりいっそう高めるため、山田錦まつりの開催を計画した。

開催日：令和4年3月12・13日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

会場：山田錦の館駐車場

行事内容：酒造メーカーPR、餅まき、特産品販売、品評会米展示、和太鼓等イベント

補助金：0円

ウ 別所農業まつり

農業を中心として別所地区の活性化を目指すとともに町民の交流を図り、元気な地域づくりを進めるため別所農業まつりの開催を計画した。

開催日：令和3年12月19日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

会場：かじやの里 メッセみき

行事内容：野菜販売、餅まき、和太鼓演奏など

エ 玉置さん家のお酒まつり

三木市の観光地である旧玉置家住宅を利用し、山田錦を使用した日本酒を広くPRするためイベントとして、玉置さん家のお酒まつりを計画した。

（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

補助金：0円

オ 二十歳の山田錦物語

山田錦の生産者と新成人を迎える大学生が交流や情報交換を行い、日本酒の消費拡大や生産者の意欲向上を図る取り組みの計画をした。（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

負担金：0円

カ 酒米山田錦ブランド化事業

国内の日本酒消費低迷による山田錦の需要減少に対し、海外での知名度向上とブランド力強化を図るため、三木市産山田錦を使用した日本酒を海外の日本酒品評会に出品する際の出品料の一部を助成した。

・酒セレクション出品補助 補助金：0円（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

・海外日本酒品評会出品補助 補助金：180,000円 出品5社 9銘柄（入賞1銘柄）

(4) 産米改善事業

米の需給事情と三木市の立地条件から、酒造好適米「山田錦」の栽培技術改善による安定生産と品質改善並びに生産振興に取り組んだ。

ア 栽培技術の改善

栽培技術の向上と栽培法の単一化を図るため、山田錦のモデルほ場を市内20か所に設置して生育調査や肥料試験を実施した。

委託料：320,000円

イ 山田錦の生産振興

栽培技術の改善による品質向上と酒造好適米「山田錦」の声価をよりいっそう高めるため、美囊地区酒米協会・三木酒米振興会とともに安定確保を目標に掲げて酒米生産団地の振興に取り組んだ。

また、山田錦の品質向上を目的として農家に奨励金を交付した。

山田錦グレードアップ支援補助金：13,813,700円

（特上：25,100袋×200円・特：87,937袋×100円）

ウ 水稻生産継続支援

新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策による社会経済活動の自粛及び消費低迷の影響により、主食用米においては買い取り価格が下落し、酒造好適米においては生産調整により減産となり、米生産環境が著しく悪化したことから、農業者の生産意欲の低下を防止し、米の生産継続を支援するため、水稻生産継続支援金を交付した。

生産継続支援金：34,774,400円

エ 農業生産の合理化

水稻良苗の大量供給を行い、農業生産の合理化に資するため、市内の農協が設置した育苗センターの運営指導に努めた。

オ 地力増進事業

市内の農協が実施する堆きゅう肥の供給及び散布を利用した農家に対し、助成金を交付し、環境保全型農業の振興と地力増進を図った。

助成金：3,290,860円

(5) 農業団体の育成

農業経営の改善、主要作物等の品質と生産性の向上を図るため、各種農業関係団体に対して補助金等を交付し、その育成指導に努めた。

団 体 名	補助金・分担金・負担金
加西農業改良普及事業協議会	100,000 円
美濃地区酒米協会	270,000 円
三木酒米振興会	230,000 円
三木市農地開発連絡協議会	107,800 円
兵庫県地域振興対策協議会	5,000 円
兵庫酒米特別地域振興会	50,000 円
三木・吉川地区農作物改良協会	10,000 円
三木市園芸組合	69,900 円
兵庫県丹波黒振興協議会	0 円
三木吉川つたの会	49,650 円
三木市酪農振興部会	400,000 円
JA 部会（吉川ぶどう研究会、山田錦村米部会、大豆部会、いちご部会、三木花卉部会）	1,050,000 円
三木みらい営農組織協議会	0 円

(6) 園芸作物・果樹の品質と生産性の向上

園芸作物・果樹の品質と生産性の向上及び産地の形成を図るとともに、関係団体と連絡調整を図り、消費拡大に努めた。

ア 野菜の生産振興

野菜の生産振興を図るため、県認証食品（ひょうご安心ブランド、ひょうご推奨ブランド）、県指定産地の指定等を受けて生産団地の育成に努めた。

- (ア) ひょうご安心ブランド農産物：黒大豆枝豆、ごぼう、さといも（実業営農組合）
- (イ) ひょうご推奨ブランド：山田錦みそ、黄金みそ（榎吉川まちづくり公社）、いちご（三木市いちご研究会）、ぶどう（安居ぶどう園、南畑農業生産組合）
- (ウ) 県指定産地：トマト、ナス、たまねぎ、キャベツ（JA 兵庫みらい）、なす、たまねぎ（JA みのり）
- (エ) 市振興作物：黒大豆、いちご

イ 果樹の生産振興

- (ア) ぶどうの産地形成と品質の向上を図るため、「第 56 回三木市ぶどう品評会」を計画した。
開催日：令和 3 年 9 月 6 日（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）
会 場：三木市役所みつきいホール
- (イ) ぶどうの販売力強化と生産性向上のため、果樹経営支援対策事業を活用して優良品種への改植や園地整備を支援した。
実施園数：3 件
- (ウ) 農業の支援者を育成するため、里脇地区でぶどう塾を計画した。
（新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

(7) 農業振興地域整備計画の管理

「三木農業振興地域整備計画」の変更状況（令和 4 年 3 月末現在）

（単位：ha）

	田	畑	樹園地	採草放牧地	その他	合計
農業振興地域	3,344.2	281.1	171.4	0.8	2,470.1	6,267.6
農用地区域(R02)	2,876.1	234.0	156.6	0.8	107.7	3,375.2
農用地区域(R03)	2,875.1	233.8	156.6	0.8	107.7	3,374.0
区域の増減	△1.0	△0.2	0	0	0	△1.2

(8) 農業制度資金

農業者が資本装備の高度化と農業経営の近代化を図るため、農舎や農機具を購入しようと農業協同組合等の金融機関で融資を受けた場合に、利子補給を行った。

融 資 機 関	件数	利子補給額 (円)
日本政策金融公庫	14	1,783,014
兵庫みらい農業協同組合	1	21,600
みのり農業協同組合	3	24,738
計	18	1,829,352

(9) 担い手等の育成

集落営農組織及び認定農業者をはじめとする担い手の育成、担い手への農地の利用集積をはじめ、新規就農者の確保、育成、女性・高齢者対策、経営構造対策等を一体的、総合的に推進することに努めた。

担い手育成総合支援事業補助金：20,000 円

(10) 構造政策の推進

農業者の創意と自主性の高揚と地域農業の振興を図るとともに、農用地等の確保及び有効利用と、農業経営基盤強化促進法による集積計画に基づく利用権設定による農地の集積を行い、認定農業者及び集落を単位とした就農組織を育成し、農業の活性化に努めた。

地域集積協力金：5,791,200 円 (2 地区)

経営転換協力金：612,000 円 (3 人)

(11) 集落営農の推進

地域の実情に即した営農組織経営体の育成を目的とし、各集落が自主的に策定したプランに基づく経営活動を行うための条件整備等に対する支援の利用を促進した。

(12) 認定農業者への支援

施設整備、機械導入等を行う認定農業者に対し、取得費用の一部(20%)の補助を行った。

認定農業者：13 人

補 助 金：6,192,000 円

(13) 新規就農者への支援

就農後 5 年未満で地域の「人・農地プラン」に位置づけられた新規就農者又は農地中間管理事業を活用した新規就農者に対して農業次世代人材投資資金の給付による支援を行った。

給付対象者：7 世帯 9 人 (5 人と 2 夫婦)

給 付 金 額：10,875,000 円

(14) 観光農業振興事業

農業に興味のある住民を対象とした「みっきい援農隊」を設置し、農産物の収穫体験やオーナー制、栽培講習、援農作業を実施した。また、志染町細目地区に市民農園を開園している。

(15) 地産地消推進事業

安全で安心な農作物を地元で消費する地産地消の取組として、直売施設やハウス施設の整備補助及び直売所出荷団体等への支援を行い、各直売所の充実を支援するとともに、学校給食への食材供給に係る事務の委託を進め食材の安定供給に努めた。

補 助 金：1,569,000 円

委 託 料： 900,000 円

繰 出 金：3,460,783 円

(16) 中山間地域等直接支払制度

川の上流に位置し、水源の涵養や洪水の防止等の機能を有する中山間地域のうち、特に農業生産条件が不利な地域において、引き続き農業生産活動を行い、大切な農地を守るために農業生産活動が続ける集落に対し支援を行い、活力ある農村づくりを目指した。

また、その他にも 13 集落の協定を認定することで、対象農地約 84.8 ヘクタールにおいて集落ぐるみで行われている農地を守る活動を促進した。

交 付 金：17,798,886 円

(17) 耕作放棄地解消事業

農業従事者の高齢化等により近年増加している耕作放棄地の実態把握について、農業委員会と連携して取り組んだ。

(18) 農業振興地域整備計画策定事業

三木市内の農振農用地を現状に合わせ設定し、土地利用区分や用途区分の構想、農用地の保全計画等に反映し、農用地の適正管理と保全に資するよう作成した。

委 託 費：4,180,000 円

2 林業・緑化関係

森林法及び地域森林計画に基づいて森林資源の保護、活用と緑化活動を推進した。

(1) 緑の少年団の育成

平成 5 年 2 月に結成した三木市緑の少年団（現在市内 17 小学校（特別支援学校を含む）で組織）に対し、関係者等の協力を得て育成指導を行った。

補 助 金：494,999 円

事 業：北播磨地区交流集会及び指導者研修会への参加並びに校内緑化活動、花いっぱい運動の推進

(2) 伐採届出書等の処理

地域森林計画の対象森林となっている民有林において、1 ヘクタール以下の面積で立木竹の伐採を行うための伐採届出書、小規模開発計画書を受け付け、県加東農林振興事務所とともに指導監督した。

件 数：31 件

面 積：17.59 ヘクタール

3 鳥獣保護・狩猟関係

鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、狩猟制限区域を設定して狩猟活動に伴う危険性の排除と鳥獣の保護を図っている。一方、農作物に被害を与える有害鳥獣については、猟友会に委託して駆除活動を実施した。

(1) 有害鳥獣駆除

農作物に被害を与える有害鳥獣に対し、兵庫県猟友会三木支部及び美嚢支部に駆除活動を委託し、被害の防止に努めた。また、イノシシの捕獲頭数に応じた補助金を交付した。

捕獲実績：イノシシ 1,089 頭

委 託 料：1,400,000 円

補 助 金：7,623,000 円

(2) 移入種対策事業

アライグマによる農業被害等の軽減のため、捕獲及び処分費用を補助金として交付した。

捕獲実績：アライグマ 2,088 頭

補 助 金：6,264,000 円

(3) 鳥獣被害防止総合対策事業

急速に増加したアライグマ及びイノシシによる農作物に対する被害の撲滅を目指し、捕獲機材を導入して関係機関及び各地区の協力者と連携を密にし、県補助事業（箱わな及び金網柵の設置等）を活用した捕獲体制の強化を図り、アライグマ及びイノシシの計画的な捕獲を実施した。

推進事業 事業内容：箱わな 20 基 他

事業費：953,340 円

整備事業 事業内容：金網柵 6,150m

事業費：10,615,000 円

(4) 侵入防止柵設置事業

農作物に被害を与える有害鳥獣の進入を防止するため、進入防止柵を設置した集落に対して補助を行った。

件数：45 集落（554.3km）

補助金：9,231,000 円

(5) 狩猟免許等取得支援補助事業

狩猟免許取得及び更新に対して補助することにより、猟友会の会員を確保し有害鳥獣による農作物等への被害防止を行った。

件数：24 人

補助金：956,200 円

4 畜産関係

(1) 畜産関係指導事業

市街化が進む中での畜産業は、家畜排せつ物処理等の諸問題が多い。

また、環境汚染防止のための規制、供給過剰基調、市場開放等もあり、乳用牛、肉用牛については飼養戸数は減少傾向にある。

主要家畜飼養状況

区 分	乳用牛	肉用牛	採卵鶏
飼養戸数(戸)	10	3	115
飼養頭羽数(頭・羽)	465	65	1,263,651

ア 経営所得安定対策や農業経営基盤強化促進事業等の活用により、飼料生産の自給力の向上を図り、機械の共同利用、共同作業等による生産コストの低減及び省力化を促進した。

イ 酪農家と耕種農家との相互連携により、家畜排せつ物の土壌還元を円滑に進め、経営環境の保全に努めるよう指導した。

(2) 家畜防疫対策事業

家畜伝染病予防法の規定により検査を実施した。

乳用牛炭そ予防注射 2 回

乳用牛ヨーネ病予防注射 1 回

5 市単独土地改良事業

地区名	工 種	対象額（円）	交付金（円）	備 考
稲田	換地業務	7,196,040	1,117,000	令和元～3年度で分割交付
東田	換地業務	4,180,000	826,000	令和2、3年度で分割交付
槇	水路整備	946,000	218,000	
大村	井堰整備	1,555,268	462,000	
別所	かんがい排水整備	1,978,350	631,000	

高木	かんがい排水整備	2,142,690	697,000	
古川	かんがい排水整備	938,300	215,000	
楮原	ため池（堤体）整備	2,979,900	1,289,000	
跡部	井堰整備	541,200	56,000	
東田	ため池（洪水吐）整備	5,507,700	2,456,000	令和3、4年度で分割交付
計	10件	27,965,448	7,967,000	

6 東播用水事業

水資源開発として、農業用水（4市1町に及ぶ約7,300ヘクタールのかんがい用水）と上水道（10市2町1企業団への供給）の共同確保を目的に、大規模総合開発として進められた国営東播用水事業も各方面の関係機関の理解と協力を得て、平成4年度に完成した。完成を契機に事業の意義と効用をこれまで以上に広く認識してもらうために受益者はもちろんのこと、関係市町の地域住民や周辺地域に、水と緑を活かした地域づくりの推進、上下流の交流の輪を広げ魅力ある農業農村をPRする東播用水記念行事を行った。

施設の老朽化が進んでいたため、平成25年度から総事業費186.9億円をかけて二期事業が始まり、令和3年度末に完成した。

また、兵庫県、関係市町、各土地改良区及び給水受益集落との調整に努め、支線水路の細部計画や地元要望事項等の検討、調整を行った。

東播用水土地改良事業負担金収入状況

（単位：件、円）

区分	予算 現額	総件数	調定額	収納 件数	収入 済額	不納 欠損額	未収 件数	収入 未済額	収入率（％）		
									令和 3年度	令和 2年度	令和 元年度
計	108,000	14	64,793	2	48,271	5,626	9	10,896	74.5	74.3	1.5
現年度分	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滞納繰越分	108,000	14	64,793	2	48,271	5,626	9	10,896	74.5	74.3	1.5

7 農地保全事業

優良農地の確保と民生の安定に寄与するため、37地区の地すべり防止指定区域について、国営及び県営事業において地すべり防止対策工事の施工推進と早期完成のために国及び兵庫県と調整、協議し、直轄地すべり対策事業「北神戸地区」は、平成15年度の事業完了を受け国から県に引き渡された。

これに伴い、平成16年度に「三木吉川地区地すべり対策協議会」を設置し、対象地域の防災体制の確立を図ることとした。

また、県営事業として、地すべり対策事業が実施されている。

参考（県営地すべり対策事業）

（単位：千円）

区分	全体	平成30年度 まで	令和元年度	令和2年度	令和3年度
三木吉川3期地区	2,377,200	852,731	109,349	116,621	117,500

8 多面的機能支払交付金事業

(1) 農地維持支払交付金

以下の活動に対して支援を行った。

- ア 地域資源の基礎的な保全活動（水路の草刈り・泥上げ、農道の路面維持など）
- イ 地域資源の適切な保全管理のための推進活動（体制の拡充・強化、保全管理構想の作成など）

支援を行った協議会数 89

交付基準【田】3,000円/10アール（標準）

（国50% 1,500円・県25% 750円・市25% 750円）

交付基準【畑】2,000円/10アール（標準）

（国50% 1,000円・県25% 500円・市25% 500円）

交付対象面積【田】226,592アール 【畑】12,309アール

交付金額：70,373,400円

(2) 資源向上支払交付金

- ア 地域資源の質的向上を図る共同活動

以下の活動に対して支援を行った。

- (ア) 施設の軽微な補修活動（水路、農道、ため池の軽微な補修など）
- (イ) 農村環境保全活動（植栽による景観形成、ビオトープづくりなど）
- (ウ) 多面的機能の増進を図る活動（防災・減災力の強化、遊休農地の有効活用など）

支援を行った協議会数 89

交付基準【田】1,800円/10アール（標準）

（国50% 900円・県25% 450円・市25% 450円）

交付基準【畑】1,080円/10アール（標準）

（国50% 540円・県25% 270円・市25% 270円）

交付対象面積【田】226,592アール 【畑】12,309アール

交付金額：42,748,884円

- イ 施設の長寿命化のための活動

以下の活動に対して支援を行った。

- (ア) 老朽化が進む水路等の補修・更新活動など

支援を行った協議会数 72

交付基準【田】4,400円/10アール（標準）

（国50% 2,200円・県25% 1,100円・市25% 1,100円）

交付基準【畑】2,000円/10アール（標準）

（国50% 1,000円・県25% 500円・市25% 500円）

交付対象面積【田】196,590アール 【畑】11,787アール

交付金額：62,017,387円

9 土地改良施設維持管理適正化事業

土地改良施設維持管理のため、維持費の一部を補助金として交付した。

対象者	補助金額（円）
東播用水土地改良区	899,545
金会土地改良区	124,000
六ヶ井土地改良区	160,000
別所土地改良区	3,522,000
計	4,705,545

10 農林業施設災害復旧事業

令和3年災害（農地・施設）（令和3年現年）

（単位：円）

地区名	工種	地区番号	事業費			国庫補助金	請負業者
			補助工事額	非補助額	計		
楮原	田	1-313	1,576,300		1,576,300	1,524,282	㈱中山建設
豊岡	田	2-313	1,750,100		1,750,100	1,692,346	技建幸
豊岡	田	3-313	1,062,600		1,062,600	1,027,534	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
西奥	田	4-313	1,106,600		1,106,600	1,070,082	村上園芸
下南	田	9-313	2,090,000		2,090,000	1,795,310	㈱藤田建設
毘沙門	田	11-313	223,300		223,300	191,814	㈱ヨシ井
大畑	田	12-313	1,144,000		1,144,000	982,696	谷畑建設㈱
実楽	田	13-313	1,463,000		1,463,000	1,256,717	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
吉安	田	15-313	4,576,000		4,576,000	3,930,784	(有)高垣組
吉安	田	16-313	856,900		856,900	736,077	岩崎造園土木
大沢	田	17-313	1,078,000		1,078,000	926,002	(有)谷川組
上荒川	田	18-313	1,276,000		1,276,000	1,096,084	永貴建設㈱
毘沙門	畑	19-313	748,000		748,000	642,532	谷畑建設㈱
市野瀬	田	20-313	880,000		880,000	755,920	真栄建設㈱
久次	水路	1003-313	388,300		388,300	373,932	階戸建設
久留美	ため池	1004-313	1,516,900	154,000	1,670,900	1,460,774	㈱久保建設
三津田	道路	1005-313	627,000		627,000	603,801	㈱橘祥建設
楠原	道路	1008-313	1,100,000		1,100,000	1,059,300	(有)高垣組
毘沙門	水路	1009-313	876,700		876,700	844,262	㈱ヨシ井
田谷	水路	1010-313	854,700		854,700	823,076	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
田谷	水路	1010-313	270,600		270,600	260,587	応急仮工事
毘沙門	水路	1012-313	913,000		913,000	879,219	ﾌｼﾞﾀ建設㈱
計		22 件	26,378,000	154,000	26,532,000	23,933,131	

令和３年災害に係る測量業務

(単位：円)

地区名	工 種	事 業 費	負 担 金 区 分			請負業者
			国庫補助金	地元負担金	市 費	
裾原 他 27 箇所	令和３年７・ ９月豪雨災害 測量業務委託	委託費 4,263,600	0	0	4,263,600	戸田測量設計 戸田 浩一
宿原	令和３年９月 豪雨災害井 堰測量設計 業務委託	委託費 2,643,300	0	0	2,643,300	兵庫県土地改良 事業団体連合会
裾原 他 31 箇所	令和３年増高 申請システム 保守管理 委託業務	委託費 786,500	0	0	786,500	(株)コンピューター サポート
計	３件	7,693,400	0	0	7,693,400	

１１ 治山事業（令和２年度繰越）

(単位：円)

地 区	工 種	内 容	事業費	県補助金	市及び地元 負担金	請負業者
上中	治山事業	斜面復旧工	(5,007,200) 3,687,200	(3,338,000) 3,338,000	(1,669,200) 1,669,200	谷畑建設(株)
計	１件		3,687,200	3,338,000	1,669,200	

※内()は全体額

１２ ため池等整備事業

(１) ため池管理委託

(単位：円)

地 区	工 種	内 容	事業費	国庫補助金	市	請負業者
情報公園 都市	ため池兼調整 池管理作業	草刈	8,010,200	0	8,010,200	村上園芸

(２) ため池ハザードマップ作成

(単位：円)

地 区	工 種	内 容	事業費	国庫補助金	市及び地元 負担金	請負業者
三木市内	ため池ハザード マップ作成業務 委託その２	ため池ハザード マップ作成	(8,800,000) [8,800,000]	(8,800,000) [8,800,000]	0	阪神測建(株)
三木市内	ため池ハザード マップ作成業務 委託その３	ため池ハザード マップ作成	(12,650,000) [8,700,000] 3,950,000	(12,650,000) [8,700,000] 3,950,000	0	中央開発(株)
計	２件		(21,450,000) [17,500,000] 3,950,000	(21,450,000) [17,500,000] 3,950,000	0	

※内()は全体額、[]は令和２年度繰越予算。

参考（県営ため池等整備事業）

久次栗谷水利（兵庫三木 4）

（単位：円）

	全 体	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	562,500,000	138,828,600	31,327,560	35,117,500	53,999,000	64,077,200

大谷水利（兵庫三木 4）

（単位：円）

	全 体	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	222,500,000	18,799,560	66,235,320	2,963,400	20,867,000	4,859,800

和田（井堰）

（単位：円）

	全 体	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	597,300,000	83,995,920	63,342,766	170,419,060	194,999,200	41,793,400

東谷池（兵庫三木 5）

（単位：円）

	全 体	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	193,690,000	8,901,360	34,945,560	118,652,180	6,749,600	7,199,500

渡瀬皿池（兵庫三木 6）

（単位：円）

	全 体	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	175,100,000	10,942,560	22,499,400	61,891,500	44,577,500

有安寺谷池（兵庫三木 6）

（単位：円）

	全 体	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	194,700,000	12,773,160	17,610,000	97,091,500	12,097,800

毘沙門三山池（兵庫三木 6）

（単位：円）

	全 体	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	267,600,000	44,411,760	49,846,494	124,765,300	25,762,000

大村大姥池（兵庫三木 7）

（単位：円）

	全 体	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	254,400,000	13,657,600	57,426,600	21,298,200

イルスミ池（兵庫三木 6）

（単位：円）

	全 体	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	186,900,000	9,653,600	76,501,700	43,499,500

大村中池（兵庫三木 7）

（単位：円）

	全 体	令和 2 年度	令和 3 年度
事業費	180,000,000	15,450,600	39,948,700

1 3 地籍調査事業

地籍未確定地域の筆界確定を行い、官民財産の確定を行うことにより、個人資産の売却や賃貸を容易にし、空き家対策等の人口流動化に寄与するほか、道路改良事業、災害復旧事業の推進を容易にするため、令和 3 年度においては、吉川町上松地区及び吉川町長谷地区の所有者調査を行った。

6 都市整備部

(1) 道路河川課	242
(2) プロジェクト推進課	260
(3) 都市政策課	262
(ア) 三木山総合公園	270
(イ) 吉川総合公園	272
(4) 交通政策課	273
(5) 建築住宅課	279

1 事業の概要

本市は、市域内を中国縦貫自動車道、山陽自動車道が東西に、また、舞鶴若狭自動車道、一般国道 175 号及び 428 号が南北に貫いており、全国的にも交通の要衝として注目されている。市内外からも広域的に利用されている「三木山総合公園」及び「吉川総合公園」、「山田錦の郷」、「道の駅みき」、「三木山森林公園」、「三木ホースランドパーク」などの観光地のほか、「三木工場公園」及び「ひょうご情報公園都市」、「三木総合防災公園」などを連絡する広域的な道路網整備に取り組んでいる。

一方、市街地では慢性的な交通渋滞の解消を図るため、令和元年度に完成した市道高木平田線をはじめ、主要地方道三木宍粟線（高木末広バイパス）を市街地の内環状道路として位置付けて道路網の整備を推進し、令和 4 年 4 月にかじや橋南詰交差点から主要地方道加古川三田線交差点までの区間が完成した。

また、北播磨総合医療センターや整備計画中の山陽自動車道三木スマート IC へのアクセス道路として市道加佐草加野線の整備を推進し、同市道と主要地方道三木宍粟線（高木末広バイパス）を経て主要地方道加古川三田線に結ぶ市道岩宮大村線の整備も並行して進めている。

さらに、みきインフラ・メンテナンス計画に基づき、幹線道路や生活に密着した舗装工事や老朽化した橋梁及び標識等の道路附属物の補修を計画的に進めるとともに、河川の整備工事を実施し、「安全と安心のまちづくり」に取り組んでいる。

このほか、自転車の安全確保に関する取り組みとして、令和元年度に策定した三木市自転車ネットワーク整備計画を基に、令和 2 年度に三木市自転車活用推進計画を策定し、同計画に基づいた歩道リニューアル事業として市道花尻城山線の自転車空間の整備を進めている。

本市を通り、東北播磨地域で展開している「はりまの里スーパーロングライドコース」については、市道福井下石野線を含む自転車ルート区間の舗装及び標識等の安全施設を整備し、令和 4 年 3 月に完成した。

(1) 道路改良・舗装事業

ア 社会資本整備総合交付金事業

幹線の道路改良としては、市道加佐草加野線及び市道岩宮大村線の 2 路線の整備を引き続き進めており、市道加佐草加野線は道路改良工事を実施した。

また、市道岩宮大村線においても、物件調査を行い、用地を取得し、過年度からの用地所得区間を中心に道路改良工事を実施した。

さらに、市民生活における道路利用者の走行性や安全性を高めるため、市内の幹線道路及び市内各路線で舗装工事を実施した。

イ 単独事業

道路の部分拡幅や道路排水機能の改善等により快適な生活環境を整備するため、市内各路線において路側整備や改良工事等を実施した。また、生活環境の向上を図るため、生活に密着した道路の舗装工事も実施した。

(2) 橋梁維持補修事業

ア 道路メンテナンス補助事業

みきインフラ・メンテナンス計画に基づき、大柿大橋、大村橋、高橋（保木）および平田 1 号橋の修繕工事を実施したほか、老朽化が著しい橋梁の修繕設計を実施した。また、省令に基づく道路橋定期点検を実施した。

イ 単独事業

安全で快適な道路を維持するため、高欄等の修繕を実施した。

(3) 交通安全施設整備事業

ア 社会資本整備総合交付金事業

三木市子どもの移動経路安全プログラムに基づき、通学路の安全を図る整備を行った。市道東這田福井1丁目線、市道広野北線については、路側改良工事を実施し、その他危険箇所についてはカラー舗装等を実施した。

イ 単独事業

自由が丘及び緑が丘地区にて歩道の根浮き対策による補修工事を実施した。また、交通事故の防止を目的として、市内各路線で区画線や転落防止柵等安全施設の整備を実施した。

(4) 歩道リニューアル事業

ア 社会資本整備総合交付金事業

市道花尻城山線において、歩道の街路樹対策や自転車通行空間整備を含めた歩道リニューアル工事を実施し、安心・安全な道路環境の創出の促進を図った。

また、市道福井下石野線「別所ゆめ街道」において、同路線を「はりまの里スーパーロングライドコース」として位置付け、歩行者自転車専用道路の整備を実施し完成した。

イ 単独事業

過年度から引き続き、歩道の段差解消整備として市道緑が丘青山西幹線において歩道改良工事を実施した。

(5) 河川維持補修事業

ア 緊急自然災害防止対策事業

別所地区雨水対策として、普通河川石野川の流下能力向上を図るため、ボックスカルバート及び流路工の整備を行い完成した。また、普通河川中石野川についても、同様に流下能力を向上図るため詳細設計に着手した。

(6) 公共土木施設災害復旧事業

ア 公共土木施設災害復旧事業

令和3年7月豪雨により被災した市道福井吉安線において道路復旧工事を実施した。

イ 単独災害事業

令和3年7月豪雨等により被災したその他の市内公共土木施設の復旧工事を実施した。

(7) 道路橋梁維持管理事業

安全で快適な道路を維持するため、各地区の市道及び生活道路で路面の清掃、道路敷の除草、街路樹の剪定を実施し、道路環境の保全を図った。

(8) 排水路維持補修事業

生活環境の向上や排水機能の向上を図るため、市内各地域で排水路の整備、浚渫を行った。

(9) 河川環境美化事業

河川の環境美化事業として美嚢川、金剛寺谷川等の除草清掃作業を行った。

(10) 私道公道化事業

自由が丘地区等において、事業を継続して実施し、本年度は5件の公道化が完了した。

(11) 用地買収等

本年度中に行った用地買収は、4事業、746.21㎡（16筆）で、用地買収に伴い1件の物件移転補償を行った。

(12) 道路管理事務処理件数

ア 道路占用許可事務	283 件
イ 道路一時掘削許可事務	121 件

ウ	工事施行承認許可事務	28 件
エ	法定外公共物占用許可事務	49 件
オ	官民有地境界協定事務	46 件（市道 31 件、里道 10 件、水路 5 件、市有地 0 件）
カ	開発協議	48 件

2 工事概要

(1) 道路維持補修事業

工事番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
道維 1	令和3年度上半期道路点々舗装工事 (単価契約)	《三木市内全域》 補修工 1式 (85件) 緊急時道路維持補修工 1式 (4件)	12,586,200	
道維 2	市道前田5号線側溝改修事業	《三木市吉川町前田地内》 側溝改修 L=8.2m	624,800	
道維 3	市道上松1号線他側溝等修繕工事	《三木市吉川町上松地内》 側溝補修工 L=10.3m 舗装工 A=17m ²	548,900	
道維 4	令和3年度下半期道路点々舗装工事 (単価契約)	《三木市内全域》 補修工 1式 (80件)	12,741,300	
道維 5	市道古川大沢線道路土砂撤去工事	《三木市吉川町古川地内》 土砂撤去 N=1式	198,000	
道維 6	市道有安大畑線路肩修繕工事	《三木市吉川町有安地内》 路肩修繕工 N=1式	308,000	
道維 8	末広地区塵芥撤去工事	《三木市末広1丁目地内》 塵芥撤去 N=1式	379,500	
道維 9	市道陽春寺線側溝修繕工事	《三木市吉川町奥谷地内》 側溝工 L=23m	990,000	
道維 7	市道中自由が丘南30号線路側整備工事 (側溝修繕計画)	《三木市志染町中自由が丘2丁目地内》 側溝工 L=96.8m 舗装工 A=129m ²	5,127,100 (全体請負額 5,127,100)	2 繰越
道維 8	市道中自由が丘北5号線路側整備工事 (側溝修繕計画)	《三木市志染町中自由が丘3丁目地内》 側溝工 L=137.5m 舗装工 A=341m ²	8,585,500 (全体請負額 8,585,500)	2 繰越
道維 9	市道城山小林線路側整備工事 (側溝修繕計画)	《三木市福井地内》 側溝工 L=11.6m	1,204,500 (全体請負額 1,204,500)	2 繰越
道維 10	市道自由が丘緑が丘線路側整備工事 (側溝修繕計画)	《三木市緑が丘町中1丁目地内》 側溝工 L=45m	3,397,900 (全体請負額 3,397,900)	2 繰越
計			46,691,700	

(2) 橋梁維持補修事業

工事番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
橋維 5	平田1号橋 (市道平田西線) 上部工補修工事	《三木市平田地内》 上部工塗替工 A=41m ²	6,201,800	

橋維 6	大島橋（市道大島善祥寺線）高欄補修工事	《三木市口吉川町大島地内》 高欄補修工 N=1式	400,400	
橋維 1	高橋（市道楮原保木線）橋梁補修工事	《三木市口吉川町楮原地内他》 橋面舗装工 A=155㎡ 断面修復工 N=1式	44,438,900 （全体請負額 44,438,900）	2 繰越
橋維 2	大村橋（市道平田大村線）橋梁修繕工事	《三木市大村地内》 ボックスカルバート工 L=8m 護岸復旧工 N=1式	17,374,500 （全体請負額 27,934,500）	2 繰越
橋維 3	大柿大橋（市道豊地西線）橋梁補修工事	《三木市細川町豊地地内》 橋面舗装工 A=74㎡ 断面修復工 N=1式	26,038,100 （全体請負額 26,038,100）	2 繰越
橋維 4	平田1号橋（市道平田西線）橋梁補修工事	《三木市平田地内》 橋面舗装工 A=33㎡ 断面修復工 N=1式	11,552,200 （全体請負額 11,552,200）	2 繰越
計			106,005,900	

(3) 道路舗装事業

工事 番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
舗1	市道豊岡奈良井線舗装修繕工事	《三木市吉川町豊岡地内》 舗装工 A=1,600㎡	9,449,000	
舗2	市道広野北線舗装修繕工事	《三木市志染町広野2丁目地内》 舗装工 A=1,638㎡	8,707,600	
舗3	市道武塚線舗装修繕工事	《三木市志染町広野2丁目地内》 舗装工 A=123㎡	1,072,500	
舗4	市道入野線舗装修繕工事	《三木市細川町瑞穂地内》 舗装工 A=608㎡	3,275,800	
舗5	市道自由が丘5号線舗装修繕工事	《三木市志染町中自由が丘1丁目地内他》 舗装工 A=58㎡	228,800	
舗6	市道楮原保木線舗装修繕工事	《三木市口吉川町保木地内》 舗装工 A=1,160㎡	5,612,200	
舗7	市道七廻り線舗装修繕工事	《三木市細川町瑞穂地内》 舗装工 A=655㎡	2,699,400	
舗8	市道御坂井上線舗装修繕工事	《三木市志染町御坂地内》 舗装工 A=37㎡	809,600	
舗9	市道豊地環状線舗装修繕工事	《三木市細川町豊地地内》 舗装工 A=145㎡	1,122,000	

舗10	相野地区舗裝修繕工事	《三木市別所町下石野地内他》 舗装工 N=10箇所	1,540,000	
舗12	市道青山6丁目南線ほか舗裝修繕工事	《三木市志染町青山6丁目地内他》 舗装工 A=3,090㎡	15,175,600 〔全体請負額 15,175,600〕	2 繰越
舗13	市道自由が丘5号線舗裝修繕工事	《三木市志染町中自由が丘1丁目地内》 舗装工 A=760㎡	4,092,000 〔全体請負額 4,092,000〕	2 繰越
舗14	市道新町大宮線ほか舗裝修繕工事	《三木市本町2丁目地内他》 舗装工 A=232㎡	1,134,100 〔全体請負額 1,134,100〕	2 繰越
舗15	市道石野相野中線舗裝修繕工事	《三木市別所町下石野地内》 舗装工 A=61㎡	979,000 〔全体請負額 979,000〕	2 繰越
舗16	市道三木山幹線舗裝修繕工事その1	《三木市福井地内》 舗装工 A=6,124㎡	91,847,800 〔全体請負額 91,847,800〕	2 繰越
舗17	市道三木山幹線舗裝修繕工事その2	《三木市福井地内他》 舗装工 A=3,450㎡	48,442,900 〔全体請負額 48,442,900〕	2 繰越
舗18	市道窟屋環状線舗裝修繕工事	《三木市志染町窟屋地内》 舗装工 A=1,157㎡	5,753,000 〔全体請負額 5,753,000〕	2 繰越
舗19	市道豊地西線舗裝修繕工事	《三木市細川町豊地地内》 舗装工 A=65㎡	437,800 〔全体請負額 437,800〕	2 繰越
舗20	市道平田西線舗裝修繕工事	《三木市平田地内》 舗装工 A=60㎡	359,700 〔全体請負額 359,700〕	2 繰越
舗21	市道三木山幹線舗裝修繕工事その3	《三木市上の丸町地内他》 舗装工 A=821㎡	12,123,100 〔全体請負額 12,123,100〕	2 繰越
舗22	市道米田毘沙門線舗裝修繕工事	《三木市吉川町毘沙門地内》 舗装工 A=175㎡	979,000 〔全体請負額 979,000〕	2 繰越
計			215,840,900	

(4) 生活道路整備事業

工事 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
生道 1	大塚1丁目生活道路舗装修繕 附帯工事	《三木市大塚1丁目地内》 舗装工 A=155㎡	651,200	
生道 2	市道楮原保木線路側整備 工事	《三木市口吉川町楮原地内他》 重力式擁壁工 N=1式	1,256,200	
生道 3	石野生活道路路側整備工 事	《三木市別所町石野地内》 側溝工 L=11m 擁壁工 L=21.5m	1,978,900	
生道 4	鳥町地区他道路修繕工事	《三木市鳥町地内》 道路修繕工 N=4箇所	803,000	
生道 7	御坂地区生活道路舗装修 繕工事	《三木市志染町御坂地内》 舗装工 A=37㎡	594,000	
生道 9	末広地区美のう川堤防道 路路側修繕工事	《三木市末広1丁目地内》 地先境界工 L=24.8m	495,000	
生道 10	市道大手新町線擁壁修繕 工事	《三木市上の丸町地内》 擁壁修繕工 N=1式	242,000	
生道 13	市道東這田福井1丁目線ほ か路側整備工事	《三木市別所町高木地内》 舗装工 A=709㎡ 側溝工 L=109.9m	7,656,800	
生道 4	平田生活道路路側整備工 事	《三木市平田地内》 側溝工 L=14m	2,193,400 (全体請負額 2,193,400)	2 繰越
生道 5	東這田生活道路舗装工事	《三木市別所町東這田地内》 舗装工 A=382㎡	1,337,600 (全体請負額 1,337,600)	2 繰越
生道 6	市道殿畑中央線路側整備 工事	《三木市口吉川町殿畑地内》 側溝工 L=98m 舗装工 A=343㎡	4,037,000 (全体請負額 4,037,000)	2 繰越
生道 8	大塚1丁目生活道路舗装修 繕工事	《三木市大塚1丁目地内》 舗装工 A=323㎡	1,276,000 (全体請負額 1,276,000)	2 繰越
生道 9	相野地区生活道路ほか舗 装修繕工事	《三木市別所町下石野地内他》 舗装工 A=472㎡	2,928,200 (全体請負額 2,928,200)	2 繰越
生道 11	市道花尻母里線路盤改良 工事	《三木市別所町下石野地内》 安定処理工 A=303㎡	829,400 (全体請負額 829,400)	2 繰越

生道 12	黒滝橋迂回道路整備工事	《三木市吉川町稲田、金会地内》 ふとんかご工 L=43m 側溝工 L=168m 舗装工 A=540m ²	18,045,500 〔全体請負額 18,045,500〕	2 繰越
生道 13	市道東這田福井1丁目線ほか路側整備工事	《三木市別所町高木地内》 舗装工 A=709m ² 側溝工 L=109.9m	3,000,000 〔全体請負額 10,656,800〕	2 繰越
計			47,324,200	

(5) 加佐草加野線整備事業

工事 番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
道1	市道加佐草加野線排水路整備工事その3	《三木市加佐地内》 ボックスカルバート工 L=24m	8,298,400 〔全体請負額 8,298,400〕	2 繰越
道13	市道加佐草加野線道路改良工事その4	《三木市加佐地内》 側溝工 L=46m 舗装工 A=1,294m ²	21,474,200 〔全体請負額 21,474,200〕	2 繰越
計			29,772,600	

(6) 岩宮大村線整備事業

工事 番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
道9	市道岩宮大村線道路改良工事第1工区	《三木市平田地内他》 ブロック積工 A=115m ² 排水工 N=1式	19,169,700 〔全体請負額 19,169,700〕	2 繰越
道12	市道岩宮大村線道路改良工事加佐東工区その1	《三木市平田地内他》 L型擁壁工 L=58m 路盤工 A=577m ²	12,309,000 〔全体請負額 21,220,100〕	2 繰越
道14	市道岩宮大村線道路改良工事加佐東工区その2	《三木市加佐地内》 舗装工 A=565m ²	5,049,000 〔全体請負額 5,049,000〕	2 繰越
道15	市道岩宮大村線道路改良工事加佐西工区その1	《三木市加佐地内》 L型擁壁工 L=40m 路盤工 A=559m ²	7,790,200 〔全体請負額 7,790,200〕	2 繰越
道16	市道岩宮大村線道路改良工事第1工区関連工事	《三木市加佐地内》 水路工 L=61m	990,000 〔全体請負額 990,000〕	2 繰越
計			45,307,900	

(7) 歩道リニューアル事業

工事番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
歩1	市道自由が丘緑が丘線歩道修繕工事	《三木市緑が丘町西5丁目地内》 舗装工 A=30m ²	556,600	
歩3	市道福井下石野線舗装工事第1工区	《三木市別所町石野地内他》 舗装工 A=4,370m ²	59,422,000 (全体請負額 59,422,000)	2 繰越
歩4	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その5	《三木市別所町巴地内》 側溝工 L=599m 舗装工 A=2,329m ²	46,933,700 (全体請負額 46,933,700)	2 繰越
歩7	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その4	《三木市別所町巴地内》 側溝工 L=150m 舗装工 A=1,295m ²	11,414,400 (全体請負額 28,638,500)	2 繰越
歩8	市道福井下石野線案内看板更新工事	《三木市別所町下石野地内他》 看板工 N=4箇所	594,000 (全体請負額 594,000)	2 繰越
歩9	市道花尻城山線歩道リニューアル工事その6	《三木市別所町巴地内》 側溝工 L=1182m 舗装工 A=4,740m ²	77,806,300 (全体請負額 77,806,300)	2 繰越
歩10	市道福井下石野線舗装工事第2工区	《三木市別所町西這田地内他》 舗装工 A=4,259m ²	59,042,500 (全体請負額 59,042,500)	2 繰越
歩11	市道福井下石野線道路整備工事(宿谷川橋りょう工区)	《三木市別所町高木地内》 函渠工 N=1基 ブロック積工 A=49m ²	21,572,100 (全体請負額 21,572,100)	2 繰越
歩12	市道福井下石野線他自転車案内看板等設置工事	《三木市別所町高木地内》 看板工 N=13箇所	2,238,500 (全体請負額 2,238,500)	2 繰越
計			279,580,100	

(8) 交通安全施設整備事業

工事番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
交1	令和3年度交通安全施設事業区画線工事(単価契約)	《三木市内全域》 安全施設工 1式(28件)	7,011,400	
交2	市道福井加佐線歩道整備工事	《三木市末広1丁目地内》 舗装工 A=24m ²	522,500	
交3	市道緑が丘志染線歩道整備工事	《三木市緑が丘町中1丁目地内》 インターロッキングブロック工 A=4m ² 根浮き対策工 N=1箇所	594,000	

交4	市道東吉田広野線踏切安全看板設置工事	《三木市志染町東自由が丘1丁目地内》 看板設置 N=1基	325,600	
交5	市道さつき台2丁目城山歩道階段手摺設置工事	《三木市さつき台2丁目地内》 階段手摺設置工 N=1式	440,000	
交6	東自由が丘1丁目地区すべり止め舗装整備工事	《三木市志染町東自由が丘1丁目地内》 舗装工 A=15㎡	324,500	
交7	市道東這田南線側溝蓋設置工事	《三木市別所町東這田地内》 蓋版工 N=136枚	500,500	
交8	市道自由が丘緑が丘線区画線修繕工事	《三木市志染町東自由が丘1丁目地内》 区画線工 L=250m	253,000	
交9	市道広野北線路側整備工事	《三木市志染町広野6丁目地内》 側溝工 L=35m	1,483,900	
交10	市道えびす新田山線側溝蓋設置工事	《三木市宿原地内》 蓋版工 N=52枚 現場打側溝蓋工 L=35m	770,000	
交11	市道加佐草加野線安全施設整備工事	《三木市加佐地内》 区画線工 L=525m 安全施設工 N=1式	421,300	
交12	市道東自由が丘北1号線カラー舗装整備工事	《三木市志染町東自由が丘2丁目地内》 舗装工 A=76㎡	948,200	
交13	市道緑が丘中1丁目線歩道整備工事	《三木市緑が丘町中1丁目地内》 インターロッキングブロック工 A=16㎡ 根浮き対策工 N=3箇所	1,287,000	
交14	市道自由が丘3号線歩道整備工事	《三木市志染町西自由が丘1丁目地内》 インターロッキングブロック工 A=24㎡ 根浮き対策工 N=4箇所	1,719,300	
交16	市道大虎線道路案内標識板撤去工事	《三木市別所町高木地内他》 看板撤去工 N=1基	220,000	
交7	市道広野北線路側整備工事	《三木市志染町広野5丁目地内》 側溝工 L=93m	5,250,300 全体請負額 5,250,300	2 繰越
交9	市道緑が丘青山西幹線歩道整備工事その2	《三木市緑が丘町西1丁目地内》 歩車道境界ブロック工 L=100m 舗装工 A=159㎡	9,518,300 全体請負額 9,518,300	2 繰越
交11	市道東吉田広野線他カラー舗装工事	《三木市志染町東自由が丘3丁目地内他》 舗装工 A=408㎡ 区画線工 L=1,729m	6,281,000 全体請負額 6,281,000	2 繰越
計			37,870,800	

(9) 排水路維持補修事業

工事番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
排1	米田地区里道排水路修繕工事	《三木市吉川町米田地内》 排水路修繕工 L=9m	557,700	
排2	大塚地区排水路修繕工事	《三木市大塚1丁目地内》 排水路修繕工 L=54.6m	770,000	
排3	新田地区排水路修繕工事	《三木市吉川町新田地内》 排水路修繕工 L=7m 舗装工 A=38m ²	1,067,000	
排4	大村地区排水路修繕工事	《三木市大村地内》 排水路修繕工 L=22m	363,000	
計			2,757,700	

(10) 河川維持補修事業

工事番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
河維1	普通河川富岡川堆積土整地工事	《三木市吉川町富岡地内》 整地工 N=1式	770,000	
河維2	石野川土砂浚渫工事	《三木市別所町石野地内》 土砂浚渫工 N=1式	220,000	
河1	普通河川石野川上流域改修工事	《三木市別所町石野地内他》 ブロック積工 A=58m ² 函渠工 N=1基	23,093,400 (全体請負額 23,093,400)	2 繰越
計			24,083,400	

(11) 公共土木施設災害復旧事業

工事番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
災害1	市道七廻り線災害復旧工事	《三木市細川町瑞穂地内》 ふとんかご工 L=14m 法面工 A=20m ²	580,800	
災害2	桃津橋塵芥除去工事 (9月豪雨)	《三木市細川町桃津地内》 塵芥撤去 N=1式	453,200	
災害3	市道小二谷榎線崩落土除去工事	《三木市細川町瑞穂地内》 土工 N=1式 大型土のう工 N=16袋	547,800	
災害4	市道渡瀬湯谷線災害復旧工事	《三木市吉川町湯谷地内》 土工 N=1式 暗渠工 L=4m	506,000	
災害5	米田生活道路災害復旧工事	《三木市吉川町米田地内》 排土工 L=35m	946,000	
災害6	普通河川上南川災害復旧工事	《三木市細川町瑞穂地内》 土工 N=1式 平張ブロック工 A=5m ²	715,000	

災害 7	市道古川大沢線災害復旧 工事	《三木市吉川町古川地内》 小型擁壁工 法面工 L=12m A=10m ²	495,000	
災害 13	市道上荒川吉安線災害復 旧工事	《三木市吉川町吉安地内》 側溝工 L=4.5m	165,000	
災害 14	市道前田相野駅線災害復 旧工事	《三木市吉川町新田地内》 土工 N=1式	121,000	
災害 15	吉安生活道路災害復旧工 事	《三木市吉川町吉安地内》 板柵工 法面工 L=6m A=6m ²	286,000	
災害 16	市道福井吉安線災害応急 対策工事	《三木市吉川町福井地内》 大型土のう工 舗装工 N=13袋 A=40m ²	1,338,700	
乙 5002	市道福井吉安線道路災害 復旧工事	《三木市吉川町福井地内》 ブロック積工 張芝工 A=27m ² A=80m ²	4,456,100	
災害 19	市道奥谷8号線災害復旧工 事	《三木市吉川町奥谷地内》 ブロック積工 張コンクリート工 A=6m ² A=9m ²	715,000 (全体請負額 715,000)	2 繰越
災害 20	東田生活道路災害復旧工 事	《三木市吉川町東田地内》 法面工 舗装工 A=180m ² A=55m ²	4,165,700 (全体請負額 4,165,700)	2 繰越
災害 21	市道米田市野瀬線災害復 旧工事	《三木市吉川町市野瀬地内》 法面工 舗装工 A=20m ² A=12m ²	495,000 (全体請負額 495,000)	2 繰越
災害 22	豊岡生活道路災害復旧工 事	《三木市吉川町豊岡地内》 法面工 舗装工 A=110m ² A=31m ²	2,389,200 (全体請負額 2,389,200)	2 繰越
災害 24	市道緑台2号線災害復旧工 事	《三木市吉川町稲田地内》 法面工 舗装工 A=21m ² A=48m ²	895,400 (全体請負額 895,400)	2 繰越
災害 25	市道奥谷6号線災害復旧工 事	《三木市吉川町奥谷地内》 法面工 張ブロック工 A=20m ² A=38m ²	704,000 (全体請負額 704,000)	2 繰越
災害 26	普通河川北水上川災害復 旧工事	《三木市吉川町北水上地内》 張コンクリート工 A=23m ²	1,001,000 (全体請負額 1,001,000)	2 繰越
災害 28	みなぎ台遊歩道災害復旧 工事その2	《三木市吉川町みなぎ台5丁目地内》 暗渠工 舗装工 L=32m A=100m ²	1,603,800 (全体請負額 1,603,800)	2 繰越

災害 29	下石野地区生活道路災害 復旧工事	《三木市別所町下石野地内》 擁壁工 N=1式	616, 000 〔 全体請負額 616, 000 〕	2 繰越
災害 30	市道小二谷線災害復旧工 事	《三木市細川町中里地内》 重力式擁壁工 N=1式	1, 315, 600 〔 全体請負額 1, 315, 600 〕	2 繰越
計			24, 511, 300	

3 委託業務概要

(1) 道路橋梁管理事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
総委 2	三木市CAD管理サーバーシステム更新業務委託	《三木市内全域》 CAD管理サーバーシステム更新 N=1式	1,486,100	
総委 3	三木市道路台帳補正業務委託	《三木市志染町井上地内他》 道路台帳補正業務 N=1式	2,998,600	
計			4,484,700	

(2) 私道公道化事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
総委 1	自由が丘本町2丁目171番地先用地測量業務委託	《三木市自由が丘本町2丁目地内》 用地平面図作成 A=0.016万㎡	495,000	
計			495,000	

(3) 道路維持補修事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
道維委 1	市道跡部線街路樹剪定業務委託	《三木市加佐地内》 高木剪定 N=14本	589,600	
道維委 2	市道緑が丘志染線街路樹剪定業務委託	《三木市志染町青山6丁目地内他》 高木剪定 N=29本 中木剪定 A=190㎡	986,700	
道維委 3	市道情報公園都市中央幹線他道路除草業務委託	《三木市志染町戸田地内他》 除草工 A=30,080㎡	11,720,500	
道維委 4	市道大畑湯谷線他道路除草業務委託	《三木市吉川町大畑地内他》 除草工 A=7,100㎡	3,119,600	
道維委 5	市道毘沙門上荒川線他道路除草業務委託	《三木市吉川町毘沙門地内他》 除草工 A=6,300㎡	3,016,200	
道維委 6	市道三木山幹線他剪定業務委託	《三木市福井地内他》 中木剪定 A=8,320㎡ 除草工 A=1,570㎡	7,595,500	
道維委 7	市道三津田笠松線他道路除草業務委託	《三木市志染町三津田地内他》 除草工 A=3,500㎡	2,137,300	
道維委 8	道路清掃管理作業委託	《三木市内全域》 道路維持作業 N=1式	558,260	
道維委 9	市道自由が丘3号線街路樹剪定業務委託	《三木市志染町西自由が丘1丁目地内》 高木剪定 N=30本	1,331,000	

道維委 10	緑が丘水路敷伐採業務委託	《三木市緑が丘町本町1丁目地内》 伐採工 N=1式	4,688,200	
計			35,742,860	

(4) 橋梁維持補修事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
橋維委 1	令和3年度三木市道路橋定期点検 (地域一括発注) 業務委託	《三木市内全域》 橋梁定期点検 N=67橋	16,160,100	
橋維委 2	高橋 (市道裾原保木線) 橋梁定期点検業務委託	《三木市口吉川町裾原地内他》 橋梁定期点検 N=1橋	385,000	
橋維委 3	大柿大橋 (市道豊地西線) 橋梁定期点検業務委託	《三木市細川町豊地地内》 橋梁定期点検 N=1橋	385,000	
橋維委 4	吉安跨道橋 (市道毘沙門上荒川線) 橋面補修設計業務委託	《三木市吉川町吉安地内》 補修設計 N=1式	4,730,000	
橋維委 5	星ヶ谷橋ほか3橋橋梁定期点検業務委託	《三木市細川町中里地内他》 橋梁定期点検 N=4橋	1,001,000	
橋維委 6	滑原橋 (市道滑原線) 補修設計業務委託	《三木市細川町垂穂地内他》 補修設計 N=1式	3,949,000	
橋維委 7	高篠橋ほか1橋塵芥撤去業務委託	《三木市細川町高篠地内他》 塵芥撤去 N=2橋	260,700	
橋維委 8	戴呂橋ほか1橋塵芥撤去業務委託	《三木市細川町豊地地内他》 塵芥撤去 N=2橋	321,200	
橋維委 9	下沢橋他1橋塵芥撤去業務委託	《三木市吉川町渡瀬地内他》 塵芥撤去 N=2橋	275,000	
橋維委 5	市道平田大村線 (大村橋) 電柱移転補償	《三木市細川町桃津地内》 移転補償 N=1式	157,453 (全体請負額 523,453)	2 繰越
計			27,624,453	

(5) 法定外公共物維持補修事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
法外 維委 1	小林横断橋ほか1橋橋梁詳細点検業務委託	《三木市別所町小林地内》 橋梁詳細点検 N=2橋	1,955,800	
計			1,955,800	

(6) 道路舗装事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
舗委 1	市道福井線ほかCBR調査業務委託	《三木市福井地内他》 C B R 調査 N=14件	1, 532, 300 (全体請負額 1, 532, 300)	2 繰越
計			1, 532, 300	

(7) 生活道路整備事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
生道委 1	本町2丁目（新町大宮線） 用地測量業務委託	《三木市本町2丁目地内》 用地平面図作成 A=650㎡	473, 000	
生道委 2	加佐字跡部前826-1地積測 量図作成業務委託	《三木市加佐地内》 地積測量図作成 N=1筆	440, 000	
	市道中学西線用地測量業務委託	《三木市末広3丁目地内》 用地測量 N=1筆	77, 000	
計			990, 000	

(8) 加佐草加野線整備事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
道委 9	市道加佐草加野線物件調 査業務委託	《三木市加佐地内》 物件調査 N=1式	4, 180, 000 (全体請負額 4, 180, 000)	2 繰越
計			4, 180, 000	

(9) 岩宮大村線整備事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
道委 1	令和3年度上半期道路交通 安全管理業務委託（単価 契約）	《三木市加佐地内》 交通安全管理業務 N=1式	836, 000	
道委 6	令和3年度下半期道路交通 安全管理業務委託（単価 契約）	《三木市加佐地内》 交通安全管理業務 N=1式	888, 800	
道委 7	市道岩宮大村線物件調査 再算定業務委託	《三木市加佐地内》 物件調査 N=1式	990, 000	
計			2, 714, 800	

(10) 歩道リニューアル事業

工事 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
歩委 1	宿谷川橋りょう（市道福 井下石野線）詳細設計業務委託	《三木市別所町高木地内》 詳細設計 N=1式	3, 300, 000 (全体請負額 3, 300, 000)	2 繰越
計			3, 300, 000	

(11) 交通安全施設整備事業

工事 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
交委 1	市道芝町岩宮大塚線路線 測量業務委託	《三木市岩宮地内》 路線測量 N=1式	2,968,900	
交委 2	市道高木平田地内ほか交通 量調査業務委託	《三木市平田地内》 交通量調査 N=1式	462,000	
計			3,430,900	

(12) 排水路維持補修事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
排委 1	令和3年度浚渫業務委託 (単価契約)	《三木市内全域》 浚渫業務 N=1式	2,658,256	
計			2,658,256	

(13) 河川環境美化事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
河委 1	河川環境整備業務委託 (三木地区)	《三木市別所町高木地内他》 除草工 A=43,500㎡	5,898,200	
河委 2	令和3年度河川環境整備業 務委託	《三木市内全域》 河川清掃作業 N=1式	4,331,565	
河委 3	河川環境整備委託業務 (吉川地区)	《三木市吉川町山上地内他》 除草工 A=8,600㎡ 伐竹工 A=1,300㎡	2,805,000	
計			13,034,765	

(14) 公共土木施設災害復旧事業

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
災委 1	市道福井吉安線災害測量 業務委託	《三木市吉川町福井地内》 現況測量 A=2,200㎡	308,000	
計			308,000	

4 用地買収及び物件補償

路線名		用地		物件補償 (件)
		買収面積 (㎡)	筆数	
1	吉田線	45.91	1	0
2	岩宮大村線	276.44	8	1
3	加佐草加野線	401.29	6	0
4	大塚君が峰線	22.57	1	0
計		746.21	16	1

5 訟務関係

【終了】令和3年（ノ）第153号 損害賠償請求事件

申立日：令和3年7月30日

内容	当事者	調停経過・市の対応等
平成30年の台風によって、調停申立人の所有地に隣接する里道に生えた樹木が倒れる等の被害が発生したことに起因して、申立人が所有する当該土地上の建物の一部が損壊等したことによる損害の賠償を求める調停	【申立人】 損害賠償を求める市 外在住者1人 【相手方】 三木市	令和3年 9月21日 第1回調停 令和3年10月19日 第2回調停 令和3年12月21日 第3回調停 【調停の結果】 不成立（令和3年12月21日確定） 【調停費用（令和3年度）】 調停委託料（着手金） 220,000円 調停委託料（報酬金） 220,000円 合計 440,000円

プロジェクト推進課

1 (仮称) 三木スマートインターチェンジ整備事業(市道加佐草加野線)

令和2年10月に国土交通大臣から新規事業化が認められ、早期供用開始を目指し、事業の推進を図った。

(1) 山陽自動車道における(仮称)三木スマートインターチェンジの建設事業に伴う協定締結

協 定	内 容	締 結 先	締結日
調査設計等に関する細目協定(その1)	測量及び調査業務の施行について	西日本高速道路(株) 関西支社	令和3年 6月1日
調査設計等に関する細目協定(その2)	設計業務の施行について	西日本高速道路(株) 関西支社	令和3年 7月30日
測量調査等に関する細目協定	用地測量業務の施行について	西日本高速道路(株) 関西支社	令和4年 2月4日

(2) 調査設計委託

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
道委 第2号	三木スマートIC・市道加佐草加野線・次期ごみ処理施設 詳細測量業務委託	《三木市跡部、加佐、平田、大村地内》 基準点測量 N=1式 路線測量 L=3.2km 現地測量 N=1式	41,874,800	
道委 第3号	三木スマートIC・市道加佐草加野線・次期ごみ処理施設 地質調査業務委託	《三木市跡部、加佐、平田、大村地内》 地質調査 N=9箇所 土壌汚染分析 N=1式 解析等調査 N=1式	12,062,600	

(3) 用地買収及び物件補償

用地買収面積 (㎡)	用地買収筆数 (筆)	物件 (件)	備考
401	6	0	

2 ひょうご情報公園都市整備促進事業

(1) ひょうご情報公園都市の次期工区整備に向けて兵庫県企業庁と令和3年5月に「ひょうご情報公園都市次期工区の産業団地整備に関する基本合意書」を締結した。

(2) ひょうご情報公園都市のアクセス道路の検討を行った。

委託 番号	名 称	内 容	契約金額 (円)	備考
道委 第4号	ひょうご情報公園都市アクセス道路概略設計業務委託	《三木市大谷地内他》 道路概略設計 L=3.0km	5,110,600	
道委 第5号	三木東IC周辺交通量推計業務委託	《三木市大谷地内他》 交通量推計 N=1式	473,000	

(3) 兵庫県企業庁発注の基本設計に関する協議及び志染町大谷地区等との調整を行った。

3 県営急傾斜地崩壊対策事業

(1) 別所町小林地区の県営急傾斜地崩壊対策事業において、事業推進に必要な地元調整を行った(急傾斜地崩壊危険区域：平成29年10月17日指定)。

(2) 吉川町渡瀬地区において、県営急傾斜地崩壊対策事業の新規事業化に必要な地元調整を行い、事業への理解を求めた。

4 東播磨南北道路整備促進事業

- (1) 正法寺地区における市道の付け替え工事に向け、兵庫県との協議や、地元への進捗状況等の説明を実施し、工事への理解を求めた。
- (2) 下石野地区における三木鉄道跡地の道路新設に向け、兵庫県との協議や、地元への進捗状況等の説明を実施し、工事への理解を求めた。

5 土砂災害特別警戒区域内市有地の安全対策

令和2年3月に指定された土砂災害特別警戒区域に市有地法面が含まれており、そのうち、土砂災害特別警戒区域内に建物がある「緑が丘西1丁目の小学校南西法面」及び「緑が丘町本町1丁目の住宅地法面」の2箇所について、測量及び地質調査を実施した。また調査結果を基に、法面の安全性について検討した。

委託 番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
土委 第1号	緑が丘町他 法面 策工調査・詳細設計 業務委託	《三木市緑が丘町本町1丁目地内他》 現地測量 N=1式 地質調査 N=10箇所 法面工予備・詳細設計 N=1式	18,376,600	R2 繰越

6 土砂災害防止法に基づく土砂災害特別警戒区域等の指定

- (1) 令和4年1月に、吉川地区、口吉川地区、細川地区、志染地区において、土砂災害特別警戒区域等の指定に関する疑問に答えるため、県が開催するオープンハウス方式説明会に説明者として出席し、住民に区域指定への理解を求めた。
- (2) 令和4年3月に、33箇所の土砂災害警戒区域（地滑り）が指定された。

7 各同盟会等の活動

次に示す各同盟会等の行事に出席し、事業の整備促進を図った。

令和3年度 同盟会等行事

同盟会等名称	行事名（場所）	開催日
加古川改修促進期成同盟会	第1回幹事会（書面決議）	—
	総会（書面決議）	—
	第2回幹事会（小野市）	令和3年10月11日
	要望活動（姫路）	令和3年10月18日
	要望活動（大阪府）	令和3年10月21日
	要望活動（東京都）	令和3年11月8日
	研修会	令和4年2月24日
東播磨南北道路建設促進期成同盟会	第1回幹事会（書面決議）	—
	総会（書面決議）	—
	第2回幹事会（小野市）	令和3年10月11日
	要望活動（大阪府）	令和3年11月8日
	要望活動（東京都）	令和3年11月25日
兵庫南東部国道連絡会	総会（書面決議）	—
	要望活動（東京都）	令和3年11月19日

都市政策課

1 都市計画審議会

	開催年月日	主 な 内 容
第 56 回	令和 3 年 10 月 1 日	議事事項 (1) 会長・副会長の選出について 説明事項 (1) 用途地域の変更及び地区計画の策定について (青山 7 丁目地区) (2) 東播都市計画用途地域の変更について (3) 今後のスケジュールについて
第 57 回	令和 4 年 2 月 1 日	付議・議決事項（市決定） (1) 東播都市計画用途地域の変更について（青山 7 丁目） [可決] (2) 東播都市計画地区計画（青山 7 丁目地区地区計画）の決定について [可決] 説明事項 (1) 東播都市計画用途地域の見直しについて (2) 今後のスケジュールについて

2 地区計画届出事務処理

都市計画法第 58 条の 2 の規定に基づき、地区計画区域内における行為の指導及び届出の受付並びに通知書の発行を行い、良好な居住環境の創出に努めた。

- (1) 三木山地区地区計画
届出処理件数 11 件（新規 9 件、変更 2 件）
- (2) ひょうご情報公園都市第 1 工区地区計画
届出処理件数 2 件（新規 2 件、変更 0 件）
- (3) 青山地区地区計画
届出処理件数 9 件（新規 9 件、変更 0 件）

3 都市計画関係

- (1) 都市計画の変更及び決定（市決定）
 - ア 東播都市計画用途地域の変更（青山 7 丁目）
 - イ 東播都市計画地区計画（青山 7 丁目地区地区計画）の決定
- (2) 都市計画委託業務

名 称	内 容	契約金額（円）	備考
都市計画基礎調査業務委託	都市計画基礎調査業務 N=1 式	2,200,000	
都市計画道路広野自由が丘線道路概略設計業務委託	道路概略設計業務 N=1 式	3,465,000	明許 繰越
三木市将来交通量推計業務委託	交通量推計業務 N=1 式	3,938,000	明許 繰越
都市計画道路広野自由が丘線将来交通量推計業務委託	交通量推計業務 N=1 式	495,000	
都市計画道路広野自由が丘線現況測量業務委託	現況測量 N=1 式	429,000	
密集市街地改善支援制度策定支援業務委託	制度策定支援業務 N=1 式	993,300	R2 繰越

4 都市計画図関係

都市計画図（地形図）の販売等を行った。

（単位：枚）

	総括図 （全図）	総括図 （東播）	カラー図 （A0 版）	カラー図 （A2 版）	カラー図 （A3 版）	街路図
	1/25, 000	1/10, 000	1/25, 000	1/50, 000	1/75, 000	1/10, 000
販 売	5	9	7	0	0	0
公用使用	0	3	5	4	3	0
合 計	5	12	12	4	3	0
	白 図 （全図）	白 図 （5 図郭）	白 図 （82 図郭）	窓口 （A4）	窓口 （A3）	合 計
	1/25, 000	1/10, 000	1/2, 500	1/2, 500	1/2, 500、 1 /10, 000	
販 売	1	8	28	890	287	1, 235
公用使用	2	4	7	509	23	560
合 計	3	12	35	1, 399	310	1, 795

5 屋外広告物条例施行事務事業

兵庫県屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の規制に関する事務を実施した。

		新規許可			許可期間の更新			変更許可			計		
		件数	数量	手数料金額 (円)	件数	数量	手数料金額 (円)	件数	数量	手数料金額 (円)	件数	数量	手数料金額 (円)
広告板	建物を利用するもの	8	18	40,000	144	440	1,162,000	27	112	291,000	179	570	1,493,000
	自己の敷地に建植えるもの	9	16	30,000	122	178	626,000	22	36	98,000	153	230	754,000
	自己の敷地外に建植えるもの	2	2	2,000	96	104	162,000	30	33	57,000	128	139	221,000
	その他(工作物を利用するもの等)	2	4	4,000	21	29	33,000	5	11	14,000	28	44	51,000
広告塔	建物を利用するもの	0	0	0	3	3	16,000	0	0	0	3	3	16,000
	自己の敷地に建植えるもの	0	0	0	3	3	15,000	0	0	0	3	3	15,000
	自己の敷地外に建植えるもの	0	0	0	3	3	6,000	0	0	0	3	3	6,000
	その他(工作物を利用するもの等)	0	0	0	1	1	2,000	0	0	0	1	1	2,000
アーチによるもの		0	0	0	1	1	1,000	0	0	0	1	1	1,000
宣伝車		0	0	0	3	3	6,000	0	0	0	3	3	6,000
アドバルーン		1	1	1,600	0	0	0	0	0	0	1	1	1,600
電柱・街灯利用広告物		0	0	0	1	36	10,800	0	0	0	1	36	10,800
標識利用広告物		0	0	0	1	2	600	0	0	0	1	2	600
立看板		0	0	0	3	5	5,000	0	0	0	3	5	5,000
車体利用広告		1	1	2,000	2	2	4,000	0	0	0	3	3	6,000
広告旗		0	0	0	4	1,600	0	0	0	4	1,600	0	0
計		23	42	79,600	408	2,410	2,049,400	84	192	460,000	515	2,644	2,589,000

6 駐輪場管理事業

不法駐輪等による駅周辺環境の改善を目的に、駐輪場の整理業務をシルバー人材センターへ委託し、駅利用者の利便性向上を図った。

7 公園事業

(1) 工事施工状況（公園維持補修事業）

工事番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
公園 1	三木山総合公園野球場他ベンチ改修工事	ベンチ改修 N=1 式	571,670	
公園 2	黒滝園路法面修繕工事	法面修繕 N=1 式	478,500	
公園 3	緑が丘南公園トイレ改修工事	トイレ洋式化 N=2 箇所	937,200	
公園 4	自由が丘中公園植樹帯整備工事	公園植樹帯整備 N=1 式	356,400	
公園 5	加佐第 4 公園フェンス設置工事	フェンス設置 L=28m	364,100	
公園 6	三木山中央公園灯 LED 化工事	公園灯 LED 化 N=3 箇所	414,700	
公園 7	与呂木 青葉台公園灯 LED 化工事	公園灯 LED 化 N=2 箇所	416,900	
公園 8	三木山総合公園屋内プールトップライトガラス取替工事	ガラス交換 N=12 箇所	3,355,000	
公園 9	みなぎ台うさぎ公園灯 (LED 化) 修繕工事	公園灯 LED 化 N=3 箇所	424,600	
公園 10	三木山総合公園陸上競技場照明灯改修工事	既設照明 LED 化 N=12 箇所 新設照明塔 N=5 塔	39,363,500	
公園 11	三木山総合公園陸上競技場グラウンド改修工事	グラウンド改修 N=1 式	3,942,400	
公園 12	青山第 6 公園灯 (LED 化) 修繕工事	公園灯 LED 化 N=2 箇所	321,200	
公園 13	緑が丘南公園法面改修他工事	法面改修 N=1 式	209,209	
公園 14	福井 栄町公園灯 (LED 化) 工事	公園灯 LED 化 N=1 箇所	154,550	
公園 15	三木山総合公園屋内プール熱源水用熱交換器更新工事	プレート式熱交換器更新 N=1 式	8,492,000	
公園 16	三木山総合公園屋内プール高圧電気設備更新工事	キュービクル高圧機器更新 N=1 式	13,200,000	明許繰越
公園 17	自由が丘第 10 公園鉄棒改修工事	鉄棒改修 N=1 箇所	353,650	
公園 18	三木山総合公園照明灯 LED 化工事	公園灯 LED 化 N=94 基	17,110,500	
公園 19	緑が丘南公園灯 (No. 6-LED 化) 工事	公園灯 LED 化 N=1 箇所	196,460	
公園 20	三木山総合公園福田池トイレ改修工事	トイレ洋式化 N=3 箇所 温水便座化 N=1 箇所	1,069,200	
公園 21	三木山総合公園陸上競技場内トイレ改修工事	トイレ洋式化 N=3 箇所 暖房便座化 N=4 箇所 自動水栓化 N=7 箇所	1,745,700	
公園 22	自由が丘第 11 公園散水用給水改修工事	給水施設増設 N=1 式	156,000	

工事番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
公園 23	緑が丘第 9 公園灯（LED 化）工事	公園灯 LED 化 N=1 箇所	99,814	
公園 24	自由が丘第 6 公園鉄棒改修工事	鉄棒改修 N=1 基	416,900	
公園 25	吉田児童公園トイレ改修工事	トイレ洋式化他 N=1 箇所	380,000	
公園 26	緑が丘第 8 公園鉄棒改修工事	鉄棒改修 N=1 箇所	359,150	
公園 27	青山中央公園照明灯 LED 化工事	公園灯 LED 化 N=12 箇所	8,344,600	
公園 28	美嚢川リバーサイド公園灯（右-5）LED 化工事	公園灯 LED 化 N=1 箇所	225,390	
公園 29	三木山中央公園引込柱補修工事	引込柱補修 N=1 箇所	430,980	
公園 30	三木山第 3 公園クライミングネット更新工事	クライミングネット更新 N=1 式	619,960	
公園 31	緑が丘第 4 公園シーソー改修工事	シーソー更新他 N=1 式	990,000	
公園 32	緑が丘第 1 公園すべり台改修工事	すべり台更新 N=1 式	908,600	
公園 33	三木山第 3 公園スプリング遊具改修工事	ステッパー設置 N=1 式	988,900	
計		33 件	107,397,733	

(2) 委託事業等

委託番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
公園委 1	三木山総合公園陸上競技場照明灯改修設計及び施工監理業務委託	設計業務 N=1 式 監理業務 N=1 式	9,020,000	
公園委 2	ひょうご情報公園都市用地管理業務委託	除草・下刈り工 N=1 式 排水路・桤清掃 N=1 式	12,243,000	
公園委 3	緑が丘南公園看板作製業務委託	看板作製 N=3 基	173,800	
公園委 4	美嚢川リバーサイドパーク右岸除草業務委託	除草工 N=1 式	1,782,000	
公園委 6	河川駐車場進入禁止看板作成委託	看板作製 N=6 基	82,500	
公園委 7	スケートボードパーク測量業務委託	測量業務 N=1 式	275,000	
公園委 8	自由が丘第 4 公園支障木伐採業務委託	支障木伐採 N=1 式	383,900	
—	公園緑地除草作業委託	除草作業 N=1 式	10,201,711	
—	三木山多目的広場の管理委託	除草・清掃・整備 N=1 式	200,000	
計		9 件	34,361,911	

委託番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
—	三木総合防災公園等用地他管理業務委託	窟屋地区 N=1 式	323,000	
—	三木総合防災公園等用地他管理業務委託	御坂地区 N=1 式	124,000	
—	三木総合防災公園等用地他管理業務委託	三津田地区 N=1 式	188,000	
計		3 件	635,000	

委託番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
—	ガーデニング学習講座 フラワーマイスターコース業務委託	ガーデニング 学習講座 N=3 回	254,880	
—	ガーデニング学習講座 初級コース業務委託	ガーデニング 学習講座 N=2 回	154,640	
計		2 件	409,520	

委託番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
—	市役所周辺・三木山総合公園花壇維持管理業務委託	花壇維持管理 N=1 式	400,000	
—	別所ゆめ街道周辺花壇維持管理業務委託	花壇維持管理 N=1 式	250,000	
—	自由が丘中公園周辺花壇維持管理業務委託	花壇維持管理 N=1 式	250,000	
計		3 件	900,000	

委託番号	名 称	内 容	契約金額（円）	備考
公園委 5	公園遊具定期点検業務委託	対象公園 N=105 公園	2,420,000	
—	都市公園の清掃等委託	各地区都市公園他 N=69 団体	3,224,000	
—	都市公園のトイレ清掃委託	N=8 団体	202,000	
—	三木市有料スポーツ施設指定管理業務委託	対象施設 N=8 箇所	149,499,582	
—	公園清掃管理業務委託	公園清掃作業 N=1 式 維持補修作業 N=1 式	4,921,440	
—	市民トイレ清掃管理業務委託	市民トイレ清掃 N=8 箇所	1,888,000	
—	浄化槽維持管理業務委託	よかわ里山公園 N=1 式 たにがち公園 N=1 式	47,630	
計	計	7 件	162,202,652	

(3) 花のあるまちづくり活動促進事業の推進

豊かな自然と調和した花のある景観づくりの推進を図ることを目的とし、身近な公園や緑地などの植栽活動や管理を行う市民活動団体を募集し、実績に対して補助金の交付を行った。

ア 申請件数：21件

イ 交付確定件数：21件

ウ 交付確定額：901,000円

(4) 公園使用状況
ア ともえ運動公園

施設	年月 項目	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	合計
野球場	使用日数	6	5	7	8	9	10	8	11	8	8	9	9	98
	使用時間	40	38	56	68	64	68	58	72	24	42	52	70	652
	使用人員	523	410	524	812	612	604	700	670	240	370	472	680	6,617

イ 緑が丘スポーツ公園

施設	年月 項目	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	合計
グラウンド	使用日数	15	10	17	15	16	18	12	12	12	10	9	10	156
	使用時間	80	54	80	90	102	104	64	74	66	70	58	50	892
	使用人員	620	468	884	697	793	977	591	486	500	681	448	379	7,524
テニスコート	使用日数	21	17	24	26	22	23	26	24	24	24	24	24	279
	使用時間	853	617	1,011	1,091	633	1,127	1,027	1,011	943	904	934	1,018	11,169
	使用人員	1,821	1,292	2,100	2,105	1,280	2,180	2,029	1,970	1,878	1,849	1,814	2,005	22,323

ウ 自由が丘北公園

施設	年月 項目	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	合計
野球場	使用日数	6	6	11	13	9	8	19	16	11	11	14	13	137
	使用時間	48	38	60	80	60	54	92	86	52	46	78	66	760
	使用人員	475	431	645	637	523	684	1,223	906	486	337	650	567	7,564

エ 三木グリーンパーク

施設	年月 項目	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	合計
グラウンド	使用日数	7	6	7	12	8	11	9	9	6	7	10	11	103
	使用時間	49	42	56	102	42	100	71	51	39	51	68	81	752
	使用人員	525	293	429	889	397	1,011	717	777	340	329	455	789	6,951
ゲートボール 場	使用日数	7	0	1	8	1	4	9	8	4	4	0	3	49
	使用時間	65	0	14	77	14	60	95	93	43	47	0	33	541
	使用人員	174	0	60	237	60	49	296	304	189	207	0	140	1,716

三木山総合公園

(1) 三木山総合公園施設利用状況

施設	項目 年月	令和3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	合計
		使用日数	10	21	21	20	12	22	18	17	16	17	22	203
野球場	使用時間	72	66	124	156	172	99	130	122	116	92	128	164	1,441
	使用人員	593	451	1,071	1,391	1,426	873	901	911	594	552	1,053	1,499	11,315
	使用日数	17	13	21	17	18	21	24	20	17	20	16	6	210
陸上競技場	使用時間	60	52	92	90	91	90	108	104	70	86	84	40	967
	使用人員	776	785	1,321	1,094	1,214	1,328	1,473	1,506	854	964	914	560	12,789
	使用日数	20	17	26	25	24	24	26	26	23	23	24	24	282
テニスコート	使用時間	854	839	1,392	1,303	1,073	1,143	781	1,232	997	982	1,052	1,177	12,825
	使用人員	1,828	1,696	2,700	2,657	2,110	2,339	1,766	2,498	1,963	1,917	2,033	2,120	25,627
	使用日数	20	2	8	26	15	15	26	16	22	21	24	24	219
屋内 プール	個人使用	75,680	7,568	30,272	98,384	56,760	56,760	98,384	60,544	83,248	79,464	90,816	90,816	828,696
	使用人員	2,665	0	1,244	6,674	5,240	1,853	3,793	2,046	2,441	2,734	2,972	3,063	34,725
	使用日数	17	2	19	1	0	1	14	14	16	15	7	16	122
	使用人員小計	2,932	394	770	8	0	46	1,286	540	1,100	568	619	1,634	7,232
アリーナ	使用日数	20	0	9	24	16	14	25	23	21	24	24	26	226
	使用時間	295	0	90	308	207	148	312	358	308	388	341	449	3,204
	使用人員	1,550	0	677	2,094	1,230	692	2,697	2,497	2,054	2,170	1,418	2,712	19,791
	使用日数	20	0	9	24	15	14	25	26	20	24	22	26	225
体育室	使用時間	171	0	54	129	90	54	167	152	97	137	119	144	1,314
	使用人員	640	0	178	453	229	186	524	478	266	357	294	399	4,004
	使用人員計	8,319	3,326	7,961	14,371	11,449	7,317	12,440	10,476	9,272	9,262	9,303	11,987	115,483

(2) 令和3年度屋内プール入場者一覧表

	大			人		小			人		高			年齢		介 護 者	身 体 障 が い 者	追 加 利 用	幼稚園以下	サー ビス	個人使 用計	コー ス・団 体利用 者	回数券 利用者	定期 券利 用者	合 計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計													
4月	344	165	509	132	145	277	17	17	34	16	63	0	86	93	1,078	267	802	785	2,932						
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	394	0	0	394						
6月	237	124	361	92	82	174	9	7	16	11	14	0	91	31	698	770	267	279	2,014						
7月	1,285	801	2,086	978	889	1,867	78	65	143	25	65	0	483	113	4,782	8	1,040	852	6,682						
8月	1,053	743	1,796	830	680	1,510	74	59	133	13	47	0	500	62	4,061	0	677	502	5,240						
9月	304	189	493	119	117	236	8	12	20	13	37	0	138	64	1,001	46	395	457	1,899						
10月	579	317	896	193	184	377	30	47	77	24	62	0	213	100	1,749	1,286	1,129	915	5,079						
11月	308	125	433	86	78	164	19	16	35	14	37	0	129	77	889	540	614	543	2,586						
12月	347	128	475	98	80	178	25	23	48	17	47	0	84	95	944	1,100	788	709	3,541						
1月	349	215	564	100	126	226	19	44	63	15	53	0	155	104	1,180	568	866	688	3,302						
2月	395	219	614	100	82	182	18	36	54	17	62	0	163	119	1,211	619	973	788	3,591						
3月	397	193	590	123	97	220	17	29	46	17	73	0	147	115	1,208	1,634	993	862	4,697						
合計	5,598	3,219	8,817	2,851	2,560	5,411	314	355	669	182	560	0	2,189	973	18,801	7,232	8,544	7,380	41,957						

営業日数	利用者数	平均
219	41,957	192

(3) 事業実施内容

プール利用者の健康増進を図るため、水泳アドバイザーによる水泳指導とリハビリを含めた健康管理について指導を行う。

スイミングアドバイザーによる指導

年 数	令和3年		令和4年		12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	合計
	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため開催を中止していたが、令和4年1月度から再開した。

吉川総合公園

(1) 吉川総合公園施設利用状況

施設	項目	年月		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月	合計
		使用日数	令和3年 4月	9	15	14	5	16	13	14	10	10	11	8	135
多目的グラ ウンド	使用時間		83	96	125	220	91	159	122	160	104	69	119	103	1,451
	使用人数		863	560	1,356	2,511	702	1,306	1,498	3,238	1,573	457	813	868	15,745
	使用日数	1	5	4	3	1	14	5	1	1	2	0	0	0	36
ゲートボー ル場	使用時間		40	118	32	108	18	227	144	36	72	0	0	0	795
	使用人数		100	355	270	430	25	550	720	200	200	0	0	0	2,850
	使用日数	18	18	23	24	23	23	22	25	25	23	22	22	24	269
テニスコート	使用時間		1,585	1,316	1,891	2,158	1,747	2,044	764	2,186	1,945	1,815	1,550	1,966	20,967
	使用人数		2,355	2,841	3,401	3,954	2,880	3,762	1,443	5,034	2,843	2,466	2,558	3,054	36,591
	使用日数	10	0	5	18	12	12	10	23	18	10	14	19	13	152
体育館	使用時間		129	0	103	329	122	105	268	285	91	187	243	175	2,037
	使用人数		438	0	524	2,351	616	511	4,114	1,841	3,984	1,200	1,055	1,093	17,727
	使用日数	5	0	5	15	5	5	5	15	17	17	13	11	15	123
研修館	使用時間		30	0	137	156	40	60	406	305	166	110	59	75	1,544
	使用人数		140	0	424	428	87	48	610	301	296	517	201	204	3,256
	使用人数計		3,896	3,756	5,975	9,674	4,310	6,177	8,385	10,614	8,896	4,640	4,627	5,219	76,169

交通政策課

1 公共交通ネットワーク検討関係

(1) 三木市公共交通総合時刻表の発行

「三木市地域公共交通網形成計画」に基づく施策の1つであり、公共交通の利用促進を図るため、バス・鉄道などの時刻表やパークアンドライド駐車場の情報などを1冊にまとめた「三木市公共交通総合時刻表」を発行した。

ア 発行部数 4,000 部
イ 発行年月 令和3年11月

委託業務名	委託概要	契約金額 (円)	期間	受託者名
三木市公共交通総合時刻表作成業務委託	三木市公共交通総合時刻表の作成	484,000	R3.9.9 ～ R3.10.29	竹内印刷㈱

2 自由が丘中公園バス待合施設関係

施設の効率的な管理及び多目的な利用者のニーズを反映した効果的なサービスの提供を図るため、指定管理者制度による施設管理を委託した（令和3年度は指定期間の1年目）。

- (1) 指定管理者 特定非営利活動法人びかぴかクラブ
(2) 指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）
(3) 令和3年度の指定管理料 5,388,000 円

3 バス対策事業関係

(1) バス路線確保維持対策費補助金（国庫協調補助・県単独補助路線）

市内を運行するバス路線の確保維持を図るため、「三木市バス路線確保維持対策費補助金交付要綱」に基づき、その赤字額の一部について県と協調補助を行った。

ア 対象事業者 神姫バス株式会社
イ 対象路線 社～明石駅
三木営業所～養田～西神中央駅前
三木営業所～淡河～三田駅
三木営業所～三木高校口～みなぎ台
北播磨総合医療センター～東条町・みなぎ台～吉川庁舎前
吉川庁舎前～淡河本町北～三宮
社～嬉野台生涯教育センター～三田駅
社～嬉野台生涯教育センター～渡瀬
社～久米・渡瀬～みなぎ台
社町駅～嬉野台生涯教育センター～三田駅
新三田駅～吉川総合公園～渡瀬
ウ 対象期間 令和2年10月1日～令和3年9月30日
エ 補助金額 50,612,000 円（県費 5,665,000 円、市費 44,947,000 円）

(2) 三木鉄道代替バス運行維持費補助金（市単独補助路線）

三木鉄道代替バスを運行するため、「三木市三木鉄道代替バス運行維持費補助金交付要綱」に基づき、その赤字額の一部について補助を行った。

ア 対象事業者 神姫バス株式会社

イ 対象路線	恵比須駅～三木鉄道記念公園前～厄神駅 三木営業所～厄神駅
ウ 対象期間	令和2年10月1日～令和3年9月30日
エ 補助金額	23,359,000円

(3) 市民生活バス路線運行補助金（赤字補助）（市単独補助路線）

市内を運行するバス路線のうち、市民にとって必要不可欠な路線の確保維持を図るため、「市民生活バス路線運行補助金交付要綱」に基づき、その運行によって生じた赤字額について補助を行った。

ア 対象事業者	神姫バス株式会社
（ア） 対象路線	健康福祉センター～福井～健康福祉センター 健康福祉センター～吉川総合公園～健康福祉センター 健康福祉センター～市野瀬～健康福祉センター 健康福祉センター～みなぎ台～健康福祉センター 渡瀬～市野瀬～イオンモール神戸北 下石野公民館前～三木営業所～市役所前 三木営業所～しゅうらく苑前～相野 恵比須駅～朝日ヶ丘～恵比須駅 三木営業所～緑が丘駅～健康福祉センター 朝日ヶ丘～三木営業所～市役所前 朝日ヶ丘～高木御旅所前・鳥町～北播磨総合医療センター 自由が丘本町～下石野～北播磨総合医療センター 大二谷～細川町公民館・豊地～北播磨総合医療センター 戸田東口～御坂～北播磨総合医療センター 吉川庁舎前～みなぎ台・高畑～北播磨総合医療センター 北播磨総合医療センター～大村～三木営業所 大二谷～豊地～三木営業所

（イ） 対象期間 令和2年10月1日～令和3年9月30日

（ウ） 補助金額 94,230,000円

イ 対象事業者	神姫ゾーンバス株式会社
（ア） 対象路線	青山5丁目～緑が丘公民館前・自由が丘中公園～市役所前 青山5丁目～緑が丘公民館前・自由が丘中公園～森林公園 青山5丁目～緑が丘公民館前・さつき台・森林公園～三木営業所 青山5丁目～関西国際大学・さつき台・上津橋東～三木営業所 三木営業所～青山5丁目～健康福祉センター 恵比須駅～三木営業所～恵比須駅 平井ぶどう園前～三木営業所～恵比須駅 細川町公民館～三木営業所～恵比須駅 青山5丁目～緑が丘駅～協同学苑前 青山5丁目～住吉神社前・三木本町～北播磨総合医療センター 伽耶院口～住吉神社前・三木本町～北播磨総合医療センター 青山5丁目～志染駅・三木南交流センター～北播磨総合医療センター

（イ） 対象期間 令和2年10月1日～令和3年9月30日

（ウ） 補助金額 91,203,000円

(4) 市民生活バス路線運行補助金（運賃補助）

市民の利便性の向上を図るため運賃割引を実施するバス事業者に対し、「市民生活バス路線運行補助金交付要綱」に基づき、その運行によって生じた運賃差額分の補助を行った。

ア 対象事業者	神姫バス株式会社
（ア） 対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

- (イ) 補助金額 40,804,700 円
- イ 対象事業者 神姫ゾーンバス株式会社
- (ア) 対象期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日
- (イ) 補助金額 7,171,340 円

(5) 地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金

コロナ禍における公共交通事業の継続性及び市民が安全に公共交通を利用する機会を確保するために、同感染症の拡大防止に配慮した運行に取り組む事業者に対し、「地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金交付要綱」に基づき、県と協調支援を行った。

- ア 対象事業者 神姫バス株式会社
- (ア) 対象期間 令和3年11月1日～令和3年12月31日
- (イ) 補助金額 1,398,000 円
- イ 対象事業者 神姫ゾーンバス株式会社
- (ア) 対象期間 令和3年11月1日～令和3年12月31日
- (イ) 補助金額 472,000 円
- ウ 対象事業者 株式会社ウエスト神姫
- (ア) 対象期間 令和3年11月1日～令和3年12月31日
- (イ) 補助金額 32,000 円

(6) 路線バス運行補助事業負担金

市民の北播磨総合医療センターへの交通手段を確保するため、「三木市内と北播磨総合医療センターとの間において運行する路線バスの運行支援に係る協定書」に基づき、北播磨総合医療センター企業団が支出した路線バスの運行事業者への補助金に対し、経費負担を行った。

- ア 対 象 北播磨総合医療センター企業団
- イ 負担金額 725,000 円（県費 96,000 円、市費 629,000 円）

(7) バス利用者数の集計

市の補助路線バスの IC データを用いた利用者数の集計を行うに当たり、次に掲げる業務を委託した。

委託業務名	委 託 概 要	契約金額 (円)	期 間	受託者名
三木市バス利用者数集計業務委託	市が提供する IC データを用いたバス利用者数の集計業務	858,000	R4.3.18 ～ R4.3.31	㈱内山測量設計

4 デマンド型交通運行事業

(1) デマンド型交通運行補助金

令和3年4月から吉川地域においてデマンド型交通の運行を開始し、デマンド型交通運行事業者に対し補助を行った。

- ア 対象事業者 株式会社吉川交通
- イ 補助金額 16,694,000 円（県費 768,000 円、市費 15,926,000 円）

(2) デマンド型交通運賃補助金

デマンド型交通の既存の利用者の更なる利用促進や新たな利用者の獲得のため、期間を定めた無料乗車券を発行する取組を実施するデマンド型交通運行事業者に対し補助を行った。

- ア 対象事業者 株式会社吉川交通
- イ 補助金額 70,800 円

5 地域ふれあいバス運行事業関係

(1) 地域ふれあいバスの運行

地域住民の生活交通を確保し、公共交通の維持・活性化を図るとともに、公民館を中心としたまちづくりに資するため、地域ふれあいバスを運行した。

ア 運行地域 ロ吉川地域、別所地域、自由が丘地域及び細川地域

イ 委託金額 4,792,108 円

(内訳：ロ吉川地域 769,592 円、別所地域 368,096 円、自由が丘地域 2,491,347 円、細川地域 1,163,073 円)

6 バス乗換駐車場整備事業関係

(1) 吉川 IC 駐車場拡張整備

吉川インター駐車場の近隣の土地を購入し駐車場を拡張することにより、駐車可能台数の確保及び路上駐車解消による周辺環境の向上を図るため、地権者と用地の交渉を行った。

交渉に当たり、用地測量及び不動産鑑定を委託した。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大により社会情勢が大きく変わり、既設の駐車場に余裕があるため、当事業は休止することとした。

委託業務名	委託概要	契約金額 (円)	期 間	受託者名
吉川 IC 駐車場拡張整備 用地測量業務委託	拡張整備用地の測量	409,200	R3.9.18 ～ R3.12.27	風土舎
中国自動車道吉川インター駐車場整備事業に係る不動産鑑定業務	拡張整備用地の不動産鑑定	275,000	R3.11.30 ～ R3.12.17	㈱三貴不動産鑑定
計		684,200		

7 神戸電鉄粟生線活性化事業関係

(1) 鉄道安全輸送設備等整備事業補助金

神戸電鉄の輸送サービスの改善及び保安度の向上を図るため、信号保安設備、保安通信設備、線路設備及び車両設備の更新等を実施する神戸電鉄株式会社に対し、国及び県に随伴して補助を行った。

ア 対象事業者 神戸電鉄株式会社

イ 補助金額 12,869,627 円

(2) 地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金

コロナ禍における公共交通事業の継続性及び市民が安全に公共交通を利用する機会を確保するために、同感染症の拡大防止に配慮した運行に取り組む事業者に対し、「地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行支援金交付要綱」に基づき、県と協調支援を行った。

ア 対象事業者 神戸電鉄株式会社

(ア) 対象期間 令和3年9月1日～令和3年10月31日

(イ) 補助金額 2,360,000 円

(3) 神戸電鉄粟生線活性化協議会

神戸電鉄粟生線は、利用者数の減少により収支が悪化し、路線の維持が困難となっていることから、平成21年度に沿線市、利用者代表及び神戸電鉄と「神戸電鉄粟生線活性化協議会」を組織し、粟生線の維持・活性化を目的とした「神戸電鉄粟生線地域公共交通総合連携計画」を策定した。

また、平成 24 年度には、同連携計画の取組の効果検証を踏まえ、平成 25 年度から平成 28 年度までの 4 か年を対象期間とする同連携計画を策定した。

令和 3 年度においては、平成 29 年度に策定した「神戸電鉄粟生線地域公共交通網形成計画」に基づき粟生線の維持・活性化に取り組むとともに、同計画の計画期間を令和 3 年度末から令和 4 年度末まで 1 年間延長し、次期計画に当たる「神戸電鉄粟生線地域公共交通計画」の策定に向けた協議を行い、市として当該事業に係る経費を負担した。

ア 対象事業者 神戸電鉄粟生線活性化協議会
イ 負担金額 2,449,643 円

(4) 神戸電鉄利用促進事業補助金

高齢者及び障害者の社会参加を促進し、生きがいつくりと自立の支援を図るとともに、神戸電鉄の利用を促進することを目的に、1 枚 2,800 円の負担で 7,440 円相当となる乗車券（神戸電鉄福祉パス 8 日間フリーパス）を交付した。

乗 車 券 名	交付枚数 (枚)	負担金額 (円)	補助金額 (円)
三木市神戸電鉄福祉パス	1,489	4,169,200	11,078,160

(5) 神戸電鉄利用教育事業助成金

神戸電鉄の利用促進及び教育の振興を目的として、市内の学校及び自治会等が遠足、社会見学、視察研修等の行事のため神戸電鉄を利用した場合に、当該利用に要した運賃等を助成した。

ア 対 象 市内の幼稚園、認定こども園、保育所、小学校、中学校、特別支援学校、自治会、子ども会、老人クラブ、女性団体その他の公共団体
イ 助成件数 5 件（助成対象人数 371 人）
ウ 助成金額 50,590 円

(6) 北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金

北播磨総合医療センターへの通院、検査等のために神戸電鉄を利用した者に対し、運賃の一部を補助した。

ア 対 象 市内に住所を有し、北播磨総合医療センターへの通院、検査、受診者の付添い又は入院患者の見舞い等のために神戸電鉄を利用した者
イ 補助件数 410 件
ウ 補助金額 123,000 円
エ その他 補助に当たり、次に掲げる業務を委託した。

委託業務名	委 託 概 要	契約金額 (円)	期 間	受託者名
三木市が神戸電鉄榎山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の保守点検業務委託	神戸電鉄榎山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の保守点検	120,384	R3.4.1 ～ R4.3.31	神戸電鉄㈱
三木市が神戸電鉄榎山駅に設置した神戸電鉄乗車証明書発行機の年間保守業務委託	神戸電鉄榎山駅に設置する神戸電鉄乗車証明書発行機の年間保守	79,750	R3.4.1 ～ R4.3.31	日信電子サービス㈱
北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金の交付業務に関する委託	北播磨総合医療センターへの通院等に係る神戸電鉄利用補助金の交付	330,000	R3.4.1 ～ R4.3.31	㈱ソラスト
計		530,134		

(7) 神戸電鉄栗生線増便運行負担金

三木駅再生に向けた取組と併せ、志染駅以西の昼間時間帯の運行便数が1時間に1便の不便さを解消することで利便性向上を図るとともに、乗車機会の拡大による栗生線利用を促進することを目的として、増便に係る経費負担を行った。

ア 対象事業者 神戸電鉄株式会社

イ 負担金額 17,600,000 円

8 神戸電鉄栗生線三木駅再生関係

平成30年3月4日に発生した火災により焼失した神戸電鉄栗生線三木駅の復旧のみならず駅周辺のにぎわいづくりとともに、栗生線の更なる活性化に資する交通環境の構築のため、新たな神戸電鉄三木駅下り駅舎の建設及び駅前広場の整備を進めた。

(1) 神戸電鉄三木駅の駅舎、市民トイレ及び利便施設を含む駅施設の整備

委託業務名	委託概要	契約金額 (円)	期間	受託者名	備考
神戸電鉄三木駅の駅舎、市民トイレ及び利便施設を含む駅施設の整備の工事委託	神戸電鉄三木駅の駅舎、市民トイレ及び利便施設を含む駅施設の整備	(令和3年度) 0 (契約全体額) 169,596,000	R3.7.29 ～ R4.4.30	神戸電鉄(株)	令和4年度繰越

(2) 神戸電鉄三木駅駅前広場（ロータリー）の整備

業務名	工事概要	契約金額 (円)	期間	受託者名	備考
令和3年度市道新宿線(神戸電鉄栗生線三木駅駅前広場)他道路改良工事	市道新宿線及び駅前広場（ロータリー）の整備	(令和3年度) 59,318,600 (契約全体額) 85,851,700	R3.8.20 ～ R4.9.30	(株)高階	令和4年度繰越

9 タクシー事業者感染防止対策支援事業関係

(1) タクシー事業者感染防止対策支援金

コロナ禍における公共交通事業の継続性及び市民が安全に公共交通を利用する機会を確保するために、同感染症の拡大防止に要する消耗品等の経費について、一般タクシー事業者に対し、「タクシー事業者感染防止対策支援金交付要綱」に基づき、県と協調支援を行った。

また、県の支援の対象外となる介護タクシー事業者に対し、市独自で支援を行った。

ア 対象事業者 株式会社吉川交通、福祉タクシーもちの木、有限会社おかあさん、むつみケアサービス、介護タクシーヨブ

イ 支援金額 146,670 円

建築住宅課

1 市営住宅管理事務

住宅に困窮している市民に良好な住宅を提供するため市営住宅の維持管理を行っている。

(1) 市営住宅の概要

ア 普通市営住宅

住 宅 名	構 造	戸数	建設年度	住 宅 名	構 造	戸数	建設年度
加佐	中層耐火	18	S48	朝日ヶ丘南 2	高層耐火	35	H14
朝日ヶ丘中 11～13	中層耐火	60	S48～S53	えびす 5～6	中層耐火	18	H17
新田山	簡易耐火	15	S58	朝日ヶ丘中 14	中層耐火	18	S50
大塚	中層耐火	40	S63・H1	朝日ヶ丘中 高層 1	高層耐火	36	H21
えびす 1～4	中層耐火	48	H5・H7	朝日ヶ丘中 高層 2	高層耐火	36	H22
跡部	中層耐火	30	H9	合 計		423	
朝日ヶ丘南 1	高層耐火	69	H12				

イ 特定公共賃貸住宅

住 宅 名	構 造	戸数	建設年度
朝日ヶ丘南 2	高層耐火	11	H14

(2) 令和 3 年度中の主な修繕等

- ア 朝日ヶ丘中、朝日ヶ丘南、加佐、跡部、えびす及び大塚団地の高架水槽・受水槽清掃委託
- イ 朝日ヶ丘中、朝日ヶ丘南、加佐、跡部、えびす及び大塚団地の消防設備保守点検委託
- ウ 朝日ヶ丘南 1・2 号棟及び朝日ヶ丘中団地高層の昇降機定期検査委託
- エ 新田山及び朝日ヶ丘南団地の草刈り、朝日ヶ丘中団地 12 号棟の植木剪定委託
- オ 跡部団地 1・2 号棟遠隔式水道メーター取替工事
- カ えびす団地 5・6 号棟遠隔式水道メーター取替工事
- キ 朝日ヶ丘中団地高層 1 号棟ガス給湯器取替工事
- ク えびす団地 1・2 号棟屋根外壁改修工事
- ケ その他各種住宅営繕工事及び空家改修工事

(3) 家賃等収納状況（令和 3 年度末現在）

（単位：円、％）

区 分	調定額 (A)	収入額 (B)	収入未済額	徴収率 B/A
現年分	135,799,800	133,449,250	2,350,550	98.27
過年分	34,006,708	6,789,900	27,216,808	19.97
合 計	169,806,508	140,239,150	29,567,358	82.59

（調定件数：366 戸）

(4) 家賃滞納者に対する措置

市営住宅の入居者のうち、長期家賃滞納者に対し督促・催告を行うとともに、納付状況を確認しながら面談を実施し、滞納家賃納入誓約書を提出させるなど、計画的に納付指導を行った。

(5) 入居申込処理状況

市営住宅の入居募集は、常時受付を行い、資格審査の後、入居補欠者として登録し、空家が生

じたときに登録順に入居斡旋を行っている。

ア 令和 3 年度申込処理状況

管理 戸数	前年度末 待機者	令和 3 年度 申込者	計	処理状況		令和 3 年度末 待機者
				入居	辞退	
434	25	24	49	22	5	22

イ 特定公共賃貸住宅入居状況

令和 3 年度末現在において、入居世帯 7 戸、空室 4 戸の状況である。

2 県営住宅入居申込受付事務

平成 24 年 3 月 31 日付けで兵庫県住宅供給公社との間で三木市内にある兵庫県営住宅の入居受付業務についての受託契約を締結し、平成 24 年度から受付業務を行っている。

令和 3 年度業務の状況

入居募集戸数 66 件
申込み受付件数 13 件
入居成立件数 10 件

3 住宅資金償還事業

死亡、破産、相続放棄などによる回収不能債権については、回収不能額の 4 分の 3 相当額が補助金として交付される国の償還推進助成事業を活用し、改修資金 1 件に対し、令和 3 年度に補助を受け、令和 4 年度に不能欠損処理します。

(1) 住宅改修資金貸付・償還状況

(単位：件、人、円)

年度	貸付 件数	貸付金額	令和 3 年度末 までの調定額	令和 3 年度末 までの償還済額	滞納 者数	滞納額
S42	9	1,760,000	1,968,375	1,968,375	0	0
S43	8	1,760,000	1,969,485	1,969,485	0	0
S44	13	2,760,000	3,057,302	3,057,302	0	0
S45	23	8,668,000	9,834,177	9,834,177	0	0
S46	31	13,680,000	15,483,715	15,483,715	0	0
S47	33	19,770,000	22,189,486	22,189,486	0	0
S48	33	24,290,000	27,343,887	27,343,887	0	0
S49	35	38,800,000	44,446,744	44,446,744	0	0
S50	35	54,900,000	62,455,068	61,905,060	1	550,008
S51	36	57,500,000	63,665,696	62,227,356	4	1,438,340
S52	36	53,500,000	60,014,414	58,530,165	2	1,484,249
S53	20	31,600,000	36,097,170	36,097,170	0	0
S54	10	17,400,000	20,153,739	18,439,455	1	1,714,284
S55	13	27,900,000	32,091,956	32,091,956	0	0
S56	24	53,000,000	60,819,077	59,484,458	1	1,334,619
S57	15	34,100,000	39,373,978	39,373,978	0	0
S58	17	41,500,000	47,768,050	45,942,738	1	1,825,312
S59	11	25,200,000	29,155,640	26,574,717	1	2,580,923
S60	4	10,000,000	11,460,084	11,460,084	0	0
S61	9	21,600,000	24,913,121	24,913,121	0	0
S62	3	7,500,000	9,195,663	9,195,663	0	0
S63	4	9,000,000	11,028,746	11,028,746	0	0
H 1	1	3,000,000	3,495,447	3,495,447	0	0
H 2	0	0	0	0	0	0
H 3	4	12,000,000	14,273,842	14,273,842	0	0
H 4	2	7,800,000	9,552,202	9,552,202	0	0

H 5	2	6,200,000	7,795,743	7,795,743	0	0
H 6	8	24,600,000	30,337,034	29,823,402	1	513,632
H 7	6	17,000,000	20,524,025	20,524,025	0	0
H 8	3	10,500,000	12,952,451	12,952,451	0	0
合計	448	637,288,000	733,416,317	721,974,950	12	11,441,367

(2) 住宅建設資金貸付・償還状況

(単位：件、人、円)

年度	貸付 件数	貸付金額	令和3年度 までの調定額	令和3年度 までの償還済額	滞納 者数	滞納額
S48	10	25,000,000	30,525,724	29,451,029	1	1,074,695
S49	16	50,500,000	58,597,583	57,058,483	1	1,539,100
S50	27	101,500,000	118,657,363	108,941,107	4	9,716,256
S51	28	111,700,000	132,904,170	118,143,518	5	14,760,652
S52	26	105,700,000	121,342,893	117,617,180	4	3,725,713
S53	24	102,800,000	122,979,709	119,659,780	2	3,319,929
S54	23	108,500,000	133,258,976	125,874,750	3	7,384,226
S55	21	102,400,000	128,267,398	126,188,683	1	2,078,715
S56	24	117,400,000	146,368,711	138,250,393	3	8,118,318
S57	15	75,000,000	93,333,937	87,396,371	2	5,937,566
S58	15	73,700,000	92,274,183	80,456,260	4	11,817,923
S59	7	35,000,000	43,017,616	34,020,122	2	8,997,494
S60	3	13,700,000	16,913,764	16,913,764	0	0
S61	10	47,400,000	58,161,453	58,161,453	0	0
S62	7	32,400,000	41,891,972	41,891,972	0	0
S63	8	37,400,000	51,133,030	47,483,664	2	3,649,366
H 1	4	19,700,000	25,614,494	21,883,644	1	3,730,850
H 2	3	15,700,000	21,359,085	21,359,085	0	0
H 3	7	42,000,000	54,079,081	50,103,119	2	3,975,962
H 4	6	38,100,000	57,013,827	55,863,862	1	1,149,965
H 5	4	25,100,000	36,369,124	29,884,792	1	6,484,332
H 6	2	7,700,000	11,418,276	7,283,640	1	4,134,636
H 7	0	0	0	0	0	0
H 8	1	7,000,000	10,513,021	10,513,021	0	0
合計	291	1,295,400,000	1,605,995,390	1,504,399,692	40	101,595,698

4 簡易耐震診断推進事業

平成17年10月から兵庫県助言の下に、住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的とし、次のとおり簡易耐震診断推進事業を進めた。

令和3年度は、戸建住宅14棟を診断した。

(1) 対象建築物

昭和56年5月31日以前に適法に建築された住宅。ただし、丸太組工法、ツーバイフォー工法及び規格プレハブ住宅を除く。

(2) 診断方法

耐震診断技術者に依頼し、原則として住宅の外観と現地調査から診断し、報告書を作成する。

5 住宅耐震化促進事業

平成29年度に三木市住宅耐震化促進事業補助金交付要綱を制定し、兵庫県の補助制度を引き継ぐ形で住宅の耐震化に対する補助事業を行っている。対象は、昭和56年5月以前に着工され、耐震診断等の結果安全性が低いと診断された住宅で、耐震改修計画の策定や耐震改修工事、建替等に要する経費の一部を補助している。

令和3年度は建替工事費補助1件を行った。

6 開発指導の状況

開発指導要綱、建築行為等指導要綱、環境保全条例、都市計画法、宅地造成等規制法、太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例に基づき、協議及び受理を行った。

- (1) 開発指導要綱第4条（開発計画事前協議申出）

件数	4件
面積	109,177.12 m ²
- (2) 都市計画法第29条（開発行為許可申請）

件数	7件
面積	124,591.24 m ²
- (3) 都市計画法第32条（公共施設の管理者との協議）

件数	7件
面積	124,591.24 m ²
- (4) 都市計画法第35条の2（開発行為変更許可申請等）

件数	2件
面積	7,910.56 m ²
- (5) 都市計画法第36条第1項（工事完成届出）

件数	9件
面積	41,183.08 m ²
- (6) 都市計画法第40条（公共施設の用に供する土地の帰属）

件数	1件
面積	223.03 m ²
- (7) 建築行為等指導要綱第4条（建築行為等協議）

件数	50件
面積	251,868.47 m ²
- (8) 環境保全条例第19条（事前協議申出）

件数	11件
面積	46,730.55 m ²
- (9) 宅地造成等規制法第8条第1項（宅地造成に関する工事の許可申請）

件数	5件
面積	211,956.26 m ²
- (10) 宅地造成等規制法第12条第1項（宅地造成に関する工事の変更許可申請）

件数	0件
面積	0 m ²
- (11) 宅地造成等規制法第13条第1項（宅地造成に関する工事の完了検査申請）

件数	2件
面積	40,299.41 m ²
- (12) 太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例（平成29年兵庫県条例第14号）第7条（事業計画の届出）

件数	1件
面積	12,376.00 m ²

7 建築確認申請等經由事務

建築確認申請書等について、都市計画の制限、道路及び給排水施設の状況等、兵庫県及び指定確認検査機関から依頼を受けた事項について調査を行い、結果を送付した。

(1) 確認申請（建築物）受付件数及び種別

月	内容 件数	工事種別				主要用途								構造				
		新築	増築	改築	その他	住宅	併用住宅	共同住宅	店舗	事務所	倉庫	工場	その他	木造	鉄骨	鉄筋	ブロック	その他
4	19	18	1	0	0	17	0	1	0	1	0	0	0	16	3	0	0	0
5	33	30	3	0	0	26	0	1	0	0	3	1	2	27	6	0	0	0
6	27	22	5	0	0	23	0	0	1	0	1	1	1	22	5	0	0	0
7	23	20	3	0	0	17	0	1	0	0	3	1	1	18	5	0	0	0
8	14	12	2	0	0	10	0	0	1	1	1	1	0	11	3	0	0	0
9	27	25	2	0	0	21	0	0	1	1	1	2	1	23	4	0	0	0
10	29	27	2	0	0	24	0	0	0	1	0	0	4	24	4	1	0	0
11	25	24	1	0	0	22	0	1	1	0	1	0	0	22	3	0	0	0
12	27	24	2	1	0	21	0	1	0	0	3	1	1	22	4	0	0	1
1	14	14	0	0	0	12	0	1	0	0	1	0	0	12	2	0	0	0
2	19	16	2	1	0	17	0	0	0	0	0	1	1	17	2	0	0	0
3	28	24	3	1	0	23	0	1	1	0	1	1	1	18	10	0	0	0
計	285	256	26	3	0	233	0	7	5	4	15	9	12	232	51	1	0	1

(2) 確認申請、建築物等の許可申請及びその他申請受付件数

内容 月	確認申請（建築物）	兵庫県	指定確認検査機関	確認申請（工作物）	計画通知	建築物等の許可申請	開発許可等不要証明申請	景観の形成に関する条例届出	建築基準法第12条報告	浄化槽	開発計画事前審査願	その他	計
4	19	1	18	0	0	3	2	2	1	0	0	0	27
5	33	1	32	0	0	5	0	1	0	0	0	0	39
6	27	1	26	0	0	2	3	0	0	0	0	0	32
7	23	2	21	0	0	1	4	0	0	0	0	1	29
8	14	0	14	0	0	4	1	1	0	0	0	1	21
9	27	0	27	0	0	1	0	2	0	0	0	1	31
10	29	0	29	0	1	2	6	2	0	0	0	0	40
11	25	0	25	0	0	3	1	3	0	0	0	0	32
12	27	0	27	0	0	1	3	0	0	0	0	1	32
1	14	0	14	0	1	1	1	3	0	0	0	3	23
2	19	1	18	0	0	5	1	7	1	0	0	0	33
3	28	2	26	0	0	2	2	0	0	0	0	1	33
計	285	8	277	0	2	30	24	21	2	0	0	8	372

8 国土利用計画法等に関する事務

(1) 土地売買等届出

土地の利用目的が土地利用基本計画、その他の土地利用計画に適合するものとなるよう、当該土地を含む周辺地域の適正かつ合理的な土地利用を確保するため一定の面積（市街化区域 2,000 ㎡、市街化区域を除く都市計画区域 5,000 ㎡、都市計画区域外 10,000 ㎡）以上の売買等の土地取引について、国土利用計画法に基づき事務処理をした。

受理件数	7 件
受理面積	90,323.15 ㎡

(2) 公有地の拡大の推進に関する法律に関する事務

都市計画の健全な発展と秩序ある整備を推進するため、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき事務処理をした。

法第 4 条第 1 項の届出	受理件数	6 件
	受理面積	82,319.54 ㎡
法第 5 条第 1 項の申出	受理件数	1 件
	受理面積	439.00 ㎡

9 建築工事等設計及び監理の状況

令和3年度中に、建築住宅課で行った主な建築工事等の設計及び監理は、次のとおりである。

○：内部実施 △：外注

番号	主管課	工事名	設計・工事等の概要	契約額（円）	工期	設計	監理
1	危機管理課	庁舎地下駐車場電気自動車充電設備設置工事	充電設備の機器1台設置及び配線	163,900	R3.12.21～R4.1.14	○	○
2	財政課	三木市本庁舎トイレ手洗い水栓自動化工事	全階トイレの手洗い自動水栓化	2,585,000	R3.2.26～R3.6.30	○	○
3	財政課	三木市本庁舎トイレ照明自動化工事	全階トイレのセンサー付自動スイッチ設置及びLED照明への更新	2,983,200	R3.3.5～R3.5.31	○	○
4	財政課	三木市本庁舎1階サーバー室空調更新工事	電算室用空調機28kwの更新	4,235,000	R3.3.5～R3.5.31	○	○
5	財政課	三木市本庁舎5階空調自動制御機器更新工事	空調機用インバータ、ダンパモーター等の更新	1,980,000	R3.3.15～R3.5.31	○	○
6	財政課	三木市本庁舎防災設備更新工事	GR型複合受信機、副受信機の更新	26,950,000	R3.8.3～R4.3.31	○	○
7	財政課	三木市本庁舎5階LED照明交換工事	既設蛍光灯のLED照明への更新を主とした照明設備改修	6,264,500	R3.9.3～R3.12.28	○	○
8	財政課	三木市本庁舎4階特別会議室LED照明交換工事	既設蛍光灯のLED照明への更新を主とした照明設備改修	869,000	R4.1.5～R4.3.31	○	○
9	財政課	三木市庁舎 建築設備及び防火設備定期点検の実施及び定期報告書作成業務	換気設備、排煙設備、非常用照明装置、防火扉・防火シャッター等の調査点検報告業務	2,068,000	R4.2.11～R4.3.31	○	○
10	人権推進課	総合隣保館 屋上防水改修工事	屋上シート防水、2階屋上塗膜防水の改修	5,445,000	R3.2.26～R3.4.30	○	○
11	人権推進課	総合隣保館空調設備改修工事実施設計業務委託	空調設備の全面改修に伴う実施設計業務	2,145,000	R3.2.26～R3.4.30	○	○
12	人権推進課	総合隣保館空調設備改修工事	空調設備の全面改修	13,948,000	R3.6.25～R3.8.31	△	○
13	生活環境課	自由が丘本町2丁目物件解体撤去工事	建物の解体撤去及び敷地内構造物、残置物の解体撤去	1,749,000	R4.2.18～R4.3.31	○	○
14	環境課	浸出水処理施設第1期処分場浸出水移送ポンプ屋根設置	浸出水移送ポンプの屋根の設置	377,300	R3.5.11～R4.3.31	○	○
15	環境課	清掃センター渡り通路屋上・外壁雨漏り改修工事	外壁の改修、雨漏りにより傷んだ内装の改修	935,000	R4.1.14～R4.3.31	○	○

16	環境課	三木市清掃センター管理棟職員通用 口扉修繕工事	管理棟通用口扉を引き戸へ更新	715,000	R4.2.8～R4.3.31	○	○
17	介護保険課	市立デイサービスセンター自由が丘 電気温水器更新工事	550L 電気温水器 8 台の更新	2,915,000	R3.5.6～R3.6.30	○	○
18	介護保険課	市立デイサービスセンター三木北電 気温水器更新工事	550L 電気温水器 5 台の更新	1,914,000	R3.5.6～R3.6.30	○	○
19	介護保険課	市立デイサービスセンター自由が丘 外壁塗装改修工事	外壁全面の塗装改修	8,684,390	R3.5.28～R3.8.31	○	○
20	介護保険課	市立デイサービスセンター吉川受 水槽更新工事	FRP 製受水槽 7.5m ³ の更新	3,245,000	R3.8.6～R3.11.26	○	○
21	介護保険課	市立デイサービスセンター三木南外 壁改修・出入口増設工事	外壁全面の塗装改修、出入口の増設	5,797,000	R3.9.10～R3.12.28	○	○
22	介護保険課	市立デイサービスセンター三木南キ ュービクル更新工事	高圧負荷開閉器、変圧器等の更新	1,199,000	R3.9.17～R3.11.30	○	○
23	商工振興課	サンライフ三木空調設備工事実施設 計・監理業務委託	1階ホール・ロビー、事務室ほか4室の 空調設備の更新及び新設工事の実施設 計・監理業務	2,849,000	R3.5.21～R3.12.28	○	○
24	商工振興課	サンライフ三木空調設備工事	1階ホール・ロビー、事務室ほか4室の 空調設備の更新及び新設	11,220,000	R3.10.1～R3.12.28	△	△
25	商工振興課	三木市立金物資料館入口庇及び庇上 裏等補修工事	入口庇上防水、周囲庇裏の劣化部撤去	1,001,000	R3.12.24～R4.2.28	○	○
26	観光振興課	旧小河氏庭園保存修理事業	塀屋根の下地、瓦の改修	1,797,400	R3.10.29～R4.1.31	○	○
27	建築住宅課	市営跡部団地1～2号棟遠隔式水道 メーター取替工事	30 戸の水道メーター及び集中検針盤 2 台の更新	2,310,000	R3.7.20～R3.8.31	○	○
28	建築住宅課	令和3年度市営えびす団地1・2号棟 屋根外壁改修工事	屋根及び外壁の全面改修	46,723,600	R3.10.1～R4.2.28	△	○
29	建築住宅課	市営えびす団地5・6号棟遠隔式水道 メーター取替工事	18 戸の水道メーター及び集中検針盤 2 台の更新	1,925,000	R3.10.15～R3.12.28	○	○
30	建築住宅課	市営朝日ヶ丘中団地高層1号棟ガス 給湯器取替工事	29 戸のガス給湯器及びリモコンの取替	3,520,000	R3.11.19～R4.2.28	○	○
31	建築住宅課	市営えびす団地3、4号棟屋根外壁改 修工事実施設計業務委託	屋根及び外壁の全面改修に係る実施設 計業務	1,760,000	R3.12.17～R4.3.31	○	○
32	建築住宅課	市営えびす団地2号棟南通路手摺り 新設工事	南側通路 2 箇所に手摺の設置	466,620	R4.3.11～R4.3.31	○	○

33	市民生活課	三木市吉川支所及び吉川健康福祉センター改修工事実施設計業務委託	吉川支所の事務機能の移転及び学習スペース等の設置に伴う実施設計業務	2,640,000	R3.4.23～R3.7.30	○	○
34	市民生活課	三木市吉川支所及び吉川健康福祉センター改修工事	吉川支所の事務機能の移転及び学習スペース等の設置に伴う改修	14,410,000	R3.9.10～R4.3.31	△	○
35	健康福祉課	三木市吉川健康福祉センタートイレ改修工事	小便器撤去、オストメイトの新設	819,500	R3.6.22～R3.8.31	○	○
36	消防本部	広野分署浴室他改修工事	在来工法浴室の解体、ユニットバスの設置	2,387,000	R3.5.28～R3.7.30	○	○
37	教育施設課	市立口吉川小学校 エレベーター設置等工事実施設計業務委託	既設校舎エレベーター設置、渡り廊下スロープ設置等の実施設計業務	3,003,000	R3.2.5～R3.5.31	○	○
38	教育施設課	市立緑が丘東小学校 空調設備更新工事実施設計業務委託	職員室、校長室ほか全4室の空調設備の更新工事の実施設計業務	291,500	R3.4.15～R3.5.31	○	○
39	教育施設課	市立自由が丘東小学校 空調設備更新工事実施設計業務委託	職員室、校長室ほか全4室の空調設備の更新工事の実施設計業務	286,000	R3.4.15～R3.5.31	○	○
40	教育施設課	市立三木特別支援学校空調設備更新工事	職員室、校長室ほか全3室の空調設備の更新	3,322,000	R3.5.6～R3.6.30	△	○
41	教育施設課	市立別所認定こども園 教室棟保育室内装ボード改修工事	6部屋9面の内壁改修	3,487,000	R3.5.6～R3.6.30	○	○
42	教育施設課	市立志染小学校空調設備更新工事	職員室、校長室の空調設備の更新	2,167,000	R3.5.21～R3.7.30	△	○
43	教育施設課	市立緑が丘小学校空調設備更新工事	2階コンピューター室の空調設備の更新	2,585,000	R3.6.11～R3.7.30	△	○
44	教育施設課	市立三樹小学校大規模改造工事	教室棟、昇降口棟、管理教室棟の屋上防水改修、外壁塗装改修、内部床改修	91,850,000	R3.6.11～R3.9.30	△	○
45	教育施設課	市立自由が丘小学校トイレ改修工事	北校舎トイレの全面改修	82,966,400	R3.6.11～R3.10.22	△	○
46	教育施設課	市立緑が丘東小学校空調設備更新工事	職員室、校長室ほか全4室の空調設備の更新	6,435,000	R3.6.18～R3.8.31	△	○
47	教育施設課	市立自由が丘中学校紫外線防止フィルム設置工事	校舎棟18部屋、屋内運動場南側 紫外線防止フィルムの設置	6,655,000	R3.6.25～R3.8.31	○	○
48	教育施設課	市立口吉川小学校エレベーター設置等工事	既設校舎エレベーター設置、昇降口・渡り廊下にスロープ設置	56,870,000	R3.7.9～R3.11.30	△	○
49	教育施設課	市立上の丸保育所 解体撤去工事実施設計業務委託	保育所、児童館の建屋及び敷地内構造物の解体撤去に係る実施設計業務	2,310,000	R3.7.27～R3.9.30	○	○

50	教育施設課	市立三木東中学校 エレベーター設置等工事実施設計業務委託	既設校舎エレベーター設置、校内各所スロープ設置等の実施設計業務	3,905,000	R3.8.6～R3.11.30	○	○
51	教育施設課	市立自由が丘東小学校空調設備更新工事	職員室、校長室ほか全4室の空調設備の更新	4,259,200	R3.9.17～R3.11.30	△	○
52	教育施設課	市立自由が丘中学校生徒会室空調設備新設工事	空調機 12.5kw の設置	1,562,000	R3.11.26～R4.1.31	△	○
53	教育施設課	市立上の丸保育所 解体撤去工事	保育所、児童館の建屋及び敷地内構造物の解体撤去、フェンス設置	15,620,000	R3.12.10～R4.3.31	△	○
54	教育施設課	市立よかわ認定こども園 組空調設備更新工事	空調機 14.0kw の更新	1,320,000	R4.1.28～R4.3.31	○	○
55	教育施設課	市立小中学校 防火設備定期点検業務委託	小中学校5校における防火扉・防火シャッター等の調査点検報告業務	2,222,000	R4.2.28～R4.3.31	○	○
56	文化・スポーツ課	市立みき歴史資料館外壁調査業務委託	外壁面仕上げ材の浮き等劣化状況の調査	2,145,000	R3.11.19～R4.2.28	○	○
57	生涯学習課	市立吉川町公民館耐震補強及び空調設備改修工事	耐震壁増設9面、壁増厚2面、袖壁増設3面、鉄骨屋根補強等の耐震補強及び大集会室を除く諸室の空調設備改修	128,810,000	R2.6.26～R3.5.31	△	○
58	生涯学習課	市立自由が丘公民館大会議室空調改修工事実施設計・監理業務委託	大会議室の空調設備の更新工事の実施設計・監理業務	2,321,000	R3.5.21～R4.12.28	○	○
59	生涯学習課	市立吉川町公民館高圧ケーブル・高圧電気設備更新工事	高圧ケーブル 205m、変圧器等の更新	3,575,000	R3.8.6～R3.10.29	○	○
60	生涯学習課	市立吉川体育館解体撤去に係る設計業務委託	体育館建屋の解体撤去に係る実施設計業務	5,500,000	R3.8.6～R3.10.29	○	○
61	生涯学習課	市立青山公民館大規模改修工事実施設計業務委託	外壁改修、トイレ改修、大会議室天井及び空調改修等の実施設計業務	6,413,000	R3.8.20～R3.11.30	○	○
62	生涯学習課	三木ホースランドパークエオの森研修センター高圧ケーブル更新工事	高圧ケーブル 240m の更新	2,772,000	R4.2.19～R4.3.31	○	○

7 上下水道部下水道課

下水道課

1 浄化槽事業

浄化槽の計画的な整備を促進し、し尿と生活雑排水を併せて処理することにより、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、合併処理浄化槽設置整備事業を実施した。

令和３年度の浄化槽設置又は廃止の届出状況は、次のとおりとなっている。

浄化槽届出状況

令和３年度 浄化槽設置基数	令和３年度 浄化槽廃止基数
21 基	37 基

8 会 計 室

会計室

1 支出命令に係る審査結果

	件 数	調書全件に 占める割合	エラー全件に 占める割合
支 出 命 令 書	39,690	-	-
エ ラ ー 調 書	3,383	8.5%	-
エ ラ ー 箇 所	3,858	-	100.0%
エ ラ ー 内 訳	検収誤り	836	-
	添付書類漏れ	753	-
	摘要欄・請求書番号記載漏れ	616	-
	請求書不備	397	-
	決裁漏れ	238	-
	債権者氏名・住所誤り	183	-
	支払時期不適切	180	-
	支払方法誤り	164	-
	債権者振込口座誤り	162	-
	提出日の遅延	46	-
	金額誤り	29	-
	支出年度・科目誤り	21	-
	債権者誤り	20	-
	積算根拠誤り	13	-
	その他	200	-

備考 1) 網掛け箇所は、重要事項誤りがあった件数及びその割合。

2) 1 枚の調書に複数のエラーが生じている場合があるので、エラー調書の件数とエラー箇所
の件数は一致しない。

2 物品調達基金運用状況

(1) 令和3年度決算状況

(単位：円)

区 分	期首現在高	本年度中増減	期末現在高	本年度運用収入
現 金	2,680,331	△202,796	2,477,535	173,996
物 品	319,669	202,796	522,465	
損 耗 品	0	0	0	
計	3,000,000	-	3,000,000	

備考 本年度運用収入は、一般会計の財産収入へ物品調達基金運用収入として計上。

(2) 月別の現金運用状況

(単位：円)

区 分	収入額	支出額	差引額
期首現在高	-	-	2,680,331
4 月	39,500	0	2,719,831
5 月	84,550	362,450	2,441,931
6 月	28,000	0	2,469,931
7 月	24,550	0	2,494,481
8 月	65,050	0	2,559,531
9 月	43,500	0	2,603,031
10 月	64,000	0	2,667,031
11 月	28,000	0	2,695,031
12 月	66,750	0	2,761,781
1 月	46,500	0	2,808,281
2 月	63,000	248,600	2,622,681
3 月	28,850	0	2,651,531
計	582,250	611,050	-
一般会計財産収入へ	-	173,996	2,477,535
期末現在高	-	-	2,477,535

(3) 物品受払調書

番号	品 名	繰越数	受入数	計	払出数	損耗数	計	在庫数
1	封筒 角 2	12,500	0	12,500	12,500	0	12,500	0
2	封筒 角 2	0	30,000	30,000	15,500	0	15,500	14,500
3	封筒 長 3	5,000	70,000	75,000	75,000	0	75,000	0
4	封筒 長 3	0	100,000	100,000	5,000	0	95,000	95,000
5	賞状用紙 B4	1,572	0	1,572	612	0	612	960
6	賞状用紙 A3	428	0	428	0	0	0	428
7	賞状用紙 B4 上薄	2,543	0	2,543	153	0	153	2,390

(4) 期末物品有高調書

番号	品 名	有高数	購入単価 (円)	金額 (円)
1	封筒 角 2	14,500	6.0500	87,725
2	封筒 長 3	95,000	2.4860	236,170
3	賞状用紙 B4	960	43.0000	41,280
4	賞状用紙 A3	428	140.0000	59,920
5	賞状用紙 B4 上薄	2,390	40.7406	97,370
	計	-	-	522,465

9 消 防 本 部

総務課

1 総務関係

市民の安全で安心な暮らしを守るため、高規格救急自動車、資材搬送車、小型動力ポンプの更新等、消防力の強化を図ると共に、消火栓ボックスの整備など地域防災体制の充実に取り組んだ。

また、消防職、団員の資質向上のため、兵庫県消防学校への派遣教育、救急救命士の養成、各種資格の取得及び研修訓練を実施し、防災体制の確立に努めた。

(1) 令和3年度主要事業

月 日	事 業 名	場 所	概 要
4 月 4 日	三木市消防大会	消防本部	規模を縮小し、消防本部大会議室を会場に、消防関係者 38 名で式典のみ実施した。式典では、消防功労者及び退職消防団員に表彰及び感謝状を代表授与した。
4 月 18 日	専任分団長及び新入団員教養訓練実施	消防本部	消防本部において、各地区専任分団長の指導の下、令和3年度に入団した新入団員に対して、訓練礼式及びホース取扱い訓練を行い、団員の技術向上と士気の高揚を図った。
6 月 6 日 ～12 日	危険物安全週間	消防本部	危険物災害の未然防止を図るため、「事故ゼロへ トライ重ねるワンチーム」を危険物安全週間推進標語に、ポスター・懸垂幕等による広報活動、危険物施設への立入検査を行い、危険物の取り扱い等に伴う基準適合について指導を実施し、危険物の安全管理の徹底に努めた。
6 月 21 日 ～23 日	水防訓練	消防本部	消防緊急指令システムと三木市水防計画に基づく初動体制の確立、各担当部署の連絡体制の確認訓練を実施した。
9 月 5 日 ～11 日	「救急の日」及び「救急医療週間」	消防本部	救急医療及び救急業務に対する市民の正しい理解と認識を深めるために、救急広報パネルの展示や懸垂幕等による広報活動、FMみつきい（ラジオ）を通じて救急医療の現状や救急車の適正利用の普及啓発を実施した。
10 月 28 日 ～29 日	甲種防火管理新規講習	消防本部	消防本部で2日間にわたり講習会を開催。事業所等から40名が受講し、講習修了証を交付した。
11 月 9 日 ～15 日 3 月 1 日 ～ 7 日	秋の火災予防運動 春の火災予防運動	消防本部	「おうち時間 家族で点検 火の始末」を統一標語に、株式会社オートバックスセブン西日本ロジスティクスセンターにおいて消防総合訓練を実施するとともに、火災予防啓発ポスター入賞作品展示を実施し、火災の未然防止と啓発を行った。

12月15日 ～16日	令和3年度警防錬成会	消防本部	消防本部訓練場において、火災現場における即応能力の向上及び消火技術の構築等を目的に警防錬成会を実施した。
12月27日 ～1月5日	年末年始火災特別警戒実施	消防本部	看板設置・広報パトロール及び消防団夜間特別警戒を実施した。
年 間	住宅用火災警報器設置推進	三木市内	住宅用火災警報器の設置推進と維持管理の啓発を図るため、職員により主要行事を実施した際に、広報活動を実施した。

(2) 消防施設整備事業

事業名	数量	設置場所	事業費等(円)	備考
小型動力ポンプ (B-3 級)	1	上荒川	2,035,000	石対
消火栓ボックス 消火栓ボックスセット	16	市内6地区	702,898	補助
消防器具庫修繕	7	上荒川、上松、 下石野、高木、東 吉田 三木2、三木4	373,820	補助・市単
サイレン新設	1	東吉田	102,666	補助
サイレン修繕	2	上荒川、楠原	158,000	補助
ホース干し新設	1	富岡	170,000	補助
資材搬送車	1	吉川分署	2,493,150	防対債
高規格救急自動車	1	吉川分署	34,595,000	国庫

(3) 派遣職員等

研修名		期間	人員 (人)	研修名	期間	人員 (人)
兵庫県 消防学校	初任教育	6ヶ月	6	チェーンソーによる伐木等 特別教育	3日	1
	専科教育予防査察科	10日	1	フルハーネス型安全帯使用 作業特別教育	1日	1
	専科教育火災調査科	10日	1	惨事ストレス研修	2日	1
	専科教育救急科	38日	5	リスクマネジメント研修	1日	1
	専科教育救助科	22日	1	クレーム対応力向上研修	1日	2
	幹部教育初級幹部科	10日	1	安全衛生研修会	2日	1
	特別教育災害現場指揮科	3日	1	接遇研修	1日	2

	特別教育通信指令科	5 日	1	中堅職員研修	3 日	1
	救急救命士養成課程	7 ヶ月	2	法制執務研修 (播磨内陸広域行政)	2 日	1
	山岳救助器具取扱技術研修	3 日	1	政策法務研修	1 日	4
災害医療チーム (DMAT) 研修		1 日	1	管理職研修	2 日	2
兵庫県災害医療センター 救急救命士研修		6 日	6	監督職研修	3 日	1
兵庫県立加古川医療センター 救急救命士研修		6 日	4	ソリューションフォーカス 研修 (播磨内陸広域行政)	1 日	1
医療従事者蘇生トレーニング コース (ICLS)		1 日	2	衛生推進者養成講習会	1 日	2
小型船舶操縦免許講習 (湖川小出力)		2 日	1	面接官研修 (オンライン)	1 日	2
玉掛け技能講習会		3 日	1	パソコン研修	2 日	1
小型移動式クレーン運転技能講習会		3 日	1			

(4) 職員配置状況

(単位:人)

階級 所属	消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	計
消防本部・署	1	13	20	15 (7)	2	20	71 (7)
広 野 分 署		1	4	3	4	2	14
吉 川 分 署		1	4	4	1	8	18
計	1	15	28	22 (7)	7	30	103 (7)

() 内は再任用者数

予防課

1 予防関係

市民の防火意識を高め、火災を予防するため、秋・春の火災予防運動を中心に防火教室、消防訓練、消防展の開催、広報パトロール、広報誌の発行等の事業を実施するとともに、住宅用火災警報器の設置・維持管理に向けての啓発活動を行った。また、事業所の防火体制の充実を図るために予防査察を実施し、消防用設備等の維持管理、自衛消防訓練、防火管理等の徹底、違反是正等の指導に努めた。

(1) 火災予防運動等

ア 秋の火災予防運動（令和3年11月9日～15日）

【実施した主な行事】

消防総合訓練、防火教室及び消防訓練指導、火災予防啓発ポスターの募集・表彰・作品展示、事業所等の予防査察、防火広報パトロール

イ 春の火災予防運動（令和4年3月1日～7日）

【実施した主な行事】

山火事防止立看板の設置、防火広報パトロール

(2) 広報広聴

ア 消防広報

種 別	回 数 等	種 別	回 数 等
広報「みき」掲載	12 回	「救急の日」ポスター配布	205 枚
「防火の日」新聞掲載	14 回	防火広報パトロール	145 回
防火ポスターの配布	2,000 枚	火災予防啓発ポスター応募	624 点

イ 火災予防・消防訓練等講習会

種 別	回 数 等	参 加 人 員	対 象
消防訓練等指導	67	4,443	学校・病院・事業所等
防火団体指導	28	2,016	防火クラブ・消防隊
甲種防火管理新規講習	1	40	事業所

ウ 要望・苦情・相談

種 別	件 数	種 別	件 数
消防水利の管理	12	消防設備の管理	2
枯草放置・火の不始末	3	危険物の安全管理	0
怪煙・煙火・悪臭	8	その他	12
計			37

(3) 予防査察実施状況

(単位：棟)

区 分 用 途		防火対象物数	査察実施件数	防選対 火任象 火管義 任務物 者数	防選 火任 管数 理者	消届 防出 計数 画
合 計		2,566	731	699	626	616
(1)	イ 劇場・映画館等	9	8	8	8	8
	ロ 公会堂又は集会場	125	4	171	129	128
(2)	イ キャバレー・カフェ等					
	ロ 遊技場又はダンスホール	5	1	4	4	4
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗等					
	ニ カラオケボックス等	2	2	2	2	2
(3)	イ 待合・料理店等	2		1	1	1
	ロ 飲食店	53	16	74	50	49
(4)	百貨店・マーケット・店舗	108	110	81	80	79
(5)	イ 旅館・ホテル又は宿泊所	15	5	6	6	6
	ロ 寄宿舎・下宿又は共同住宅	409	13	23	23	21
(6)	イ 病院・診療所又は助産所	51	14	9	9	9
	ロ 養老・救護・更生施設等	33	15	21	21	21
	ハ 老人デイサービスセンター等	59	42	30	30	30
	ニ 幼稚園・特別支援学校	9	1	6	6	6
(7)	小・中・高校・大学等	96	68	27	27	27
(8)	図書館・博物館・美術館	6	3	3	3	3
(9)	イ 蒸気浴場・熱気浴場					
	ロ 上記以外の公衆浴場	4	1	2	2	2
(10)	車両停車場・船舶発着場	2	3			
(11)	神社・寺院・教会等	60	60	17	15	15
(12)	イ 工場又は作業場	556	115	49	49	49
	ロ 映画・テレビスタジオ					
(13)	イ 自動車車庫又は駐車場	38	6			
	ロ 飛行機・ヘリコプター格納庫	1				
(14)	倉庫	321	49	5	5	5
(15)	前各号に該当しない事業所	373	72	61	61	61
(16)	イ 特定防火対象物複合用途	138	101	89	85	80
	ロ 上記以外の複合用途	75	15	7	7	7
(16の2)	地下街					
(16の3)	準地下街					
(17)	重要文化財等	16	7	3	3	3
(18)	延長50m以上のアーケード					
(19)	市町村長の指定する山林					
(20)	総務省令で定める舟車					

(4) 建築同意処理状況

内 容	同 意		不 同 意	審査不能	計
	指 導 有	指 導 無			
新 築	35	16	0	0	51
増・改 築	14	5	0	0	19
移 転	0	0	0	0	0
用途変更等	0	0	0	0	0
計	49	21	0	0	70

(5) 消防用設備等設置届出書届出数

設 備	届出数	設 備	届出数	設 備	届出数
消火器	56	粉末消火設備	0	火災通報装置	5
屋内消火栓設備	5	不活性ガス消火設備	0	避難設備・器具	2
屋外消火栓設備	4	自動火災報知設備	76	誘導灯・標識	69
スプリンクラー設備	4	非常放送設備	9	ガス漏れ火災警報設備	3
動力消防ポンプ設備	1	非常警報設備・器具	17	計	251

(6) 届出処理状況

届 出 物 件	届出数	届 出 物 件	届出数	届 出 物 件	届出数
防火対象物使用開始届	73	危険物品持込・喫煙承認	29	煙火打ち上げ	3
消防用設備等着工届	82	少量危険物貯蔵取扱	19	催し物開催	9
消防用設備等工事計画書	57	少量危険物貯蔵廃止届	5	露店等の開設届	17
防火対象物変更届	48	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・廃止	9	道路工事	143
防火管理者選解任届	151	発電設備	7	水道断水・減水	18
消防計画	187	変電設備	11	火災とまぎらわしい行為等	290
改修計画	191	蓄電池設備	11	火災損害（事故届含）	33
消防用設備等点検結果報告	690	給湯設備・ボイラー	12	り災証明願	16
防火対象物点検結果報告	84	炉・かまど	2	り災証明等	41
自衛消防訓練通知	387	ヒートポンプ冷暖房機	1	要望・苦情・相談等	37
自衛消防訓練実施結果報告	318	暖房設備	1	都計法関係届	34
消防用設備等特例適用願	6	指定可燃物貯蔵取扱	1	計	3,023

2 危険物関係

危険物による災害を未然に防止するため、危険物を貯蔵し取扱う施設の設置や変更時に、法令の定めるところにより許可審査や完成検査を行うとともに、既存の施設に対しては立入検査を通じ適正な貯蔵取扱い指導を行った。また、危険物安全週間等を通じて、危険物に対する正しい知識と危険物の適正な取扱いについて周知徹底を図った。

(1) 危険物製造所等の設置状況

(単位:件)

製造所等の 区分 施設数		計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油		販 売	
											自 家	営 業	第 一 種	第 二 種
令和 2 年度末数		278	3	73	9	1	59		25	2	50	21		35
令和 3 年度	新設 (転入含む)													
	廃止 (転出含む)	6		2		2								2
令和 3 年度末数		272	3	71	9	1	57		25	2	50	21		33

(2) 危険物製造所等の申請・届出処理状況

(単位:件)

製造所 区分 種 別		計	製 造 所	貯 蔵 所						取 給 油	扱 販 売	所 一 般	許 可 施 設 外	
				屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク					屋 外
許可	設置	1											1	
	変更	14							1		6		7	
完成 検査	設置	0												
	変更	15							1		7		7	
仮使用		13									6		7	
水圧・水張検査		138												138
廃止（転出含む）		6		2			2						2	
種類数量変更		0												
軽微変更		61	4	4	2	1	7			5		35		3
保安 監督者	選 任	26		7			1					15		3
	解 任	26		7			1					15		3
休止		0												
定期点検報告		29					21					8		
仮貯蔵・仮取扱等		12										1		1
その他		79	3	15	2		21					25		13

(3) 危険物製造所等の各種調査及び検査状況

(単位:件)

(単位：件)													
製造所等の 区分 種 別	計	製 造 所	貯 蔵 所							取 給 油	扱 販 売	所 一 般	許 可 施 設 外
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外				
立入検査	100	3	13			9		24		41		10	
完成検査	15							1		7		7	
完成検査前検査（水圧・水張）	138												138
中間検査（地下配管・タンク防水）	4									2		2	
仮貯蔵・仮取扱調査	12									1		1	10
各種届出に伴う現地調査	67	4	6	2	1	9		5		35		5	

(4) 危険物手数料収入状況

(単位:円)

区 分	合 計	製造所等の許可・完成検査 及び完成検査前検査				仮貯蔵・仮取扱及び仮使用		
		許 可		完成検査	完成検査前検査 水圧・水張	仮貯蔵	仮取扱	仮使用
		設置	変更※					
件 数	193	1	14	15	138	1	11	13
収入額	2,667,000	39,000	312,000	169,000	2,023,000	0	54,000	70,000

※変更に入入を含む

警防課

1 火災関係

令和3年度中の出火件数は31件で、損害額23,907千円、建物焼損床面積1,588㎡、林野焼損面積5a、り災世帯12世帯、り災人員22人（うち死者4人、負傷者5人）となっている。

前年と比較すると、出火件数は3件減少で、損害額は9,723千円減少した。

(1) 火災の状況

△印は減少

区 分		単位	令和3年度	令和2年度	増減
出 火 件 数	建 物	件	31	34	△3
	住 宅	件	18	13	5
	工 場	件	10	7	3
	その他	件	2	1	1
	林 野	件	6	5	1
	車 両	件	3	9	△6
	船 舶	件	2	5	△3
	その他	件	0	0	0
	その他	件	8	7	1
	その他	件			
損 害 額	建 物	千円	23,907	33,630	△9,723
	建 物	千円	21,720	32,674	△10,954
	建 物	千円	17,937	27,917	△9,980
	収容物	千円	3,783	4,757	△974
	林 野	千円	0	0	0
	車 両	千円	259	916	△657
	船 舶	千円	50	0	50
	その他	千円	1,878	40	1,838
	爆 発	千円	0	0	0
	爆 発	千円	0	0	0
建物焼損棟数	建物焼損棟数	棟	32	18	14
	全 焼	棟	17	5	12
	半 焼	棟	0	1	△1
	部分焼	棟	9	8	1
	ぼ や	棟	6	4	2
爆損	損害棟数	棟	0	0	0
	車両等数	台	0	0	0
焼損	建物床面積	㎡	1,588	519	1,069
	建物表面積	㎡	117	340	△223
	林 野	a	5	886	△881
	車 両	台	2	4	△2
	船 舶	艇	1	0	1
負傷者		人	5	3	2
死 者		人	4	3	1
り災世帯		世帯	12	15	△3
	全 損	世帯	4	3	1
	半 損	世帯	0	1	△1
	小 損	世帯	8	11	△3

り災人員	人	22	36	△14
建物1件当りの損害額	千円	1,207	2,513	△1,306
〃 焼損床面積	㎡	88	40	48

(2) 地区別出火件数

	三木	三木南	別所	志染	細川	口吉川	緑が丘	自由が丘	青山	吉川	その他
3年度	5	3	3	4	3	2	0	2	2	6	1
2年度	8	1	3	3	2	1	1	4	0	11	0

(3) 月別出火件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
3年度	1	3	0	1	0	3	5	1	1	8	6	2
2年度	3	5	5	0	1	2	1	1	5	4	3	4

(4) 出火原因別件数

出火原因	3年度	2年度
たばこ	0	2
こんろ	0	1
風呂かまど	0	0
炉	1	0
ボイラー	0	0
こたつ	0	1
ストーブ	1	1
煙突・煙道	0	0
排気管	0	0
焼却炉	0	0
電気機器	2	1
電気装置	0	2
電灯・電話等の配線	2	2
配線器具	2	1
灯火	0	0
火遊び	0	0
マッチ・ライター	0	0
たき火（※別記1）	9	15
溶接機・溶断機	0	0
内燃機関	1	1
取灰	0	0
火入れ	0	0
放火	1	0
放火の疑い	2	2
その他（※別記2）	2	1
不明	8	4
合計	31	34

※別記1

たき火欄内訳	3年度	2年度
たき火(焼却火)	8	6
虫焼火	1	9
合計	9	15

※別記2

令和2年度の出火原因、その他欄の内訳
・金属と金属との衝撃火花

令和3年度の出火原因、その他欄の内訳
・その他の摩擦により熱せられたもの
・車両と路面との衝突火花

救急救助課

1 救急救助関係

令和３年度中の救急出場件数は３,９０８件、搬送人員は３,６０７人で、前年より出場件数は３５７件増加、搬送人員は３２５人増加となった。

１日の平均出場件数は１０.７件で、市民約１９.３人に１人が救急車を要請したことになる。

令和３年度中の救助出動件数は８６件で、前年より９件増加した。

(1) 救 急

ア 発生地区別出場件数

年度 地 区	令和３年度	令和２年度	令和元年度
出場件数	3,908	3,551	4,019
三 木	1,110	1,022	1,188
三 木 南	348	340	355
別 所	383	349	358
志 染	288	269	309
細 川	144	123	136
口 吉 川	82	101	104
緑 が 丘	432	370	404
自由が丘	551	495	518
青 山	155	160	163
吉 川	377	299	421
高 速 道	29	19	56
そ の 他	9	4	7

イ 事故種別救急出場件数

年度		令和 3 年度	令和 2 年度	増 減
事故種別				
火 災		15	11	4
自然災害		0	0	0
水 難		2	0	2
交通事故		269	261	8
労働災害		63	62	1
運動競技		33	49	△16
一般負傷		717	666	51
加 害		13	9	4
自損行為		17	27	△10
急 病		2, 470	2, 127	343
その他	転院搬送	306	327	△21
	医師搬送	0	0	0
	資機材搬送	0	0	0
	そ の 他	3	12	△9
計		3, 908	3, 551	357

△印は減少

ウ 傷病程度別救急搬送人員

(単位：人)

事故種別 傷病程度	火災	自然災害	水難	交通事故	労災事故	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
死亡	1	0	1	2	1	0	0	0	0	39	0	44
重症	0	0	0	9	2	0	8	0	0	70	4	93
中等症	2	0	1	41	28	5	222	4	6	996	296	1,601
軽症	1	0	0	201	31	27	434	9	3	1,155	8	1,869
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	0	2	253	62	32	664	13	9	2,260	308	3,607

エ 事故種別年齢別搬送人員

(単位：人)

事故種別 年齢別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
新生児(28日未満)	0	0	0	1	1
乳幼児(28日～6歳)	69	8	42	1	120
少年(7歳～17歳)	48	17	20	23	108
成人(18歳～64歳)	582	157	115	136	990
高齢者(65歳以上)	1,561	71	487	269	2,388
計	2,260	253	664	430	3,607

オ 性別科目別搬送人員

(単位：人)

科目別	外科		整形外科		脳神経外科		内科		小児科		精神神経科	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人員	155	84	303	349	376	223	1024	869	59	38	5	5
科目別	産婦人科		眼科		耳鼻科		泌尿器科		その他		合計	
性別	女		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人員	18		11	5	20	8	39	11	4	1	1,996	1,611

カ 現場到着所要時間別救急出場件数(覚知～現場到着)

所要時間 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	平均時間 (分)
急病	18	204	1,708	507	33	2,470	7.9
交通事故	4	28	155	70	12	269	8.8
一般負傷	4	52	490	159	12	717	8.1
その他	7	81	277	70	17	452	7.9
計	33	365	2,630	806	74	3,908	8.0

キ 収容所要時間別搬送人員（覚知～病院収容）

所要時間 事故種別	10 分 未満	10 分以上 20 分未満	20 分以上 30 分未満	30 分以上 60 分未満	60 分以上 120 分 未満	120 分 以上	計	平均 時間 (分)
急 病	0	30	509	1, 553	156	12	2, 260	39. 1
交通事故	0	2	27	170	52	2	253	47. 8
一般負傷	0	3	92	463	106	0	664	44. 4
そ の 他	0	4	122	266	36	2	430	38. 8
計	0	39	750	2, 452	350	16	3, 607	40. 7

(2) 救 助

ア 救助出動状況

	単 位	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
出 動 件 数	件	86	77	67	60	66
活 動 件 数	件	58	49	45	42	45
救 助 人 員	人	43	36	38	36	36
出 動 台 数	台	260	247	198	198	203
出 動 人 員	人	840	723	547	578	632

イ 事故種別出動状況

	単 位	令和 3 年度	令和 2 年度	令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度
火 災	件	8	5	3	5	8
交 通 事 故	件	25	30	25	24	20
水 難	件	2	1	3	2	2
機械による事故	件	3	0	1	0	0
建物等による事故	件	42	33	33	19	29
そ の 他	件	6	8	2	10	7
計	件	86	77	67	60	66

10 議 会 事 務 局

議会事務局

1 会議

(1) 本会議

令和３年度中に招集された本会議（定例会４回、臨時会２回）の状況は次のとおりである。

ア 会議開催状況

	招 集 告 示 日	会 議 場 所	開 会 月 日	閉 会 月 日	会 期
第 364 回 臨時会	令和 3 年 5 月 7 日	三 木 市 役 所	5 月 14 日	5 月 14 日	1 日
第 365 回 定例会	令和 3 年 5 月 28 日	三 木 市 役 所	6 月 8 日	6 月 30 日	23 日
第 366 回 定例会	令和 3 年 8 月 25 日	三 木 市 役 所	9 月 1 日	9 月 28 日	28 日
第 367 回 臨時会	令和 3 年 10 月 13 日	三 木 市 役 所	10 月 20 日	10 月 20 日	1 日
第 368 回 定例会	令和 3 年 11 月 22 日	三 木 市 役 所	11 月 29 日	12 月 23 日	25 日
第 369 回 定例会	令和 4 年 2 月 16 日	三 木 市 役 所	2 月 25 日	3 月 29 日	33 日

イ 議案等の議決結果及び選挙の状況

回数	議決月日	件 名	結 果
364	5 月 14 日	報告第 1 号 専決処分について（三木市税条例等の一部を改正する条例の制定について）	承 認
〃	〃	報告第 2 号 専決処分について（三木市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について）	〃
〃	〃	報告第 3 号 専決処分について（令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 1 号））	〃
〃	〃	第 36 号議案 教育長の任命につき同意を求めることについて	同 意
〃	〃	第 37 号議案 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	〃
〃	〃	第 38 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 2 号）	可 決
〃	〃	第 39 号議案 令和 3 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 40 号議案 監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
〃	〃	議長選挙	選 挙
〃	〃	副議長選挙	〃
〃	〃	議会運営委員選任及び各常任委員選任	議長指名
〃	〃	公共施設最適化推進のための特別委員会廃止の件	決 定
〃	〃	北播磨総合医療センター企業団議会議員の選挙	選 挙
〃	〃	兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	〃

回数	議決月日	件 名	結 果
364	5 月 14 日	議席の一部変更の件	決 定
365	6 月 30 日	第 41 号議案 三木市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
〃	〃	第 42 号議案 三木市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 43 号議案 三木市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 44 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 45 号議案 令和 3 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	〃
〃	〃	第 46 号議案 副市長の選任につき同意を求めることについて	同 意
〃	〃	第 47 号議案 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	〃
〃	〃	第 48 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 4 号）	可 決
〃	〃	「第 48 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 4 号）」に対する附帯決議	〃
〃	〃	第 49 号議案 工事委託契約の締結について	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
366	9 月 1 日	議員提出議案第 2 号 三木市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
〃	9 月 13 日	決算特別委員会設置及び委員の選任	可決・議長指名
〃	〃	第 53 号議案 令和 2 年度三木市一般会計歳入歳出決算の認定について	特別委員会付託 閉会中継続審査
〃	〃	第 54 号議案 令和 2 年度三木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 55 号議案 令和 2 年度三木市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 56 号議案 令和 2 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 57 号議案 令和 2 年度三木市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 58 号議案 令和 2 年度三木市水道事業会計決算の認定について	〃
〃	〃	第 59 号議案 令和 2 年度三木市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
〃	9 月 28 日	第 50 号議案 三木市税条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
〃	〃	第 51 号議案 三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 52 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 5 号）	〃
〃	〃	第 60 号議案 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意

回数	議決月日	件 名	結 果
366	9 月 28 日	第 61 号議案 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
367	10 月 20 日	第 62 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 6 号）	可 決
368	11 月 29 日	第 53 号議案 令和 2 年度三木市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
〃	〃	第 54 号議案 令和 2 年度三木市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 55 号議案 令和 2 年度三木市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 56 号議案 令和 2 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 57 号議案 令和 2 年度三木市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃
〃	〃	第 58 号議案 令和 2 年度三木市水道事業会計決算の認定について	〃
〃	〃	第 59 号議案 令和 2 年度三木市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	〃
〃	〃	第 67 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 7 号）	可 決
〃	12 月 23 日	第 63 号議案 職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 64 号議案 三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 65 号議案 三木市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 66 号議案 三木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 68 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 8 号）	〃
〃	〃	第 69 号議案 令和 3 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	〃
〃	〃	第 70 号議案 令和 3 年度三木市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 71 号議案 令和 3 年度三木市水道事業会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 72 号議案 令和 3 年度三木市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 73 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 9 号）	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決
369	3 月 11 日	第 1 号議案 三木市部等設置条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
〃	〃	第 20 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 10 号）	〃
〃	〃	第 21 号議案 令和 3 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	〃

回数	議決月日	件 名	結 果
369	3 月 11 日	第 22 号議案 令和 3 年度三木市介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	可 決
〃	〃	第 23 号議案 令和 3 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計 補正予算 (第 1 号)	〃
〃	〃	第 24 号議案 令和 3 年度三木市学校給食事業特別会計補正予 算 (第 1 号)	〃
〃	3 月 29 日	第 2 号議案 三木市個人情報保護条例の一部を改正する条例 の制定について	〃
〃	〃	第 3 号議案 職員のサービスの宣誓に関する条例及び三木市固定 資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定につい て	〃
〃	〃	第 4 号議案 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正す る条例の制定について	〃
〃	〃	第 5 号議案 三木市市民活動支援条例の一部を改正する条例 の制定について	〃
〃	〃	第 6 号議案 三木市住民票の写し等に係る本人通知制度に関 する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 7 号議案 三木市福祉医療費助成条例の一部を改正する条 例の制定について	〃
〃	〃	第 8 号議案 三木市地区計画の区域内における建築物の制限 に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 9 号議案 三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関 する条例の一部を改正する条例の制定についてに対する修正 動議 (提出者：新井議員、古田議員)	〃
〃	〃	第 9 号議案 三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関 する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決 (修 正)
〃	〃	第 10 号議案 三木市消防団員等公務災害補償条例の一部を改 正する条例の制定について	可 決
〃	〃	第 11 号議案 市道路線の廃止について	〃
〃	〃	第 12 号議案 市道路線の認定について	〃
〃	〃	第 13 号議案 令和 4 年度三木市一般会計予算	〃
〃	〃	第 14 号議案 令和 4 年度三木市国民健康保険特別会計予算	〃
〃	〃	第 15 号議案 令和 4 年度三木市介護保険特別会計予算	〃
〃	〃	第 16 号議案 令和 4 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計 予算	〃
〃	〃	第 17 号議案 令和 4 年度三木市学校給食事業特別会計予算	〃
〃	〃	第 18 号議案 令和 4 年度三木市水道事業会計予算	〃
〃	〃	第 19 号議案 令和 4 年度三木市下水道事業会計予算	〃
〃	〃	第 25 号議案 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する 条例の一部を改正する条例の制定について	〃
〃	〃	第 26 号議案 三木市長等の給与に関する条例の一部を改正す る条例の制定について	〃

回数	議決月日	件 名	結 果
369	3 月 29 日	第 27 号議案 一般職の職員の給与に関する条例及び三木市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
〃	〃	第 28 号議案 令和 3 年度三木市一般会計補正予算（第 11 号）	〃
〃	〃	第 29 号議案 令和 4 年度三木市一般会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 30 号議案 令和 4 年度三木市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 31 号議案 令和 4 年度三木市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 32 号議案 令和 4 年度三木市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 33 号議案 令和 4 年度三木市水道事業会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	第 34 号議案 令和 4 年度三木市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	〃
〃	〃	常任委員会、議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件	継続調査議決

議案 総数 78	市 長 提 出 議 案												
	提出件数及び内訳					審 議 結 果							
	計	条例	予算	決算	その他	可決	否決	承認 認定	不承認 不認定	同意	不同意	継続	その他
	75	24	34	7	10	58	0	10	0	7	0	0	0
	議員提出議案					選挙	委員の 選任等						
	提出件数及び内訳			審議結果									
	計	条例	修正案 その他	可決	否決								
3	1	2	3	0	4	3							

※ 各委員会の閉会中の所管事務調査は上表の件数に含まない。

※ 「選挙」には議長、副議長、北播磨総合医療センター企業団議会議員及び兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を分類している。

※ 「委員の選任等」には議会運営委員の選任、各常任委員の選任並びに決算特別委員会設置及び委員の選任を分類している。

※ 継続審査となった議案等は同一年度内では 1 件として計上し、審議結果には年度内最終の本会議における結果のみを計上している。

ウ 請願審査状況及び結果

請願番号	件 名	受理年月日	付託委員会	結 果
令和 2 年 請願第 2 号	国の責任による「20人学級」 を展望した少人数学級の前進 を求める請願	令和 2 年 9 月 4 日	総務文教	継続審査 令和 3 年 6 月 30 日 令和 3 年 9 月 28 日 令和 3 年 12 月 23 日 令和 4 年 3 月 29 日
令和 3 年 請願第 2 号	教職員定数改善と義務教育費 国庫負担制度拡充をはかるた めの 2022 年度政府予算に 係る意見書採択の請願につい て	令和 3 年 6 月 9 日	総務文教	採 択 令和 3 年 6 月 30 日
令和 3 年 請願第 3 号	日本政府に核兵器禁止条約の 署名・批准を求める請願	令和 3 年 9 月 6 日	総務文教	採 択 令和 3 年 9 月 28 日
令和 3 年 請願第 4 号	市民の声をよく聞き、国民健康 保険税の引き上げはしないこ とを求める請願書	令和 3 年 12 月 1 日	民生産業	不 採 択 令和 3 年 12 月 23 日
令和 4 年 請願第 1 号	三木市立緑が丘東幼稚園の閉 園時期判断保留に関する請願	令和 4 年 3 月 2 日	総務文教	採 択 令和 4 年 3 月 29 日

エ 意見書審査結果

意見書番号	議決月日	件 名	結 果
令和 3 年 意見書案 第 1 号	6 月 30 日	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の拡充 を求める意見書	可 決
令和 3 年 意見書案 第 2 号	9 月 28 日	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財 源の充実を求める意見書	〃
令和 3 年 意見書案 第 3 号	9 月 28 日	日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意 見書	〃
令和 4 年 意見書案 第 1 号	3 月 29 日	誰一人取り残さないテレビ視聴対策を求める意見 書	〃

オ 決議審査結果

決議番号	議決月日	件 名	結 果
令和 4 年 決議案 第 1 号	3 月 8 日	ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議	可 決

(2) 議員総会

令和３年度中に全議員の協議に付するため開催した議員総会は、９回である。

(3) 常任委員会

令和３年度中に開催した常任委員会は、次のとおりである。

(単位：回)

月	総務文教	民生産業	計
4			
5	4	4	8
6	3	3	6
7			
8	1	1	2
9	3	3	6
10	2	2	4
11	1	2	3
12	3	4	7
1			
2	1	1	2
3	7	7	14
計	25	27	52

(4) 決算特別委員会

令和３年度中に開催した決算特別委員会は、７回である。

(5) 議会運営委員会

令和３年度中に開催した議会運営委員会は、２３回である。

(6) 公共施設最適化推進のための特別委員会（設置期間 R1. 3. 27～R3. 5. 14）

令和３年度中に開催した公共施設最適化推進のための特別委員会は、２回である。

(7) タブレット端末利活用検討委員会（設置期間 R2. 7. 10～）

令和３年度中に開催したタブレット端末利活用検討委員会は、１回である。

2 議会役員の選挙及び選出

令和3年度の正副議長及び各委員の選任を次のとおり行った。

(1) 議長選挙

大西 秀樹 (当選 R3.5.14)

(2) 副議長選挙

板東 聖悟 (当選 R3.5.14)

(3) 議会運営委員会委員選任

(議長指名・正副委員長互選 R3.5.14)

委員会名	委員氏名
議会運営	◎中尾司郎 新井謙次 泉雄太 松原久美子
	○大眉均 堀元子 穂積豊彦

◎委員長 ○副委員長

※ 6月20日加岳井茂議員ご逝去に伴い、三木新党の会派構成に変更が生じたため、R4.9.1に三木市議会委員会条例の一部を改正し、委員定数を改め(7人→6人)、堀元子議員は議会運営委員会へオブザーバーとして出席することとなった。

(4) 常任委員会委員選任

(議長指名・正副委員長互選 R3.5.14)

委員会名	委員氏名
総務文教	◎加岳井茂 板東聖悟 藤本幸作 穂積豊彦
	○岸本和也 新井謙次 草間透 松原久美子
民生産業	◎古田寛明 大眉均 中尾司郎 初田稔
	○堀元子 大西秀樹 泉雄太 内藤博史

◎委員長 ○副委員長

※ 6月20日加岳井茂議員ご逝去に伴い、総務文教常任委員会の委員長が欠けたため、R4.6.30の委員会において正副委員長の互選を行い、委員長に岸本和也議員、副委員長に新井謙次議員を互選した。

(5) 特別委員会委員選任

(議長指名・正副委員長互選 R3.9.13)

委員会名	委員氏名
決算	◎初田稔 新井謙次 堀元子 草間透
	○大眉均 古田寛明 岸本和也 内藤博史

◎委員長 ○副委員長

(6) 監査委員選出

藤本 幸作 (R3.5.14 同意)

(7) 北播磨総合医療センター企業団議会議員選挙

新井 謙次 (R3.5.14指名推薦)

穂積 豊彦 (R3.5.14指名推薦)

松原久美子 (R3.5.14指名推薦)

(8) 兵庫県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙

大眉 均 (R3.5.14指名推薦)

3 市議会議長会

令和3年度中に開催された議長会は、次のとおりである。

会 議 名	開 催 月 日	開 催 地
全 国 市 議 会 議 長 会	令 和 3 年 5 月 26 日	東 京 都（書面開催）
近 畿 市 議 会 議 長 会	令 和 3 年 4 月 16 日	京 都 府（書面開催）
兵 庫 県 市 議 会 議 長 会	令 和 3 年 4 月 28 日	芦 屋 市（書面開催）
	令 和 3 年 7 月 21 日	養 父 市（書面開催）
	令 和 4 年 2 月 8 日	神 戸 市（書面開催）
東 播 ・ 淡 路 市 議 会 議 長 会	令 和 3 年 4 月 8 日	洲 本 市（書面開催）
	令 和 3 年 7 月 13 日	加 古 川 市（書面開催）
	令 和 4 年 1 月 18 日	小 野 市（書面開催）

4 委員会行政視察

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、実施を見送ることとした。

5 議会報告会・意見交換会

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、開催を見送ることとした。

6 タブレット端末の導入

ペーパーレス会議の推進や議会運営の効率化、危機管理体制の強化、災害時の情報共有など、議会機能の強化を図るため、市議会にタブレット端末を導入した。令和4年6月定例会から運用開始。

(1) タブレット端末及び周辺機器の整備

議員1人に1台ずつのタブレット端末を購入するとともに、Wi-Fi 通信環境の整備及びプリンター等の周辺機器の整備を行った。

ア タブレット端末

Apple 社製 12.9 インチ iPad pro Wi-Fi+Cellular 128GB (19 台)

(付属品としてキーボード、スタイラスペン、収納バッグ)

イ 導入アプリケーション

(ア) グループウェア (情報共有) : LINE WORKS (ラインワークス)

(イ) ペーパーレス会議 (資料閲覧) : Side Books (サイドブックス)

(ウ) オフィスソフト (文書作成、表計算他) : Microsoft 365 (マイクロソフト 365)

ウ 議場、委員会室、議員総会室及び各会派控室に Wi-Fi ルーターを 10 台設置

エ 会派控室にプリンターを 7 台設置

(2) その他

新型コロナウイルス感染症の影響による世界的な半導体不足により、議会図書室に設置予定のプリンター1 台が納期に間に合わず、また、タブレット端末の納入後に予定していた利活用研修等については、タブレット端末の納品が当初予定していた納期から遅れ、年度末の納品となったため、いずれも必要な経費を翌年度に繰り越して実施する。

(3) 決算額

4,000,548 円

7 政務活動費

令和３年度中の政務活動費執行状況は、次のとおりである。

(単位：円)

会 派 名		よつ葉の会	公 政 会	公 明 党	日本共産党	志 公	三木新党
議員数(人)		4	3	2	2	2	1
交付決定額		480,000	360,000	240,000	240,000	240,000	150,000
執 行 額		0	155,700	46,760	136,251	100,830	0
上 記 の 内 訳	調 査 研 究 費	0	0	0	14,710	0	0
	研 修 費	0	0	46,760	42,445	100,830	0
	広 報 費	0	60,500	0	65,131	0	0
	広 聴 費	0	0	0	4,300	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0
	会 議 費	0	0	0	0	0	0
	資 料 作 成 費	0	0	0	0	0	0
	資 料 購 入 費	0	95,200	0	9,665	0	0
戻 入 額		480,000	204,300	193,240	103,749	139,170	150,000

会 派 名		走政クラブ	計
議員数(人)		1	15
交付決定額		120,000	1,830,000
執 行 額		0	439,541
上 記 の 内 訳	調 査 研 究 費	0	14,710
	研 修 費	0	190,035
	広 報 費	0	125,631
	広 聴 費	0	4,300
	要請・陳情活動費	0	0
	会 議 費	0	0
	資 料 作 成 費	0	0
	資 料 購 入 費	0	104,865
戻 入 額		120,000	1,390,459

※ 議員数は、令和３年度末現在の議員数である。

※ 三木新党の議員数は、令和３年７月以降、１名減。

11 選挙管理委員会

選挙管理委員会

1 委員の構成

(1) 委員及び補充員

(令和元年9月27日～令和5年9月26日)

職 名	氏 名	委員・補充員就任年月日	備 考
委 員 長	平 田 義 則	令和元年9月27日	
委員長代理	戸 田 弘 志	〃	
委 員	近 藤 恒 明	〃	
委 員	宮 崎 和歌子	〃	
補 充 員	廣 田 清 政	〃	
補 充 員	山 本 和 民	〃	
補 充 員	寺 本 善 英	〃	
補 充 員	十 王 寺 強	〃	

2 主な事務

(1) 告示した件数 61 件

(2) 委員会開催 13 回

(3) 選挙人名簿の調製

ア 公職選挙法に基づく選挙人名簿

登 録 定時登録

抹 消 随時

名簿登録者数

《定時登録》

(単位：人)

登録日	R3. 6. 1	R3. 9. 1	R3. 12. 1	R4. 3. 1
男	30,765	30,633	30,597	30,566
女	33,625	33,445	33,364	33,283
計	64,390	64,078	63,961	63,849

《選挙時登録》

(単位：人)

登録日	R3. 5. 29 三木市長選挙
区分	
男	30,779
女	33,643
計	64,422

《選挙時登録》

(単位：人)

登録日	R3. 6. 30 兵庫県知事選挙
区分	
男	30,852
女	33,710
計	64,562

《選挙時登録》 (単位：人)

登録日 区分	R3. 10. 18 衆議院議員総選挙
男	30,642
女	33,425
計	64,067

イ 公職選挙法に基づく在外選挙人名簿

登録 随時

抹消 随時

在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

登録日	R3. 6. 1	R3. 9. 1	R3. 12. 1	R4. 3. 1
男	13	12	13	13
女	20	22	23	23
計	33	34	36	36

(4) 令和4年検察審査員候補者予定者名簿の調製

割当員数 10人(神戸第一検察審査会)

10人(神戸第二検察審査会)

送付期限 令和3年9月24日

名簿送付先 神戸第一検察審査会

(5) 令和4年裁判員候補者予定者名簿の調製

割当員数 127人

送付期限 令和3年10月15日

名簿送付先 神戸地方裁判所

3 選挙執行状況

(1) 三木市長選挙

ア 告示日 令和3年5月30日

イ 投票日 令和3年6月6日

ウ 名簿登録

基準日 令和3年5月29日

登録日 令和3年5月29日

エ 投票の状況

区分	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
男	30,262	14,227	47.01
女	33,130	16,009	48.32
計	63,392	30,236	47.70

オ 開票の状況

(ア) 各候補者の得票数

(届出順)

候補者の氏名	党 派	得 票 数	選挙結果
仲田 一彦	無 所 属	20,209	当選人
やぶもと 吉秀	無 所 属	9,740	

(イ) 投票の内訳

有効投票数	29,949
無効投票数	287
投票総数	30,236
その他(不受理・持帰り票)	0
投票者総数	30,236

(2) 兵庫県知事選挙

- ア 公示日 令和3年7月1日
 イ 投票日 令和3年7月18日
 ウ 名簿登録
 基準日 令和3年6月30日
 登録日 令和3年6月30日
 エ 投票の状況

区分	当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）
男	30,327	11,807	38.93
女	33,176	12,724	38.35
計	63,503	24,531	38.63

オ 開票の状況

(7) 各候補者の得票数

(届出順)

候補者の氏名	党 派	得 票 数	得票数 県計	選挙結果
はっとり 修	無 所 属	462	46,019	
中川 ちょうぞう	無 所 属	1,536	140,575	
さいとう 元彦	無 所 属	10,756	858,782	当選人
かなざわ 和夫	無 所 属	9,338	600,728	
金 田 峰 生	無 所 属	2,124	184,811	

(4) 投票の内訳

有効投票数	24,216
無効投票数	315
投票総数	24,531
その他（不受理・持帰り票）	0
投票者総数	24,531

(3) 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

- ア 公示日 令和3年10月19日
 イ 投票日 令和3年10月31日
 ウ 名簿登録
 基準日 令和3年10月18日
 登録日 令和3年10月18日
 エ 投票の状況

(7) 小選挙区

区分	当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）
男	30,569	16,285	53.27
女	33,342	17,274	51.81
計	63,911	33,559	52.51

(4) 比例代表

区分	当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）
男	30,569	16,286	53.28
女	33,342	17,276	51.81
計	63,911	33,562	52.51

(7) 国民審査

区分	当日有権者数（人）	投票者数（人）	投票率（%）
男	30,556	16,108	52.72
女	33,320	17,089	51.29
計	63,876	33,197	51.97

オ 開票の状況

(7) 小選挙区

a 各候補者の得票数

(届出順)

候補者の氏名	候補者届出政党の名称	所属党派の名称	得票数
今 泉 まお	立憲民主党		7,722
アカギ 正幸	日本維新の会		8,579
ふじい ひさゆき	自由民主党		16,751

b 投票の内訳

有効投票数	33,052
無効投票数	507
投票総数	33,559
その他（不受理・持帰り票）	0
投票者総数	33,559

(i) 比例代表

a 各候補者の得票数

(届出順)

衆議院名簿届出政党等の名称	得票数
れいわ新選組	898
国民民主党	741,171
立憲民主党	4,833,828
社会民主党	351
公明党	4,574
自由民主党	9,701
日本共産党	1,648
日本維新の会	9,885
NHK と裁判してる党弁護士法 72条違反で	327

b 投票の内訳

有効投票数	32,959
無効投票数	603
投票総数	33,562
その他（不受理・持帰り票）	0
投票者総数	33,562

(7) 国民審査

a 各裁判官の審査結果

裁判官の氏名	罷免を可とする 投票の数	罷免を可としない 投票の数	記載を無効とされたものの数	計
深山 卓也	2,235	30,142	0	32,377
岡 正晶	1,899	30,478	0	32,377
宇賀 克也	2,184	30,193	0	32,377
堺 徹	1,918	30,459	0	32,377
林 道晴	2,217	30,160	0	32,377
岡村 和美	2,104	30,273	0	32,377
三浦 守	2,103	30,274	0	32,377
草野 耕一	2,074	30,303	0	32,377
渡邊 恵理子	1,828	30,549	0	32,377
安浪 亮介	1,779	30,598	0	32,377
長嶺 安政	2,082	30,295	0	32,377

b 投票の内訳

有効投票数	32,377
無効投票数	808
投票総数	33,185
その他（不受理・持帰り票）	12
投票者総数	33,197

12 監 査 委 員

監査委員

1 監査委員の構成

職 名	氏 名	区 分	委 員 就 退 任 年 月 日
代表監査委員	石 本 成 史	識 見	平成 30 年 5 月 16 日 ～
監 査 委 員	大 眉 均	議 選	令和 2 年 5 月 15 日 ～ 令和 3 年 5 月 13 日
監 査 委 員	藤 本 幸 作	議 選	令和 3 年 5 月 14 日 ～

2 監査等の種類及び実施状況

(1) 定 期 監 査	地方自治法第 199 条第 4 項の規定による監査
(2) 行 政 監 査	地方自治法第 199 条第 2 項の規定による監査
(3) 財政援助団体等監査	地方自治法第 199 条第 7 項の規定による監査
(4) 例月現金出納検査	地方自治法第 235 条の 2 第 1 項の規定による検査
(5) 決 算 審 査	地方自治法第 233 条第 2 項の規定による審査 地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定による審査
(6) 基金運用状況審査	地方自治法第 241 条第 5 項の規定による審査
(7) 財政健全化審査	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 3 条第 1 項及び 第 22 条第 1 項の規定による審査

実 施 年 月 日	監 査 等 の 内 容
令和 3 年 6 月 2 日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 2・3 月分）
令和 3 年 7 月 1 日	決算審査及び資金不足比率審査（公営企業会計） 例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 4・5 月分）
令和 3 年 7 月 20 日	決算審査、基金運用状況審査及び財政健全化判断比率審査 （一般会計、特別会計）
令和 3 年 7 月 21 日	〃
令和 3 年 7 月 26 日	〃
令和 3 年 7 月 28 日	〃
令和 3 年 7 月 30 日	〃
令和 3 年 8 月 5 日	〃（講評）
令和 3 年 8 月 25 日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 6・7 月分）
令和 3 年 10 月 12 日	行政監査（準公金の取扱いについて）
令和 3 年 10 月 13 日	〃
令和 3 年 10 月 27 日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 8・9 月分）
令和 3 年 11 月 9 日	定期監査（小学校、中学校）
令和 3 年 12 月 17 日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 10 月分）
令和 4 年 1 月 12 日	定期監査（一般会計等、公営企業会計）
令和 4 年 1 月 14 日	〃
令和 4 年 1 月 19 日	〃
令和 4 年 2 月 8 日	〃（講評）
令和 4 年 3 月 16 日	例月現金出納検査（一般会計等、公営企業会計 11・12・1 月分）

※「公営企業会計」は、水道事業会計及び下水道事業会計をいう。

13 公平委員会

公平委員会

1 公平委員会の構成

職 名	氏 名	委 員 就 退 任 年 月 日
委 員 長	中 嶋 展 也	平成23年10月1日 ～ 委員長 平成28年10月1日 ～
委 員	小 西 利 隆	平成28年10月1日 ～
委 員	浅 田 修 宏	平成28年10月1日 ～

2 公平委員会開催状況

開 催 年 月 日	会 議 の 内 容
令和3年4月28日	○議 案 第1号議案 管理職員等の範囲を定める規則の一部を改正する規則の制定について (原案可決) 第2号議案 職員団体の登録事項の変更について (変更登録) ○報 告
令和3年9月30日	○議 案 第3号議案 職員団体の登録事項の変更について (変更登録) 第4号議案 勤務条件に関する措置の要求について (受理) ○報 告

14 固定資産評価審査委員会

固定資産評価審査委員会

1 固定資産評価審査委員会の構成

職 名	氏 名	委 員 就 退 任 年 月 日
委 員 長	小 藤 貴 雅	平成29年10月1日 ～ 委員長 令和3年10月1日 ～
委 員	西 本 公 彦	平成27年10月1日 ～
委 員	永 尾 朋 寛	平成25年10月1日 ～ 委員長 令和2年10月1日 ～ 令和3年9月30日

2 固定資産評価審査委員会開催状況

開 催 年 月 日	会 議 の 内 容
令和3年9月28日	○第1回委員会 委員長、委員長職務代理を選任 三木市固定資産評価審査委員会条例等の改正について

15 農 業 委 員 会

農業委員会

1 委員関係

任期 (令和3年5月1日～令和6年4月30日)

(1) 農業委員 (12人)

担当地区名	氏名
三木・久留美地区	桑 英 行 森 本 保 弘
別所地区	近 藤 剛
志染地区	大 原 義 弘
細川地区	山 中 英 樹 中 井 人 見
口吉川地区	井 上 彰
吉川地区	西 山 きよみ 清 原 義 雄 競 進 西 田 純 也
市内全域	寺 本 佐代子

(2) 最適化推進委員 (16人)

担当地区名	氏名
三木・久留美地区	森 本 嘉 樹 桑 政 美
別所地区	藤 本 有 一 山 口 省 造
志染地区	奥 野 信 也 五百蔵 久 靖
細川地区	常 深 嘉 一 藤 岡 勝
口吉川地区	高 尾 敏 和 鳴 瀧 充 保
東吉川地区	井 藤 義 治 西 谷 義 治
中吉川地区	福 本 多加重 和 田 和 之
上吉川地区	春 本 陽 三 香 下 守 義

(3) 役員 (2人)

職名	氏名
三木市農業委員会 会長	大 原 義 弘
〃 会長職務代理者	大 井 上 彰

2 農業委員会所掌事務

- (1) 農地法、農業経営基盤強化促進法等の法令により農業委員会の専属的権限に属する事項
- (2) 農地等として利用すべき土地の農業上の利用の確保に関する事項
- (3) 農地等の利用の集積、その他農地等の効率的な利用の促進に関する事項
- (4) 農業及び農業者に関する事項について意見を公表し、他の行政庁に建議し、又はその諮問に応じて答申すること
- (5) 法人化、その他農業経営の合理化に関する事項
- (6) 農業生産、農業経営等に関する調査及び研究
- (7) 農業及び農業者に関する情報提供
- (8) その他法令により農業委員会の所掌とされる事項

3 会議関係

会議名称	各 会 議 開 催 回 数												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
農 業 委 員 会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
現 地 調 査	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

- (1) 農業委員会会長・事務局長地区別会議
- (2) 県内農業委員会職員事務協議会（書面決議）

4 取扱事務件数

- (1) 取扱事務件数

内 容		件 数	面 積 (㎡)
農 地 法 第 3 条 関 係		62	88,312
農 地 法 第 4 条 関 係	届 出	0	0
	許 可	4	1,873
農 地 法 第 5 条 関 係	届 出	9	3,405
	許 可	33	29,886
農 地 法 施 行 規 則 第 2 9 条 関 係		12	1,529
農 地 法 第 1 8 条 関 係		59	221,424
非 農 地 証 明		36	25,079
農業経営基盤強化促進事業	所 有 権 移 転	18	26,259
	賃 貸 借 権 設 定	95	379,326
	使用貸借権設定	85	271,542
	中 間 管 理 事 業	63	324,602
諸 証 明		104	
農 業 委 員 会 関 係 文 書 収 発 件 数		246	

- (2) 農業委員会交付金申請事務

農業委員会交付金 3,845,000 円
 農地利用最適化交付金 140,000 円

- (3) 農業者年金関係事務

農業者年金資格得喪の確認及び経営移譲年金、農業者老齢年金裁定事務
 農業者年金業務委託金 372,800 円

項 目	人 数 (人)
農 業 者 年 金 加 入 者 総 数	9
農業者年金（経営移譲年金・老齢年金）受給者数	162
合 計	171

16 教育委員会 教育総務部

(1) 教育総務課	325
(2) 教育施設課	330
(3) 生涯学習課	336
(ア) 公民館	341
(イ) 図書館	358
(4) 文化・スポーツ課	381
(ア) 市民体育館等	394
(イ) 堀光美術館	395
(ウ) みき歴史資料館	398
(エ) 文化会館	401

教育総務課

1 教育委員会所管職員一覧表

令和4年3月31日現在

区分 所属・施設名	合計	内訳												計	会計年度任用職員①	会計年度任用職員②
		教 育 長	部 長	次 長	課 長・ 主幹	副 課 長	課 長 補 佐	係 長・ 主査	主 任・ 主事	校 務 員	幼稚園・ 保育所	認定こども 園職員	再 任 用 職 員			
教 育 長	1	1												1		
教育総務部長	1		1											1		
教育総務課	6				1	1		1	2					5		1
教育施設課	8				1		1	2	1					5	1	2
生涯学習課	5				1			1	1				1	4		1
文化・スポーツ課	9				1	1		2	2				1	7		2
教育振興部長	1		1											1		
学校教育課	16				1	1	1	5	2					10	4	2
学校再編室	4				1	1		2						4		
教育・保育課	18				1		1	3	5				1	11	4	3
小 計	69	1	2		7	4	3	16	13				3	49	9	11
美 術 館	3														1	2
歴史資料館	8														4	4
教育センター	9				1		1	1						3	5	1
青少年センター	2														2	
アフタースクール	19														7	12
公 民 館	61							3	7				5	15	7	39
エオの森研修センター	3														1	2
図 書 館	32				1			1	2					4	15	13
小 計	137				2		1	5	9				5	22	42	73
幼 稚 園	23											12		12	11	
保 育 所	30											6		6	19	5
認定こども園	57											11	1	12	37	8
小 学 校	71										2		3	5	48	18
中 学 校	20										3		1	4	14	2
特別支援学校	2															2
小 計	203										5	29	5	39	129	35
合 計	409	1	2		9	4	4	21	22	5	29	13	110	180	119	

会計年度任用職員① 事務職…事務専門員 専門職…1 週間の勤務時間が 29 時間以上の職員

会計年度任用職員② ①以外の会計年度任用職員

2 教育委員会

(1) 教育委員会委員構成

令和4年3月31日現在

職 名	氏 名	備 考
教 育 長	大 北 由 美	R 3. 5.15 就任
委 員	石 井 ひろ美	H28. 1. 1 就任
委 員	實 井 政 治	H30.10. 1 就任
委 員	中 嶋 直 裕	R 2.10. 1 就任
委 員	梶 正 義	R 3. 5.15 就任

(2) 委員会開催状況

令和3年度中に開催した教育委員会は、定例会12回、臨時会6回で、審議案件等は次のとおりであった。

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
4月定例	R3.4.16	報告第1号	三木ホースランドパーク条例施行規則の制定について	原案承認
		報告第2号	三木市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について	原案承認
		第1号議案	三木市立市民体育館等管理運営規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		第2号議案	三木市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する訓令の制定について	原案可決
5月臨時	R3.5.11	第3号議案	教育委員会委員の辞職について	原案可決
5月定例	R3.5.21		報告事項のみ	
6月臨時	R3.6.14	協議事項1	幼保一体化計画の見直しについて	
		協議事項2	育児休業に係る保育認定について	
6月定例	R3.6.25	第4号議案	三木市教育委員会職員の処分について	原案可決
		第5号議案	三木市立三木特別支援学校における事案についての今後の対応方針について	原案可決
		協議事項3	三木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項4	令和4年度使用教科用図書採択に係る三木市教育委員会の意見について	
7月定例	R3.7.16	第6号議案	令和4年度に使用する小学校教科用図書、中学校教科用図書及び学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書の採択について	原案可決
		協議事項5	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
		協議事項6	三木市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項7	子ども・子育て支援法施行規則第1条の5第1号の市町村が定める時間を定める規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項8	令和2年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について	

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
8 月 定 例	R3. 8. 20	報告第 3 号	三木市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について	原案承認
		第 7 号議案	三木市教育委員会職員の処分について	原案可決
		第 8 号議案	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		協議事項 9	令和 2 年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書（案）について	
		協議事項 10	令和 2 年度における認定こども園及び保育所並びに放課後児童健全育成（アフタースクール）事業に係る教育委員会事務局職員による補助執行の市長への報告について	
9 月 定 例	R3. 9. 17	第 9 号議案	令和 2 年度の三木市教育委員会の事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価報告書について	原案可決
10 月 定 例	R3. 10. 22	協議事項 11	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
11 月 定 例	R3. 11. 19	第 10 号議案	三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		第 11 号議案	令和 4 年度三木市立小学校・中学校・特別支援学校県費負担教職員人事異動内申の方針について	原案可決
		第 12 号議案	令和 4 年度における市立小学校、中学校及び特別支援学校の休業日の期間の変更について	原案可決
		協議事項 12	三木市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項 13	令和 3 年度の全国学力・学習状況調査の結果について（案）	
		協議事項 14	三木市幼保一体化計画の見直しについて	
		協議事項 15	三木市文化振興計画の策定について	
		協議事項 16	三木市スポーツ振興計画の策定について	
12 月 臨 時	R3. 12. 15	第 13 号議案	三木市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		協議事項 17	三木市幼保一体化計画の見直しについて	
		協議事項 18	三木市文化振興計画の策定について	
		協議事項 19	三木市スポーツ振興計画の策定について	
12 月 定 例	R3. 12. 17	協議事項 20	児童生徒の入学すべき学校区を指定する規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項 21	令和 4 年度の予算編成に係る教育予算について	

区分	開催日	議案番号等	審議案件等	備考
1 月定例	R4. 1. 28	第 14 号議案	三木市教育委員会申請書等の押印の取扱いの特例に関する規則の制定について	原案可決
		第 15 号議案	児童生徒の入学すべき学校区を指定する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		第 16 号議案	令和 4 年度三木市立学校校長及び教頭の人事異動内申について	原案可決
		協議事項 22	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
		協議事項 23	令和 4 年度三木市教育の基本方針について	
		協議事項 24	未来を創る学力育成三木モデルの実施について	
2 月臨時	R4. 2. 7	第 17 号議案	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定に係る教育委員会の意見について	原案可決
		協議事項 25	三木市幼保一体化計画の見直しについて	
		協議事項 26	三木市文化振興計画の策定について	
		協議事項 27	三木市スポーツ振興計画の策定について	
2 月定例	R4. 2. 18	第 18 号議案	令和 4 年度三木市教育の基本方針について	修正可決
		第 19 号議案	三木市文化振興計画の策定について	修正可決
		第 20 号議案	三木市スポーツ振興計画の策定について	原案可決
		協議事項 28	三木市立認定こども園規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項 29	三木市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する等の規則及び三木市立幼稚園の管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	
		協議事項 30	コミュニティ・スクールの導入にむけて	
3 月臨時	R4. 3. 10	第 21 号議案	令和 4 年度三木市立学校教職員の人事異動内申について	原案可決
3 月定例	R4. 3. 18	協議事項 31	三木市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について	
3 月臨時	R4. 3. 24	第 22 号議案	三木市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		第 23 号議案	三木市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
		第 24 号議案	令和 4 年度三木市教育委員会事務局職員等の人事異動について	原案可決
		協議事項 32	小中一貫教育推進協議会について	

3 奨学金給付事業

経済的事情のため学費の支弁が困難と認められる高校生や大学生等に対し、奨学金を給付した。

(単位：円)

区 分	承認人数	給 付 額
国公立高校生 (月額6,000円)	166人	11,772,000
私立高校生 (月額12,000円)	27人	3,888,000
大 学 生 (月額9,000円)	71人	7,668,000
専修学校生 (月額9,000円)	16人	1,728,000
合 計	280人	25,056,000

(注) 年度途中の退学・休学等により満額を支給されていない奨学生を含む。

4 総合教育会議

総合教育会議は、教育に関する予算の編成や条例の提案などの重要な権限を有する市長と教育行政全般を担う教育委員会とが十分な意思疎通を図り、教育政策の方向性を共有することにより、連携して効果的に教育行政を推進していくことを目的として、平成27年4月に市長が設置した。

令和3年度は1回開催し、三木市の教育について協議するとともに、三木市教育の現状と課題及び事故調査委員会の状況について報告した。

第1回総合教育会議 令和3年7月27日

5 教育功労表彰関係

教育、文化及びスポーツの奨励と発展を図るため、三木市教育委員会顕彰規則に基づき、その功績が顕著な個人及び団体を表彰した。

個人：47人 団体：1団体

6 教育委員会の後援関係

教育、学術、文化及びスポーツ活動等の振興を図るため、関係団体が実施する95事業について、教育委員会の後援名義の使用を許可した。

7 学校園・教育機関文書配送業務関係

教育委員会と学校園及び教育機関の文書交換を円滑に行うために、メールカーの運行管理を行った。毎週火、水、木、金曜日の午後に運行した。

8 教育委員会所属職員の給与等の業務関係

教育委員会所属の正規職員110人の給与及び共済事務並びに会計年度任用職員299人の給与、社会保険及び労働保険事務を行った。

9 学校安全管理対策事業

市内の小学校（幼稚園含む。）及び特別支援学校を6ブロックに分け、学校安全指導員（警察官OB）を配置し、園児、児童生徒及び教職員等の安全確保を図った。

10 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業（令和3年度補正・国経済対策）

認定こども園、保育所、幼稚園、アフタースクールに勤務する会計年度任用職員を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度引き上げるための措置を令和4年2月から実施した。97人に対して1,032,244円を令和3年度分の処遇改善額として支給した。

教育施設課

1 教育事業補助金関係

- (1) 市立小中学校の統廃合による遠距離通学者に対して、保護者の負担を軽減するため、通学補助金を交付した。

区分	人数（人）	補助金（円）
小 学 校	8	247,680
中 学 校	17	1,975,680
合 計	25	2,223,360

- (2) 中学校の自転車通学者に対して、通学の安全確保と交通安全意識の高揚を図るため、ヘルメット購入補助金を交付した。

区分	人数（人）	補助金（円）
中 学 校	158	158,000
合 計	158	158,000

- (3) 中学校の自転車通学者に対して、自転車の安全で適正な利用と交通安全意識の高揚を図るため、自転車通学者保険補助金を交付した。

区分	人数（人）	補助金（円）
中 学 校	322	320,890
合 計	322	320,890

2 学校備品等整備関係

区 分	内 容	整備金額（円）	備 考
小 学 校 備 品	学習指導用教材 児童用図書 他	20,230,273	
中 学 校 備 品	学習指導用教材 生徒用図書 他	10,274,011	
特 別 支 援 学 校 備 品	学習指導用教材 訓練教材 他	1,929,754	
幼 稚 園 備 品	各種保育教材 幼児用絵本 他	944,982	
保 育 所 備 品	各種保育教材 幼児用絵本 他	598,620	
認 定 こ ど も 園 備 品	各種保育教材 幼児用絵本 他	1,323,634	
合 計		35,301,274	

3 学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業関係

区 分	内 容	整備金額（円）	備 考
小 学 校 備 品	感染症対策・学習保障 等に係る備品 他	12,166,529	
中 学 校 備 品	感染症対策・学習保障 等に係る備品 他	6,466,759	
特 別 支 援 学 校 備 品	感染症対策・学習保障 等に係る備品 他	2,894,279	
合 計		21,527,567	

4 認定こども園施設の整備事業関係

(1) 認定こども園・保育所費

ア 整備工事

名 称	工事内容	契約金額 (円)	工 期	請負業者	備考
市立別所認定こども園 教室棟保育室内装ボード改修工事	内装ボード張替 1 式	3,487,000	R3.5.6 ～ R3.6.30	㈱ミック	
市立よかわ認定こども園 ぞう組空調設備更新工事	空調更新 1 台	1,320,000	R4.1.28 ～ R4.3.31	㈱アイ企画	
市立上の丸保育所解体 撤去工事	解体撤去 1 式	15,620,000	R3.12.10 ～ R4.3.31	㈱沢尾建設	
合 計		20,427,000			

5 学校施設等の整備事業関係

(1) 小学校管理費

ア 業務委託

名 称	委託内容	契約金額 (円)	委託期間	委託業者	備考
市立口吉川小学校 エレベーター設置等工事 実施設計業務委託	エレベーター及びスロープ設置 の設計 1 式	3,003,000 〔全体契約額 3,003,000〕	R3.2.5 ～ R3.5.31	㈱鷺尾建築設計事務所	R2 繰越
市立自由が丘東小学校 空調設備更新工事実施 設計業務委託	空調更新の実施 設計 1 式	286,000	R3.4.15 ～ R3.5.31	井村建築設備設計事務所	
市立緑が丘東小学校 空調設備更新工事実施 設計業務委託	空調更新の実施 設計 1 式	291,500	R3.4.15 ～ R3.5.31	井村建築設備設計事務所	
市立中吉川小学校用地 測量業務委託	借地の測量委託 1 式	1,760,000	R3.5.28 ～ R3.8.31	シミズ事務所	
合 計		5,340,500			

イ 整備工事

名 称	工事内容	契約金額 (円)	工 期	請負業者	備考
市立志染小学校空調設備更新工事	空調設備の更新 1 式	2,167,000	R3.5.21 ～ R3.7.30	㈱サンテック	
市立三樹小学校大規模 改造工事	外壁、屋根、床 の改修 1 式	91,850,000	R3.6.11 ～ R3.9.30	㈱神和商事	R2 繰越
市立自由が丘小学校トイレ改修工事	トイレの洋式化 等改修 1 式	82,966,400	R3.6.11 ～ R3.10.22	大昭建設㈱	R2 繰越

市立緑が丘小学校空調設備更新工事	空調設備の更新 1 式	2,585,000	R3.6.11 ～ R3.7.30	(株)オギノ設備	
市立緑が丘東小学校空調設備更新工事	空調設備の更新 1 式	6,435,000	R3.6.18 ～ R3.8.31	(株)志染住設	R2 繰越
市立緑が丘東小学校高圧機器更新工事	高圧受電設備の更新 1 式	1,114,960	R3.6.11 ～ R3.8.31	田中電機(株)	
市立口吉川小学校エレベーター設置工事	エレベーター及びスロープの設置 1 式	56,870,000	R3.7.9 ～ R3.11.30	大昭建設(株)	R2 繰越
市立吉川小学校高圧気中開閉器更新工事	高圧受電設備の更新 1 式	823,900	R3.6.30 ～ R3.8.31	(株)サンコウ電機	
市立自由が丘東小学校空調設備更新工事	空調設備の更新 1 式	4,259,200	R3.9.17 ～ R3.11.30	(有)河合設備	R2 繰越
市立別所小学校複合遊具補修工事	遊具の補修 1 式	986,645	R3.9.29 ～ R3.11.30	吉田体機工業(株)	
合 計		250,058,105			

(2) 中学校管理費

ア 業務委託

名 称	委託内容	契約金額 (円)	委託期間	委託業者	備考
市立三木東中学校エレベーター設置等工事実施設計業務委託	エレベーター及びスロープ設置の実施設計 1 式	3,905,000	R3.8.6 ～ R3.11.30	(株)ケイ設計	
合 計		3,905,000			

イ 整備工事

名 称	工事内容	契約金額 (円)	工 期	請負業者	備考
市立自由が丘中学校紫外線フィルム設置工事	紫外線フィルム設置 1 式	6,655,000	R3.6.25 ～ R3.8.31	(株)八木建築店	R2 繰越
市立緑が丘中学校門扉改修工事	門扉の更新 1 式	1,705,000	R3.7.2 ～ R3.8.31	(株)和田商店	
市立三木中学校 テニスコート舗装整備工事	テニスコートの舗装整備 1 式	999,940	R3.7.9 ～ R3.8.31	(株)和田商店	
市立緑が丘中学校駐輪場整備工事	駐輪場の整備 1 式	644,600	R3.8.4 ～ R3.8.31	裕真建設	

市立自由が丘中学校 生徒会室空調設備新 設工事	空調設備の新設 1 式	1,562,000	R3.11.26 ～ R4.1.31	秀宝設備	
市立三木中学校 ス クールバス転回場等 整備工事	転回場の舗装整 備等 1 式	8,334,700	R3.12.3 ～ R4.3.18	寺田建設	
市立自由が丘中学校 1 年生教室紫外線防 止フィルム設置工事	紫外線フィルム の設置 1 式	126,500	R4.1.21 ～ R4.3.31	㈱八木建築店	R2 繰越
市立緑が丘中学校 物置基礎整備工事	物置基礎の改修 1 式	508,200	R4.1.31 ～ R4.3.31	㈱裕真	
合 計		20,535,940			

(3) 特別支援学校管理費

ア 整備工事

名 称	工事内容	契約金額 (円)	工 期	請負業者	備考
市立三木特別支援学 校空調設備更新工事	空調設備の更新 1 式	3,322,000	R3.5.6 ～ R3.6.30	㈱志染住設	
合 計		3,322,000			

6 学校給食関係

市立幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校において完全給食を実施している。

(1) 調理場別給食実施状況

番号	調理場名	受配校名	年間調理食数 (食)
1	三 樹 共 同 調 理 場	三樹幼・三樹小・三木中	145,464
2	平 田 小 学 校 調 理 場	平田小	72,994
3	三 木 共 同 調 理 場	三木小・三木東中	126,895
4	別 所 共 同 調 理 場	別所小・別所中	89,744
5	緑 が 丘 共 同 調 理 場	緑が丘小・緑が丘中	139,226
6	緑が丘東小学校調理場	緑が丘東幼・緑が丘東小・三木特別支援	95,780
7	自由が丘小学校調理場	自由が丘幼・自由が丘小	95,733
8	自由が丘東共同調理場	自由が丘東小・自由が丘中	124,396
9	広 野 小 学 校 調 理 場	広野幼・広野小	76,086
10	吉 川 共 同 調 理 場	志染小・口吉川小・豊地小・東吉川小・ 吉川小・星陽中・吉川中	121,458
合 計			1,087,776

(2) 校種別給食実施回数

校 種	年間基準回数 (回)	年間実施回数 (回)	延べ実施食数 (食)
幼 稚 園 (4 園)	160	167～173	16,503
小 学 校 (1 4 校)	185	182～193	728,070
中 学 校 (7 校)	170	157～177	334,059
特別支援学校 (1 校)	185	189～192	9,144
合 計	—	—	1,087,776

(3) 学校給食費

ア 令和3年度学校給食費として、給食費をそれぞれ次のとおり徴収した。

区 分	給 食 費（調理に直接要する経費）
金 額	・幼稚園 月額 3,600 円（保護者負担 600 円、市負担 3,000 円） ・小学校 月額 3,940 円 ・中学校 月額 4,100 円 *8 月を除く。 *3 月分は各校の学年毎の実施回数により精算した額を徴収した。

イ 1 食当たり給食費

(単位：円)

区分		種類	1 食当たり	1 食 当 た り 内 訳			
				パン	米飯	牛乳	副食
計 画	幼 稚 園		225.00	58.05	55.83	60.16	108.21
	小 学 校		234.00	61.88	62.41	57.83	113.92
	中 学 校		265.00	67.40	73.17	57.83	135.73
実 施 平 均	幼稚園	パ ン	231.84	58.33	56.03	55.61	117.90
		米 飯	229.55				
		平 均	230.27				
	小学校	パ ン	243.70	62.72	61.54	55.58	125.41
		米 飯	242.53				
		平 均	242.91				
	中学校	パ ン	272.72	67.56	71.94	55.74	149.42
		米 飯	277.10				
		平 均	275.72				

(4) 給食内容

ア 米 飯 週 3.5 回 精白米量：幼稚園 60 g
小学校 低学年 70 g、中学年 80 g、高学年 90 g
中学校 1 年生 100 g、2、3 年生 110 g

イ パ ン 週 1.5 回 小麦粉量：幼稚園 40 g
小学校 低学年 50 g、中学年 60 g、高学年 70 g
中学校 90 g

ウ 牛 乳 週 5 回 パック容量：200CC

(5) 学校給食調理従事者の構成

区 分		従事者数（人）
栄養士	県 費 栄 養 教 諭	8
	市 費 嘱 託 栄 養 士	3
	合 計	11

(6) 学校給食の実施運営に係る整備

厨房設備等整備

区 分	整 備 内 容	整 備 金 額（円）
厨房備品等	牛乳保冷庫、保存食冷凍庫、消毒保管庫等	4,645,930

(7) 学校給食調理業務の民間委託

学校給食業務の合理化を進めるため、平成 15 年 12 月に策定した「三木市学校給食調理業務委託実施要領」に基づき、平成 16 年 9 月に調理業務の民間委託を導入して以来、毎年 1～2 調理場に民間委託を導入してきた。現在、10 調理場全てにおいて民間委託を実施している。

番号	委託開始年月	調 理 場 名	受 託 者 名	委託金額（円）
1	平成 16 年 9 月	平 田 小 学 校 調 理 場	シダックス大新東 ヒューマンサービス㈱	15,790,500
2	平成 17 年 9 月	三 樹 共 同 調 理 場	㈱東洋食品	23,014,200
3	平成 18 年 9 月	別 所 共 同 調 理 場	㈱東洋食品	19,021,200
4	平成 18 年 9 月	広 野 小 学 校 調 理 場	一富士フードサービス㈱	19,250,000
5	平成 19 年 9 月	自由が丘東共同調理場	㈱東洋食品	22,385,000
6	平成 20 年 9 月	三 木 共 同 調 理 場	シダックス大新東 ヒューマンサービス㈱	19,602,000
7	平成 21 年 4 月	緑 が 丘 共 同 調 理 場	シダックス大新東 ヒューマンサービス㈱	19,602,000
8	平成 21 年 9 月	緑が丘東小学校調理場	㈱メフォス	21,659,000
9	平成 22 年 9 月	自由が丘小学校調理場	コーベフーズ㈱	19,710,900
10	平成 23 年 9 月	吉 川 共 同 調 理 場	㈱東洋食品	25,252,700
合 計				205,287,500

生涯学習課

1 社会教育施策の総合調整

(1) 社会教育委員会等

月 日	内 容	実 施 場 所
R3. 4. 16	東播磨・北播磨地区社会教育振興会 第1回役員会	兵庫県加古川総合庁舎
R3. 5. 13	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第1回幹事会・事務担当者会 書面審議	兵庫県加古川総合庁舎
R3. 6. 10	兵庫県社会教育委員協議会 第1回役員会 オンライン開催	兵庫県立 ひょうご女性交流館
R3. 6. 15	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 総会・第1回研修会 書面審議	播磨町中央公民館
R3. 7. 5	兵庫県社会教育委員協議会 総会・研修会	ホテル北野プラザ六甲荘
R3. 7. 10	東播磨・北播磨地区 第2回研修会 (東播磨・北播磨地区社会教育振興大会)	三木市文化会館
R3. 7. 29	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第2回幹事会・公民館連絡協議会 合同会議	加古川市立西公民館
R3. 8. 11	第1回三木市社会教育委員会	三木市役所
R3. 10. 12	東播磨・北播磨地区 第3回研修会	加古川市立西公民館
R3. 11. 29	兵庫県社会教育研究大会	兵庫県立のじぎく会館
R4. 3. 4	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 第3回幹事会・事務担当者会 書面審議	兵庫県加古川総合庁舎
R4. 3. 4	東播磨・北播磨地区社会教育振興会 第2回役員会 書面審議	兵庫県加古川総合庁舎
R4. 3. 24	第2回三木市社会教育委員会	三木市役所

(2) 公民館運営審議会等

月 日	内 容	実 施 場 所
R3. 4. 20	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 第1回理事会	兵庫県加古川総合庁舎
R3. 4. 27	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 研究部会	兵庫県加古川総合庁舎
R3. 5. 25	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 総会・第1回研修会 書面審議	西脇市播磨内陸生活文化総合センタードウジウム
R3. 7. 1	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 研究部担当者会	西脇市総合市民センター
R3. 7. 10	東播磨・北播磨地区社会教育振興大会	三木市文化会館
R3. 7. 29	東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会・公民館連絡協議会 合同会議・第2回理事会	加古川市立加古川西公民館
R3. 9. 27	第1回三木市公民館運営審議会 中止	三木市役所
R3. 10. 12	第3回研修会 東播磨・北播磨地区社会教育・公民館研究大会	加古川市立加古川西公民館
R4. 1. 21	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会公開研修会 地区別課題研究会 中止	西脇市播磨内陸生活文化総合センター ドウジウム
R4. 2. 22	東播磨・北播磨地区公民館連絡協議会 第3回理事会	兵庫県加古川総合庁舎
R4. 3. 25	監査	兵庫県加古川総合庁舎
R4. 3. 29	第2回三木市公民館運営審議会	三木市役所

2 社会教育の推進

事業名	内 容	実施日	実施場所
みっきい生涯学習講師団事業	生涯学習に関する指導者の派遣 登録指導者 78 人・指導者の派遣 30 回	年 間	市内公民館他
生涯学習ボランティア養成講座	託児ボランティア養成講座 受講者数 3 人	1 月 27 日 2 月 24 日 3 月 31 日	市民活動センター
三木市高齢者大学	4 年制大学講座の開設 一般教養と園芸・健康福祉・情報学科(パソコン)・文化学科(古典・郷土史)の専門講座の実施 学生数 1 年 12 人 2 年 19 人 3 年 26 人 4 年 33 人 計 90 人	年 間	まなびの郷みずほ他
三木市高齢者大学大学院	2 年大学院講座の開設 一般教養と専門課程(健康福祉、文化・グループ学習)の実施 学生数 1 年 10 人 2 年 9 人 計 19 人	年 間	まなびの郷みずほ他
第 74 回成人式	対象者 男 358 人 女 361 人 計 719 人 参加者 男 280 人 女 264 人 計 544 人	R4. 1. 9	三木市文化会館 大ホール

3 社会教育関係団体の育成

団 体 名	内 容	実施日	実施場所
連合 PTA	理事総会・第 1 回理事会 書面審議	R3. 5	三木市役所
	市内小・中学校清掃奉仕作業ごみ受入作業(中止)	R3. 8. 22	清掃センター
	第 2 回理事会	R3. 12. 16	三木市役所
	連合 PTA 指定校研究発表会 紙面発表	R4. 2. 11	兵庫県立三木山森林公園
	「こども 110 番連絡所」設置事業	通 年	各 PTA に配付

4 まなびの郷みずほ施設利用状況

施設の名称	大学		大学院		その他		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
研修室 1	95	1,657	0	0	36	625	131	2,282
研修室 2	110	1,895	33	463	11	248	154	2,606
研修室 3	33	510	6	59	8	105	47	674
研修室 4	218	2,287	2	14	0	0	220	2,301
研修室 5	15	340	0	0	0	0	15	340
理科室	23	306	0	0	6	32	29	338
調理室	9	103	0	0	2	12	11	115
木工室	26	524	15	64	0	0	41	588
パソコン室	22	132	0	0	0	0	22	132

体育館	166	4,096	7	98	5	98	178	4,292
運動場	0	0	2	28	29	198	31	226
会議室	36	498	25	175	25	227	86	900
ホール	0	0	0	0	2	19	2	19
計	753	12,348	90	901	124	1,564	967	14,813

5 青少年施策

(1) 青少年行事

月 日	事業名	対 象	形 態	会 場	人数
R3. 7. 31 ～ R3. 8. 2	三木市子ども会育成 会連絡協議会 ともだちキャンプ	小学校高学年、中学生	実習	エオの森 研修センター、 キャンプ場	17
R3. 11. 28	第 11 回北播磨地区 子ども会議	北播磨地区の小学生 5 年～中学生	講義・グル ープワーク	加西市 善防公民館	24

(2) 三木市子ども会育成会連絡協議会の全国子ども会安全共済会加入者数

内 訳	就学前	小学生	中学生	高校生	指導・育成者	合計
人 数	82	477	28	0	134	721

6 家庭教育

家庭教育推進事業

趣旨：家族の絆を深め、子どもたちの健やかな成長を目指す。

事業名	内 容	回 数	延べ参加者	場 所
公民館親子行事	親子陶芸教室	1	13	口吉川町公民館

7 別所ふるさと交流館

令和3年度 月別入館者数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
478	0	130	494	269	263	705	579	554	470	395	524	4,861

※ 平成21年12月開館以来 108,127人

※ 多目的交流スペース、キッズルームは、無料開放

定例行事

ア コーヒー（ホット・アイス）販売 …… 開館日

イ その他 …………… 一般サークル利用（混声合唱など）

8 地域学校協働活動

学校・家庭・地域の連携協力推進事業

趣旨：地域と学校が連携して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を推進する。

実施場所	実施日	事業区分	対象	人数	事業名	内容	指導者	人数
別所小	R3. 7. 14	学校環境整備	小学生	42	花 植 え 教室	地域老人クラブによる花植への指導	地域住民	6
豊地小	R4. 1. 19	学習支援	小学生	14	昔 遊 び 教室	地域住民による昔遊びの指導	地域住民	10
自由が丘小	R3. 9～ R4. 2	学習支援	小学生	229	ク ラ ブ 活動	クラブ活動（卓球・お茶・バスケットボール・おもしろ実験）の指導	地域住民	5
自由が丘東小	R3. 7. 14	学習支援	小学生	43	菊 作 り 教室	地域の指導者からの菊作りの指導	地域住民	1
吉川小	R3. 12. 1 R3. 12. 8	学習支援	小学生	52	三木・吉川の歴史・平和学習	三木合戦を通じた歴史学習、吉川町の戦時中の話を通じた平和学習	地域住民	1
	R4. 1. 13	学習支援	小学生	13	書 初 め 教室	画仙紙を使った書初めのポイントの指導	地域住民	1
三木東中	R3. 10. 30	学校環境整備	中学生	40	花 の 植 栽 活動	保護者と共に学校の環境美化	保護者	20
緑が丘中	R3. 11. 13 R4. 1. 29	学習支援	中学生	17	美 術 部 作品制作・展示	地域住民から公民館や商店街ギャラリーに作品を展示するための指導	地域住民	7
自由が丘中	R3. 6. 21 ～ R4. 2. 25	学校環境整備	中学生	367	図 書 館 ボ ラ ン ティ ア	地域ボランティアによる図書館環境整備	地域住民	8

9 三木ホースランドパークエオの森研修センター

三木ホースランドパーク活用事業

趣旨：緑豊かな国有林を利用して、林野庁の森林空間総合利用整備事業により整備した三木ホースランドパークエオの森研修センターの教育施設としての利用促進を図る。

(1) エオの森指定管理

指定管理制度を活用し、エオの森研修センター及びキャンプ場の維持管理を委託した。

ア 指定管理者 （公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会

イ 指定管理料 6,500,000 円

ウ 指 定 期 間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

(2) 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた管理運営支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、県の対処方針に基づき市が決定した施設の利用制限の実施等により、施設利用者が減少するなど、収支が悪化したため、指定管理者へ支援金を支給した。

エオの森研修センター 18,000,000 円 （公財）三木山人と馬とのふれあいの森協会

(3) 三木ホースランドパークエオの森研修センター特定建築物定期報告に係る調査及び定期報告書
作成業務委託

ア 契約の相手方 (有)竹中設計事務所
イ 契約金額 338,000 円
ウ 履行期間 令和3年10月7日～令和3年12月28日

(4) 三木ホースランドパークエオの森研修センター危険木伐採業務委託

ア 契約の相手方 (株)藤田造園総合センター
イ 契約金額 2,780,800 円
ウ 履行期間 令和4年2月4日～令和4年3月15日

(5) 三木ホースランドパークエオの森研修センター高圧ケーブル更新工事

ア 契約の相手方 (株)きんでん姫路支店
イ 契約金額 2,772,000 円
ウ 履行期間 令和4年2月19日～令和4年3月31日

公民館

1 公民館を核としたまちづくり

(1) 公民館をまちづくりのステーションとして充実

平成 21 年度から平成 29 年度まで、教育委員会が所管する社会教育のうち、公民館事業を市長部局が補助執行し、社会教育とコミュニティ振興や地域まちづくりを一体的に推進するため、各公民館に地域まちづくり担当 2 人(うち 1 人は公民館長を兼務)を配置し、公民館を核としたまちづくり体制の充実を図った。平成 30 年度から公民館事業を教育委員会の所管とし、学校・地域・家庭と連携し、住民相互のつながりを提供する場となるよう、特色あるまちづくりに取り組んだ。

(2) まちづくりよろず相談

市政全般の相談窓口として、各公民館で「まちづくりよろず相談」に応じた。

令和 3 年度相談件数

(単位：件)

地 区 名	提言	要望	意見	苦情	質問	その他	軽微なもの	合計
三 木	0	1	4	2	0	2	47	56
三 木 南	0	0	0	0	0	0	29	29
別 所	0	0	0	0	0	0	13	13
志 染	0	0	0	0	0	0	20	20
細 川	0	0	0	0	1	0	22	23
口 吉 川	0	0	0	0	0	0	10	10
緑 が 丘	0	2	2	2	5	0	28	39
自由が丘	0	0	0	0	0	0	10	10
青 山	0	0	1	0	0	1	34	36
吉 川	1	6	0	1	1	0	5	14
合 計	1	9	7	5	7	3	218	250

2 事業概要

生涯学習を推進するため次の主催事業等を実施した。

(1) 中央公民館

No.	事 業 名	回数	場 所	参加人数
1	三樹家庭教育学級	2	三樹幼稚園	96
2	女性セミナー	5	中央公民館他	103
3	高齢者教室	5	中央公民館他	258
4	コミュニティ形成事業	13	中央公民館	470
5	各種専門教室	159	中央公民館他	1,646
	合 計	184		2,573
	【参考】令和 2 年度合計	249		2,640
	【参考】令和元年度合計	483		8,992

(2) 三木コミュニティスポーツセンター

No.	事業名	回数	場 所	参加人数
1	乳幼児教育学級	6	コミュニティスポーツセンター他	41
2	コミュニティ形成事業	0		0
3	各種専門教室	63	コミュニティスポーツセンター他	943
	合 計	69		984
	【参考】令和2年度合計	79		1,074
	【参考】令和元年度合計	88		1,066

(3) 三木南交流センター

No.	事業名	回数	場 所	参加人数
1	乳幼児教育学級	19	三木南交流センター他	146
2	家庭教育学級	3	広野幼稚園	39
3	女性セミナー	6	三木南交流センター他	153
4	高齢者教室	3	三木南交流センター	23
5	コミュニティ形成事業	12	三木南交流センター	270
6	各種専門教室	17	三木南交流センター他	451
	合 計	60		1,082
	【参考】令和2年度合計	69		1,887
	【参考】令和元年度合計	89		5,489

(4) 別所町公民館

No.	事業名	回数	場 所	参加人数
1	乳幼児教育学級	0		0
2	家庭教育学級	4	別所認定こども園	86
3	市民教育事業（家庭教育学習）	0		0
4	女性セミナー	6	別所町公民館他	93
5	高齢者教室	5	別所町公民館他	176
6	コミュニティ形成事業	3	別所町公民館他	152
7	各種専門教室	25	別所町公民館他	177
	合 計	43		684
	【参考】令和2年度合計	34		1,436
	【参考】令和元年度合計	87		4,317

(5) 志染町公民館

No.	事業名	回数	場 所	参加人数
1	乳幼児教育学級	6	志染町公民館他	94
2	女性セミナー	9	志染町公民館他	95
3	高齢者教室	6	志染町公民館他	178
4	コミュニティ形成事業	7	志染町公民館他	548
5	各種専門教室	29	志染町公民館他	302
	合 計	57		1,217
	【参考】令和2年度合計	53		1,199
	【参考】令和元年度合計	87		3,387

(6) 細川町公民館

No.	事業名	回数	場所	参加人数
1	乳幼児教育学級	9	細川町公民館他	163
2	女性セミナー（ゆとり講座）	4	細川町公民館他	32
3	高齢者教室	3	細川町公民館他	27
4	コミュニティ形成事業	4	細川町公民館他	373
5	各種専門教室	5	細川町公民館	56
	合 計	25		651
	【参考】令和2年度合計	26		689
	【参考】平成元年度合計	36		2,342

(7) 口吉川町公民館

No.	事業名	回数	場所	参加人数
1	乳幼児教育学級	7	口吉川町公民館他	71
2	家庭教育推進事業	1	口吉川町公民館他	13
3	女性セミナー	4	口吉川町公民館他	31
4	高齢者教室	2	口吉川町公民館他	103
5	合同セミナー学級	3	口吉川町公民館他	31
6	コミュニティ形成事業	2	口吉川町公民館他	112
7	各種専門教室	5	口吉川町公民館他	52
	合 計	24		413
	【参考】令和2年度合計	19		444
	【参考】平成元年度合計	36		2,046

(8) 緑が丘町公民館

No.	事業名	回数	場所	参加人数
1	乳幼児教育学級	12	緑が丘町公民館他	258
2	女性セミナー	6	緑が丘町公民館他	225
3	高齢者教室	6	緑が丘町公民館他	150
4	コミュニティ形成事業	7	緑が丘町公民館他	181
5	各種専門教室	47	緑が丘町公民館他	480
	合 計	78		1,294
	【参考】令和2年度合計	76		1,268
	【参考】令和元年度合計	116		11,351

(9) 自由が丘公民館

No.	事業名	回数	場所	参加人数
1	乳幼児教育学級	15	自由が丘公民館他	284
2	家庭教育学級	1	自由が丘幼稚園	27
3	女性セミナー	5	自由が丘公民館	238
4	高齢者教室	6	自由が丘公民館	159
5	コミュニティ形成事業	1	自由が丘公民館	105

6	各種専門教室	16	自由が丘公民館	292
	合 計	40		1,085
	【参考】令和2年度合計	36		882
	【参考】令和元年度合計	85		13,901

(10) 青山公民館

No.	事 業 名	回数	場 所	参加人数
1	乳幼児教育学級	11	青山公民館他	330
2	家庭教育学級	2	緑が丘東幼稚園	51
3	女性セミナー	4	青山公民館他	54
4	高齢者教室	6	青山公民館他	50
5	コミュニティ形成事業	42	青山公民館他	5,392
6	各種専門教室	50	青山公民館他	485
	合 計	115		6,362
	【参考】令和2年度合計	36		1,875
	【参考】平成元年度合計	52		18,679

(11) 吉川町公民館

No.	事 業 名	回数	場 所	参加人数
1	乳幼児教育学級	0		0
2	家庭教育学級	1	よかわ認定こども園	36
3	女性セミナー	6	吉川町公民館他	212
4	高齢者教室	6	吉川町公民館他	258
5	コミュニティ形成事業	2	吉川町公民館他	1,653
6	各種専門教室	9	吉川町公民館他	62
	合 計	24		2,221
	【参考】令和2年度合計	11		459
	【参考】平成元年度合計	60		3,682

(12) 福井コミュニティセンター

No.	事 業 名	回数	場 所	参加人数
1	各種専門教室	65	福井コミュニティセンター	549
	合 計	65		549
	【参考】令和2年度合計	113		1,333
	【参考】令和元年度合計	374		3,525

3 公民館施設利用状況

(1) 中央公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大ホール	336	5,806
第1・2会議室	32	315
第1会議室	176	969
第2会議室	75	429
料理実習室	31	299
講座室	249	2,053
和室1・2	48	414
和室1	37	156
和室2	1	8
第2研修室	198	1,515
第1研修室	209	1,571
交流ルーム	129	629
だんらんの間	68	272
憩いの間	85	403
だんらん・憩いの間	236	1,975
ふれあいの間	99	693
駐車場	0	0
館 外	2	96
全 館	0	0
ロビー・他	1,655	5,954
合 計	3,666	23,557
【参考】令和2年度合計	4,017	21,344
【参考】令和元年度合計	9,213	45,968

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	159	62.4%	1,646	45.3%
生涯学習講座（各学級）	12	4.7%	457	12.6%
コミュニティ事業	13	5.1%	470	12.9%
各種会議	7	2.7%	192	5.3%
その他	64	25.1%	868	23.9%
計	255	100.0%	3,633	100.0%
主催事業	255	7.0%	3,633	15.4%
その他事業	3,411	93.0%	19,924	84.6%
合 計	3,666	100.0%	23,557	100.0%

(2) 三木コミュニティスポーツセンター

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
アリーナ	1,023	8,912
和室1・2	24	191
和室1	43	80
スタッフルーム	48	277
トレーニングルーム	753	4,803
ミーティングルーム	115	636
館 外	1	6
全 館	0	0
駐車場	0	0
合 計	2,007	14,905
【参考】令和2年度合計	2,320	22,779
【参考】令和元年度合計	2,998	22,779

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	63	91.3%	943	95.8%
生涯学習講座（各学級）	6	8.7%	41	4.2%
コミュニティ事業	0	0.0%	0	0.0%
各種会議	0	0.0%	0	0.0%
計	69	100.0%	984	100.0%
主催事業	69	3.4%	984	6.6%
その他事業	1,938	96.6%	13,921	93.4%
合 計	2,007	100.0%	14,905	100.0%

(3) 三木南交流センター

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室（体育館）	911	12,944
講座室	372	4,077
展示コーナー	412	3,067
図書コーナー	242	1,819
トレーニング室	257	7,785
研修室	1,066	7,737
団体室	304	1,758
和 室	240	1,130
料理実習室	17	125
全 館	0	0
駐車場	1	100
館 外	7	176
合 計	3,829	40,718
【参考】令和2年度合計	4,084	44,289
【参考】令和元年度合計	5,265	70,443

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	17	17.9%	451	39.6%
生涯学習講座（各学級）	31	32.6%	361	31.7%
コミュニティ事業	12	12.6%	270	23.7%
各種会議	1	1.1%	40	3.5%
その他	34	35.8%	17	1.5%
計	95	100.0%	1,139	100.0%
主催事業	95	2.5%	1,139	2.8%
その他事業	3,734	97.5%	39,579	97.2%
合 計	3,829	100.0%	40,718	100.0%

(4) 別所町公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室（体育館）	613	10,007
団体室	194	1,671
和室 1・2（1F）	163	1,298
和室 1（1F）	50	313
和室 2（1F）	3	11
和室 1・2（2F）	23	147
和室 1（2F）	29	341
和室 2（2F）	1	4
視聴覚室	108	1,718
料理実習室	7	55
工作室	62	346
図書室	39	339
ロビー・他	130	625
駐車場	2	130
館 外	5	303
全 館	0	0
合 計	1,429	17,308
【参考】令和2年度合計	1,443	15,866
【参考】令和元年度合計	1,657	20,963

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	25	39.7%	177	18.9%
生涯学習講座（各学級）	11	17.4%	269	28.8%
コミュニティ事業	3	4.8%	152	16.3%
各種会議	5	7.9%	87	9.3%
その他	19	30.2%	250	26.7%
計	63	100.0%	935	100.0%
主催事業	63	4.4%	935	5.8%
その他事業	1,366	95.6%	16,373	94.2%
合 計	1,429	100.0%	17,308	100.0%

(5) 志染町公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室（体育館）	297	4,038
研修室	184	1,218
図工室	21	62
会議室	207	1,953
和室 1	0	0
和室 2	122	911
料理実習室	4	17
図書室	61	235
ロビー・他	146	706
館 外	9	196
全 館	0	0
合 計	1,051	9,336
【参考】令和2年度合計	1,126	10,083
【参考】令和元年度合計	1,721	17,640

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	29	45.3%	302	22.9%
生涯学習講座（各学級）	21	32.8%	367	27.9%
コミュニティ事業	7	10.9%	548	41.6%
各種会議	4	6.3%	61	4.6%
その他	3	4.7%	40	3.0%
計	64	100.0%	1,318	100.0%
主催事業	64	6.1%	1,318	14.9%
その他事業	987	93.9%	8,018	85.1%
合 計	1,051	100.0%	9,336	100.0%

(6) 細川町公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室（体育館）	319	5,688
ふれあいひろば	270	873
図書室	13	36
講座室	112	921
中会議室	64	1,000
和室 1・2	92	625
料理実習室	0	0
ヘルストロン室	70	82
館 外	6	139
全 館	0	0
合 計	946	9,364
【参考】令和 2 年度合計	941	7,375
【参考】平成元年度合計	1,413	12,530

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	5	17.2%	56	7.8%
生涯学習講座（各学級）	16	55.2%	222	30.8%
コミュニティ事業	4	13.8%	373	51.7%
各種会議	4	13.8%	70	9.7%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	29	100.0%	721	100.0%
主催事業	29	3.1%	721	7.7%
その他事業	917	96.9%	8,643	92.3%
合 計	946	100.0%	9,364	100.0%

(7) 口吉川町公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室（体育館）	244	3,542
健康相談室	192	3,436
談話室	0	0
中会議室	23	334
和室 1・2	48	418
和室 1	3	17
料理実習室	3	26
研修室	15	83
ロビー	0	0
陶芸工作室	17	59
地域交流室	59	414
駐車場	1	23
館 外	5	133
全 館	0	0
合 計	610	8,485
【参考】令和2年度合計	640	6,560
【参考】平成元年度合計	599	9,343

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	5	12.8%	52	7.6%
生涯学習講座（各学級）	17	43.6%	249	36.7%
コミュニティ事業	2	5.1%	112	16.5%
各種会議	0	0.0%	0	0%
その他	15	38.5%	266	39.2%
計	39	100.0%	679	100.0%
主催事業	39	6.4%	679	8.0%
その他事業	572	93.6%	7,806	92.0%
合 計	610	100.0%	8,485	100.0%

(8) 緑が丘町公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室（体育館）	1,047	21,618
談話室	24	104
団体室	406	4,602
多目的研修室	232	1,897
中会議室	698	9,507
第1研修室	194	1,646
第2研修室	644	6,681
相談室	655	4,363
和室	261	1,908
料理実習室	14	161
ヘルストロン室	264	2,761
図書室	264	436
トレーニング室	264	6,805
館 外	4	96
全 館	4	1,187
その他ロビーほか	306	1,812
合 計	5,281	65,584
【参考】令和2年度合計	4,882	56,526
【参考】令和元年度合計	6,601	109,273

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	47	48.0%	480	31.7%
生涯学習講座（各学級）	24	24.5%	633	41.8%
コミュニティ事業	7	7.1%	181	12.0%
各種会議	20	20.4%	219	14.5%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	98	100.0%	1,513	100.0%
主催事業	98	1.9%	1,513	2.3%
その他事業	5,183	98.1%	64,071	97.7%
合 計	5,281	100.0%	65,584	100.0%

(9) 自由が丘公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室（体育館）	878	25,804
中会議室	496	6,998
研修室 1	240	1,776
研修室 2	289	1,518
研修室 3	332	1,772
和室 1	177	915
和室 2	85	438
和室 3	26	60
講座室	301	3,851
談話室兼ヘルストロン室	268	4,282
料理実習室	21	259
図書室	284	5,075
トレーニングルーム	270	6,459
駐車場	0	0
ロビー・他	218	562
館 外	5	113
全 館	0	0
合 計	3,890	59,882
【参考】令和2年度合計	3,953	53,979
【参考】令和元年度合計	4,807	95,014
	5,336	100,734

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	16	29.1%	292	23.2%
生涯学習講座（各学級）	27	49.1%	708	56.4%
コミュニティ事業	1	1.8%	105	8.4%
各種会議	5	9.1%	125	10.0%
その他	6	10.9%	26	2.1%
計	55	100.0%	1,256	100.0%
主催事業	55	1.4%	1,256	2.1%
その他事業	3,835	98.6%	58,626	97.9%
合 計	3,886	100.0%	59,862	100.0%

(10) 青山公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大会議室	855	12,410
中会議室	444	5,248
多目的室	415	3,862
研修室	437	2,859
講習室	416	4,743
地域交流室	473	2,922
料理実習室	1	10
談話室	104	737
学習室	197	493
ヘルストロン室	246	1,322
ロビー・他	204	3,127
駐車場（芝生広場含む）	0	0
館 外	8	161
全 館	0	0
合 計	3,800	37,894
【参考】令和2年度合計	4,379	48,709
【参考】平成元年度合計	5,881	94,940

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	50	32.7%	485	7.1%
生涯学習講座（各学級）	23	15.0%	485	7.1%
コミュニティ事業	42	27.5%	5,392	78.7%
各種会議	38	24.8%	491	7.1%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	153	100.0%	6,853	100.0%
主催事業	153	4.0%	6,853	18.1%
その他事業	3,647	96.0%	31,041	81.9%
合 計	3,800	100.0%	37,894	100.0%

(11) 吉川町公民館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大ホール	27	1,095
団体事務室	6	32
研修室	115	1,478
多目的室	106	640
第1和室	42	414
第2和室	12	209
視聴覚室	64	454
調理実習室	28	277
学習室	80	650
茶室	45	212
講義室（旧パソコン室）	45	643
館 外	8	1,297
全 館	2	600
ロビー	12	60
ふれあい広場	6	78
合 計	598	8,139
【参考】令和2年度合計	173	3,628
【参考】平成元年度合計	957	14,999

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	9	34.6%	62	2.8%
生涯学習講座（各学級）	13	50.0%	506	22.6%
コミュニティ事業	2	7.7%	1,653	73.7%
各種会議	2	7.7%	21	0.9%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	26	100.0%	2,242	100.0%
主催事業	26	4.3%	2,242	27.5%
その他事業	572	95.7%	5,897	72.5%
合 計	598	100.0%	8,139	100.0%

(12) 吉川町公民館貸潮分館

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
大広間	37	179
応接室	5	8
学習室	13	111
和室	8	23
調理室	0	0
全館	0	0
合 計	63	321
【参考】令和2年度合計	163	1,161
【参考】令和元年度合計	67	597

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	0	0.0%	0	0.0%
生涯学習講座（各学級）	0	0.0%	0	0.0%
コミュニティ事業	0	0.0%	0	0.0%
各種会議	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%
計	0	0.0%	0	0.0%
主催事業	0	0.0%	0	0.0%
その他事業	63	100.0%	321	100.0%
合 計	63	100.0%	321	100.0%

(13) 吉川体育館（令和3年9月30日 閉館）

その他事業の内訳	回 数	参加人数
体育協会	0	0
学校・官公庁	0	0
社会教育関係団体	0	0
その他	61	699
合 計	61	699
【参考】令和2年度合計	234	2,451
【参考】令和元年度合計	328	3,993

(14) 福井コミュニティセンター

室 名	利 用 者	
	回 数	人 数
会議室	502	6,198
会議室 1	34	185
会議室 2	36	103
会議室 3	34	119
合 計	606	6,605
【参考】令和2年度合計	707	6,338
【参考】令和元年度合計	374	3,525

主催事業の内訳	回 数		参加人数	
活動事業（専門教室）	65	100.0%	549	100.0%
計	65	100.0%	549	100.0%
主催事業	65	10.7%	549	8.3%
その他事業	541	89.3%	6,056	91.7%
合 計	606	100.0%	6,605	100.0%

図 書 館

1 図書館事業実施状況

施策の体系	事業名	実施日等	事業の内容
(1) 図書館運営	図書館協議会	7月15日	ア 会場 中央図書館視聴覚室 イ 参加人数 8人 ウ 内容 (ア) 会長及び会長職務代行者の選出 (イ) 令和2年度図書館事業実績について (ウ) 令和3年度図書館事業について (エ) 図書館の開館時間について (オ) その他
		2月8日	ア 会場 中央図書館視聴覚室 イ 参加人数 10人 ウ 内容 (ア) 令和3年度図書館事業について (イ) 令和4年度図書館事業について (ウ) 図書の定期宅配サービスについて (エ) その他
(2) 図書館資料の充実	資料の充実		図書（一般書、児童書）及び視聴覚資料の購入 （図書 9,739 冊、視聴覚資料 240 点）
(3) 図書館利用	資料貸出等事業		ア 開館日数
			中央図書館 338 日
			青山図書館 268 日
			吉川図書館 344 日
自由が丘公民館 217 日			
イ 登録者数 31,081 人（うち新規 1,405 人）			
ウ 図書（雑誌・視聴覚を含む）貸出冊数（個人）			
中央図書館 469,350 冊			
青山図書館 145,252 冊			
吉川図書館 151,774 冊			
自由が丘公民館 14,343 冊			
計 780,719 冊			
エ 図書貸出冊数（団体）			
中央図書館 8,567 冊			
青山図書館 2,060 冊			
吉川図書館 4,875 冊			
自由が丘公民館 78 冊			
計 15,580 冊			
オ 予約・リクエスト（インターネットを含む）			
中央図書館 79,712 件			
青山図書館 41,209 件			
吉川図書館 28,013 件			
自由が丘公民館 11,718 件			
計 160,652 件			

		カ レファレンス（参考業務） <table><tr><td>種 別</td><td>中央図書館</td><td>青山図書館</td><td>吉川図書館</td><td>計</td></tr><tr><td>来 館</td><td>610 件</td><td>761 件</td><td>315 件</td><td>1,686 件</td></tr><tr><td>文 書</td><td>1 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>1 件</td></tr><tr><td>電 話</td><td>39 件</td><td>247 件</td><td>80 件</td><td>366 件</td></tr><tr><td>メール</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td><td>0 件</td></tr><tr><td>計</td><td>650 件</td><td>1,008 件</td><td>395 件</td><td>2,053 件</td></tr></table> キ 相互貸借（県立、他市町館間） <table><tr><td>種 別</td><td>中央図書館</td><td>青山図書館</td><td>吉川図書館</td><td>計</td></tr><tr><td>貸 出</td><td>591 冊</td><td>229 冊</td><td>197 冊</td><td>1,017 冊</td></tr><tr><td>借 受</td><td>1,309 冊</td><td>376 冊</td><td>189 冊</td><td>1,874 冊</td></tr></table> ク 相互貸借・返却（中央、青山、吉川、自由が丘間） <table><tr><td rowspan="3">中央図書館</td><td>青山図書館</td><td>64,200 冊</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>43,080 冊</td></tr><tr><td>自由が丘公民館</td><td>9,079 冊</td></tr><tr><td rowspan="3">青山図書館</td><td>中央図書館</td><td>73,564 冊</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>20,782 冊</td></tr><tr><td>自由が丘公民館</td><td>4,321 冊</td></tr><tr><td rowspan="3">吉川図書館</td><td>中央図書館</td><td>36,901 冊</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>19,526 冊</td></tr><tr><td>自由が丘公民館</td><td>3,145 冊</td></tr><tr><td rowspan="3">自由が丘公民館</td><td>中央図書館</td><td>9,691 冊</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>4,188 冊</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>2,823 冊</td></tr><tr><td colspan="2">計</td><td>291,300 冊</td></tr></table>	種 別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計	来 館	610 件	761 件	315 件	1,686 件	文 書	1 件	0 件	0 件	1 件	電 話	39 件	247 件	80 件	366 件	メール	0 件	0 件	0 件	0 件	計	650 件	1,008 件	395 件	2,053 件	種 別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計	貸 出	591 冊	229 冊	197 冊	1,017 冊	借 受	1,309 冊	376 冊	189 冊	1,874 冊	中央図書館	青山図書館	64,200 冊	吉川図書館	43,080 冊	自由が丘公民館	9,079 冊	青山図書館	中央図書館	73,564 冊	吉川図書館	20,782 冊	自由が丘公民館	4,321 冊	吉川図書館	中央図書館	36,901 冊	青山図書館	19,526 冊	自由が丘公民館	3,145 冊	自由が丘公民館	中央図書館	9,691 冊	青山図書館	4,188 冊	吉川図書館	2,823 冊	計		291,300 冊
種 別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計																																																																										
来 館	610 件	761 件	315 件	1,686 件																																																																										
文 書	1 件	0 件	0 件	1 件																																																																										
電 話	39 件	247 件	80 件	366 件																																																																										
メール	0 件	0 件	0 件	0 件																																																																										
計	650 件	1,008 件	395 件	2,053 件																																																																										
種 別	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計																																																																										
貸 出	591 冊	229 冊	197 冊	1,017 冊																																																																										
借 受	1,309 冊	376 冊	189 冊	1,874 冊																																																																										
中央図書館	青山図書館	64,200 冊																																																																												
	吉川図書館	43,080 冊																																																																												
	自由が丘公民館	9,079 冊																																																																												
青山図書館	中央図書館	73,564 冊																																																																												
	吉川図書館	20,782 冊																																																																												
	自由が丘公民館	4,321 冊																																																																												
吉川図書館	中央図書館	36,901 冊																																																																												
	青山図書館	19,526 冊																																																																												
	自由が丘公民館	3,145 冊																																																																												
自由が丘公民館	中央図書館	9,691 冊																																																																												
	青山図書館	4,188 冊																																																																												
	吉川図書館	2,823 冊																																																																												
計		291,300 冊																																																																												
施設等利用		ア 視聴覚ライブラリー <table><tr><td>項 目</td><td>中央図書館</td><td>吉川図書館</td><td>計</td></tr><tr><td>ビデオ</td><td>11 件</td><td>0 件</td><td>11 件</td></tr><tr><td>DVD</td><td>235 件</td><td>142 件</td><td>377 件</td></tr><tr><td>CD</td><td>14 件</td><td>4 件</td><td>18 件</td></tr><tr><td>計</td><td>260 件</td><td>146 件</td><td>406 件</td></tr></table> ※ 青山図書館は視聴設備なし イ 文献複写 <table><tr><td>館 名</td><td>件 数</td><td>枚 数</td></tr><tr><td>中央図書館</td><td>678 件</td><td>4,349 枚</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>88 件</td><td>226 枚</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>74 件</td><td>220 枚</td></tr><tr><td>計</td><td>840 件</td><td>4,795 枚</td></tr></table> ウ インターネット端末利用者 <table><tr><td>中央図書館</td><td>480 人</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>104 人</td></tr><tr><td>計</td><td>584 人</td></tr></table>	項 目	中央図書館	吉川図書館	計	ビデオ	11 件	0 件	11 件	DVD	235 件	142 件	377 件	CD	14 件	4 件	18 件	計	260 件	146 件	406 件	館 名	件 数	枚 数	中央図書館	678 件	4,349 枚	青山図書館	88 件	226 枚	吉川図書館	74 件	220 枚	計	840 件	4,795 枚	中央図書館	480 人	吉川図書館	104 人	計	584 人																																			
項 目	中央図書館	吉川図書館	計																																																																											
ビデオ	11 件	0 件	11 件																																																																											
DVD	235 件	142 件	377 件																																																																											
CD	14 件	4 件	18 件																																																																											
計	260 件	146 件	406 件																																																																											
館 名	件 数	枚 数																																																																												
中央図書館	678 件	4,349 枚																																																																												
青山図書館	88 件	226 枚																																																																												
吉川図書館	74 件	220 枚																																																																												
計	840 件	4,795 枚																																																																												
中央図書館	480 人																																																																													
吉川図書館	104 人																																																																													
計	584 人																																																																													
学校との連携		学校図書室と連携し、必要な資料の選定、貸出を行う 市内学校団体貸出数 1,840 冊																																																																												

(4) 図書館資料の整備	資料の所蔵状況		ア 図書 <table><tr><td>中央図書館</td><td>216,240 冊</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>61,085 冊</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>67,560 冊</td></tr><tr><td>自由が丘公民館</td><td>3,417 冊</td></tr><tr><td>計</td><td>348,302 冊</td></tr></table> イ 雑誌 <table><tr><td>中央図書館</td><td>137 タイトル</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>55 タイトル</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>68 タイトル</td></tr><tr><td>自由が丘公民館</td><td>1 タイトル</td></tr><tr><td>計</td><td>261 タイトル</td></tr></table> ウ 新聞 <table><tr><td>中央図書館</td><td>購入 8 紙</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>購入 7 紙</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>購入 7 紙 寄贈 1 紙</td></tr><tr><td>自由が丘公民館</td><td>購入 2 紙</td></tr><tr><td>計</td><td>購入 24 紙 寄贈 1 紙</td></tr></table> エ 視聴覚資料 <table><tr><td>項 目</td><td>中央図書館</td><td>青山図書館</td><td>吉川図書館</td><td>計</td></tr><tr><td>ビデオ</td><td>375 点</td><td>0 点</td><td>5 点</td><td>380 点</td></tr><tr><td>DVD</td><td>525 点</td><td>496 点</td><td>389 点</td><td>1,410 点</td></tr><tr><td>CD</td><td>2,565 点</td><td>796 点</td><td>1,569 点</td><td>4,930 点</td></tr><tr><td>レコード</td><td>0 点</td><td>0 点</td><td>1 点</td><td>1 点</td></tr><tr><td>計</td><td>3,465 点</td><td>1,292 点</td><td>1,964 点</td><td>6,721 点</td></tr></table>	中央図書館	216,240 冊	青山図書館	61,085 冊	吉川図書館	67,560 冊	自由が丘公民館	3,417 冊	計	348,302 冊	中央図書館	137 タイトル	青山図書館	55 タイトル	吉川図書館	68 タイトル	自由が丘公民館	1 タイトル	計	261 タイトル	中央図書館	購入 8 紙	青山図書館	購入 7 紙	吉川図書館	購入 7 紙 寄贈 1 紙	自由が丘公民館	購入 2 紙	計	購入 24 紙 寄贈 1 紙	項 目	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計	ビデオ	375 点	0 点	5 点	380 点	DVD	525 点	496 点	389 点	1,410 点	CD	2,565 点	796 点	1,569 点	4,930 点	レコード	0 点	0 点	1 点	1 点	計	3,465 点	1,292 点	1,964 点	6,721 点
		中央図書館	216,240 冊																																																												
		青山図書館	61,085 冊																																																												
		吉川図書館	67,560 冊																																																												
自由が丘公民館	3,417 冊																																																														
計	348,302 冊																																																														
中央図書館	137 タイトル																																																														
青山図書館	55 タイトル																																																														
吉川図書館	68 タイトル																																																														
自由が丘公民館	1 タイトル																																																														
計	261 タイトル																																																														
中央図書館	購入 8 紙																																																														
青山図書館	購入 7 紙																																																														
吉川図書館	購入 7 紙 寄贈 1 紙																																																														
自由が丘公民館	購入 2 紙																																																														
計	購入 24 紙 寄贈 1 紙																																																														
項 目	中央図書館	青山図書館	吉川図書館	計																																																											
ビデオ	375 点	0 点	5 点	380 点																																																											
DVD	525 点	496 点	389 点	1,410 点																																																											
CD	2,565 点	796 点	1,569 点	4,930 点																																																											
レコード	0 点	0 点	1 点	1 点																																																											
計	3,465 点	1,292 点	1,964 点	6,721 点																																																											
蔵書点検	右記実施日のとおり	<table><tr><td>実施日</td><td>館 名</td><td>不明冊数</td></tr><tr><td>5/31～6/8</td><td>中央図書館</td><td>135 冊</td></tr><tr><td>5/17～5/21</td><td>青山図書館</td><td>49 冊</td></tr><tr><td>6/14～6/16</td><td>吉川図書館</td><td>31 冊</td></tr><tr><td>5/24</td><td>自由が丘公民館</td><td>1 冊</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>216 冊</td></tr></table>	実施日	館 名	不明冊数	5/31～6/8	中央図書館	135 冊	5/17～5/21	青山図書館	49 冊	6/14～6/16	吉川図書館	31 冊	5/24	自由が丘公民館	1 冊	計		216 冊																																											
実施日	館 名	不明冊数																																																													
5/31～6/8	中央図書館	135 冊																																																													
5/17～5/21	青山図書館	49 冊																																																													
6/14～6/16	吉川図書館	31 冊																																																													
5/24	自由が丘公民館	1 冊																																																													
計		216 冊																																																													
(5) 講座、講演会、展示会、その他図書館活動	講演会等	4 月 17 日 ～ 4 月 24 日	ア 事業名 こいのぼりぬりえ イ 会 場 青山図書館 ウ 配布枚数 78 枚																																																												
		4 月 23 日 ～ 5 月 12 日	ア 事業名 こどもの読書週間イベント レッツチャレンジ！えほんクイズ イ 会 場 吉川図書館 ウ 内 容 (ア) 絵本のストーリーをもとに作成した 4 種類のクイズの配布 (イ) 関連本の展示																																																												
		4 月 23 日 ～ 5 月 26 日	ア 事業名 こどもの読書週間企画 イ 会 場 中央図書館 ウ 内 容 ぬりえの配布・展示 エ 展示枚数 11 枚																																																												

		5月16日	ア 事業名 イ 会場 ウ 参加枚数	えいごのおはなし会 吉川図書館 コロナウイルス拡大の現状を受け中止
		6月12日	ア 事業名 イ 会場 ウ 出演 エ 参加人数	おっちゃんの絵本読み聞かせ会 吉川図書館 MEN'S 絵本プロジェクト “いぶし銀” コロナウイルス拡大の現状を受け中止
		6月27日 ～ 7月7日	ア 事業名 イ 会場 ウ 参加枚数	七夕かざりをしよう 吉川図書館 98 枚
		7月1日 ～ 8月31日	ア 事業名 イ 会場	わくわく！本をつかった調べ方ナビ 中央図書館、青山図書館、吉川図書館
		右記開催日 のとおり	ア 事業名 イ 会場 ウ 講師	みっきい古文書入門講座（全8回） 中央図書館 三木古文書研究会会長ら数名
			開催日	参加人数
			7月3日	24 人
			8月7日	21 人
			10月2日	20 人
			11月6日	19 人
			12月4日	19 人
			1月15日	18 人
			2月5日	18 人
			3月5日	17 人
		7月4日	ア 事業名 イ 会場 ウ 参加人数	たなばたのおはなし会 吉川図書館 2 人
		7月10日 11日	ア 事業名 イ 会場 ウ 内容	図書館まつり 2021 中央図書館 CD&DVD 貸出 2 倍 Day、雑誌付録の抽選 会
		右記開催日 のとおり	ア 事業名	かがく工作教室&おはなし会
			館 名	開催日
			中央図書館	8月1日
			青山図書館	8月8日
			吉川図書館	8月1日

		右記開催日のとおり	ア 事業名	製本・図書修理教室（全 8 回）	
			イ 会 場	中央図書館	
			ウ 講 師	平野照子	
				開催日	参加人数
				10 月 4 日	20 人
				10 月 18 日	19 人
				11 月 1 日	18 人
				11 月 22 日	15 人
				11 月 29 日	16 人
		10 月 10 日 10 月 16 日 ～ 10 月 24 日	ア 事業名	あおとフェス 2021	
			イ 会 場	青山図書館	
			ウ 内 容	雑誌付録のプレゼント、CD&DVD 貸出 2 倍 Day、ぬりえ&ブックカバーの配布	
		10 月 23 日	ア 事業名	ハロウィンのおはなし会	
			イ 会 場	吉川図書館	
			ウ 参加人数	13 人	
		11 月 3 日	ア 事業名	第 8 回ビブリオバトル in 三木	
			イ 会 場	中央図書館	
			ウ 内 容	ゲーム感覚で行う、本の書評合戦	
			エ 参加人数	28 人	
		11 月 3 日	ア 事業名	古本無料交換会	
			イ 会 場	中央図書館	
			ウ 内 容	本を持ち寄り、参加者同士で自由に交換・交流する	
			エ 参加人数	50 人	
		11 月 27 日	ア 事業名	よかぼんまつり 2021	
			イ 会 場	吉川図書館	
			ウ 内 容	貸出冊数 2 倍 Day、雑誌付録の抽選会	
		右記開催日のとおり	ア 事業名	クリスマスおはなし会	
			イ 出 演	みきおはなし会＊絵本の森	
				館 名	開催日
				中央図書館	12 月 4 日
				青山図書館	12 月 11 日
				参加人数	40 人
				参加人数	25 人
		12 月 4 日	ア 事業名	ぬいぐるみのおとまりかい	
			イ 会 場	吉川図書館	
			ウ 参加人数	15 人	
		12 月 20 日	ア 事業名	すくすくのクリスマス会	
			イ 会 場	吉川図書館	
			ウ 内 容	絵本の読み聞かせと工作	
			エ 出 演	吉川図書館を考える会「すくすく」	
			オ 参加人数	9 人	
		1 月 8 日	ア 事業名	新春企画 おたのしみ袋 2022	
			イ 会 場	青山図書館	
			ウ 内 容	職員がテーマごとに選んだ本の「おたのしみ袋」（おとな袋 25 袋、こども袋 25 袋）の貸出	

		1 月 16 日	ア事業名 DVD 上映会 イ会場 吉川図書館 ウ題名 モリのいる場所 エ参加人数 5 人			
		2 月 13 日	ア事業名 手話でみんなのおはなし会 イ会場 中央図書館 ウ内容 手話つき絵本の読み聞かせ エ出演 手話サークルみき オ参加人数 14 人			
		2 月 20 日	ア事業名 かんたん！手帳づくり教室 イ会場 中央図書館 ウ講師 平野照子 エ参加人数 8 人			
		2 月 23 日	ア事業名 ひなまつり☆おはなしかい&こうさく イ会場 中央図書館 ウ内容 絵本の展示、読み聞かせ、おひなさまの エ出演 図書館スタッフ、図書館ともの会・三木 オ参加人数 34 人			
		2 月 23 日	ア事業名 関西国際大学による「丹波布ワーク イ会場 吉川図書館 ウ内容 コースター作り、くるみボタン作り、リ エ講師 丹波布作家 イラズムス千尋 オ参加人数 13 人			
	図書・雑誌のリ サイクル等	6 月 19 日	ア事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ会場 吉川図書館 ウ冊数 図書約 800 冊、雑誌約 760 冊			
		7 月 5 日	ア会場 自由が丘公民館 イ冊数 雑誌 13 冊			
		7 月 15 日	ア事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ会場 青山図書館 ウ冊数 図書約 700 冊、雑誌約 600 冊			
		10 月 8 日	ア事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ会場 中央図書館 ウ冊数 図書約 700 冊、雑誌約 1,400 冊			
		11 月 23 日	ア事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ会場 吉川図書館 ウ冊数 図書約 250 冊、雑誌約 150 冊			
		2 月 3 日	ア事業名 雑誌・図書のリサイクルコーナー設置 イ会場 青山図書館 ウ冊数 図書約 700 冊、雑誌約 130 冊			
	展示	7 月 31 日 ～ 8 月 15 日	ア事業名 第 12 回三木飛行場展 イ会場 中央図書館 ウ内容 CS 立体地図に見る飛行場施設 エ解説			
			<table><tr><td>開催日</td><td>解説者</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>8 月 8 日</td><td>宮田逸民</td><td>22 人</td></tr></table>	開催日	解説者	参加人数
開催日	解説者	参加人数				
8 月 8 日	宮田逸民	22 人				

		11月14日 ～ 11月27日	ア 事業名 甲冑・装束展～勇と雅の世界～ イ 会 場 中央図書館 ウ 内 容 (ア) 甲冑・装束展 (イ) 着物・現代ファッションショーなど <table><tr><td>開催日</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>11月21日</td><td>90人</td></tr></table>	開催日	参加人数	11月21日	90人															
開催日	参加人数																					
11月21日	90人																					
赤ちゃん絵本のふれあい事業～ブックスタート～	年 間	ア 乳児健診 ボランティアの協力を得て、保護者に絵本とふれあうことの大切さを伝えながら、ブックスタートパック（絵本2冊、絵本リストなどが入ったコットンバッグ）をプレゼントした。 令和3年度配布者：405人、809冊 イ 1歳6か月児健診 絵本リスト・図書館案内等の配布を行った。																				
おはなし会	年 間	ボランティア等による絵本の読み聞かせ <table><tr><td>館 名</td><td>回 数</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>中央図書館</td><td>44回</td><td>287人</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>43回</td><td>253人</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>7回</td><td>21人</td></tr><tr><td>計</td><td>94回</td><td>561人</td></tr></table>	館 名	回 数	参加人数	中央図書館	44回	287人	青山図書館	43回	253人	吉川図書館	7回	21人	計	94回	561人					
館 名	回 数	参加人数																				
中央図書館	44回	287人																				
青山図書館	43回	253人																				
吉川図書館	7回	21人																				
計	94回	561人																				
ストーリーテリング	年 間	ア 内 容 ボランティアによるお話し イ 会 場 中央図書館 ウ 回 数 8回 エ 参加人数 29人																				
みきだっこで絵本の会	年 間	ア 内 容 絵本の紹介、読み聞かせ、手遊び イ 会 場 中央図書館 ウ 回 数 8回 エ 参加人数 たまご組：4か月から1歳未満の親子7組 ひよこ組：1歳から2歳未満の親子7組																				
対面朗読	年 間	ア 内 容 図書の朗読 イ 会 場 中央図書館 ウ 回 数 0回 エ 参加人数 0人																				
手話で本を楽しむ	年 間	ア 内 容 手話による図書の通訳 イ 会 場 中央図書館 ウ 回 数 9回 エ 参加人数 5人																				
図書修理	年 間	ボランティアによる図書の修理 <table><tr><td>館 名</td><td>実施日</td><td>回 数</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>中央図書館</td><td>毎週火・金曜日</td><td>78回</td><td>488人</td></tr><tr><td>青山図書館</td><td>毎週火曜日</td><td>37回</td><td>109人</td></tr><tr><td>吉川図書館</td><td>毎月第3火曜日</td><td>10回</td><td>10人</td></tr><tr><td>計</td><td></td><td>125回</td><td>607人</td></tr></table>	館 名	実施日	回 数	参加人数	中央図書館	毎週火・金曜日	78回	488人	青山図書館	毎週火曜日	37回	109人	吉川図書館	毎月第3火曜日	10回	10人	計		125回	607人
館 名	実施日	回 数	参加人数																			
中央図書館	毎週火・金曜日	78回	488人																			
青山図書館	毎週火曜日	37回	109人																			
吉川図書館	毎月第3火曜日	10回	10人																			
計		125回	607人																			
図書搬送	年 間	ボランティアによる図書の搬送 <table><tr><td>実施日</td><td>回 数</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>毎週土・日曜日</td><td>100回</td><td>100人</td></tr></table>	実施日	回 数	参加人数	毎週土・日曜日	100回	100人														
実施日	回 数	参加人数																				
毎週土・日曜日	100回	100人																				

(6) その他	図書館だよりの 発行	毎月 1 回	新着図書、図書館からのお知らせ、行事予定等を掲載
	資料等の寄贈	年 間	ア 三木ライオンズクラブ（大活字本） イ 三木樹交倶楽部（美術書および歴史書）

2 館別貸出状況

(1) 中央図書館

ア 月別・分類別 貸出状況一覧表 (※団体貸出は図書のみ)

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	423	465	366	405	391	356	381	365	325	419	407	408	4,711
哲学	1,115	1,524	1,090	1,140	1,210	1,128	1,028	977	1,024	1,130	1,073	1,036	13,475
歴史	962	1,308	952	1,285	1,230	1,009	930	872	986	1,038	931	1,114	12,617
社会科学	2,275	2,647	2,102	2,354	2,392	2,161	2,083	1,906	1,898	2,395	2,218	1,994	26,425
自然科学	2,121	2,938	2,204	2,830	2,883	2,406	2,241	1,952	1,970	2,404	2,057	2,116	28,122
技術	3,969	4,513	3,621	3,910	3,853	4,142	3,675	3,339	3,456	3,616	3,355	3,295	44,744
産業	1,501	1,934	1,501	1,668	1,624	1,636	1,620	1,427	1,354	1,346	1,324	1,807	18,742
芸術	5,690	6,582	4,894	5,906	6,302	5,646	5,635	5,021	4,834	5,161	4,964	5,048	65,683
言語	460	478	428	416	367	329	362	301	306	347	366	389	4,549
文学	12,351	16,590	11,706	13,524	14,594	13,462	12,547	11,610	11,842	12,118	11,679	11,797	153,820
絵本	3,993	4,715	3,960	5,150	5,211	4,719	4,515	4,306	4,109	4,243	3,985	3,816	52,722
紙芝居	123	126	94	151	154	148	125	89	95	67	57	62	1,291
郷土資料	80	121	116	124	129	105	88	74	81	106	69	79	1,172
大活字本	331	408	230	363	316	312	312	273	312	313	369	421	3,960
点字図書	8	8	11	14	16	12	11	10	7	9	10	12	128
洋書	73	62	56	98	76	72	44	48	66	66	58	59	778
図書合計	35,475	44,419	33,331	39,338	40,748	37,643	35,597	32,570	32,665	34,778	32,922	33,453	432,939
雑誌	2,379	2,818	2,052	2,250	2,370	2,284	2,366	2,112	2,160	2,357	2,194	2,324	27,666
視聴覚	711	1,009	751	860	762	933	642	580	618	651	623	605	8,745
合計	38,565	48,246	36,134	42,448	43,880	40,860	38,605	35,262	35,443	37,786	35,739	36,382	469,350
団体貸出	414	712	721	675	783	857	715	1,021	665	669	994	341	8,567

◇◇ 月別・種類別 図書貸出状況 ◇◇

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	26,737	33,971	24,997	27,393	28,539	27,686	26,118	24,085	24,482	26,115	24,657	25,143	319,923
児童書	8,738	10,448	8,334	11,945	12,209	9,957	9,479	8,485	8,183	8,663	8,265	8,310	113,016
月別計	35,475	44,419	33,331	39,338	40,748	37,643	35,597	32,570	32,665	34,778	32,922	33,453	432,939
団体貸出	414	712	721	675	783	857	715	1,021	665	669	994	341	8,567

イ 校区別・分類別 貸出状況一覧表

(単位：冊)

	三	樹	平	田	三	木	別	所	志	染	口	吉	川	豊	地	緑	が	丘	緑	が	丘	東	自由	が	丘	東	自由	が	丘	東	野
総記		244		372		387		294		58		14		60		209		362		549		203				386					
哲学		844		1,240		1,334		1,050		169		93		133		470		979		1,857		361				923					
歴史		978		906		982		771		247		105		224		464		1,000		1,404		541				766					
社会科学		1,684		2,036		2,575		1,957		288		146		307		936		2,214		2,437		1,182				1,777					
自然科学		1,919		2,131		2,690		2,464		229		174		297		1,409		1,951		2,649		1,011				2,002					
技術		2,962		3,364		4,996		2,914		401		271		407		2,065		3,161		5,241		1,755				3,406					
産業		1,090		1,606		1,550		1,147		198		110		377		797		880		2,281		1,024				1,493					
芸術		4,809		5,049		4,741		3,454		650		321		752		2,471		4,048		5,688		2,478				6,350					
言語		200		338		486		241		44		20		32		254		240		588		191				274					
文学		12,041		9,387		16,301		11,444		1,667		1,160		2,970		11,019		9,140		20,266		8,859				12,200					
絵本		5,100		5,753		4,794		3,591		1,056		268		472		2,438		1,913		5,635		2,670				2,865					
紙芝居		23		62		74		81		25		1		13		3		40		262		48				78					
郷土資料		97		77		59		55		17		2		42		75		74		73		44				97					
大活字本		618		499		438		422		49		21		9		242		71		180		414				428					
点字図書		8		14		6		15		5		1		7		7		2		8		4				11					
洋書		61		90		81		34		12		1		4		37		41		101		27				42					
図書合計		32,678		32,924		41,494		29,934		5,115		2,708		6,106		22,896		26,116		49,219		20,812				33,098					
雑誌		1,676		2,584		2,689		1,635		380		173		217		1,164		1,604		3,150		832				2,520					
視聴覚		665		549		1,111		447		138		15		96		383		488		886		428				728					
合計		35,019		36,057		45,294		32,016		5,633		2,896		6,419		24,443		28,208		53,255		22,072				36,346					

(単位：冊)

	東	吉	川	吉	川	市	外	分類別計	団	体
総記		6	73		73	1,494		4,711		94
哲学		7	52		52	3,963		13,475		89
歴史		4	70		70	4,155		12,617		232
社会科学		26	167		167	8,693		26,425		509
自然科学		12	244		244	8,940		28,122		613
技術		49	285		285	13,467		44,744		542
産業		52	118		118	6,019		18,742		252
芸術		52	829		829	23,991		65,683		835
言語		2	12		12	1,627		4,549		80
文学		77	1,083		1,083	36,206		153,820		1,484
絵本		16	346		346	15,805		52,722		2,736
紙芝居		0	1		1	580		1,291		184
郷土資料		1	70		70	389		1,172		310
大活字本		0	9		9	560		3,960		5
点字図書		0	1		1	39		128		6
洋書		0	2		2	245		778		14
図書合計		304	3,362		3,362	126,173		432,939		7,985
雑誌		19	321		321	8,702		27,666		316
視聴覚		26	47		47	2,738		8,745		266
合計		349	3,730		3,730	137,613		469,350		8,567

(2) 青山図書館

ア 月別・分類別 貸出状況一覧表 (※団体貸出は図書のみ)

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	165	32	74	181	179	123	167	169	196	194	164	200	1,844
哲学	375	34	183	386	307	221	455	431	429	532	398	498	4,249
歴史	477	37	205	571	448	348	594	545	492	493	470	549	5,229
社会科学	608	78	329	547	664	479	655	647	567	843	679	775	6,871
自然科学	913	85	428	1,158	1,063	670	1,127	1,088	1,091	1,036	1,070	1,152	10,881
技術	1,570	136	712	1,605	1,388	1,045	1,525	1,520	1,668	1,735	1,461	1,630	15,995
産業	388	33	188	393	249	216	389	285	290	327	284	332	3,374
芸術	1,653	101	884	2,016	1,515	1,088	1,799	2,045	1,981	1,979	1,542	1,834	18,437
言語	141	19	72	135	91	76	102	125	138	157	156	161	1,373
文学	4,386	250	2,263	4,187	3,997	2,790	4,202	4,046	4,391	4,395	4,201	4,498	43,606
絵本	1,924	113	834	2,286	2,030	1,095	2,342	2,292	2,470	2,292	2,173	2,258	22,109
紙芝居	9	2	7	36	37	15	15	53	31	34	34	24	297
郷土資料	7	3	15	38	12	8	14	9	6	9	6	5	132
大活字本	40	1	32	50	34	17	34	26	34	15	28	32	343
点字図書	3	0	0	3	1	1	0	1	7	3	3	2	24
洋書	19	0	0	9	10	6	9	21	13	20	18	8	133
図書合計	12,678	924	6,226	13,601	12,025	8,198	13,429	13,303	13,804	14,064	12,687	13,958	134,897
雑誌	677	59	455	664	639	522	738	680	668	753	618	635	7,108
視聴覚	310	2	98	360	291	164	375	358	320	335	313	321	3,247
合計	13,665	985	6,779	14,625	12,955	8,884	14,542	14,341	14,792	15,152	13,618	14,914	145,252
団体貸出	231	31	175	225	130	98	194	165	336	231	106	138	2,060

◇◇ 月別・種類別 図書貸出状況 ◇◇

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	8,928	724	4,646	8,498	7,518	5,832	9,129	8,963	9,227	9,663	8,745	9,511	91,384
児童書	3,750	200	1,580	5,103	4,507	2,366	4,300	4,340	4,577	4,401	3,942	4,447	43,513
月別計	12,678	924	6,226	13,601	12,025	8,198	13,429	13,303	13,804	14,064	12,687	13,958	134,897
団体貸出	231	31	175	225	130	98	194	165	336	231	106	138	2,060

イ 校区別・分類別 貸出状況一覧表

(単位：冊)

	三	樹	平	田	三	木	別	所	志	染	口	吉	川	豊	地	緑	が	丘	緑	が	丘	東	自由	が	丘	東	自由	が	丘	東	野
総記		7		14		24		19		21		4		7		332		516		132		107		16							
哲学		11		26		21		10		60		2		20		748		1,375		272		206		23							
歴史		24		32		127		24		118		10		47		763		1,684		220		306		41							
社会科学		8		42		96		50		124		2		81		1,153		2,041		269		361		49							
自然科学		13		21		118		80		92		28		164		1,650		2,993		721		573		104							
技術		48		41		168		97		258		10		171		2,432		4,728		952		1,367		323							
産業		3		15		54		37		26		0		21		442		1,089		199		234		22							
芸術		72		67		422		85		930		23		138		3,479		4,335		1,112		902		233							
言語		4		1		41		7		8		2		4		221		319		65		49		11							
文学		103		161		340		83		328		50		391		9,514		14,900		1,548		3,197		322							
絵本		69		89		362		244		755		19		84		4,398		5,724		1,480		1,086		535							
紙芝居		11		0		0		19		7		1		2		15		86		11		25		9							
郷土資料		0		0		2		0		4		0		0		17		37		18		3		0							
大活字本		0		0		0		0		3		0		0		50		156		0		44		15							
点字図書		0		0		0		0		0		0		0		11		3		2		0		2							
洋書		1		0		1		0		2		0		0		50		30		9		2		0							
図書合計		374		509		1,776		755		2,736		151		1,130		25,275		40,016		7,010		8,462		1,705							
雑誌		17		3		143		58		52		0		17		1,202		1,841		296		548		44							
視聴覚		33		24		80		31		35		5		65		560		771		252		200		124							
合計		424		536		1,999		844		2,823		156		1,212		27,037		42,628		7,558		9,210		1,873							

(単位：冊)

	東	吉	川	吉	川	市	外	分類別計	団	体
総記	0		22		623		1,844		37	
哲学	1		8		1,466		4,249		35	
歴史	0		31		1,802		5,229		102	
社会科学	2		43		2,550		6,871		87	
自然科学	0		25		4,299		10,881		234	
技術	16		44		5,340		15,995		190	
産業	1		19		1,212		3,374		23	
芸術	7		114		6,518		18,437		175	
言語	1		10		630		1,373		12	
文学	10		106		12,553		43,606		323	
絵本	0		15		7,249		22,109		809	
紙芝居	0		0		111		297		15	
郷土資料	0		19		32		132		2	
大活字本	0		0		75		343		0	
点字図書	0		0		6		24		0	
洋書	0		0		38		133		1	
図書合計	38		456		44,504		134,897		2,045	
雑誌	0		172		2,715		7,108		11	
視聴覚	0		15		1,052		3,247		4	
合計	38		643		48,271		145,252		2,060	

(3) 吉川図書館

ア 月別・分類別 貸出状況一覧表 (※団体貸出は図書のみ)

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	166	177	154	181	163	148	148	147	130	115	149	147	1,825
哲学	332	398	297	343	354	345	311	306	316	343	350	360	4,055
歴史	511	557	415	475	572	396	407	349	390	378	422	465	5,337
社会科学	594	759	550	587	806	685	570	556	539	742	675	688	7,751
自然科学	895	1,178	995	1,178	1,326	1,007	859	825	811	904	832	856	11,666
技術	1,255	1,463	1,155	1,368	1,361	1,295	1,383	1,325	1,246	1,373	1,271	1,306	15,801
産業	471	562	426	534	568	539	579	520	401	478	422	604	6,104
芸術	2,061	2,560	2,110	2,374	2,717	2,228	2,271	1,978	2,015	2,295	2,115	2,192	26,916
言語	123	143	116	141	151	143	140	135	131	155	104	132	1,614
文学	2,914	3,214	2,610	3,220	3,488	2,924	2,852	2,728	2,589	2,814	2,747	2,923	35,023
絵本	1,914	2,195	1,838	2,021	2,585	2,007	2,213	2,004	1,820	1,847	1,874	1,979	24,297
紙芝居	15	16	14	19	11	10	11	13	20	5	9	11	154
郷土資料	3	9	7	10	6	8	14	9	13	18	5	18	120
大活字本	28	26	26	28	35	24	32	32	37	42	61	32	403
点字図書	5	6	3	3	2	1	2	5	4	2	0	1	34
洋書	43	26	25	24	32	11	9	7	13	18	23	18	249
図書合計	11,330	13,289	10,741	12,506	14,177	11,771	11,801	10,939	10,475	11,529	11,059	11,732	141,349
雑誌	511	563	456	476	604	566	548	484	463	635	532	506	6,344
視聴覚	336	511	351	373	367	402	309	299	259	290	295	289	4,081
合計	12,177	14,363	11,548	13,355	15,148	12,739	12,658	11,722	11,197	12,454	11,886	12,527	151,774
団体貸出	281	306	555	344	308	381	257	445	665	498	426	409	4,875

◇◇ 月別・種類別 図書貸出状況 ◇◇

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	6,495	7,855	6,453	6,950	7,543	7,059	6,781	6,487	6,275	7,107	6,708	7,289	83,002
児童書	4,835	5,434	4,288	5,556	6,634	4,712	5,020	4,452	4,200	4,422	4,351	4,443	58,347
月別計	11,330	13,289	10,741	12,506	14,177	11,771	11,801	10,939	10,475	11,529	11,059	11,732	141,349
団体貸出	281	306	555	344	308	381	257	445	665	498	426	409	4,875

イ 校区別・分類別 貸出状況一覧表

(単位：冊)

	三	樹	平	田	三	木	別	所	志	染	口	吉	川	豊	地	緑	が	丘	緑が丘東	自由が丘	自由が丘東	広	野
総記		9		11		2		5		18		131		17		19		26		6		1	15
哲学		4		54		6		1		30		208		19		39		33		24		7	15
歴史		30		33		24		3		159		392		11		43		65		33		2	30
社会科学		40		106		28		5		49		523		70		70		69		34		19	22
自然科学		110		190		54		10		64		829		30		32		75		83		33	56
技術		106		132		72		108		102		868		95		77		225		144		30	80
産業		38		150		32		24		58		281		69		34		54		57		12	40
芸術		152		322		59		7		59		1,160		294		118		304		162		44	107
言語		3		13		8		1		1		77		9		3		10		11		5	5
文学		168		376		213		182		174		2,364		302		80		449		139		109	198
絵本		329		873		70		29		283		1,815		144		36		321		468		47	102
紙芝居		1		4		0		0		0		3		4		0		8		2		0	0
郷土資料		9		0		1		0		4		1		1		0		1		0		0	3
大活字本		0		0		0		0		0		80		0		0		0		2		4	0
点字図書		0		1		0		0		0		5		0		0		0		0		0	0
洋書		0		1		1		0		7		5		4		0		1		1		0	0
図書合計		999		2,266		570		375		1,008		8,742		1,069		551		1,641		1,166		313	673
雑誌		60		57		7		4		40		433		46		1		61		28		3	36
視聴覚		17		25		28		19		26		125		21		8		37		36		16	54
合計		1,076		2,348		605		398		1,074		9,300		1,136		560		1,739		1,230		332	763

(単位：冊)

	東	吉	川	吉	川	市	外	分類別計	団	体
総記	141		494		930			1,825		78
哲学	539		933		2,143			4,055		44
歴史	364		1,077		3,071			5,337		98
社会科学	615		2,275		3,826			7,751		214
自然科学	956		2,816		6,328			11,666		427
技術	1,187		4,844		7,731			15,801		375
産業	582		1,923		2,750			6,104		184
芸術	2,622		4,875		16,631			26,916		493
言語	107		434		927			1,614		29
文学	4,319		9,842		16,108			35,023		1,715
絵本	2,634		5,673		11,473			24,297		1,072
紙芝居	54		38		40			154		14
郷土資料	6		54		40			120		8
大活字本	11		263		43			403		2
点字図書	14		4		10			34		1
洋書	24		59		146			249		1
図書合計	14,175		35,604		72,197			141,349		4,755
雑誌	762		1,802		3,004			6,344		115
視聴覚	382		1,587		1,700			4,081		5
合計	15,319		38,993		76,901			151,774		4,875

(4) 自由が丘公民館

ア 月別・分類別 貸出状況一覧表 (※団体貸出は図書のみ)

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
総記	17	2	15	23	21	21	26	27	16	24	30	50	272
哲学	52	7	14	58	55	54	59	73	69	82	68	89	680
歴史	21	4	7	28	25	21	23	35	32	34	39	47	316
社会科学	76	14	25	78	81	70	106	93	84	107	99	153	986
自然科学	85	18	19	81	63	80	99	99	117	118	143	181	1,103
技術	127	18	44	170	148	154	174	222	177	238	151	226	1,849
産業	38	1	10	39	17	30	35	30	36	53	45	90	424
芸術	165	14	35	197	201	141	142	165	109	118	90	160	1,537
言語	32	1	8	18	14	19	12	19	14	17	12	19	185
文学	476	28	165	492	580	491	493	613	485	531	422	586	5,362
絵本	64	0	33	96	73	97	54	91	38	61	29	64	700
紙芝居	5	0	0	0	0	1	0	0	2	4	0	0	12
郷土資料	0	0	1	0	0	0	0	1	1	9	0	0	12
大活字本	2	0	0	0	0	0	21	7	0	8	3	3	44
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋書	9	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	12
図書合計	1,169	107	376	1,280	1,279	1,179	1,245	1,476	1,180	1,404	1,131	1,668	13,494
雑誌	64	7	36	101	71	50	61	82	72	81	104	120	849
視聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,233	114	412	1,381	1,350	1,229	1,306	1,558	1,252	1,485	1,235	1,788	14,343
団体貸出	2	0	1	1	7	1	6	8	37	6	9	0	78

◇◇ 月別・種類別 図書貸出状況 ◇◇

(単位：冊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	分類別計
一般書	1,033	103	319	1,097	1,133	1,003	1,138	1,260	1,064	1,243	985	1,463	11,841
児童書	136	4	57	183	146	176	107	216	116	161	146	205	1,653
月別計	1,169	107	376	1,280	1,279	1,179	1,245	1,476	1,180	1,404	1,131	1,668	13,494
団体貸出	2	0	1	1	7	1	6	8	37	6	9	0	78

イ 校区別・分類別 貸出状況一覧表

(単位：冊)

	三	樹	平	田	三	木	別	所	志	染	口	吉	川	豊	地	緑	が	丘	緑	が	丘	東	自由	が	丘	東	自由	が	丘	東	野
総記		0		4		0		79		0		0		0		0		0		0		0		129		27					6
哲学		0		7		2		113		0		0		0		0		2		2		2		386		111					22
歴史		0		1		0		35		1		0		0		0		0		0		0		158		68					23
社会科学		0		11		14		141		0		0		0		0		0		0		0		494		218					44
自然科学		0		15		82		219		0		0		0		0		0		4		4		470		108					45
技術		0		38		60		337		0		0		0		0		0		2		2		1,112		183					58
産業		0		6		1		73		0		0		0		0		0		2		2		244		52					18
芸術		0		30		15		66		19		0		0		0		1		3		3		870		143					223
言語		1		6		17		35		0		0		0		0		0		0		0		41		67					4
文学		0		17		0		6		1		0		0		0		2		5		5		3,837		985					429
絵本		0		0		0		1		0		0		0		0		1		5		5		623		60					6
紙芝居		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		11					0
郷土資料		0		0		0		0		1		0		0		0		0		1		1		0		9					0
大活字本		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		5		37					2
点字図書		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0					0
洋書		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		12		0					0
図書合計		1		135		191		1,105		22		0		0		0		6		24		24		8,381		2,079					880
雑誌		0		22		10		84		0		0		0		0		2		0		0		585		70					9
視聴覚		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0					0
合計		1		157		201		1,189		22		0		0		0		8		24		24		8,966		2,149					889

◇◇ 校区別 一人あたり貸出冊数 (全館合計) ◇◇

校区人口	6,055	7,267	6,795	5,900	2,248	1,572	1,843	6,666	8,168	10,030	5,817	6,155
冊／人	6	5	7	6	4	8	5	8	9	7	6	6

(注) 校区人口は、令和４年３月３１日現在のものである。

(単位：冊)

	東	吉	川	吉	川	市	外	分類別計	団	体
総記	0	0	0	0	0	27	272	272	1	1
哲学	0	0	0	2	2	33	680	680	12	12
歴史	0	0	0	1	1	29	316	316	1	1
社会科学	0	0	0	0	0	64	986	986	3	3
自然科学	0	0	0	0	0	160	1,103	1,103	16	16
技術	0	0	0	0	0	59	1,849	1,849	10	10
産業	0	0	0	0	0	28	424	424	3	3
芸術	0	0	0	1	1	166	1,537	1,537	4	4
言語	0	0	0	0	0	14	185	185	11	11
文学	0	0	0	1	1	79	5,362	5,362	1	1
絵本	0	0	0	0	0	4	700	700	16	16
紙芝居	0	0	0	0	0	1	12	12	0	0
郷土資料	0	0	0	0	0	1	12	12	0	0
大活字本	0	0	0	0	0	0	44	44	0	0
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋書	0	0	0	0	0	0	12	12	0	0
図書合計	0	0	5	5	665	13,494	13,494	13,494	78	78
雑誌	0	0	10	10	57	849	849	849	0	0
視聴覚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	15	15	722	14,343	14,343	14,343	78	78

◇◇ 校区別 一人あたり貸出冊数 (全館合計) ◇◇

校区人口	1,724	4,993	—	75,233	—
冊／人	9	9	—	10	—

(注) 校区人口は、令和4年3月31日現在のものである。

3 資料の所蔵状況

(1) 中央図書館 分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧 (単位：冊)

	一 般 書					児 童 書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総 記	97	4	352	△179	5,968	18	0	21	6	652	6,620
哲 学	198	10	10	33	7,588	21	1	0	11	496	8,084
歴 史	141	25	27	32	9,746	49	22	2	70	1,858	11,604
社会科学	489	39	1,564	22	21,178	82	96	12	51	2,822	24,000
自然科学	309	14	134	40	8,902	94	4	2	36	3,475	12,377
技 術	286	12	325	117	14,158	34	2	2	1	1,303	15,461
産 業	134	8	257	8	6,818	35	3	44	△26	855	7,673
芸 術	355	59	103	169	17,314	45	4	5	15	2,177	19,491
言 語	53	6	8	12	2,402	9	0	0	5	555	2,957
文 学	1,420	255	47	203	58,792	260	13	8	190	14,728	73,520
絵 本	0	0	0	0	0	475	27	17	96	16,786	16,786
紙 芝 居	0	0	0	0	0	2	0	0	1	827	827
郷土資料	6	125	17	178	13,439	0	0	0	△1	0	13,439
大活字本	6	6	1	7	1,386	0	0	0	0	36	1,422
点字図書	2	32	16	170	1,372	0	0	0	1	18	1,390
洋 書	8	1	0	68	554	1	0	0	2	35	589
図書合計	3,504	596	2,861	880	169,617	1,125	172	113	458	46,623	216,240
雑 誌	117	9			126	11	0			11	137
新 聞	8	0			8	0	0			0	8
視 聴 覚	88	3	6	56	3,465						3,465
合 計	3,717	608	2,867	936	173,216	1,136	172	113	458	46,634	219,850

(2) 青山図書館 分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧 (単位：冊)

	一 般 書					児 童 書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総 記	32	0	69	△9	606	35	1	4	0	315	921
哲 学	88	5	116	△19	1,984	13	0	1	△2	276	2,260
歴 史	99	3	96	△40	2,010	35	22	8	△2	766	2,776
社会科学	234	4	95	△21	3,816	27	5	8	△2	486	4,302
自然科学	190	1	112	△36	2,788	96	0	16	4	1,621	4,409
技 術	253	2	332	△48	6,788	26	1	18	0	572	7,360
産 業	57	1	24	△6	1,302	13	1	6	△3	275	1,577
芸 術	128	24	156	△112	4,468	43	6	29	19	1,054	5,522
言 語	21	0	25	△40	498	12	0	4	△1	252	750
文 学	631	43	311	△265	15,440	133	6	129	△46	5,300	20,740
絵 本	0	0	0	0	0	282	23	89	△33	9,103	9,103
紙 芝 居	0	0	0	0	0	9	1	1	0	492	492
郷土資料	1	37	6	1	401	0	0	0	0	0	401
大活字本	3	6	0	0	329	0	0	0	0	16	345
点字図書	0	0	0	3	15	0	0	0	0	0	15
洋 書	1	0	0	0	95	0	0	0	0	17	112
図書合計	1,738	126	1,342	△592	40,540	724	66	313	△66	20,545	61,085
雑 誌	50	0			50	5	0			5	55
新 聞	7	0			7	0	0			0	7
視 聴 覚	57	1	22	△13	1,292						1,292
合 計	1,852	127	1,364	△605	41,889	729	66	313	△66	20,550	62,439

(3) 吉川図書館

分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧

（単位：冊）

	一 般 書					児 童 書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総 記	46	1	2	1	811	12	0	0	△29	247	1,058
哲 学	71	2	4	1	1,435	11	0	1	△7	302	1,737
歴 史	56	8	2	4	1,417	28	3	1	2	920	2,337
社会科学	266	12	39	2	4,316	41	5	0	4	645	4,961
自然科学	166	15	11	1	2,424	95	0	3	25	2,026	4,450
技 術	272	7	334	△1	5,626	25	7	7	9	718	6,344
産 業	204	5	0	3	2,931	14	0	0	2	416	3,347
芸 術	144	21	119	1	5,765	29	2	8	△17	1,200	6,965
言 語	16	1	2	2	593	14	2	0	7	320	913
文 学	583	25	70	△70	17,564	180	8	3	57	6,477	24,041
絵 本	0	0	0	0	0	277	7	9	△14	9,652	9,652
紙 芝 居	0	0	0	0	0	0	2	0	0	222	222
郷土資料	3	45	5	△3	959	0	0	0	△1	0	959
大活字本	1	6	0	0	337	0	0	0	0	22	359
点字図書	0	0	0	1	18	0	0	0	0	0	18
洋 書	0	0	0	11	190	0	0	0	0	7	197
図書合計	1,828	148	588	△47	44,386	726	36	32	38	23,174	67,560
雑 誌	57	2			59	9	0			9	68
新 聞	7	1			8	0	0			0	8
視 聴 覚	95	5	4	△34	1,964						1,964
合 計	1,987	156	592	△81	46,417	735	36	32	38	23,183	69,600

(4) 自由が丘公民館

分類別・種類別（一般／児童）所蔵資料内訳一覧

（単位：冊）

	一 般 書					児 童 書					分類別計
	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	購入	寄贈	除籍	変更	当年末	
総 記	2	0	1	0	47	0	0	0	0	26	73
哲 学	7	1	1	△13	107	0	0	0	1	22	129
歴 史	7	0	0	△8	104	0	0	0	0	58	162
社会科学	17	1	0	△11	184	0	1	0	△1	54	238
自然科学	10	0	2	△7	136	0	0	0	0	114	250
技 術	9	0	0	△20	228	0	0	0	0	26	254
産 業	3	0	4	△2	139	0	0	0	0	29	168
芸 術	13	1	1	△10	358	0	0	0	△6	67	425
言 語	1	0	2	3	62	0	0	0	1	31	93
文 学	22	37	0	△54	516	3	0	0	△14	334	850
絵 本	0	0	0	0	0	0	4	0	△31	708	708
紙 芝 居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
郷土資料	0	2	0	0	8	0	0	0	0	0	8
大活字本	0	0	0	0	59	0	0	0	0	0	59
点字図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洋 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
図書合計	91	42	11	△122	1,948	3	5	0	△50	1,469	3,417
雑 誌	1	0			1	0	0			0	1
新 聞	2	0			2	0	0			0	2
視 聴 覚	0	0	0	0	0						0
合 計	94	42	11	△122	1,951	3	5	0	△50	1,469	3,420

4 図書館協議会委員

役 職	氏 名	所 属
会 長	西 中 記 美 代	小・特別支援学校校長会
会長職務代行	藤 原 美 佐 子	ボランティアグループ
委 員	藤 井 克 成	中学校校長会
委 員	上 村 和 美	関西国際大学
委 員	香 月 尚 美	公募委員
委 員	藤 原 照 美	公募委員
委 員	井 上 博 子	公募委員

(任期：令和３年６月１日から令和５年５月３１日まで)

文化・スポーツ課

1 文化芸術施策

(1) 文化・芸術活動の推進

月日	事業名	内 容	実施場所
5月29日 ～5月30日	三木市の花「さつき」展覧会	出展数 競技花(はなびん) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	三木会場 道の駅みき 吉川会場 山田錦の館
7月25日	青少年芸術祭2021	青少年芸術祭2021 第35回三木市吹奏楽祭 出演団体数 10団体 中学校吹奏楽部 4校4団体 高等学校吹奏楽部 3校3団体 吹奏楽団 3団体 入場者数 611人	文化会館大ホール
10月2日 ～10月10日	墨華香るまちフェスティバル	三木市出身の偉大な書家である上田桑鳩の功績を称え実施。 ・第37回みなぎの書道展 県内の幼、小、中、高校生を対象にした書道作品の公募展 応募出品点数 8,428点 来場者数 3,067人 ・ふれあい広場 ※野点は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	吉川総合公園 パストラルホール
10月31日	ふれあいサウンドメモリー2021	第43回三木市民合唱祭 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、1年間延期。	文化会館大ホール
10月19日 ～11月6日	第60回三木市菊花展覧会	出展数 大菊花壇 3花壇36鉢 大菊鉢組 9鉢組36鉢 福助花壇 5花壇25鉢 ダルマ花壇 4花壇20鉢 入賞点数 12点	文化会館前
11月6日 ～11月7日	金物まつり協賛事業	文化連盟作品展 水石展	文化会館展示室 文化会館 小ホールホワイエ 文化会館ロビー
11月7日		盆栽展 第47回芸能祭 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	文化会館大ホール

12月5日		第34回三木「第九」演奏会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期。	文化会館大ホール
—	文化会館共催事業	みき演劇セミナー第二十四発 「わがまちシリーズ第17弾」 吉川町渡瀬地区を治めていた武将 渡瀬好光伝 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演は延期。 演劇セミナー生の募集を実施。 練習期間 7月5日～3月12日 エフエムみっきいに出演：月2回 計24回 稽古を動画配信した。	文化会館小ホール
2月3日 ～2月6日	第68回三木市展	日本画、洋画、書、写真、彫塑工芸の5部門 応募点数 373点 入選点数 246点 (うち入賞点数52点) 入場者 1,391人	かじやの里メッセ みき
12月13日 ～12月17日	子どもたちの芸術鑑賞事業	児童に優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することによって、芸術文化の意識高揚を図るとともに、情操豊かな児童を育てることを目的として実施。 公演(動画配信) 劇団四季 内容 ミュージカル 「はじまりの樹の神話～こそあどの森の物語～」 対象者 市内小学校・特別支援学校6年生 569人	三木市内小学校・特別支援学校
2月25日	顕彰事業	令和3年に展覧会やコンクール等で優秀な成績を収めた個人又は団体に文化芸術賞を授与。 賞 名 文化芸術奨励賞 1人	三木市役所

ア 新型コロナウイルス感染症対策

(7) 指定管理施設支援事業

指定管理施設である三木市文化会館が、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言に伴い休館や時短営業となった。ガイドラインにより利用者が減少し、使用料等が減収となったため、安定的な運営を維持することを目的として2,100万円を助成した。

(2) 文化財の保護・啓発

事業名	内 容	実施日	実施場所
文化財保護審議会	第1回 1 報告事項 (1) 令和3年度文化財保護事業実施計画について 2 協議事項 (1) 市指定文化財の指定計画について (2) 「有安 阿弥陀三尊種子板碑」「鍛冶屋 阿弥陀三尊種子板碑」の調査報告と今後の方針について	10月27日	みき歴史資料館
	第2回 1 報告事項 (1) 令和3年度文化財保護事業実績について 2 協議事項 (1) 令和4年度文化財保護事業実施計画について (2) 市指定文化財の指定計画について (3) 「染め型紙」の調査報告と今後の方針について (4) 市指定文化財の指定について	3月25日	
三木城跡及び付城跡・土塁の整備	史跡危険木等伐採	3月17日～ 3月19日	三木城二の丸跡
	史跡等買上事業 買上面積 7,759㎡ (3筆)	4月～3月	這田村法界寺山ノ上付城跡
	上の丸保育所の解体工事に係る確認調査	10月29日～ 11月26日	三木城本丸跡
埋蔵文化財発掘調査	開発等にかかる緊急調査 確認調査 5件 工事立会 2件	随時	市内
埋蔵文化財維持・管理	遺跡管理除草作業 (公社)三木市シルバー人材センターに作業を委託し、一部は市職員が実施した。	随時	三木城跡及び付城跡・土塁、正法寺古墳、与呂木青葉台古墳、愛宕山古墳他
展示公開	別所ふるさと交流館で公開展示	4月～3月	別所町下石野
文化財実態調査	『三木の石造品 III－別所地区編－』作成のための調査を実施。 調査ボランティア 3人	4月～3月	市内

(3) 市指定文化財の指定

名称	種別	時代	所有者	指定年月日
与呂木古墳出土石枕	有形文化財 (考古資料)	古墳時代中期	三木市教育委員会	令和3年4月16日

(4) 講座及び講演等派遣事業

実施日	依頼元	内 容	講師	実施場所	参加者
10月21日	三木城下町まちづくり協議会	まちづくり出前トーク 「三木地区の寺院と石造品」	市職員 金松 誠	中央公民館	12 人
11月20日	播磨広域連携協議会	播磨の山城 「遺跡から見た三木合戦」	市職員 金松 誠	姫路市文化センター	144 人
12月16日	青山公民館	青山いきいきセミナー 「遺跡から見た三木合戦」	市職員 金松 誠	青山公民館	9 人
2月20日	北播磨県民局	北播磨郷土歴史セミナー 「秀吉の播磨攻めと城郭」 「三木城跡の散策」	市職員 金松 誠	みき歴史資料館他	37 人

(5) 図書の発行

書籍の名称	編 集	発行部数	発行月日
三木市文化研究資料第36集 『三木の石造品 III－別所地区編－』	三木市教育委員会	350部	9月30日

(6) 文化関係団体の育成及び活動支援

事業名	内 容	実施日	実施場所
地域文化財総合活用推進事業	伝統文化の保存団体が地域の伝統文化を継承するため実施する伝承者等の養成、用具等の整備、映像記録の作成に対し、文化庁の補助事業によって一定の限度額の範囲で事業支援する。 1 伝統文化継承基盤整備事業 祭りの屋台・獅子舞等地域の文化遺産継承のために用いる用具の新調・修理事業 新調・修理した用具を使った体験事業や一般公開を実施する。 ・下町屋台保存会 支援内容 高欄金具メッキ修理、台車荷重用ゴム車輪の取替、屋根ふんどし羅紗の新調、後継者養成 ・平田町屋台保存会 支援内容 長胴太鼓の修理、長胴太鼓四ツカンの取替 ・御坂神社太鼓保存会 支援内容 旧志染中屋台彫金金具の修理 ・新町屋台管理運営委員会 支援内容 水引幕の修理、昼提灯の修理 ・栄町公民会 支援内容 高欄掛けの修理、水引幕の修理	4月～3月	市内

	・大村自治会 支援内容 運搬用台車の修理、高欄掛けの修理、夜提灯の修理 ・東條町公民会 支援内容 欄干の修理 ・芝町屋台保存会 支援内容 鳴り太鼓の皮の張替		
伝統文化こども教室事業	・三木邦楽教室 支援内容 箏曲（琴）こども教室 ・三木市いけばな協会 支援内容 いけばなこども教室 ・三木市囲碁友の会 支援内容 囲碁こども教室 ・三木市こども将棋教室 支援内容 将棋こども教室 ・能楽仕舞こども教室 (志染しみじみ伝統芸能教室実行委員会と共催) ※三木市茶道協会の支援による茶道こども教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。	7月～3月	市内

(7) 三木市文化振興計画の策定

文化分野において変化する社会情勢に対応するために、本市の文化振興の根幹を担う基本方針や施策を定めた「三木市文化振興計画」を策定した。

2 社会体育施策

(1) 三木市スポーツ振興計画の策定

スポーツ分野において変化する社会情勢に対応するために、本市のスポーツ振興の根幹を担う基本方針や施策を定めた「三木市スポーツ振興計画」を策定した。

(2) 社会体育事業

月 日	事 業 名	対 象	会 場	参加者
5月15日	スナッグゴルフペア大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	市 民	三木ホースランドパーク 緑の広場	—
6月13日	※ ¹ 少年スポーツ大会陸上競技の部 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	小学生	三木総合防災公園 第2陸上競技場	—
11月14日 ～1月9日	※ ¹ 少年スポーツ大会（10種目）	小学生	市内体育施設	666人
1月8日	三木市民駅伝競走大会	市 民	三木総合防災公園	307人
2月5日	※ ¹ バレーボール選手強化練習会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	小中学生	三木山総合公園 総合体育館	—

※¹ 公益財団法人三木市スポーツ振興基金による事業

(3) スポーツ推進委員会

スポーツ推進委員会は、各地域や体育協会等から推薦を受け、市教育委員会より委嘱された27名のスポーツ推進委員による団体で、実技指導やスポーツイベントの開催など、三木市のスポーツ推進に関わる事業等を行う。

月 日	内 容	場 所
5月3日	ふれあいスポーツデー ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	三木ホースランドパーク
5月15日	スナッグゴルフペア大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	三木ホースランドパーク緑の広場
5月29日	障害者のじぎくスポーツ大会 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止	三木総合防災公園
7月3日	生涯スポーツ指導者講習会	明石市立市民会館
7月8日 ～7月9日	三木市レディースゴルフトーナメント	三木ゴルフ倶楽部
7月10日	社会教育振興大会	三木市文化会館
7月24日	フランスオリンピック陸上チーム公開練習見学会	三木総合防災公園
8月21日	フランスパラリンピック陸上チーム公開練習見学会	三木総合防災公園
9月4日	スナッグゴルフ対抗戦県大会	三木ゴルフ倶楽部

9月18日	地域スポーツ推進事業 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止	西脇市総合市民センター
10月16日	三木市障害者スポーツ大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止	三木山総合公園 総合体育館
10月17日	兵庫県スポーツ推進委員研究協議会	尼崎市総合文化センター
11月18日 ～11月19日	全国スポーツ推進委員研究協議会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止	佐賀県佐賀市
11月20日	スナッグゴルフ対抗戦全国大会	三木ゴルフ倶楽部
11月27日	スポーツ交流事業	三木ホースランドパーク緑の広場
12月5日	スナッグゴルフペア大会	三木ホースランドパーク緑の広場
1月22日	女性研修会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止	加古川市立総合体育館
2月4日 ～2月5日	近畿スポーツ推進委員研究協議会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止	奈良県奈良市
3月25日	YEG小学生スナッグゴルフ大会 (三木商工会議所青年部共催)	三木ゴルフ倶楽部

(4) 第28回みつきいふれあいマラソン【延期】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となった。

ア 期 日 令和4年3月6日

イ 場 所 三木総合防災公園陸上競技場とその周辺

ウ 部 門 年齢・性別・距離別36部門及びファミリーの部で全37部門

(5) 市民スポーツ教室(三木市体育協会主催事業)

ア 目 的 生涯スポーツ推進のために、体力に応じて気軽にスポーツやレクリエーションスポーツに親しめるよう各種スポーツ活動の機会を提供し、基礎的な技術の習得を図る。

イ 実施種目

期 間	教室名・開催時間等	会 場	講 師	回数	参加者
4月～8月	ジュニアソフトテニス教室 毎週土曜日 PM6:30～8:30	三木山総合公園 テニスコート	三木市ソフトテニス 協会指導員	8	延べ 83人

(6) 社会体育派遣事業

月 日	事 業 内 容	場 所
2月6日	兵庫県郡市区対抗駅伝競走大会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止	県立加古川河川敷マラソンコース 「みなもロード」

(7) 顕彰事業 (表彰式：令和4年2月19日 教育センター)

ア スポーツ賞

(イ) 個人の部 優秀選手賞 2人

- (f) 個人の部 奨励賞 11 人
- (g) 団体の部 奨励賞 4 団体
- (h) 特 別 賞 1 人

イ 教育功労者（体育部門） 30 人

(8) ゴールデンスポーツイヤーズ推進事業

ア 東京オリンピック・東京パラリンピック

(7) 東京オリンピック

兵庫県立三木防災公園陸上競技場において、フランス陸上チームが事前合宿を行った。
市民を対象に公開練習見学会を実施した。

a 事前合宿

合宿期間 7月18日～8月3日

人 数 100人

b 公開練習見学会

日 時 7月24日 10:00～12:00

内 容 三木防災公園陸上競技場2階観覧席から選手の練習を観覧・応援した。

参加人数 194人

(f) 東京パラリンピック

兵庫県立三木防災公園陸上競技場において、フランス陸上チームが事前合宿を行った。
市民対象に公開練習見学会を実施した。

ネパールテコンドーチームについては、事前合宿は行わなかったが、選手応援イベントを実施した。

a 事前合宿（フランス陸上チーム）

合宿期間 8月15日～8月23日

人 数 35人

b 公開練習見学会

日 時 8月21日 10:00～12:00

内 容 三木防災公園陸上競技場2階観覧席から選手の練習を観覧・応援した。

参加人数 79人

c 選手応援イベント（ネパールテコンドーチーム）

日 時 8月25日 10:00～15:30

内 容 三木市民を対象として、横断幕に応援メッセージを書くイベントを実施した。

また、オリンピック・パラリンピック出場チームに対して、応援メッセージ・動画を作成し、プレゼントした。

加えて、三木市の特産品として、お酒(葵鶴)を提供した。

イ ワールドマスターズゲームズ2021関西

(7) 本大会の機運醸成を目的とした大会PRイベントの開催

a 大人のテニス塾

開催日時 9月12日(土) 10:00～11:30、9月20日(月・祝) 10:00～11:30

参加資格 30歳以上

内 容 初心者でも楽しむことができるテニス教室で、基礎トレーニング、応用トレーニング、ミニゲーム等を実施した。

場 所 三木山総合公園テニスコート(9月12日)、ブルボンビーンズドーム(9月20日)

参加人数 12人

(9) 地域スポーツクラブ

地域スポーツクラブは、「だれもが、いつでも、身近なところで」スポーツができることを目指した地域住民の自発的・主体的運営によるスポーツクラブである。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、イベント、大会、教室等で中止となったものがある。

クラブ名	別所 (MOE)	緑が丘 (With)	三木東
校 区	別所小	緑が丘小	三木小・広野小
会 員 数	6,256人	341人	519人
会 費	各自治会から拠出	大 人 1,300円 子 ども 500円	大 人 1,000円 子 ども 200円
クラブハウス	別所町公民館	緑が丘町公民館	中央公民館
	別所町西這田1丁目10	緑が丘町中3丁目38	本町2丁目2-10
使 用 施 設	公民館、別所中体育館、 別所小体育館・運動場	公民館、緑が丘小、緑が丘 中、緑が丘東小、南公園グ ラウンド、スポーツ公園	三木小、広野小体育館、勤 労者体育センター
定 例 活 動	グラウンドゴルフ、剣 道、野球、バスケットボ ール、ソフトテニス、卓 球、バドミントン、健康 体操	ダンス、テニス、空手道、 野球、バレーボール、剣 道、バドミントン、卓球、 健康体操、ダーツ、ラージ ボール、ミニバスケットボ ール、少年野球	体操、ダンス、グラウンド ゴルフ、ヨガ、剣道、空 手、ソフトボール、フット サル、バレーボール、ソフ トバレーボール、バスケット ボール、ソフトテニス、 卓球、健康体操、フラダン ス、障害者スポーツ、テニ ス
教 室	トランポ・ロビックス	ウォーキング	卓球、ゴルフ、バドミント ン、トランポ・ロビックス、 ダンスサイズ
イ ベ ン ト 会 大	体力測定、ソフトボール 大会、輪投げ大会、町民 ハイキング、シャッフル ボード大会、納涼大会、 指導者研修会	スプリングフェスタ、ファ ミリーグラウンドゴルフ大 会、文化祭、ニュースポー ツ大会、ふるさと祭り	ふれあいスポーツデー
広 報	広報誌1～2回	サークル活動展	広報誌2回
理 事 会	3回	3回	3回
設 立 年 月 日	平成12年10月24日	平成13年9月8日	平成14年9月26日

クラブ名	三木西	三木青山	細川
校 区	三樹小・平田小	緑が丘東小	豊地小
会 員 数	356人	292人	1,825人
会 費	大 人 1,000円 子ども 200円	大 人 1,000円 子ども 500円	1 家 族 500円 町 外 1,000円 団 体 10,000円
クラブハウス	中央公民館	青山公民館	細川町公民館
	本町2丁目2-10	志染町青山3丁目15-2	細川町豊地55-1
使 用 施 設	コミュニティスポーツセンター、三樹小、市民体育館、三木南交流センター、平田小	公民館、緑が丘東小、スポーツ公園	細川町公民館、豊地小、星陽中、まなびの郷みずほ
定 例 活 動	体操、ダンス、ヨガ、剣道、野球、サッカー、バレーボール、ソフトバレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、バレエ、バトン、ペアロビクス、健康体操、ジャズダンス、社交ダンス	ダンス、剣道、野球、サッカー、バレーボール、卓球、健康体操	バドミントン、卓球、フープエクササイズ
教 室	ペアロビクス、子ども対象教室（バスケットボール、バレーボール、サッカー、体操、卓球、バドミントン）	サッカー教室（乳幼児、ガールズ、キッズ）、スキー、剣道、ヨガ、野球	スキー・スノーボード教室
イ ベ ン ト 大 会	ふれあいスポーツデー、障がい者スポーツ広場	グラウンドゴルフ大会、運動会、救急処置講習会	町民釣り大会、ソフトバレーボール大会、細川ゴルフコンペ、体力健康フェスタ
広 報	広報誌1回		広報誌4回
理 事 会	1回	1回	1回
設 立 年 月 日	平成14年9月24日	平成15年1月26日	平成15年5月11日

クラブ名	自由が丘東（コスモ）	自由が丘西（スマイル）	ロ吉川（TRY!）
校 区	自由が丘東小	自由が丘小	ロ吉川小
会 員 数	163人	323人	1,613人
会 費	大 人 1,000円 子ども 500円	大 人 1,000円 子ども 500円	ふれあいまちづくり協議 会の会費から拠出
クラブハウス	自由が丘東小内	自由が丘公民館	ロ吉川町公民館
	志染町四合谷67-1	志染町西自由が丘1丁目59 5	ロ吉川町殿畑144
使 用 施 設	自由が丘東小、自由が丘 中、自由が丘公民館、自 由が丘中央公園	自由が丘小、自由が丘 中、自由が丘公民館	ロ吉川町公民館、ロ吉川 小、星陽中学校、星陽ふ れあい広場
定 例 活 動	バレーボール、バスケッ トボール、フラダンス、 よさこい、剣道	フットサル、四半的弓 道、バスケットボール、 卓球	バレーボール、卓球
教 室		トランポ・ロビックス 四半的弓道、ミニバスケ ットボール	
イ ベ ン ト 大 会	よさこい、文化祭、盆踊 り大会、体力測定、フラ ダンス、ウォーキングフ ェスティバル	公民館サマースクール、 納涼盆踊り大会、体力測 定フェスティバル、ウォ ーキングフェスティバ ル、文化祭、金物まつり （トランポ・ロビックス 参加）	囲碁ボール、グラウンド ゴルフ
広 報	公民館だよりにて	公民館だよりにて	
理 事 会	2回	4回	4回
設 立 年 月 日	平成15年7月6日	平成15年7月12日	平成15年7月19日

クラブ名	志染（夢スポ）	みなぎ台	中吉川
校 区	志染小	旧みなぎ台小	旧中吉川小
会 員 数	2,476人	23人	72人
会 費	1 家 族 500円 町外大人 1,000円 町外子ども 500円	大人・子ども・シルバー 500円 ファミリー 2,000円	大 人 2,000円 子 ども 1,000円 ファミリー 3,000円
クラブハウス	志染町公民館	旧みなぎ台小	旧中吉川小内
	志染町井上173	吉川町みなぎ台1丁目31-3	吉川町大畑543
使 用 施 設	志染町公民館、志染小学校、志染中学校、三木総合防災公園第三球技場	旧みなぎ台小、フリーテニス場、吉川体育館、吉川町公民館	旧中吉川小、吉川総合公園、吉川体育館
定 例 活 動	エアロビクス、剣道、サッカー、卓球、空手道、バウンドテニス、バレーボール	剣道、野球、フットサル、バレーボール、卓球、トランポ・ロビックス	サッカー、フットサル、卓球、バドミントン、ウォーキング
教 室	町民ハイキング、高齢者向け健康講座	スポーツ教室（少年野球）	よかわ野球運動教室
イ ベ ン ト 大 会	町民家庭バレーボール大会、三世代グラウンドゴルフ大会、交流小学生剣道大会	ソフトボール大会、歩こう会	ソフトボール大会、秋の歩こう会
広 報	広報誌1回		広報誌2回
理 事 会	1回	0回	1回
設 立 年 月 日	平成16年3月26日	平成14年4月1日	平成14年4月1日

クラブ名	上吉川	東吉川（ひがし）
校 区	旧上吉川小	旧東吉川小
会 員 数	39人	44人
会 費	500円	大 人 1,000円 子ども・シルバー 1,000円 ファミリー 3,000円
クラブハウス	旧上吉川小内	旧東吉川幼稚園
	吉川町前田1005	吉川町市野瀬404
使 用 施 設	旧上吉川小、吉川総合公園	旧東吉川小、吉川総合公園
定 例 活 動	ボウリング、陸上競技、野球、サッカー、テニス、トランポ・ロビックス、キャンプ	ドッジビー、サッカー、バレーボール、バスケットボール
教 室	トランポ・ロビックス	
イ ベ ン ト 大 会	サッカー、バスケットボール、ボウリング大会	お楽しみ会、サマーキャンプ、親子フィッシング大会、クリスマス会、ウィンターキャンプ
広 報		
理 事 会	1回	1回
設 立 年 月 日	平成15年3月8日	平成15年3月26日

市民体育館等

市民体育館・勤労者体育センターの施設管理については、指定管理者制度を導入している。

また、三木市公共施設再配置計画に基づき、三木市民体育館の機能を他の施設に集約することに伴い、三木市立市民体育館等設置及び管理に関する条例を令和3年3月に一部改正（令和3年10月1日施行）し、三木市民体育館を廃止した。

1 市民体育館使用状況（令和3年9月30日閉館）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	652	－	161	845	581	452
利用時間	173	－	57	217	136	103

合計利用者数： 2,691人

合計利用時間： 686時間

2 勤労者体育センター使用状況

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
利用者数	1,286	－	369	1,572	778	551
利用時間	294	－	61	351	217	138

区 分	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月
利用者数	1,727	1,821	1,252	1,510	1,529	1,654
利用時間	347	350	280	329	351	373

合計利用者数： 14,049人

合計利用時間： 3,091時間

堀光美術館

美術に関する市民の知識及び教養の向上を図るため、展示事業とそれに関連するワークショップを開催した。

1 展示事業

(1) 企画展

ア 特別企画 柳本富子の足音

会 期 4月3日～5月9日

展示内容 三木市に住み、院展を中心に制作活動を続け、平成30年12月に亡くなった日本画家。円熟味ある画力は、人物を中心に優れた創造力と制作一途の情熱が個々の作品に反映している。生前の活動状況の足音を伝えるべくその時々の作品を展示。

入館者 565人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が発令され休館となり、4月24日から中止

イ 三木市美術協会 日本画・書部会展

会 期 5月16日～5月30日

展示内容 三木市美術協会 日本画・書部会員の作品を、大作から小品まで約50点の展示を計画していた。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が発令され休館となり、延期。

ウ 特別企画 木彫フォークアートおおや in 三木

会 期 6月5日～6月27日

展示内容 平成6年に大屋町（現：養父市）で生まれた木彫作家の登竜門、「公募展 木彫フォークアートおおや」が今年27年目を迎える。生活に身近で親しみやすい、温もりや安らぎを与えてくれる、「木彫フォークアートおおや」のコレクションから45点の作品を展示。

入館者 801人

エ 小松原ケンスケ 個展～はじけるミクストメディア～

会 期 7月4日～7月18日

展示内容 北播を中心に各地で個展、グループ展を展開する市民アーティスト。土、布、鉄など様々な物質の素材感を生かしたミクストメディアを多用する。立体を含めた作品を展示。

入館者 286人

オ 第1回アート・ティーン公募展

会 期 8月3日～8月17日

展示内容 新しく始まった少年少女の公募展。自分の表現と真剣に向き合い真剣に取り組む経験をかけがえのない宝物として開催。絵画と木彫の2部門で審査され、入賞・入選作品を展示。

入館者 256人

カ 特別企画 こころのカタチ～日本画 雲丹亀利彦 展

会 期 8月28日～9月26日

展示内容 姫路市在住の日本画家。日々の生活の中で心に残る風景や感じた思いを形・色に託し、絵画として具現化させる手法をとる。見る人の心のイメージを呼びおこし、世界を広げる作品の展示を計画していた。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため緊急事態宣言が発令され休館となり、延期。

キ 白井翔平 彫刻展「存在とパースペクティブ」

会 期 10月2日～10月31日

展示内容 県内外で主に石の彫刻を発表している芦屋出身の若手彫刻家。石の物質的な魅力を感じつつ、人間が作品を作る意味や価値観について考える作品を展示。

入館者 487人

ク 時の譜 水田陽子 日本画展

会 期 11月6日～12月5日

展示内容 明石市生まれの日本画家。移ろいゆく自然の中の生命の輝きを、音楽を奏でるように、時には優しく、時には愁いを込めて、描きとめてきた作品を展示

入館者 711人

ケ 第46回 グループしぶがき展

会 期 12月10日～12月26日

展示内容 昭和45年に結成された地元作家グループが若い作家を加えて活動。絵画、書、写真、工芸など広い分野で新しい作品を展示。

入館者 646人

コ 織 二人展

会 期 1月8日～1月30日

展示内容 染織作家 赤松敬子、境朋子の作品展。経糸と緯糸から生み出される豊かな表情を、糸という素材の違いを選んで操る愉しみを、それぞれの表現方法の違った二人が織の魅力を伝える。

入館者 523人

サ 龍飛鳳舞 高田雄平展

会 期 2月5日～2月27日

展示内容 「廃材から作品へ」という発想を「マイナスからプラスに」換え、19年分の作家活動の成果として国内外で発表してきた新聞紙から生まれた様々な楽しい作品達を展示。

入館者 463人

シ きらきら書道 社会を変えるつながりアート -書・人・夢-

会 期 3月5日～3月27日

展示内容 「今を生きる地域の皆さんと明るい未来のおもいを共有できれば幸いです。」と、きらきら書道の“障がいの有無や年齢を問わず誰もが共に「書」を通して自己表現を楽しむ”中で生まれた作品。書道概念を打ち破る最新作と代表作を前期、後期に分けて展示。

入館者 961人

2 施設管理

施設の維持管理のため、下記の修繕を行った。

実 施 月	内 容
3月	入口看板の修理

3 月別入館者数

堀光美術館の月別入館者数は下記のとおり。

(単位：人)

月	人数
4	570
5	0
6	821
7	338
8	290
9	109
10	487
11	560
12	802
1	534
2	471
3	1,011
合計	5,993

4 美術館協議会

美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるため、美術館協議会を設置している。令和3年度の開催状況は下記のとおり。

開催日	内 容	実施場所
6月29日	令和3年度第1回美術館協議会 1 報告事項 (1) 令和2年度 入館者状況 (2) 令和3年度 美術館事業の現況 2 協議事項 (1) 令和3年度 後期展示事業活動計画（案） (2) 令和4年度 展示事業計画について (3) その他	みき歴史資料館 3階講座室
11月30日	令和3年度 第2回美術館協議会 1 報告事項 (1) 令和3年度 上半期実施事業状況 (2) 令和3年度 下半期実施事業計画 2 協議事項 (1) 令和4年度 展示事業計画（案） (2) 美術館事業今後の方向について (3) その他	みき歴史資料館 3階講座室

みき歴史資料館

三木市の歴史及び文化遺産に関する資料を収集し、保管及び展示することにより、市の文化及び教育の振興に寄与するとともに、歴史資料等を媒体とした人々の交流の促進により、市の活性化を図るため、平成28年5月5日に「みき歴史資料館」として開館した。

1 展示事業

(1) 常設展示

三木の歴史を6つの時代に分けて、発掘調査によって出土した遺物、古文書などの歴史資料を約300点展示。また、本年度は、「古墳時代の三木」のコーナーに与呂木古墳出土石枕、「近現代の三木」のコーナーに旧三木鉄道の行先案内板を追加展示し、「三木城の時代」のコーナーに展示している三木城跡出土遺物の一部を入れ替え。

(2) 企画展示

ア 「三木城の縄張り」

会 期 令和3年6月1日～7月4日

内 容 発掘調査結果や各種資料を通して明らかになった、在りし日の三木城の縄張り（平面構造）を紹介。入館者1,002人。

イ 「描かれた三木合戦の城郭～木内内則作品展～」

会 期 令和3年7月31日～10月3日

内 容 中世城郭研究家の木内内則氏が描いた三木合戦に関する城郭の想像復原図を展示し、当時の城郭の様子を紹介。入館者1,162人。

ウ 「地域の史料たち5～三木の染め型紙～」

会 期 令和3年11月6日～令和4年1月16日

内 容 市史編さん室との共催展として、かつて三木の主要産業であった染め型紙について、新たに発見された資料と合わせて紹介。入館者1,921人。

エ 「“ひょうご五国”歴史文化キャラバン三木会場」

会 期 令和4年2月19日～3月21日

内 容 兵庫県立歴史博物館の休館にともなう巡回展として、同館が所蔵する資料の中から三木市ゆかりの文化財などを展示。入館者1,041人。

2 関連事業

(1) 企画展特別講演会

ア 「三木城の縄張りを復元する」

日 時 令和3年6月27日 午後1時30分～午後3時

講 師 金松 誠（当館係長）

内 容 戦後の開発によって大きく姿を変えてしまった、在りし日の三木城の縄張りについて、発掘調査や各種資料を通して紹介。参加者34人。

イ 「座談会 中世の播磨から見た三木合戦」

日 時 令和3年10月3日 午後1時30分～午後3時

講 師 木内 内則（中世城郭研究家）

宮田 逸民（三木市文化財保護審議会副会長）

内 容 2人の講師を中心に当館係長や参加者も交えて、播磨周辺の中世城郭に焦点を当てながら三木合戦の経緯に係る自説を紹介し、意見交換。参加者35人。

ウ 「染色型紙にみるデザインの世界」

日 時 令和3年11月14日 午後1時30分～午後3時

講 師 加茂 瑞穂（武庫川女子大学附属総合ミュージアム研究員）

内 容 加茂氏が染色型紙について長年研究された中から、伝統的なデザインを中心に紹介し、それが持つ魅力や歴史的意義について講演。参加者37人。

(2) イベント

実 施 日	事 業 名	内 容
令和3年6月26日	歴史ウォーク① 「近世絵図で歩く三木城跡」	当館係長の案内で、三木城の本丸跡や鷹尾山城跡などを巡回。参加者7人。
令和3年9月26日	歴史ウォーク② 「秀吉本陣跡コース」	木内内則氏(中世城郭研究家)の案内で、秀吉本陣跡や竹中半兵衛陣所跡などを巡回。参加者16人。
令和3年10月31日	歴史ウォーク③ 「愛宕山古墳・正法寺古墳コース」	当館係長の案内で、愛宕山古墳と正法寺古墳公園を巡回。参加者21人。
令和3年11月27日	歴史ウォーク④ 「ホースランド周辺付城跡コース」	当館係長の案内で、明石道峯構付城跡や高木大塚城跡などを巡回。参加者16人。
令和4年2月20日	企画展示「“ひょうご五国” 歴史文化キャラバン三木会場」解説会①	兵庫県立歴史博物館の職員が、展示室で企画展の展示資料を解説。参加者14人。
令和4年3月6日	企画展示「“ひょうご五国” 歴史文化キャラバン三木会場」解説会②	兵庫県立歴史博物館の職員が、展示室で企画展の展示資料を解説。参加者10人。

(3) 協賛事業

「若き秀吉ゆかりの地スタンプラリー」

会 期 令和2年2月6日～令和3年5月31日

内 容 大阪城天守閣の主催によるスタンプラリーにスタンプポイントとして協力。押印者1,204人。

3 施設管理

実 施 日	内 容
令和3年4月22日～25日	屋上面の苔等植物及び土砂除去作業
令和3年5月3日～8日	敷地内排水溝の閉塞解消作業
令和3年10月25日	キュービクル設置変圧器PCB検査
令和3年12月13日	特定建築物定期調査に係る外壁状況調査
令和4年1月8日～22日	敷地内樹木剪定作業
令和4年3月7日	常設展示室照明器具LED化工事
令和4年3月17日～19日	南側斜面支障木等伐採作業
令和4年3月30日	高架水槽制御盤内リレー等取替修繕工事

4 入館者数統計

月	来館者数(人)	開館日数(日)
4月	648	21
5月	0	0
6月	898	26
7月	711	27
8月	509	16

9 月	475	14
10 月	965	27
11 月	854	24
12 月	827	23
1 月	594	23
2 月	635	23
3 月	883	27
合計	7,999	251

*新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言が発令されたため
4月25日～5月30日、8月20日～9月12日は臨時休館。

5 みき歴史資料館協議会

三木市立歴史資料館条例により、歴史資料館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるための協議会を設置している。

開 催 日	内 容	開催場所
令和3年10月15日	第1回 1 報告事項 (1) 令和3年度上半期実施事業報告・利用者実績 (2) 令和3年度下半期実施事業計画 2 協議事項 (1) 令和4年度事業計画予定（案）について (2) その他	みき歴史資料館 3階講座室
令和4年3月17日	第2回 1 報告事項 (1) 令和3年度下半期実施事業報告・利用者実績 2 協議事項 (1) 令和4年度事業計画予定（案）について (2) その他	みき歴史資料館 3階講座室

文化会館

1 文化会館の管理運営

平成 18 年度から公益財団法人三木市文化振興財団が指定管理者として管理運営している。

2 会館利用状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止による緊急事態宣言が発令されたため一時休館した。

休館期間：4 月 25 日～5 月 31 日、8 月 20 日～9 月 12 日

上記以外の期間については、新型コロナウイルス感染症予防対策を実施しながら三木市文化会館利用ガイドライン等に従って開館した。

このため、会場の利用日数は、前年度比で約 2 割減となったが、利用者数は、演劇・ミュージカル及び展示の利用者が増加したことにより、全体としては微増となった。

(1) 会場別利用状況

使用場所（会場）	大ホール	小ホール	諸部屋	計
利用日数（日）	40	25	405	470
利用者数（人）	10,055	4,624	6,287	20,966

(2) 目的別利用状況

利用目的	利用者数（人）
音楽・オペラ	4,916
演劇・ミュージカル	745
舞踊・バレエ	1,935
演芸・芸能・講演	2,448
映画	190
文化教室	624
展示	250
大会・式典	4,835
総会・集会	254
研修・発表	3,556
講習	881
物品販売	332
合 計	20,966

3 維持補修工事・改修工事等

(1) 屋根受樋漏水補修

契約先 パワーレックス株式会社

工 期 6 月 25 日～8 月 31 日

金 額 363,000 円

(2) 大ホールホワイエ現場調査（雨漏り修繕のため）

契約先 株式会社高階

工 期 3 月 24 日～3 月 27 日

金 額 126,500 円

(3) 大ホールホワイエ天井スプリンクラー移設

契約先 株式会社高階

工 期 2 月 17 日～2 月 28 日

金 額 484,000 円

(4) 大ホール天井雨受け設置

契約先 株式会社高階

工 期 3 月 29 日～3 月 31 日

金 額 379,500 円

17 教育委員会 教育振興部

(1) 学校教育課	403
(ア) 教育センター	409
(イ) 青少年センター	414
(2) 学校再編室	418
(3) 教育・保育課	421
(ア) 就学前施設	433

学校教育課

1 令和3年度児童生徒数・学級数・教職員数

(1) 小 学 校

(令和3年5月1日現在)

区 分 学校名		児 童 数 及 び 学 級 数							教職員数
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
三 樹 小	児童数	(2) 57	(5) 56	(3) 57	(2) 56	(1) 43	(1) 46	(14) 315	27
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
平 田 小	児童数	(2) 65	(2) 54	(3) 70	(2) 70	(3) 53	(2) 34	(14) 346	24
	学級数	2	2	2	2	2	1	(4) 11	
三 木 小	児童数	(2) 39	(4) 46	(3) 41	(1) 52		(4) 48	(14) 272	23
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
別 所 小	児童数	(3) 39	(2) 50	(2) 44		(3) 45	(2) 45	(12) 279	27
	学級数	2	2	2	2	2	2	(2) 12	
志 染 小	児童数	10	8	6	10	(1) 11	8	(1) 53	14
	学級数	1	● — ●	1	1	1	1	(1) 5	
口 吉 川 小	児童数	6	7	16	7	(1) 11	14	(1) 61	14
	学級数	1	1	1	1	1	1	(1) 6	
豊 地 小	児童数	8	5	6	11	9	(1) 4	(1) 43	12
	学級数	1	● — ●	1	1	● — ●	1	(1) 4	
緑 が 丘 小	児童数	(2) 49		56	(1) 55	(3) 57	(1) 53	(7) 332	25
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	
緑 が 丘 東 小	児童数		(1) 71	(2) 63	(2) 68		(3) 67	(8) 393	27
	学級数	2	3	2	2	2	2	(3) 13	
自 由 が 丘 小	児童数	(3) 80	(8) 65	(4) 61	(4) 80	(1) 72		(20) 430	28
	学級数	3	2	2	3	2	2	(4) 14	
自 由 が 丘 東 小	児童数	(1) 45	(3) 44	(2) 48	(1) 44		(4) 55	(11) 279	28
	学級数	2	2	2	2	2	2	(4) 12	
広 野 小	児童数	(3) 50	(2) 52	(3) 64	(1) 60	(2) 57	(1) 63	(12) 346	29
	学級数	2	2	2	2	2	2	(3) 12	

東 吉 川 小	児童数	10	6	9	8	6	(1) 14	(1) 53	12
	学級数	1	1	1	1	1	1	(1) 6	
吉 川 小	児童数	(4) 28	23	(2) 11	32	(3) 20	(1) 25	(10) 139	21
	学級数	1	1	1	1	1	1	(2) 6	
小 学 校 計	児童数	(22) 538	(27) 549	(24) 552	(14) 609	(18) 545	(21) 548	(126) 3,341	311
	学級数	24	22	23	24	22	22	(35) 137	

上段（ ）は、特別支援学級児童生徒数、特別支援学級数を表し、外数。

教職員数については、臨時的任用職員を含む。

以下、中学校についても同じ。

志染小の2年・3年、豊地小の2年・3年、5年・6年は複式学級。

(2) 中 学 校

(令和3年5月1日現在)

区 分 学 校 名		生 徒 数 及 び 学 級 数				教職員数
		1 年	2 年	3 年	合 計	
三 木 中	生徒数	(5) 120	128	132	(5) 380	33
	学級数	3	4	4	(2) 11	
三 木 東 中	生徒数	(2) 118	(3) 119	(3) 127	(8) 364	29
	学級数	3	3	4	(2) 10	
別 所 中	生徒数	(2) 43	(2) 51	(4) 50	(8) 144	21
	学級数	2	2	2	(2) 6	
星 陽 中	生徒数	18	16	16	50	14
	学級数	1	1	1	3	
緑 が 丘 中	生徒数	(1) 128	(1) 110	(1) 150	(3) 388	32
	学級数	4	3	4	(2) 11	
自 由 が 丘 中	生徒数	(1) 111	(3) 127	(2) 123	(6) 361	27
	学級数	3	4	4	(2) 11	
吉 川 中	生徒数	(1) 42	(2) 39	(6) 33	(9) 114	17
	学級数	2	1	1	(3) 4	
中 学 校 計	生徒数	(12) 580	(11) 590	(16) 631	(39) 1,801	173
	学級数	18	18	20	(13) 56	

(3) 特 別 支 援 学 校

(令和3年5月1日現在)

区 分 学 校 名		児 童 生 徒 数 及 び 学 級 数			教職員数
		小 学 部	中 学 部	合 計	
三 木 特 別 支 援	児童生徒数	9	15	24	24
	学 級 数	4	4	8	

2 令和3年度進路状況（令和2年度中学校卒業生）

学校名	項目	卒業生総数	進学者数	就職者数	専修学校等	そ の 他	進 学 率 (%)
三 木 中 学 校		123	122		1		99.2
三 木 東 中 学 校		128	125		2	1	97.7
別 所 中 学 校		44	43	1			97.7
星 陽 中 学 校		20	19		1		95.0
緑 が 丘 中 学 校		114	113		1		99.1
自由が丘中学校		125	122	3			97.6
吉 川 中 学 校		33	33				100.0
中 学 校 計		587	577	4	5	1	98.3
三木特別支援学校		3	2			1	66.7
合 計		590	579	4	5	2	98.1

3 研究指定校

学 校 名	研究領域	発 表 等	研 究 テ ー マ 等
緑 が 丘 小 学 校 緑 が 丘 東 小 学 校 緑 が 丘 中 学 校	学 力 向 上	研究発表 (オンライン)	三木市学力向上サポート事業

4 教職員研修会開催状況

No	研 修 会 の 名 称	回数	会 場	参加者数	講 師
1	管 理 職 研 修（校長）	12	教育センター他	300	三木市教育長他
2	管 理 職 研 修（教頭）	5	教育センター他	125	学校長他
3	初任者・新規採用者研修	3	教育センター他	6	三木市教育委員会 学校教育課長他
4	生 徒 指 導 研 修	9	教育センター他	122	三木市教育委員会 学校教育課指導主事他
5	安 全 運 転 指 導 者 研 修	1	書面による開催		
6	事 務 職 員 研 修	11	教育センター他	162	
合 計		41		715	

5 審議会開催状況

審 議 会 の 名 称	回数	備 考
三 木 市 教 育 支 援 委 員 会	4	第1回、第4回は紙面開催

6 教職員永年勤続表彰

三木市教育委員会顕彰規則（昭和63年三教委規則第7号）に基づき、次のとおり三木市立学校教職員永年勤続表彰を実施した。

- (1) 実施日 令和4年3月31日（木）
- (2) 会 場 三木市立教育センター 大研修室
- (3) 表彰者 校 長 退 職 者 5人
在籍30年以上退職者 11人

7 トライやる・ウィーク

目 的	・主体性を尊重した様々な活動や体験を通して、豊かな感性や創造性などを高める。 ・地域に学び、共に生きる心や感謝の心を育み、自律性を高める。
日 時	令和3年11月15日（月）・16日（火）、11月17日（水）・18日（木） ※各校2日間の職場体験活動を2班に分かれて実施。残り、3日間は各校独自の取組を実施。
開 催 場 所	三木市内外各事業所（136か所）
参 加 者	三木市内中学校・特別支援学校中学部2年生全生徒 605人

8 就学援助事業等実績

区 分	要・準要保護就学援助事業支給者数	特別支援教育就学奨励事業支給者数
小 学 校	470	75
中 学 校	286	23
計	756	98

9 学校検診等実施状況

(1) 心 臓 検 診

区 分	受診者数	要精検者数	要精検率	日 程	対 象	委 託 先
小 学 校	1,179	21	1.78%	4月19日～ 5月10日	小1・4年 中1年 児童生徒	(社) 日本健康倶楽部
中 学 校	587	10	1.70%			
特別支援学校	8	0	0.00%			
計	1,774	31	1.75%			

(2) 尿 検 査

区 分	受診者数	要精検者数	要精検率	日 程	対 象	委 託 先
小 学 校	3,459	17	0.49%	5月11日～ 6月9日	全児童生徒	(株) 兵庫県予防医学 協会
中 学 校	1,809	24	1.33%			
特別支援学校	24	0	0.00%			
計	5,292	41	0.77%			

(3) 教職員成人病検診

検査区分	受診者数	要精検者数	要精検率	日 程	対 象	委 託 先
尿 検 査	455	0	0.00%	8月2日～ 8月30日	全教職員	(財) 兵庫県健康財団
胸部X線	446	1	0.22%			
血 圧	455	5	1.10%			
聴 力	455	0	0.00%			
胃部X線	135	2	1.48%			
心 電 図	455	1	0.22%			
貧 血	454	20	4.41%			
肝 機 能	454	33	7.27%			
血中脂質	454	23	5.07%			
血 糖	454	7	1.54%			
診 察	455	1	0.22%			

10 訟務関係

(1) 訴訟経過及び市の対応等

ア 前年度から継続 1件

【係争中】平成28年（ワ）第2430号 損害賠償請求事件

提訴日：平成28年12月21日

内容	当事者	訴訟経過・市の対応等
市立中学校で発生した転落事故について、中学校教諭らが生徒を適切に保護する注意義務等を怠った過失があるとして、遺族が市に損害賠償を求める訴訟	【原告】 ※遺族に配慮して表示しない。 【被告】 三木市	（提訴以降、過年度において口頭弁論1回、弁論準備手続等23回） 令和3年4月30日 打合せ期日（web） 令和3年6月16日 打合せ期日（web） 令和3年8月25日 打合せ期日（web） 令和3年10月4日 打合せ期日（web） 令和3年11月10日 打合せ期日（web） 令和3年12月15日 打合せ期日（web） 令和4年2月15日 弁論準備・弁論

イ 新規 1件

【係争中】令和4年（ワ）第330号 損害賠償請求事件

提訴日：令和4年3月8日

市立小学校の行事中に発生した事故について、被告が児童を安全に管理する等の注意義務に違反したとして、原告が被った損害の賠償を求める訴訟	【原告】 被害児童及び法定代理人親権者 【被告】 三木市、加害児童及び法定代理人親権者	【訴訟費用等（R3年度）】 裁判委託料（着手金）385万円

教育センター

1 研修事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、専門研修講座は対面とライブやオンデマンドでの動画配信を行った。内容としては、学力向上や小中一貫教育等の本市における今日的な教育課題や1人1台のタブレット端末活用についてである。

(1) 専門研修講座

番号	講座名	実施回数	受講者数	講師
1	小中一貫教育について (オンライン)	1	429	京都産業大学 教授 西川 信廣
2	これから求められる学力と三木市の学力向上について (オンライン)	1	385	神戸大学 准教授 山下 晃一
3	自尊感情を高める学級経営について	1	383	元大阪教育大学 教授 園田 雅春
4	不登校児童生徒の対応について学ぶ	1	62	学校教育課 主査兼指導主事 伊藤 寛宜
5	アーギュメントを用いた理科授業の展開	1	60	兵庫教育大学大学院 教授 山本 智一
6	家庭・学校・医療の望ましい連携とは	1	123	市民の人権擁護の会 日本支部代表世話役 米田 倫康
7	最新のスマホ事情とスマホとの正しい付き合い方	1	132	兵庫県立大学 准教授 竹内 和雄
8	愛着に問題を抱えた子どもの理解・対応・支援	1	147	清水が丘学園 心理治療士 中村 有生
9	小中一貫した道徳教育について (オンライン)	1	28	関西外国語大学 教授 太田 和男
10	情報モラル教育からデジタルシチズンシップ教育へ (オンライン)	1	34	鳥取県情報モラルエデュケーター 今度 珠美
11	学級でできるストレスマネジメントについて	1	63	神戸医療福祉大学 准教授 永浦 拓
12	外国語教育におけるジョリーフォニックスの活用	1	87	ジョリーフォニックス講師 山下 佳世子
13	社会科の授業における地域教材の活用 (オンライン)	1	37	元三木市小学校 校長 西森 寛知
14	就学前・小・中学校シンポジウム (オンライン)	1	44	関西国際大学 教授 百瀬 和夫
15	ミドルリーダー研修	1	12	元三木市小学校 校長 稲葉 泰三
16	発達段階に応じた性教育の必要性について ～就学前から義務教育まで～	1	66	なおみ助産院 寺尾 直美
17	人を育てる～笑おうね生きようね～	1	168	吉本総合芸能学院 (NSC) 講師 本多 正識

18	タブレットの授業での活用（スカイメニュー活用研修 初級編）	1	146	SKY 株式会インストラクター
19	タブレットの授業での活用（スカイメニュー活用研修 応用編）	1	94	SKY 株式会社インストラクター
20	MS365 を授業で活用する（初級編）（オンライン）	1	179	マイクロソフトインストラクター
21	MS365 を授業で活用する（中・上級編）（オンライン）	1	181	マイクロソフトインストラクター
22	情報モラル教材の活用について	1	32	広島教販 インストラクター
23	タブレットの活用について	1	86	三木市立東吉川小学校 稲継 健太郎教諭 三木市立緑が丘小学校 織邊 考祐教諭
24	タブレットの活用について（実践紹介）	1	68	スクールエバンジェリスト 宮脇 久典 ・ 坂本 伸明
25	タブレットの授業での活用（コラボノート活用研修）（オンライン）	1	147	JR 四国コミュニケーションウェア

(2) 校務システム研修会

番号	研修会名	実施回数	参加者数
1	タブレットドリルマネージャー活用研修（オンライン）	1	57
2	タブレット活用ショート研修会	8	90
3	電子黒板活用研修	1	21
合 計		10	168

2 調査・研究事業

教育課題の解決方法や日々の実践を研究の視点から見直すことにより教師力を向上させることを目的として、教育センター研究グループ制度を実施した。例年、研究員による研究の成果発表会を開催していたが、新型コロナウイルス感染予防対策のため動画配信に変更した。研究のまとめを「三木市教育資料データベース」に登録し、より多くの教職員に周知した。

(1) 三木市立教育センター教育研究事業委託

番号	研究部門	研究テーマ	研究人数
1	外国語活動	ICT を使用した外国語及び外国語活動の授業づくりと評価について	10
2	教育の情報化	ICT 機器（タブレット端末）を活用したふり返り活動	6
3	外国語活動	ジョリーフォニックス導入による実のある外国語授業づくりについて	6
4	教育の情報化	口吉川小学校の GIGA スクール構想 ～実践からカリキュラム構築まで～	13
5	教科教育	主体的・対話的な学びの創造 ～相手や目的を意識し、意欲的に活動する授業をめざして～	7
6	教育の情報化	タブレット端末の効果的な活用の探求 ～教員のスキルアップと日常的な活用～	8

7	教育の情報化	ICTを活用したリモート学習について	3
8	その他	三木市における共同学校事務実施要項策定への提言と共同学校事務の研究推進について	6
9	幼児教育・保育	運動遊びをとおして心身共に健やかな育ちへ	5

3 教育相談事業

不登校やいじめ、学校生活や学習上の課題、発達の遅れや偏り、支援の必要な子ども、保護者の子育てに関する悩み等の相談を行った。

教職員の教科等の指導方法や生徒指導、情報教育、ICT活用等について日々の悩みや疑問を解決するために支援、助言を行った。

(1) 教育一般相談

相 談 内 容		電 話		面 接		合 計
		教 員	本 人 保護者等	教 員	本 人 保護者等	
教育 相談	不 登 校	1	11	7	83	102
	進 路 ・ 学 習 等	0	30	56	295	381
	計	1	41	63	378	483
教育 指導 研修	教科等の指導方法	0	—	0	—	0
	生 徒 指 導	0	—	0	—	0
	ICTを活用した学習指導・ICTトラブル	1,906	11	71	0	1,988
	研 究 推 進	0	—	32	—	32
	進 路 ・ 学 習 等	0	—	0	—	0
	計	1,906	11	103	0	2,020
合 計		1,907	52	166	378	2,503

(2) 「ヤングテレホン三木」(青少年悩みの相談室)

内 容 別		電話相談	面談相談	合 計
相 談 内 容	1 いじめ	2	1	3
	2 不登校	46	115	161
	3 学業・進路	1	2	3
	4 友人関係	4	0	4
	5 家庭・子育て	4	5	9
	6 心身の健康・保健	17	59	76
	7 発達障害等	13	47	60
	8 非行・不良行為	15	47	62
	9 暴力行為	3	14	17
	10 虐待	0	1	1
	11 体罰	0	0	0
	12 学校・教職員との関係	1	3	4
	13 その他	38	3	41
相談内容 合計		144	297	441
相 談 者	小 学 生	1	64	65
	中 学 生	0	33	33
	高 校 生	11	53	64
	教 師	13	16	29
	保 護 者	62	110	172
	そ の 他	57	21	78
相談者 合計		144	297	441

- (3) 発達教育相談
医師による相談を毎月 1 回ずつ実施。計 20 回、延べ 38 人の相談を受けた。

4 教育の情報化・視聴覚教育事業

- (1) ビデオライブラリー利用状況
貸出件数 0 件 鑑賞件数 0 件
(2) ライブラリー図書等購入状況
図書 0 冊 教育雑誌 3 種類

5 不登校問題対策事業

不登校の児童生徒の個に応じた対応を進めるとともに、各担任を中心に学校と連携を深め、部分登校や別室指導など学校復帰と自立を目指して、適応教室（みっきいルーム）の運営を行った。

適応教室事業

通級教育事業			
開設場所	三木市立教育センター		
指導日	月曜日から金曜日まで 週当たり 5 日		
指導時間	午前 9 時から午後 2 時まで		
通級児童生徒数	小学生 2 人	原籍校復帰児童生徒数	完全復帰 0 人
	中学生 22 人		部分復帰 16 人
体験学習	2 回（創作活動 1 回 予餞会 1 回） ＊月毎に実施する予定であった体験活動は、新型コロナウイルス感染 予防対策のため実施しなかった。		
関係者連絡会	3 回実施		

6 生涯学習事業

中高年コンピュータ教室をトライやる・ウィークと連動して実施し、市民ニーズに対応するとともに、子どもの世代間交流体験の充実を図った。また、デジタルアートの可能性を広げるとともに、作品の発表の場を与えることにより、とりわけ子どもの才能を伸ばすために CG アートコンテストを開催した。

(1) 市民講座

講座名	講座内容	回数	受講人数	講師
中高年コンピュータ教室	はじめの一步から年賀状作成まで	4	24	教育センター職員

(2) 三木市 CG アートコンテスト作品展示・表彰式

課題テーマ 「コロナに負けない わたしたち」

応募作品 454 点

表彰式 令和 4 年 2 月 11 日 於：教育センター 大研修室

作品展示 令和 4 年 2 月 1 日～2 月 28 日

7 野外活動振興事業（三木ホースランドパーク エオの森）

市内の学校及び団体等が教育（自然学校を含む）を目的として、三木市ホースランドパークエオの森を使用した場合、利用料金の一部を負担した。

野外活動事業育成負担金

（単位：円）

月別	4	5	6	7	8	9
利用件数	1	0	0	2	3	0
負担金	133,386	0	0	13,585	72,325	0

10	11	12	1	2	3	合計
8	6	0	0	0	0	20
2, 857, 704	2, 006, 853	0	0	0	0	5, 083, 853

8 施設利用状況

(1) 使用部屋別

施設名	回数	割合 (%)	人数	割合 (%)
大研修室	316	13	7, 015	33
中研修室	255	9	2, 852	12
セミナー室	550	23	2, 663	13
和室	76	3	645	3
ICT 教育研修室 ビデオ編集室	7	1	97	1
ギャラリー・ライブラリー・ 学習コーナー	234	10	4, 967	23
相談室	797	33	1, 584	8
適応教室	206	8	1, 447	7
合 計	2, 441	100	21, 270	100

(2) 使用関係別

項 目		回数	割合 (%)	人数	割合 (%)
主 催 事 業	研修事業	41	2	760	4
	相談事業	797	33	1, 584	7
	不登校対策事業	206	8	1, 447	7
貸 館 事 業	学校教育関係	89	4	1, 193	6
	社会教育関係	124	5	842	4
	市行政関係	492	20	6, 714	32
	公共の目的	360	15	2, 345	10
	その他一般	332	13	6, 385	30
合 計		2, 441	100	21, 270	100

青少年センター

1 会議及び研修会

(1) 会 議

実施日	事業	人数	場 所	備考
4月 8日	青少年補導委員第 11 班第 1 回打合せ会	26	教育センター	
4月13日	県青少年補導センター連絡会議	1	神戸市	
4月16日	三木市青少年補導委員第 1 回役員会	24	教育センター	
5月 7日	県青少年補導センター連絡協議会総会及び第 1 回理事会		三田市	書面決議
5月14日	北播磨青少年補導委員連絡協議会総会及び第 1 回理事会		加東市	中止
6月 4日	県青少年補導センター連絡協議会第 2 回理事会・所長会		西脇市	中止
6月 4日	三木市青少年補導委員会第 2 回役員会		教育センター	中止
6月29日	第 1 回学校・警察・事業者連絡会	34	教育センター	
7月 1日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第 2 回理事会			中止
7月 6日	青少年補導委員会第 1 回管外研修会			中止
7月21日	県青少年補導センター連絡協議会・所長 1 日研修会	1	神戸市	
8月24日	県青少年補導委員連合会第 1 回運営委員会		伊丹市	中止
8月31日	第 1 回中播地区高等学校生徒指導協議会	1	県立小野高等学校	
9月 3日	県青少年補導センター連絡協議会第 3 回理事会・所長会	1	相生市	
9月 3日	三木市青少年補導委員会第 3 回役員会		教育センター	中止
9月 9日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第 3 回理事会	2	多可町	Web 会議
9月10日	社会を明るくする運動ポスター審査会	6	教育センター	
9月22日	青少年補導委員第 11 班第 2 回打合せ会		教育センター	書面決議
10月 2日	青少年補導委員会臨時総務会	12	教育センター	
10月11日	県青少年補導センター連絡協議会第 4 回理事会	1	相生市	
10月22日	県青少年補導委員大会・研修会			中止
10月27日	北播磨青少年スクラム会議、本部長表彰式	2	教育センター	Web 会議
11月 5日	近畿地区青少年補導センター連絡協議会			中止
11月11日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第 4 回理事会	2	西脇市	
11月12日	三木市青少年補導委員会第 4 回役員会	22	教育センター	
11月25日	第 2 回学校・警察・事業者連絡会	34	教育センター	
11月30日	第 2 回中播地区高等学校生徒指導協議会	1	県立小野高等学校	
12月 4日	三木市青少年補導委員会第 5 回役員会	23	教育センター	
12月25日	年末特別補導活動巡視激励訪問			中止
1月14日	青少年補導委員会第 6 回役員会			中止
1月18日	令和 3 年度三木っ子未来応援協議会	2	三木市役所	
2月 4日	県青少年補導委員連合会第 2 回運営委員会	1	宝塚市	
2月10日	県青少年補導委員会第 4 回理事会・所長会	1	神戸市	
2月22日	第 3 回中播磨地区高等学校生徒指導協議会	1	小野高等学校	
3月 4日	北播磨青少年補導委員連絡協議会第 5 回理事会	2	加西市	Web 会議
3月 4日	三木市青少年補導委員会第 7 回役員会	23	教育センター	
3月 5日	三木市青少年補導委員会会長選考会	14	教育センター	
3月25日	青少年センター第 1 回正副会長会・総務会	14	教育センター	

*備考欄の中止は、新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため

(2) 研修会

実施日	事業	人数	場所	備考
4月13日	県青少年補導センター連絡会議	1	神戸市	
5月 7日	県青少年補導センター連絡協議会総会及び第1回理事会		三田市	書面決議
7月 6日	青少年補導委員会第1回管外研修会			中止
7月21日	県青少年補導センター連絡協議会・所長1日研修会	1	神戸市	
9月 3日	県青少年補導センター連絡協議会理事会	1	相生市	
10月22日	県青少年補導委員大会・研修会			中止
10月28日	三木の安全なくらしを守る市民大会	10	三木山森林公園	
11月 5日	県青少年補導センター会長所長1日研修会	2	神戸市	
1月22日	三木市青少年補導委員会人権研修会		教育センター	中止
2月22日	第2回中播磨地区高等学校生徒指導協議会	1	小野高等学校	
2月27日	青少年補導委員会第2回管外研修会			中止

*備考欄の中止は、新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため

2 啓発活動

実施日	事業	人数	場所	備考
7月 3日	青少年健全育成啓発活動（第1回PTAパトロール）		市内量販店	中止
7月10日	北播磨補導委員統一活動		市内量販店	中止
12月 8日 ～ 12月24日	有害環境実態調査（コンビニ・量販店・カラオケ・書店・レンタル店・がん具類取扱店・携帯電話取扱店等）	2	市内各店舗	
12月 4日	青少年健全育成啓発活動（第2回PTAパトロール）	46	市内量販店	
12月11日	北播磨補導委員統一活動	150	各班担当区域	

*青色パトロール車による啓発活動を行うため、隔週水曜日に市内を巡回した。（月2回）

3 街頭補導

実施日	事業	人数	場所	備考
4月16日	役員会後の深夜補導		市内	中止
6月 4日	役員会後の深夜補導		市内	中止
7月 3日	青少年健全育成啓発活動、PTAパトロール		市内量販店	中止
7月10日	北播磨補導委員統一活動		市内	中止
8月28日	みつきい夏まつり		総合防災公園	中止
9月 3日	役員会後の深夜補導		市内	中止
10月 9日 ～ 10月10日	大宮神社祭礼特別補導		大宮神社	中止
10月17日 ～ 10月18日	岩壺神社祭礼特別補導		岩壺神社	中止
11月14日	役員会後の深夜補導		市内	中止
12月 4日	青少年健全育成啓発活動、PTAパトロール	46	市内量販店	
12月11日	北播磨補導委員統一活動	150	市内全域	
12月25日	年末特別補導巡視	12	市内全域	
12月25日 ～ 12月28日	年末特別補導	150	市内全域	
1月 4日	年始特別補導	6	市内量販店	
1月 6日	役員会後の深夜補導		市内	中止

1月 8日 ～ 1月 9日	戎神社特別補導	19	戎神社	
1月 9日	成人式特別補導	13	市内	
3月 4日	役員会後の深夜補導		市内	中止

*備考欄の中止は、新型コロナウイルス感染拡大防止措置のため。

*各班の深夜補導活動は、原則月 2 回以上の実施であるが外出自粛等で、これまでと同じような取組はできなかった。

4 白ポスト点検事業

(1) 有害指定図書

(単位：冊)

月 回数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
場所	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
イオン三木店		21	4		3	30	5		2	11	2		78
三木駅前					1	7	2					2	12
上の丸駅							1				1		2
恵比須駅前		1	3				2	8		3	2		19
志染駅前	2		1	1		5	5	10		1			25
広野ゴルフ場駅前	8	11			2			2	3				26
緑が丘駅前	9		1		1	2	1						14
吉川支所										3			3
合 計	19	33	9	1	7	44	16	20	5	18	5	2	179

(2) その他図書

(単位：冊)

月 回数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
場所	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
イオン三木店		43	4			2	2	3	2	5	1		62
三木駅前			1							1	2	5	9
上の丸駅							3	2					5
恵比須駅前							1	5			1		7
志染駅前		1	2		4			4		1			12
広野ゴルフ場駅前		10	4	11	6	5	1		2	5	14		58
緑が丘駅前								9	1	2			12
吉川支所前								2					2
合 計	0	54	11	11	10	7	7	25	5	14	18	5	167

(3) DVD・CD・VHS 等

(単位：枚)

月 回数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
場所	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
イオン三木店	2	265	21	19	43	28	13	3	8	12	65		479
三木駅前	84	105	65	38		2	7	14		15		11	341
上の丸駅													0
恵比須駅前	11	3						31	11				56
志染駅前	1		17	32	13		4	2	1	6			76

広野ゴルフ場駅前	2	11		1	2			5	2	10			33
緑が丘駅前	3	1	2	6		8		8		1			29
吉川支所前									60				60
合 計	103	385	105	96	58	38	24	63	82	44	65	11	1,074

(4) 有害指定図書・その他図書・DVD・CD・VHS等の重量

(単位：Kg)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
重 量 【(1)+(2)+(3)】	60	70	40	30	10	30	30	30	20	40	30	40	430

5 ネット見守り隊事業

インターネット上に投稿された問題と思われる事案について、特別監視員にネット検索を依頼し、子どもの見守りを行う「ネット見守り隊」事業を継続している。令和3年度においては、大きな問題と思われる投稿事案は無かったが、中学校や高等学校において、部活の様子や教室風景などの投稿があり、その中には個人や学校が特定されるものがあった。問題と思われる事案が見られた場合には、学校教育課と所属校とで連携して指導を行う。

6 人の目の垣根隊事業

校区中学校長も交えて小学校ごとに人の目の垣根隊の方々と意見交換会を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止した。

学校再編室

1 統合準備委員会

学校の統合を円滑に行うため、保護者、地域及び学校の代表者で構成する統合準備委員会を関係する2つの学校区に設置し、統合準備に係る協議を行った。委員会で話し合われた内容については、「統合準備委員会だより」を作成し、保護者配布及び地域で回覧し、進捗状況等を周知している。

(1) 吉川小学校区統合準備委員会(東吉川小学校統合準備部会)

	開催日等	承認・報告内容
1	令和3年7月26日	組織づくり、閉校式典予定、児童の交流計画 追加バスルートの状況 など
2	令和3年12月6日	第2回交流会報告、閉校事業進捗状況、バス通学シミュレーション、統合準備（ボランティアの継続、予定） など
3	令和4年3月8日	第3回交流会報告、閉校式典の報告、統合に向けての最終確認 など

(2) 星陽・三木中学校区統合準備委員会

	開催日等	承認・報告内容
1	令和3年5月（書面）	開校・閉校準備、PTA 会則改正、交流会計画 バス運行のルート、バスの準備 など
2	令和3年7月12日	第1回交流会報告、バス運行に係る提案（ルート、台数、運行時刻） など
3	令和3年10月8日	閉校事業の進捗状況、PTA 臨時総会開催予定、バス運行と学校生活の関連 など
4	令和4年2月（書面）	閉校校の活動、PTA 引継ぎ資料作成、4月からの学校運営 校内の安全対策など
5	令和4年3月14日	閉校式典、PTA 準備のまとめ、第3回交流会報告 委員会の総括 など

2 補助金関係

(1) 閉校事業補助金

統合により閉校となる学校において、閉校を記念する事業を行う団体に対し、その経費の一部を補助した。

	学校名	事業内容	式典開催日	補助額（円）
1	東吉川小学校	記念誌、クリアファイル・リーフレット作成、 記念コンサート など	令和4年2月20日	500,000
2	星陽中学校	記念誌・クリアファイル、記念品作成、 横断幕作成 など	令和4年2月27日	500,000

(2) 指定制服購入時補助金（夏服）

統合前の学校と統合後の学校で指定する制服が異なることに起因して、統合前の学校の制服購入の負担に加えて、統合後の学校の指定制服購入に係る保護者の経済的負担の軽減を図るため、その経費の一部を補助した。

対象学校名	補助人数	補助額計（円）
緑が丘中学校（旧志染中学校）	15人	139,100

3 配送委託事務関係

学校の統合に際し、必要となる備品等を閉校する学校から統合校に移送した。

配送内容	学校名	実施日	配送費用（円）
学校備品等移送 （書籍、書架、ピアノ含む）	星陽中→三木中	令和4年3月25日	1,925,000
	東吉川小→吉川小	令和4年3月28日	

4 統合に係る条例改正

吉川小学校区及び星陽・三木中学校区において、次のとおり統合を実施するため「三木市立小学校、中学校及び特別支援学校設置及び管理に関する条例」を改正した。（令和4年4月1日施行）

	統合関係校	統合後の学校
1	東吉川小学校、吉川小学校	吉川小学校
2	星陽中学校、三木中学校	三木中学校

5 閉校校の備品の有効活用

令和2年度で閉校となった旧中吉川小学校・旧上吉川小学校・旧志染中学校の備品を整理し、学校や公民館等へ分配した。

	内容		学校名	実施日
1	備品整理	閉校校に残っている備品を整理する。	旧志染中 旧中吉川小 旧上吉川小	4月3回、5月6回 6月4回、1月2回 2月1回 （計16回）
2	備品分配	使用可能な閉校校の備品を学校・公民館等へ分配する。	旧志染中 旧中吉川小 旧上吉川小	6月3回、7月3回 8月4回、9月2回 12月2回 （計14回）
3	図書分配	使用可能な閉校校の図書を学校・図書館等へ分配する。	旧志染中 旧中吉川小 旧上吉川小	12月3回、1月2回 （計5回）

6 小中一貫教育推進事業

従来の小学校6年間、中学校3年間という枠組みから、義務教育9年間を一体的に捉えた新たな視点で、つながりのある教育を進めていくことが求められている。

三木市では、令和3年度を「小中一貫教育元年」と定め、市内の全学校において、小中一貫教育導入に着手しているところである。

また、将来的に市内の学校を施設一体型の小中一貫教育を行う学校に再編するという方向性について、調査研究を継続して行っている。

(1) 三木市小中一貫教育ランドデザインの作成

小中一貫教育を通じて育成する児童生徒の資質や能力を明らかにするとともに、推進にあたっての基本理念を示したランドデザインを作成した。

(2) 全小・中学校における周知活動

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を見極めながら、全小・中学校において、三木市の小中一貫教育の方向性や導入に向けた具体的な取組について周知活動を行い、共通理解を図った。

(3) 小・中学校教員交流研修

小学校、中学校及び特別支援学校の教員が、中学校区内の異校種の学校において研修することを通して、相互の教育活動及び教育内容等についての理解を深めるとともに、教員の資質及び指導力の向上を目指すことを目的とする小・中学校教員交流研修を実施した。

区分（項目）	令和３年度	令和４年度	令和７年度（目標）
異校種の学校で交流研修を行った教員数	17 人	29 人（予定）	累計 185 人

※令和７年度までに、全教員の約半数に対し実施を予定している。

(4) 先進地視察

	視察先	視察内容	視察日
1	加東市教育委員会	施設一体型小中一貫校建設に向けてのプロセス	7 月 7 日
2	高砂市立高砂中学校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント	7 月 28 日
3	姫路市立豊富小中学校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント	8 月 12 日
4	姫路市立白鷺小中学校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント コミュニティ・スクールの具体的な取組	10 月 13 日
5	能勢ささゆり学園 (能勢町立能勢小学校、 能勢中学校)	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント 施設一体型小中一貫校の施設・設備	10 月 18 日
6	大泉学園 (堺市立大泉小学校、大 泉中学校)	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方やカリキュラム編成のポイント 施設一体型小中一貫校の施設・設備	10 月 20 日
7	京都市立開晴小中学校	研究発表会に参加 授業参観及び教科分科会に参加 施設一体型小中一貫校の施設・設備	11 月 5 日
8	京都市立京都御池中学校 京都市立東山泉小中学校 東学舎	5・4 制による小中一貫教育の在り方 小中一貫教育の成果や課題 コミュニティ・スクールの具体的な取組	11 月 15 日
9	呉市立荘山田小学校 呉市立片山中学校	研究発表会に参加 授業参観及び全体会に参加 施設分離型の小中一貫教育の推進	11 月 30 日
10	西宮市立総合教育センタ ー付属西宮浜義務教育学 校	小中一貫教育の成果や課題 教員連携の在り方	12 月 15 日

教育・保育課

1 教育・保育事業

子ども及びその保護者が置かれている環境に応じて、子どもの保護者の選択に基づき、多様な施設又は事業者から、良質かつ適切な教育及び保育、その他の子ども・子育て支援が総合的かつ効率的に提供されるよう努めた。

(1) 特定教育・保育施設等の設置状況（令和3年4月1日現在）

幼稚園名	運営主体	利用定員(人)				開設年月
		1号	2号	3号	計	
三木市立三樹幼稚園	三木市	40	-	-	40	S28.5
三木市立緑が丘東幼稚園	〃	40	-	-	40	S55.4
三木市立自由が丘幼稚園	〃	50	-	-	50	S51.4
三木市立広野幼稚園	〃	30	-	-	30	S56.4
保育所名	運営主体	利用定員(人)				開設年月
		1号	2号	3号	計	
三木市立志染保育所	三木市	-	61	14	75	S56.4
認定こども園名	運営主体	利用定員(人)				開設年月
		1号	2号	3号	計	
三木市立別所認定こども園	三木市	15	80	30	125	H28.4
三木市立よかわ認定こども園	〃	36	81	33	150	H29.4
神和認定こども園	社会福祉法人	15	78	47	140	H28.4
エンゼル認定こども園	〃	15	95	55	165	H28.4
一粒園認定こども園	〃	9	37	24	70	H28.4
清心認定こども園	〃	9	110	61	180	H28.4
ひろの認定こども園	〃	15	99	66	180	H28.4
羽場認定こども園	〃	15	80	45	140	H28.4
えびす認定こども園	〃	15	117	48	180	H28.4
いずみ認定こども園	〃	5	46	24	75	H28.4
自由ヶ丘認定こども園	〃	15	73	42	130	H28.4
あけぼの認定こども園	〃	15	55	30	100	H28.4
りんでん認定こども園	学校法人	24	84	18	126	H28.4
清心緑が丘認定こども園	社会福祉法人	20	50	30	100	H29.4
小規模保育所名	運営主体	利用定員(人)				開設年月
		1号	2号	3号	計	
しんてつ・みどりがおか保育園	株式会社	-	-	19	19	H27.4
リトルエンゼル	社会福祉法人	-	-	19	19	H29.4
神和ひまわりルーム	〃	-	-	19	19	H29.6
小規模保育所 ひろの保育園	〃	-	-	19	19	H29.6
さくらんぼ保育園	〃	-	-	19	19	H29.6
小規模保育所えびすガーデン	〃	-	-	19	19	H29.6
事業所内保育所名	運営主体	利用定員(人)				開設年月
		1号	2号	3号	計	
ポリークッズルーム	有限会社	-	-	19	19	H29.4
合 計					2,229	

(2) 現況

ア 入所児童数（公立施設及び市外施設入所児童を含む） (人)

年 齢	年度当初在籍人員	年度途中入所人員	年度途中退所人員	年度末在籍人員
3歳児未満	579 (20)	162 (10)	46 (2)	695 (28)
3歳児	425 (8)	19 (0)	13 (1)	431 (7)
4歳児以上	1,031 (26)	19 (4)	20 (3)	1,030 (27)
合 計	2,035 (54)	200 (14)	79 (6)	2,156 (62)

() 内は市外施設入所児童で内数

(3) 教育・保育給付費及び施設等利用給付費支弁状況

民間認定こども園等における適切な教育・保育の提供を図るため、施設の円滑な運営に必要な費用を給付した。また、令和元年10月から施行された子ども・子育て支援法の改正による国の利用者負担額の無償化に伴い、認可外保育施設や私立幼稚園等を利用する児童に対して、施設等利用給付を行った。

ア 施設型給付費の支弁状況

(7) 認定こども園 (人、円)

対 象 施 設 等	年間延べ入所児童数	給 付 費
神 和 認 定 こ ど も 園	1,980	163,029,885
エンゼル認定こども園	2,036	165,518,380
一粒園認定こども園	694	73,381,010
清心認定こども園	2,018	159,495,590
ひろの認定こども園	2,014	161,956,950
羽場認定こども園	1,673	141,213,180
えびす認定こども園	2,136	160,218,625
いずみ認定こども園	881	91,616,030
自由ヶ丘認定こども園	1,462	120,511,720
あけぼの認定こども園	906	92,267,500
りんでん認定こども園	1,926	150,035,855
清心緑が丘認定こども園	1,495	151,884,785
市内私立合計 (12園) A	19,221	1,631,129,510
市外公立合計 (0園) B	0	0
市外私立合計 (20園) C	427	36,649,195
合計 A+B+C (32園)	19,648	1,667,778,705

(4) 保育所 (人、円)

対 象 施 設 等	年間延べ入所児童数	給 付 費
市外公立合計 (5園) A	62	4,887,920
市外私立合計 (14園) B	149	15,348,730
合計 A+B (19園)	211	20,236,650

イ 地域型給付費支弁状況（小規模・事業所内保育所）

（人、円）

対 象 施 設 等	年間延べ入所児童数	給 付 費
しんてつ・みどりがおか保育園	142	26,797,600
リトルエンゼル	191	36,408,540
神和ひまわりルーム	205	36,738,650
小規模保育所 ひろの保育園	253	50,407,770
さくらんぼ保育園	185	31,388,680
小規模保育所 えびすガーデン	194	38,901,120
ポリーキッズルーム	186	31,552,180
市内私立合計（7園）A	1,356	252,194,540
市外私立合計（3園）B	44	11,000,770
合計 A+B（10園）	1,400	263,195,310

ウ 施設等利用給付支弁状況

（人、円）

認定区分	延べ認定児童数	給 付 費
新1号認定児童	60	428,400
新2号認定児童	282	4,952,939
新3号認定児童	47	1,337,549
合 計	389	6,718,888

（4）補助金支弁状況

ア 民間認定こども園運営補助事業

民間認定こども園の健全運営推進のため民間認定こども園運営補助金を交付し、児童の福祉と健全な育成を図った。

（人、円）

施 設 名	年間延べ入園児童数		交 付 額
神 和 認 定 こ ど も 園	1,992	(12)	4,382,400
エンゼル認定こども園	2,103	(67)	4,626,600
一粒園認定こども園	766	(72)	1,685,200
清心認定こども園	2,053	(35)	4,516,600
ひろの認定こども園	2,159	(145)	4,749,800
羽場認定こども園	1,740	(67)	3,828,000
えびす認定こども園	2,164	(28)	4,760,800
いずみ認定こども園	987	(106)	2,171,400
自由ヶ丘認定こども園	1,479	(17)	3,253,800
あけぼの認定こども園	930	(24)	2,046,000
りんでん認定こども園	1,973	(47)	4,340,600
清心緑が丘認定こども園	1,496	(1)	3,291,200
リトルエンゼル	210	(19)	462,000
神和ひまわりルーム	214	(9)	470,800
小規模保育所 ひろの保育園	265	(12)	583,000
さくらんぼ保育園	197	(12)	433,400
小規模保育所 えびすガーデン	194	(0)	426,800
合 計（17園）	20,922	(673)	46,028,400

※入所児童延数欄の（ ）内は、他市からの受託児童数(内数)

イ 障がい児入所委託保育施設補助事業

市内の民間認定こども園の障がい児保育事業を推進するため、障害児入園委託認定こども園補助金を交付し、障がい児の受入れを促進し、障がい児福祉の増進及び認定こども園運営の健全化を図った。

(特児(重度)：150,000 円／月、特児：75,000 円／月、軽度：25,000 円／月)

施 設 名	障がい児数（人）						交 付 額 （円）
	特児（重度）		特児		軽度		
神 和 認 定 こ ど も 園			1	(12)	10	(120)	3,900,000
エンゼル認定こども園			2	(24)	6	(72)	3,600,000
一粒園認定こども園					7	(84)	2,100,000
清 心 認 定 こ ど も 園			2	(24)	5	(60)	3,300,000
ひろの認定こども園			2	(24)	7	(79)	3,775,000
羽 場 認 定 こ ど も 園			1	(12)	4	(48)	2,100,000
えびす認定こども園			4	(48)	7	(84)	5,700,000
いずみ認定こども園			2	(24)	3	(36)	2,700,000
自由ヶ丘認定こども園			2	(24)	4	(48)	3,000,000
あけぼの認定こども園			1	(12)	6	(72)	2,700,000
りんでん認定こども園			2	(24)	4	(48)	3,000,000
清心緑が丘認定こども園			2	(24)	9	(108)	4,500,000
合 計 (12園)			21	(252)	72	(859)	40,375,000

※特児とは、特別児童扶養手当支給対象（またはそれに準ずる）児の略

※障がい児数の（ ）内は、在籍月数

ウ 延長保育事業

保護者の就労形態の多様化等に伴い、保育時間の延長に対する需要の増大に対応するため、延長保育を実施する施設に補助金を交付し、子育て環境の整備と児童の福祉の向上を図った。

(保育標準時間)

施 設 名	平均対象児童数(※) (人／週平均)		交 付 額 (円)
	30分以上	1 時間以上	
神 和 認 定 こ ど も 園	7	4	300,000
エンゼル認定こども園	8	5	300,000
一粒園認定こども園	7	6	1,665,000
清 心 認 定 こ ど も 園	8	5	300,000
ひろの認定こども園	11	8	1,665,000
羽 場 認 定 こ ど も 園	5	4	300,000
えびす認定こども園	6	4	300,000
いずみ認定こども園	1	1	300,000
自由ヶ丘認定こども園	6	5	300,000
あけぼの認定こども園	5	3	300,000
りんでん認定こども園	5	3	300,000
清心緑が丘認定こども園	7	5	300,000
小規模保育所ひろの保育園	1	1	300,000
さくらんぼ保育園	1	1	300,000
小規模保育所えびすガーデン	2	1	300,000
合 計 (15園)			7,230,000

(※)平均対象児童数：各延長時間区分における各週の最も多い利用児童数の平均

(保育短時間)

(人、円)

施 設 名	短時間認定平均在籍児数(※)	交 付 額
神 和 認 定 こ ど も 園	17	319,600
エンゼル認定こども園	22	1,240,800
一粒園認定こども園	9	338,400
清 心 認 定 こ ど も 園	26	488,800
ひろの認定こども園	25	940,000
羽 場 認 定 こ ど も 園	16	300,800
いずみ認定こども園	11	206,800
自由ヶ丘認定こども園	20	752,000
りんでん認定こども園	26	1,466,400
清心緑が丘認定こども園	16	601,600
合 計 (10園)		6,655,200

(※)短時間認定平均在籍児数：毎月の短時間認定在籍児童数の合計÷12

エ 三木市多子世帯保育料軽減事業

市民税所得割額が基準額以下の世帯に対し、保育料の一部について補助金を交付することにより、子育てにかかる経済的負担を軽減し、子育て環境の向上を図った。

(人、円)

補助対象	対象児童数	交 付 額
第1子	36	798,500
第2子	36	2,613,240
第3子以降	23	1,560,500
合 計	95	4,972,240

オ 一時預かり事業

一時預かり保育を実施する施設に対し、補助金を交付することにより、家庭における保育が断続的に困難な児童及び緊急一時的に保育を必要とする児童の福祉の増進を図った。

(人、円)

施 設 名	年間延べ利用児童数	交 付 額
神 和 認 定 こ ど も 園	1,312	1,147,450
エンゼル認定こども園	1,795	1,257,330
一粒園認定こども園	270	1,509,920
清 心 認 定 こ ど も 園	60	1,609,750
ひろの認定こども園	89	1,575,500
羽 場 認 定 こ ど も 園	2	1,599,200
えびす認定こども園	22	1,595,240
いずみ認定こども園	22	1,600,870
自由ヶ丘認定こども園	78	1,568,580
あけぼの認定こども園	56	1,579,480
りんでん認定こども園	116	1,558,210
清心緑が丘認定こども園	562	1,717,200
合 計 (12園)	4,384	18,318,730

カ 保育教諭処遇改善補助金

民間認定こども園及び小規模保育施設における保育教諭及び保育士の処遇を改善し、児童の福祉と健全な育成を図ることを目的として、保育教諭等の処遇改善を行う施設に対し、補助金を交付した。(人、円)

施設名	対象保育教諭数	交付額
神和認定こども園	23	3,180,000
エンゼル認定こども園	25	3,444,000
一粒園認定こども園	12	1,572,000
清心認定こども園	26	3,384,000
ひろの認定こども園	22	3,060,000
羽場認定こども園	20	2,880,000
えびす認定こども園	23	3,096,000
いずみ認定こども園	11	1,584,000
自由ヶ丘認定こども園	16	2,148,000
あけぼの認定こども園	14	1,716,000
りんでん認定こども園	21	2,700,000
清心緑が丘認定こども園	17	2,256,000
神和ひまわりルーム	4	432,000
リトルエンゼル	4	576,000
小規模保育所ひろの保育園	5	720,000
さくらんぼ保育園	6	828,000
小規模保育所えびすガーデン	4	576,000
合計 (17園)	253	34,152,000

キ 特定教育・保育施設給食費補填補助事業

特定教育・保育施設等において提供される給食に係る費用について、児童の在籍施設または保護者に補助金を交付することにより、3歳児以上の1号、2号並びに新1号・新2号認定児童保護者の経済的負担軽減を図った。(人、円)

施設名	延べ対象児童数	交付額
神和認定こども園	1,269	5,647,500
エンゼル認定こども園	1,249	5,519,400
一粒園認定こども園	338	1,497,600
清心認定こども園	1,135	5,085,300
ひろの認定こども園	1,181	5,271,300
羽場認定こども園	927	4,128,600
えびす認定こども園	1,320	5,901,000
いずみ認定こども園	490	2,192,700
自由ヶ丘認定こども園	760	3,386,400
あけぼの認定こども園	532	2,340,000
りんでん認定こども園	1,179	5,227,500
清心緑が丘認定こども園	828	3,685,500
小計 (12園)	11,208	49,882,800
上記以外の市内施設 (2園)	281	1,127,400
市外代理受領施設 (3園)	36	151,500
保護者償還払い (38人)	345	1,340,191
合計	11,870	52,501,891

2 保育者研修事業

(1) 保育者研修（保育者合同研修会、保育実践研修会、人権研修会、特別支援研修会）

教育・保育の質をさらに向上するために、市内すべての公立・民間の幼稚園教諭、保育教諭及び保育士を対象に、「三木市幼保連携型認定こども園教育・保育共通カリキュラム」に基づいた研修を実施した。コロナ禍により、これまでしていた交流研修会の開催が難しくなったため、保育実践研修会に変更し、より専門的に教育・保育内容を学べるよう取り組んだ。

研 修 会	講 師	場 所	開催日	開催回数	人数
保育者合同研修会	関西国際大学 教授 百瀬 和夫 氏	三木市立 教育センター	8月24日	1	22人
保育実践研修会	県立こども発達支援センター 作業療法士 岡田 あずさ 氏	三木市立 市民活動センター	8月3日	1	37人
	関西国際大学 教授 百瀬 和夫 氏	三木市役所	11月6日	1	46人
人権研修会	NPO法人こども発達サポートセンター 北播磨こども発達支援室ゆらんこ 新井 幸子 氏	三木市役所	12月18日	1	58人
特別支援研修会 (巡回相談)	県立こども発達支援センター 作業療法士 岡田 あずさ 氏 心理士 三木 伸子 氏 三木市立教育センター 橋本 泰一 所長	各施設	9月～12月	28	

(2) キャリアアップ研修

令和3年度については、新型コロナウイルスの影響により、キャリアアップ研修については全て中止となった。

3 三木市特定教育・保育施設の評価及び監査

市内の特定教育・保育施設の教育・保育の質の向上及び運営の適正化を図るため、三木市特定教育・保育施設の評価及び監査に関する条例に基づき、市独自に第三者による評価及び監査を実施した。

(1) 三木市特定教育・保育施設評価

評価実施施設数	内 容	評価実施日	評価者
公立幼稚園 1園 公立認定こども園 1園 民間認定こども園 6園	保護者アンケート 職員自己評価 施設自己評価 評価者による評価	9月～12月	関西国際大学 教授 百瀬 和夫 氏 兵庫教育大学 准教授 鈴木 正敏 氏 (株)H. R. コーポレーション

評価の基準は次の9点とした。

- ① 心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育
- ② 異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育
- ③ 自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育
- ④ 小学校との連携
- ⑤ 教育・保育の内容の保護者への説明
- ⑥ 職員の資質向上のための取組
- ⑦ 安全管理
- ⑧ 地域の子育て拠点としての取組
- ⑨ 地域において子育て支援を行う団体との連携

(2) 監査対象数及び監査方法

外部の監査専門官及び市担当課職員により、市内の特定教育・保育施設19か所を対象に、県の保育所及び認定こども園チェックリスト、三木市特定教育・保育施設自己点検・自己評価チェックシートの各項目等により書面監査を実施し、うち民間認定こども園2施設（※）、公立認定こども園1施設、公立幼稚園3施設、公立保育所1施設に対し実地監査を実施した。

次の4項目を最重要監査事項とした。

- ア 法人運営及び施設運営の適正化の推進（会計処理、書類保管等）
- イ 適切な利用者支援の確保（安心・安全対策等）
- ウ 必要な職員の確保、職員処遇の充実、人材育成の推進（人員配置の適正化）
- エ 地域における子育て支援の充実

※民間認定こども園については、本来あと4施設実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、予定していた時期に実地監査が行えなかったため、いずれも令和4年度6月・7月に3年度分として実施した。

4 保育教諭等の確保策

市内の教育・保育施設において保育教諭等を確保することを目的として、教育・保育施設に就業することを希望する学生や社会人等を対象に、市内への就職へとつながる事業を行った。

(1) 集まれ！ 保育教諭のたまごたち体験事業（アルバイト）

市内の教育・保育施設に就業することを希望する学生に対し、保育補助活動の機会を提供した。また、市内の社会福祉法人及び学校法人が運営する民間認定こども園に対し、学生等に支払う賃金相当分を補助した。

ア 公立施設

園・所名	実施人数	実施期間	支払額
志染保育所	1人	8月	21,000円

イ 民間施設

園名	実施人数	実施期間	補助額
神和認定こども園	1人	3月	35,000円
エンゼル認定こども園	5人	8・9・12・1・2・3月	175,000円
一粒園認定こども園	1人	9月	7,000円
清心認定こども園	2人	8・9・12月	99,000円
ひろの認定こども園	4人	8・3月	129,500円
羽場認定こども園	0人		0円
えびす認定こども園	4人	8・2・3月	116,000円
いずみ認定こども園	1人	3月	35,000円
自由ヶ丘認定こども園	2人	1・2・3月	48,000円
あけぼの認定こども園	0人		0円
りんでん認定こども園	2人	11・12・1・2月	40,500円
清心緑が丘認定こども園	3人	2・3月	105,000円

(2) 修学資金制度

保育教諭等を目指して大学や専門学校に進学し、卒業後市内の認定こども園等で就職しようとする学生に対して、在学中の勉学と生活をサポートし、充実した学生生活を送れるよう、修学資金を最長2年間、月額2万5千円（年間30万円）貸与している。

貸与した修学資金は、大学等を卒業後、保育教諭等として市内の教育・保育施設に連続して

5年以上勤務した場合に、返還を免除する。

年度	修学資金 全利用者	年度内 貸与者	貸与金額	返還猶予者 (学生)	返還猶予者 (就職者)	返還者	返還免除者 (市内5年勤務済)
28	7人	7人	2,100,000円	0人		0人	
29	10人	5人	1,500,000円	0人	5人	0人	
30	14人	6人	1,800,000円	0人	8人	0人	
1	18人	5人	1,500,000円	1人	9人	1人	
2	22人	7人	2,100,000円	2人	11人	1人	
3	23人	1人	300,000円	0人	18人	2人	

(3) みっきい保育教諭登録制度

令和3年11月から開始した事業で、保育者としての資格や経験を持ち、即戦力となる潜在保育教諭を発掘するため、幼稚園教諭免許や保育士資格を持つ方のための登録制度を実施している。潜在保育教諭の希望を活かした働き方を推進しながら、市内の就学前教育・保育施設における保育教諭等の確保につなげることを目的としており、登録が受理された方には謝礼としてQUOカード3,000円分を贈呈した。また、希望者には就業体験や就職斡旋を行った。

年度	登録者数	就業体験者数	就職者数		
			市内園	市外園	その他
3	10人	2人	6人	1人	1人

5 「三木市幼保一体化計画」の見直し

平成27年3月に策定した「三木市幼保一体化計画」について、本市の子ども・子育て施策の充実などにより、就学前児童数が当初計画で見込んでいたことよりも増加していることや、就園希望率が上昇し、希望する園所に入園（所）できない児童が発生する状況となっていることから、当初の理念やねらいを変えることなく、計画の見直しを行った。

今後は毎年、就学前人口並びに入園希望者数と就園児童数を調査し、必要な利用定員の見直しを行うとともに、3年ごとに全体計画の見直しを実施する。

6 放課後児童健全育成（アフタースクール）事業

昼間、保護者等が労働等により家庭にいない児童を対象に、遊びと生活の場を与え、健全な育成を図ることを目的に、放課後児童健全育成（アフタースクール）事業に係る実施計画、施設の整備・維持管理、運営指導、運営管理、従事職員等の研修、労務管理、調査・研究・統計、相談業務及び庶務業務を行った。受入れは、市内全ての小学校区で行った。

(1) アフタースクールの状況

(令和4年3月31日現在)

NO.	名 称	開設場所	定員	入所児童数（※）				運営	委託先
					内 延長保育	内 高学年	内 障がい児		
1	緑が丘	緑が丘小敷地内	90	62	9	6	2	直営	—
2	よかわ	吉川小内	60	58	7	24	1	直営	—
小計	直営	2か所	150	120	16	30	3		
3	三 樹	三樹小内	80	67	14	0	4	委託	社会福祉法人 神和福祉会

4	平 田	旧平田幼	90	66	10	9	3	委託	社会福祉法人 釜 城 会
5	三 木	三木小内	82	60	6	16	2	委託	社会福祉法人 えびす福祉会
6	別 所	別所小内 別所小敷地内	80	53	10	14	5	委託	社会福祉法人 羽場福祉会
7	志 染	志染小内	30	16	0	8	0	委託	社会福祉法人 真生福祉会
8	口吉川	旧口吉川幼	30	12	0	0	0	委託	社会福祉法人 白 水 会
9	豊 地	豊地小敷地内	30	6	0	1	0	委託	社会福祉法人 白 水 会
10	緑が丘東	緑が丘東小敷地内	78	73	19	0	2	委託	社会福祉法人 正 志 会
11	自由が丘	自由が丘小内	90	67	6	5	3	委託	社会福祉法人 自由ヶ丘福祉会
12	自由が丘東	旧自由が丘東幼	66	55	13	3	0	委託	社会福祉法人 真生福祉会
13	広 野	広野小内	78	54	11	0	2	委託	社会福祉法人 しじみ福祉会
小計	委託	11か所	734	529	89	56	21		
合計	直営＋委託	13か所	884	649	105	86	24		

※上記の入所児童数に春休み限定児童数は含まない。

7 新型コロナウイルス感染症対策（就学前施設及びアフタースクール）

就学前施設（幼稚園、保育所、認定こども園等）及びアフタースクールに対して、コロナ禍における事業継続のため、その対策にかかる経費を支援し、施設の職員及び児童等の感染予防並びに施設内の消毒作業の徹底を図った。

(1) 感染防止及び衛生対策物品の購入（公立施設）

ア 対象施設及び購入金額

施設種別	箇所数	備品購入金額（円）	消耗品購入金額（円）
幼稚園	4箇所	637,450	919,363
認定こども園	2箇所	276,760	420,011
保育所	1箇所	136,840	255,602
アフタースクール	2箇所	309,519	312,573

イ 購入物品

非接触式検知器、加湿空気清浄機、除菌ボックス（以上 備品購入）

非接触型体温計、不織布マスク、手指消毒液、手洗いハンドソープ、除菌スプレー、除菌シート、使い捨て手袋、ペーパータオル等（以上 消耗品購入）

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業補助金の交付

ア 対象施設及び補助金額

(ア) 認定こども園 12箇所 6,000,000円（1箇所につき補助上限500,000円）

(イ) 地域型保育事業所 7箇所 2,100,000円（1箇所につき補助上限300,000円）

イ 補助対象実績内容

(ア) かかり増し経費

職員へのコロナ対策勤務手当、マスク・エプロン購入費助成、PCR検査費助成

(イ) 感染防止対策備品購入

- 空気清浄機、加湿器、除菌消臭器、二酸化炭素濃度測定器、除菌ボックス等
- (7) 衛生対策消耗品購入
不織布マスク、手指消毒液、ハンドソープ、使い捨て手袋、ペーパータオル、除菌シート、非接触型体温計、PCR検査キット、抗原検査キット等
- (3) 放課後児童健全育成事業業務委託料の加算
- ア 対象施設及び加算金額
アフタースクール（民間委託事業所） 11箇所 5,200,000円
(1箇所につき委託料加算上限400,000～500,000円)
- イ 加算対象実績内容
- (7) かかり増し経費
職員へのコロナ対策勤務手当、非常勤職員賃金
- (8) 感染防止対策備品購入
空気清浄機、加湿器、熱感知・AI顔認証カメラ、二酸化炭素濃度測定器、ディスペンサー等
- (9) 衛生対策消耗品購入
不織布マスク、手指消毒液、ハンドソープ、使い捨て手袋、ペーパータオル、除菌シート、アクリルパーテーション、非接触型体温計、抗原検査キット等

8 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業（令和3年度補正・国経済対策）

保育士や幼稚園教諭、アフタースクール支援員等を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度引き上げるための措置を、令和4年2月から実施した。（公立の認定こども園、保育所、幼稚園及びアフタースクール職員の処遇改善については教育総務課で実施。）

(1) 三木市保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業補助金の交付

ア 対象施設及び補助金額 (円)

施設名	賃金改善等実施額	補助金交付額
神和認定こども園	732,300	680,560
エンゼル認定こども園	847,600	820,860
一粒園認定こども園	357,480	357,460
清心認定こども園	800,600	681,840
ひろの認定こども園	839,440	757,460
羽場認定こども園	613,500	612,400
えびす認定こども園	689,900	673,760
いずみ認定こども園	415,275	409,260
自由ヶ丘認定こども園	510,200	508,720
あけぼの認定こども園	390,900	390,120
りんでん認定こども園	665,800	665,440
清心緑が丘認定こども園	599,300	591,820
しんてつ・みどりがおか保育園	158,342	158,320
神和ひまわりルーム	190,900	190,640
リトルエンゼル	187,400	184,820
小規模保育所 ひろの保育園	250,080	250,080
さくらんぼ保育園	185,000	184,820
小規模保育所 えびすガーデン	174,900	174,480
ポリーキッズルーム	190,740	171,840
合計(19園)	8,799,657	8,464,700

(2) 放課後児童健全育成事業業務委託料の加算

ア 対象施設及び加算金額

(円)

アフタースクール名	賃金改善等実施額	委託料加算額
三 樹 ア フ タ ー ス ク ー ル	155,160	154,000
平 田 ア フ タ ー ス ク ー ル	238,280	226,600
三 木 ア フ タ ー ス ク ー ル	127,774	125,400
別 所 ア フ タ ー ス ク ー ル	204,140	200,200
志 染 ア フ タ ー ス ク ー ル	51,032	50,600
口 吉 川 ア フ タ ー ス ク ー ル	40,250	39,600
豊 地 ア フ タ ー ス ク ー ル	40,250	39,600
緑 が 丘 東 ア フ タ ー ス ク ー ル	187,680	184,800
自 由 が 丘 ア フ タ ー ス ク ー ル	195,900	193,600
自 由 が 丘 東 ア フ タ ー ス ク ー ル	104,264	103,400
広 野 ア フ タ ー ス ク ー ル	136,400	136,400
合 計 (11アフタースクール)	1,481,130	1,454,200

就学前施設

- 幼稚園（三樹、緑が丘東、自由が丘、広野）
- 保育所（志染）
- 認定こども園（別所、よかわ）

1 目 的

（幼稚園）

幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としている。

幼稚園では、幼児が家庭での成長を受け、集団生活をする中で家庭では体験できない社会・文化・自然などにふれ、幼児期の豊かさに出会えるよう支援を行っている。

（保育所）

保育所は、保護者が労働に従事している、また疾病などにより家庭で保育できない児童を、保護者に代わって保育することを目的とする児童福祉施設である。子どもが健康で安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、児童の健全な心身の発達を図ることを目的としている。

しかし、近年の出生数の低下や核家族化の進行、家庭や地域における育児機能の低下など社会情勢の変化に伴い、保育所が「地域の子育て支援センター」としての役割と機能を持つことが求められている。また、志染保育所は、同和保育所として地域の差別の実態を受け止め、家庭や地域社会との連携を図り、児童の望ましい成長を促すため、より良い育児支援を行っている。

（認定こども園）

認定こども園は、幼稚園及び保育所等における小学校就学前の児童に対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援を総合的に提供することを目的とする特定教育・保育施設である。

平成 28 年 4 月 1 日に別所認定こども園、平成 29 年 4 月 1 日によかわ認定こども園が幼稚園と保育所の機能を併せ持った認定こども園として開園した。また、別所認定こども園は、同和保育所としての役割を兼ね備え、地域の差別の実態を受け止め、家庭や地域社会との連携を図り、児童の望ましい成長を促すため、より良い育児支援を行っている。

2 目 標

（幼稚園）

下記に挙げる幼稚園 4 施設は、幼稚園教育要領に基づき、日々の教育・保育にあたりとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

三樹幼稚園	・健康でがんばる子 ・遊びを考え出す子 ・助け合う子
緑が丘東幼稚園	・明るく元気な子 ・表現できる子 ・遊べる子
自由が丘幼稚園	・明るい子 ・やさしく、心豊かな子 ・気づき、考える子 ・根気強い子
広野幼稚園	・生き生きと活動し、思いやりのある子どもに

（保育所）

志染保育所は、保育所保育指針と三木市同和保育基本方針に基づき、各保育所で保育目標を持って日々の保育にあたりとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

志染保育所	・自分の思いがはっきり言える子 ・元気な子 ・思いやりのある子

（認定こども園）

別所認定こども園は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び三木市同和保育基本方針に基づき、よかわ認定こども園は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、日々の教育・保育にあたりとともに、家庭及び地域との連携に努めた。

別所 認定こども園	・心も身体も元気な子 ・友達を大切にするやさしい子 ・よく聞き、よく考え、自分の思いがはっきりと言える子
よかわ 認定こども園	・明るく元気に遊べる子 ・やさしく思いやりのある子 ・よく聞き、よく考え、自分の思いがはっきり言える子

3 就学前施設の生活

時間	1号認定児	2号認定児		3号認定児	
		短時間	標準時間	短時間	標準時間
7:00	登園、身支度 自由遊び・クラス タイム等	延長保育	順次登園、身 支度	延長保育	順次登園、身支 度
8:00		登園、身支度	自由遊び・ク	登園、身支度	自由遊び
8:30		自由遊び・クラ	ラスタイム等	自由遊び	授乳・睡眠・遊 び
9:00		自由遊び・クラ	ラスタイム等	自由遊び	授乳・睡眠・遊 び
9:20		自由遊び・クラ	ラスタイム等	自由遊び	授乳・睡眠・遊 び
11:00	教育・保育計画に基づいて総合的な遊びを展開する。				
11:30	給食	給食	給食	給食	給食
12:00		給食	給食	給食	給食
12:30		午睡	午睡	午睡	午睡
13:00		午睡	午睡	午睡	午睡
14:00		午睡	午睡	午睡	午睡
14:45	降園 (3歳児は13時 降園)	おやつ	おやつ	おやつ	おやつ
15:00	こども園のみ				
15:30	預かり保育有り				
16:00	(特に必要な場 合のみ)				
18:00	降園				
19:00	閉園	閉園	閉園	閉園	閉園

4 就学前施設の就園状況

(1) 年齢別園児数 (令和3年4月現在 単位:人、クラス)

園名	0・1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計			
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	計	クラス数
三樹幼稚園							7	9	7	3	14	12	26	2
緑が丘東幼稚園							1	2	5	4	6	6	12	2
自由が丘幼稚園							7	7	9	5	16	12	28	2
広野幼稚園							2	3	5	2	7	5	12	2
合計							17	21	26	14	43	35	78	8
令和2年 4月1日 時点											45	45	90	8
前年比											△2	△10	△12	△1

園・所名	0・1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計			
	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	男児	女児	計	クラス数
志染保育所	5	2	10	2	7	8	8	5	5	9	35	26	61	5
別所認定こども園	4	8	7	5	12	14	10	17	13	13	46	57	103	7
よかわ認定こども園	5	7	5	5	9	17	15	11	12	7	46	47	93	6
合計	14	17	22	12	28	39	33	33	30	29	127	130	257	18
令和2年4月1日時点	16	15	16	22	28	35	35	33	49	50	144	155	299	18
前年比											△17	△25	△42	0

(2) 保育者数

(令和3年4月現在 単位：人、クラス)

					保 育 者 数													
		専任園長・専任主任数	クラス数	必要担任数	正規職員			フルタイム				パートタイム						
					人権推進	担任	産休・育休	人権推進	担任	週休	ことば	産休・育休	特別支援	乳幼児支援	看護	子育て早出・遅出	産休・育休	
幼稚園	三樹	1	2	2		1	1		1			1		1	1			
	緑が丘東	1	2	2		1	1		0					0	1			
	自由	1	2	2		1			1					2	1			
	広野	1	2	2			2			0				1	1			
認定こども園	別所	3	7	12	1	3			8	1			1	4	6	1	4	1
	よかわ	3	6	9		3			6	2				2	5		4	
保育所	志染	2	5	8		3	1	1	6	2			1	4	5		4	
合 計 (7園所)		12	26	37	1	14	3	1	22	5	1	2	14	20	1	12	1	
採 用 区 分 合 計					18 (＊)			31					48					

(*) 専任園長・専任主任を除く。

5 年間行事報告

月	行 事
4	入所式(保) 入園式(幼・こ) 家庭訪問(三樹・自由) 保育参観(三樹・緑東・自由) 親子交通安全教室(緑東) 鯉上げ式(よかわ・志染・別所) 園外保育(よかわ) こどもの日お祝い会(三樹・緑東・広野・よかわ) サッカー教室(志染) 給食開始(幼・こ) かえで会総会(別所:書面) さつき会総会(自由) お花見(広野)
5	創立記念日(幼) 内科健診(緑東・自由・広野・志染) かえるとり(自由・広野) 内科健診(緑東・自由・広野・志染) 保育参観(三樹・自由) 春季遠足(志染) 園児交通安全教室(別所) 親子交通安全教室(三樹・自由) さつま芋苗植え(志染) 2園交流(緑東・自由) ふれあい遊び開始(自由) のびのび自由っ子(自由) なかよしタイム開始(広野) 春の遠足(志染) 茶道教室(志染) さんさん広場開始(三樹)
6	歯科検診(三樹・緑東・広野) 歯磨き指導(志染) 保育参観(緑東・広野) たんぼぼ広場開始(緑東) 消防署見学(別所) 救急教室(志染) 盆踊り(志染) 親子交通安全教室(広野・自由) ザリガニ釣り(三樹・自由・別所・よかわ・志染) 引き渡し訓練(自由) オープン保育(自由・よかわ) 3園交流(広野・自由・緑東) てくてく広場開始(別所)
7	1学期生活発表会(三樹・自由・広野) 個人懇談会(三樹・自由・広野) 夏祭りごっこ(三樹・緑東・自由) 歯科健診(自由) お料理保育(自由・三樹) 家庭教育学級(自由) セタ会(こ・保) オープン参観(別所) 夏のお楽しみ会(広野) セタ夏祭り(志染) 1学期終業式(幼・こ)
8	サマー保育2・3号児(別所・よかわ) 愛園作業(三樹・自由)
9	2学期始業式(幼・こ) お月見会(緑東・よかわ) お楽しみ会(緑東) 幼小合同運動会 参加(三樹) 敬老会参加(自由) 敬老葉書投函(広野) 3園交流(緑東・自由・広野)
10	運動会(三樹・緑東・別所・よかわ・志染) ふれあい運動会(三樹・自由・広野) お茶会(よかわ) 思春期交流(よかわ) 芋ほり(よかわ・志染) 秋の遠足(志染) ハロウィンパーティー(広野・よかわ) 給食試食会(広野) お祭りごっこ(三樹) 交通教室(志染) 花植え(よかわ) 緑が丘町公民館文化祭(緑東) ふれあい運動会(広野)
11	幼小合同音楽会参加(三樹) おたのしみ会(緑東) 音楽会(自由) トライやるウィーク(幼・保・こ) 消火訓練(志染) 秋の遠足(三樹・自由・広野) オープンスクール(緑東) 体験教室(別所) 内科健診(志染) 園外保育(緑東・自由・別所) 吉川町文化祭(よかわ) お茶会(よかわ)
12	2学期生活発表会・クリスマス会(幼・こ) マラソン大会(三樹・広野) 全国幼稚園ウィーク (幼・こ) 個人懇談会(三樹・広野・よかわ) 2学期終業式(幼・こ) 大掃除(広野・よかわ) クリスマスコンサート(緑東) 隣保館文化祭(別所・志染)
1	3学期始業式(幼・こ) 餅つきごっこ(志染) カルタ大会(三樹・自由) 保育参観・家庭教育学級(三樹・自由・広野・よかわ) グリコピア神戸見学(志染) 入園説明会(三樹・広野) はばたん環境学習(別所)
2	節分豆まき(幼・保・こ) 第3学期生活発表会(幼・保・こ) 家庭教育学級(三樹・自由) 入学説明会・体験入学(幼・保・こ) 入園説明会(幼) こままわし大会(三樹・自由・広野) 終了記念写真撮影(志染) 自由公民館文化祭・展示(自由) おたのしみ会(緑東)
3	ひなまつり会(三樹・緑東・自由・広野・別所・よかわ) お別れ会(幼・保・こ) 入園・所説明会(保・こ) 修了証書授与式(幼・こ) 卒園式(志染) 希望保育(別所・よかわ)

《その他定期的に開催される行事》

- ・誕生会、身体測定(幼・保・こ)
- ・避難訓練(火災・地震・不審者等)(幼・保・こ)
- ・園庭開放(幼・保・こ)

- ・サッカー教室（志染）
- ・お茶会（志染・よかわ）
- ・学校関係者評価（幼・こ）

6 園外研修・園内研修

公立園・所の幼稚園教諭、保育教諭及び保育士においては、園の実情に合わせて園内外の研修会を計画し、実施している。

(1) 園外研修

研修会名	場所	開催日	参加園・所	人数
全国幼児教育研究大会兵庫大会	各園 (リモート)	8月18日	三樹幼稚園 自由が丘幼稚園 別所認定こども園 よかわ認定こども園	4人
食育・アレルギー対応研修会	各園 (リモート)	11月26日	よかわ認定こども園	1人
保護者支援・子育て支援研修会	各園 (リモート)	12月20日	よかわ認定こども園	3人
中堅保育士研修会	各園 (リモート)	1月25日	よかわ認定こども園	1人

(2) 園内研修

テーマ・内容	講師	開催日	開催園・所	人数
子どもの内面理解・保育の基本姿勢について	元別所中学校校長 春川 政信 氏	4月19日	別所認定こども園	29人
困り感をもつ子どもの支援	関西国際大学教授 百瀬 和夫 氏	10月19日	自由が丘幼稚園	6人
表現遊びのあり方について	元高石市立幼稚園長 深見 美砂緒 氏	11月5日	よかわ認定こども園	21人
子どもが主体的に遊びのびのびと表現するために	元神戸市立幼稚園長 古谷 美幸 氏	11月10日	志染保育所	22人

7 特別保育事業

(1) 延長保育事業

保育認定を受けた子どもについて、公立保育所・認定こども園において、既定の利用時間以外に保育を実施した。

＊ 時 間 標準認定児童：18時～19時、短時間認定児童：16時～19時

＊ 保育料 1時間 200円（標準認定児童は、月額上限2,500円）

	延べ利用人数	保育料総額
志染保育所	125人	91,700円
別所認定こども園	153人	281,200円
よかわ認定こども園	126人	173,300円
合 計	404人	546,200円

(2) 一時預かり事業

多様な保育需要に対応するため、公立認定こども園において、在園1号認定児の預かり保育ならびに在園児以外の児童の緊急一時預かり保育を実施した。

* 認定こども園 一時預かり保育料

利用区分		保育料
在園児	平日（14時以降）※	1時間 200円
	長期休業期間中・土曜日利用	1日（8時間）2,600円
		半日（4時間）1,300円
上記以外	3～5歳児	1日（8時間）2,600円
		半日（4時間）1,300円
	1・2歳児	1日（8時間）3,600円
		半日（4時間）1,800円

※3歳児：13時以降

認定こども園	延べ利用人数		保育料総額
	在園児	在園児以外	
別所認定こども園	18人	3人	46,100円
よかわ認定こども園	4人	0人	1,600円
合 計	22人	3人	47,700円

また、公立幼稚園において、教育標準時間終了後、家族等の疾病、災害、介護などにより、緊急一時的に保育を要する在園児家庭に対して預かり保育の実施を開始した。（令和4年1月～）

* 幼稚園 一時預かり保育料

利用区分		保育料
在園児	平日（教育時間終了後～15時）	1時間 200円
	長期休業期間中・土曜日利用	なし

幼稚園	延べ利用人数	保育料総額
三樹幼稚園	5人	1,000円
緑が丘東幼稚園	4人	1,800円
自由が丘幼稚園	3人	800円
広野幼稚園	4人	1,400円
合 計	16人	5,000円

(3) 特別支援教育・保育事業

特別に支援を要する児童をクラスと一緒に保育する統合保育を行った。受け入れに当たっては加配保育士の配置、専門機関との連携、職員に対する研修などを実施した。